

平成27年度

主要施策の成果及び予算執行の実績報告書

つくば市



## 目 次

一般会計	1
歳入予算執行状況	9
事業の目的, 概要, 成果及び効果	
1 議会費	21
2 総務費	22
3 民生費	98
4 衛生費	178
5 労働費	222
6 農林水産業費	225
7 商工費	251
8 土木費	271
9 消防費	301
10 教育費	315
11 災害復旧費	384
12 公債費	384
13 諸支出金	385
14 予備費	393
国民健康保険特別会計	394
下水道事業特別会計	418
後期高齢者医療特別会計	432
作岡財産区特別会計	438
つくば市等公平委員会特別会計	442
介護保険事業特別会計	445
附 表	
基金の状況について	476
職員給与関係経費明細	477



# 一 般 会 計



## 主要な施策の成果及び予算執行の実績について

地方自治法第233条第5項の規定に基づき、平成27年度つくば市一般会計における主要な施策の成果及び予算執行の実績について報告いたします。

平成28年8月31日

つくば市長 市 原 健 一

## 平成27年度つくば市一般会計予算執行の概要について

平成27年度は、つくば市未来構想に掲げる「住んでみたい 住み続けたいまち つくば」の実現に向けて、「人を育み、みんなで支えあうまち」、「快適で安全・安心を実感できるまち」、「環境にやさしく、次世代へつなぐまち」、「つくばの資源をいかし、世界へ貢献するまち」の4つのまちづくりの理念に基づいた事業を重点的、優先的に取り組んでまいりました。

予算については、歳入面では、つくばエクスプレス沿線開発の進展による人口増加に伴い、個人市民税や固定資産税については増加傾向にあるものの、制度改正による法人市民税の減額が見込まれるほか、地方交付税については合併算定替え終了を間近に控え、見通しは予断を許さない状況です。一方、歳出面では、社会保障関係費等の経常的な経費の増加や、学校新設に伴う事業費の増加など、厳しい状況が続くことが予想されます。

そのような状況を踏まえ、「行政改革の推進」、「選択と集中」の観点に立ち、事業の必要性や費用対効果について精査し、限られた財源の重点配分と効率的かつ効果的な行財政運営を推進してまいりました。

決算については、歳入が76,646,581千円（前年比2,013,461千円、2.6%減）、歳出が73,122,508千円（前年比1,847,346千円、2.5%減）となり、歳入は、市税や交付金などが増加しましたが、市債や繰越金などの減少により前年度を下回り、歳出においては、民生費や土木費などが増加しましたが、消防費や教育費などの減少により、前年度を下回る決算規模となりました。

歳入面は、市税では、個人市民税や固定資産税の増加により、前年度比603,936千円の増、総額では42,111,750千円となりました。また、地方消費税交付金は、消費税率引き上げに伴う社会保障財源化分の増加により、前年度比1,401,373千円増の4,022,762千円となりました。一方で、市債は、学校用地取得事業債や新消防庁舎建設事業債などの減少により、前年度比3,999,510千円減の3,167,092千円の発行となりました。

歳出面では、民生費は、民間保育所運営委託料などの増加により、前年度比4.8%、1,298,110千円の増の28,341,116千円となりました。また、土木費は、道路土地購入費や道路新設改良工事などの増加により、前年度比9.1%、750,465千円増の8,996,256円となりました。一方で、教育費は、学校用地取得費などの減少により、前年度比24.2%、3,189,630千円減の9,979,451千円となりました。

この結果、収支状況は、実質収支が増加し、単年度収支及び実質単年度収支は、ともに黒字となりました。また、経常収支比率は89.0%、公債費負担比率は11.0%となっています。

以上、平成27年度つくば市一般会計決算の概要であります。主要な施策の成果及び予算執行の実績の主なものは、次のとおりです。



平成27年度 一般会計決算収支の状況

(単位:千円)

区 分	平成27年度 A	平成26年度 B	差引増減額 A-B	増 減 率
歳 入 総 額 C	76,646,581	78,660,042	△ 2,013,461	△ 2.6
歳 出 総 額 D	73,122,508	74,969,854	△ 1,847,346	△ 2.5
歳入歳出差引額 (C-D) E	3,524,073	3,690,188	△ 166,115	△ 4.5
翌年度に繰り越すべき財源 F	487,705	1,718,741	△ 1,231,036	△ 71.6
実 質 収 支 (E-F) G	3,036,368	1,971,447	1,064,921	54.0
単 年 度 収 支 H	1,064,921	△ 365,556	1,430,477	—
積 立 金 I	2,098	3,274	△ 1,176	△ 35.9
繰 上 償 還 額 J	0	0	0	0.0
積立金取崩し額 K	0	411,677	△ 411,677	△ 100.0
実質単年度収支 (H+I+J-K) L	1,067,019	△ 773,959	1,840,978	—

款 別 歳 入 決 算 額 比 較 表

(単位:千円)

科 目	年度	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 に 対 する 増 減 額	収 入 割 合		
						予 算 対	調 定 対	歳 入 計
市 税	27	41,381,212	44,597,770	42,111,750	730,538	101.8%	94.4%	54.9%
	26	41,083,374	44,514,366	41,507,814	424,440	101.0%	93.2%	52.7%
地 方 譲 与 税	27	905,800	917,009	917,009	11,209	101.2%	100.0%	1.2%
	26	901,100	873,972	873,972	△ 27,128	97.0%	100.0%	1.1%
利 子 割 交 付 金	27	58,300	54,983	54,983	△ 3,317	94.3%	100.0%	0.1%
	26	73,700	61,970	61,970	△ 11,730	84.1%	100.0%	0.1%
配 当 割 交 付 金	27	273,900	208,101	208,101	△ 65,799	76.0%	100.0%	0.3%
	26	142,600	248,452	248,452	105,852	174.2%	100.0%	0.3%
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	27	131,400	203,302	203,302	71,902	154.7%	100.0%	0.3%
	26	9,900	147,634	147,634	137,734	1491.3%	100.0%	0.2%
地 方 消 費 税 交 付 金	27	3,529,900	4,022,762	4,022,762	492,862	114.0%	100.0%	5.2%
	26	2,780,600	2,621,389	2,621,389	△ 159,211	94.3%	100.0%	3.3%
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	27	84,593	86,342	86,342	1,749	102.1%	100.0%	0.1%
	26	81,197	85,810	85,810	4,613	105.7%	100.0%	0.1%
自 動 車 取 得 税 交 付 金	27	76,700	167,156	167,156	90,456	217.9%	100.0%	0.2%
	26	106,400	99,162	99,162	△ 7,238	93.2%	100.0%	0.1%
地 方 特 例 交 付 金	27	134,401	134,401	134,401	0	100.0%	100.0%	0.2%
	26	130,264	130,264	130,264	0	100.0%	100.0%	0.2%
地 方 交 付 税	27	1,469,826	1,482,885	1,482,885	13,059	100.9%	100.0%	1.9%
	26	1,694,151	1,931,826	1,931,826	237,675	114.0%	100.0%	2.5%
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	27	31,942	34,972	34,972	3,030	109.5%	100.0%	0.1%
	26	39,312	32,866	32,866	△ 6,446	83.6%	100.0%	0.1%
分 担 金 及 び 負 担 金	27	1,491,650	1,592,743	1,463,805	△ 27,845	98.1%	91.9%	1.9%
	26	1,422,903	1,545,682	1,413,370	△ 9,533	99.3%	91.4%	1.8%
使 用 料 及 び 手 数 料	27	1,356,833	1,626,660	1,385,379	28,546	102.1%	85.2%	1.8%
	26	1,351,507	1,612,589	1,361,844	10,337	100.8%	84.5%	1.7%
国 庫 支 出 金	27	9,675,380	9,603,861	9,412,507	△ 262,873	97.3%	98.0%	12.3%
	26	9,467,629	9,452,012	9,244,635	△ 222,994	97.6%	97.8%	11.8%
県 支 出 金	27	4,762,696	4,542,585	4,535,334	△ 227,362	95.2%	99.8%	5.9%
	26	4,910,614	4,593,146	4,429,925	△ 480,689	90.2%	96.4%	5.6%
財 産 収 入	27	174,490	179,922	179,922	5,432	103.1%	100.0%	0.2%
	26	103,245	122,704	122,702	19,457	118.8%	100.0%	0.2%
寄 附 金	27	5,832	7,497	7,497	1,665	128.5%	100.0%	0.1%
	26	12,442	15,093	15,093	2,651	121.3%	100.0%	0.1%
繰 入 金	27	1,274,744	1,244,001	1,244,001	△ 30,743	97.6%	100.0%	1.6%
	26	1,004,126	937,467	937,467	△ 66,659	93.4%	100.0%	1.2%
繰 越 金	27	3,690,188	3,690,188	3,690,188	0	100.0%	100.0%	4.8%
	26	4,207,018	4,207,019	4,207,019	1	100.0%	100.0%	5.3%
諸 収 入	27	2,066,299	2,231,715	2,137,193	70,894	103.4%	95.8%	2.8%
	26	1,904,670	2,115,313	2,020,226	115,556	106.1%	95.5%	2.5%
市 債	27	4,084,392	3,167,092	3,167,092	△ 917,300	77.5%	100.0%	4.1%
	26	7,842,204	7,189,102	7,166,602	△ 675,602	91.4%	99.7%	9.1%
歳 入 合 計	27	76,660,478	79,795,947	76,646,581	△ 13,897	100.0%	96.1%	100.0%
	26	79,268,956	82,537,838	78,660,042	△ 608,914	99.2%	95.3%	100.0%

## 市 税 収 入 実 績 比 較 表

(単位:千円)

科 目	年度	区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	徴 収 率
市 民 税	27	現年課税分	19,100,755	19,491,347	19,301,532	302	191,712	99.0%
		滞納繰越分	200,319	1,160,950	271,667	112,272	777,063	23.4%
		計	19,301,074	20,652,297	19,573,199	112,574	968,775	94.8%
	26	現年課税分	19,151,882	19,344,762	19,078,279	958	266,408	98.6%
		滞納繰越分	226,409	1,330,739	294,118	139,587	897,281	22.1%
		計	19,378,291	20,675,501	19,372,397	140,545	1,163,689	93.7%
固 定 資 産 税	27	現年課税分	18,340,694	18,923,201	18,644,790	164	279,442	98.5%
		滞納繰越分	287,644	1,314,475	334,062	143,853	836,606	25.4%
		計	18,628,338	20,237,676	18,978,852	144,017	1,116,048	93.8%
	26	現年課税分	18,006,395	18,572,153	18,247,022	2,505	324,765	98.2%
		滞納繰越分	268,184	1,610,165	396,583	222,701	990,946	24.6%
		計	18,274,579	20,182,318	18,643,605	225,206	1,315,711	92.4%
軽自動車税	27	現年課税分	341,602	339,056	327,464	95	11,545	96.6%
		滞納繰越分	6,660	45,758	7,444	6,025	32,290	16.3%
		計	348,262	384,814	334,908	6,120	43,835	87.0%
	26	現年課税分	301,168	324,507	312,317	104	12,150	96.2%
		滞納繰越分	8,826	49,687	8,817	7,191	33,698	17.7%
		計	309,994	374,194	321,134	7,295	45,848	85.8%
市たばこ税	27	現年課税分	1,475,349	1,568,932	1,568,932	0	0	100.0%
		滞納繰越分	0	0	0	0	0	—
		計	1,475,349	1,568,932	1,568,932	0	0	100.0%
	26	現年課税分	1,543,961	1,560,879	1,560,879	0	0	100.0%
		滞納繰越分	0	0	0	0	0	—
		計	1,543,961	1,560,879	1,560,879	0	0	100.0%
特 別 土 地 保 有 税	27	現年課税分	0	0	0	0	0	—
		滞納繰越分	0	0	0	0	0	0.0%
		計	0	0	0	0	0	0.0%
	26	現年課税分	0	0	0	0	0	—
		滞納繰越分	0	0	0	0	0	0.0%
		計	0	0	0	0	0	0.0%
入 湯 税	27	現年課税分	10,590	10,937	10,646	0	291	97.3%
		滞納繰越分	1	1,413	53	0	1,360	3.8%
		計	10,591	12,350	10,699	0	1,651	86.6%
	26	現年課税分	10,860	10,795	10,526	0	269	97.5%
		滞納繰越分	1	1,173	29	0	1,144	2.5%
		計	10,861	11,968	10,555	0	1,413	88.2%
都 市 計 画 税	27	現年課税分	1,592,561	1,641,737	1,617,364	14	24,464	98.5%
		滞納繰越分	25,037	99,964	27,796	7,635	64,537	27.8%
		計	1,617,598	1,741,701	1,645,160	7,649	89,001	94.5%
	26	現年課税分	1,546,157	1,595,015	1,566,816	217	28,167	98.2%
		滞納繰越分	19,531	114,491	32,428	10,178	71,889	28.3%
		計	1,565,688	1,709,506	1,599,244	10,395	100,056	93.6%
合 計	27	現年課税分	40,861,551	41,975,210	41,470,728	575	507,454	98.8%
		滞納繰越分	519,661	2,622,560	641,022	269,785	1,711,856	24.4%
		計	41,381,212	44,597,770	42,111,750	270,360	2,219,310	94.4%
	26	現年課税分	40,560,423	41,408,111	40,775,839	3,784	631,759	98.5%
		滞納繰越分	522,951	3,106,255	731,975	379,657	1,994,958	23.6%
		計	41,083,374	44,514,366	41,507,814	383,441	2,626,717	93.2%

※ 収入済額には、還付未済額 3,649,839円を含む。

内訳 現年課税分：市民税 2,198,634円、固定資産税 1,195,444円、軽自動車税 48,300円、都市計画税 104,656円  
滞納繰越分：市民税 52,005円、固定資産税 45,785円、軽自動車税 1,000円、都市計画税 4,015円

都市計画税の充当可能事業の実施状況

(単位:千円)

区 分	平成27年度 決算額	財 源 内 訳				充 当 額	
		特 定 財 源			一 般 財 源		
		国庫・県支出金	地 方 債	そ の 他			
下水道	建設事業費	2,374,834	657,200	657,200	339,047	721,387	721,387
	地方債償還金	3,681,323	0	0	2,399,827	1,281,496	923,773
	計	6,056,157	657,200	657,200	2,738,874	2,002,883	1,645,160
公園	建設事業費	0	0	0	0	0	0
	地方債償還金	118,474	0	0	0	118,474	0
	計	118,474	0	0	0	118,474	0
市街地 開発	建設事業費	20,800	0	20,300	0	500	0
	地方債償還金	413,037	0	0	0	413,037	0
	計	433,837	0	20,300	0	413,537	0
その他	建設事業費	0	0	0	0	0	0
	地方債償還金	17,234	0	0	0	17,234	0
	計	17,234	0	0	0	17,234	0
合 計	建設事業費	2,395,634	657,200	677,500	339,047	721,887	721,387
	地方債償還金	4,230,068	0	0	2,399,827	1,830,241	923,773
	計	6,625,702	657,200	677,500	2,738,874	2,552,128	1,645,160

※都市計画税の充当可能事業

都市計画法に基づいて行う都市計画事業(例:下水道、公園など)

土地区画整理法に基づいて行う土地区画整理事業

款 別 歳 出 内 訳

(単位:千円)

区 分	平成27年度 決算額	構 成 比 (%)	平成26年度 決算額	構 成 比 (%)	平成27年度と 平成26年度の 増 減 額	増 減 比 (%)
議 会 費	410,203	0.6	401,434	0.6	8,769	2.2
総 務 費	6,761,535	9.2	6,717,830	10.0	43,705	0.7
民 生 費	28,341,116	38.8	27,043,006	37.7	1,298,110	4.8
衛 生 費	5,078,602	6.9	4,797,680	7.2	280,922	5.9
労 働 費	52,307	0.1	55,060	0.1	△ 2,753	△ 5.0
農林水産業費	1,744,023	2.4	1,674,172	2.3	69,851	4.2
商 工 費	1,008,864	1.4	841,584	1.4	167,280	19.9
土 木 費	8,996,256	12.3	8,245,791	12.2	750,465	9.1
消 防 費	3,584,513	4.9	5,038,864	6.9	△ 1,454,351	△ 28.9
教 育 費	9,979,451	13.6	13,169,081	12.2	△ 3,189,630	△ 24.2
災 害 復 旧 費	0	0.0	890	0.1	△ 890	△ 100.0
公 債 費	5,856,611	8.0	6,086,463	9.0	△ 229,852	△ 3.8
諸 支 出 金	1,309,027	1.8	897,999	0.1	411,028	45.8
予 備 費	0	0.0	0	0.2	0	0.0
合 計	73,122,508	100.0	74,969,854	100.0	△ 1,847,346	△ 2.5

平成27年度 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(歳入) 市町村交付金(社会保障財源化分) 1,542,785千円  
 (歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 25,546,292千円

単位:千円

	事業名	事業費	特定財源			一般財源	引上げ分の地方消費税充当額
			国県支出金	市債	その他		
社会福祉	障害者福祉事業	2,700,470	1,871,421	0	38,132	790,917	97,551
	高齢者福祉事業	338,583	65,753	0	3,716	269,114	33,192
	児童福祉事業	12,367,987	6,189,631	0	1,490,555	4,687,801	578,189
	生活保護扶助事業	1,997,670	1,506,781	0	17,449	473,440	58,394
	小計	17,404,710	9,633,586	0	1,549,852	6,221,272	767,326
社会保険	介護保険事業	1,736,492	18,137	0	0	1,718,355	211,940
	国民健康保健事業	2,085,316	823,429	0	0	1,261,887	155,640
	小計	3,821,808	841,566	0	0	2,980,242	367,580
保健衛生	高齢者医療事業	1,683,714	198,647	0	102,991	1,382,076	170,464
	医療福祉事業	1,526,806	522,181	0	138,456	866,169	106,833
	予防接種事業	586,757	0	0	0	586,757	72,370
	成人健診事業	240,444	16,833	0	21,540	202,071	24,923
	母子健診事業	282,053	9,821	0	2,335	269,897	33,289
	小計	4,319,774	747,482	0	265,322	3,306,970	407,879
合計	25,546,292	11,222,634	0	1,815,174	12,508,484	1,542,785	

※平成26年4月1日からの消費税率引上げに伴い、引上げ分の地方消費税収(市町村交付金含む)については、消費税法第1条第2項に規定する経費その他社会保障施策に要する経費に充てるものとする。(地方税法第72条の116第2項)

職 員 数 及 び 人 件 費 の 調

区 分	職 員 数 (人)					職員に要した 人件費(千円)
	一 般 職	単 労 職	教 育 職	医 療 職	計	
議 会 関 係	10				10	88,855
総 務 関 係	265 (7)	7			272 (7)	3,555,731
税 務 関 係	73				73	538,589
民 生 関 係	430 (32)	15		39	484 (32)	3,680,105
衛 生 関 係	66 (2)	8		37	111 (2)	843,469
労 働 関 係	1				1	12,838
農 林 関 係	43 (3)				43 (3)	335,393
商 工 関 係	26 (1)				26 (1)	216,884
土 木 関 係	108				108	884,546
消 防 関 係	315 (4)				315 (4)	2,823,995
教 育 関 係	73 (4)	33	82	2	190 (4)	1,800,243
合 計	1,410 (53)	63	82	78	1,633 (53)	14,780,648

※職員数は、平成27年4月1日現在

※職員数欄の( )内は、再任用短時間勤務職員数を外書き

地 方 債 借 入 先 別 現 在 高 と 償 還 状 況

(単位:千円)

借 入 先	26年度末現在高	27年度発行額	27年度償還額		27年度末現在高
			元 金	利 子	
財 政 融 資 資 金	27,345,756	1,151,292	2,591,650	293,088	25,905,398
旧 郵 政 公 社 資 金	5,082,796	0	556,947	56,849	4,525,849
地方公共団体金融機構	8,168,293	1,053,100	774,175	89,834	8,447,218
ゆうちょ銀行・かんぽ生命保険	1,500,690	0	103,460	30,451	1,397,230
市 中 銀 行	1,843,049	893,500	354,680	19,626	2,381,869
そ の 他 の 金 融 機 関	2,481,788	0	496,370	37,602	1,985,418
共 済 等	601,706	58,800	92,206	3,289	568,300
そ の 他	7,400,027	10,400	355,398	986	7,055,029
合 計	54,424,105	3,167,092	5,324,886	531,725	52,266,311

※財政融資資金には、旧資金運用部資金を含む。

平成 27 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
				一般	72,366,050	2,268,724	2,025,704	76,660,478	79,795,947	76,646,581	100.0
01				市税	40,426,100		955,112	41,381,212	44,597,770	42,111,750	101.8
	01			市民税	18,997,631		303,443	19,301,074	20,652,297	19,573,199	101.4
		01		個人	15,113,830		303,443	15,417,273	16,688,191	15,664,200	101.6
			01	現年課税分	本年度 14,922,690 前年度 14,769,350 比較 153,340		303,443	15,226,133 14,769,350 456,783	15,585,860 15,191,317 394,543	15,410,000 14,944,914 465,086	101.2 101.2
			02	滞納繰越分	本年度 191,140 前年度 216,782 比較 △25,642			191,140 216,782 △25,642	1,102,331 1,263,909 △161,578	254,200 276,036 △21,836	133.0 127.3
			02	法人	3,883,801			3,883,801	3,964,106	3,908,999	100.6
			01	現年課税分	本年度 3,874,622 前年度 4,382,532 比較 △507,910			3,874,622 4,382,532 △507,910	3,905,487 4,153,445 △247,958	3,891,532 4,133,365 △241,833	100.4 94.3
			02	滞納繰越分	本年度 9,179 前年度 9,627 比較 △448			9,179 9,627 △448	58,619 66,830 △8,211	17,467 18,082 △615	190.3 187.8
			02	固定資産税	18,014,988		613,350	18,628,338	20,237,676	18,978,853	101.9
			01	固定資産税	17,844,610		613,350	18,457,960	20,067,295	18,808,471	101.9
			01	現年課税分	本年度 17,556,966 前年度 17,182,035 比較 374,931		613,350	18,170,316 17,824,749 345,567	18,752,819 18,390,504 362,315	18,474,409 18,065,373 409,036	101.7 101.3
			02	滞納繰越分	本年度 287,644 前年度 268,184 比較 19,460			287,644 268,184 19,460	1,314,476 1,610,165 △295,689	334,062 396,583 △62,521	116.1 147.9
			02	国有資産等所在市町村交付金	170,378			170,378	170,382	170,382	100.0
			01	現年課税分	本年度 170,378 前年度 181,646 比較 △11,268			170,378 181,646 △11,268	170,382 181,649 △11,267	170,382 181,649 △11,267	100.0 100.0
			03	軽自動車税	348,262			348,262	384,814	334,907	96.2
			01	軽自動車税	348,262			348,262	384,814	334,907	96.2
			01	現年課税分	本年度 341,602 前年度 301,168 比較 40,434			341,602 301,168 40,434	339,056 324,507 14,549	327,464 312,317 15,147	95.9 103.7
			02	滞納繰越分	本年度 6,660 前年度 8,826 比較 △2,166			6,660 8,826 △2,166	45,758 49,687 △3,929	7,443 8,817 △1,374	111.8 99.9
			04	市たばこ税	1,475,349			1,475,349	1,568,932	1,568,932	106.3
			01	市たばこ税	1,475,349			1,475,349	1,568,932	1,568,932	106.3
			01	現年課税分	本年度 1,475,349 前年度 1,543,961 比較 △68,612			1,475,349 1,543,961 △68,612	1,568,932 1,560,879 8,053	1,568,932 1,560,879 8,053	106.3 101.1
			05	入湯税	10,591			10,591	12,349	10,699	101.0
			01	入湯税	10,591			10,591	12,349	10,699	101.0
			01	現年課税分	本年度 10,590 前年度 10,860 比較 △270			10,590 10,860 △270	10,937 10,795 142	10,646 10,526 120	100.5 96.9
			02	滞納繰越分	本年度 1 前年度 1 比較 0			1 1 0	1,412 1,173 239	53 29 24	5300.0 2900.0
			06	都市計画税	1,579,279		38,319	1,617,598	1,741,701	1,645,160	101.7
			01	都市計画税	1,579,279		38,319	1,617,598	1,741,701	1,645,160	101.7
			01	現年課税分	本年度 1,554,242 前年度 1,471,702 比較 82,540		38,319	1,592,561 1,546,157 46,404	1,641,737 1,595,015 46,722	1,617,364 1,566,816 50,548	101.6 101.3
			02	滞納繰越分	本年度 25,037 前年度 19,531 比較 5,506			25,037 19,531 5,506	99,964 114,491 △14,527	27,796 32,428 △4,632	111.0 166.0
			02	地方譲与税	905,800			905,800	917,009	917,009	101.2
			01	地方揮発油譲与税	271,500			271,500	278,547	278,547	102.6
			01	地方揮発油譲与税	271,500			271,500	278,547	278,547	102.6
			01	地方揮発油譲与税	本年度 271,500 前年度 270,700 比較 800			271,500 270,700 800	278,547 261,698 16,849	278,547 261,698 16,849	102.6 96.7

## 平成 27 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
02	02			自動車重量譲与税	634,300			634,300	638,462	638,462	100.7
		01		自動車重量譲与税	634,300			634,300	638,462	638,462	100.7
			01	自動車重量譲与税	634,300			634,300	638,462	638,462	100.7
				本年度	634,300			634,300	638,462	638,462	100.7
				前年度	630,400			630,400	612,274	612,274	97.1
				比較	3,900			3,900	26,188	26,188	
03				利子割交付金	58,300			58,300	54,983	54,983	94.3
	01			利子割交付金	58,300			58,300	54,983	54,983	94.3
		01		利子割交付金	58,300			58,300	54,983	54,983	94.3
			01	利子割交付金	58,300			58,300	54,983	54,983	94.3
				本年度	58,300			58,300	54,983	54,983	94.3
				前年度	73,700			73,700	61,970	61,970	84.1
				比較	△15,400			△15,400	△6,987	△6,987	
04				配当割交付金	273,900			273,900	208,101	208,101	76.0
	01			配当割交付金	273,900			273,900	208,101	208,101	76.0
		01		配当割交付金	273,900			273,900	208,101	208,101	76.0
			01	配当割交付金	273,900			273,900	208,101	208,101	76.0
				本年度	273,900			273,900	208,101	208,101	76.0
				前年度	142,600			142,600	248,452	248,452	174.2
				比較	131,300			131,300	△40,351	△40,351	
05				株式等譲渡所得割	131,400			131,400	203,302	203,302	154.7
	01			株式等譲渡所得割	131,400			131,400	203,302	203,302	154.7
		01		株式等譲渡所得割	131,400			131,400	203,302	203,302	154.7
			01	株式等譲渡所得割 交付金	131,400			131,400	203,302	203,302	154.7
				本年度	131,400			131,400	203,302	203,302	154.7
				前年度	9,900			9,900	147,634	147,634	1491.3
				比較	121,500			121,500	55,668	55,668	
06				地方消費税交付金	3,529,900			3,529,900	4,022,762	4,022,762	114.0
	01			地方消費税交付金	3,529,900			3,529,900	4,022,762	4,022,762	114.0
		01		地方消費税交付金	3,529,900			3,529,900	4,022,762	4,022,762	114.0
			01	地方消費税交付金	3,529,900			3,529,900	4,022,762	4,022,762	114.0
				本年度	3,529,900			3,529,900	4,022,762	4,022,762	114.0
				前年度	2,780,600			2,780,600	2,621,389	2,621,389	94.3
				比較	749,300			749,300	1,401,373	1,401,373	
07				ゴルフ場利用税交付金	84,593			84,593	86,342	86,342	102.1
	01			ゴルフ場利用税交付金	84,593			84,593	86,342	86,342	102.1
		01		ゴルフ場利用税交付金	84,593			84,593	86,342	86,342	102.1
			01	ゴルフ場利用税交 付金	84,593			84,593	86,342	86,342	102.1
				本年度	84,593			84,593	86,342	86,342	102.1
				前年度	81,197			81,197	85,810	85,810	105.7
				比較	3,396			3,396	532	532	
08				自動車取得税交付金	76,700			76,700	167,156	167,156	217.9
	01			自動車取得税交付金	76,700			76,700	167,156	167,156	217.9
		01		自動車取得税交付金	76,700			76,700	167,156	167,156	217.9
			01	自動車取得税交 付金	76,700			76,700	167,156	167,156	217.9
				本年度	76,700			76,700	167,156	167,156	217.9
				前年度	106,400			106,400	99,162	99,162	93.2
				比較	△29,700			△29,700	67,994	67,994	
09				地方特例交付金	130,200		4,201	134,401	134,401	134,401	100.0
	01			地方特例交付金	130,200		4,201	134,401	134,401	134,401	100.0
		01		地方特例交付金	130,200		4,201	134,401	134,401	134,401	100.0
			01	地方特例交付金	130,200		4,201	134,401	134,401	134,401	100.0
				本年度	130,200		4,201	134,401	134,401	134,401	100.0
				前年度	122,800		7,464	130,264	130,264	130,264	100.0
				比較	7,400		△3,263	4,137	4,137	4,137	
10				地方交付税	1,079,000		390,826	1,469,826	1,482,885	1,482,885	100.9
	01			地方交付税	1,079,000		390,826	1,469,826	1,482,885	1,482,885	100.9
		01		地方交付税	1,079,000		390,826	1,469,826	1,482,885	1,482,885	100.9
			01	地方交付税	1,079,000		390,826	1,469,826	1,482,885	1,482,885	100.9
				本年度	1,079,000		390,826	1,469,826	1,482,885	1,482,885	100.9
				前年度	1,550,000		144,151	1,694,151	1,931,826	1,931,826	114.0
				比較	△471,000		246,675	△224,325	△448,941	△448,941	
11				交通安全対策特別交付金	31,942			31,942	34,972	34,972	109.5
	01			交通安全対策特別交付金	31,942			31,942	34,972	34,972	109.5
		01		交通安全対策特別交付金	31,942			31,942	34,972	34,972	109.5
			01	交通安全対策特別 交付金	31,942			31,942	34,972	34,972	109.5
				本年度	31,942			31,942	34,972	34,972	109.5
				前年度	39,312			39,312	32,866	32,866	83.6
				比較	△7,370			△7,370	2,106	2,106	
12				分担金及び負担金	1,274,083		217,567	1,491,650	1,592,743	1,463,805	98.1
	01			分担金	1			1			
		01		農林水産業費分担	1			1			
			01	農業費分担金	1			1			
				本年度	1			1			
				前年度	1			1			
				比較							



## 平成 27 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
12	02		負担金	1,274,082		217,567	1,491,649	1,592,743	1,463,805	98.1
		01	総務費負担金	192		15,000	15,192	15,191	191	1.3
		01	選挙費負担金	192			192	191	191	99.5
			前年度	231			231	201	201	87.0
			比較	△39			△39	△10	△10	
		02	地域公共交通広域 連携費負担金			15,000	15,000	15,000		
			前年度							
			比較			15,000	15,000	15,000		
		02	民生費負担金	1,254,715		202,567	1,457,282	1,558,997	1,445,062	99.2
		01	社会福祉費負担金	29,820			29,820	34,981	34,981	117.3
			前年度	30,937			30,937	31,678	31,678	102.4
			比較	△1,117			△1,117	3,303	3,303	
		02	児童福祉費負担金	1,224,895		202,567	1,427,462	1,524,016	1,410,081	98.8
			前年度	1,347,839		23,640	1,371,479	1,494,914	1,362,609	99.4
			比較	△122,944		178,927	55,983	29,102	47,472	
		03	衛生費負担金	2,649			2,649	2,024	2,021	76.3
		01	衛生費負担金	2,649			2,649	2,024	2,021	76.3
			前年度	3,730			3,730	2,358	2,352	63.1
			比較	△1,081			△1,081	△334	△331	
		04	土木費負担金	16,526			16,526	16,531	16,531	100.0
		01	共同溝維持管理費 負担金	16,526			16,526	16,531	16,531	100.0
			前年度	16,525			16,525	16,531	16,531	100.0
			比較	1			1			
13			使用料及び手数料	1,343,803		13,030	1,356,833	1,626,660	1,385,379	102.1
	01		使用料	742,430			742,430	991,498	753,633	101.5
		01	総務使用料	44,673			44,673	49,418	49,418	110.6
		01	公舎使用料	370			370	185	185	50.0
			前年度	370			370	185	185	50.0
			比較							
		02	サイエンス・イン フォメーションセ ンター使用料	3,500			3,500	4,223	4,223	120.7
			前年度	3,500			3,500	4,381	4,381	125.2
			比較					△158	△158	
		03	行政財産使用料	40,803			40,803	45,010	45,010	110.3
			前年度	38,638			38,638	40,854	40,854	105.7
			比較	2,165			2,165	4,156	4,156	
		02	民生使用料	40,884			40,884	39,585	39,585	96.8
		01	福祉センター使用 料	1,082			1,082	1,111	1,111	102.7
			前年度	1,032			1,032	1,303	1,303	126.3
			比較	50			50	△192	△192	
		02	障害者センター使 用料	3,383			3,383	3,390	3,390	100.2
			前年度	3,463			3,463	3,015	3,015	87.1
			比較	△80			△80	375	375	
		03	地域交流センター 使用料	27,047			27,047	24,236	24,236	89.6
			前年度	25,885			25,885	25,586	25,586	98.8
			比較	1,162			1,162	△1,350	△1,350	
		04	市民ホール使用料	9,015			9,015	10,314	10,314	114.4
			前年度	9,855			9,855	11,375	11,375	115.4
			比較	△840			△840	△1,061	△1,061	
		05	行政財産使用料	357			357	534	534	149.6
			前年度	453			453	459	386	85.2
			比較	△96			△96	75	148	
		03	衛生使用料	67,862			67,862	79,817	79,817	117.6
		01	保健衛生使用料	720			720	792	792	110.0
			前年度	720			720	631	631	87.6
			比較					161	161	
		02	メモリアルホール 使用料	64,284			64,284	76,059	76,059	118.3
			前年度	71,000			71,000	65,495	65,495	92.2
			比較	△6,716			△6,716	10,564	10,564	
		03	行政財産使用料	2,858			2,858	2,966	2,966	103.8
			前年度	2,856			2,856	2,885	2,885	101.0
			比較	2			2	81	81	
		04	労働使用料	10			10	10	10	100.0
		01	働く婦人の家使用 料	10			10	10	10	100.0
			前年度	10			10	10	10	100.0
			比較							

## 平成 27 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率	
13	01	05		農林水産業使用料	50,076			50,076	52,096	52,096	104.0	
			01	ゆかりの森施設使用料	本年度	19,907			19,907	20,484	20,484	102.9
					前年度	19,907			19,907	19,771	19,771	99.3
					比較				713	713		
			02	ふれあいの里施設使用料	本年度	30,117			30,117	31,539	31,539	104.7
					前年度	30,239			30,239	31,886	31,886	105.4
					比較	△122			△122	△347	△347	
			03	行政財産使用料	本年度	52			52	74	74	142.3
					前年度	42			42	79	79	188.1
					比較	10			10	△5	△5	
			06	商工使用料	47,333			47,333	49,429	49,429	104.4	
			01	筑波山駐車場使用料	本年度	38,000			38,000	43,125	43,125	113.5
					前年度	37,000			37,000	39,976	39,976	108.0
					比較	1,000			1,000	3,149	3,149	
					本年度	9,150			9,150	6,103	6,103	66.7
					前年度	18,270			18,270	9,650	9,650	52.8
			比較	△9,120			△9,120	△3,547	△3,547			
			03	行政財産使用料	本年度	153			153	174	174	113.7
					前年度	82			82	157	157	191.5
					比較	71			71	17	17	
			04	おもてなし館使用料	本年度	30			30	27	27	90.0
					前年度	18,200		△18,200	30	27	27	
					比較	△18,170		18,200	30	27	27	
			07	土木使用料	421,200			421,200	647,518	409,653	97.3	
			01	公園使用料	本年度	1,470			1,470	1,746	1,727	117.5
					前年度	1,329			1,329	1,594	1,594	119.9
					比較	141			141	152	133	
			02	広場使用料	本年度	15,221			15,221	15,761	15,761	103.5
					前年度	15,587			15,587	16,160	16,160	103.7
					比較	△366			△366	△399	△399	
			03	駐車場使用料	本年度	89,161			89,161	78,539	78,539	88.1
					前年度	87,049			87,049	75,604	75,604	86.9
					比較	2,112			2,112	2,935	2,935	
			04	駅前広場使用料	本年度	13,524			13,524	12,932	12,932	95.6
					前年度	13,524			13,524	12,869	12,869	95.2
					比較					63	63	
			05	市営住宅使用料	本年度	202,224			202,224	432,682	194,835	96.3
					前年度	199,374			199,374	444,353	197,668	99.1
					比較	2,850			2,850	△11,671	△2,833	
			06	道路占用使用料	本年度	99,600			99,600	105,776	105,776	106.2
					前年度	99,600			99,600	105,493	105,493	105.9
					比較					283	283	
			07	行政財産使用料	本年度					83	83	
					前年度					69	69	
					比較					14	14	
			08	消防使用料	118			118	128	128	108.5	
			01	行政財産使用料	本年度	118			118	128	128	108.5
					前年度	144			144	139	139	96.5
					比較	△26			△26	△11	△11	
			09	教育使用料	70,274			70,274	73,497	73,497	104.6	
			01	幼稚園使用料	本年度	50,072			50,072	51,256	51,256	102.4
					前年度	53,746			53,746	57,074	57,074	106.2
					比較	△3,674			△3,674	△5,818	△5,818	
			02	視聴覚使用料	本年度	2,417			2,417	2,745	2,745	113.6
					前年度	2,399			2,399	2,674	2,674	111.5
					比較	18			18	71	71	
			03	体育館使用料	本年度	12,334			12,334	12,834	12,834	104.1
					前年度	12,334			12,334	12,875	12,875	104.4
					比較					△41	△41	
			04	テニスコート使用料	本年度	2,851			2,851	3,655	3,655	128.2
					前年度	2,851			2,851	3,134	3,134	109.9
					比較					521	521	
			05	野球場使用料	本年度	1,626			1,626	1,289	1,289	79.3
					前年度	1,626			1,626	1,716	1,716	105.5
					比較					△427	△427	
			06	ソフトボール場使用料	本年度	147			147	152	152	103.4
					前年度	147			147	137	137	93.2
					比較					15	15	

平成 27 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率	
13	01	09	07	サッカー場使用料	本年度	307		307	448	448	145.9	
				前年度	307		307	331	331	107.8		
				比較				117	117			
	08	行政財産使用料	本年度	520		520	1,118	1,118	215.0			
			前年度	527		527	1,205	1,205	228.7			
			比較	△7		△7	△87	△87				
	02	手数料				601,373		13,030	614,403	635,162	631,746	102.8
		01	総務手数料	本年度	83,760		83,760	92,182	92,182	110.1		
				前年度	44,935		44,935	48,304	48,304	107.5		
				比較	1,130		1,130	2,184	2,184			
		01	戸籍住民登録手数料	本年度	44,935		44,935	48,304	48,304	107.5		
				前年度	43,805		43,805	46,120	46,120	105.3		
				比較	1,130		1,130	2,184	2,184			
		02	事務手数料	本年度	20,075		20,075	19,117	19,117	95.2		
				前年度	20,200		20,200	19,031	19,031	94.2		
比較				△125		△125	86	86				
03		徴税手数料	本年度	17,400		17,400	23,295	23,295	133.9			
			前年度	17,330		17,330	23,046	23,046	133.0			
			比較	70		70	249	249				
04		自動車臨時運行許可手数料	本年度	1,350		1,350	1,466	1,466	108.6			
			前年度	1,350		1,350	1,282	1,282	95.0			
	比較					184	184					
02	民生手数料	本年度	640		640	636	636	99.4				
		前年度	640		640	518	518	80.9				
		比較				118	118					
03	衛生手数料	本年度	487,467		15,000	502,467	514,680	511,264	101.8			
		前年度	481,461		15,000	496,461	508,812	505,396	101.8			
		比較	20,147		△5,000	15,147	17,066	17,629				
	02	畜犬登録等事務手数料	本年度	6,006		6,006	5,868	5,868	97.7			
			前年度	5,798		5,798	6,113	6,113	105.4			
			比較	208		208	△245	△245				
×	塵芥処理手数料	本年度	130		130							
		比較	△130		△130							
04	農林水産業手数料	本年度	2		2	1	1	50.0				
		前年度	2		2	1	1	50.0				
		比較										
05	商工手数料	本年度	240		240	307	307	127.9				
		前年度	240		240	272	263	109.6				
		比較				35	44					
06	土木手数料	本年度	28,013		△1,970	26,043	25,163	25,163	96.6			
		前年度	27,593		△1,970	25,623	24,784	24,784	96.7			
		比較	2,861		△1,970	891	△4,106	△4,106				
	02	駐車場手数料	本年度	420		420	379	379	90.2			
			前年度	420		420	506	506	120.5			
比較				△127	△127							
07	消防手数料	本年度	1,251		1,251	2,193	2,193	175.3				
		前年度	1,251		1,251	2,193	2,193	175.3				
		比較	1,680		1,680	1,939	1,939	115.4				
比較	△429		△429	254	254							
14	国庫支出金				9,500,111	228,493	△53,224	9,675,380	9,603,861	9,412,507	97.3	
	01	国庫負担金				6,634,380		501,766	7,136,146	7,149,839	7,149,839	100.2
		01	民生費国庫負担金	本年度	6,629,945		501,766	7,131,711	7,145,682	7,145,682	100.2	
				前年度	1,033,638		168,294	1,201,932	1,199,342	1,199,342	99.8	
				比較	937,777		101,727	1,039,504	1,036,281	1,036,281	99.7	
		比較	95,861		66,567	162,428	163,061	163,061				
		02	児童福祉費負担金	本年度	1,029,279		101,582	1,130,861	1,201,075	1,201,075	106.2	
				前年度	786,920		6,503	793,423	818,136	818,136	103.1	
				比較	242,359		95,079	337,438	382,939	382,939		
		03	生活保護費負担金	本年度	1,383,054		100,904	1,483,958	1,471,581	1,471,581	99.2	
				前年度	1,298,604		145,620	1,444,224	1,440,371	1,440,371	99.7	
				比較	84,450		△44,716	39,734	31,210	31,210		
		04	国民健康保険事業費負担金	本年度	76,800		113,765	190,565	190,566	190,566	100.0	
				前年度	64,450		10,196	74,646	74,647	74,647	100.0	
				比較	12,350		103,569	115,919	115,919	115,919		

平成 27 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
14	01	01	05	児童扶養手当負担金	本年度 227,432		997	228,429	220,710	220,710	96.6
				前年度 227,022		604	227,626	219,775	219,775	96.6	
				比較	410		393	803	935	935	
			06	社会福祉費負担金	本年度 5,172		879	6,051	7,079	7,079	117.0
				前年度 3,794		3,090	6,884	3,793	3,793	3,793	55.1
				比較	1,378		△2,211	△833	3,286	3,286	
			07	児童手当負担金	本年度 2,874,570		4,707	2,879,277	2,844,926	2,844,926	98.8
				前年度 2,777,586		73,319	2,850,905	2,824,712	2,824,712	2,824,712	99.1
				比較	96,984		△68,612	28,372	20,214	20,214	
			08	介護保険事業費負担金	本年度 -		10,638	10,638	10,404	10,404	97.8
				前年度 -							
				比較			10,638	10,638	10,404	10,404	
	02	01	01	衛生費国庫負担金	4,435			4,435	4,156	4,156	93.7
						衛生費負担金	4,435			4,435	4,156
				比較	4,435			4,435	1,597	1,597	
	02	01	01	国庫補助金	2,803,179	228,493	△554,990	2,476,682	2,393,096	2,201,743	88.9
						総務費国庫補助金	18,478		199,721	218,199	163,690
			01	総務管理費補助金	18,478		143,069	161,547	108,838	87,488	54.2
				前年度 4,420		9,670	14,090	13,922	13,922	13,922	98.8
				比較	14,058		133,399	147,457	94,916	73,566	
			02	地域活性化交付金	本年度 -		56,652	56,652	54,852	29,852	52.7
				前年度 -		212,687	212,687	212,687	212,687	212,687	100.0
				比較			△156,035	△156,035	△157,835	△182,835	
	02	01	01	民生費国庫補助金	412,855		54,095	466,950	455,483	455,483	97.5
						社会福祉費補助金	244,392		△40,145	204,247	201,774
				前年度 62,700		524,542	587,242	431,896	431,896	73.5	
				比較	181,692		△564,687	△382,995	△230,122	△230,122	
			02	児童福祉費補助金	168,463		93,786	262,249	253,240	253,240	96.6
				前年度 5,456		377,186	382,642	421,994	421,994	421,994	110.3
				比較	163,007		△283,400	△120,393	△168,754	△168,754	
			03	老人福祉費補助金	2,344		454	454	469	469	103.3
				前年度 -		△2,344			136,880	136,880	
				比較	△2,344		2,798	454	△136,411	△136,411	
			×	文化芸術振興費補助金	5,019		△5,019				
				前年度 -							
				比較	△5,019		5,019				
	03	01	01	衛生費国庫補助金	27,705	5,554	△10,131	23,128	26,760	26,760	115.7
						保健衛生費補助金	27,705	5,554	△10,131	23,128	26,760
				前年度 45,873		1,074	46,947	37,547	31,993	68.1	
				比較	△18,168	5,554	△11,205	△23,819	△10,787	△5,233	
	04	01	01	農林水産業費国庫補助金	25,000			25,000	18,721	18,721	74.9
						農業費補助金	25,000			25,000	18,721
				前年度 25,000			25,000	22,367	22,367	89.5	
				比較				△3,646	△3,646		
	05	01	01	土木費国庫補助金	1,451,322	207,789	△825,857	833,254	814,517	669,514	80.3
						土木費補助金	479,850	114,300	△271,790	322,360	305,485
				前年度 200,085	82,594	△69,945	212,734	212,734	98,434	46.3	
				比較	279,765	31,706	△201,845	109,626	92,751	207,051	
			02	都市計画費補助金	248,324		△174,400	73,924	74,122	74,122	100.3
				前年度 204,678	153,900	△89,825	268,753	268,753	268,753	268,753	100.0
				比較	43,646	△153,900	△84,575	△194,829	△194,631	△194,631	
			03	住宅費補助金	723,148	93,489	△379,667	436,970	434,910	289,906	66.3
				前年度 524,761	141,797	△214,273	452,285	431,138	358,765	358,765	79.3
				比較	198,387	△48,308	△165,394	△15,315	3,772	△68,859	
	06	01	01	消消費国庫補助金	41,737		△26,930	14,807	14,003	14,003	94.6
						消防費補助金	41,737		△26,930	14,807	14,003
				前年度 18,326	93,669	△18,326	93,669	91,507	91,507	97.7	
				比較	23,411	△93,669	△8,604	△78,862	△77,504	△77,504	
	07	01	01	教育費国庫補助金	826,082	15,150	54,112	895,344	899,922	899,922	100.5
						小学校費補助金	283,400		△12,865	270,535	271,286
				前年度 73,318	244,618	13,305	331,241	304,199	304,199	91.8	
				比較	210,082	△244,618	△26,170	△60,706	△32,913	△32,913	
		02	01	中学校費補助金	271,642	15,150	90,279	377,071	374,850	374,850	99.4
					前年度 15,863	71,756	68	87,687	96,659	81,509	81,509
				比較	255,779	△56,606	90,211	289,384	278,191	293,341	

平成 27 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率			
14	02	07	03	幼稚園費補助金	本年度	25,726		925	26,651	33,363	33,363	125.2		
					前年度	48,867	22,057		70,924	95,393	95,393	134.5		
					比較	△23,141	△22,057	925	△44,273	△62,030	△62,030			
			04	社会教育費補助金	本年度	241,296		△20,209	221,087	220,423	220,423	99.7		
					前年度	215,847	982	△29,447	187,382	186,983	186,983	99.8		
					比較	25,449	△982	9,238	33,705	33,440	33,440			
		05	保健体育費補助金	本年度	4,018		△4,018							
				前年度										
				比較	4,018		△4,018							
		03	01	01	委託金	委託金	62,552			62,552	60,926	60,926	97.4	
						総務費委託金	2,083			2,083	2,595	2,595	124.6	
						総務管理費委託金	2,083			2,083	2,595	2,595	124.6	
	本年度					2,083			2,083	2,595	2,595	124.6		
	前年度					2,022			2,022	2,111	2,111	104.4		
	比較					61			61	484	484			
	民生費委託金					57,250			57,250	55,307	55,307	96.6		
	01					国民年金事務委託金	本年度	57,010			57,010	55,067	55,067	96.6
	前年度						50,378	324	50,702	60,677	60,677	119.7		
	比較						6,632	△324	6,308	△5,610	△5,610			
	02					児童福祉費委託金	本年度	240			240	240	240	100.0
前年度	240								240	240	240	100.0		
比較														
03	土木費委託金					本年度	3,219			3,219	3,023	3,023	93.9	
01		河川費委託金	本年度	3,219			3,219	3,023	3,023	93.9				
前年度			2,610	646	3,256	3,288	3,288	101.0						
比較	609		△646	△37	△265	△265								
×	×	教育費委託金	学校運営体制構築事業委託金	本年度										
前年度						914	914	763	763	83.5				
比較			△914	△914	△763	△763								
15	01	01	01	県支出金	4,453,420	163,690	145,586	4,762,696	4,542,585	4,535,334	95.2			
				県負担金	2,535,279		242,395	2,777,674	2,705,023	2,705,023	97.4			
				民生費県負担金	2,533,062		242,395	2,775,457	2,703,031	2,703,031	97.4			
				01	社会福祉費負担金	本年度	858			858	359	359	41.8	
				前年度		858			858	479	479	55.8		
				比較					△120	△120				
				02	児童福祉費負担金	本年度	649,842		50,791	700,633	649,599	649,599	92.7	
				前年度		393,459	3,251	396,710	403,771	403,771	101.8			
				比較		256,383	47,540	303,923	245,828	245,828				
				03	生活保護費負担金	本年度	39,000			39,000	35,516	35,516	91.1	
				前年度		39,000			39,000	47,465	47,465	121.7		
				比較					△11,949	△11,949				
				04	国民健康保険事業費負担金	本年度	534,450		98,412	632,862	632,863	632,863	100.0	
				前年度		477,200	75,372	552,572	552,572	552,572	100.0			
				比較		57,250	23,040	80,290	80,291	80,291				
				05	障害福祉費負担金	本年度	499,931		79,915	579,846	571,264	571,264	98.5	
				前年度		451,803	49,970	501,773	500,706	500,706	99.8			
				比較		48,128	29,945	78,073	70,558	70,558				
				06	後期高齢者医療事業費負担金	本年度	190,689		7,958	198,647	198,647	198,647	100.0	
				前年度		179,109	11,579	190,688	190,689	190,689	100.0			
				比較		11,580	△3,621	7,959	7,958	7,958				
				07	児童手当負担金	本年度	618,292			618,292	609,581	609,581	98.6	
				前年度		595,552	16,073	611,625	607,019	607,019	99.2			
				比較		22,740	△16,073	6,667	2,562	2,562				
				08	介護保険事業費負担金	本年度			5,319	5,319	5,202	5,202	97.8	
				前年度										
				比較				5,319	5,319	5,202	5,202			
02	01	衛生費県負担金	衛生費県負担金	2,217			2,217	1,993	1,993	89.9				
衛生費負担金			2,217			2,217	1,993	1,993	89.9					
本年度			2,217			2,217	1,993	1,993	89.9					
前年度	5,432			5,432	1,834	1,834	33.8							
比較	△3,215			△3,215	159	159								
02	01	01	総務費県補助金	県補助金	1,459,118	163,690	△82,088	1,540,720	1,360,208	1,352,957	87.8			
				総務費県補助金	81	45,000	2,400	47,481	15,752	15,752	33.2			
				01	統計調査費補助金	本年度	37			37	48	48	129.7	
				前年度		49			49	48	48	98.0		
				比較		△12			△12					
				02	戸籍住民基本台帳費補助金	本年度	44			44	12	12	27.3	
				前年度		43			43	37	37	86.0		
比較	1			1		△25	△25							

## 平成 27 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率	
15	02	01	03	地域活性化補助金		45,000		45,000	14,496	14,496	32.2	
				前年度			45,000	45,000	45,000			
				比較		45,000	△45,000	△30,504	14,496			
			04	総務管理費補助金			2,400		2,400	1,196	1,196	49.8
				前年度								
				比較			2,400	2,400	1,196	1,196		
			02	民生費県補助金	1,031,232	107,687	△74,290	1,064,629	1,033,294	1,033,294	97.1	
				01	社会福祉費補助金	29,967		488	30,455	33,323	33,323	109.4
					前年度	38,426		1,429	39,855	43,356	43,356	108.8
			比較		△8,459		△941	△9,400	△10,033	△10,033		
			02	老人福祉費補助金	3,572	30,900	35,000	69,472	65,046	65,046	93.6	
				前年度	93,228	116,000	106,438	315,666	178,461	147,561	46.7	
				比較	△89,656	△85,100	△71,438	△246,194	△113,415	△82,515		
			03	心身障害者福祉費補助金	1,854			1,854	2,114	2,114	114.0	
				前年度	1,854			1,854	1,958	1,958	105.6	
				比較					156	156		
			04	医療福祉費補助金	512,223			512,223	522,178	522,178	101.9	
				前年度	452,909		24,678	477,587	477,588	477,588	100.0	
				比較	59,314		△24,678	34,636	44,590	44,590		
			05	児童福祉費補助金	482,814	76,787	△109,778	449,823	409,749	409,749	91.1	
				前年度	701,631	8,856	59,488	769,975	691,997	615,210	79.9	
				比較	△218,817	67,931	△169,266	△320,152	△282,248	△205,461		
			06	災害救助費補助金	802			802	884	884	110.2	
				前年度	861			861	801	801	93.0	
				比較	△59			△59	83	83		
			03	衛生費県補助金	45,979			45,979	38,518	38,518	83.8	
				01	保健衛生費補助金	45,979			45,979	38,518	38,518	83.8
					前年度	119,444		12,669	132,113	125,803	125,803	95.2
			比較		△73,465		△12,669	△86,134	△87,285	△87,285		
			04	労働費県補助金	35,210	9,919		45,129	25,287	25,287	56.0	
				01	労働諸費補助金	35,210	9,919		45,129	25,287	25,287	56.0
					前年度	39,036	9,450		48,486	39,062	29,612	61.1
			比較		△3,826	469		△3,357	△13,775	△4,325		
			05	農林水産業費県補助金	307,292	1,084	△5,710	302,666	216,324	209,073	69.1	
				01	農業費補助金	285,017		△5,710	279,307	196,864	189,613	67.9
					前年度	161,492		35,068	196,560	161,812	161,812	82.3
			比較		123,525		△40,778	82,747	35,052	27,801		
			02	畜産業費補助金	25			25	3	3	12.0	
				前年度	25			25	23	23	92.0	
				比較					△20	△20		
			03	林業費補助金	22,250	1,084		23,334	19,456	19,456	83.4	
				前年度	34,450			34,450	27,869	26,785	77.8	
				比較	△12,200	1,084		△11,116	△8,413	△7,329		
			06	商工費県補助金	24,750		△4,950	19,800	19,927	19,927	100.6	
				01	観光費補助金	24,750		△4,950	19,800	19,800	19,800	100.0
					前年度	24,139			24,139	21,969	21,969	91.0
			比較		611		△4,950	△4,339	△2,169	△2,169		
			02	商工費補助金					127	127		
				前年度								
				比較					127	127		
			07	土木費県補助金	7,303		462	7,765	5,207	5,207	67.1	
				01	都市計画費補助金	7,000		635	7,635	5,077	5,077	66.5
					前年度	7,000			7,000	5,668	5,668	81.0
			比較				635	635	△591	△591		
			02	住宅費補助金	303		△173	130	130	130	100.0	
				前年度	303			303	108	108	35.6	
				比較			△173	△173	22	22		
			08	教育費県補助金	7,271			7,271	5,565	5,565	76.5	
				01	小学校費補助金	1,842			1,842	1,709	1,709	92.8
					前年度	2,065			2,065	2,045	2,045	99.0
			比較		△223			△223	△336	△336		
			02	中学校費補助金	1,396			1,396	1,480	1,480	106.0	
				前年度	1,035			1,035	717	717	69.3	
				比較	361			361	763	763		
			×	幼稚園費補助金								
				前年度	148			148	20	20	13.5	
				比較	△148			△148	△20	△20		

平成 27 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率	
15	02	08	03	社会教育費補助金	本年度 4,033			4,033	2,376	2,376	58.9	
				前年度 3,785			3,785	2,775	2,775	73.3		
				比較	248			248	△399	△399		
			×	保健体育費補助金	本年度 前年度			3,972 3,972	3,076 3,076	3,076 3,076	77.4	
				比較			△3,972	△3,972	△3,076	△3,076		
			09	消防費県補助金					333	333		
			01	消防費補助金	本年度 前年度				333 50	333 50	333 50	
				比較					283	283		
			03	委託金	459,023		△14,721	444,302	477,354	477,354	107.4	
			01	総務費委託金	441,092		△14,721	426,371	433,354	433,354	101.6	
				01	総務管理費委託金	本年度 18,134			18,134	16,443	16,443	90.7
				前年度 16,838				16,838	17,563	17,563	104.3	
				比較	1,296			1,296	△1,120	△1,120		
				02	徴税费委託金	本年度 324,822			324,822	335,453	335,453	103.3
				前年度 320,985				320,985	330,508	330,508	103.0	
				比較	3,837			3,837	4,945	4,945		
				03	戸籍住民登録費委託金	本年度 186			186	236	236	126.9
				前年度 179				179	186	186	103.9	
				比較	7			7	50	50		
				04	選挙費委託金	本年度 100			100	60	60	60.0
				前年度 61,923		63,281		125,204	69,837	69,837	55.8	
				比較	△61,823	△63,281		△125,104	△69,777	△69,777		
				05	統計調査費委託金	本年度 97,850		△14,721	83,129	81,161	81,161	97.6
			前年度 24,070		△313		23,757	21,028	21,028	88.5		
			比較	73,780	△14,408		59,372	60,133	60,133			
			02	民生費委託金	17,741			17,741	43,851	43,851	247.2	
			01	社会福祉費委託金	本年度 4			4	17	17	425.0	
			前年度 4				4	22	22	550.0		
			比較					△5	△5			
			02	心身障害者福祉費委託金	本年度 7,680			7,680	7,200	7,200	93.8	
			前年度 7,440				7,440	7,400	7,400	99.5		
			比較	240			240	△200	△200			
			03	災害救助費委託金	本年度 10,057			10,057	36,633	36,633	364.3	
			前年度 12,388				12,388	11,633	11,633	93.9		
			比較	△2,331			△2,331	25,000	25,000			
			03	商工費委託金	100			100	59	59	59.0	
			01	商工費委託金	本年度 100			100	59	59	59.0	
			前年度 100				100	100	100	100.0		
			比較					△41	△41			
			04	土木費委託金	60			60	60	60	100.0	
			01	土木費委託金	本年度 60			60	60	60	100.0	
			前年度 60				60	60	60	100.0		
			比較									
			05	教育費委託金	30			30	31	31	103.3	
			01	教育費委託金	本年度 30			30	31	31	103.3	
			前年度 30				30	30	30	100.0		
			比較					1	1			
16				財産収入	171,624		2,866	174,490	179,922	179,922	103.1	
			01	財産運用収入	47,913		2,866	50,779	54,028	54,028	106.4	
				01	財産貸付収入	45,308			45,308	48,564	48,564	107.2
				01	土地建物貸付収入	本年度 45,308			45,308	48,564	48,564	107.2
				前年度 26,348		2,500		28,848	27,815	27,815	96.4	
				比較	18,960	△2,500		16,460	20,749	20,749		
				02	利子及び配当金	2,605		2,866	5,471	5,465	5,465	99.9
				01	利子及び配当金	本年度 2,605		2,866	5,471	5,465	5,465	99.9
				前年度 2,911		4,455		7,366	7,433	7,433	100.9	
				比較	△306	△1,589		△1,895	△1,968	△1,968		
				02	財産売払収入	123,711			123,711	125,894	125,894	101.8
				01	不動産売払収入	48,681			48,681	50,944	50,944	104.6
			01	土地売払収入	本年度 48,681			48,681	50,944	50,944	104.6	
			前年度 2,001				2,001	7,686	7,686	384.1		
			比較	46,680			46,680	43,258	43,258			
			02	物品売払収入	75,030			75,030	74,950	74,950	99.9	
			01	物品売払収入	本年度 75,030			75,030	74,950	74,950	99.9	
			前年度 65,030				65,030	79,770	79,769	122.7		
			比較	10,000			10,000	△4,820	△4,819			

## 平成 27 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
17				寄附金	4,001		1,831	5,832	7,497	7,497	128.5
	01			寄附金	4,001		1,831	5,832	7,497	7,497	128.5
		01		一般寄附金	1			1			
			01	一般寄附金	本年度 1			1			
				前年度	1			1			
				比較							
		02		アイラブつくばまちづくり寄付金	4,000		1,831	5,831	7,497	7,497	128.6
			01	アイラブつくばま ちづくり寄附金	本年度 4,000		1,831	5,831	7,497	7,497	128.6
				前年度	4,000		8,441	12,441	15,093	15,093	121.3
				比較			△6,610	△6,610	△7,596	△7,596	
18				繰入金	1,170,519		104,225	1,274,744	1,244,001	1,244,001	97.6
	01			基金繰入金	1,170,516		△127,165	1,043,351	1,012,608	1,012,608	97.1
		01		基金繰入金	1,170,516		△127,165	1,043,351	1,012,608	1,012,608	97.1
			01	基金繰入金	本年度 1,170,516		△127,165	1,043,351	1,012,608	1,012,608	97.1
				前年度	551,377		258,279	809,656	785,770	785,770	97.0
				比較	619,139		△385,444	233,695	226,838	226,838	
		02		特別会計繰入金	3		231,390	231,393	231,393	231,393	100.0
			01	国民健康保険特別会計繰入金	1		177,812	177,813	177,813	177,813	100.0
				国民健康保険特別 会計繰入金	本年度 1		177,812	177,813	177,813	177,813	100.0
				前年度	1		168,871	168,872	126,099	126,099	74.7
				比較			8,941	8,941	51,714	51,714	
			02	後期高齢者医療特別会計繰入金	1		9,969	9,970	9,970	9,970	100.0
				後期高齢者医療特 別会計繰入金	本年度 1		9,969	9,970	9,970	9,970	100.0
				前年度	1		9,649	9,650	9,650	9,650	100.0
				比較			320	320	320		
			03	介護保険事業特別会計繰入金	1		43,609	43,610	43,610	43,610	100.0
				介護保険事業特別 会計繰入金	本年度 1		43,609	43,610	43,610	43,610	100.0
				前年度	1		15,947	15,948	15,948	15,948	100.0
				比較			27,662	27,662	27,662	27,662	
19				繰越金	1,500,000	1,718,741	471,447	3,690,188	3,690,188	3,690,188	100.0
	01			繰越金	1,500,000	1,718,741	471,447	3,690,188	3,690,188	3,690,188	100.0
		01		繰越金	1,500,000	1,718,741	471,447	3,690,188	3,690,188	3,690,188	100.0
				繰越金	本年度 1,500,000	1,718,741	471,447	3,690,188	3,690,188	3,690,188	100.0
				前年度	1,500,000	1,870,016	837,002	4,207,018	4,207,019	4,207,019	100.0
				比較		△151,275	△365,555	△516,830	△516,831	△516,831	
20				諸収入	1,913,054		153,245	2,066,299	2,231,715	2,137,193	103.4
	01			延滞金、加算金及び延滞金	35,644			35,644	88,463	87,337	245.0
		01		延滞金	35,571			35,571	87,309	87,309	245.4
				延滞金	本年度 35,571			35,571	87,309	87,309	245.4
				前年度	33,921			33,921	114,649	114,649	338.0
				比較	1,650			1,650	△27,340	△27,340	
		02		加算金及び過料	73			73	1,154	28	38.4
			01	加算金及び過料	本年度 73			73	1,154	28	38.4
				前年度	1,921			1,921	1,246	92	4.8
				比較	△1,848			△1,848	△92	△64	
	02			市預金利子	1,800			1,800	1,479	1,479	82.2
		01		市預金利子	1,800			1,800	1,479	1,479	82.2
				市預金利子	本年度 1,800			1,800	1,479	1,479	82.2
				前年度	2,150			2,150	1,845	1,845	85.8
				比較	△350			△350	△366	△366	
	03			貸付金元利収入	62,855			62,855	87,659	61,615	98.0
		01		民生費貸付金元利収入	1,855			1,855	27,876	1,832	98.8
				住宅新築資金等貸 付金元利収入	本年度 420			420	26,441	397	94.5
				前年度	420			420	26,321	420	100.0
				比較					120	△23	
			02	災害援護資金貸付 金元利収入	本年度 1,435			1,435	1,435	1,435	100.0
				前年度	555			555	788	788	142.0
				比較	880			880	647	647	
		02		商工費貸付金元利	61,000			61,000	59,783	59,783	98.0
			01	自治金融預託金元 利収入	本年度 58,000			58,000	58,003	58,003	100.0
				前年度	58,000			58,000	58,004	58,004	100.0
				比較					△1	△1	
			02	コンベンション開 催資金貸付金元利 収入	本年度 3,000			3,000	1,780	1,780	59.3
				前年度	3,000			3,000	2,500	2,500	83.3
				比較					△720	△720	



## 平成 27 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率	
20	04		受託事業収入	53,456		670	54,126	52,457	52,457	96.9	
		01	受託事業収入	53,456		670	54,126	52,457	52,457	96.9	
		01	後期高齢者医療制度健診実施受託事業収入	本年度 31,761 前年度 29,145 比較 2,616			31,761 29,145 2,616	31,229 29,643 1,586	31,229 29,643 1,586	98.3 101.7	
		02	県給食受託事業収入	本年度 18,470 前年度 18,316 比較 154			18,470 18,316 154	18,475 18,184 291	18,475 18,184 291	100.0 99.3	
		03	学びの広場サポートプラン事業受託事業収入	本年度 2,265 前年度 2,370 比較 △105		670	2,935 2,370 670	2,427 2,175 565	2,427 2,175 252	82.7 91.8	
		04	不登校解消モデル事業受託事業収入	本年度 624 前年度 656 比較 △32			624 656 △32	624 656 △656	624 656 △656	100.0	
		05	茨城県学校体育研究推進校事業受託事業収入	本年度 50 前年度 50 比較			50 50	45 43 2	45 43 2	90.0 86.0	
		06	人権教育研究指定校事業受託事業収入	本年度 286 前年度 286 比較			286 286 △286	281 244 37	281 244 37	98.3 85.3	
	05		雑入	1,759,299		152,575	1,911,874	2,001,657	1,934,305	101.2	
		01	雑入	1,759,299		152,575	1,911,874	2,001,657	1,934,305	101.2	
		01	総務費雑入	本年度 50,514 前年度 40,603 比較 9,911		△9,670	40,844 29,626 △39,296	63,956 91,687 △27,731	63,951 91,677 △27,726	156.6 130.5	
		02	民生費雑入	本年度 204,912 前年度 203,925 比較 987			94,962 85,272 9,690	299,874 289,197 10,677	381,934 320,630 12,212	111.0 110.9	
		03	衛生費雑入	本年度 217,010 前年度 225,022 比較 △8,012			45,949 △34,996 80,945	262,959 190,026 72,933	260,381 201,692 58,689	259,915 201,226 58,689	98.8 105.9
		04	労働費雑入	本年度 233 前年度 231 比較 2			233 231 2	142 160 △18	142 160 △18	60.9 69.3	
		05	農林水産業費雑入	本年度 22,344 前年度 9,504 比較 12,840		50,230	72,574 17,146 42,588	71,172 17,964 53,208	71,172 17,964 53,208	98.1 104.8	
		06	商工費雑入	本年度 3,325 前年度 4,293 比較 △968			3,325 4,293 △968	3,473 3,811 △338	3,439 3,811 △372	103.4 88.8	
		07	土木費雑入	本年度 5,449 前年度 12,683 比較 △7,234		22,000	27,449 12,683 22,000	26,600 5,013 14,766	26,600 5,001 21,587	96.9 39.4	
		08	消防費雑入	本年度 100,399 前年度 63,741 比較 36,658			△50,896 △29,632 △21,264	49,503 34,109 15,394	50,459 39,689 10,770	50,459 39,689 10,770	101.9 116.4
		09	教育費雑入	本年度 57,028 前年度 54,846 比較 2,182			57,028 54,846 2,182	52,894 52,320 574	52,894 52,320 574	92.8 95.4	
		10	学校給食費	本年度 1,098,085 前年度 1,081,120 比較 16,965			1,098,085 1,081,120 16,965	1,090,645 1,075,323 15,322	1,072,890 1,058,504 14,386	97.7 97.9	
21			市債	4,307,600	157,800	△381,008	4,084,392	3,167,092	3,167,092	77.5	
	01		市債	4,307,600	157,800	△381,008	4,084,392	3,167,092	3,167,092	77.5	
		01	総務債			21,300	21,300				
		01	総務債	本年度 前年度 比較			21,300 21,300 21,300	21,300 21,300 21,300			
		02	民生債	1,700			1,700				
		01	災害救助事業債	本年度 前年度 比較			1,700 1,700 △1,700	1,700 2,500 1,700	1,700 2,500 △2,500		
		×	社会福祉事業債	本年度 前年度 比較			108,800 108,800 △108,800	161,000 150,700 △150,700	150,700 150,700 △150,700	93.6	

## 平成 27 年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率	
21	01	03		衛生債	251,700		△30,600	221,100	171,900	171,900	77.7	
			01	病院事業債	本年度	152,300			152,300	103,200	103,200	67.8
					前年度							
					比較	152,300			152,300	103,200	103,200	
			02	メモリアルホール 事業債	本年度	86,300		△17,500	68,800	68,700	68,700	99.9
					前年度							
					比較	86,300		△17,500	68,800	68,700	68,700	
			03	廃棄物処理事業債	本年度	13,100		△13,100				
					前年度							
					比較	13,100		△13,100				
			04		農林水産業債	67,400		△5,600	61,800	51,600	51,600	83.5
			01	農林水産業債	本年度	67,400		△5,600	61,800	51,600	51,600	83.5
					前年度	49,000	2,100		51,100	43,300	43,300	84.7
					比較	18,400	△2,100	△5,600	10,700	8,300	8,300	
			05		土木債	1,619,500	82,900	105,200	1,807,600	1,053,700	1,053,700	58.3
			01	道路事業債	本年度	1,126,500	62,600	275,100	1,464,200	737,600	737,600	50.4
					前年度	134,100	63,300	△53,900	143,500	76,500	76,500	53.3
					比較	992,400	△700	329,000	1,320,700	661,100	661,100	
			02	都市計画事業債	本年度	408,000	20,300	△147,700	280,600	271,000	271,000	96.6
					前年度	421,660	307,235	△209,336	519,559	455,059	455,059	87.6
					比較	△13,660	△286,935	61,636	△238,959	△184,059	△184,059	
			03	住宅事業債	本年度	62,500		△22,200	40,300	40,300	40,300	100.0
					前年度	58,900		△3,800	55,100	55,100	55,100	100.0
					比較	3,600		△18,400	△14,800	△14,800	△14,800	
			04	河川事業債	本年度	22,500			22,500	4,800	4,800	21.3
					前年度							
					比較	22,500			22,500	4,800	4,800	
			06		消防債	189,500	52,400	△14,900	227,000	222,200	222,200	97.9
			01	消防債	本年度	189,500	52,400	△14,900	227,000	222,200	222,200	97.9
					前年度	1,255,900	193,400	△71,200	1,378,100	1,302,800	1,302,800	94.5
					比較	△1,066,400	△141,000	56,300	△1,151,100	△1,080,600	△1,080,600	
			07		教育債	1,751,100	22,500	△349,000	1,424,600	1,348,400	1,348,400	94.7
			01	学校建設事業債	本年度	1,651,800	22,500	△313,500	1,360,800	1,310,700	1,310,700	96.3
前年度	242,500	848,400			3,772,704	4,863,604	4,432,902	4,410,402	90.7			
比較	1,409,300	△825,900			△4,086,204	△3,502,804	△3,122,202	△3,099,702				
02	社会教育事業債	本年度	76,000		△12,200	63,800	37,700	37,700	59.1			
		前年度	80,200		△21,000	59,200	59,200	59,200	100.0			
		比較	△4,200		8,800	4,600	△21,500	△21,500				
03	保健体育事業債	本年度	23,300		△23,300							
		前年度										
		比較	23,300		△23,300							
08		臨時財政対策債	426,700		△107,408	319,292	319,292	319,292	100.0			
01	臨時財政対策債	本年度	426,700		△107,408	319,292	319,292	319,292	100.0			
		前年度	1,124,000		△512,959	611,041	611,041	611,041	100.0			
		比較	△697,300		405,551	△291,749	△291,749	△291,749				

事業名：議員報酬等に要する経費

議会事務局 議会総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
01	01	01	01	本年	286,256		12	13	286,281		285,914	99.9
				前年	278,152		1,298		276,854		276,573	99.9
				比較	8,104		1,310	13	9,427		9,341	-
【参考】前々年度					285,470		10,548		274,922		274,734	99.9
<b>目的</b> 議会運営を円滑に進めるため(議員報酬,議会等への出席に対する経費)												
<b>概要及び成果</b> 1 定例会(6,9,12,3月),臨時会,常任委員会,議会運営委員会,特別委員会等の開催。議員数27名。 【成果】 議会活動状況(平成27年4月~平成28年3月)												
										請願 受付件数 23件 採択 6件 一部採択 趣旨採択 0件 不採択 15件 継続審査 8件 撤回 1件 審議結果内訳 審議未了 陳情受付件数 11件		
				区分	回数	会議実 日数	付議件数	左のうち				
								可決	否決	継続		
				定例会	4回	21日	146件	144件	2件	10件		
				臨時会	2回	4日	7件	6件				
				議運・常任委員会	39回	47日						
				特別委員会	29回	32日						
				全員協議会	4回	4日						
				その他の会議	18回	18日						
				合計	96回	126日	153件	150件	2件	10件		

事業名：議会運営に要する経費

議会事務局 議会総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
01	01	01	11	本年	44,077		6,190		37,887		35,434	93.5
				前年	44,915		7,200		37,715		35,238	93.4
				比較	838		1,010		172		196	-
【参考】前々年度					46,296		7,170		39,126		36,334	92.9
<b>目的</b> 議会運営を円滑に進め,議会活動の周知と議会に対する市民意識の向上を図るため												
<b>概要及び成果</b> 1 市民へ議会活動を周知するため,「市議会だより」を定例会ごと及び正月号の年5回(5/15,8/15,11/15,1/1,2/15)発行して,議案等の審議状況,議決結果及び一般質問内容等を広報している。配布は,ポスティングによる各戸配布を行っている。 また,視覚障害者の方用に点字版・朗読版を作成し,要望に対応できるよう議会事務局図書室内に配置している。 【成果】 ポスティングにより,ほぼ全世界に「市議会だより」が配布されることで,より一層議会活動の周知が図れた。発行部数は,各号とも95,000部(うち約93,000部をポスティング配布,その他公的施設等に配置)。												
2 定例会,臨時会及び各委員会の会議録を作成するとともに,市ホームページ内の市議会に掲載し公開した。 【成果】 定例会・臨時会会議録 50部(うち3部中央図書館に設置公開) 各委員会 2部												
3 開かれた議会を目指すため,本会議の様態を生中継及び録画映像によるインターネット配信を行っている。 【成果】 映像で配信することにより,傍聴に来られない方にも議会での審議内容が伝えられる。録画配信は,生中継の翌日から起算して3日後(休日を除く。)に配信することで,迅速な情報提供を心がけた。												
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
				生中継アクセス数	7,190件	4,938件	4,449件					
				録画配信アクセス数	5,112件	4,428件	4,263件					

事業名：事務補助員に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
02	01	01	06	本年	1,563				1,563		1,327	84.9												
				前年	1,347				1,347		1,289	95.7												
				比較	216				216		38	-												
【参考】前々年度																								
目的		迅速かつ的確な文書の取扱いを実施するため																						
概要及び成果		<p>1 文書の收受 【成果】</p> <p>文書集配室で2名の事務補助員を雇用し、市に到着した郵便物等の文書(295,066通)の受領及び各部等メールボックスへの速やかな仕分けができた。また、その内書留(11,702件)や金券(228件)は、書留等收受簿に記載し、各部等の企画監へ配布した。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書留</td> <td>11,702 件</td> <td>9,286 件</td> <td>13,694 件</td> </tr> <tr> <td>金券</td> <td>228 件</td> <td>460 件</td> <td>553 件</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	書留	11,702 件	9,286 件	13,694 件	金券	228 件	460 件	553 件
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																					
書留	11,702 件	9,286 件	13,694 件																					
金券	228 件	460 件	553 件																					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	11	本年	4,995				4,995		4,656	93.2
				前年	6,405				6,405		6,241	97.4
				比較	1,410				1,410		1,585	-
【参考】前々年度					8,628				8,628		7,804	90.4

概要及び成果	目的	文書事務を適切かつ正確に行うため										
	1	文書事務の指導及び改善 【成果】 新規採用職員研修(1回),文書管理主任研修(3回),文書ファイリングシステム研修(3回)及び日頃の文書事務の指導を通して,收受,起案,文書ファイリングなどの事務技術の維持向上を図った。										
	2	文書の整理,保管,保存,引継ぎ及び廃棄 【成果】 各課のファイリング文書及び豊里庁舎にある保存文書の保存年限の見直しを行い,文書保存年限の再確認及び不要文書の適正廃棄を実施した。										
	3	ファイリング維持管理実地指導の実施 【成果】 (1) ファイリング維持管理実地指導 平成27年11月27日,12月3日,12月4日の3日間で,計15部署の文書ファイリング実地指導を行い,十分な維持管理指導を行った。										
	4	文書ファイリングシステムを維持管理するための用品の購入 【成果】 フォルダの再利用を徹底することで,経費削減に努めた。										

		実地指導部署		
11月27日	豊里ゆかりの森,今鹿島小学校,すこやか給食センター豊里,豊里窓口センター,中央消防署豊里分署			
12月3日	メモリアルホール,いきいきプラザ,大曽根小学校,前野小学校,大穂中学校			
12月4日	田井小学校,北条小学校,働く婦人の家,筑波交流センター,作岡保育所			

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
ファイリング用品消耗品費	1,211 千円	1,281 千円	1,362 千円

5	文書電子化の推進 【成果】 平成21年度から引き続き,2課で実施しており,専用のスキャナーを活用し申請書添付文書の電子化を図った。
---	---

事業名：通信運搬に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	12	本年	11,978		4,608		16,586		15,683	94.6
				前年	36,656		10,467		47,123		46,408	98.5
				比較	24,678		5,859		30,537		30,725	-
【参考】前々年度					40,603				40,603		38,565	95.0

目的	迅速かつ的確な文書の取扱いを実施するため																																	
概要 及び 成果	1 文書の收受 【成果】 市に到着した郵便物等の文書(295,066通)を、本庁舎文書集配室で受領し、速やかに各部等メールボックスへ仕分けできた。また、その内書留(11,702件)や金券(228件)は、書留等收受簿に記載し、各部等の企画監へ配布した。																																	
	2 文書の集配 【成果】 毎日、午後に各窓口センターを巡回し、迅速かつ的確に集配(送達)業務ができた。																																	
	3 郵便料金(後納料金)の管理 【成果】 (1) 総務課への一括予算計上を推進することにより、支出集計時間の短縮が図られた。  (2) 区内特別の割引制度を利用し、経費削減に努めた。																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">一般会計</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総務課</td> <td>通数</td> <td>39,090 通</td> <td>64,190 通</td> <td>53,117 通</td> </tr> <tr> <td>割引額</td> <td>586,350 円</td> <td>962,850 円</td> <td>796,755 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(参考)全体</td> <td>通数</td> <td>113,957 通</td> <td>108,985 通</td> <td>89,358 通</td> </tr> <tr> <td>割引額</td> <td>1,709,355 円</td> <td>1,634,775 円</td> <td>1,340,370 円</td> </tr> </tbody> </table>												一般会計		平成27年度	平成26年度	平成25年度	総務課	通数	39,090 通	64,190 通	53,117 通	割引額	586,350 円	962,850 円	796,755 円	(参考)全体	通数	113,957 通	108,985 通	89,358 通	割引額	1,709,355 円	1,634,775 円
一般会計		平成27年度	平成26年度	平成25年度																														
総務課	通数	39,090 通	64,190 通	53,117 通																														
	割引額	586,350 円	962,850 円	796,755 円																														
(参考)全体	通数	113,957 通	108,985 通	89,358 通																														
	割引額	1,709,355 円	1,634,775 円	1,340,370 円																														

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	13	本年	7,070				7,070		6,691	94.6
				前年	11,327				11,327		9,289	82.0
				比較	4,257				4,257		2,598	-
【参考】前々年度					11,200		800		10,400		9,560	91.9

概要及び成果	目的	法に基づく行政の執行に寄与するため																																						
	1	条例,規則その他法令の審査,指導及び助言 【成果】 法令審査の件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>条例</th> <th>規則</th> <th>告示</th> <th>訓令</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>69件</td> <td>115件</td> <td>44件</td> <td>20件</td> <td>18件</td> <td>266件</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>66件</td> <td>76件</td> <td>37件</td> <td>19件</td> <td>32件</td> <td>230件</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>63件</td> <td>62件</td> <td>32件</td> <td>12件</td> <td>22件</td> <td>191件</td> </tr> </tbody> </table>												条例	規則	告示	訓令	その他	合計	平成27年度	69件	115件	44件	20件	18件	266件	平成26年度	66件	76件	37件	19件	32件	230件	平成25年度	63件	62件	32件	12件	22件	191件
		条例	規則	告示	訓令	その他	合計																																	
	平成27年度	69件	115件	44件	20件	18件	266件																																	
	平成26年度	66件	76件	37件	19件	32件	230件																																	
平成25年度	63件	62件	32件	12件	22件	191件																																		
2	訴訟に係る事務処理 【成果】 平成27年度における訴訟事案 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>民事訴訟</th> <th>行政訴訟</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>0件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table>												民事訴訟	行政訴訟	件数	0件	2件																							
	民事訴訟	行政訴訟																																						
件数	0件	2件																																						
3	つくば市例規集の編集 【成果】 つくば市例規集の加除例規数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>227件</td> <td>193件</td> <td>183件</td> </tr> </tbody> </table>											平成27年度	平成26年度	平成25年度	227件	193件	183件																							
平成27年度	平成26年度	平成25年度																																						
227件	193件	183件																																						
4	公告式の手続 【成果】 つくば市公告式掲示場への掲示件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,068件</td> <td>1,535件</td> <td>1,479件</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 40px;">                     条例 60件                      訓令 7件                      規則 74件                      外部からの掲示依頼 121件                      告示 1,801件                  公平委員会規則 5件                 </p>											平成27年度	平成26年度	平成25年度	2,068件	1,535件	1,479件																							
平成27年度	平成26年度	平成25年度																																						
2,068件	1,535件	1,479件																																						
5	弁護士への法律相談 【成果】 弁護士への法律相談件数 22件 意見書の件数 0件																																							

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	14	本年	3,449				3,449		3,438	99.7
				前年	3,422				3,422		3,410	99.6
				比較	27				27		28	-
【参考】前々年度					3,390				3,390		3,385	99.9

目的	市が、利用者に対し施設の瑕疵や業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を保険金により補填し、市からの一時的及び多額な損害賠償金支払いを防ぎ、財政の安定性に寄与するため																									
概要及び成果	<p>1 保険の内容</p> <p>(1) 保険の種類</p> <p>賠償責任保険 市が管理する施設の瑕疵や、市が行う業務上の過失に起因する事故について、市に法律上の賠償責任が生じることによって被る損害を補填する。</p> <p>補償保険 市が主催する行事又は市が依頼したボランティア活動に参加している住民の偶発的な事故について、市の法律上の賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金を補填する。</p> <p>(2) 保険期間：平成27年4月1日から平成28年3月31日までの1年間</p> <p>(3) 市の業務：加入業務、事故発生時の保険会社への連絡、事故報告書等の必要書類作成、示談等の手続き</p> <p>【成果】</p> <p>平成27年度保険金の支払実績</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事故発生月</th> <th>担当課</th> <th>保険金支払月</th> <th>保険種目</th> <th>保険金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年6月</td> <td>環境保全課</td> <td>平成27年5月</td> <td>賠償責任保険</td> <td>178,730円</td> </tr> </tbody> </table> <p>支払実績</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>1件</td> <td>2件</td> <td>3件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>178,730円</td> <td>172,371円</td> <td>820,000円</td> <td>237,383円</td> </tr> </tbody> </table>	事故発生月	担当課	保険金支払月	保険種目	保険金額	平成26年6月	環境保全課	平成27年5月	賠償責任保険	178,730円	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	件数	1件	2件	3件	5件	金額	178,730円	172,371円	820,000円	237,383円
事故発生月	担当課	保険金支払月	保険種目	保険金額																						
平成26年6月	環境保全課	平成27年5月	賠償責任保険	178,730円																						
年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																						
件数	1件	2件	3件	5件																						
金額	178,730円	172,371円	820,000円	237,383円																						



事業名：庶務に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	15	本年	370				370		305	82.4
				前年	159				159		128	80.5
				比較	211				211		177	-
【参考】前々年度					129				129		113	87.6

目的	行政相談及び定例議会等の開催時における総合調整等の業務を行うため													
概要及び成果	1 行政相談の開催 【成果】 国・県・市総合相談(年1回・7月), 定例相談(年3回)													
			開催日		会場									
			平成27年7月3日(金)		つくば市役所									
			平成27年9月30日(水)		大穂交流センター									
			平成27年10月28日(水)		筑波交流センター									
			平成28年1月13日(水)		桜交流センター									
2 専決処分の手続 【成果】 専決処分件数														
		平成27年度		平成26年度		平成25年度								
		22件		7件		9件								
3 議会定例会 【成果】 4回														
4 議会臨時会 【成果】 2回														
5 不当要求防止責任者講習 【成果】 開催日:平成27年7月15日 対象者:暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第14条に規定する責任者 受講者:37名 内容:暴力団の現状と対策, 行政対象暴力対策, シミュレーションによる対応要領 成果:不当要求行為に関する知識及び意識が高まった。														

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	16	本年	317		280	48	645		626	97.1
				前年	281				281		153	54.4
				比較	36		280	48	364		473	-
【参考】前々年度					276				276		219	79.3

**目的**  
 情報公開条例・個人情報保護条例の施行による、情報の公開・個人情報の自己開示等の実施及び個人情報の保護を図るため。また、これにより、行政の説明責任の明確化、行政運営の透明性の向上など、地方自治の本旨に即した市政の実現に寄与するため  
 不服申立て及び特定個人情報保護評価の調査審議について、審査会の事務局業務を行うため

**概要及び成果**

1 情報公開事務  
 (1) 情報公開請求に対する相談業務  
 (2) 公開等決定の調整，各課との連絡調整  
 (3) 不服申立書の受理  
 【成果】  
 (1) 情報公開請求書の受付件数

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
請求書受付件数	174件 (市内74件・市外100件)	128件 (市内59件・市外69件)	84件 (市内24件・市外60件)
請求者実人数	67人 (市内31人・市外36人)	53人 (市内19人・市外34人)	36人 (市内18人・市外18人)

(2) 情報公開請求に対する処理内容及び件数

処理内容 (条例改正後)	平成27年度 (条例改正後)	処理内容 (条例改正前)	平成27年度 (条例改正前)	平成26年度	平成25年度
開示	63件	公開	68件	92件	78件
部分開示	34件	一部公開	30件	61件	37件
不開示	28件	非公開	19件	32件	25件
-	-	請求却下	17件	15件	6件
合計(延べ)	125件	合計(延べ)	134件	200件	146件

平成27年10月の条例改正により、制度が一部変更となっているため、平成27年度の実績については、条例改正前と後で分けて記載している。

(3) 情報公開の実施状況

公開の方法	平成27年度	平成26年度	平成25年度
閲覧による公開	3件	9件	2件
写しの交付による公開	191件	143件	112件

2 個人情報保護事務  
 (1) 自己開示等請求に対する相談業務  
 (2) 個人情報の適正管理の届出及び指導業務  
 (3) 開示等決定の調整，各課との連絡調整  
 【成果】  
 (1) 個人情報開示請求書の受付件数

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
請求書受付件数	32件 (市内27件・市外5件)	24件 (市内21件・市外3件)	45件 (市内43件・市外2件)
請求者実人数	29人 (市内25人・市外4人)	24人 (市内21人・市外3人)	42人 (市内40人・市外2人)

次項へ続く

概要及び成果	(2) 個人情報開示請求に対する処理内容及び件数					
	処理内容 (条例改正後)	平成27年度 (条例改正後)	処理内容 (条例改正前)	平成27年度 (条例改正前)	平成26年度	平成25年度
	開示	8件	開示	4件	8件	14件
	部分開示	2件	一部開示	10件	14件	18件
	不開示	1件	不開示	1件	0件	2件
	-	-	請求却下	5件	2件	13件
	合計(延べ)	11件	合計(延べ)	20件	24件	47件
	平成27年10月の条例改正により、制度が一部変更となっているため、平成27年度の実績については、条例改正前と後で分けて記載している。					
	(3) 個人情報開示の実施状況					
	開示の方法	平成27年度	平成26年度	平成25年度		
閲覧による開示	2件	5件	6件			
写しの交付による開示	21件	16件	24件			
3 審査会（[条例改正前]情報公開等審査会，[条例改正後]情報公開・個人情報保護審査会）に関する事務不服申立て及び特定個人情報保護評価について						
(1) 審査会への諮問書の受理						
(2) 審査会の調整，各課との連絡調整						
(3) 会議録の作成						
【成果】						
(1) 不服申立てについて 平成26年度に受けた不服申立てについて諮問した。						
	平成27年度	平成26年度	平成25年度			
不服申立て件数	0件	1件	0件			
諮問案件	1件	0件	1件			
会議の開催回数	1回	0回	1回			
(2) 特定個人情報保護評価について						
	平成27年度					
会議の開催回数	5回					

事業名：公平委員会共同設置に要する経費

総務部 法務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位：千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	17	本年	500				500		500	100.0
				前年	499				499		499	100.0
				比較	1				1		1	-
【参考】前々年度					499				499		498	99.8

目的	地方公務員法第7条第4項の規定により共同設置したつくば市等公平委員会の経費を負担するため
概要及び成果	<p>1 つくば市，つくばみらい市，かすみがうら市及び新治地方広域事務組合の計4団体による共同設置【成果】</p> <p>負担金：1,632人 × 300円（職員数割） + 10,000円（均等割） = 499,600円</p> <p>均等割額 1団体：10,000円</p> <p>職員数割額 各団体職員数 × 300円</p> <p>負担金を支出したことにより，つくば市等公平委員会を管理運営するための予算を確保し，公平委員会を共同運営することができた。</p>

事業名：すぐ対応室に要する経費

総務部 すぐ対応室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
02	01	01	18	本年	1,212				1,212		836	69.0																
				前年	1,212				1,212		1,007	83.1																
				比較							171	-																
【参考】前々年度					2,912				2,912		2,682	92.1																
目的		市民生活の安心と安全を確保し、市民満足度の向上を図るため																										
概要及び成果		<p>1 簡単な道路の穴埋め、倒木処理・スズメ蜂の駆除等市民の皆さんからの要望に迅速に対応する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>受付件数</th> <th>道路補修</th> <th>蜂の処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>909件 (1,301件)</td> <td>116件 (584件)</td> <td>793件 (717件)</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>593件 (729件)</td> <td>94件 (260件)</td> <td>499件 (469件)</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>1,219件 (1,225件)</td> <td>105件 (276件)</td> <td>1,114件 (949件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>( )内は、すぐ対応室の処理件数を示す</p>												受付件数	道路補修	蜂の処理	平成27年度	909件 (1,301件)	116件 (584件)	793件 (717件)	平成26年度	593件 (729件)	94件 (260件)	499件 (469件)	平成25年度	1,219件 (1,225件)	105件 (276件)	1,114件 (949件)
	受付件数	道路補修	蜂の処理																									
平成27年度	909件 (1,301件)	116件 (584件)	793件 (717件)																									
平成26年度	593件 (729件)	94件 (260件)	499件 (469件)																									
平成25年度	1,219件 (1,225件)	105件 (276件)	1,114件 (949件)																									

事業名：政治倫理審査会に要する経費

総務部 法務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	19	本年	350				350		240	68.6
				前年	350				350		180	51.4
				比較							60	-
【参考】前々年度					350				350		230	65.7
目的		政治倫理の確立に寄与するため										
概要及び成果		<p>1 会議の開催 【成果】 政治倫理審査会(委員7名)を年4回開催した。</p> <p>2 資産等報告書の審査結果の報告 【成果】 (1) 資産等報告書の審査報告書を作成し、審査結果を市長及び議長に報告した。 (2) 市長等の資産等報告書については、その概要を広報紙に掲載し、広く市民に公表した。 (3) 厳正かつ正確な資産等報告書の審査を行うことで、行政運営の透明性を保ち、公正で開かれた市政の発展に寄与した。 資産等報告書の閲覧 0件</p>										

事業名：私学振興に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	20	本年	210			48	162		101	62.3
				前年	228				228		95	41.7
				比較	18			48	66		6	-
【参考】前々年度					228				228		98	43.0

目的	構造改革特別区域法により認定を受けた「つくば市教育特区」における株式会社立の学校の認可等及び認可校の評価を行うため																								
概要及び成果	<p>1 つくば市教育特区学校審議会の運営</p> <p>(1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第4条第1項の規定による認可に係る事項</p> <p>(2) 学校教育法第13条の規定による閉鎖命令に係る事項</p> <p>(3) 学校教育法第14条の規定による変更命令に係る事項</p> <p>(4) 構造改革特別区域法第12条第5項の規定による学校の評価に関する事項</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくば市教育特区学校審議会を開催し、「つくば市教育特区」における認可校の教育内容、管理状況、経営状況の把握及び指導を行った。</p> <p>(2) 平成24年10月5日付け内閣府通知により、面接指導等はつくば市教育特区区域内で行うこと及び過度な規制強化につながらないよう対応策を検討するため、昨年度に引き続き審議会を開催した。</p>																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">教育特区学校審議会</td> <td>諮問案件</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>会議の開催回数</td> <td>2回</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> </tbody> </table>														平成27年度	平成26年度	平成25年度	教育特区学校審議会	諮問案件	1件	1件	1件	会議の開催回数	2回	2回
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																					
教育特区学校審議会	諮問案件	1件	1件	1件																					
	会議の開催回数	2回	2回	2回																					

事業名：（仮称）自治基本条例に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	21	本年	47				47		47	100.0
				前年	843				843		342	40.6
				比較	796				796		295	-
【参考】前々年度					634				634		239	37.7

目的	地方分権への対応・自律した自治体運営の確立のため											
概要及び成果	<p>条例としての必要性、目的、効果、実効性などの観点から、情報共有・市民参加・市民協働等に関するそれぞれの制度の具体的な施策意義を踏まえ、総合的に判断できる検証方法などを研究し、まちづくりの基本理念・より処の策定に向けて方向性を導き出す。</p>											
	<p>1 調査・研究</p> <p>情報共有・市民参加・市民協働等に関する制度や自治基本条例に関する取組や成果、効果について、他市の状況を視察研究した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 平成27年10月横須賀市視察</p> <p>(2) 平成27年12月草加市視察</p> <p>(3) 全国の自治体の条例整備状況や市民協働の事業等の調査研究 (横浜市、水戸市、春日部市、茅ヶ崎市、神戸市、外)</p>											

事業名：特別職報酬等審議会運営に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	11	本年	100				100			
				前年	50				50			
				比較	50				50		-	
【参考】前々年度					50				50			
目的				議員報酬及び政務活動費の額並びに市長、副市長及び教育長の給料の適正な額を維持するため								
概要及び成果				1 特別職報酬等審議会の開催  【成果】 審議会の開催なし								

事業名：給与事務に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	12	本年	183				183		160	87.4
				前年	177				177		166	93.8
				比較	6				6		6	-
【参考】前々年度					179				179		171	95.5
目的				職員の生活基盤を支える給与等の支給事務及び社会保険料等の各種控除事務を適正に処理することにより、職員の就労意欲の向上を図るため								
概要及び成果				1 例月給与、期末・勤勉手当、児童手当及び給与の引上げに伴う差額の支給、社会保険料等の各種控除事務及び年末調整並びにマイナンバーの収集管理 【成果】 (1) 通勤手当の見直し [28年4月1日から適用] * 通勤時の高速道路等利用について、片道20,000円を限度に支給基準を設定 * 新幹線鉄道等に係る通勤手当について、特別料金等の額の2分の1に相当する額を支給 (2) 年末調整手続に係るマイナンバーの収集管理 [11月から収集管理] * 職員及びその扶養親族								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	13	本年	14,153				14,153		10,727	75.8
				前年	13,655		1,520		12,135		11,141	91.8
				比較	498		1,520		2,018		414	-
【参考】前々年度					12,618		1,369		11,249		10,307	91.6

目的 業務遂行上、必要な知識及び技能を習得するとともに、市民全体の奉仕者としてふさわしい人格、教養を養い、時代に即応できる職員の育成を図るため

概要及び成果	<p>1 基本研修 10課程 指定人数 393人 各職層ごとに応じた知識及び技能の習得</p> <p>【成果】 修了人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>367人</td> <td>366人</td> <td>320人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>93.4%</td> <td>92.0%</td> <td>91.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>一般職層研修（主任級）で「政策形成能力の育成(基礎)」，指導職層研修（主査級）で「公務員倫理」を新たに取り入れ、内容を見直した。また、他の研修においても、より研修内容に適した講師を選任するなど、効果的な研修に向けて改善した。</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	修了人数	367人	366人	320人	修了率	93.4%	92.0%	91.7%
		平成27年度	平成26年度	平成25年度									
	修了人数	367人	366人	320人									
修了率	93.4%	92.0%	91.7%										
<p>2 特別研修 11課程 指定人数 794人</p> <p>管理職特別(新任評価者)研修，管理職特別(人事評価者訓練)研修，行政課題先進事例研究研修，行政対象暴力等対応研修，待遇リーダー養成研修，接遇・クレーム対応研修，文書実務研修，法務研修，ユニバーサルデザイン研修，新任職員特別研修，臨時職員基本研修</p> <p>【成果】 修了人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>756人</td> <td>770人</td> <td>539人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>95.2%</td> <td>94.9%</td> <td>95.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>新任職員特別研修では、東京事務所の業務について学び、全職員がシティブロモーションの担当者であるという意識を醸成するとともに、併せて荒川区職員ビジネスカレッジを聴講し、知識の習得だけでなく荒川区職員との交流を深めた。</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	修了人数	756人	770人	539人	修了率	95.2%	94.9%	95.6%	
	平成27年度	平成26年度	平成25年度										
修了人数	756人	770人	539人										
修了率	95.2%	94.9%	95.6%										
<p>3 専門研修 4課程 指定人数 494人</p> <p>文書管理主任研修，情報主管・情報調整主管研修，情報責任者研修，ISO14001研修(新任職員)</p> <p>【成果】 修了人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>465人</td> <td>339人</td> <td>381人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>94.1%</td> <td>91.4%</td> <td>85.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>情報責任者研修では、対象者を新任者だけでなく、情報責任者全員に広げ、マイナンバー制度の内容を加えて研修を行った。</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	修了人数	465人	339人	381人	修了率	94.1%	91.4%	85.8%	
	平成27年度	平成26年度	平成25年度										
修了人数	465人	339人	381人										
修了率	94.1%	91.4%	85.8%										

次項へ続く

概要及び成果	<p>4 派遣研修</p> <p>(1) 国等への派遣研修 7課程 指定人数 8人 内閣府, 経済産業省, 国土交通省, 茨城県, 茨城県後期高齢者医療広域連合, 荒川区職員ビジネスカレッジ, 自治大学校</p> <p>(2) 外部セミナー等派遣研修 43課程 指定人数 59人 茨城県自治研修所, (公財)市町村職員中央研修所, (一社)日本経営協会ほか11研修機関</p> <p>【成果】 修了人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>67人</td> <td>85人</td> <td>78人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>国等への派遣研修を通して, 国や他自治体の取組等に触れることで広域的な視点を養うとともに, 国の職員や他自治体からの研修生との人的ネットワークを構築した。</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	修了人数	67人	85人	78人	修了率	100%	100%	100%
		平成27年度	平成26年度	平成25年度									
修了人数	67人	85人	78人										
修了率	100%	100%	100%										
<p>5 通信教育研修</p> <p>10課程 指定人数 12人 期間 2か月～7か月</p> <p>「仕事に活かせる統計基礎コース」ほか9課程</p> <p>【成果】 修了人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>12人</td> <td>9人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>受講者がより興味や関心のある講座を受講できるよう, 助成の対象とする講座を広げ, 自己啓発への支援を行った。</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	修了人数	12人	9人	13人	修了率	100%	100%	100%	
	平成27年度	平成26年度	平成25年度										
修了人数	12人	9人	13人										
修了率	100%	100%	100%										

事業名：職員福利厚生に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	14	本年	19,682			19,682		18,563	94.3
				前年	18,766			18,766		17,273	92.0
				比較	916			916		1,290	-
【参考】前々年度				18,482				18,482		17,298	93.6

目的	職員が安心して公務に専念できるよう, 職員の保健, 健康の保持その他厚生に関する事業等を実施し, 公務能率の増進を図るため
概要及び成果	<p>年金の請求, 保険給付, 組合員証の更新等事務及び職員健康診断等の各種事業を実施するとともに職員の福祉向上と健康の保持増進を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 業務上の不注意による事故を未然に防止するため, イントラ等での注意喚起を定期的に行ったことにより公務災害が前年より減少した。</p> <p>(2) 産業医(内科医)による健康診断事後指導を強化し日数を13日増やした。</p>



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	15	本年	6,597				6,597		5,568	84.4
				前年	6,549				6,549		4,666	71.2
				比較	48				48		902	-
【参考】前々年度					5,913		691		6,604		5,611	85.0

目的	職員の任用,分限及び懲戒,人事評価その他公務能率の向上のための施策を実施し,適切な人事管理を行うため																																																
概要及び成果	1 職員の採用試験 【成果】 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>受験者数</th> <th>事務職</th> <th>建築職</th> <th>土木職</th> <th>化学職</th> <th>社会福祉士</th> <th>保育士</th> <th>保健師</th> <th>管理栄養士</th> <th>幼稚園教諭</th> <th>主任介護支援専門員</th> <th>消防士</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一次試験</td> <td>667人</td> <td>8人</td> <td>21人</td> <td>26人</td> <td>16人</td> <td>42人</td> <td>24人</td> <td>23人</td> <td>28人</td> <td>2人</td> <td>245人</td> </tr> <tr> <td>二次試験</td> <td>105人</td> <td>6人</td> <td>6人</td> <td>5人</td> <td>9人</td> <td>29人</td> <td>7人</td> <td>11人</td> <td>13人</td> <td>1人</td> <td>29人</td> </tr> <tr> <td>最終試験</td> <td>60人</td> <td>4人</td> <td>5人</td> <td>4人</td> <td>3人</td> <td>8人</td> <td>4人</td> <td>4人</td> <td>6人</td> <td>1人</td> <td>16人</td> </tr> </tbody> </table> 募集人数 64人(前年度比1人減), 一次試験受験者数 1,102人(前年度比581人増), 倍率 17倍	受験者数	事務職	建築職	土木職	化学職	社会福祉士	保育士	保健師	管理栄養士	幼稚園教諭	主任介護支援専門員	消防士	一次試験	667人	8人	21人	26人	16人	42人	24人	23人	28人	2人	245人	二次試験	105人	6人	6人	5人	9人	29人	7人	11人	13人	1人	29人	最終試験	60人	4人	5人	4人	3人	8人	4人	4人	6人	1人	16人
	受験者数	事務職	建築職	土木職	化学職	社会福祉士	保育士	保健師	管理栄養士	幼稚園教諭	主任介護支援専門員	消防士																																					
	一次試験	667人	8人	21人	26人	16人	42人	24人	23人	28人	2人	245人																																					
	二次試験	105人	6人	6人	5人	9人	29人	7人	11人	13人	1人	29人																																					
	最終試験	60人	4人	5人	4人	3人	8人	4人	4人	6人	1人	16人																																					
2 人事異動 【成果】                 人事異動については,前年度より37人多い395人の異動(消防本部及び再任用職員を除く。)を行い,市民サービスの向上を目指した適材適所の人事配置に努めた。 今回の異動では,勤務実績が優秀で,管理・監督能力に優れた意欲と行動力のある職員について,経験年数にとらわれることなく,管理職への登用を積極的に行った。特に,女性管理職については,目標割合24%を達成した。 また,係長職にも女性職員を積極的に登用し,将来の女性管理職の育成を目指した。																																																	
3 職員の分限処分及び懲戒処分 【成果】                 (1) 分限処分を受けた職員数 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>処分の種類</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>休職</td> <td>16人</td> <td>19人</td> <td>12人</td> </tr> </tbody> </table> (2) 懲戒処分を受けた職員数 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>人数及び処分の種類</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>1人(減給)</td> <td>1人(戒告)</td> </tr> </tbody> </table>	処分の種類	平成27年度	平成26年度	平成25年度	休職	16人	19人	12人	人数及び処分の種類	平成27年度	平成26年度	平成25年度			1人(減給)	1人(戒告)																																	
処分の種類	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																														
休職	16人	19人	12人																																														
人数及び処分の種類	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																														
		1人(減給)	1人(戒告)																																														
4 人事評価 【成果】 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>成績区分</th> <th>特に優秀</th> <th>優秀</th> <th>やや優秀</th> <th>普通</th> <th>劣る</th> <th>特に劣る</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>課長級以上</td> <td></td> <td></td> <td>22人(16.5%)</td> <td>111人(83.5%)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>課長補佐以下</td> <td></td> <td>1人(0.1%)</td> <td>238人(15.3%)</td> <td>1,301人(83.4%)</td> <td>19人(1.2%)</td> <td>1人(0.1%)</td> </tr> </tbody> </table> 平成27年度人事評価の結果(上表)を,次年度の昇給及び勤勉手当に反映させる。	成績区分	特に優秀	優秀	やや優秀	普通	劣る	特に劣る	課長級以上			22人(16.5%)	111人(83.5%)			課長補佐以下		1人(0.1%)	238人(15.3%)	1,301人(83.4%)	19人(1.2%)	1人(0.1%)																												
成績区分	特に優秀	優秀	やや優秀	普通	劣る	特に劣る																																											
課長級以上			22人(16.5%)	111人(83.5%)																																													
課長補佐以下		1人(0.1%)	238人(15.3%)	1,301人(83.4%)	19人(1.2%)	1人(0.1%)																																											
5 人事交流 【成果】 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>派遣先</th> <th>派遣職員数</th> <th>受入職員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>国土交通省,内閣府(割愛職員含む),文部科学省</td> <td>2人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>県</td> <td>茨城県警察本部,茨城県教育委員会</td> <td></td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>公益的法人等</td> <td>つくば文化振興財団その他の公的法人等</td> <td>6人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>龍ヶ崎市,民間企業</td> <td></td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table> 国等への派遣研修を通して,国や他自治体の取組等に触れることで広域的な視点を養うとともに,国の職員や他自治体からの研修生との人的ネットワークを構築することができた。	区分	派遣先	派遣職員数	受入職員数	国	国土交通省,内閣府(割愛職員含む),文部科学省	2人	1人	県	茨城県警察本部,茨城県教育委員会		5人	公益的法人等	つくば文化振興財団その他の公的法人等	6人	1人	その他	龍ヶ崎市,民間企業		2人																													
区分	派遣先	派遣職員数	受入職員数																																														
国	国土交通省,内閣府(割愛職員含む),文部科学省	2人	1人																																														
県	茨城県警察本部,茨城県教育委員会		5人																																														
公益的法人等	つくば文化振興財団その他の公的法人等	6人	1人																																														
その他	龍ヶ崎市,民間企業		2人																																														

事業名：臨時職員に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	16	本年	221,362				221,362		217,563	98.3
				前年	217,452				217,452		210,984	97.0
				比較	3,910				3,910		6,579	-
【参考】前々年度					204,211		12,454		216,665		213,565	98.6
目的		臨時職員等が安心して公務に専念できるよう、社会保険、雇用保険等の各種保険事務を適正に実施するとともに、定期健康診断の受診を促し、公務能率の増進を図るため										
概要及び成果		臨時職員、嘱託員等の社会保険、雇用保険等の加入、喪失等の事務処理及び健康診断の実施 【成果】 (1) 雇用保険にかかるマイナンバーの収集管理 「12月から収集管理」 (2) 産業医の職場巡視の強化 災害発生場所の再巡視										

事業名：秘書業務に要する経費

市長公室 秘書課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																														
02	01	03	11	本年	12,526			700	13,226		9,503	71.9																														
				前年	12,414				12,414		8,866	71.4																														
				比較	112			700	812		637	-																														
【参考】前々年度					12,582				12,582		9,032	71.8																														
目的		市長統括のもと、関係各部局課相互の連携を図り、一体的に行政機能を発揮するため。また、市民生活と文化の向上等に特に功績のあった方を讃え、市民の福祉の増進と市政の発展に資するため																																								
概要及び成果		1 市長・副市長の秘書業務 【成果】 関係各部局課との円滑な調整に基づく市政運営を行った。																																								
		2 交際に関すること 【成果】 市長等が、市政の円滑な運営を図るために行う、関係する個人又は団体との交際に係る支出を行った。 平成27年度実績 39件 541,000円 平成26年度実績 43件 502,500円																																								
		3 市長会に関すること 【成果】 茨城県市長会 会議出席 3日 全国市長会 会議出席 5日 役職:理事																																								
		4 叙勲・一般表彰等に関すること 【成果】 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>死亡叙勲</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>高齢者叙勲</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>春の叙勲</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>秋の叙勲</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>叙位叙勲</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>叙位</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>つくば市長賞</td> <td>9件</td> <td>12件</td> <td>14件</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	死亡叙勲	1件	0件	2件	高齢者叙勲	1件	0件	1件	春の叙勲	0件	1件	0件	秋の叙勲	1件	1件	1件	叙位叙勲	0件	0件	0件	叙位	0件	1件	1件	つくば市長賞	9件
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																							
死亡叙勲	1件	0件	2件																																							
高齢者叙勲	1件	0件	1件																																							
春の叙勲	0件	1件	0件																																							
秋の叙勲	1件	1件	1件																																							
叙位叙勲	0件	0件	0件																																							
叙位	0件	1件	1件																																							
つくば市長賞	9件	12件	14件																																							

事業名：事務補助員に要する経費

市長公室 広報広聴課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	04	06	本年	3,611				3,611		3,408	94.4
				前年	1,813				1,813		1,544	85.2
				比較	1,798				1,798		1,864	-
【参考】前々年度												
目的		市の統一イメージを作り、分かりやすく伝わりやすいものを作成するため 広報つくばの定期発行に資するため										
概要及び成果		<p>1 シティプロモーション推進事業 市役所で発行するポスター、チラシ、冊子などのデザインやレイアウトについて分かりやすく伝わりやすいものとするため、デザインの知識や技能を有する者を雇用し、市の統一イメージを作り、ブランドに結び付けることができた。 シティプロモーションのほか、各種事業で活用できるイラストや動画等を作ることができた。</p> <p>臨時職員 1名（雇用期間 平成27年4月～平成28年3月） ・つくばファンクラブ事業補助 ・SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）による情報発信・運用補助 ・新聞に掲載されたつくば市に関する記事等調査作業 ・イメージキャラクターの3Dイラスト化 ・3D動画の制作、編集 ・シティプロモーション事務補助</p> <p>2 広報紙発行業務 広報つくばの編集作業に従事し、広報紙の定期発行に寄与した。 臨時職員 1名（雇用期間 平成27年4月～平成28年3月） ・広報つくば編集作業 ・掲載記事等について担当課との調整 ・広報業務事務補助</p>										

事業名：広報活動に要する経費

市長公室 広報広聴課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
02	01	04	11	本年	49,895		5,000		44,895		41,559	92.6												
				前年	49,424			1,164	48,260		41,169	85.3												
				比較	471		5,000	1,164	3,365		390	-												
【参考】前々年度					47,678		1,400	1,700	44,578		40,800	91.5												
目的		各種広報媒体を活用した広報活動を通じ、行政情報を迅速かつ正確に提供するため																						
概要及び成果		<p>1 広報事業 【成果】 印刷物や放送メディアを活用し、市政情報を的確に提供した。 (1)「広報つくば」の発行 ・毎月1回発行 ・ポスティングによる一般家庭や事業所への配布及び公的施設等への設置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月毎発行部数</td> <td>約100,700部</td> <td>約100,200部</td> <td>約100,000部</td> </tr> <tr> <td>月毎配布部数</td> <td>約96,700部</td> <td>約96,000部</td> <td>約95,400部</td> </tr> </tbody> </table> <p>・点訳及び録音版を作成し、視覚障害者へ配付</p> <p style="text-align: right;">次項へ続く</p>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	月毎発行部数	約100,700部	約100,200部	約100,000部	月毎配布部数	約96,700部	約96,000部	約95,400部
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																					
月毎発行部数	約100,700部	約100,200部	約100,000部																					
月毎配布部数	約96,700部	約96,000部	約95,400部																					

## (2) 「つくば市民べんり帳」の発行

- ・ A4判。行政情報のほか、市民生活に密着した生活情報や地域情報を掲載し、利便性の高い情報誌を作成(民間事業者と協働で事業実施)
- ・ ポスティングによる一般家庭への配布及び公的施設等への設置

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
発行部数	115,000部	113,000部	110,000部

- ・ 電子書籍化しパソコン等で閲覧可能

## (3) 「マイシティつくば」の発行

- ・ A4判(A1八つ折り)で、表面に行政情報、裏面に市の地図に合わせて施設案内を掲載し、つくば市を分かりやすく紹介するガイドとして作成
- ・ 市内への転入者や訪問者などに配布

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
発行部数	20,000部(増刷)	30,000部(改訂)	20,000部(増刷)

## (4) ケーブルテレビ広報番組「つくば市広報タイム」放送

- ・ 放送回数:1回15分で、1日5回放送(毎日)。アナウンサーによるニュース形式と、イベント等の映像ニュースで構成

## (5) FMラジオ広報番組「つくば市広報ステーション」放送

- ・ 放送回数:1回15分で、1日1回放送(月～金)。番組収録は週1回で、内容により市役所職員以外にも、観光コンベンション協会職員や歯科医師などの協力を得て制作

## (6) 行政情報提供スペース(庁舎1階、イーアスつくば)への刊行物設置の管理運営

- ・ 行政各課のチラシやポスターの設置・管理
- ・ 市内研究機関のチラシなども設置し、いつでも市内の情報が入手できるよう関係各機関へ依頼

## (7) 記者会との連絡調整

- ・ 定例記者会見、臨時記者会見、記者発表の実施、庁内各部署から市政情報のプレスリリース、記者会などマスコミへの情報提供

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
プレスリリース回数	281回	283回	283回

- ・ 円滑な情報提供を行うため、マスコミと市幹部との意見交換会を3回実施(平成26年度:1回)

## (8) ホームページ管理運営業務

- ・ ホームページの作成・承認の手順や留意点に関する説明会の開催【作成者向け:11/20・12/10の2回,59人参加(平成26年度:93人)】、【承認者向け:11/20・12/10の2回,21人参加(平成26年度:63人)】
- ・ 「つくば市ホームページ」及び付属サイトである「イベントカレンダー」において、イベント情報の掲載と通年に渡るアクセスログ分析を業務委託にて実施
- ・ ホームページの管理者として、ページの2次承認作業を毎日実施。H27年度末時点で約2,600ページ(平成26年度末時点:約2,600ページ)が公開中

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	04	12	本年	11,684				11,684		9,735	83.3
				前年	19,259			1,164	20,423		19,621	96.1
				比較	7,575			1,164	8,739		9,886	-
【参考】前々年度					4,075			1,700	5,775		5,310	91.9

**目的**  
つくばの魅力やブランド力を更に高めるとともに、つくばへの関心や興味を高め、郷土に対する市民の愛着を醸成することにより「住んでみたい、住み続けてみたいまち」としての評価を向上させ、交流人口・定住人口の促進につなげるため

**概要及び成果**

【概要】  
シティプロモーション推進方針の策定及び進捗管理を行うため、つくば市シティプロモーション推進本部を設置し、プロモーションの推進戦略の検討・策定を行い、つくば市のブランドスローガン「つくば、ホンモノ！」を旗印に積極的に事業展開する。

【成果】

(1) 職員のプロモーションの意識啓発(ブラッシュアッププロモーション)  
職員一人一人が自ら考え、つくば市の魅力の積極的な情報発信を推進していく環境づくりとして、職員対象のプロモーションセミナーを実施

	内 容	講 師	参加人数
第1回	上手に伝えるための情報媒体のデザイン	クリエイティブディレクター	23人
第2回	情報媒体の実例アドバイス	クリエイティブディレクター	17人
第3回	SNSを活用した効果的な情報発信	ベンチャー企業代表者	27人
第4回	地域価値創造視点で地方創生を考える	博報堂プロデューサー	60人
計			127人

(2) つくば市の認知度向上のための情報発信(アクティブプロモーション)  
ツイッターやフェイスブックを活用した直接的な情報発信及び新聞やテレビなどメディアへの情報提供を通じた間接的な情報発信への働きかけを実施

SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を活用した情報発信

- ・ フェイスブックページ「つくばファンクラブ」投稿(年間359件)
- ・ 公式ツイッター(@tsukubais)投稿(年間2,192件)

間接的な発信

- ・ プレスリリースしたもののうち(庁議を除く)、記事に取り上げられた件数

記者会への情報提供件数	平成27年度	平成26年度
情報提供総数	281件	283件
週間予定表と記者会見を除く投げ込み数	216件	220件
新聞掲載実績数	144件	123件
掲載率	66.7%	55.9%

(3) つくば市の愛着を高めるための新たな施策の展開(クリエイティブプロモーション)  
プロモーションサイト「つくば、ホンモノ！夢特区」の運営(平成26年10月開始)

- ・ サイトへのアクセス数:1,505,446回
- ・ 夢特区民(会員)数:977人
- ・ 応援隊(協力事業所):155事業所

ラヂオつくばでのプロモーション番組放送

- ・ 月曜日から金曜日までの、1日1回(3分)放送

PR動画及びPR冊子等の作成

大学生との協働企画

- ・ つくば市PR冊子の作成

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	04	13	本年	61,691		9,060		52,631		51,337	97.5
				前年								
				比較	61,691		9,060		52,631		51,337	-
【参考】前々年度												

目的 観光・イベントや市政, 筑波研究学園都市等, 様々な情報発信を通して, 市のイメージアップにつなげる。また, 交流の場の提供を通して, センター地区の賑わい創出に寄与するため

概要及び成果	【概要】																																																
	チラシやパンフレット, 書籍, PR画像の放映などを活用し, 様々な情報発信を行う。打ち合わせや, 待ち合わせ, 休憩など気軽に利用できる場の提供とともに, 大学や研究機関と連携してセミナーやイベント, 展示会等を開催する。																																																
	【成果】																																																
	交流サロン利用状況																																																
	来館者数																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>月</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">平成27年</td> <td>9月</td> <td>3,448人</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>3,168人</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>1,900人</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>1,771人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">平成28年</td> <td>1月</td> <td>1,701人</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>2,062人</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>1,681人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>15,731人</td> </tr> </tbody> </table>	年	月	人数	平成27年	9月	3,448人	10月	3,168人	11月	1,900人	12月	1,771人	平成28年	1月	1,701人	2月	2,062人	3月	1,681人	計		15,731人																										
	年	月	人数																																														
	平成27年	9月	3,448人																																														
		10月	3,168人																																														
		11月	1,900人																																														
12月		1,771人																																															
平成28年	1月	1,701人																																															
	2月	2,062人																																															
	3月	1,681人																																															
計		15,731人																																															
セミナー開催状況																																																	
交流サロンの一部を活用し, 利用者が人や情報等と交流し, 市の魅力を伝え, 市に対して一層愛着を深めるためのセミナーやイベントなどを開催する。																																																	
セミナー等は, 市が主催, 又は共催する場合や市内の研究機関, 大学及び国や地方自治体が出資する財団法人等と協力して行う場合にのみ開催が可能																																																	
セミナー開催数																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>月</th> <th>市主催・共催</th> <th>筑波大学主催</th> <th>研究機関主催</th> <th>合計数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">平成27年</td> <td>9月</td> <td>7回</td> <td>11回</td> <td>1回</td> <td>19回</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>10回</td> <td>4回</td> <td>0回</td> <td>14回</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>9回</td> <td>7回</td> <td>3回</td> <td>19回</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>8回</td> <td>5回</td> <td>1回</td> <td>14回</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">平成28年</td> <td>1月</td> <td>8回</td> <td>8回</td> <td>5回</td> <td>21回</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>8回</td> <td>3回</td> <td>4回</td> <td>15回</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>9回</td> <td>2回</td> <td>9回</td> <td>20回</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>59回</td> <td>40回</td> <td>23回</td> <td>122回</td> </tr> </tbody> </table>	年	月	市主催・共催	筑波大学主催	研究機関主催	合計数	平成27年	9月	7回	11回	1回	19回	10月	10回	4回	0回	14回	11月	9回	7回	3回	19回	12月	8回	5回	1回	14回	平成28年	1月	8回	8回	5回	21回	2月	8回	3回	4回	15回	3月	9回	2回	9回	20回	計		59回	40回	23回	122回
年	月	市主催・共催	筑波大学主催	研究機関主催	合計数																																												
平成27年	9月	7回	11回	1回	19回																																												
	10月	10回	4回	0回	14回																																												
	11月	9回	7回	3回	19回																																												
	12月	8回	5回	1回	14回																																												
平成28年	1月	8回	8回	5回	21回																																												
	2月	8回	3回	4回	15回																																												
	3月	9回	2回	9回	20回																																												
計		59回	40回	23回	122回																																												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	05	11	本年	946				946		626	66.2
				前年	949				949		628	66.2
				比較	3				3		2	-
【参考】前々年度					1,434				1,434		1,161	81.0

目的	つくば市未来構想に掲げる「住んでみたい 住み続けたいまち つくば」の実現を目指し、適正な財政措置を講ずるため																																																					
概要及び成果	<p>1 各会計(一般会計及び6特別会計)について予算編成を行う。</p> <p>(1) 次年度の当初予算について、編成を行う。</p> <p>(2) 現年度予算について、制度変更や財政状況の変化に対応するため、補正予算の編成を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 平成28年度の当初予算編成は、事業課が主体的に予算の配分を判断し、より効果的な執行が可能となるように枠配分方式を採用した。このことにより、自主的なスクラップアンドビルドが行われ、予算の効率的な配分を行うことができた。</p> <p style="text-align: center;">当初予算編成スケジュール</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>時 期</th> <th>区 分</th> <th>概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月下旬</td> <td>予算編成説明会</td> <td>予算編成方針、各部の枠配分額、各種様式等を説明</td> </tr> <tr> <td>11月末</td> <td>各部局予算調整</td> <td>各課等で必要な歳入歳出を積算し部で調整後、財務部長へ提出</td> </tr> <tr> <td>12月末</td> <td>財務部ヒアリング</td> <td>各課単位で事業内容・積算根拠等のヒアリング後、財務部調整</td> </tr> <tr> <td>1月中旬</td> <td>市長・副市長説明</td> <td>財務部調整後の予算案を説明</td> </tr> <tr> <td>2月中旬</td> <td>予算案概要公表</td> <td>予算案を議案として提出、内示会で記者発表</td> </tr> <tr> <td>3月末</td> <td>予算成立</td> <td>3月定例議会において可決</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 平成27年度予算について、制度の改正、財政状況の変化を鑑みながら、補正予算を編成した。</p> <p style="text-align: center;">補正予算実施回数</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>会 計 区 分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一 般 会 計</td> <td>6回</td> <td>6回</td> <td>6回</td> </tr> <tr> <td>国民健康保険特別会計</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>下水道事業特別会計</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>後期高齢者医療特別会計</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>公平委員会特別会計</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>介護保険事業特別会計</td> <td>4回</td> <td>3回</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>作岡財産区特別会計</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 予算の推移や予算概要について、市民への情報提供を実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>市ホームページを活用して、当初予算書、補正予算書、予算の推移に関する資料等を公開し、市民への情報提供に努めた。また、庁内情報システムに予算書データを掲示することで、予算書印刷部数を節減した。</p>	時 期	区 分	概 要	10月下旬	予算編成説明会	予算編成方針、各部の枠配分額、各種様式等を説明	11月末	各部局予算調整	各課等で必要な歳入歳出を積算し部で調整後、財務部長へ提出	12月末	財務部ヒアリング	各課単位で事業内容・積算根拠等のヒアリング後、財務部調整	1月中旬	市長・副市長説明	財務部調整後の予算案を説明	2月中旬	予算案概要公表	予算案を議案として提出、内示会で記者発表	3月末	予算成立	3月定例議会において可決	会 計 区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	一 般 会 計	6回	6回	6回	国民健康保険特別会計	3回	3回	3回	下水道事業特別会計	3回	3回	4回	後期高齢者医療特別会計	3回	3回	2回	公平委員会特別会計	1回	1回	1回	介護保険事業特別会計	4回	3回	3回	作岡財産区特別会計	-	-	-
時 期	区 分	概 要																																																				
10月下旬	予算編成説明会	予算編成方針、各部の枠配分額、各種様式等を説明																																																				
11月末	各部局予算調整	各課等で必要な歳入歳出を積算し部で調整後、財務部長へ提出																																																				
12月末	財務部ヒアリング	各課単位で事業内容・積算根拠等のヒアリング後、財務部調整																																																				
1月中旬	市長・副市長説明	財務部調整後の予算案を説明																																																				
2月中旬	予算案概要公表	予算案を議案として提出、内示会で記者発表																																																				
3月末	予算成立	3月定例議会において可決																																																				
会 計 区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																			
一 般 会 計	6回	6回	6回																																																			
国民健康保険特別会計	3回	3回	3回																																																			
下水道事業特別会計	3回	3回	4回																																																			
後期高齢者医療特別会計	3回	3回	2回																																																			
公平委員会特別会計	1回	1回	1回																																																			
介護保険事業特別会計	4回	3回	3回																																																			
作岡財産区特別会計	-	-	-																																																			

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	05	12	本年	717				717		527	73.5
				前年	669			5	664		434	65.4
				比較	48			5	53		93	-
【参考】前々年度					1,150				1,150		909	79.0

目的	地方自治法第233条第3項及び5項の規定により、決算の概要とその資料及び主要な施策の成果を説明する資料を作成し、議会及び市民への説明責任を果たすため
概要及び成果	<p>1 地方自治法第233条第5項の規定により「主要施策の成果及び予算執行の実績報告書」を調製する。会計管理者の調製する決算書と合わせて、監査委員の決算審査に付し、議会での決算認定に係る一連の事務を行う。</p> <p>【成果】 平成26年度の全事業の実績について、「主要施策の成果及び予算執行の実績報告書」として取りまとめ、平成26年度歳入歳出決算認定の付属資料として9月議会に提出し、認定を受けた。また、市民への情報開示として、「主要施策の成果及び予算執行の実績報告書」をPDF化し、市ホームページに掲載した。</p>
	<p>2 地方財政状況調査や財政健全化比率の算定を行い、財政状況に関する資料を作成する。</p> <p>【成果】 県及び国に地方財政状況調査表や健全化判断比率算定資料を作成・提出することにより、指標や各数値を前年度と比較分析すると共に、国で作成した資料を基に他団体と比較分析することで財政運営の健全化に努めた。また、それらの資料概要を公表することで財政運営の透明性と市民による市政への理解の充実に努めた。</p>
	<p>3 新公会計制度による連結財務諸表を作成し、市民に公表する。</p> <p>【成果】 連結財務諸表を作成し、市ホームページにより公表することで、既存の決算資料では把握されていない市全体の財政状況が整理できた。</p>
	<p>4 市の財政事情を家計に例えた台所事情を作成し、市民に公表する。</p> <p>【成果】 市の財政事情の実態を家計に例え、簡単にわかりやすく説明した台所事情を作成し、市ホームページに公表することで、市の財政事情を市民に理解してもらうことに努めた。</p>



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	05	13	本年	186				186		179	96.2
				前年	191			5	196		188	95.9
				比較	5			5	10		9	-
【参考】前々年度					188				188		179	95.2

目的	地方交付税、基金及び各種交付金など歳入の確保と資金調整に関連する事務処理を通して、財源の計画的な確保を図るため																			
概要及び成果	<p>1 市債の同意申請、借入、償還事務の執行 【成果】</p> <p>市債(一般会計債)の借入額 (前年度繰越分を含む)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>政府資金、銀行等からの借入額(同意要)</td> <td>3,156,692千円</td> <td>3,386,941千円</td> <td>4,101,416千円</td> </tr> <tr> <td>茨城県からの借入額(同意不要)</td> <td>10,400千円</td> <td>3,779,661千円</td> <td>32,909千円</td> </tr> <tr> <td>借入額合計</td> <td>3,167,092千円</td> <td>7,166,602千円</td> <td>4,134,325千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 政府資金、銀行等からの借入額は、前年度比230,249千円の減となった。 主な借入れとして、学校教育施設等整備事業((仮称)紫峰学園建設事業)625,400千円、小学校空調設備整備事業368,100千円があげられる。</p> <p>(2) 茨城県からの借入額は、前年度比3,769,261千円の減となった。 平成26年度借入額： (仮称)みどりの学園用地取得事業債1,621,280千円、(仮称)葛城北部学園用地取得事業債2,129,022千円 今年度の主な借入れとしては、つくばエクスプレス関連土地区画整理基本事業10,400千円があげられる。</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	政府資金、銀行等からの借入額(同意要)	3,156,692千円	3,386,941千円	4,101,416千円	茨城県からの借入額(同意不要)	10,400千円	3,779,661千円	32,909千円	借入額合計	3,167,092千円	7,166,602千円	4,134,325千円			
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																
	政府資金、銀行等からの借入額(同意要)	3,156,692千円	3,386,941千円	4,101,416千円																
	茨城県からの借入額(同意不要)	10,400千円	3,779,661千円	32,909千円																
借入額合計	3,167,092千円	7,166,602千円	4,134,325千円																	
<p>2 地方交付税(普通交付税、特別交付税)、地方譲与税、交付金の管理 【成果】</p> <p>地方交付税の交付額</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通交付税</td> <td>995,061千円</td> <td>1,420,943千円</td> <td>1,686,511千円</td> </tr> <tr> <td>特別交付税</td> <td>365,149千円</td> <td>265,383千円</td> <td>331,647千円</td> </tr> <tr> <td>特別交付税(震災分)</td> <td>16,697千円</td> <td>45,736千円</td> <td>19,660千円</td> </tr> <tr> <td>震災復興特別交付税</td> <td>105,978千円</td> <td>199,764千円</td> <td>3,611千円</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	普通交付税	995,061千円	1,420,943千円	1,686,511千円	特別交付税	365,149千円	265,383千円	331,647千円	特別交付税(震災分)	16,697千円	45,736千円	19,660千円	震災復興特別交付税	105,978千円	199,764千円	3,611千円
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																	
普通交付税	995,061千円	1,420,943千円	1,686,511千円																	
特別交付税	365,149千円	265,383千円	331,647千円																	
特別交付税(震災分)	16,697千円	45,736千円	19,660千円																	
震災復興特別交付税	105,978千円	199,764千円	3,611千円																	
<p>3 基金の総合調整 【成果】</p> <p>(1) 健全な財政運営の観点から管理を実施した。 (財政調整基金)</p> <p>(2) 特定目的基金について、教育施設や公共事業等の財源として活用した。</p> <p>(3) 基金の適正管理に努めた。</p>																				
<p>4 債務負担行為の管理 【成果】 債務負担行為の内容について、担当部署に確認し、台帳を更新した。</p>																				

事業名：事務補助員に要する経費

会計事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	06	06	本年	442				442		434	98.2
				前年	2,198				2,198		2,026	92.2
				比較	1,756				1,756		1,592	-
【参考】前々年度												
目的		審査及び出納の円滑な事務を遂行し、敏速な会計処理をするため										
概要及び成果		<p>1 審査及び出納の円滑な事務を遂行し、敏速な会計処理 【成果】 歳入歳出伝票、領収書、納入済み通知書の整理を行った。 支出命令票、収入票、更正票に付番するためのナンバリング作業及び伝票のファイリング作業を行った。</p> <p>臨時職員雇用実績 1人(雇用期間:平成27年4月1日～平成28年3月31日) 平成27年4月～6月分 433,800円 平成27年7月～平成28年3月分 1,279,868円(人事課からの令達分)</p>										

事業名：出納事務に要する経費

会計事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																									
02	01	06	11	本年	11,244				11,244		10,374	92.3																									
				前年	11,993		32,260		44,253		38,062	86.0																									
				比較	749		32,260		33,009		27,688	-																									
【参考】前々年度					13,194				13,194		10,835	82.1																									
目的		出納事務をととして、予算の適正な執行を図るため																																			
概要及び成果		<p>1 会計事務の検査及び指導を行うとともに、現金の出納と保管、公金預金の適正な管理を行う。 【成果】 収入については、速やかに収納するとともに、支出にあつては、厳正に審査し、適正で正確な支払処理を行った。</p> <p>歳入・歳出伝票件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入伝票(調定票は含まない)</td> <td>48,049件</td> <td>47,809件</td> <td>47,444件</td> <td>47,804件</td> </tr> <tr> <td>歳入伝票(調定票)</td> <td>3,042件</td> <td>3,477件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>支出伝票(支出負担行為票は含まない)</td> <td>88,357件</td> <td>87,450件</td> <td>85,504件</td> <td>84,406件</td> </tr> <tr> <td>支出伝票(支出負担行為票)</td> <td>37,262件</td> <td>38,686件</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	歳入伝票(調定票は含まない)	48,049件	47,809件	47,444件	47,804件	歳入伝票(調定票)	3,042件	3,477件			支出伝票(支出負担行為票は含まない)	88,357件	87,450件	85,504件	84,406件	支出伝票(支出負担行為票)	37,262件	38,686件		
	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																	
歳入伝票(調定票は含まない)	48,049件	47,809件	47,444件	47,804件																																	
歳入伝票(調定票)	3,042件	3,477件																																			
支出伝票(支出負担行為票は含まない)	88,357件	87,450件	85,504件	84,406件																																	
支出伝票(支出負担行為票)	37,262件	38,686件																																			

事業名：決算事務に要する経費

会計事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	06	12	本年	378				378		259	68.5
				前年	398				398		290	72.9
				比較	20				20		31	-
【参考】前々年度					454				454		270	59.5

目的	歳入歳出予算の執行状況を正確に把握し、決算書を調製して行財政運営の資料とするため
概要及び成果	<p>1 地方自治法第233条第1項に定めるところにより、決算書を調製し必要書類と併せて市長に提出する。 【成果】 平成26年度の歳入・歳出から決算を調製し、各課等から必要となる資料を徴し、財産に関する調査及び基金運用状況報告書を作成し併せて市長に提出した。また市民に決算の状況を公表するためホームページに掲載した。 平成26年度つくば市一般会計歳入歳出決算認定について9月定例議会に提出し、認定を受けた。 作成部数 H27 280部 333頁 H26 260部 331頁</p>

事業名：共同物品調達に要する経費

会計事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	06	13	本年	13,815				13,815		12,825	92.8
				前年	13,850				13,850		10,792	77.9
				比較	35				35		2,033	-
【参考】前々年度					13,871				13,871		11,573	83.4

目的	共同物品(コピー用紙, 封筒等)について一括購入し、在庫と使用の一括管理とコスト削減に努めるため																														
概要及び成果	<p>1 共同物品の発注, 保管及び頒布の一元化 【成果】 発注, 保管及び頒布を一元的に行うことにより経費削減と事務の効率化を図ることができた。</p> <p>購入枚数</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コピー用紙(A3, A4, B4, B5)</td> <td>15,580,000枚</td> <td>14,865,000枚</td> <td>15,630,000枚</td> <td>13,950,000枚</td> </tr> <tr> <td>封筒(角0, 角1, 角2, 長3)</td> <td>463,000枚</td> <td>357,000枚</td> <td>447,000枚</td> <td>372,000枚</td> </tr> </tbody> </table> <p>購入金額</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コピー用紙(A3, A4, B4, B5)</td> <td>8,580千円</td> <td>7,522千円</td> <td>8,319千円</td> <td>8,092千円</td> </tr> <tr> <td>封筒(角0, 角1, 角2, 長3)</td> <td>3,965千円</td> <td>2,840千円</td> <td>3,030千円</td> <td>2,196千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>封筒に「つくば、ホンモノ！」のロゴマークを印刷し、シティプロモーションに貢献した。</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	コピー用紙(A3, A4, B4, B5)	15,580,000枚	14,865,000枚	15,630,000枚	13,950,000枚	封筒(角0, 角1, 角2, 長3)	463,000枚	357,000枚	447,000枚	372,000枚		平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	コピー用紙(A3, A4, B4, B5)	8,580千円	7,522千円	8,319千円	8,092千円	封筒(角0, 角1, 角2, 長3)	3,965千円	2,840千円	3,030千円	2,196千円
	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																											
コピー用紙(A3, A4, B4, B5)	15,580,000枚	14,865,000枚	15,630,000枚	13,950,000枚																											
封筒(角0, 角1, 角2, 長3)	463,000枚	357,000枚	447,000枚	372,000枚																											
	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																											
コピー用紙(A3, A4, B4, B5)	8,580千円	7,522千円	8,319千円	8,092千円																											
封筒(角0, 角1, 角2, 長3)	3,965千円	2,840千円	3,030千円	2,196千円																											

事業名：事務補助員に要する経費

財務部 管財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	06	本年	3,611				3,611		3,611	100.0
				前年	3,626				3,626		3,626	100.0
				比較	15				15		15	-
【参考】前々年度												
目的		庁舎・旧庁舎の維持管理等業務及び庁舎内外の駐車場管理等業務の事務補助を行うため										
概要及び成果		<p>1 庁舎管理事務補助                      庁舎・旧庁舎の維持管理等業務の事務補助を行う。</p> <p>【成果】庁舎維持管理業務の事務補助のほか、行政バスの運行管理業務の事務補助等を適正に実施した。                      (庁舎維持管理業務の会計処理, 行政バス運行手続き, 備品管理, 文書管理等)</p>										
		<p>2 職員駐車場管理事務補助                      庁舎及び全出先機関の職員・臨時職員から駐車場利用料金の徴収を行う。</p> <p>【成果】お客様駐車場・職員駐車場の利用料金の徴収を適正に実施した。                      (毎月の異動処理, 納付書作成送付, 口座引落データ作成, 徴収料金の消し込み等)</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	11	本年	466,798	3,415	26,512		443,701		422,835	95.3
				前年	443,175	3,510	2,900		443,785	3,415	430,704	97.8
				比較	23,623	95	23,612		84	3,415	7,869	-
【参考】前々年度					316,223	85,151	7,084	2,079	410,537	3,510	404,922	99.5

目的	各庁舎の保全と施設等の適正な維持管理を図り、庁舎内の秩序維持を保つため												
概要及び成果	<p>1 各庁舎の建物・設備等の修繕及び維持管理                      空調設備保守点検業務、清掃業務、警備業務、冷暖房運転業務、消防設備点検業務、空気環境測定業務、エレベーター保守点検業務、受水槽・高架水槽清掃業務他</p> <p>【成果】                      各庁舎の建物・設備等を保守・修繕することで効率的に利用できるように努めた。                      平成24年度から主要な委託業務を複数年契約にすることで業務の安定化が図れた。                      清掃・警備委託 2年間(H26・27年度) 総合案内・電話交換業務委託 3年間(H27～29年度)                      設備運転・管理業務委託 3年間(H27～29年度)                      大穂庁舎外施設維持管理委託 2年間(H26・27年度)</p>												
	(1) 主な委託												
					平成27年度	平成26年度	平成25年度						
	清掃・警備委託料				51,147 千円	51,147 千円	49,378 千円						
	総合案内・電話交換業務委託料				23,588 千円	20,477 千円	19,908 千円						
	設備運転・管理業務委託料				37,540 千円	31,735 千円	30,765 千円						
	大穂庁舎外施設維持管理委託料				13,163 千円	13,163 千円	10,038 千円						
	植栽維持管理委託料				5,614 千円	5,087 千円	7,526 千円						
	電気保安業務委託料(旧庁舎)				812 千円	995 千円	1,309 千円						
	合 計				131,864 千円	122,604 千円	118,924 千円						
(2) 庁舎及び旧庁舎の修繕													
				平成27年度	平成26年度	平成25年度							
件数				66 件	58 件	110 件							
施設修繕料				14,614 千円	11,994 千円	15,604 千円							
(3) 庁舎及び旧庁舎の工事													
				平成27年度	平成26年度	平成25年度							
件数				30 件	10 件	11 件							
工事請負費				110,935 千円	121,012 千円	8,371 千円							

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	12	本年	7,475				7,475		6,830	91.4
				前年	16,311				16,311		14,996	91.9
				比較	8,836				8,836		8,166	-
【参考】前々年度					8,178		978	990	10,146		8,604	84.8

目的	公有財産(普通財産)を良好な状態に維持管理し、生活環境を保全するため											
概要及び成果	1 公有財産管理委員会の開催 【成果】											
	開催数											
		回数		案件								
	平成27年度	4回		4件								
	平成26年度	2回		6件								
平成25年度	3回		4件									
2 普通財産(土地)の管理(除草等)及び処分(払下げ) 【成果】												
(1) 市有土地の除草作業を行うことにより土地の荒廃を防止し、適切な市民生活環境の保全に努めた。 合計41か所												
(2) 必要に応じて土地の貸付を行い有効活用を図ったり、売払い処分を行った。												
売払い件数												
	筆数		面積		売買価格							
平成27年度	1筆		85.54 m <sup>2</sup>		4,264,400 円							
平成26年度	9筆		722.27 m <sup>2</sup>		7,685,926 円							
平成25年度	10筆		2,639.03 m <sup>2</sup>		7,429,541 円							
(3) 旧上郷高等学校跡地の除草及び樹木剪定を行い、適切な維持管理に努めた。												
3 普通財産(建物)の維持管理 【成果】												
施設利用者に支障のないよう、適正に管理を行った。												
4 土地境界立会 【成果】												
隣接地権者の依頼があった場合、境界決めに立ち会って適切な市の財産管理を行った。												

事業名：車両管理に要する経費

財務部 管財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	13	本年	138,781		1,853		136,928		112,141	81.9
				前年	136,875		188		137,063		124,973	91.2
				比較	1,906		2,041		135		12,832	-
【参考】前々年度					119,060		2,417	2,313	119,164		113,046	94.9

目的	公用自動車の維持管理を適正かつ効率的に図るため												
概要及び成果	1 車両管理												
	(1) 公用自動車の修理及び車検整備並びに老朽化の車両の廃車												
	(2) 公用自動車のリース及び購入												
	(3) 公用自動車の任意保険への加入												
	【成果】												
	公用自動車の修理及び整備,リース車の導入により,事務事業が効率的かつスムーズに遂行できた。												
	(1) 公用自動車の修理及び車検整備												
						平成27年度	平成26年度	平成25年度					
		公用車修理	件数		115 件	178 件	216 件						
			費用		4,832 千円	7,313 千円	9,503 千円						
		公用車車検	件数		52 件	58 件	76 件						
			費用		5,080 千円	6,172 千円	7,522 千円						
	(2) 公用自動車のリース及び購入												
					平成27年度	平成26年度	平成25年度						
		公用車購入	件数		0 件	0 件	0 件						
		費用		0 千円	0 千円	0 千円							
	公用車リース	件数		71 件	51 件	63 件							
	公用車廃車	件数		50 件	44 件	25 件							
平成27年度リース件数には再リース契約(33台)を含み,廃車件数にはリースアップ(35台)を含む。 平成27年度車両寄付:1台(道路維持課)													
(3) 公用自動車の任意保険への加入													
				平成27年度	平成26年度	平成25年度							
	公用車任意保険	件数		225 件	255 件	282 件							
		費用		3,159 千円	3,613 千円	3,673 千円							
平成23年度から上下水道部・地域消防課・消防総務課・警防課の車両についても管財課にて契約													

事業名：事務機器管理に要する経費

財務部 管財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	14	本年	21,244				21,244		20,931	98.5
				前年	16,013		5,571		21,584		20,745	96.1
				比較	5,231		5,571		340		186	-
【参考】前々年度					15,168		1,695		16,863		16,537	98.1

目的	事務機器を適正に管理し,各部署の事務事業が効率的に遂行できるようにするため											
概要及び成果	1 事務機器の管理:複合機(コピー・プリンタ兼用)31台,印刷機(カラー1台・モノクロ2台),シュレッダー11台											
	【成果】											
	事務機器の適正配置及び管理によって,効率的な事務事業の遂行に寄与した。 カラー印刷機の運用により,イベントチラシ等の視認効果が向上した。											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	15	本年	7,069				7,069		6,073	85.9
				前年	6,700				6,700		5,866	87.6
				比較	369				369		207	-
【参考】前々年度					9,888				9,888		9,321	94.3

目的	概要及び成果																																																																		
<p>入札参加資格登録に係る受付・審査、業者情報の登録・管理、入札・契約に関する各種委員会の運営等を適正に実施するとともに、電子入札の利用促進等により、公正かつ円滑な入札・契約事務の執行を図るため</p>	<p>1 入札参加資格登録の申請受付、資格審査、情報の登録及び管理 【成果】 入札参加資格審査申請受付件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> </tr> <tr> <th>28年2月(定期)</th> <th>27年9月(追加)</th> <th>27年2月(追加)</th> <th>26年9月(追加)</th> <th>26年2月(定期)</th> <th>25年9月(追加)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,273社(者)</td> <td>81社(者)</td> <td>290社(者)</td> <td>163社(者)</td> <td>3,163社(者)</td> <td>81社(者)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 入札審査委員会の開催 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11回(2月を除く)</td> <td>12回(月1回)</td> <td>12回(月1回)</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 入札の実施 【成果】 入札実施件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>方法</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般競争入札</td> <td>806件</td> <td>889件</td> <td>885件</td> </tr> <tr> <td>指名競争入札</td> <td>19件</td> <td>0件</td> <td>112件</td> </tr> </tbody> </table> <p>件数には、水道事業会計分を含む。</p> <p>4 入札監視委員会の開催 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年2回(27年7月・28年1月)</td> <td>年2回(26年7月・27年1月)</td> <td>年2回(25年7月・26年1月)</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 いばらき電子入札共同利用システムの運営委託(工事、測量・建設コンサルタント業務) 【成果】 電子入札実施件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>方法</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般競争入札</td> <td>403件</td> <td>478件</td> <td>534件</td> </tr> <tr> <td>指名競争入札</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table> <p>件数には、水道事業会計分を含む。</p> <p>6 茨城電子調達システムの利用(物品、役務、印刷、リース) 【成果】 電子入札実施件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>方法</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般競争入札</td> <td>403件</td> <td>341件</td> <td>25件</td> </tr> <tr> <td>指名競争入札</td> <td>19件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table> <p>件数には、水道事業会計分を含む。</p> <p>7 業者管理システムの保守管理委託 【成果】 業者管理システムを活用して、入札・契約関係書類の作成事務、事業担当課による業者選定及び入札参加条件の設定に係る事務等の効率化を図っている。</p>	平成27年度		平成26年度		平成25年度		28年2月(定期)	27年9月(追加)	27年2月(追加)	26年9月(追加)	26年2月(定期)	25年9月(追加)	3,273社(者)	81社(者)	290社(者)	163社(者)	3,163社(者)	81社(者)	平成27年度	平成26年度	平成25年度	11回(2月を除く)	12回(月1回)	12回(月1回)	方法	平成27年度	平成26年度	平成25年度	一般競争入札	806件	889件	885件	指名競争入札	19件	0件	112件	平成27年度	平成26年度	平成25年度	年2回(27年7月・28年1月)	年2回(26年7月・27年1月)	年2回(25年7月・26年1月)	方法	平成27年度	平成26年度	平成25年度	一般競争入札	403件	478件	534件	指名競争入札	0件	0件	0件	方法	平成27年度	平成26年度	平成25年度	一般競争入札	403件	341件	25件	指名競争入札	19件	0件	0件
平成27年度		平成26年度		平成25年度																																																															
28年2月(定期)	27年9月(追加)	27年2月(追加)	26年9月(追加)	26年2月(定期)	25年9月(追加)																																																														
3,273社(者)	81社(者)	290社(者)	163社(者)	3,163社(者)	81社(者)																																																														
平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																																	
11回(2月を除く)	12回(月1回)	12回(月1回)																																																																	
方法	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																																
一般競争入札	806件	889件	885件																																																																
指名競争入札	19件	0件	112件																																																																
平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																																	
年2回(27年7月・28年1月)	年2回(26年7月・27年1月)	年2回(25年7月・26年1月)																																																																	
方法	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																																
一般競争入札	403件	478件	534件																																																																
指名競争入札	0件	0件	0件																																																																
方法	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																																
一般競争入札	403件	341件	25件																																																																
指名競争入札	19件	0件	0件																																																																



事業名：業務検査に要する経費

総務部 契約検査課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																											
02	01	07	16	本年	501				501		464	92.6																																																											
				前年	539				539		457	84.8																																																											
				比較	38				38		7	-																																																											
【参考】前々年度					555				555		490	88.3																																																											
目的		市が発注する建設工事及びこれに附随する設計の適正な履行を確認するため																																																																					
概要及び成果		<p>1 工事請負契約約款、業務委託契約約款及びつくば市工事等検査規程等に基づいた検査を実施する。契約金額が1件130万円以上の建設工事及びこれに附随する設計についての検査(完成・完了検査、出来高検査及び中間検査)等を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>繰越分等を除く建設工事等の検査をすべて実施した結果、適正な履行の確認ができた。なお、検査実施件数は、以下のとおり。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">建設工事</th> <th colspan="3">設計委託業務</th> <th colspan="3">合計</th> </tr> <tr> <th>27年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> <th>27年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> <th>27年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>完成・完了検査</td> <td>236件</td> <td>302件</td> <td>297件</td> <td>88件</td> <td>86件</td> <td>76件</td> <td>324件</td> <td>388件</td> <td>373件</td> </tr> <tr> <td>中間検査</td> <td>69件</td> <td>87件</td> <td>99件</td> <td>3件</td> <td>5件</td> <td>5件</td> <td>72件</td> <td>92件</td> <td>104件</td> </tr> <tr> <td>出来高検査</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>5件</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>305件</td> <td>390件</td> <td>397件</td> <td>91件</td> <td>91件</td> <td>86件</td> <td>396件</td> <td>481件</td> <td>483件</td> </tr> </tbody> </table>												建設工事			設計委託業務			合計			27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度	完成・完了検査	236件	302件	297件	88件	86件	76件	324件	388件	373件	中間検査	69件	87件	99件	3件	5件	5件	72件	92件	104件	出来高検査	0件	1件	1件	0件	0件	5件	0件	1件	6件	計	305件	390件	397件	91件	91件	86件	396件	481件	483件
	建設工事			設計委託業務			合計																																																																
	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度																																																														
完成・完了検査	236件	302件	297件	88件	86件	76件	324件	388件	373件																																																														
中間検査	69件	87件	99件	3件	5件	5件	72件	92件	104件																																																														
出来高検査	0件	1件	1件	0件	0件	5件	0件	1件	6件																																																														
計	305件	390件	397件	91件	91件	86件	396件	481件	483件																																																														

事業名：駐車場維持管理に要する経費

財務部 管財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																				
02	01	07	17	本年	15,389				15,389		15,261	99.2																																				
				前年	11,545		535		12,080		9,958	82.4																																				
				比較	3,844		535		3,309		5,303	-																																				
【参考】前々年度					14,548			756	13,792		13,208	95.8																																				
目的		つくば市庁舎駐車場条例及びつくば市職員等の駐車場の使用について(伺定)に基づき、駐車場の適正な管理を行うため																																														
概要及び成果		<p>1 お客様・職員駐車場の維持管理及び駐車料金の徴収</p> <p>【成果】</p> <p>お客様駐車場・職員駐車場について適正な管理を実施した。 職員駐車場2について、土・日・祝日に一般開放を実施した。</p> <p>駐車場の維持管理(平成22年度から料金徴収開始)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駐車場維持管理用消耗品購入</td> <td>2,632千円</td> <td>1,529千円</td> <td>1,410千円</td> </tr> <tr> <td>駐車場修繕料</td> <td>1,679千円</td> <td>1,337千円</td> <td>1,099千円</td> </tr> <tr> <td>駐車場整備工事</td> <td>9,921千円</td> <td>6,299千円</td> <td>7,881千円</td> </tr> <tr> <td>駐車場整備工事件数</td> <td>(19箇所)</td> <td>(16箇所)</td> <td>(26箇所)</td> </tr> </tbody> </table> <p>駐車場使用料金の徴収(平成22年度から料金徴収開始)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(お客様駐車場分) 庁舎</td> <td>4,242千円</td> <td>907千円</td> <td>475千円</td> </tr> <tr> <td>(職員駐車場分) 庁舎</td> <td>23,006千円</td> <td>20,070千円</td> <td>19,939千円</td> </tr> <tr> <td>出先機関</td> <td>13,531千円</td> <td>15,419千円</td> <td>14,485千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>23年度から出先機関の駐車場利用料金も徴収を開始 27年度から職員駐車場2について土・日・祝日のみ一般開放を開始</p>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	駐車場維持管理用消耗品購入	2,632千円	1,529千円	1,410千円	駐車場修繕料	1,679千円	1,337千円	1,099千円	駐車場整備工事	9,921千円	6,299千円	7,881千円	駐車場整備工事件数	(19箇所)	(16箇所)	(26箇所)		平成27年度	平成26年度	平成25年度	(お客様駐車場分) 庁舎	4,242千円	907千円	475千円	(職員駐車場分) 庁舎	23,006千円	20,070千円	19,939千円	出先機関	13,531千円	15,419千円	14,485千円
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																													
駐車場維持管理用消耗品購入	2,632千円	1,529千円	1,410千円																																													
駐車場修繕料	1,679千円	1,337千円	1,099千円																																													
駐車場整備工事	9,921千円	6,299千円	7,881千円																																													
駐車場整備工事件数	(19箇所)	(16箇所)	(26箇所)																																													
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																													
(お客様駐車場分) 庁舎	4,242千円	907千円	475千円																																													
(職員駐車場分) 庁舎	23,006千円	20,070千円	19,939千円																																													
出先機関	13,531千円	15,419千円	14,485千円																																													

事業名：公共施設等資産マネジメントに要する経費

財務部 公共施設マネジメント推進室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	01	07	18	本年	12,201	3,996			16,197	832	15,260	99.4	
				前年			3,996		3,996	3,996			
				比較	12,201	3,996	3,996		12,201	3,164	15,260	-	
【参考】前々年度													
目的		公共施設の最適化による経営の効率化を図るとともに、市民にとって快適・魅力的な施設の実現のため											
概要及び成果		<p>1 公共施設等資産マネジメント計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「つくば市公共施設白書」を作成し公表することで、市民と、公共施設に係わる情報の共有を図る。</li> <li>・公共施設のデータベースを、庁内で共有し、効率的な維持管理等に活用する。</li> <li>・市の実情に応じ、長期的な視点をもって、効率的かつ効果的な維持管理・修繕・活用等を行うため、その基本的な方針となる「公共施設等資産マネジメント計画」を平成28年度末までに策定する。</li> </ul> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設等資産マネジメントについて、ホームページにて周知した。</li> <li>・先進自治体の情報収集、講習会等へ参加した。 龍ヶ崎市のフォーラム参加、講習会等9回参加</li> <li>・施設等の所管課を対象に、公共施設マネジメントについての基礎をテーマに、セミナーを開催した。(セミナー開催日:平成27年4月16日 参加者:64名)</li> <li>・施設調査を実施し、施設に関するデータベースを構築した。 (施設情報:629施設,建物情報:1,302棟,延床面積約64.4万㎡,敷地情報:敷地面積約520万㎡)</li> <li>・土地情報を把握した。(つくば市が保有する土地の総面積:約2,195万㎡)</li> <li>・「つくば市公共施設白書」を作成した。</li> </ul>											

事業名：事務補助員に要する経費

科学技術振興部 科学技術・特区推進課 / スマートシティ推進課 / 市長公室 つくば市東京事務所

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	06	本年	7,222				7,222		6,871	95.1
				前年	5,439				5,439		4,604	84.6
				比較	1,783				1,783		2,267	-
【参考】前々年度												
目的				<p>1 大学・研究機関等との連携強化や国際戦略総合特区の推進等の科学技術振興を効率的かつ円滑に推進するため(科学技術・特区推進課)</p> <p>2 つくば環境スタイル“SMILe”のもと、環境モデル都市・つくばの取組として、超小型モビリティ事業をはじめ、先導的、先進的な事業を、効率的かつ円滑に推進するため(スマートシティ推進課)</p> <p>3 つくば市東京事務所内研究交流サロンの円滑な運営及び誘客・定住促進などのシティセールス事業を積極的に展開することで、首都圏におけるつくば市の拠点としての役割を果たすため(つくば市東京事務所)</p>								
概要及び成果				<p>1 科学技術振興支援事業の事務補助(科学技術・特区推進課)</p> <p>【成果】</p> <p>臨時職員を雇用することにより、事務の効率化が図れた。</p> <p>(1)雇用期間・人数 平成27年4月1日～平成28年3月31日 1名</p> <p>(2)事務補助内容 科学技術振興支援事業の事務補助 ・資料作成、各種データ管理の補助 ・公式ツイッター及び市ホームページ管理等情報発信業務の補助</p>								
				<p>2 超小型モビリティ導入促進事業及び環境モデル都市関連事業の事務補助(スマートシティ推進課)</p> <p>【成果】</p> <p>臨時職員を雇用することにより、事務の効率化が図れた。</p> <p>(1)雇用期間・人数 平成27年4月1日～平成28年3月31日 2名</p> <p>(2)事務補助内容 超小型モビリティ導入促進事業の事務補助 ・超小型モビリティの実験補助、車両管理、運行実績、各種データの集計 ・超小型モビリティインストラクターとして、運転者講習や試乗会の補助 環境モデル都市関連事業の事務補助 ・各種PRイベントへの出展補助</p>								
				<p>3 つくば市東京事務所内研究交流サロン運営及び誘客・定住促進のための情報発信PR事業の事務補助</p> <p>【成果】</p> <p>臨時職員を雇用することにより、事務の効率化が図れた。</p> <p>(1)雇用期間・人数 平成27年4月1日～平成28年3月31日 1名</p> <p>(2)事務補助内容 研究交流サロン運営事務補助 ・研究交流サロン受付事務補助 誘客・定住促進のための情報発信PR事業の事務補助 ・各種PRイベントへの出展及び準備補助</p>								

事業名：東京事務所に要する経費

市長公室 つくば市東京事務所

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	11	本年	29,614				29,614		28,212	95.3
				前年	29,331				29,331		28,431	96.9
				比較	283				283		219	-
【参考】前々年度					29,219				29,219		28,505	97.6

目的	<p>首都圏を中心につくば市のシティセールス事業を展開する前線拠点とするため。また市内研究機関及び企業等関係者に、研究交流サロンの活用を図ることにより、都内での活動を支援し、首都圏企業等との連携を促進するとともに、市のシティセールスの一端を担ってもらうことで、産業支援・観光誘客に資するため</p>																										
概要及び成果	<p>1 事務所の維持管理及び拠点の確保 【成果】 事務所の賃貸借契約に基づき、適切に維持管理し、都内及び首都圏での拠点としての役割を果たした。</p>																										
	<p>2 事務所の付加価値を高めるため、事務所で『研究交流サロン』の運営を行った。 【成果】 市内研究機関の研究者や企業等関係者が都内で行う活動を支援することで、首都圏企業との連携を促進し、産学連携、企業支援に資することで、つくば市のシティセールスに寄与した。 利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用回数</td> <td>734回</td> <td>616回</td> <td>575回</td> <td>515回</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>2,101人</td> <td>1,683人</td> <td>1,710人</td> <td>1,592人</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	利用回数	734回	616回	575回	515回	利用者数	2,101人	1,683人	1,710人	1,592人
		平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																						
利用回数	734回	616回	575回	515回																							
利用者数	2,101人	1,683人	1,710人	1,592人																							
<p>3 研究交流サロンの有効な利用を推進するため、市長と利用者との意見交換の場として、研究交流サロン利用者交流会を開催した。 【成果】 研究交流サロン利用者31名が参加し、市長と意見交換を行った。都内でのつくばの事務所が存在することの有効性が確認されるとともに、利用者からの意見を今後の運営に活かすことができる。また参加者間での名刺交換等を通し、研究者と企業関係者との交流が図られた。</p>																											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	12	本年	9,975				9,975		7,334	73.5
				前年	11,144				11,144		10,110	90.7
				比較	1,169				1,169		2,776	-
【参考】前々年度					10,120				10,120		7,961	78.7

目的	概要及び成果
<p>首都圏向けに観光・イベント・物産品及び土地情報・生活環境など、つくばの魅力を積極的に発信し、観光誘客・定住促進を図るとともに、企業誘致・産業支援にもつなげ、市域の発展に資する</p>	<p>1 誘客・定住促進のための情報発信PR事業 (主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) キャンペーン実施及びイベント出展における来場者等へのPR</li> <li>(2) 「ロボット出前事業」などの開催を通じた“科学の街”のPR</li> <li>(3) 都内ケーブルテレビでの番組制作・放映による視聴者へのPR</li> <li>(4) 新聞・地域情報誌・フリーペーパー等(メトロガイド)への広告掲載によるPR</li> <li>(5) つくば市シティプロモーション懇話会の開催</li> <li>(6) 「首都圏進出サポート事業」によるつくば市企業等の販路拡充</li> <li>(7) 茨城県と連携しての定住促進情報の発信</li> <li>(8) 首都圏小学校長会への校外学習等誘致のための情報提供</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>県外向けの稲刈りイベントや日本橋でのマルシェなど新規の主催イベントの開催により、年間50を超えるイベントにおいて、豊かな自然や最先端科学、物産・グルメなど魅力ある情報を積極的に発信し、誘客数向上に寄与できた。</p> <p>また、自然や科学に身近に親しめるほか、小中一貫教育の取り組みや子育ての環境の優位性もアピールするとともに、茨城県と協力し、つくばエクスプレスの沿線開発地域の情報をイベントで発信するなど、定住促進にも寄与することができた。</p>
	<p>2 地域間交流促進事業 (主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 荒川区・足立区・港区・世田谷区など交流都市のイベントへ出展</li> <li>(2) 千代田区内学童クラブでのイベントにおける講座協力</li> <li>(3) 荒川区職員勉強会への市職員派遣や区新採職員研修の受け入れなど交流事業</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>都内に事務所を置く機動性をいかして首都圏自治体・団体等が主催する多くのイベントに出展し、連携・交流促進を図るとともに、参加したイベントにおいて、物産販売や観光・イベント等のPRを行うことで、交流自治体におけるつくば市の認知度の向上を図り、友好関係の向上につなげることができた。</p>
	<p>3 企業立地促進・産学官連携促進事業 (主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 「つくば企業誘致Week in アキバ」開催</li> <li>(2) 「第9回つくば産産学連携促進市inアキバ」開催</li> <li>(3) 首都圏企業への訪問</li> <li>(4) 東京都・荒川区・足立区・板橋区の産業交流展等へ出展</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>「つくば企業誘致Week in アキバ」では、つくば市東京事務所を会場として、6月と11月の1週間2回実施し、67社134名企業関係者が来所した。市内の企業用地情報を東京事務所から発信することで、つくば市の土地情報が東京でも入手できることをPRすることができた。これらの取り組みにより、TX沿線を中心に多くの企業がつくば市に進出する契機となった。</p> <p>また「つくば産産学連携促進市inアキバ」では、300名を超える参加があり、市内研究機関の研究成果や企業の製品をPRし、都内企業等との産学連携、ビジネスマッチングの促進に寄与した。また東京都はじめ、交流都市の産業交流展等に市内企業等が出展し、製品や市の新たな取り組みであるつくば市トライアル発注認定制度のPRを行うなど、産業交流やビジネスマッチング機会の確保に努めた。</p>

事業名：企画調整に要する経費

市長公室 ひと・まち連携課 / 企画部 企画・国際課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	13	本年	3,198		2,287	43	954		482	50.5
				前年	84,978			260	85,238		85,040	99.8
				比較	81,780		2,287	217	84,284		84,558	-
【参考】前々年度					81,955		106	11	81,838		81,741	99.9

目的	概要及び成果
<p>市政に関する各種重要施策の調整等を行い、市政の円滑な運営と推進を図るため</p>	<p>1 つくば市戦略プランの評価方法の検討 (企画・国際課) 【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関係課と継続的に協議を行い、平成28年度に「つくば市戦略プラン」に掲げた個別施策の外部評価を実施することを決定した。</li> </ul> <p>2 交付金・国庫補助金における総合調整 (企画・国際課) 【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(仮称)つくば市総合運動公園基本計画の白紙撤回を受けて、社会資本総合整備計画(研究学園都市北部地区都市再生整備計画)における実施予定事業の施行が困難となったため、平成26年度に提出し、平成27年度から交付金の活用を予定していた社会資本総合整備計画を廃止した。</li> </ul> <p>3 つくば市・筑波大学・インテル社との地域連携 (企画・国際課) 【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>つくば市・筑波大学・インテル社各々の特性を發揮し、三者が連携することで、つくばスタイル科の充実(教育指導課)、市民活動のひろば(市民活動課)等の事業を実施することができた。</li> </ul> <p>4 特例市、業務核都市事務 (ひと・まち連携課) (1) 特例市事務: 全国施行時特例市市長会に関する会議等への参加、意見聴取等への対応を行う。 (2) 業務核都市事務: 首都圏業務核都市首長会議及び土浦・つくば・牛久業務核都市整備推進協議会に関する会議等への参加、意見聴取等への対応を行う。 【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 施行時特例市: 自立可能な都市制度のあり方研究会、財源確保推進部会等に参加し、つくば市としての意見を踏まえ国及び関係機関等への要望をとりまとめ提出することができた。</li> <li>(2) 業務核都市: 業務核都市を形成する各市との意見交換や情報の共有を行い、今後の業務核都市のあり方について検討を行った。</li> </ul> <p>5 土浦市との合併についての勉強会事務 (ひと・まち連携課) ・ つくば・土浦両市の合併を見据えつつ、両市の更なる連携を深めるために、事務担当者の勉強会を行う。 【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年3月28日に、第10回合併についての勉強会を開催し、平成27年度の活動実績について取りまとめるとともに、今後の方向性を提示することができた。</li> </ul> <p>6 広域自治体連携事業 (ひと・まち連携課) ・ 友好都市協定締結を機に、様々な分野で都市間交流事業を展開している。 【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年8月 まつりつくばへ郡山市ブース出展</li> <li>平成27年9月 こおりやま産業博へつくば市ブース出展</li> <li>平成27年10月 つくば物語へ郡山市小中学生合唱団出演</li> <li>平成28年1月 郡山市中央公民館講座でつくば市南極出前講座実施</li> </ul>

事業名：地域振興に要する経費

企画部 企画・国際課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	14	本年	809				809		688	85.0
				前年	675				675		622	92.1
				比較	134				134		66	-
【参考】前々年度					774		315	59	400		327	81.8

目的	概要及び成果
誰もが楽しく、快適に暮らせるまちづくりの実現を目指して必要となる施策を企画・立案し、地域振興を図るため	
	<p>1 鹿島アントラーズフレンドリータウンデイズ「つくばの日」の開催 【成果】 市民をアントラーズのホームゲームに招待・優待するとともに、スタジアム内特設ステージ等において市の観光や特産品などについてPRを実施した。 11月7日開催：観客数22,755人(内、つくば市招待・優待者915名)</p>
	<p>2 ユニバーサルデザイン推進事業 【成果】 「つくば市ユニバーサルデザイン基本方針」に基づき、イベントユニバーサルデザインチェックシステムの維持管理を実施した。</p>
	<p>3 市シンボルキャラクター「ツクツク」、市イメージキャラクター「フックン船長」の画像管理及び活用 【成果】 「ツクツク」「フックン船長」のキャラクター画像を活用し、市のPRを行った。 画像使用許諾回数：「ツクツク」9回、「フックン船長」71回 シティプロモーション室と連携し、フックン船長の庁内活用を促した。 活用事例：「つくば、ホンモノ！夢特区」ホームページ、職員用ポロシャツの作成</p>
	<p>4 霞ヶ浦導水事業建設促進協議会活動 【成果】 構成市町村(県内37市町村)とともに、県庁等にて開催される協議会への出席及び中央要望活動を実施した。</p>
	<p>5 東京オリンピック・パラリンピックキャンプ誘致等業務 【成果】 2020年の東京オリンピック・パラリンピックにおいてキャンプ誘致を実現するため、「2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合」などに参加し、先進自治体の情報収集を行った。</p>

事業名：つくば市オー・ビー人材活動支援に要する経費

企画部 企画・国際課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
02	01	08	15	本年	2,359				2,359		2,143	90.8												
				前年	2,403				2,403		2,212	92.1												
				比較	44				44		69	-												
【参考】前々年度					2,486				2,486		2,111	84.9												
目的				大学、研究機関が集積し専門的能力が高い人材が多数在住・在勤しているつくば市の特質を背景に、退職者等の生きがい対策とともに、一般への知識の普及を図ることにより、人材の定着及び地域社会・経済の活性化を図るため																				
概要及び成果				1 OB人材活動支援コーディネーター(非常勤職員)を雇用し、子どもたちや一般市民、企業を対象に講義をしていただけるシニア世代の方々を登録し、作成したリストを元に活動の場を確保、調整する。 【成果】 (1) 「つくば市シニア・エキスパート便覧」第11版(平成27年4月)、第12版(平成27年10月)を発行した。 (2) 研究機関等へのシニア・エキスパート登録依頼や社会教育施設等への事業説明、講師等派遣を実施した。  登録者数及び講師等派遣回数実績 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>登録者数</th> <th>講師等派遣回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>235名</td> <td>延べ509回</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>203名</td> <td>延べ495回</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>182名</td> <td>延べ293回</td> </tr> </tbody> </table>									年度	登録者数	講師等派遣回数	平成27年度	235名	延べ509回	平成26年度	203名	延べ495回	平成25年度	182名	延べ293回
年度	登録者数	講師等派遣回数																						
平成27年度	235名	延べ509回																						
平成26年度	203名	延べ495回																						
平成25年度	182名	延べ293回																						

事業名：アイラブつくばまちづくりに要する経費

企画部 企画・国際課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
02	01	08	16	本年	253		174		79		21	26.6												
				前年	586		554		32		28	87.5												
				比較	333		380		47		7	-												
【参考】前々年度					492		225		267		183	68.5												
目的				市の発展を願う方々からいただいた寄附金の活用状況や寄附者の公表などを通じて、つくばを想う方々の輪を広げるため																				
概要及び成果				1 高額寄附者等への表彰や広報紙等を活用したPR活動を通じて「アイラブつくばまちづくりキャンペーン」の周知を図る。 【成果】 (1) 市民部市民活動課と共同で「アイラブつくばまちづくりキャンペーン表彰式・フォーラム」を開催し、個人5名、企業等7団体の寄附者表彰を行った。 (2) 寄附金の受領及び活用状況を6月、11月の年2回、市広報紙及びホームページに掲載し公表した。 (3) アイラブつくばまちづくりキャンペーンの懸垂幕を市庁舎に掲示し、事業PRを実施した。  寄附実績 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>寄附金合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>63件</td> <td>7,496,795円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>59件</td> <td>15,092,774円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>54件</td> <td>36,784,227円</td> </tr> </tbody> </table>									年度	件数	寄附金合計	平成27年度	63件	7,496,795円	平成26年度	59件	15,092,774円	平成25年度	54件	36,784,227円
年度	件数	寄附金合計																						
平成27年度	63件	7,496,795円																						
平成26年度	59件	15,092,774円																						
平成25年度	54件	36,784,227円																						



事業名：研究学園地区土地利用に要する経費

企画部 まちなみ整備課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	17	本年	7,412		4,320		11,732	3,240	7,893	94.9
				前年	9,921	1	6,400	260	16,062		14,859	92.5
				比較	2,509	1	2,080	260	4,330	3,240	6,966	-
【参考】前々年度					7,498		736	71	8,305	1	7,529	90.7

目的	<p>研究学園地区は、都市の概成から約35年が経過し、公共施設等の老朽化や国家公務員宿舎の廃止など様々な課題が顕在化していることから、建設時の計画標準の理念を継承し、緑豊かなゆとりある環境の創出に努めることで、魅力あるまちづくりを実現するため</p>
概要及び成果	<p>1 研究学園地区再生事業                      中心市街地再生推進会議最終報告(平成25年12月)を踏まえ、中心市街地等において魅力あるまちづくりを行うため、中心市街地まちなみガイドラインの作成や竹園三丁目再構築に向けた検討、公務員宿舎跡地等への地区計画の決定等を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>中心市街地において、魅力ある都市の再生を図るためのまちなみガイドライン素案を作成し、その実効性を担保するためのインセンティブの検討を行った。                      竹園三丁目地域拠点において、官民が連携した再構築により魅力ある都市環境を創出するため、再構築に向けた詳細検討に着手した。また、地域住民の意見を十分に反映するため、ワークショップを開催した。                      良好な都市環境を継承するため、公務員宿舎跡地等の4地区において地区計画を決定した。                      国家公務員宿舎跡地の売却に際して、電線類の地中化や歩道の確保など良好な都市環境創出に向け必要な事項を、国の入札を通じて事業者者に要請した。</p>
	<p>2 公共空間活用検討事業                      ペDESTリアンデッキや公園、広場等の公共空間を活用し、にぎわいの創出や都市の魅力向上を図る。また、公共空間が活用しやすくなる制度の検討等を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>公共空間活用実証実験により、多くの来場者があり(約7万人)、にぎわいを創出した。また、来場者の半数が実証実験を実施したことによる、中心市街地への新たな来街者であり、周辺施設等へのにぎわいを創出した。                      公共空間活用実証実験を踏まえ、公共空間を活用しやすくなるための制度素案を作成した。</p>

事業名：行政経営に要する経費

総務部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	18	本年	4,638		1,025		3,613		3,214	89.0
				前年	2,560		790		1,770		875	49.4
				比較	2,078		235		1,843		2,339	-
【参考】前々年度					5,202		1,160		4,042		3,883	96.1

目的	<p>長期的展望に立った効率的、効果的な行政経営を推進し、「計画、実施、評価、改善」のPDCAマネジメントサイクルの確立及び行政改革に取り組むため</p>
概要及び成果	<p>1 第3次つくば市行政改革大綱及び実施計画の策定                      【成果】                      変化する社会情勢に対応し、更なる行政改革を推進するため、推進期間を平成28年度から平成32年度までの5年間とする「第3次つくば市行政改革大綱」を策定した。また、大綱に基づく取組を着実に推進するため、具体的な取組、目標、実施時期などを明示した「実施計画」を併せて策定した。(平成28年4月7日制定)</p>
	次項へ続く

概要及び成果	<p>2 行政評価の実施</p> <p>【成果】</p> <p>平成26年度個別事務事業(922事業(教育局分を除く。))に関して、事業所管課による自己評価を実施した。また、平成27年度事務事業の中間評価を実施したことで予算と連動した運用にすることができ、事務事業の改善、見直しを行うことで、効果的・効率的で質の高い行政サービスの提供に寄与した。</p>																													
	<p>3 市民意識調査の実施</p> <p>【成果】</p> <p>11月に調査を実施し、市の現状や課題、まちづくりの満足度を把握し、今後の市政運営の参考とした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回収率(発送数)</td> <td>51.4%(2,400通)</td> <td>54.9%(2,400通)</td> <td>58.0%(2,400通)</td> </tr> <tr> <td>住み心地の満足度</td> <td>81.5%</td> <td>78.1%</td> <td>77.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">隔年実施</p>		平成27年度	平成25年度	平成23年度	回収率(発送数)	51.4%(2,400通)	54.9%(2,400通)	58.0%(2,400通)	住み心地の満足度	81.5%	78.1%	77.5%																	
		平成27年度	平成25年度	平成23年度																										
	回収率(発送数)	51.4%(2,400通)	54.9%(2,400通)	58.0%(2,400通)																										
	住み心地の満足度	81.5%	78.1%	77.5%																										
	<p>4 パブリックコメントの実施</p> <p>【成果】</p> <p>市民から寄せられた意見を条例、計画等に反映させた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施案件数</td> <td>18案件</td> <td>11案件</td> <td>7案件</td> </tr> <tr> <td>意見提出案件数</td> <td>14案件(延べ85人,361意見)</td> <td>9案件(延べ321人,962意見)</td> <td>5案件(延べ94人,232意見)</td> </tr> <tr> <td>修正した案件数</td> <td>11案件(49か所修正)</td> <td>5案件(12か所修正)</td> <td>3案件(11か所修正)</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	実施案件数	18案件	11案件	7案件	意見提出案件数	14案件(延べ85人,361意見)	9案件(延べ321人,962意見)	5案件(延べ94人,232意見)	修正した案件数	11案件(49か所修正)	5案件(12か所修正)	3案件(11か所修正)													
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																										
実施案件数	18案件	11案件	7案件																											
意見提出案件数	14案件(延べ85人,361意見)	9案件(延べ321人,962意見)	5案件(延べ94人,232意見)																											
修正した案件数	11案件(49か所修正)	5案件(12か所修正)	3案件(11か所修正)																											
<p>5 つくば市マネジメントシステムの運用</p> <p>【成果】</p> <p>行政サービスの効率化と市民満足度の向上を図った。 市民満足度を把握するための市民アンケート窓口調査を9月に実施した。なお、アンケートは平成27年度から年1回とした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>市民満足度結果</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回目</td> <td>89.7%</td> <td>88.0%</td> <td>88.4%</td> <td>87.7%</td> </tr> <tr> <td>2回目</td> <td>-</td> <td>88.1%</td> <td>87.7%</td> <td>87.4%</td> </tr> </tbody> </table>	市民満足度結果	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	1回目	89.7%	88.0%	88.4%	87.7%	2回目	-	88.1%	87.7%	87.4%															
市民満足度結果	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																										
1回目	89.7%	88.0%	88.4%	87.7%																										
2回目	-	88.1%	87.7%	87.4%																										
<p>6 指定管理者候補者の選定</p> <p>【成果】</p> <p>指定管理者候補者選定検討会議を開催し、平成28年4月から指定管理者として管理運営するつくばウェルネスパーク、つくば市荃崎こもれび六斗の森の2施設(更新)の指定管理者候補者を選定した。</p>																														
<p>7 職員提案制度の実施</p> <p>【成果】</p> <p>職員の意識改革と市民サービスの向上を図った。 年2回の募集を行い、職員から提出された提案及び改善報告について、審査委員会を開催し、それらの結果を踏まえて表彰を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>提案数</th> <th>努力賞</th> <th>奨励賞</th> <th>特別賞</th> <th>実現数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務事業提案</td> <td>12件</td> <td>2件</td> <td>-</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>身近な提案</td> <td>23件</td> <td>-</td> <td>5件</td> <td>-</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>業務改善報告</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>-</td> <td>0件</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>36件</td> <td>3件</td> <td>5件</td> <td>0件</td> <td>1件</td> </tr> </tbody> </table>		提案数	努力賞	奨励賞	特別賞	実現数	事務事業提案	12件	2件	-	0件	0件	身近な提案	23件	-	5件	-	1件	業務改善報告	1件	1件	-	0件	-	合計	36件	3件	5件	0件	1件
	提案数	努力賞	奨励賞	特別賞	実現数																									
事務事業提案	12件	2件	-	0件	0件																									
身近な提案	23件	-	5件	-	1件																									
業務改善報告	1件	1件	-	0件	-																									
合計	36件	3件	5件	0件	1件																									

## 事業名：自転車のまちづくり推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	19	本年	7,933		2,400		10,333		7,434	71.9
				前年	10,027		593		10,620		10,334	97.3
				比較	2,094		1,807		287		2,900	-
【参考】前々年度					10,325				10,325		9,220	89.3

目的	低炭素社会を実現させる「つくば環境スタイル」構築の一環として、自動車から自転車への交通手段の転換と健康増進に寄与する自転車の利用促進を図るとともに、「つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づき、自転車の安全利用に関する市民の意識醸成を図るため																
概要 及び 成果	1	自転車のまちつくば推進委員会の開催 【成果】 開催回数：1回(平成28年2月) 概要・成果：「つくば市自転車安全利用促進計画」の進捗状況、「つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の普及促進活動の状況及び次年度の取組を確認した。															
	2	「つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の普及促進活動 【成果】 以下の活動を通じて普及促進を行うとともに、自転車安全利用促進条例チラシを20,000部配布した。 (1)つくば市自転車安全利用条例チラシ配布等による普及広報活動 開催回数：9回 概要・成果：・イーアスつくば、筑波大学等での交通安全キャンペーン(7回) ・まつりつくば、つくばサイエンスコラボへのブース出展(2回) (2)自転車安全利用促進条例広報イベント 開催回数：1回(平成27年7月) 概要・成果：自転車走行によるルールやマナーの学習及び有識者によるトークセッションを通じた自転車安全利用の啓発を実施した。参加者;204名 (3)自転車安全利用促進条例ぬり絵大会 開催回数：1回(平成28年2月) 概要・成果：幼児に対する自転車安全利用意識の育成、保護者を含む市民への条例の啓発及び自転車安全利用に関する興味関心の喚起を目的に実施した。参加者;1,662名															
	3	サイクリングマップ作成及び自転車のまちつくば専用Webサイトの構築 【成果】 (1)サイクリングマップ「Tsukuba Bicycle Slow Life」(平成28年度版)作成：15,000部 (2)自転車のまちつくば専用Webサイト「つくば市サイクリングガイド」構築(平成28年4月27日運用開始)															
	4	(仮称)水郷筑波サイクリングコースAED設置補助 【成果】 茨城県の補助事業と連携し、AEDを設置する自転車サポートステーションに費用補助を実施した。 <table border="1" data-bbox="295 1653 997 1729"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象件数(箇所数)</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AED設置補助実績</td> <td>4件(箇所)</td> <td>1,196千円</td> </tr> </tbody> </table>												対象件数(箇所数)	補助金額	AED設置補助実績	4件(箇所)
	対象件数(箇所数)	補助金額															
AED設置補助実績	4件(箇所)	1,196千円															

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	20	本年	27,774		1,100		26,674		24,437	91.6
				前年	31,050		2,006		29,044		27,872	96.0
				比較	3,276		906		2,370		3,435	-
【参考】前々年度					27,767				27,767		25,980	93.6

目的	つくば市情報化基本計画(つくば市IT推進プラン)に策定されている各施策を推進し、電子自治体を構築するため 行政手続きの効率化、行政サービスの品質向上を図り、自治体経営の効率化及び市民生活の向上を実現するため																							
概要及び成果	1 電子申請・届出の推進 いばらき電子申請・届出サービスの運営を適正に行う。 【成果】 届出種類および申請・届出件数																							
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>届出種類</td> <td>6手続</td> <td>6手続</td> <td>16手続</td> </tr> <tr> <td>申請・届出件数</td> <td>6,412件</td> <td>4,133件</td> <td>2,306件</td> </tr> </tbody> </table>										平成27年度	平成26年度	平成25年度	届出種類	6手続	6手続	16手続	申請・届出件数	6,412件	4,133件	2,306件	新システム移行に伴い、税3課及び福祉部2課の手続きを廃止したため、手続種類減。		
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																				
	届出種類	6手続	6手続	16手続																				
申請・届出件数	6,412件	4,133件	2,306件																					
2 GISの整備 茨城県域統合型GISのレイヤー管理及び各課利用支援を行う。庁内で利用する行政用と市民等が利用できる公開用がある。 【成果】 行政用GISへの庁内からのログイン件数																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>庁内からのログイン件数</td> <td>4,001件</td> <td>3,965件</td> <td>2,845件</td> </tr> </tbody> </table>										平成27年度	平成26年度	平成25年度	庁内からのログイン件数	4,001件	3,965件	2,845件	平成25年8月にシステム更改を行ったため4月～7月分の件数は確認不能(旧サーバ停止のため)							
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																					
庁内からのログイン件数	4,001件	3,965件	2,845件																					
3 情報セキュリティの向上 庁内において、情報セキュリティ向上のため、職員に対し啓発や研修を行う。 【成果】 (1) 職員を対象に情報リテラシー研修を実施した。(新人研修51人、臨時職員研修126人、情報責任者研修184人、情報主管・情報調整主管養成研修186人) (2) 庁内イントラを活用し、情報セキュリティに関する啓発を行った。 (3) 総務課、管財課と共に情報管理にかかわる職場巡視を実施し、指導を行った。																								
4 インターネットを利用した市民用システムの管理 公共施設予約管理システム、粗大ごみ収集受付システム、市民が必要に応じて24時間いつでも利用できるサービスを提供するため、ネットワーク機器及び専用アプリケーションの管理運用を行う。 【成果】 市内の公共施設(スポーツ及び文化施設等)に関してインターネットを利用した予約管理サービスを市民に提供した。 公共施設予約状況																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インターネット受付</td> <td>42,372件</td> <td>37,303件</td> <td>33,688件</td> </tr> </tbody> </table>										平成27年度	平成26年度	平成25年度	インターネット受付	42,372件	37,303件	33,688件								
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																					
インターネット受付	42,372件	37,303件	33,688件																					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	21	本年	88,567		798	1,500	89,269		86,714	97.1
				前年	104,400		2,400		102,000		100,354	98.4
				比較	15,833		1,602	1,500	12,731		13,640	-
【参考】前々年度					120,866		6,406		114,460		111,098	97.1

目的	概要及び成果																				
<p>市民に対する情報発信の基盤となる情報ネットワークシステムを運営し、情報発信に関する事業を推進していく。また、庁舎及び出先機関における情報化を進めるための基盤ネットワークの維持管理を行い、円滑な事務執行及び事務の効率化を図るため</p>	<p>1 本庁舎を中心として、市内に点在する約200施設を広域ネットワークで結び構築した全庁ネットワークの保守及び管理運営を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) ネットワークトラブル(メンテナンス等の計画停止を除く)による市民サービスへの影響(サービス停止)を発生させることなく、サービスを提供することができた。</p> <p>(2) 耐用年数を迎えたシステム機器(ファイアウォール、Webフィルタリングシステム、メールアーカイブシステム、UPS等)の更新を行い、セキュリティの向上及び安定運用に寄与した。</p> <p>(3) 脆弱性のうち対象となるものについて修正プログラムの適用を実施し、セキュリティを確保した。</p> <p>2 市インターネットサービスのネットワーク運用・管理を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>業務ネットワークシステム(総合行政ネットワーク・図書館・粗大ごみ収集受付・メールシステム等)の安定的な運用により、市民サービス及び庁内業務サービスの向上を図ることができた。</p> <p>3 外部ネットワークから市ネットワークへのアクセスに対し、セキュリティシステムにより監視を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>平成27年度において、インターネット上からつくば市のネットワークへの不正侵入・攻撃等を試された件数は、約6万5千件/年(前年度比11%増)、コンピュータウイルス付きメール812件/年(前年度比7,281%増)、スパムメール約81万9千件/年(前年度比39%減)で、これらに対して、セキュリティシステムは有効に機能した。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不正侵入・攻撃等の試み</td> <td></td> <td>65,013 件</td> <td>58,350 件</td> <td>67,799 件</td> </tr> <tr> <td>ウイルス付きメール</td> <td></td> <td>812 件</td> <td>11 件</td> <td>211 件</td> </tr> <tr> <td>スパムメール</td> <td></td> <td>819,265 件</td> <td>1,352,689 件</td> <td>2,555,578 件</td> </tr> </tbody> </table>	項目	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	不正侵入・攻撃等の試み		65,013 件	58,350 件	67,799 件	ウイルス付きメール		812 件	11 件	211 件	スパムメール		819,265 件	1,352,689 件	2,555,578 件
項目	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度																	
不正侵入・攻撃等の試み		65,013 件	58,350 件	67,799 件																	
ウイルス付きメール		812 件	11 件	211 件																	
スパムメール		819,265 件	1,352,689 件	2,555,578 件																	

事業名：（仮称）総合ネットワークセンターに要する経費

総務部 IT推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	22	本年	13,774				13,774		11,631	84.4
				前年	13,677				13,677		12,837	93.9
				比較	97				97		1,206	-
【参考】前々年度					13,692				13,692		12,546	91.6
目的				「(仮称)総合ネットワークセンター」整備のため、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)所有のつくば連携実験施設を賃借している。この施設の維持管理を行いながら、つくば連携実験施設の取得を目指すため								
概要及び成果				1 NICTが所有する「つくば連携実験施設」を賃借し、(仮称)総合ネットワークセンターとして活用している。本事業により、建物の施設賃借料の支払い、施設の清掃、植栽管理、空調点検及び電気料金の支払いなど、施設の維持管理を実施している。 【成果】 (1) 1階部分は電算バックアップ施設として、庁舎のオンラインバックアップ機能、バッチ処理及び電算業務処理を実施した。また、システムトラブルによるシステムの停止回数は0回であった。 (2) 2階部分は「つくば市産業振興センター」として平成21年から、つくば発のベンチャー企業等の受け皿施設として活用し、企業の市内定着及び経営基盤強化につなげることで、市の産業活性化に寄与している。 (3) 施設の維持管理として、空調点検(簡易点検4回、空調冷熱保守2回)、日常清掃を毎日、定期清掃を2回、植栽管理を3回行った。 (4) NICTとの協議を続け、無償譲渡・無条件契約が決定した。								

事業名：情報ネットワークセンター運営に要する経費

総務部 IT推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	23	本年	153				153		97	63.4
				前年	3,240				3,240		2,926	90.3
				比較	3,087				3,087		2,829	-
【参考】前々年度					4,966				4,966		3,718	74.9
目的				本庁舎にネットワーク機器を移転した後の、情報ネットワークセンター施設を維持管理するため								
概要及び成果				1 情報ネットワークセンターの維持管理 【成果】 (1) 情報ネットワークセンターは、25年12月にネットワーク機器の本庁舎への移転を完了し、26年10月に1階部分を産業振興課に移管した。以後、1階部分はハローワークへの貸与という形で稼働している(2階部分の後利用は未定)。 また、ハローワーク貸与後及びネットワーク機能移転後も、IT推進課においてエレベータの定期点検を毎月、日常清掃を毎週1回、定期清掃を年に2回、空調点検(簡易点検4回、空調冷熱保守2回)を行い施設の安全・衛生面を維持した。								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	24	本年	39,367				39,367		36,103	91.7
				前年	36,278	40,128	4,256		72,150		66,114	91.6
				比較	3,089	40,128	4,256		32,783		30,011	-
【参考】前々年度				23,940		4,380		28,320		27,204	96.1	

前年における、前年度繰越額40,128千円は、前々年度の筑波研究学園都市建設50周年記念に要する経費から繰越した。

目的	概要及び成果
大学・研究機関等が集積する本市が、イノベーションを創出する基盤の構築を支援することで、我が国とつくば市の成長と発展に資するため	
1 つくば国際戦略総合特区の推進(科学技術・特区推進課)	<p>【成果】</p> <p>つくば国際戦略総合特区プロジェクトは順調に進捗した。主な成果は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の7つの特区プロジェクトの支援(事業化の支援や特区調整費の獲得)</li> <li>・レアメタルの回収に係るプロジェクトを新規プロジェクトとして国に正式に申請し、追加。</li> <li>・企業ニーズとつくばの技術シーズのマッチングを図るため、種々の取組を実施した。</li> <li>・ハイレベルフォーラムinつくばを実行委員会とともに開催し、各参加国関係者との交流を深めた。</li> <li>・生活支援ロボット実用化プロジェクトから市場投入されたロボットを市内に普及させる新事業を開始した。</li> <li>・つくばサイエンス・インフォメーションセンターを廃止し、平成28年4月1日から新たな産学官連携システムの構築に要する中核拠点として、つくばイノベーションプラザを設置することとした。</li> </ul>
2 つくば市科学技術振興指針に基づく事業の推進(科学技術総合調整室)	<p>【成果】</p> <p>「つくば市科学技術振興指針」や「大学・研究機関との協定」に基づき、大学・研究機関等との連携を強化した事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハイレベルフォーラムinつくばの開催(つくば市他7機関)</li> <li>・科学万博30周年記念シンポジウムの開催</li> <li>・「科学の甲子園全国大会」でのエクスカーション(見学)受入の協力(9機関)</li> <li>・「イノベーションキャンパスinつくば」への講師派遣(7名)及びサイエンスツアー受入(3機関)の協力</li> <li>・つくば3Eフォーラム会議の共催</li> <li>・国立極地研究所と連携し、南極出前授業を実施(市内小中学校等に対して38回)</li> <li>・科学教育マイスター制度の創設(2名認定)</li> </ul>
3 青少年対象の科学関連イベントの開催及び助成・表彰(科学技術総合調整室)	<p>【成果】</p> <p>未来の研究者の候補となる全国の青少年を対象に科学関連イベントを開催し、つくばの存在を強くアピールすることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「科学の甲子園全国大会」実績 全国大会参加者:全国365名(47校)、一般観覧者:延べ449名</li> <li>・「イノベーションキャンパスinつくば2015」実績 第1部:基調講演、選択講座 参加:全国929名 科学講師:7名、企業講師:8名 第2部:課題解決型サイエンスツアー 参加:全国93名 訪問研究機関:3機関</li> <li>・つくば市長賞の授与 物理チャレンジ、ジュニア発明展、国際大学対抗プログラミングコンテスト、科学の甲子園全国大会</li> </ul>
4 一般財団法人茨城県科学技術振興財団への助成(科学技術総合調整室)	<p>【成果】</p> <p>一般財団法人茨城県科学技術振興財団が主催する江崎玲於奈賞・つくば賞・つくば奨励賞のうち、つくば市が支援するつくば奨励賞に対して負担金(200万円)を拠出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実用化研究部門:「次世代リン化合物製造法の開発と製品化」 韓 立彪 氏及び佐賀 勇太 氏</li> <li>・若手研究者部門:「超省電力高速スピ制御技術の実現とその応用」 野崎 隆行 氏</li> </ul>
5 科学関連PR事業(科学技術総合調整室)	<p>【成果】</p> <p>バナーフラッグ22枚を作成、掲示し、「科学の街つくば」を広くPRした。また、油井宇宙飛行士の国際宇宙ステーション長期滞在に関連して、打ち上げ時及び帰還時に合わせて横断幕を2枚作成、市内に掲示し、応援活動を行った。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	25	本年	7,270				7,270		6,546	90.0
				前年	9,171				9,171		7,849	85.6
				比較	1,901				1,901		1,303	-
【参考】前々年度					2,644		441		3,085		2,780	90.1

目的	日本ジオパーク認定を目指すことにより、筑波山地域の地質資源をはじめ、歴史的、文化的、生態学的資源を保全するとともに、教育や防災活動、ジオツーリズムなどにも活用し、地域活性化を図るため
概要及び成果	<p>1 協議会運営に係る取組</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会総会を5回(4月, 7月, 11月, 2月, 3月)開催し、日本ジオパーク認定に向けた重要事項並びに課題に係る協議及び決定を行った。また、総会メンバーに部会長3名と民間団体等の方々を12名加え、ボトムアップ体制を構築した。それにより、日本ジオパーク認定に向けた取組や運営体制の充実等を図ることができた。</li> <li>・事務局会議を8回(4月, 5月, 6月, 9月, 11月, 1月(2回), 3月)開催し、ジオパーク推進事務全般に係る協議を行った。さらに、つくば市を事務局本部、他の5市を事務局支部として明確に位置付け、役割分担を行って事業を進めることにより、事務局体制の強化を図った。</li> </ul>
	<p>2 ジオパーク活動の活性化に係る取組</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3部会(教育・学術, 市民活動, 地域振興)を延べ24回開催し、筑波山地域ジオパーク構想に対する専門的なアドバイス, 市民活動の活性化, 観光産業の振興に係る取組を進めることができた。特に平成28年度日本ジオパーク認定申請書の作成については教育・学術部会との協働により、ジオサイトの選定やジオストーリーの検討などを行うことができた。</li> <li>・ジオガイド養成講座を開催することにより、意欲のある人材を取り込み、市民活動の活性化を図ることができた。</li> </ul>
	<p>3 教育・普及啓発に係る取組</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なテーマに沿ったジオツアー(23回)や小中学生を対象とした出前講座(4回)、ジオパーク講座(26講座)等を開催することにより、地域の方々や子供達への普及啓発及び地域愛の醸成を促すことができた。</li> <li>・説明会(15回)、講演会(13回)、筑ジオカフェ(12回)、ジオキッズゼミナール(4回)等の開催や、様々な媒体を活用したPR活動を行うことにより、筑波山地域内はもとより、地域外へも広くジオパーク構想の普及促進を図ることができた。</li> </ul>
	<p>4 調査研究に係る取組</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本ジオパークネットワーク大会(総会, 全国大会, 関東大会, 全国研修会)への参加, 他のジオパーク(下仁田GP, 銚子GP, 県北GP)への視察研修などを通して、ジオパークに係る理解を深めることができた。</li> <li>・また教育・学術部会, 市民活動部会, 大学等の専門家などと事務局が協働でジオサイト候補地の調査等を行うことにより、そのジオ的価値の整理を行うことができた。</li> </ul>



事業名：つくばサイエンス・インフォメーションセンターに要する経費

( 科学技術振興部 つくばサイエンス・インフォメーションセンター )

科学技術振興部 つくばイノベーションプラザ

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	26	本年	31,358		5,761		37,119	4,018	30,980	94.3
				前年	28,921		1,000		27,921		27,021	96.8
				比較	2,437		6,761		9,198	4,018	3,959	-
【参考】前々年度					26,231				26,231		26,093	99.5

目的	<p>大学・研究機関等が集積する筑波研究学園都市に関する情報や市勢等の情報を国内外からの来市者や外国人に発信するとともに、市民も含めた交流の場とし、本市の学術及び産業の振興並びに国際化の推進に資するため</p>																														
概要及び成果	<p>1 つくばサイエンス・インフォメーションセンター運営事業</p> <p>(1) 筑波研究学園都市の成り立ちに係る情報の展示・提供(年表:筑波研究学園都市50年のあゆみほか)</p> <p>(2) 市内の大学・研究機関等の科学技術に係る情報の展示・提供(14機関の協力による展示ほか)</p> <p>(3) 市勢情報の提供(広報紙,チラシ,パンフレット等)</p> <p>(4) 外国人への情報提供(広報紙,チラシ,パンフレット等)</p> <p>(5) 交流サロン及び会議室の提供</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>来館者目標</th> <th>来館者実績</th> <th>会議室 利用件 数</th> <th>利用料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>42,000人</td> <td>42,799人 (展示見学者 18,520人 会議室利用者 24,279人)</td> <td>829件</td> <td>4,207,424円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>40,000人</td> <td>42,238人 (展示見学者 18,287人 会議室利用者 23,951人)</td> <td>812件</td> <td>4,381,300円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>38,000人</td> <td>39,170人 (展示見学者 16,840人 会議室利用者 22,330人)</td> <td>714件</td> <td>3,743,540円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>33,000人</td> <td>36,866人 (展示見学者 17,438人 会議室利用者 19,428人)</td> <td>687件</td> <td>3,577,600円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>22,000人</td> <td>31,899人 (展示見学者 17,373人 会議室利用者 14,526人)</td> <td>542件</td> <td>2,566,920円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 大学・研究機関等の協力を得、展示物を随時更新した。また、インフォメ特別講座を実施した。</p> <p>(2) 会議室利用のリピーターも多くなり、年々来館者が増加している。</p>	年度	来館者目標	来館者実績	会議室 利用件 数	利用料金	平成27年度	42,000人	42,799人 (展示見学者 18,520人 会議室利用者 24,279人)	829件	4,207,424円	平成26年度	40,000人	42,238人 (展示見学者 18,287人 会議室利用者 23,951人)	812件	4,381,300円	平成25年度	38,000人	39,170人 (展示見学者 16,840人 会議室利用者 22,330人)	714件	3,743,540円	平成24年度	33,000人	36,866人 (展示見学者 17,438人 会議室利用者 19,428人)	687件	3,577,600円	平成23年度	22,000人	31,899人 (展示見学者 17,373人 会議室利用者 14,526人)	542件	2,566,920円
年度	来館者目標	来館者実績	会議室 利用件 数	利用料金																											
平成27年度	42,000人	42,799人 (展示見学者 18,520人 会議室利用者 24,279人)	829件	4,207,424円																											
平成26年度	40,000人	42,238人 (展示見学者 18,287人 会議室利用者 23,951人)	812件	4,381,300円																											
平成25年度	38,000人	39,170人 (展示見学者 16,840人 会議室利用者 22,330人)	714件	3,743,540円																											
平成24年度	33,000人	36,866人 (展示見学者 17,438人 会議室利用者 19,428人)	687件	3,577,600円																											
平成23年度	22,000人	31,899人 (展示見学者 17,373人 会議室利用者 14,526人)	542件	2,566,920円																											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	27	本年	1,022			43	979		423	43.2
				前年	1,171				1,171		823	70.3
				比較	149			43	192		400	-
【参考】前々年度							181		181		97	53.6

目的	新たな政策を研究、調整し、具現化を図り、市民ニーズの多様化に対応するため 情報一元化、進行管理、担当部署間の調整等を行い、地域の課題や要望等を的確により広く把握するため																							
概要及び成果	1 政策調整 【成果】 (1) 新たな政策について、研究・調整を図った。(新規・拡充事業提案会の開催) (2) 市の重要施策について、各担当部署との協議・調整を図った。(庁議の開催等)																							
	2 地域の課題や要望等の把握 【成果】 要望等に対する回答書を通じて、市民満足度及び市政の向上を図った。 (1) 市民の声支援システムの運用 要望等件数は、809件で、内訳は一般要望117件、市長へのたより112件、市長へのメール338件、相談カード242件(その他課へのメール等を含む。)で、道路等公共インフラに関する要望等が多かった。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>一般要望</th> <th>市長へのたより</th> <th>市長へのメール</th> <th>相談カード</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>117件</td> <td>112件</td> <td>338件</td> <td>242件</td> <td>809件</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>108件</td> <td>117件</td> <td>252件</td> <td>3件</td> <td>480件</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>65件</td> <td>71件</td> <td>311件</td> <td>9件</td> <td>456件</td> </tr> </tbody> </table> (2) 市政モニター制度の実施 モニター:9人(公募、地域・各種団体を代表する方) 以下の2つの事業について、提案や意見を頂き、市政運営の参考とした。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光事業</li> <li>・ 健康増進事業</li> </ul> なお、頂いた意見や提案は、市の今後の取組方針とともに市ホームページに掲載した。		一般要望	市長へのたより	市長へのメール	相談カード	合計	平成27年度	117件	112件	338件	242件	809件	平成26年度	108件	117件	252件	3件	480件	平成25年度	65件	71件	311件	9件
	一般要望	市長へのたより	市長へのメール	相談カード	合計																			
平成27年度	117件	112件	338件	242件	809件																			
平成26年度	108件	117件	252件	3件	480件																			
平成25年度	65件	71件	311件	9件	456件																			

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	28	本年	28,303				28,303		27,770	98.1
				前年	23,063		2,263		20,800		18,702	89.9
				比較	5,240		2,263		7,503		9,068	-
【参考】前々年度						9,771		9,771		8,906	91.1	

目的	環境モデル都市として、つくば環境スタイル“SMILe”の取組を推進し、低炭素社会づくりのモデルを市内外に示すため																		
概要及び成果	<p>1 低炭素な移動手段への転換促進事業</p> <p>(1)コミュニティ道路化の促進事業</p> <p>【成果】</p> <p>歩行者等の安全かつ快適な通行を実現する道路の整備を進め、徒歩、自転車、公共交通等への転換を促進するため、春日学園周辺を対象エリアとして「徒歩、自転車、公共交通利用促進のための道路対策社会実験」を行い、その結果についてまとめた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーキンググループによる調査・検討:6回</li> <li>・国土交通省国土技術政策総合研究所(専門家)からの助言:2回</li> <li>・対策によるCO2削減効果 120.4t-CO2/年(潜在的な転換意向を含めた推計値)</li> </ul> <p>(2)超小型モビリティの先導導入</p> <p>【成果】</p> <p>短距離移動手段の多様化及び環境負荷の小さい超小型モビリティの普及を推進するため、市内防犯パトロール、公用車・職員通勤実験、イベントPR、業務(農業・商店)利用、環境モデル街区利用実験、駅前シェアリング実験の7つの運行シーンで実証実験を行った。</p> <p>その結果、筑波山周遊観光実験、農業利用実験、駅前シェアリング実験の3シーンが有効であることが判明した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・導入車両及び走行実績</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>車名/メーカー</th> <th>定員</th> <th>台数</th> <th>運行回数</th> <th>総走行距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27.4.1</td> <td>コムス/トヨタ車体</td> <td>1人</td> <td>5台</td> <td>544回</td> <td>7,026km</td> </tr> <tr> <td>~H28.3.31</td> <td>日産ニューモビリティコンセプト/日産</td> <td>2人</td> <td>5台</td> <td>572回</td> <td>10,630km</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネス利用実験や駅前シェアリング実験が、テレビ(NHK)や新聞各社で報道された。これにより事業の発信効果はもとより、環境モデル都市・つくばの取組「つくば環境スタイル“SMILe”」についても広く発信できた。</li> </ul> <p>(3)新たな低炭素交通の調査検討</p> <p>【成果】</p> <p>平成26年度調査を踏まえて、「新たな低炭素交通導入空間調査」を行い、アンケート調査及びそれに基づく需要の試算、道路現況調査に基づく導入空間の検討を行った。基本的な考え方として西大通りと東大通りに挟まれたエリアにおいて、つくば駅から北側は筑波大学、南側は研究所等集積エリアを結ぶルートとし、道路幅幅を最小限に抑えるため、幅員12m以上の路線を優先的に選定した結果、南北それぞれ4ルートを抽出した。平成30年度以降の事業化の是非を判断するため、来年度以降は市民及び関係者との対話を予定している。</p> <p style="text-align: right;">次項へ続く</p>	期間	車名/メーカー	定員	台数	運行回数	総走行距離	H27.4.1	コムス/トヨタ車体	1人	5台	544回	7,026km	~H28.3.31	日産ニューモビリティコンセプト/日産	2人	5台	572回	10,630km
期間	車名/メーカー	定員	台数	運行回数	総走行距離														
H27.4.1	コムス/トヨタ車体	1人	5台	544回	7,026km														
~H28.3.31	日産ニューモビリティコンセプト/日産	2人	5台	572回	10,630km														

概要及び成果	<p>2 コミュニティ型低炭素モデル街区整備事業</p> <p>【成果】</p> <p>(1) C43街区：エネルギーデータの提供及び利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウエリスつくば研究学園レジデンスにおけるエネルギーデータの提供及び利用に関する覚書 (H27.9.28)の締結</li> <li>・SMA × ECOシティ研究学園におけるエネルギーデータについて、低炭素社会戦略センター(LCS)へデータ提供し、エネルギーデータの分析を行っている。</li> </ul> <p>(2) C44, 45街区：ソーラーシェルターの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・C44, 45街区の歩道におけるソーラーパネル付シェルター(南北約550mの区間)の設置に向けた協議を関係課や土地区画整理事業者と進め、施工者であるUR都市機構が設置工事を開始した。</li> </ul>
	<p>3 (仮称)つくば環境スタイルセンター事業</p> <p>【成果】</p> <p>つくば環境スタイルの取組の情報発信をはじめとするソフト機能について、(仮称)つくば環境スタイルセンター検討WG(庁内)で検討を行った。また、平成28年度に予定している基本計画業務委託の仕様について検討を行った。</p>
	<p>4 環境モデル都市アクションプラン進行管理事業</p> <p>【成果】</p> <p>つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)に掲げられた32施策すべての進捗状況や実績を把握し、平成26年度取組結果評価については、国(内閣府地方創生推進室)への報告を行い、その内容は環境モデル都市の取組のフォローアップとして公表された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つくば市環境都市推進委員会：2回</li> <li>・環境モデル都市推進本部会議：2回</li> <li>・環境モデル都市推進プロジェクト会議：3回</li> </ul>
	<p>5 つくば環境スタイル“SMILe”の情報発信</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくば環境スタイル“SMILe”パンフレット等によるPR</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つくば環境スタイル“SMILe”パンフレット 日本語版、英語版の配布</li> <li>・つくば環境スタイル“SMILe”PRタペストリー 3種類(各1枚)の展示</li> <li>・つくば市超小型モビリティ事業紹介パンフレットの配布</li> </ul> <p>(2) エコプロダクツ2015へのブース出展等による情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコプロダクツ2015(H27.12.10～12 東京ビッグサイト)</li> <li>・環境フェア(H27.5.30 足立区)</li> <li>・E-KIZUNAサミット(H27.11.18 さいたま市)</li> </ul> <p>(3) ホームページ、視察対応等による情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県三次市議会行政視察(H27.10.15)</li> <li>・モンゴル ウランバートル市視察対応(H27.10.21)</li> <li>・滋賀県大津市議会生活産業常任委員会行政視察(H27.10.28)</li> <li>・中国山西省科学技術省視察対応(H27.11.7)</li> <li>・北中米カリブ海行政職員視察対応(H28.3.5)</li> </ul>

(企画部 総合運動公園整備推進課)  
市民部 体育施設企画室

事業名：総合運動公園整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	29	本年		92,240			92,240		92,240	100.0
				前年	173,289		20,883		152,406	92,240	59,912	99.8
				比較	173,289	92,240	20,883		60,166	92,240	32,328	-
【参考】前々年度							3,150		3,150		3,005	95.4
目的		子どもから高齢者、障害者、つくば市民全てがスポーツを通してつながり、そして、つくばの知財・人材をいかした、スポーツで活力をはぐくむ総合運動公園の整備を着実に進めるため										
概要及び成果		<p>1 (仮称)つくば市総合運動公園基本計画策定・基本設計業務(平成26年度事業繰越分)</p> <p>【概要】 平成26年度末に策定した基本計画を基にした基本設計</p> <p>【成果】 施設の内容に関して、筑波大学を中心とした各種スポーツ競技の専門家からヒアリングを行い、基本設計をとりまとめた。</p>										

事業名：土地利用調整に要する経費

企画部 まちなみ整備課 / 大規模未利用地活用推進室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	01	08	30	本年	8,092				8,092		7,544	93.2	
				前年									
				比較	8,092				8,092		7,544	-	
【参考】前々年度													
目的				人口減少や少子高齢化など社会情勢等の変化により、つくば市内の土地利用について、様々な変化が見られる。そのため、つくば市全域において、社会情勢に応じた土地利用等を図るため、土地利用の方針の検討や開発等の調整を行うため									
概要及び成果				1 立地適正化計画策定事業 平成26年5月に都市再生特別措置法の改正により、新たに創設された「立地適正化計画」を策定する。 【成果】 立地適正化計画策定に向け、つくば市内の土地利用や人口、施設立地等の現状を整理、分析した。また、現在の住みやすさや今後のまちづくりについて、市民の意向を把握するため、アンケートを実施した。									
				2 土地利用政策に関する事業 国土利用計画法に基づく土地取引の届出制度等により、総合的かつ計画的な国土の利用を図るため。 【成果】 適正かつ合理的な土地利用の確保を図り、土地取引の規制に関する措置の強化が図られた。 【届出件数】 ・平成26年度:27件(うち、土地利用に関し留意事項を付記した件数:17件) ・平成27年度:33件(うち、土地利用に関し留意事項を付記した件数:20件)									
				3 上郷高校跡地利活用方策検討会事務(大規模未利用地活用推進室) 平成23年3月末で廃校となった上郷高校跡地約7haについて、上郷地区のまちづくりを含めた上郷高校跡地の利活用の方策を検討するため、学識経験者や地域住民、民間事業関係者等で構成される「上郷高校跡地利活用方策検討会」を設置し、平成28年度に市長への報告を行う。 【成果】 平成27年度は5回の開催  上郷高校跡地利活用方策検討会:18名 委員の内訳:学識経験者3名、地域住民4名、民間企業関係者3名、行政機関及び公共的団体の役職員2名、市議会議員3名、市職員3名									

事業名：つくばイノベーションプラザに要する経費

科学技術振興部 科学技術・特区推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	31	本年			1,201		1,201		1,197	99.7
				前年								
				比較			1,201		1,201		1,197	-
【参考】前々年度												
目的				筑波研究学園都市における研究開発の成果の活用及びこれによるイノベーションの創出を支援し、もって科学技術及び産業の振興に資するため								
概要及び成果				【成果】 ・旧つくばサイエンス・インフォメーションセンター内の研究学園都市中心市街地模型を撤去するとともに、主要な看板の付け替えを行い、つくばイノベーションプラザの開館に向けた準備を行った。								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	32	本年		54,706	35,359		90,065		66,205	73.5
				前年			54,706		54,706	54,706		
				比較		54,706	19,347		35,359	54,706	66,205	-
【参考】前々年度												

目的	国の地方創生に関する交付金を活用し、つくば市人口ビジョン及びつくば市まち・ひと・しごと創生総合戦略に定めた各種施策を実施し、つくば市まち・ひと・しごと創生を推進するため											
概要及び成果	1 地域消費喚起・生活支援型交付金(歳入はひと・まち連携課,歳出は産業振興課)											
		事業の名称	所管	事業費(円)	国費額(円)	個別事業						
	1	つくばプレミアム商品券事業	産業振興課	136,372,329	136,372,329	つくばプレミアム商品券事業						
		計		136,372,329	136,372,329							
	2 地方創生先行型交付金(基礎交付,上乘せタイプ,上乘せタイプ)											
		事業の名称	所管	事業費(円)	国費額(円)	個別事業						
	1	つくば市人口ビジョン・総合戦略の策定事業	ひと・まち連携課,まちなみ整備課	11,944,800	10,000,000	つくば市人口ビジョン・つくば市総合戦略の策定に向けた基礎調査及び戦略策定,つくば市における地域生活拠点創出検討調査						
	2	つくばの資源(文化・芸術・スポーツ・科学技術等)を活かした地域活性化事業	科学技術・特区推進課,シティプロモーション室,文化振興課,スポーツ振興課	10,744,316	10,744,316	科学技術等のつくばの魅力・特性を活かしたプロモーションイベントの実施,海外向けプロモーション動画の作成,科学技術と融合したアートフェスティバルの実施,つくばならではのスポーツ環境づくり						
	3	シティプロモーションと観光機能の強化事業	シティプロモーション室,観光物産課	9,863,735	9,863,735	Biviの利活用における新たな観光拠点・機能の創出,科学のプロモーション製品の導入(科学技術体感機器),無料Wi-Fi(外国人向け)の設置,筑波山観光ボランティアガイドレベルアップ事業						
	4	しごとづくり・創業支援と若者人材等の還流及び育成・定着支援事業	産業振興課	6,896,927	6,896,927	大学生就職プラットフォーム事業,創業者定着支援事業,つくばホンモノブランド支援事業						
	5	子育て環境の整備事業	こども課	498,960	399,800	つくば市あかちゃんの駅整備事業,子育て世代お出かけ支援マップ作成事業						
	6	「健幸長寿日本一をつくばから」～元気な高齢者がまちに活力を生まみだす～	健康増進課	13,980,289	13,980,289	「健幸長寿日本一をつくばから」～元気な高齢者がまちに活力を生まみだす～						
	7	生活支援ロボット普及促進事業	科学技術・特区推進課	518,400	518,400	生活支援ロボット普及促進事業						
	8	つくばロボットフェスタの開催	科学技術・特区推進課	7,696,000	7,065,840	つくばロボットフェスタ						
	9	結婚・出産・子育てに関するライフプラン啓発事業	健康増進課	2,229,354	1,700,000	ライフプランを考えるための冊子制作事業						
10	つくばライフスタイルセミナー	産業振興課	715,760	715,760	つくばライフスタイルセミナー事業							
	計		65,088,541	61,885,067								

事業名：自治体情報セキュリティ強化対策に要する経費

総務部 IT推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	01	08	34	本年			45,690		45,690	45,690			
				前年									
				比較			45,690		45,690	45,690		-	
【参考】前々年度													
目的				新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化について(平成27年12月25日付け,総務大臣通知)により,総務大臣が示したセキュリティ対策を実施するため(国庫補助事業)									
概要及び成果				<p>平成27年度の国庫補助金を繰り越しし,平成28年度に以下の事業を実施する。</p> <p>1 基幹系ネットワーク(マイナンバー利用事務系ネットワーク)端末からの情報持ち出し不可設定等を図り,住民情報流出を防止する。</p> <p>2 情報系ネットワークをL GWAN接続系ネットワーク及びインターネット接続系ネットワークに分割し,マイナンバーの情報連携に活用されるL GWAN環境のセキュリティを確保する。</p>									

事業名：電子情報システムの管理に要する経費

総務部 IT推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	09	11	本年	99,870		3,231		96,639		96,068	99.4
				前年	113,980		366		113,614		113,000	99.5
				比較	14,110		2,865		16,975		16,932	-
【参考】前々年度				112,932		3,441		116,373		115,214	99.0	
目的				電子市役所の実現に向け,本庁舎及び出先機関における情報化を進めるとともに,本庁舎のO A環境を活用し事務の効率化を図るため								
概要及び成果				<p>1 イン트라ネットの導入により,約200施設をネットワークで結び,約30のシステム(掲示板,スケジュール,行事予定表,予約,個人・課メール,職員名簿,電子書庫,文書管理システム,電子決裁,休暇等請求・時間外申請,出退勤入退庁管理等)の円滑な運用・管理を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) イン트라ネットシステムの安定した管理,運用を行い,庁内の事務の停滞が起こらないようにした。</p> <p>(2) 利便性,効率性の向上を目指し,利用者ニーズを踏まえたシステム改修を行った。</p> <p>2 庁舎内及び出先施設で使用しているイン트라ネット接続パソコン約1,300台及びシステムの運用・管理を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 庁舎及び消防庁舎で使用しているパソコン760台の更新を行った。</p> <p>(2) F A Xシステムの更新を行った。</p> <p>(3) 部門系ウイルス対策サーバの更新を行った。</p> <p>(4) 脆弱性のうち対象となるものについて修正プログラムの適用を実施し,セキュリティを確保した。</p> <p>(5) イン트라ネット接続パソコンの不具合に対して,迅速な対応を行い,事務の停滞が発生しないようにした。</p> <p>3 ペーパーレス会議システムを導入し,事務効率化や紙資源消費の削減を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 庁議,庁議幹事会,企画監会議,部長等連絡会議及び次長等連絡会議にペーパーレス会議システムを導入し,事務の効率化を図った。また,A4約92,380枚の紙資源消費の削減を図った。</p>								



事業名：基幹電算業務の運営に要する経費

総務部 IT推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	10	11	本年	346,576		12,893	1,500	332,183		327,380	98.6
				前年	362,889		10,217		352,672		351,890	99.8
				比較	16,313		2,676	1,500	20,489		24,510	-
【参考】前々年度					360,208				360,208		353,748	98.2
目的				市民サービスの基盤となる基幹業務システムの整備を行い、庁舎及び窓口センターにおける事務効率化を図り、その安定したシステムの運用によってサービスの向上を図るため								
概要及び成果				<p>1 基幹業務システム(住民記録システム、税務システム、保健福祉システム等)の総合管理として、主として業務の日程管理、委託事務の管理、基幹業務用端末(440台)及びサーバ機等の保守委託の管理等を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 一年間を通して、大きなトラブルなく基幹業務システムを運用することができ、安定した市民サービスの提供に貢献することができた。</p> <p>(2) 基幹業務用端末及びシステムを利用する際の生体認証を徹底し、ユーザの権限を必要最低限とすることで、データの保護に寄与することができた。</p> <p>(3) 基幹業務システム用サーバの入れ替えを実施し、ホストコンピュータからPCサーバに変更することによって、機器の賃借に係るコストの縮減を図ることができた。</p>								

事業名：社会保障・税番号制度の対応に要する経費

総務部 IT推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	10	12	本年	32,013	594	4,656		37,263		35,447	95.1
				前年			12,927		12,927	594	12,286	99.6
				比較	32,013	594	8,271		24,336	594	23,161	-
【参考】前々年度												
目的				番号制度導入に向けて、平成28年1月までにシステム改修を行うとともに行政サービス向上に向けた番号制度の独自活用の方針案を策定するため								
概要及び成果				<p>1 より公平な社会保障制度や税制の基盤であるとともに、情報化社会のインフラとして、国民の利便性の向上や行政の効率化を目指すシステム整備を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 番号制度対応のため、基幹業務システム(住民記録システム、税務システム、宛名管理システム、保健福祉システム等)の改修を行った。また、平成27年10月の番号制度施行に合わせて事務を開始できるように、システムの個人番号に係る一部の機能を解放し、円滑に業務を行うことができた。</p> <p>(2) 市の行政サービス向上を目指す番号制度の独自活用について、他市等の状況調査や先進自治体への視察、担当課へのヒアリングなどを実施し、内容を精査した上で当市の独自活用方針(案)を作成した。</p>								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	11	11	本年	2,528				2,528		2,158	85.4
				前年	2,528				2,528		2,307	91.3
				比較							149	-
【参考】前々年度					2,528				2,528		2,275	90.0

目的	<p>市民の市政に関する苦情を公平公正な立場で迅速に処理し、市民の権利利益の保護を図ることにより、開かれた市政の一層の推進と、市政に対する市民の信頼性を高めるため</p>																																																								
概要及び成果	<p>1 オンブズマン2名による相談日に苦情等対応 (相談日:毎月第1～第4木曜日の午後1時から午後5時まで)</p> <p>(1) オンブズマンが、苦情申立人に代わって苦情の内容を調査し、必要な場合は市の機関に対して、サービスの内容を是正するよう勧告や意見を言ったり、注意を喚起したりする。</p> <p>(2) 調査結果や是正措置等を、苦情申立人に通知する。</p> <p>【成果】 苦情申立、相談の受付、処理状況 (1) 受付件数 25件(前年度繰越分は含まず)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">平成27年度</th> <th style="text-align: center;">平成26年度</th> <th style="text-align: center;">平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>苦情申立書によるもの</td> <td style="text-align: center;">3件</td> <td style="text-align: center;">2件</td> <td style="text-align: center;">7件</td> </tr> <tr> <td>苦情申立書によらないオンブズマン相談</td> <td style="text-align: center;">4件</td> <td style="text-align: center;">7件</td> <td style="text-align: center;">3件</td> </tr> <tr> <td>事務局への相談</td> <td style="text-align: center;">18件</td> <td style="text-align: center;">18件</td> <td style="text-align: center;">17件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">25件</td> <td style="text-align: center;">27件</td> <td style="text-align: center;">27件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 主な内容 市営住宅変更に対する処分の取り消しを求めると、市補助金交付団体の運営改善の勧告を求めると、野良猫の死骸の処理に関することなど。</p> <p>(3) 処理結果(前年度繰越分を含む)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">平成27年度</th> <th style="text-align: center;">平成26年度</th> <th style="text-align: center;">平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 調査結果通知件数</td> <td style="text-align: center;">3件</td> <td style="text-align: center;">1件</td> <td style="text-align: center;">6件</td> </tr> <tr> <td>  改善するよう勧告したもの</td> <td style="text-align: center;">1件</td> <td style="text-align: center;">0件</td> <td style="text-align: center;">0件</td> </tr> <tr> <td>  改善するよう提言したもの</td> <td style="text-align: center;">1件</td> <td style="text-align: center;">1件</td> <td style="text-align: center;">1件</td> </tr> <tr> <td>  改善に向けて意見をしたもの</td> <td style="text-align: center;">0件</td> <td style="text-align: center;">1件</td> <td style="text-align: center;">1件</td> </tr> <tr> <td>  申立を却下したもの</td> <td style="text-align: center;">1件</td> <td style="text-align: center;">0件</td> <td style="text-align: center;">4件</td> </tr> <tr> <td>2 取り下げられたもの</td> <td style="text-align: center;">1件</td> <td style="text-align: center;">0件</td> <td style="text-align: center;">2件</td> </tr> <tr> <td>3 次年度へ繰り越したのもの</td> <td style="text-align: center;">0件</td> <td style="text-align: center;">1件</td> <td style="text-align: center;">0件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">4件</td> <td style="text-align: center;">2件</td> <td style="text-align: center;">8件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 苦情申立により改善されたもの 公共下水道工事において宅地内公共柵を1宅地に2箇所以上設置することに対する規定等を整備したことや、閉庁日における日直のマニュアルに野良猫等の死骸の対応が追加記載されたことなど。</p>	区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	苦情申立書によるもの	3件	2件	7件	苦情申立書によらないオンブズマン相談	4件	7件	3件	事務局への相談	18件	18件	17件	合 計	25件	27件	27件	区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	1 調査結果通知件数	3件	1件	6件	改善するよう勧告したもの	1件	0件	0件	改善するよう提言したもの	1件	1件	1件	改善に向けて意見をしたもの	0件	1件	1件	申立を却下したもの	1件	0件	4件	2 取り下げられたもの	1件	0件	2件	3 次年度へ繰り越したのもの	0件	1件	0件	合 計	4件	2件	8件
	区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																					
	苦情申立書によるもの	3件	2件	7件																																																					
	苦情申立書によらないオンブズマン相談	4件	7件	3件																																																					
	事務局への相談	18件	18件	17件																																																					
	合 計	25件	27件	27件																																																					
	区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																					
	1 調査結果通知件数	3件	1件	6件																																																					
	改善するよう勧告したもの	1件	0件	0件																																																					
	改善するよう提言したもの	1件	1件	1件																																																					
改善に向けて意見をしたもの	0件	1件	1件																																																						
申立を却下したもの	1件	0件	4件																																																						
2 取り下げられたもの	1件	0件	2件																																																						
3 次年度へ繰り越したのもの	0件	1件	0件																																																						
合 計	4件	2件	8件																																																						
2 活動状況の報告・公表	<p>平成26年度活動報告書を作成し、市長、議会に報告。また、地域交流センター等の公共施設に配付、市ホームページへの掲載により公表。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市長への報告 オンブズマンから市長に報告</p> <p>(2) 議会への報告 オンブズマンから議長に報告。活動状況報告書を6月定例会時に各議員へ配付</p> <p>(3) 公表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域交流センター等の公共施設に閲覧用として配布</li> <li>・つくば市ホームページに掲載</li> </ul>																																																								

事業名：自衛官募集事務に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	12	11	本年	194				194		194	100.0
				前年	127				127		127	100.0
				比較	67				67		67	-
【参考】前々年度					106				106		106	100.0
目的				自衛官募集に関して関係機関との連絡・調整及び情報提供、募集相談員等への協力依頼に関すること等を地方自治法第2条第9項第1号の法定受託事務として実施するため								
概要及び成果				自衛官募集相談員、自衛隊協力会、自衛隊父兄会に関する事務を行う。法定受託事務として自衛官募集に関する広報活動を実施  【成果】 (1)市広報紙への自衛官募集案内の掲載5回(7,9,12,2,3月) (2)自衛隊募集相談員委嘱状交付式の開催(4月,14人) (3)自衛隊協力会総会の開催及び研修会の実施(各1回,7月,10月) (4)自衛隊父兄会総会及び研修会開催の補助(各1回,6月) (5)まつりつくばでの自衛官募集の広報活動(8月)  H28年度応募者140名,入隊者26名								

事業名：筑波山地域ジオパーク構想連携に要する経費

市長公室 ひと・まち連携課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
02	01	13	11	本年			15,000		15,000	15,000														
				前年																				
				比較			15,000		15,000	15,000			-											
【参考】前々年度																								
目的				国の地方創生に関する交付金を活用し、つくば市人口ビジョン及びつくば市まち・ひと・しごと創生総合戦略に定めた各種施策を実施し、つくば市まち・ひと・しごと創生を推進するため																				
概要及び成果				1 地方創生加速化交付金(全額平成28年度に明許繰越) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>事業の名称</th> <th>所管</th> <th>事業費(円)</th> <th>国費額(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>筑波山地域ジオパーク構想を活用した地域づくりの連携事業</td> <td>ジオパーク推進室</td> <td>15,000,000</td> <td>15,000,000</td> <td>筑波山地域ジオパーク関連6市において、観光客のニーズ分析に基づいた戦略的マーケティングなどを進めるもの。</td> </tr> </tbody> </table>										事業の名称	所管	事業費(円)	国費額(円)	事業概要	1	筑波山地域ジオパーク構想を活用した地域づくりの連携事業	ジオパーク推進室	15,000,000	15,000,000	筑波山地域ジオパーク関連6市において、観光客のニーズ分析に基づいた戦略的マーケティングなどを進めるもの。
	事業の名称	所管	事業費(円)	国費額(円)	事業概要																			
1	筑波山地域ジオパーク構想を活用した地域づくりの連携事業	ジオパーク推進室	15,000,000	15,000,000	筑波山地域ジオパーク関連6市において、観光客のニーズ分析に基づいた戦略的マーケティングなどを進めるもの。																			

事業名：地域公共交通広域連携に要する経費

市長公室 ひと・まち連携課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)										
02	01	13	12	本年			25,000		25,000	25,000												
				前年																		
				比較			25,000		25,000	25,000		-										
【参考】前々年度																						
目的		国の地方創生に関する交付金を活用し、つくば市人口ビジョン及びつくば市まち・ひと・しごと創生総合戦略に定めた各種施策を実施し、つくば市まち・ひと・しごと創生を推進するため																				
概要及び成果		<p>1 地方創生加速化交付金(全額平成28年度に明許繰越)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の名称</th> <th>所管</th> <th>事業費(円)</th> <th>国費額(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 地域公共交通広域連携事業</td> <td>総合交通政策課(平成27年度交通政策課)</td> <td>25,000,000</td> <td>10,000,000</td> <td>つくば市を始めとする連携4市(つくば市,下妻市,桜川市,筑西市)全体の公共交通に関する市民の需要等を調査する。</td> </tr> </tbody> </table>											事業の名称	所管	事業費(円)	国費額(円)	事業概要	1 地域公共交通広域連携事業	総合交通政策課(平成27年度交通政策課)	25,000,000	10,000,000	つくば市を始めとする連携4市(つくば市,下妻市,桜川市,筑西市)全体の公共交通に関する市民の需要等を調査する。
事業の名称	所管	事業費(円)	国費額(円)	事業概要																		
1 地域公共交通広域連携事業	総合交通政策課(平成27年度交通政策課)	25,000,000	10,000,000	つくば市を始めとする連携4市(つくば市,下妻市,桜川市,筑西市)全体の公共交通に関する市民の需要等を調査する。																		

事業名：事務補助員に要する経費

財務部 市民税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	01	06	本年	16,032				16,032		14,558	90.8
				前年	12,431			1,599	10,832		9,826	90.7
				比較	3,601			1,599	5,200		4,732	-
【参考】前々年度												
目的		適正な税務事務を行うため										
概要及び成果		<p>1 補助事務員の業務</p> <p>(1) 賦課事務の補助</p> <p>(2) 申告相談会での来庁者受付や申告書作成補助</p> <p>【成果】</p> <p>賦課に関する事務の拡充,円滑な申告相談の実施。</p>										

事業名：固定資産評価審査委員会に要する経費

財務部 納税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	01	11	本年	913				913	0	399	43.7
				前年	606				606		87	14.4
				比較	307				307	0	312	-
【参考】前々年度					402				402		232	57.7

目的	固定資産課税台帳に登録された価格に対する審査申出について、審査・決定する行政委員会を運営するため													
概要及び成果	1 固定資産評価審査委員会総会の開催 【成果】 1回開催													
	2 審査・決定する審査会(合議体)の開催 【成果】													
						平成27年度	平成26年度	平成25年度						
						審査申出	3件	0件	1件					
						審査会開催	11回	0回	6回					

事業名：資産税事務に要する経費

財務部 資産税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	01	12	本年	838				838		669	79.8
				前年	963				963		700	72.7
				比較	125				125		31	-
【参考】前々年度					685			73	758		612	80.7

目的	関係機関と連絡調整を行うとともに、固定資産税課税事務を円滑に行うため												
概要及び成果	1 茨城県市町村課, 県税事務所, 茨城県都市税務協議会等の県内各組織及び(一財)資産評価システム研究センター等の全国組織との連絡及び調整並びに研修会への参加 【成果】 各種研修会の受講状況												
						茨城県市町村課	新任税務職員研修会, 自治体職員対象セミナーほか					5人	
						茨城県土浦県税事務所	家屋評価研修					4人	
						資産評価システム研究センター	償却資産実地調査等研修会, 土地評価実務研修会ほか					3人	
						東京税務協会	固定資産税セミナー(家屋, 償却資産)					3人	
						日本経営協会	固定資産税における家屋及び土地評価と課税の実務					4人	
					MIA協議会	固定資産評価全国実務研修会					1人		
					計						延20人		

事業名：市民税事務に要する経費

財務部 市民税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	01	13	本年	1,622			7	1,629		1,577	96.8
				前年	1,586				1,586		1,528	96.3
				比較	36			7	43		49	-
【参考】前々年度					13,465				13,465		11,634	86.4

目的	関係機関との連絡調整を円滑に進めるとともに、税務事務の一層の充実を図るため。また、申告相談受付のスムーズな進行を図るため																																						
概要及び成果	1 各協議会等の役員会(幹事会), 総会, 研修会等への出席 【成果】																																						
	協議会区分											参加延べ人数																											
	土浦地区税務協議会											30																											
	茨城県都市税務協会											2																											
	土浦税務署管内租税教育推進協議会											5																											
	茨城県土浦県税事務所											2																											
	2 課税実務研修会への参加 【成果】 参加者 2人																																						
	3 租税教育推進のための講師派遣 【成果】 租税教育推進協議会の事業による租税教育講師派遣																																						
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校数</td> <td>6校</td> <td>5校</td> <td>4校</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">実施学校名</td> <td>筑波小学校</td> <td>二の宮小学校</td> <td>北条小学校</td> </tr> <tr> <td>柳橋小学校</td> <td>春日小学校</td> <td>柳橋小学校</td> </tr> <tr> <td>小田小学校</td> <td>小田小学校</td> <td>荃崎第三小学校</td> </tr> <tr> <td>九重小学校</td> <td>東小学校</td> <td>田水山小学校</td> </tr> <tr> <td>沼崎小学校</td> <td>松代小学校</td> <td></td> </tr> <tr> <td>谷田部小学校</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	校数	6校	5校	4校	実施学校名	筑波小学校	二の宮小学校	北条小学校	柳橋小学校	春日小学校	柳橋小学校	小田小学校	小田小学校	荃崎第三小学校	九重小学校	東小学校	田水山小学校	沼崎小学校	松代小学校		谷田部小学校		
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																																			
校数	6校	5校	4校																																				
実施学校名	筑波小学校	二の宮小学校	北条小学校																																				
	柳橋小学校	春日小学校	柳橋小学校																																				
	小田小学校	小田小学校	荃崎第三小学校																																				
	九重小学校	東小学校	田水山小学校																																				
	沼崎小学校	松代小学校																																					
	谷田部小学校																																						

事業名：納税事務に要する経費

財務部 納税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	01	14	本年	799				799		676	84.6
				前年	799				799		709	88.7
				比較							33	-
【参考】前々年度					679				679		506	74.5
目的		税務関係機関との連携や調整を図るとともに、税務証明申請や収税事務に必要な図書等を確保することにより納税事務の円滑な運営に資するため										
概要及び成果		1 土浦税務署管内納税貯蓄組合連合会負担金 【成果】 土浦税務署管内納税貯蓄組合連合会総会(1名出席) 租税教育(管内中学生「税について」作文表彰・作品集発刊) 応募:41校 5,379作品 <hr/> 2 税証明申請書及び税関係図書等の整備 【成果】 税証明申請書印刷 70,000 枚 税関係図書購入 ・地方公共団体徴収事務の要点 ・平成27年地方税関係通知実例集 ・債権執行手続の実務 他										

事業名：事務補助員に要する経費

財務部 資産税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	02	06	本年	8,181				8,181		7,778	95.1
				前年	5,439				5,439		5,084	93.5
				比較	2,742				2,742		2,694	-
【参考】前々年度												
目的		固定資産税の適正で公平な課税を行うため										
概要及び成果		1 土地及び家屋の調査における事務処理の補助や郵送による証明事務の補助 【成果】 事務補助員5名を雇用し、課税及び証明事務を円滑に執行することができた。 <hr/> 2 納税義務者等の書類管理と整理の補助 【成果】 事務補助員1名を雇用し、納税義務者の管理と死亡者課税の回避が円滑に執行することができた。										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	02	11	本年	96,909	0	6,857	1,097	91,149		90,421	99.2
				前年	94,241	2,184		841	95,584	0	93,467	97.8
				比較	2,668	2,184	6,857	1,938	4,435	0	3,046	-
【参考】前々年度					166,943		4,247	73	162,623	2,184	158,732	99.0

概要及び成果	目的	固定資産税・都市計画税の適正かつ公平な課税，財源の安定確保に努めるため										
	1	固定資産評価・地図情報システム業務 【成果】 固定資産評価に係る各種データの更新や評価額設定の補助について，専門知識を有する業者に委託し，正確かつ効率的な事務を執行した。										
	2	不動産鑑定評価業務 【成果】 平成27年7月1日現在の適正な価格を平成28年度の評価額に反映させるため，標準宅地(834か所)の鑑定を行い，下落率を求めて時点修正に活用した。										
	3	土地課税台帳の異動処理 【成果】 法務局からの通知...約23,300件，農地法関係...約2,000件，区画整理地の台帳整備...約2,100件 国調・土地改良関係...約400件										
			平成27年度	平成26年度	平成25年度							
	処理件数	約 27,800 件	約 31,300 件	約 21,000 件								
4	新築家屋の評価等 【成果】 建築確認申請概要書及び市内巡回確認により家屋調査台帳を作成し，新築家屋の調査を実施し，データを投入した。											
		平成27年度	平成26年度	平成25年度								
新築家屋の評価	1,876 件	1,880 件	1,651 件									
課税漏れ家屋の調査	54 件	49 件	127 件									
現況調査	69 件	88 件	127 件									
5	償却資産の実地調査及び申告指導 【成果】 償却資産を所有する事業所に対し，適正・公平な課税を行うため実地調査を実施し，申告すべき資産か否かを経理担当者に指導した。											
		平成27年度	平成26年度	平成25年度								
申告件数	6,389 件	6,233 件	6,133 件									
実地調査件数	274 件	265 件	298 件									
6	都市計画税の賦課業務 【成果】 (1) 市街化調整区域において，新たに下水道処理区域となる地区の対象物件を精査した。 (2) 新規賦課区域 上萱丸，下萱丸，赤塚，山中，島，東丸山，安食の各地域の一部及び平成27年中に個別に下水道が供用開始となった区域											
		平成27年度	平成26年度	平成25年度								
納税義務者数	62,515 人	60,793 人	59,373 人									





事業名：訴訟に要する経費

財務部 資産税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	02	13	本年				536	536		536	100.0
				前年				841	841		743	88.3
				比較				305	305		207	-
【参考】前々年度												
目的		平成27年1月に提起された平成26年度都市計画税賦課処分取消請求事件の解決を図るため										
概要及び成果		1 事件の速やかな解決を図るために、訴訟代理人及び関係各課と連絡調整を行う。 【成果】 (1) 口頭弁論が5回行われた。 (2) 準備書面を1回提出した。 (3) 係争中である。										

事業名：事務補助員に要する経費

財務部 納税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																				
02	02	03	06	本年	9,161				9,161		8,695	94.9																				
				前年	9,176				9,176		8,891	96.9																				
				比較	15				15		196	-																				
【参考】前々年度																																
目的		滞納整理業務に必要な各種調査等を適切に行うため																														
概要及び成果		1 人数 5名 2 雇用期間 H27.4.1 ~ H28.3.31 3 成果 各種調査  調査実施件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>預貯金調査</td> <td>26,805 件</td> <td>25,974 件</td> <td>37,400 件</td> </tr> <tr> <td>生命保険調査</td> <td>8,543 件</td> <td>3,689 件</td> <td>8,651 件</td> </tr> <tr> <td>実態調査</td> <td>1,689 件</td> <td>2,784 件</td> <td>2,694 件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>37,037 件</td> <td>32,447 件</td> <td>48,745 件</td> </tr> </tbody> </table> 国民健康保険課の令達予算で雇用した5名を含む10名で実施した件数											項目	平成27年度	平成26年度	平成25年度	預貯金調査	26,805 件	25,974 件	37,400 件	生命保険調査	8,543 件	3,689 件	8,651 件	実態調査	1,689 件	2,784 件	2,694 件	合計	37,037 件	32,447 件	48,745 件
項目	平成27年度	平成26年度	平成25年度																													
預貯金調査	26,805 件	25,974 件	37,400 件																													
生命保険調査	8,543 件	3,689 件	8,651 件																													
実態調査	1,689 件	2,784 件	2,694 件																													
合計	37,037 件	32,447 件	48,745 件																													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	03	11	本年	193,477		16,572	19,459	229,508		220,367	96.0
				前年	179,889		26,360	37,283	243,532		230,607	94.7
				比較	13,588		9,788	17,824	14,024		10,240	-
【参考】前々年度					179,787		119,302		299,089		293,834	98.2

目的	市歳入の根幹をなす市税の納付の利便性を図るとともに、市税滞納者の徴収を実施することにより、税の公平の原則を維持し、納税者の税に対する信頼を確保するため											
概要及び成果	1 新規滞納者対策, 累積滞納者対策 【成果】 新規滞納者及び累積滞納者への催告											
	項目		平成27年度		平成26年度		平成25年度					
			回数	延べ件数	回数	延べ件数	回数	延べ件数				
	一斉催告		10回	90,669件	14回	86,073件	14回	74,792件				
	随時催告		99回	1,552件	66回	1,942件	42回	1,352件				
	合計		109回	92,221件	80回	88,015件	56回	76,144件				
	2 滞納処分対策 【成果】 差押											
			平成27年度		平成26年度		平成25年度					
	差押		626件		607件		572件					
	参加差押		22件		28件		14件					
合計		648件		635件		586件						
抵当権設定												
		平成27年度		平成26年度		平成25年度						
抵当権設定		0件		1件		9件						
3 茨城租税債権管理機構への移管 【成果】												
		平成27年度		平成26年度		平成25年度						
移管件数		77件		77件		84件						
市負担金		19,631千円		16,691千円		14,264千円						
移管額		242,383千円		234,479千円		238,821千円						
徴収金		84,653千円		145,396千円		87,694千円						
移管額及び徴収金については本税のみ												
4 口座振替制度への加入促進 【成果】 口座振替加入												
		平成27年度		平成26年度		平成25年度						
新規加入者数		3,482人		4,375人		4,547人						
5 円滑な市税の還付金歳出業務 【成果】												
市税還付金歳出予算執行額		1,508件		162,289千円								
		(前年		180,768千円)								

事業名：事務補助員に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	03	01	06	本年	41,832		4,823		46,655		44,065	94.4
				前年	25,793				25,793		25,427	98.6
				比較	16,039		4,823		20,862		18,638	-
【参考】前々年度												
目的		年々増加する市民課及び窓口センター業務や休日対応窓口業務を補助するため										
概要及び成果		<p>市民課及び各窓口センターに、臨時職員を雇用して窓口対応や事務処理の補助を行う。</p> <p>【成果】 平成27年度中に延べ36人と雇用契約を締結し、窓口対応や事務処理の補助を実施した。これにより、市民課、各窓口センター、休日対応窓口等の事務処理がスムーズになり、住民サービス向上に寄与した。</p>										

事業名：戸籍住民基本台帳事務に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	03	01	11	本年	57,605		109,698		167,303		113,691	68.0
				前年	39,053			39,053		36,916	94.5	
				比較	18,552		109,698	128,250	76,775	-		
【参考】前々年度					69,025	10,238			79,263		75,438	95.2

目的  
住民基本台帳事務、戸籍事務など基礎自治体の根幹となる事務を執行することにより住民の利便性を増進するとともに、行政事務の効率化を図るため。また、印鑑登録証明書事務や個人番号カード事務などの市民生活に不可欠な行政サービスに係る事務を執行することにより社会活動を円滑化させるため

- 1 住民基本台帳法に基づき、住民票の写しなどの交付や住民異動届の受付等による居住関係の記録の公証に係る事務を執行する。
- 2 戸籍法に基づく戸籍届出の受理と戸籍の記載事務、関係市町村への通知業務、人口動態統計事務、相続税法第58条事務及び戸籍関係証明書の交付事務を執行する。
- 3 つくば市印鑑条例に基づく印鑑の登録・廃止申請の受付及び印鑑登録証明書の交付に関する事務を執行する。
- 4 コンビニエンスストアで個人番号カードや住民基本台帳カードを利用した住民票の写し及び印鑑登録証明書の取得ができるサービスに係る事務を執行する。
- 5 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(番号法)の広報や通知カードの送付事務、個人番号カードの交付事務を執行する。
- 6 その他、住民基本台帳ネットワークに関する事務、電子証明書に関する事務、自動車臨時運行許可事務、木曜日延長窓口事務、土日窓口開庁事務、6か所の窓口センター5か所の出張所の運営などにより、良質な住民サービスを提供する。

概要及び成果

【成果】

項目	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
住民票の写し等交付件数	158,499件	149,377件	145,604件	126,531件	119,734件
戸籍証明書等交付件数	53,866件	51,907件	48,424件	52,710件	42,355件
外国人登録原票記載事項証明書交付件数	-	-	-	1,869件	6,712件
印鑑登録証明書交付件数	79,237件	80,588件	83,974件	82,739件	82,026件
臨時運行許可件数	1,928件	1,698件	1,703件	1,708件	1,803件
戸籍届出事件数	9,999件	9,604件	9,477件	9,417件	9,310件
住民異動届出件数(職権修正を除く)	29,627件	28,098件	29,002件	38,290件	24,136件
印鑑登録件数	11,681件	10,180件	12,261件	10,246件	10,208件
電子証明書交付件数	3,191件	748件	995件	882件	861件
木曜延長窓口取扱事務件数	7,393件	6,419件	5,983件	4,971件	4,040件
土曜・日曜開庁取扱い事務件数	23,392件	20,768件	19,851件	17,890件	14,906件
コンビニ利用登録件数	610件	1,990件	2,406件	2,602件	未実施
コンビニエンスストアでの証明書交付件数	5,323件	5,625件	4,507件	1,931件	未実施
住民基本台帳カード交付件数(H27.12まで)	492件	1,604件	1,873件	2,095件	1,040件
個人番号カード交付件数	2,562件	-	-	-	-
通知カード返戻分交付件数(再交付を含む)	7,459件	-	-	-	-

事業名：住居表示に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	03	01	12	本年	3,268		1,521		1,747		1,371	78.5
				前年	4,061				4,061		2,953	72.7
				比較	793		1,521		2,314		1,582	-
【参考】前々年度					4,540		905		3,635		3,618	99.5

目的	住所の周知と道案内の機能を併せ持つ街区案内板等の維持管理や住所の表示の変更証明書の交付を行うことで、住所の表示の複雑さを緩和し、日常の利便性を高めるため																																																						
概要及び成果	<p>街区案内板の維持管理を実施するとともに住所の表示の変更証明書の交付を行う。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街区案内板点検 83か所</li> <li>・街区案内板清掃 11か所</li> <li>・街区案内板の新規設置 3か所</li> <li>・老朽化した案内板の撤去 3か所</li> <li>・萱丸一体型特定土地区画整理事業換地処分に伴う住所変更準備作業(みどりの駅地区)</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>街区案内板の維持管理の実施、及び換地処分の行われた研究学園駅地区への街区案内板増設により、地区の位置や新地番をわかりやすく表示し、日常生活の利便性を高めた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">街区案内板</td> <td>修繕件数</td> <td>-</td> <td>42件</td> <td>87件</td> <td>47件</td> <td>34件</td> </tr> <tr> <td>設置件数</td> <td>3件</td> <td>6件</td> <td>0件</td> <td>3件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>点検件数</td> <td>83件</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>清掃件数</td> <td>11件</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>撤去件数</td> <td>3件</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>住所の表示の変更証明書交付件数(市民課分)</td> <td>483件</td> <td>5,474件</td> <td>115件</td> <td>545件</td> <td>191件</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年度までの修繕件数は、点検・清掃・撤去件数の総数</p>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	街区案内板	修繕件数	-	42件	87件	47件	34件	設置件数	3件	6件	0件	3件	0件	点検件数	83件	-	-	-	-	清掃件数	11件	-	-	-	-	撤去件数	3件	-	-	-	-	住所の表示の変更証明書交付件数(市民課分)	483件	5,474件	115件	545件	191件
	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度																																																		
街区案内板	修繕件数	-	42件	87件	47件	34件																																																	
	設置件数	3件	6件	0件	3件	0件																																																	
	点検件数	83件	-	-	-	-																																																	
	清掃件数	11件	-	-	-	-																																																	
	撤去件数	3件	-	-	-	-																																																	
住所の表示の変更証明書交付件数(市民課分)	483件	5,474件	115件	545件	191件																																																		

事業名：旅券事務に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	03	01	13	本年	354				354		272	76.8
				前年	8,579				8,579		8,372	97.6
				比較	8,225				8,225		8,100	-
【参考】前々年度					8,596				8,596		8,354	97.2

目的	旅券法に基づく一般旅券の新規(切替)発給・変更・増補申請(紛失届)の受付及び交付を市で行うことにより、住民の利便性を高めるため																																								
概要及び成果	<p>一般旅券の新規・切替申請書や変更・増補申請書(紛失届)を慎重に審査し、受理した申請書等を茨城県旅券室に搬送し、そこで作成された新規一般旅券等を受理した日から土日・祝日を除く8日目以降に申請者に交付する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10年用一般旅券申請件数</td> <td>4,845 件</td> <td>4,524 件</td> <td>4,562 件</td> <td>5,060 件</td> </tr> <tr> <td>5年用一般旅券申請件数</td> <td>2,533 件</td> <td>2,516 件</td> <td>2,706 件</td> <td>2,563 件</td> </tr> <tr> <td>子供(12歳未満)旅券申請件数</td> <td>945 件</td> <td>887 件</td> <td>993 件</td> <td>1,065 件</td> </tr> <tr> <td>記載事項変更旅券申請件数</td> <td>280 件</td> <td>292 件</td> <td>323 件</td> <td>432 件</td> </tr> <tr> <td>増補申請件数</td> <td>56 件</td> <td>44 件</td> <td>48 件</td> <td>43 件</td> </tr> <tr> <td>申請件数合計</td> <td>8,659 件</td> <td>8,263 件</td> <td>8,632 件</td> <td>10,629 件</td> </tr> <tr> <td>紛失届出件数</td> <td>76 件</td> <td>96 件</td> <td>103 件</td> <td>98 件</td> </tr> </tbody> </table>	項目	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	10年用一般旅券申請件数	4,845 件	4,524 件	4,562 件	5,060 件	5年用一般旅券申請件数	2,533 件	2,516 件	2,706 件	2,563 件	子供(12歳未満)旅券申請件数	945 件	887 件	993 件	1,065 件	記載事項変更旅券申請件数	280 件	292 件	323 件	432 件	増補申請件数	56 件	44 件	48 件	43 件	申請件数合計	8,659 件	8,263 件	8,632 件	10,629 件	紛失届出件数	76 件	96 件	103 件	98 件
項目	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																					
10年用一般旅券申請件数	4,845 件	4,524 件	4,562 件	5,060 件																																					
5年用一般旅券申請件数	2,533 件	2,516 件	2,706 件	2,563 件																																					
子供(12歳未満)旅券申請件数	945 件	887 件	993 件	1,065 件																																					
記載事項変更旅券申請件数	280 件	292 件	323 件	432 件																																					
増補申請件数	56 件	44 件	48 件	43 件																																					
申請件数合計	8,659 件	8,263 件	8,632 件	10,629 件																																					
紛失届出件数	76 件	96 件	103 件	98 件																																					

事業名：筑波窓口センター移設整備に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	03	01	14	本年	705				705		620	87.9
				前年	26,143				26,143		24,747	94.7
				比較	25,438				25,438		24,127	-
【参考】前々年度												

目的	窓口センターを移設し、つくば市北部住民等の利便性を維持するため
概要及び成果	<p>(仮称)紫峰学園建設計画に伴い、筑波保健センター内に設置されていた筑波窓口センターを市民ホールつくばね内に移設する。H26は改修工事を完了し、H27は事務機器の移転等を実施した。</p> <p>4月 移転作業委託業者の選定・契約 移転に関する広報(広報紙, 区長回覧, ホームページ)</p> <p>5月 移転作業実施・移転先での業務開始。平成27年のゴールデンウィーク中に移転作業を行い、連休明けから開庁した。</p> <p>【成果】 市民ホールつくばねに移設することにより、バス停にも近く市民の利便性を促進させた。</p>

事業名：委員会運営に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	04	01	11	本年	1,051			100	1,151		980	85.1
				前年	1,038			172	1,210		937	77.4
				比較	13			72	59		43	-
【参考】前々年度					1,018			55	963		774	80.4

目的	地方公共団体が処理する選挙に関する事務を行うため																																																
概要及び成果	<p>1 委員会の開催</p> <p>(1) 定例の委員会の開催(6月, 9月, 12月, 3月における選挙人名簿登録抹消等)</p> <p>【成果】</p> <p>選挙人名簿及び在外選挙人名簿への登録抹消の適正なる処理が図られた。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="4">選挙人名簿登録者数 (人)</th> <th colspan="4">在外選挙人名簿登録者数 (人)</th> </tr> <tr> <th>月</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> <th>月</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月</td> <td>86,123</td> <td>83,702</td> <td>169,825</td> <td>6月</td> <td>133</td> <td>151</td> <td>284</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>86,163</td> <td>83,908</td> <td>170,071</td> <td>9月</td> <td>129</td> <td>148</td> <td>277</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>86,436</td> <td>84,217</td> <td>170,653</td> <td>12月</td> <td>132</td> <td>145</td> <td>277</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>86,648</td> <td>84,478</td> <td>171,126</td> <td>3月</td> <td>133</td> <td>144</td> <td>277</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 臨時の委員会の開催(6回)</p> <p>霞ヶ浦用水土地改良区総代総選挙, 住民投票等に係る委員会</p>	選挙人名簿登録者数 (人)				在外選挙人名簿登録者数 (人)				月	男	女	計	月	男	女	計	6月	86,123	83,702	169,825	6月	133	151	284	9月	86,163	83,908	170,071	9月	129	148	277	12月	86,436	84,217	170,653	12月	132	145	277	3月	86,648	84,478	171,126	3月	133	144	277
選挙人名簿登録者数 (人)				在外選挙人名簿登録者数 (人)																																													
月	男	女	計	月	男	女	計																																										
6月	86,123	83,702	169,825	6月	133	151	284																																										
9月	86,163	83,908	170,071	9月	129	148	277																																										
12月	86,436	84,217	170,653	12月	132	145	277																																										
3月	86,648	84,478	171,126	3月	133	144	277																																										

事業名：選挙啓発に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	04	02	11	本年	879				879		766	87.1
				前年	906			172	734		687	93.6
				比較	27			172	145		79	-
【参考】前々年度					878				878		723	82.3

目的	啓発活動を通し, 選挙を正しく理解し, 大切な一票を有効に生かしていくことにより, 意識の向上を図るため
概要及び成果	<p>1 選挙啓発広報紙「白ばら」の発行</p> <p>【成果】</p> <p>平成27年12月に選挙啓発広報紙「白ばら」を発行し, 投票制度をより多くの市民に周知し選挙の啓発に努めた。</p> <p>2 市内小中学生への選挙啓発ポスターの募集</p> <p>【成果】</p> <p>小中学生が選挙啓発ポスターを作成することにより, 選挙を身近に感じ, 有権者となったときに投票への関心を高める機会として, ポスターの募集を行い, 代表作品6点(小中学生各3点)を茨城県選挙管理委員会へ進達した。</p> <p>応募数 小学校:9校 29点, 中学校:14校 101点</p>



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	04	03	11	本年	4,241		2,076	100	2,065		2,060	99.8	
				前年									
				比較	4,241		2,076	100	2,065		2,060	-	
【参考】前々年度							55	55		46	83.6		

目的	農業委員会委員の任期満了に伴い、投票・開票事務の厳正かつ迅速な選挙事務を執行するため																																																																																																														
	概要及び成果	<p>1 農業委員会委員一般選挙にかかる立候補受付事務、投・開票事務を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>平成27年4月19日執行 選挙すべき人員</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">選挙区</th> <th rowspan="2">定数</th> <th rowspan="2">立候補者数</th> <th colspan="3">名簿登録者数(24.3.31現在)</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1選挙区(旧大穂町の区域)</td> <td>3人</td> <td>3人</td> <td>1,076</td> <td>973</td> <td>2,049</td> </tr> <tr> <td>第2選挙区(旧豊里町の区域)</td> <td>3人</td> <td>3人</td> <td>944</td> <td>801</td> <td>1,745</td> </tr> <tr> <td>第3選挙区(旧谷田部町の区域)</td> <td>6人</td> <td>7人</td> <td>1,473</td> <td>1,145</td> <td>2,618</td> </tr> <tr> <td>第4選挙区(旧桜村の区域)</td> <td>2人</td> <td>2人</td> <td>939</td> <td>825</td> <td>1,764</td> </tr> <tr> <td>第5選挙区(旧筑波町の区域)</td> <td>6人</td> <td>9人</td> <td>1,970</td> <td>1,737</td> <td>3,707</td> </tr> <tr> <td>第6選挙区(旧荳崎町の区域)</td> <td>1人</td> <td>2人</td> <td>419</td> <td>354</td> <td>773</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>21人</td> <td>26人</td> <td>6,821</td> <td>5,835</td> <td>12,656</td> </tr> </tbody> </table> <p>第1, 第2, 第4選挙区は、立候補者が選挙すべき人員を超えないため無投票となった。</p> <p>第3選挙区の投票結果(投票時間 7時から18時)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>1,465</td> <td>935</td> <td>63.82</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>1,139</td> <td>648</td> <td>56.89</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,604</td> <td>1,583</td> <td>60.79</td> </tr> </tbody> </table> <p>第5選挙区の投票結果(投票時間 7時から18時)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>1,959</td> <td>1,464</td> <td>74.73</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>1,728</td> <td>1,198</td> <td>69.33</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,687</td> <td>2,662</td> <td>72.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>第6選挙区の投票結果(投票時間 7時から18時)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>419</td> <td>253</td> <td>60.38</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>354</td> <td>164</td> <td>46.33</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>773</td> <td>417</td> <td>53.95</td> </tr> </tbody> </table>												選挙区	定数	立候補者数	名簿登録者数(24.3.31現在)			男	女	計	第1選挙区(旧大穂町の区域)	3人	3人	1,076	973	2,049	第2選挙区(旧豊里町の区域)	3人	3人	944	801	1,745	第3選挙区(旧谷田部町の区域)	6人	7人	1,473	1,145	2,618	第4選挙区(旧桜村の区域)	2人	2人	939	825	1,764	第5選挙区(旧筑波町の区域)	6人	9人	1,970	1,737	3,707	第6選挙区(旧荳崎町の区域)	1人	2人	419	354	773	計	21人	26人	6,821	5,835	12,656	区分	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	男	1,465	935	63.82	女	1,139	648	56.89	計	2,604	1,583	60.79	区分	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	男	1,959	1,464	74.73	女	1,728	1,198	69.33	計	3,687	2,662	72.20	区分	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	男	419	253	60.38	女	354	164	46.33	計	773	417
選挙区		定数	立候補者数	名簿登録者数(24.3.31現在)																																																																																																											
				男	女	計																																																																																																									
第1選挙区(旧大穂町の区域)		3人	3人	1,076	973	2,049																																																																																																									
第2選挙区(旧豊里町の区域)		3人	3人	944	801	1,745																																																																																																									
第3選挙区(旧谷田部町の区域)		6人	7人	1,473	1,145	2,618																																																																																																									
第4選挙区(旧桜村の区域)		2人	2人	939	825	1,764																																																																																																									
第5選挙区(旧筑波町の区域)		6人	9人	1,970	1,737	3,707																																																																																																									
第6選挙区(旧荳崎町の区域)		1人	2人	419	354	773																																																																																																									
計		21人	26人	6,821	5,835	12,656																																																																																																									
区分	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)																																																																																																												
男	1,465	935	63.82																																																																																																												
女	1,139	648	56.89																																																																																																												
計	2,604	1,583	60.79																																																																																																												
区分	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)																																																																																																												
男	1,959	1,464	74.73																																																																																																												
女	1,728	1,198	69.33																																																																																																												
計	3,687	2,662	72.20																																																																																																												
区分	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)																																																																																																												
男	419	253	60.38																																																																																																												
女	354	164	46.33																																																																																																												
計	773	417	53.95																																																																																																												

事業名：霞ヶ浦用水土地改良区総代総選挙に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	04	04	11	本年	192				192		152	79.2	
				前年									
				比較	192				192		152	-	
【参考】前々年度													

目的	霞ヶ浦用水土地改良区総代任期満了に伴い、選挙事務を執行するため																																																						
概要及びその成果	<p>1 第5選挙区の立候補届出受付事務及び選挙会等を行う 【成果】 平成28年2月8日執行 第5(つくば市)選挙区 選挙すべき人員 21人 立候補者数 21人</p> <p>霞ヶ浦用水土地改良区総代総選挙は、各選挙区とも立候補者が選挙すべき人員を超えなかったため、投票は行わなかった。</p> <p>各選挙区定数</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>選挙区</th> <th>当該地域</th> <th>定数</th> <th>選挙区</th> <th>当該地域</th> <th>定数</th> <th>選挙区</th> <th>当該地域</th> <th>定数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1</td> <td>笠間市</td> <td>5</td> <td>第6</td> <td>下妻市</td> <td>7</td> <td>第11</td> <td>坂東市</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>第2</td> <td>桜川市</td> <td>21</td> <td>第7</td> <td>筑西市</td> <td>18</td> <td>第12</td> <td>古河市</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>第3</td> <td>土浦市</td> <td>6</td> <td>第8</td> <td>結城市</td> <td>5</td> <td>第13</td> <td>境町</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>第4</td> <td>石岡市</td> <td>6</td> <td>第9</td> <td>常総市</td> <td>8</td> <td colspan="2">合 計</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>第5</td> <td>つくば市</td> <td>21</td> <td>第10</td> <td>八千代市</td> <td>8</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	選挙区	当該地域	定数	選挙区	当該地域	定数	選挙区	当該地域	定数	第1	笠間市	5	第6	下妻市	7	第11	坂東市	13	第2	桜川市	21	第7	筑西市	18	第12	古河市	8	第3	土浦市	6	第8	結城市	5	第13	境町	4	第4	石岡市	6	第9	常総市	8	合 計		130	第5	つくば市	21	第10	八千代市	8			
選挙区	当該地域	定数	選挙区	当該地域	定数	選挙区	当該地域	定数																																															
第1	笠間市	5	第6	下妻市	7	第11	坂東市	13																																															
第2	桜川市	21	第7	筑西市	18	第12	古河市	8																																															
第3	土浦市	6	第8	結城市	5	第13	境町	4																																															
第4	石岡市	6	第9	常総市	8	合 計		130																																															
第5	つくば市	21	第10	八千代市	8																																																		

事業名：住民投票に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	04	05	11	本年			56,490		56,490		39,281	69.5
				前年								
				比較			56,490		56,490		39,281	-
【参考】前々年度												

目的	「(仮称)つくば市総合運動公園基本計画、及びこれに係る市費の支出の賛否を問う住民投票」の投・開票事務の厳正かつ迅速な投票事務を執行するため																
概要及びその成果	<p>1 住民投票にかかる投・開票事務を行う。 【成果】 平成27年8月2日執行 (仮称)つくば市総合運動公園基本計画、及びこれに係る市費の支出の賛否を問う住民投票 投票状況</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>有権者数(人)</th> <th>投票者数(人)</th> <th>投票率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>84,759</td> <td>39,280</td> <td>46.34</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>82,830</td> <td>39,984</td> <td>48.27</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>167,589</td> <td>79,264</td> <td>47.30</td> </tr> </tbody> </table> <p>投票所数:74投票所 投票時間:7時から19時 開票状況:開票開始20時30分,22時15分確定</p>	区分	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	男	84,759	39,280	46.34	女	82,830	39,984	48.27	計	167,589	79,264	47.30
区分	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)														
男	84,759	39,280	46.34														
女	82,830	39,984	48.27														
計	167,589	79,264	47.30														

事業名：事務補助員に要する経費

総務部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	05	01	06	本年	12,524		6,824		5,700		5,307	93.1
				前年	3,558				3,558		3,443	96.8
				比較	8,966		6,824		2,142		1,864	-
【参考】前々年度												

目的	臨時職員を雇用し、各統計調査の準備、調査票の審査・整理等の事務処理を円滑に実施するため														
概要及び成果	<p>1 臨時職員の雇用</p> <p>(1) 雇用期間及び人数</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>平成27年5月11日～平成28年1月31日</td> <td style="text-align: right;">2名</td> </tr> <tr> <td>平成27年7月1日～平成27年12月31日</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>平成27年7月1日～平成28年1月31日</td> <td style="text-align: right;">3名</td> </tr> <tr> <td>平成27年10月1日～平成27年10月7日</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>平成27年10月1日～平成27年12月31日</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>平成27年10月1日～平成28年1月18日</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>平成27年10月1日～平成28年1月31日</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> </table> <p>(2) 従事した内容</p> <p style="padding-left: 20px;">基幹統計調査事務補助 統計調査事務補助</p> <p>【成果】</p> <p style="padding-left: 20px;">基幹統計において、調査票等の審査、とりまとめを円滑に実施することができた。</p>	平成27年5月11日～平成28年1月31日	2名	平成27年7月1日～平成27年12月31日	1名	平成27年7月1日～平成28年1月31日	3名	平成27年10月1日～平成27年10月7日	1名	平成27年10月1日～平成27年12月31日	1名	平成27年10月1日～平成28年1月18日	1名	平成27年10月1日～平成28年1月31日	1名
平成27年5月11日～平成28年1月31日	2名														
平成27年7月1日～平成27年12月31日	1名														
平成27年7月1日～平成28年1月31日	3名														
平成27年10月1日～平成27年10月7日	1名														
平成27年10月1日～平成27年12月31日	1名														
平成27年10月1日～平成28年1月18日	1名														
平成27年10月1日～平成28年1月31日	1名														

事業名：統計調査員に要する経費

総務部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	05	01	11	本年	2,373				2,373		2,104	88.7
				前年	1,029				1,029		845	82.1
				比較	1,344				1,344		1,259	-
【参考】前々年度					2,706				2,706		2,417	89.3

目的	統計調査の啓発及び普及に寄与するとともに、各種統計調査が円滑に実施できるよう統計調査員の資質の向上を図るため									
概要及び成果	<p>1 つくば市統計調査員連絡協議会業務</p> <p>【成果】</p> <p>本協議会正副会長会議において総会に提出する事業計画等の議案を決定し、総会に諮った。主な事業として調査員の資質向上を図るため研修会を開催した。</p> <p>(1) つくば市統計調査員連絡協議会正副会長会議 (2) つくば市統計調査員連絡協議会総会 (3) つくば市統計調査員連絡協議会研修会</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="3">研修会参加者数</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>平成26年度</td> <td>平成25年度</td> </tr> <tr> <td>159名</td> <td>179名</td> <td>160名</td> </tr> </table> <p>2 統計つくばの作成</p> <p>【成果】</p> <p>市勢に関する統計資料をまとめた「統計つくば」を作成し、利用を希望する市民や、庁内外関係機関に提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページに掲載</li> <li>・ 110部作成(中央図書館に配布、希望者に販売 200円/部)</li> </ul>	研修会参加者数			平成27年度	平成26年度	平成25年度	159名	179名	160名
研修会参加者数										
平成27年度	平成26年度	平成25年度								
159名	179名	160名								

事業名：2015農林業センサスに要する経費

総務部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	05	02	11	本年	19		12		7		7	100.0
				前年	10,592		335		10,257		10,058	98.1
				比較	10,573		323		10,250		10,051	-
【参考】前々年度												
目的				我が国の農林業の生産構造や就業構造,農山村地域における土地資源など農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし,農林業政策の企画・立案・推進のための基礎資料となる統計を作成し,提供するため								
概要及び成果				<p>【成果】</p> <p>平成26年度に実施された調査の疑義照会等の事務を行った。</p> <p>【参考】</p> <p>調査基準日:平成27年2月1日                  調査区数:市内402調査区                  調査員数:380名                  指導員数:23名                  調査対象者:9,724名</p>								

事業名：平成27年国勢調査に要する経費

総務部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	05	02	12	本年	95,178		14,406		80,772		79,330	98.2
				前年								
				比較	95,178		14,406		80,772		79,330	-
【参考】前々年度												
目的				平成27年10月1日現在,日本国内に住んでいるすべての人(外国人を含む)及び世帯を対象に実施し,調査結果を国及び地方公共団体における各種行政施策の策定・推進に活用するため								
概要及び成果				<p>1 調査方法 調査員調査</p> <p>【成果】</p> <p>調査基準日:平成27年10月1日                  調査員数:1,118名                  指導員数:160名                  調査区:1,770調査区                  平成27年 国勢調査結果速報値                  人口:227,029人                  世帯数:98,138世帯</p>								

事業名：経済センサスに要する経費

総務部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	05	02	13	本年	332		295		37		22	59.5	
				前年									
				比較	332		295		37		22	-	
【参考】前々年度													
目的		平成28年6月1日に行われる、「平成28年経済センサス活動調査」の準備作業として、調査区地図及び調査員用地図の修正等を行うため											
概要及び成果		<p>【成果】 調査区の設定、調査区の基礎単位となる基本単位区の点検及び修正を行った。</p> <p>【参考】 調査基準日:平成28年6月1日 調査区(設定数):338調査区 調査員数:85名 指導員数:7名</p>											

事業名：商業統計調査に要する経費

総務部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	05	02	14	本年	25		8		17		15	88.2
				前年								
				比較	25		8		17		15	-
【参考】前々年度												
目的		全国の商業を営む事業所及び企業の販売活動等の動向を明らかにし、各種行政施策の策定・推進に寄与するため										
概要及び成果		<p>【成果】 立地環境特性付け作業(平成26年中に提出済のマスター類、地図の内容についての照会、修正等)を行った。</p> <p>【参考】 調査基準日:平成26年7月1日 調査員数:95名 指導員数:7名 商業統計:1,206事業所</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	06	01	11	本年	4,159				4,159		4,041	97.2
				前年	4,227				4,227		3,860	91.3
				比較	68				68		181	-
【参考】前々年度					4,169			48	4,121		3,970	96.3

目的	行財政が公正かつ効率的・効果的に運営されているかどうか地方自治法に基づき監査し、業務改善や不祥事の未然防止を図るため																												
概要及び成果	1 地方自治法及び地方公営企業法並びに地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、監査委員が監査、検査及び審査を実施する。 【成果】 監査等の種類と実施日数及び部署数																												
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">監査等の種類</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 例月出納検査 一般会計、特別会計及び地方公営企業会計の出納について検査を実施</td> <td>12日</td> <td>12日</td> <td>12日</td> </tr> <tr> <td>(2) 定期監査 市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について監査を実施</td> <td>7日 (73部署)</td> <td>10日 (77部署)</td> <td>11日 (42部署)</td> </tr> <tr> <td>(3) 工事監査 工事事務及び施工等について監査を実施</td> <td>1日 (土木工事)</td> <td>2日 (建築・土木工事)</td> <td>2日 (建築・土木工事)</td> </tr> <tr> <td>(4) 決算審査及び財政健全化に関する審査 市長が議会に付す決算について審査を実施</td> <td>9日</td> <td>8日</td> <td>8日</td> </tr> <tr> <td>(5) 財政援助団体等審査 市が財政援助を行っている団体等の出納及び事務等について監査を実施</td> <td>2日 (4団体)</td> <td>4日 (4団体)</td> <td>2日 (2団体)</td> </tr> <tr> <td>(6) 住民監査請求 住民の要求に基づいて監査を実施</td> <td></td> <td>3日 (請求2件)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	監査等の種類	平成27年度	平成26年度	平成25年度	(1) 例月出納検査 一般会計、特別会計及び地方公営企業会計の出納について検査を実施	12日	12日	12日	(2) 定期監査 市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について監査を実施	7日 (73部署)	10日 (77部署)	11日 (42部署)	(3) 工事監査 工事事務及び施工等について監査を実施	1日 (土木工事)	2日 (建築・土木工事)	2日 (建築・土木工事)	(4) 決算審査及び財政健全化に関する審査 市長が議会に付す決算について審査を実施	9日	8日	8日	(5) 財政援助団体等審査 市が財政援助を行っている団体等の出納及び事務等について監査を実施	2日 (4団体)	4日 (4団体)	2日 (2団体)	(6) 住民監査請求 住民の要求に基づいて監査を実施		3日 (請求2件)	
	監査等の種類	平成27年度	平成26年度	平成25年度																									
	(1) 例月出納検査 一般会計、特別会計及び地方公営企業会計の出納について検査を実施	12日	12日	12日																									
	(2) 定期監査 市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について監査を実施	7日 (73部署)	10日 (77部署)	11日 (42部署)																									
	(3) 工事監査 工事事務及び施工等について監査を実施	1日 (土木工事)	2日 (建築・土木工事)	2日 (建築・土木工事)																									
	(4) 決算審査及び財政健全化に関する審査 市長が議会に付す決算について審査を実施	9日	8日	8日																									
	(5) 財政援助団体等審査 市が財政援助を行っている団体等の出納及び事務等について監査を実施	2日 (4団体)	4日 (4団体)	2日 (2団体)																									
	(6) 住民監査請求 住民の要求に基づいて監査を実施		3日 (請求2件)																										
	2 協議会の開催 【成果】 協議会の種類と実施日数																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">協議会の種類</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 定例協議会</td> <td>12日</td> <td>12日</td> <td>12日</td> </tr> <tr> <td>(2) 臨時協議会</td> <td></td> <td>1日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	協議会の種類	平成27年度	平成26年度	平成25年度	(1) 定例協議会	12日	12日	12日	(2) 臨時協議会		1日																		
協議会の種類	平成27年度	平成26年度	平成25年度																										
(1) 定例協議会	12日	12日	12日																										
(2) 臨時協議会		1日																											
3 各種監査委員会への参加 【成果】 (1) 全国都市監査委員会総会・研修会 8月27日・28日(徳島市) (2) 関東都市監査委員会総会・研修会 7月15日(立川市) (3) 茨城県都市監査委員会総会・研修会 7月6日(水戸市)																													
4 監査結果の報告・事業報告 【成果】 (1) 市長への平成26年度監査結果の報告 4月3日 (2) 市長への決算審査に係る結果報告 8月21日 (3) 議会への決算審査に係る結果報告 9月2日																													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	06	01	12	本年	1,344				1,344		1,205	89.7
				前年	1,310				1,310		1,242	94.8
				比較	34				34		37	-
【参考】前々年度					1,251			48	1,299		1,157	89.1

目的	監査委員を補助し、年間監査計画に基づき効率的かつ効果的に監査を実施するため													
概要及び成果	1 年間監査計画に基づき事務局が行う予備調査等の実施 【成果】 予備調査等の種類と実施日数													
					予備調査等の種類				平成27年度		平成26年度		平成25年度	
	(1)例月出納検査(会計事務局及び公営企業会計)								35日		36日		36日	
	(2)定期監査								16日		14日		13日	
	(3)決算審査(一般会計及び特別会計)								20日		10日		10日	
	(4)決算審査(水道事業及び病院事業会計)								3日		2日		2日	
	(5)財政援助団体等監査								4日		4日		2日	
	(6)住民監査請求										32日			
	<p>決算審査(一般会計及び特別会計)及び住民監査請求については、予備的調査を行った実日数とした。</p> <p>監査等の結果については、つくば市監査委員条例に基づき報告・公表を行った。</p> <p>また、予備調査等を行うことにより、監査等を円滑に実施することができた。</p>													
	2 決算審査意見書作成 【成果】													
(1)つくば市一般会計及び特別会計決算並びに基金運用状況審査意見書 160部作成														
(2)つくば市公営企業会計決算審査意見書 160部作成														
(3)つくば市健全化判断比率及び資金不足比率審査意見書 160部作成														
(4)つくば市病院事業会計決算審査意見書 160部作成														
3 各種監査委員会、研修会等への参加 【成果】 各種監査委員会総会等の種類と延参加人数														
				各種総会・研修会等の種類				平成27年度		平成26年度		平成25年度		
(1)全国都市監査委員会総会・研修会等への参加								8人		5人		7人		
(2)各種監査委員会主催研修への参加								10人		7人		12人		
(3)日本経営協会主催研修への参加								8人		6人		6人		

事業名：事務補助員に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	01	06	本年	1,806				1,806		1,583	87.7								
				前年	1,813				1,813		1,590	87.7								
				比較	7				7		7	-								
【参考】前々年度																				
目的		市が認可権限を有する社会福祉法人・社会福祉施設に対して実施する指導監査事務について、平成25年度から社会福祉課において集約して実施することに伴い、事務補助員が必要となるため																		
概要及び成果		<p>1 【概要】 市が所管する社会福祉法人及び社会福祉施設の指導監査事務を社会福祉課に一元化したことに伴う人員が確保されていないため、事務補助員を雇用した。</p> <p>【成果】 事務補助員を雇用したことにより、社会福祉法人及び社会福祉施設の指導監査事務を効率的に事務処理を行うことができた。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨時事務補助職(免許資格を要しないもの)</td> <td>1人雇用</td> <td>1人雇用</td> <td>1人雇用</td> </tr> </tbody> </table>											区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	臨時事務補助職(免許資格を要しないもの)	1人雇用	1人雇用	1人雇用
区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																	
臨時事務補助職(免許資格を要しないもの)	1人雇用	1人雇用	1人雇用																	

事業名：社会福祉推進に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	01	01	11	本年	173,370		6,379		166,991		164,600	98.6												
				前年	184,696		5,751		190,447		186,562	98.0												
				比較	11,326		12,130		23,456		21,962	-												
【参考】前々年度					183,126		223		182,903		176,960	96.8												
目的		つくば市地域福祉計画に基づき、地域福祉の充実を図り、法令等に基づく援護が受けられない生活困窮者の福祉の増進を図るため。また、中国残留邦人等の老後の生活の安定を図り、地域での生き生きとした生活の実現を図るため																						
概要及び成果		<p>1 つくば市地域福祉計画に基づく事業</p> <p>(1) 地域福祉推進事業(ボランティア育成・支援・研修事業、住民参加型福祉サービス拡大事業、福祉相談事業)</p> <p>(2) 財政基盤の安定を図るため、地域福祉推進の中核を担うつくば市社会福祉協議会及び自殺防止を目的とする茨城いのちの電話への補助金交付</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 地域福祉推進事業(ボランティア育成・支援・研修事業、住民参加型福祉サービス拡大事業、福祉相談事業)を実施することにより、小地域単位での支え合いシステムの構築支援、ボランティア活動の支援、市民の自発的参加・協力による在宅支援を行い、地域福祉の増進を図ることができた。</p> <p>ボランティア育成・支援研修事業 ボランティア登録団体数及び登録人数実績</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録団体数</td> <td>170 団体</td> <td>168 団体</td> <td>154 団体</td> </tr> <tr> <td>登録人数</td> <td>6,976 人</td> <td>6,036 人</td> <td>6,573 人</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	登録団体数	170 団体	168 団体	154 団体	登録人数	6,976 人	6,036 人	6,573 人
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																					
登録団体数	170 団体	168 団体	154 団体																					
登録人数	6,976 人	6,036 人	6,573 人																					

次項へ続く



## 住民参加型福祉サービス拡大事業(さわやかサービス事業)

## 事業会員及び利用状況実績

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
協力会員数	23 人	28 人	26 人
利用会員数	49 人	47 人	50 人
利用回数	1,118 回	1,085 回	1,419 回
利用時間数	1,426 時間	1,310 時間	1,513 時間

## 福祉相談事業

## 相談開催件数及び相談件数実績

相談種別 / 相談員	平成27年度		平成26年度		平成25年度	
	開催	相談件数	開催	相談件数	開催	相談件数
財産・相続相談 / 司法書士	11回	43件	12回	44件	12回	53件
福祉法律相談 / 弁護士	36回	149件	36回	150件	36回	152件
子育て・子どもの悩みごと相談 / 学識経験者	27回	49件	27回	45件	32回	52件

## (2) 社会福祉団体への助成による地域福祉の増進

## 社会福祉団体補助金

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
社会福祉協議会	145,849,089 円	158,797,557 円	154,081,957 円
茨城いのちの電話	100,000 円	100,000 円	100,000 円

## 2 援護を求めてきた者に対し、交通費や弁当代を支給する

【成果】 法外援護費を支給し、生活困窮者等の人道的支援に努めた。

## 法外援護費支給実績

年 度	交通費		弁当代	
	件数	支給金額	件数	支給金額
平成27年度	3件	10,000円	3件	1,500円
平成26年度	8件	68,924円	3件	4,000円
平成25年度	3件	47,080円	-	-

## 3 中国残留邦人等支援法(「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律」平成19年法律第127号)に基づく生活相談、生活支援等

【成果】

本市に在住する中国残留邦人2名に対して生活支援給付金等を支給し、生活相談を行うことにより、安定した生活基盤の構築に努めた。平成27年度生活支援給付費 5,543,546円

事業名：民生委員推薦会に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	12	本年	201				201		173	86.1
				前年	201				201		191	95.0
				比較							18	-
【参考】前々年度					301				301		191	63.5
目的				民生委員法第5条第2項の規定に基づき、多様化する福祉ニーズや急速に進む高齢化社会、児童問題等に 対応できる民生委員児童委員候補者の推薦を行うため								
概要及び 成果				つくば市民生委員推薦会委員は、民生委員法第8条第2項に基づき、市議会議員、民生委員、社会福祉 事業の実施に関係のある者、社会福祉関係団体の代表者、教育に関係のある者、関係行政機関の職員並 びに学識経験者から2名ずつ計14名で構成されている。  任期途中での欠員補充及び3年に1度の一斉改選(次回、平成28年12月)のため候補者を推薦する 【成果】 平成27年6月3日開催 欠員補充のため4名推薦 平成27年12月21日開催 欠員補充のため4名推薦								

事業名：民生委員活動に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																				
03	01	01	13	本年	28,598				28,598		28,595	100.0																				
				前年	28,596				28,596		28,595	100.0																				
				比較	2				2			-																				
【参考】前々年度					28,627				28,627		28,595	99.9																				
目的				民生委員児童委員の活動を援助し、資質の向上を図ることによって、多様化する福祉ニーズに的確に対応 した相談、指導、援助等の民生委員活動が円滑に行えるようにするため																												
概要及び 成果				<p>1 地区民生委員児童委員協議会の活動を支援し、民生委員児童委員の資質向上を図り、多様化する福祉 ニーズに的確に対応する。 【成果】 各地区協議会とも事業計画に基づき、月1回の定例会、事項別研修等を実施し、民生委員児童委員活 動が円滑に行われた。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>民生委員児童委員の地域における相談件数</td> <td>5,406件</td> <td>5,996件</td> <td>6,482件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 各地区の会長、副会長等で構成するつくば市民生委員児童委員連絡協議会を開催し、各地区協議会の 情報交換を行い連携を緊密にし、各地区協議会活動及び主任児童委員活動の向上を図る。 【成果】 つくば市民生委員児童委員連絡協議会においても、事業計画に基づき、理事会、全体研修会等を開 催し、民生委員活動の向上を図った。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>民生委員・児童委員数</td> <td>256人</td> <td>256人</td> <td>256人</td> </tr> <tr> <td>市民生委員連絡協議会補助金</td> <td>28,550,000円</td> <td>28,550,000円</td> <td>28,550,000円</td> </tr> </tbody> </table>									年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	民生委員児童委員の地域における相談件数	5,406件	5,996件	6,482件	年 度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	民生委員・児童委員数	256人	256人	256人	市民生委員連絡協議会補助金	28,550,000円	28,550,000円	28,550,000円
年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度																													
民生委員児童委員の地域における相談件数	5,406件	5,996件	6,482件																													
年 度	平成27年度	平成26年度	平成25年度																													
民生委員・児童委員数	256人	256人	256人																													
市民生委員連絡協議会補助金	28,550,000円	28,550,000円	28,550,000円																													

事業名： 行旅死病人取扱いに要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	01	14	本年	868				868		589	67.9								
				前年	868			60	928		726	78.2								
				比較				60	60		137	-								
【参考】前々年度					1,356				1,356		298	22.0								
目的		行旅病人及行旅死亡人取扱法の規定に基づき、行旅病人の救護及び行旅死亡人の埋火葬を行うため。また、墓地、埋葬等に関する法律第9条の規定に基づき、埋火葬を行う者がいない死亡者の埋火葬を行うため																		
概要及び成果		<p>行旅病人、行旅死亡人が発生した場合、行旅病人及行旅死亡人取扱法の規定に基づき、速やかに所要の手続きを行い、行旅病人の救護又は行旅死亡人の埋火葬を行う。また、死体の埋火葬を行うものがないとき、又は判明しないときは、墓地、埋葬等に関する法律第9条の規定に基づき、死体の埋火葬を行う。</p> <p>【成果】 行旅病人及行旅死亡人取扱法及び墓地、埋葬等に関する法律の規定に基づき、4件の火葬を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火葬件数</td> <td>4件</td> <td>4件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table>											年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	火葬件数	4件	4件	2件
年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度																	
火葬件数	4件	4件	2件																	

事業名： 遺族等援護に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	01	01	15	本年	3,191				3,191		2,928	91.8												
				前年	3,167			60	3,107		3,015	97.0												
				比較	24			60	84		87	-												
【参考】前々年度					3,521				3,521		2,843	80.7												
目的		戦傷病者、戦没者遺族等に対する援護活動を通じて、戦没者等への追悼の意を表すとともに、恒久平和を祈念するため。また、国の給付金に係る請求受付事務、遺族連合会が行う戦没者慰霊事業への助成を通じて、戦没者遺族等の福祉の増進を図るため																						
概要及び成果		<p>1 戦傷病者戦没者遺族等援護法等に基づき、戦傷病者、戦没者遺族等の援護事務（戦没者遺族等に対する特別弔慰金や特別給付金の請求受付事務、戦傷病者特別援護法に基づく請求書等及び戦傷病者乗車券類引換証交付請求書の受付事務等）を行う。</p> <p>【成果】 戦傷病者、戦没者遺族等の援護事務を適正に行い、戦傷病者、戦没者遺族等の福祉増進を図った。 (1) 第十回戦没者等に対する特別弔慰金請求受付:903件 (2) 第22回戦没者等の妻に対する特別給付金交付:1件 (3) 戦傷病者JR乗車券申請受付・交付:2件</p> <p>2 遺族連合会が行っている戦没者慰霊事業に対し、補助金を交付する。 【成果】 (1)遺族連合会が行った戦没者慰霊事業に補助金を交付し、戦没遺族の福祉増進を図った。 つくば市戦没者慰霊事業補助金 1,000,000円</p> <p>3 戦没者追悼式の開催 【成果】 10月16日に市民ホールやたべで開催し、先の大戦において尊い犠牲となられた戦没者に対し、追悼の意を表すとともに、遺族の労苦に対し深い敬意を表し、不戦の誓いを新たにすることができた。 遺族会会員の高齢化が進み、年々参列者が減少している。 戦没者追悼式参列者実績 来賓関係者含む</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参列者数</td> <td>435人</td> <td>505人</td> <td>548人</td> </tr> <tr> <td>前年度比較</td> <td>86.14%</td> <td>92.15%</td> <td>100.28%</td> </tr> </tbody> </table>											年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	参列者数	435人	505人	548人	前年度比較	86.14%	92.15%	100.28%
年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度																					
参列者数	435人	505人	548人																					
前年度比較	86.14%	92.15%	100.28%																					

事業名：国民健康保険事業特別会計に要する経費

保健医療部 国民健康保険課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	16	本年	1,610,195		474,811	311	2,085,317		2,085,316	100.0
				前年	1,511,213		118,008		1,629,221		1,629,221	100.0
				比較	98,982		356,803	311	456,096		456,095	-
【参考】前々年度				1,596,495		45,133		1,641,628		1,641,304	100.0	

目的	一般会計から繰出すことにより、国民健康保険財政の基盤の安定を図るため												
概要及び成果	1 国民健康保険特別会計への繰出金 【成果】												
					年 度			平成27年度		平成26年度		平成25年度	
	国民健康保険特別会計繰出金							2,081,805千円		1,629,221千円		1,641,304千円	
	内 訳	保険基盤安定繰出						1,097,904千円		836,292千円		723,559千円	
		職員給与費等分						119,906千円		124,800千円		119,813千円	
		事務費分						92,121千円		92,858千円		0千円	
		出産育児一時金分						89,386千円		97,400千円		90,240千円	
		財政安定化支援分						10,290千円		43,554千円		42,561千円	
		臨時財源補てん分						672,198千円		434,317千円		665,131千円	
	国民健康保険財政の安定化が図られた。												
	2 還付金 【成果】												
	還付金							3,511千円		0千円		0千円	
	内 訳	高額介護合算療養費返還金						2,848千円		0千円		0千円	
		高額療養費返還金						663千円		0千円		0千円	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	17	本年	108				108		108	100.0
				前年	80				80		78	97.5
				比較	28				28		30	-
【参考】前々年度					16				16		16	100.0

目的	福祉部等が所管する保健福祉施設の修繕工事及び保守等並びに社会福祉法人等に対する指導監査業務等を社会福祉課に集約して実施することにより、各施設の良好な維持管理と社会福祉法人等の運営の適正化を図るため													
概要及び成果	1 【概要】													
	担当主管課からの予算令達により、保育所、児童館、老人福祉センター、福祉支援センター及び保健センター等の維持管理及び修繕工事等を実施する。													
	【成果】													
	各施設の実態を良く把握し、施設運営に支障が起こらないよう、早期解決に努め、効率の良い予算執行に努めた。													
	(修繕・工事件数)													
					施設名		平成27年度		平成26年度		平成25年度			
					老人福祉センター(3)		11件		20件		27件			
					福祉支援センター(4)		5件		11件		14件			
					保育所(23)		102件		100件		131件			
					児童館(18)		25件		44件		58件			
				保健センター(6)・いきいきプラザ(1)		5件		14件		8件				
				合計		148件		189件		238件				
2 【概要】														
市が認可権限を有する社会福祉法人・施設について、関係法令・監査方針及び実施計画に基づき、担当所管課とともに実地による指導監査を実施する。														
【成果】														
関係法令・監査方針及び実施計画に基づき、社会福祉法人・施設に対する指導監督の徹底を図ることができた。														
		区分		根拠法令		所管数		平成27年度		平成26年度		平成25年度		
		社会福祉法人		社会福祉法第56条		24法人		16法人		13法人		11法人		
		特別養護老人ホーム		老人福祉法第18条		10施設		6施設		4施設		5施設		
		公立保育所		児童福祉法第46条		23施設		23施設		23施設		23施設		
		認可外保育施設		児童福祉法第59条		23施設		23施設		22施設		18施設		
		認可外保育施設(事業所内)		児童福祉法第59条		14施設		5施設		10施設		6施設		
		介護保険施設		介護保険法第24条		257施設		44施設		41施設		23施設		
		介護保険施設(地域密着型)		介護保険法第78条の7		31施設		6施設		6施設		6施設		
		障害者支援施設		障害者総合支援法第51条の27		9施設		2施設		-		-		
		合計				391施設		125施設		119施設		92施設		

事業名：臨時福祉給付金支給に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	01	18	本年	185,314		74,085		259,399		248,400	95.8								
				前年			522,070		522,070		253,767	48.6								
				比較	185,314		447,985		262,671		5,367	-								
【参考】前々年度																				
目的		消費税率が5%から8%に引き上げられたことによる低所得者に対する影響を緩和するため																		
概要及び成果		<p>1 基準日(平成27年1月1日)において,次の要件を満たす支給対象者に6千円を支給する。                  住民基本台帳に記載のある者                  平成27年度分市民税(均等割)が非課税の者                  ただし,課税者の扶養親族や生活保護制度の被保護者となっている場合などは支給対象外とする。                  申請期間:平成27年7月1日~平成28年1月4日</p> <p>【成果】                  申請受付及び支給状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請人数 (人)</th> <th>支給決定者数 (人)</th> <th>支給額合計 (円)</th> <th>不支給決定者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>21,654</td> <td>19,276</td> <td>115,656,000</td> <td>2,378</td> </tr> </tbody> </table>											申請人数 (人)	支給決定者数 (人)	支給額合計 (円)	不支給決定者数 (人)	21,654	19,276	115,656,000	2,378
申請人数 (人)	支給決定者数 (人)	支給額合計 (円)	不支給決定者数 (人)																	
21,654	19,276	115,656,000	2,378																	

事業名：事務補助員に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	06	本年	7,304				7,304		7,232	99.0
				前年	5,500			108	5,608		5,608	100.0
				比較	1,804			108	1,696		1,624	-
【参考】前々年度												
目的		高齢者人口の増加に伴い,在宅福祉サービスの利用者は年々増加しており,在宅福祉事業の実施において,事務の補助が必要であるため										
概要及び成果		<p>【成果】                  (1)事務補助員雇用実績                  平成27年 4月~平成27年9月 4名                  平成27年10月~平成28年3月 4名</p>										

事業名：在宅老人対策に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																										
03	01	02	11	本年	12,871			262	13,133		12,979	98.8																																										
				前年	9,397		2,033	292	11,722		11,323	96.6																																										
				比較	3,474		2,033	30	1,411		1,656	-																																										
【参考】前々年度					15,547		1,426	80	17,053		15,731	92.2																																										
目的		在宅のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯に対して在宅福祉サービスを提供することで、自立した生活を支援するため																																																				
概要及び成果		<p>1 布団丸洗い乾燥事業(各人年2回まで利用可能) 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付者数</td> <td>1,223 人</td> <td>1,062 人</td> <td>918 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実施数</td> <td>掛布団</td> <td>1,488 枚</td> <td>1,414 枚</td> <td>1,190 枚</td> </tr> <tr> <td>敷布団</td> <td>1,420 枚</td> <td>1,410 枚</td> <td>1,186 枚</td> </tr> <tr> <td>毛布</td> <td>1,341 枚</td> <td>1,405 枚</td> <td>1,168 枚</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">貸出数</td> <td>掛布団</td> <td>21 枚</td> <td>34 枚</td> <td>21 枚</td> </tr> <tr> <td>敷布団</td> <td>22 枚</td> <td>46 枚</td> <td>26 枚</td> </tr> <tr> <td>毛布</td> <td>11 枚</td> <td>22 枚</td> <td>13 枚</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 高齢者日常生活支援事業(1世帯助成券年5枚まで利用可能,自己負担あり) 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付者数</td> <td>677 人</td> <td>572 人</td> <td>458 人</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	交付者数	1,223 人	1,062 人	918 人	実施数	掛布団	1,488 枚	1,414 枚	1,190 枚	敷布団	1,420 枚	1,410 枚	1,186 枚	毛布	1,341 枚	1,405 枚	1,168 枚	貸出数	掛布団	21 枚	34 枚	21 枚	敷布団	22 枚	46 枚	26 枚	毛布	11 枚	22 枚	13 枚		平成27年度	平成26年度	平成25年度	交付者数	677 人	572 人	458 人
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																			
交付者数	1,223 人	1,062 人	918 人																																																			
実施数	掛布団	1,488 枚	1,414 枚	1,190 枚																																																		
	敷布団	1,420 枚	1,410 枚	1,186 枚																																																		
	毛布	1,341 枚	1,405 枚	1,168 枚																																																		
貸出数	掛布団	21 枚	34 枚	21 枚																																																		
	敷布団	22 枚	46 枚	26 枚																																																		
	毛布	11 枚	22 枚	13 枚																																																		
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																			
交付者数	677 人	572 人	458 人																																																			

事業名：老人ホーム入所措置に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	02	12	本年	9,012				9,012		8,052	89.3								
				前年	10,785		1,759		9,026		8,379	92.8								
				比較	1,773		1,759		14		327	-								
【参考】前々年度					10,488				10,488		10,398	99.1								
目的		老人福祉法に基づき、環境上の理由及び経済的理由で居宅での養護を受けることが困難な65歳以上の高齢者を養護老人ホームに措置入所させるため																		
概要及び成果		<p>1 老人ホーム入所措置 (1) 入所者負担分費用徴収 (2) 入所者の市負担分入所措置費の負担 (3) 入所各施設を訪問し、状況調査実施 【成果】 継続入所者4名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継続入所者</td> <td>4 名</td> <td>4 名</td> <td>5 名</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	継続入所者	4 名	4 名	5 名
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																	
継続入所者	4 名	4 名	5 名																	

事業名：ひとり暮らし老人福祉に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	13	本年	5,912			637	6,549		6,433	98.2
				前年	6,657			425	6,232		5,770	92.6
				比較	745			1,062	317		663	-
【参考】前々年度					8,364				8,364		5,888	70.4

目的	急病、災害その他の緊急時に迅速かつ適切な対応を図り、高齢者等の不安を解消するとともに、生活の安全を確保するため												
概要及び成果	1 緊急通報システム設置事業(ペンダント型無線発信機や緊急通報装置を貸与し、業者に業務を委託して、24時間体制で通報を受ける。)												
	【成果】												
		平成27年度	平成26年度	平成25年度									
	延設置台数	228 台	241 台	243 台									
概要及び成果	2 愛の定期便事業(牛乳販売店などの協力で、乳製品を配達し、安否確認を行う。)												
	【成果】												
		平成27年度	平成26年度	平成25年度									
	配布世帯数	45 件	78 件	115 件									



事業名：老人生きがい対策に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	14	本年	32,154				32,154		31,881	99.2
				前年	28,676		1,750		30,426		30,025	98.7
				比較	3,478		1,750		1,728		1,856	-
【参考】前々年度					29,870				29,870		29,591	99.1

目的	高齢者の心身の健康保持と身体の状態を高めるため				
概要 及び 成果	1	いばらきねんりんスポーツ大会(5種目のスポーツ大会) 【成果】 5月28日: 荃崎運動公園でつくば市大会開催 579人参加(予選会を含む) 10月6日: 那珂総合運動公園で茨城県大会実施			
	2	高齢者生きがい活動支援事業(社会参加活動, 生きがいと健康保持のための支援事業) 【成果】 シルバークラブ大会, おひさまサンサン生き生きまつり, シルバークラブ育成支援			
	3	いきいきサロン事業(生きがいと健康保持のための各種講座の開催) 【成果】 市内の老人福祉センター等で開催			
			平成27年度	平成26年度	平成25年度
		参加者数	2,327 人	2,342 人	1,986 人
4	シルバー人材センター補助(高年齢者労働能力活用事業補助金) 【成果】 補助額 11,000,000円 会員数632名				
5	シルバー人材センター補助(つくば市地域ニーズ対応事業補助金) 【概要】 子育て支援一時預かり事業(1歳児~就学児前児童) 【成果】 補助額 2,000,000円 預かり人数のべ450人				

事業名：敬老事業に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	15	本年	94,250			733	93,517		86,310	92.3
				前年	78,517			317	78,200		75,906	97.1
				比較	15,733			416	15,317		10,404	-
【参考】前々年度					76,071		1,358	14	74,699		71,850	96.2

目的	高齢者の長寿を祝福し敬老の意を表するため											
概要及び成果	1 敬老福祉大会 【成果】 対象者 市内に居住し,敬老の日において,満70歳以上の方 開催日 9月19日 場所 つくばカピオ(サイバーダイナアリーナ) 参加者 3,485人											
	2 敬老祝金の給付 【成果】 対象者 8月1日現在市内に1年以上住所を有して居住し,年度内に下記の年齢の誕生日を迎えられる方  75歳以上 18,963 人(商品券3,000円/人) 88歳到達者 698人(商品券 10,000円/人) 100歳到達者 34 人(祝金 30,000円/人) 101歳以上 59 人(商品券 20,000円/人)											
	3 長寿をたたえる事業 【成果】 8月1日現在市内に住居を有して居住し,年度内に100歳を迎えられる方に,ほう状・記念品等を贈呈 100歳到達者 34人											

事業名：老人援護に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	16	本年	8,659				8,659		8,390	96.9
				前年	8,527			25	8,552		8,552	100.0
				比較	132			25	107		162	-
【参考】前々年度					8,468				8,468		8,176	96.6

目的	高齢者の健康保持及び家族の経済的負担の軽減を図るため												
概要 及び 成果	1 あん摩, マッサージ, 指圧, はり及びきゅう施術費助成事業 (70歳以上の高齢者に1,000円の助成券8枚を限度に支給)												
	【成果】												
		平成27年度	平成26年度	平成25年度									
	交付者数	767人	779人	690人									
	2 理髪料助成事業 (ねたきり老人に対し, 居宅において受ける理髪料の一部を助成。4,000円の助成券2枚を限度に支給)												
	【成果】												
		平成27年度	平成26年度	平成25年度									
	交付者数	150人	141人	152人									
	3 高齢者タクシー助成事業 (移動手段のないひとり暮らし高齢者等にタクシー初乗り料金利用券12枚支給)												
	【成果】												
	平成27年度	平成26年度	平成25年度										
交付者数	1,546人	1,458人	1,350人										

事業名：シルバークラブ助成に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																														
03	01	02	17	本年	11,718			436	11,282		11,066	98.1																																														
				前年	12,370			108	12,262		11,371	92.7																																														
				比較	652			328	980		305	-																																														
【参考】前々年度					12,999		1,106	66	11,827		11,822	100.0																																														
目的		単位シルバークラブ及び市シルバークラブ連合会が行う社会奉仕活動, 趣味教養活動, 健康増進活動等に 必要な経費の一部を助成し, 健全なシルバークラブの育成を図るため																																																								
概要 及び 成果		1 シルバークラブ連合会補助 連合会事業に必要な経費の一部を補助する。 【成果】 シルバークラブ連合会補助金 3,000,000円																																																								
		2 単位シルバークラブ補助 単位シルバークラブ活動に必要な経費の一部を補助する。 1シルバークラブ当たり補助単価 会員100名以上 67,600円 会員50名以上100名未満 62,600円 会員30名以上50名未満 57,600円 会員30名未満 20,000円 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">補助単価</th> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> </tr> <tr> <th>クラブ数</th> <th>補助金計</th> <th>クラブ数</th> <th>補助金計</th> <th>クラブ数</th> <th>補助金計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>67,600円</td> <td>2</td> <td>135,200円</td> <td>3</td> <td>202,800円</td> <td>4</td> <td>270,400円</td> </tr> <tr> <td>62,600円</td> <td>74</td> <td>4,632,400円</td> <td>71</td> <td>4,444,600円</td> <td>74</td> <td>4,632,400円</td> </tr> <tr> <td>57,600円</td> <td>55</td> <td>3,168,000円</td> <td>62</td> <td>3,571,200円</td> <td>64</td> <td>3,686,400円</td> </tr> <tr> <td>20,000円</td> <td>3</td> <td>60,000円</td> <td>4</td> <td>80,000円</td> <td>8</td> <td>160,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>134</td> <td>7,995,600円</td> <td>140</td> <td>8,298,600円</td> <td>150</td> <td>8,749,200円</td> </tr> </tbody> </table>											補助単価	平成27年度		平成26年度		平成25年度		クラブ数	補助金計	クラブ数	補助金計	クラブ数	補助金計	67,600円	2	135,200円	3	202,800円	4	270,400円	62,600円	74	4,632,400円	71	4,444,600円	74	4,632,400円	57,600円	55	3,168,000円	62	3,571,200円	64	3,686,400円	20,000円	3	60,000円	4	80,000円	8	160,000円	計	134	7,995,600円	140	8,298,600円
補助単価	平成27年度		平成26年度		平成25年度																																																					
	クラブ数	補助金計	クラブ数	補助金計	クラブ数	補助金計																																																				
67,600円	2	135,200円	3	202,800円	4	270,400円																																																				
62,600円	74	4,632,400円	71	4,444,600円	74	4,632,400円																																																				
57,600円	55	3,168,000円	62	3,571,200円	64	3,686,400円																																																				
20,000円	3	60,000円	4	80,000円	8	160,000円																																																				
計	134	7,995,600円	140	8,298,600円	150	8,749,200円																																																				

事業名：ふれあい元気広場管理に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
03	01	02	18	本年	1,267				1,267		1,040	82.1						
				前年	1,263				1,263		1,031	81.6						
				比較	4				4		9	-						
【参考】前々年度					1,207				1,207		1,030	85.3						
目的		クロケータ及びニュースポーツを通じ, 高齢者相互の交流促進, 健康増進を図るため																
概要 及び 成果		1 ふれあい元気広場の管理運営 【成果】 (1) 利用実績: 毎週月・水曜日2団体, 毎週月曜日, 木曜日, 土曜日, 日曜日各1団体 (2) グラウンドゴルフ大会(年4回)																
		<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用団体数</td> <td>363 団体</td> <td>442 団体</td> <td>308 団体</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	延利用団体数	363 団体
	平成27年度	平成26年度	平成25年度															
延利用団体数	363 団体	442 団体	308 団体															

事業名：食事サービスに要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	01	02	19	本年	6,287			271	6,558		6,558	100.0												
				前年	6,024			425	6,449		6,449	100.0												
				比較	263			154	109		109	-												
【参考】前々年度					6,138				6,138		5,654	92.1												
目的		ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の安否確認と健康保持を図るため																						
概要及び成果		<p>1 ひとり暮らしなどの高齢者に夕食を宅配し、安否確認を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>124 人</td> <td>207 人</td> <td>264 人</td> </tr> <tr> <td>延配食数</td> <td>23,126 食</td> <td>22,751 食</td> <td>21,363 食</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	利用者数	124 人	207 人	264 人	延配食数	23,126 食	22,751 食	21,363 食
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																					
利用者数	124 人	207 人	264 人																					
延配食数	23,126 食	22,751 食	21,363 食																					

事業名：介護保険事業特別会計に要する経費

保健医療部 介護保険課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																				
03	01	02	20	本年	1,624,027		113,410	311	1,737,126		1,736,492	100.0																																				
				前年	1,522,254		101,331		1,623,585		1,623,585	100.0																																				
				比較	101,773		12,079	311	113,541		112,907	-																																				
【参考】前々年度					1,467,153		51,581		1,518,734		1,518,734	100.0																																				
目的		平成12年度から実施している介護保険制度に係る事務を円滑に執り行うため																																														
概要及び成果		<p>1 一般会計から介護保険事業特別会計への介護給付費、職員給与等、事務費及び地域支援事業費の繰り出し。</p> <p>市町村の一般会計における負担割合は、介護保険法第124条により、介護給付及び予防給付に要する経費の12.5%、包括的支援事業等支援額の19.5%と定められている。</p> <p>【成果】</p> <p>事業の安定運営を図るため、以下のとおり繰出した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護給付費(介護給付費12.5%)</td> <td>1,417,231,000 円</td> <td>1,342,943,000 円</td> <td>1,251,366,000 円</td> </tr> <tr> <td>職員給与等(職員給与繰入分)</td> <td>107,807,000 円</td> <td>109,143,000 円</td> <td>101,520,000 円</td> </tr> <tr> <td>事務費(事務費繰入金)</td> <td>120,708,000 円</td> <td>110,782,000 円</td> <td>110,878,000 円</td> </tr> <tr> <td>指定介護予防支援職員関係経費</td> <td>6,560,000 円</td> <td>7,453,000 円</td> <td>7,413,000 円</td> </tr> <tr> <td>介護予防事業交付対象(地域支援事業費の介護予防の12.5%)</td> <td>4,995,000 円</td> <td>5,683,000 円</td> <td>4,502,000 円</td> </tr> <tr> <td>包括的支援事業・任意事業交付対象</td> <td>56,182,000 円</td> <td>47,581,000 円</td> <td>39,709,000 円</td> </tr> <tr> <td>災害臨時特例給付</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3,346,000 円</td> </tr> <tr> <td>低所得者保険料軽減分</td> <td>20,808,000 円</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	介護給付費(介護給付費12.5%)	1,417,231,000 円	1,342,943,000 円	1,251,366,000 円	職員給与等(職員給与繰入分)	107,807,000 円	109,143,000 円	101,520,000 円	事務費(事務費繰入金)	120,708,000 円	110,782,000 円	110,878,000 円	指定介護予防支援職員関係経費	6,560,000 円	7,453,000 円	7,413,000 円	介護予防事業交付対象(地域支援事業費の介護予防の12.5%)	4,995,000 円	5,683,000 円	4,502,000 円	包括的支援事業・任意事業交付対象	56,182,000 円	47,581,000 円	39,709,000 円	災害臨時特例給付	-	-	3,346,000 円	低所得者保険料軽減分	20,808,000 円	-	-
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																													
介護給付費(介護給付費12.5%)	1,417,231,000 円	1,342,943,000 円	1,251,366,000 円																																													
職員給与等(職員給与繰入分)	107,807,000 円	109,143,000 円	101,520,000 円																																													
事務費(事務費繰入金)	120,708,000 円	110,782,000 円	110,878,000 円																																													
指定介護予防支援職員関係経費	6,560,000 円	7,453,000 円	7,413,000 円																																													
介護予防事業交付対象(地域支援事業費の介護予防の12.5%)	4,995,000 円	5,683,000 円	4,502,000 円																																													
包括的支援事業・任意事業交付対象	56,182,000 円	47,581,000 円	39,709,000 円																																													
災害臨時特例給付	-	-	3,346,000 円																																													
低所得者保険料軽減分	20,808,000 円	-	-																																													

事業名：介護保険低所得者負担対策に要する経費

保健医療部 介護保険課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	21	本年	201				201		16	8.0
				前年	301				301		12	4.0
				比較	100				100		4	-
【参考】前々年度					406				406		13	3.2
目的				社会福祉法人がその社会的役割の下に行う利用者負担額の軽減制度に対し、助成金を交付することにより介護保険サービスの利用促進を図るため								
概要及び成果				<p>1 国の特別対策</p> <p>低所得者で特に生計が困難であるものに対して、介護サービスの提供を行う社会福祉法人が利用者負担を減免する場合の支援措置</p> <p>【成果】</p> <p>利用者負担を軽減した1法人に対して補助金を交付した。</p> <p>負担率:市1/4, 県・国3/4</p>								

事業名：高齢者福祉計画の策定に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	02	22	本年	384				384		264	68.8								
				前年	4,190	3,402			7,592		7,280	95.9								
				比較	3,806	3,402			7,208		7,016	-								
【参考】前々年度					4,683				4,683	3,402	224	77.4								
目的				つくば市高齢者福祉計画(老人福祉計画及び介護保険事業計画)を策定し、高齢者福祉事業及び介護サービスや介護予防等、介護保険事業の計画的な推進を図るため																
概要及び成果				<p>1 高齢者福祉推進会議の開催</p> <p>【成果】</p> <p>高齢者福祉推進会議を2回開催し、平成26年度に策定した高齢者福祉計画(第6期)の進捗状況を報告するとともに、第7期計画に向けての意見と専門部会での活動報告を受けた。</p> <p>(1)会議の開催状況については以下のとおり</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者福祉推進会議 (開催数)</td> <td>2回</td> <td>6回</td> <td>2回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)高齢者福祉推進会議にて専門部会が2つ立ち上げられ、会議に立ち会った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報冊子に係る専門部会 3回開催</li> <li>・緊急ショートステイに係る専門部会 5回開催</li> </ul>										平成27年度	平成26年度	平成25年度	高齢者福祉推進会議 (開催数)	2回	6回	2回
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																	
高齢者福祉推進会議 (開催数)	2回	6回	2回																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	23	本年	994	30,900	35,454		67,348		62,690	93.1
				前年	91,753	116,000	106,438		314,191	30,900	282,762	99.8
				比較	90,759	85,100	70,984		246,843	30,900	220,072	-
【参考】前々年度					1,403		118,784		120,187	116,000	3,752	99.6

目的	地域密着型サービスの施設整備を進めることにより、高齢者が要介護状態となっても、できる限り住み慣れた地域で生活を継続できるようにするため、認知症ケアの充実を図り、地域に開かれた良質なサービスの提供を確保し、また、在宅介護が困難な要介護者のために必要な介護保険施設の整備を図るため																				
概要及び成果	1 施設整備事業 地域密着型サービス施設整備を進めることにより、高齢者一人ひとりが住み慣れた地域で安全で安心して、尊厳ある生活ができるようにするためのサービス提供を確保する。また、在宅介護が困難な要介護者のために必要な介護保険施設の計画的な整備を図る。																				
	【成果】 (1)豊里地区にて地域密着型特別養護老人ホームを1施設整備するため、事業者の公募を実施した。事業者の選定にあたり、次のとおり地域密着型サービス等整備事業者選定委員会を開催し、1事業者選定した。																				
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;">第1回</td> <td style="width: 30%;">平成27年10月5日</td> <td style="width: 80%;">書類審査</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>平成27年10月26日</td> <td>候補地確認</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>平成27年11月9日</td> <td>最終審査、選定</td> </tr> </table>												第1回	平成27年10月5日	書類審査	第2回	平成27年10月26日	候補地確認	第3回	平成27年11月9日	最終審査、選定
	第1回	平成27年10月5日	書類審査																		
第2回	平成27年10月26日	候補地確認																			
第3回	平成27年11月9日	最終審査、選定																			
(2)地域密着型サービス運営委員会を2回開催し、事業所の新規指定を2件、更新指定を2件行った。																					
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;">第1回</td> <td style="width: 30%;">平成27年4月20日</td> <td style="width: 80%;">地域密着型特別養護老人ホーム いちょうの木(新規) 小規模多機能居宅介護支援事業所 あいりレー・ケアホームつくば(新規)</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>平成27年12月17日</td> <td>グループホーム いちさと(更新) グループホーム たんぼぼ(更新)</td> </tr> </table>												第1回	平成27年4月20日	地域密着型特別養護老人ホーム いちょうの木(新規) 小規模多機能居宅介護支援事業所 あいりレー・ケアホームつくば(新規)	第2回	平成27年12月17日	グループホーム いちさと(更新) グループホーム たんぼぼ(更新)				
第1回	平成27年4月20日	地域密着型特別養護老人ホーム いちょうの木(新規) 小規模多機能居宅介護支援事業所 あいりレー・ケアホームつくば(新規)																			
第2回	平成27年12月17日	グループホーム いちさと(更新) グループホーム たんぼぼ(更新)																			

事業名：地域ケアシステム推進事業に要する経費

保健医療部 地域包括支援課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	01	02	24	本年	6,155				6,155		6,155	100.0	
				前年									
				比較	6,155				6,155		6,155		-
【参考】前々年度					1,485		1,485						

目的	支援が困難な高齢者等の個別事例について、医療職や介護職など多職種協働による、より適切な支援の検討を行うとともに、地域ネットワークの構築を図るため																							
概要及び成果	1 地域ケアコーディネーターの配置(1名)																							
	2 つくば市地域ケア会議の開催																							
	(1) つくば市地域ケア会議																							
	医療・介護・保健・福祉・法律等の各分野の専門職を会議員とし、多職種によるより困難な個別課題の検討を行う。各会議員(50名)に周知。																							
	(2) 圏域別会議																							
	個別事例の検討を通して、医療関係職種など多職種協働によるケアマネジメント支援を行う。各日常生活圏域ごとの医療機関や介護保険関係事業所などに周知。																							
	(3) 在宅療養困難事例検討会																							
	医師会との共催により実施。医療依存度の高いケースについて検討を行う。市内全域の医療機関や介護保険関係事業所などに周知。																							
	【成果】																							
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">会議名</th> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>参加者数</th> <th>回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つくば市地域ケア会議</td> <td>9回</td> <td>157人</td> <td>9回</td> <td>147人</td> </tr> <tr> <td>圏域別会議</td> <td>13回</td> <td>308人</td> <td>8回</td> <td>171人</td> </tr> <tr> <td>在宅療養困難事例検討会</td> <td>2回</td> <td>196人</td> <td>2回</td> <td>156人</td> </tr> </tbody> </table>	会議名	平成27年度		平成26年度		回数	参加者数	回数	参加者数	つくば市地域ケア会議	9回	157人	9回	147人	圏域別会議	13回	308人	8回	171人	在宅療養困難事例検討会	2回	196人	2回
会議名	平成27年度		平成26年度																					
	回数	参加者数	回数	参加者数																				
つくば市地域ケア会議	9回	157人	9回	147人																				
圏域別会議	13回	308人	8回	171人																				
在宅療養困難事例検討会	2回	196人	2回	156人																				
* 介護保険制度改正により地域包括ケアシステムの構築が揚げられ、国から地域包括支援センター業務と一体的に進めることが望ましいとの指針が示されたことから、平成27年度より社会福祉課(03-01-01-11社会福祉推進に要する経費)から、地域包括支援課に所管替えしたものである。																								



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	11	本年	5,800				5,800		5,691	98.1
				前年	5,036				5,036		4,988	99.0
				比較	764				764		703	-
【参考】前々年度					4,882			27	4,909		4,896	99.7

**目的**  
 身体障害者手帳及び精神障害者保健福祉手帳の交付により、一定の身体・精神障害の状態にある方に対して、公的な福祉サービスを受けやすくし、当事者や介護をする方の負担軽減を図るため  
 また、手帳交付者を援助し、自立と社会参加の促進・福祉の増進を図るため

**概要及び成果**

1 受けることのできるサービスなど  
 身体及び精神の障害の種類及び級の重症度によって受けられるサービスが異なることが前提だが、受けられるサービスとしては概ね下記のとおり。  
 医療費助成(自立支援医療, 医療福祉制度(マル福))  
 障害福祉サービス, 補装具給付  
 手当, 公共料金の割引(NHK・水道)  
 税金の控除・免除, 交通費割引

**【成果】**  
**(身体障害者手帳交付者)** (つくば市交付)

つくば市内	平成27年度	平成26年度	平成25年度
新規	328名	358名	380名
総数	4,918名	4,939名	4,924名

**(療育手帳交付者)** (茨城県交付)

つくば市内	平成27年度	平成26年度	平成25年度
総数	1,124名	1,072名	1,032名

**(精神障害者保健福祉手帳交付者)** (茨城県交付)

つくば市内	平成27年度	平成26年度	平成25年度
総数	928名	832名	779名

**(手帳交付に伴う制度利用)**

区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
有料道路割引	909人	995人	886人
特別駐車券交付	514人	534人	566人
住宅リフォーム補助	2件	3件	4件

2 診断書料補助  
 身体障害者手帳交付申請時の診断書料の補助を行い、手帳取得時の負担の軽減を図っている。  
 (1障害区分について1度のみ 原則として半額補助, 補助上限額は3,500円)  
 精神障害者保健福祉手帳取得時の診断書料の補助を行い、手帳取得時の負担の軽減を図っている。  
 (原則として半額補助, 補助上限額は3,500円)

**【成果】**  
**(補助実績)**

区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
身体	人数	403人	401人	432人
	公費負担額	1,363,725円	1,357,695円	1,447,094円
精神	人数	349人	301人	256人
	公費負担額	958,921円	806,113円	687,485円

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	12	本年	42,671		3,156	312	46,139		35,430	76.8
				前年	44,514				44,514		38,191	85.8
				比較	1,843		3,156	312	1,625		2,761	-
【参考】前々年度					44,275		566	4,000	48,841		48,569	99.4

目的	身体に障害のある方の失われた身体機能を補うための、補装具(義足、車いす等)費の給付を行うことにより、日常生活や社会生活(職業生活)の便宜を図るため																																						
概要及び成果	1 支給対象 身体障害者手帳所持者、難病患者等																																						
	2 支給内容 肢体不自由 義肢、装具、車椅子、電動車椅子、歩行器、座位保持椅子、歩行補助杖、重度障害者用意思伝達装置 視覚障害 盲人安全つえ、義眼、眼鏡 聴覚障害 補聴器 身体障害児 座位保持椅子、起立保持具、頭部保持具、排便補助具 介護保険により貸与が受けられる場合は、介護保険による給付が優先(車椅子、歩行器、歩行補助杖)																																						
	【成果】																																						
	(支給実績)																																						
	(交付・修理)																																						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">件数</td> <td>肢体不自由</td> <td style="text-align: center;">249件</td> <td style="text-align: center;">251件</td> <td style="text-align: center;">321件</td> </tr> <tr> <td>視覚障害</td> <td style="text-align: center;">22件</td> <td style="text-align: center;">10件</td> <td style="text-align: center;">11件</td> </tr> <tr> <td>聴覚障害</td> <td style="text-align: center;">94件</td> <td style="text-align: center;">78件</td> <td style="text-align: center;">82件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">365件</td> <td style="text-align: center;">339件</td> <td style="text-align: center;">414件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">公費負担額</td> <td style="text-align: center;">31,948,610円</td> <td style="text-align: center;">38,129,742円</td> <td style="text-align: center;">47,948,716円</td> </tr> </tbody> </table>												区分		平成27年度	平成26年度	平成25年度	件数	肢体不自由	249件	251件	321件	視覚障害	22件	10件	11件	聴覚障害	94件	78件	82件	計	365件	339件	414件	公費負担額		31,948,610円	38,129,742円	47,948,716円
	区分		平成27年度	平成26年度	平成25年度																																		
	件数	肢体不自由	249件	251件	321件																																		
		視覚障害	22件	10件	11件																																		
		聴覚障害	94件	78件	82件																																		
計		365件	339件	414件																																			
公費負担額		31,948,610円	38,129,742円	47,948,716円																																			
3 新規事業 軽度・中等度難聴児補聴器購入補助 身体障害者手帳の交付の対象とならない軽度・中等度の難聴児に対し、補聴器及びイヤモールドの購入に必要な費用の一部を補助し、当該難聴児の言語の習得及び健全な発達を支援する。																																							
【成果】																																							
(支給実績)																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td style="text-align: center;">8件</td> </tr> <tr> <td>公費負担額</td> <td style="text-align: center;">261,000円</td> </tr> </tbody> </table>												区分	平成27年度	件数	8件	公費負担額	261,000円																						
区分	平成27年度																																						
件数	8件																																						
公費負担額	261,000円																																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	13	本年	33,937		1,339		35,276		32,607	92.4
				前年	35,760				35,760		33,056	92.4
				比較	1,823		1,339		484		449	-
【参考】前々年度					34,054				34,054		30,360	89.2

目的	在宅の身体及び知的障害のある方に対し、日常生活用具として、介護訓練支援用具、自立生活支援用具、情報・意思疎通支援用具、排泄管理支援用具、居宅活動補助用具等を給付し、日常生活の利便を図るため本事業は障害者総合支援法第77条に基づく地域生活支援事業であり、市町村の必須事業となっている																							
概要及び成果	<p>1 日常生活用具給付</p> <p>1) 事業内容 在宅の身体及び知的・精神に障害のある方に対し、日常生活に必要な用具を給付する。 (一部入院もしくは入所中においても給付が認められる用具も存在する)</p> <p>2) 支給対象 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳を所持している在宅の方。難病患者のうち、意見書によりその用具が必要と認められる在宅の方。</p> <p>3) 支給内容 肢体不自由 特殊寝台、特殊マット、特殊便器、移動用リフト、入浴補助用具、T字杖 視覚障害 盲人用時計、盲人用体温計、点字タイプライター 聴覚障害 聴覚障害者用屋内信号装置、ファクシミリなど 呼吸器機能障害 吸入器、吸引器など 腎臓機能障害 透析液加温器 知的障害 特殊マットなど ぼうこう機能障害、直腸機能障害 ストマ用装具</p> <p>【成果】 (支給実績)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>3,295件</td> <td>3,261件</td> <td>3,013件</td> </tr> <tr> <td>公費負担額</td> <td>32,140,452円</td> <td>32,415,432円</td> <td>29,587,717円</td> </tr> </tbody> </table>												区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	件数	3,295件	3,261件	3,013件	公費負担額	32,140,452円	32,415,432円	29,587,717円
	区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																				
件数	3,295件	3,261件	3,013件																					
公費負担額	32,140,452円	32,415,432円	29,587,717円																					
	<p>2 重度障害者(児)住宅リフォーム助成</p> <p>1) 事業内容 住宅における移動を容易にするための工事に対し助成する。 例) 扉の変更(開戸から引戸)、扉の幅の変更、便器の変更(和式から洋式)等 助成額は対象工事費の3/4で、上限262,000円である。自己負担額はそれを除いた額。</p> <p>2) 支給対象 身体障害者手帳の下肢、体幹又は移動機能障害1、2級の方(手帳の旅客鉄道株式会社旅行運賃減額欄に第1種の記載がある者に限る)、療育手帳 をお持ちの方もしくはその方と同居する扶養義務者。</p> <p>【成果】 (支給実績)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>2件</td> <td>3件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>公費負担額</td> <td>430,527円</td> <td>589,703円</td> <td>720,284円</td> </tr> </tbody> </table>												区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	件数	2件	3件	4件	公費負担額	430,527円	589,703円	720,284円
区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																					
件数	2件	3件	4件																					
公費負担額	430,527円	589,703円	720,284円																					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	14	本年	14,063		291		14,354		13,477	93.9
				前年	12,940				12,940		12,472	96.4
				比較	1,123		291		1,414		1,005	-
【参考】前々年度					12,248		300		12,548		11,892	94.8

目的	概要及び成果																																												
<p>在宅の障害のある方が、スポーツやレクリエーション及び各種事業に参加することにより、自らの生きがいを高めると共に、社会参加の意欲を促進するため また、施設整備において、人にやさしいまちづくりを推進するため</p>	<p>1 (おひさまサンサン生き生きまつり) 平成13年度から「身体障害者のスポーツ大会」と「福祉のまちフェスティバル」を統合し開催。平成18年度からは「高齢者いきいきまつり」との共同事業として実施。 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加・来場者数(延べ)</td> <td>1,950人</td> <td>1,848人</td> <td>1,321人</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>つくばカピオ</td> <td>豊里多目的広場</td> <td>桜総合体育館</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 (チャレンジアートフェスティバル) 作品の展示(つくば美術館)と演劇等の舞台発表(つくばカピオ)をとおして、生きがいを高め、自立と社会参加を促進するとともに、市民の障害に対する理解を深めることを目的に実施。 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数(延べ)</td> <td>2,659人</td> <td>2,545人</td> <td>2,487人</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 (体験乗馬療法) 乗馬を通して動物とふれあう心を養い、騎乗することで障害のある方の身体や心の機能回復を支援することを目的に実施。平成19年度からは「まつりつくば」において実施。 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数(延べ)</td> <td>462人</td> <td>606人</td> <td>423人</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 (障害児スポーツ教室) スポーツをとおして、障害のある子の体力の増強、他者との交流の促進、余暇の充実等を図ることを目的に実施。また、集団活動を行うことにより、社会生活の基盤を築き、自立と社会参加の促進を図る。 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数(延べ)</td> <td>123人</td> <td>138人</td> <td>100人</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 (奉仕員等養成研修) 手話、点字、朗読及び要約筆記の技術習得のため、講座形式により、奉仕員を養成する。 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了者数</td> <td>36人</td> <td>50人</td> <td>47人</td> </tr> </tbody> </table> <p>6 (音声誘導装置・椅子式階段昇降機の定期的な保守点検) 茨城県「ひとにやさしいまちづくり条例」の推進の観点から実施。お年寄りや身体の不自由な方が、椅子に座ったまま階段を昇り降りできる階段昇降機の保守点検。 【成果】 市内7箇所に設置してある音声誘導装置、及び市内公共施設4箇所に設置してある椅子式階段昇降機について、定期的な保守点検を実施。</p>	区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	参加・来場者数(延べ)	1,950人	1,848人	1,321人	会場	つくばカピオ	豊里多目的広場	桜総合体育館	区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	来場者数(延べ)	2,659人	2,545人	2,487人	区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	参加者数(延べ)	462人	606人	423人	区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	参加者数(延べ)	123人	138人	100人	区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	修了者数	36人	50人	47人
区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																										
参加・来場者数(延べ)	1,950人	1,848人	1,321人																																										
会場	つくばカピオ	豊里多目的広場	桜総合体育館																																										
区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																										
来場者数(延べ)	2,659人	2,545人	2,487人																																										
区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																										
参加者数(延べ)	462人	606人	423人																																										
区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																										
参加者数(延べ)	123人	138人	100人																																										
区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																										
修了者数	36人	50人	47人																																										

事業名：特別障害者手当等支給に要する経費

福祉部 障害福祉課

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	15	本年	96,700			96,700		94,787	98.0
			前年	93,778		2,610	96,388		90,620	94.0	
			比較	2,922		2,610	312		4,167	-	
【参考】前々年度				90,516		2,474		92,990		90,232	97.0

目的	<p>在宅で身体又は精神に重度の障害を有する方、及び父母などの養育者に手当を支給することにより、日常生活における介護の負担を軽減し、障害者福祉の増進を図るため また、つくば市独自の制度として、茨城県から指定難病特定医療費受給の認定を受けている難病のある方に対して、「難病患者福祉金」を支給している</p>																																																								
概要及び成果	<p>1 特別障害者手当 精神又は身体に著しく重度の障害が重複又は最重度の障害を有するため、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態にある在宅の20歳以上の方に支給。</p>																																																								
	<p>2 障害児福祉手当 精神又は身体に重度の障害を有するため、日常生活において常時の介護を必要とする状態にある在宅の20歳未満の方に支給。 療育手帳の判定がマルA又は同程度の障害 身体障害者手帳1級又は同程度の障害</p>																																																								
	<p>3 経過的福祉手当 昭和61年3月31日において20歳以上で、従来の福祉手当の受給者のうち、特別障害者手当の支給要件に該当せず、障害基礎年金も支給されない重度障害者に支給。</p>																																																								
	<p>4 在宅障害児福祉手当 次のいずれかに該当する20歳未満の障害のある方を養育している保護者(同居者)に支給。 療育手帳の判定がマルA、A、B程度の知的障害、又は同程度の精神障害 身体障害者手帳1級～3級程度の障害(内部疾患を含む)。下肢は4級の一部</p>																																																								
	<p>5 特別児童扶養手当 次のいずれかに該当する20歳未満の障害のある方を養育している保護者(監護している父母又は養育者)に 療育手帳の判定がマルA、A、B程度の知的障害、又は同程度の精神障害 身体障害者手帳1級～3級程度の障害(内部疾患を含む)。下肢は4級の一部</p>																																																								
	<p>6 難病患者福祉金 茨城県が認定する『指定難病特定医療』、又は『一般特定疾患医療』の受給者に対し支給。平成27年7月から医療費助成の対象疾患が約306疾患に拡大された。</p>																																																								
	<p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">手当区分</th> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="3">支給対象者</th> </tr> <tr> <th>支給月額</th> <th>支給月</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別障害者手当</td> <td>26,620円</td> <td>2,5,8,11月</td> <td>77名</td> <td>68名</td> <td>63名</td> </tr> <tr> <td>障害児福祉手当</td> <td>14,480円</td> <td>2,5,8,11月</td> <td>124名</td> <td>119名</td> <td>121名</td> </tr> <tr> <td>経過的福祉手当</td> <td>14,480円</td> <td>2,5,8,11月</td> <td>5名</td> <td>5名</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>在宅障害児福祉手当</td> <td>5,000円</td> <td>4,8,12月</td> <td>314名</td> <td>272名</td> <td>259名</td> </tr> <tr> <td>特別児童扶養手当</td> <td>(1級)51,100円 (2級)34,030円</td> <td>4,8,11月</td> <td>357名</td> <td>343名</td> <td>338名</td> </tr> <tr> <td>難病患者福祉金</td> <td>3,000円</td> <td>9,3月</td> <td>1,115名</td> <td>984名</td> <td>935名</td> </tr> </tbody> </table>											手当区分	平成27年度		支給対象者			支給月額	支給月	平成27年度	平成26年度	平成25年度	特別障害者手当	26,620円	2,5,8,11月	77名	68名	63名	障害児福祉手当	14,480円	2,5,8,11月	124名	119名	121名	経過的福祉手当	14,480円	2,5,8,11月	5名	5名	5名	在宅障害児福祉手当	5,000円	4,8,12月	314名	272名	259名	特別児童扶養手当	(1級)51,100円 (2級)34,030円	4,8,11月	357名	343名	338名	難病患者福祉金	3,000円	9,3月	1,115名	984名
手当区分	平成27年度		支給対象者																																																						
	支給月額	支給月	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																				
特別障害者手当	26,620円	2,5,8,11月	77名	68名	63名																																																				
障害児福祉手当	14,480円	2,5,8,11月	124名	119名	121名																																																				
経過的福祉手当	14,480円	2,5,8,11月	5名	5名	5名																																																				
在宅障害児福祉手当	5,000円	4,8,12月	314名	272名	259名																																																				
特別児童扶養手当	(1級)51,100円 (2級)34,030円	4,8,11月	357名	343名	338名																																																				
難病患者福祉金	3,000円	9,3月	1,115名	984名	935名																																																				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	16	本年	1,888,139		291,289		2,179,428		2,154,637	98.9
				前年	1,693,231		204,859		1,898,090		1,879,647	99.0
				比較	194,908		86,430		281,338		274,990	-
【参考】前々年度					1,526,436		181,649	4,027	1,704,058		1,688,521	99.1

**目的**  
 障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、障害のある方の日常生活及び社会生活を総合的に支援するために、障害の種別(身体・知的・精神)にかかわらず、必要なサービスを利用することができるように支援を行い、障害のある方の福祉の増進を図るため

**概要及び成果**

1 障害支援区分認定審査会  
 1) 1合議体6名の委員で構成し、4合議体を設置する。  
 2) 障害福祉サービスの支給申請書と認定調査、医師意見書を基に障害支援区分の認定審査を行う。  
 3) 障害支援区分1から区分6までの判定を行い、障害福祉サービスの支給量を併せて決定する。  
 【成果】  
 (開催実績)

区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
開催回数	12回	12回	12回
審査判定件数	262件	223件	198件

2 障害福祉サービスの支給状況  
 市から支給の決定を受けると、利用者はサービス事業所を選択し、利用に関する契約を事業所と結ぶ。サービスを利用後は、サービスに係る経費の原則1割を利用者が負担する。ただし、利用者の所得に応じて負担上限額が決められており、負担が重くなりすぎないように配慮されている。  
 【成果】  
 (サービス支給決定実績)

区分		平成27年度	平成26年度	平成25年度	
障害者総合支援法	介護給付	居宅介護	141件	131件	129件
		重度訪問介護	14件	13件	16件
		行動援護	9件	9件	11件
		同行援護	22件	19件	15件
		重度障害者等包括支援	0件	0件	0件
		療養介護	13件	13件	11件
		生活介護	253件	229件	223件
		短期入所	409件	367件	367件
		共同生活介護	114件	102件	43件
		共同生活援助			37件
	施設入所支援	152件	149件	155件	
	訓練等給付	自立訓練(宿泊)	2件	3件	2件
		自立訓練(機能)	1件	0件	2件
		自立訓練(生活)	28件	27件	21件
就労移行支援		86件	91件	112件	
就労継続支援(A型)		66件	37件	25件	
就労継続支援(B型)		234件	201件	171件	
計画相談支援	790件	643件	211件		
地域相談支援	0件	1件	0件		
児童福祉法	児童発達支援	192件	175件	165件	
	放課後等デイサービス	225件	174件	151件	
	保育所等訪問支援	0件	1件	1件	
	障害児相談支援	27件	4件	0件	
合計		2,778件	2,389件	1,868件	

件数は年度末

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	17	本年	7,680				7,680		7,200	93.8
				前年	7,440				7,440		7,400	99.5
				比較	240				240		200	-
【参考】前々年度					7,440				7,440		7,200	96.8

目的	相互扶助の精神に基づき、保護者が生存中に一定額の掛金を納付することにより、保護者に万一のこと(死亡・重度障害)があったときに、障害のある方に終身一定額の年金を支給し、生活の安定と福祉の増進に資するとともに、障害のある方の将来に対して保護者の抱く不安の軽減を図るため																													
概要及び成果	<p>1 加入要件 (保護者) 障害のある方を扶養している保護者(父母、配偶者、兄弟姉妹、祖父母、その他の親族など)であって、次のすべての要件を満たしている方。                      加入時の4月1日時点の年齢が満65歳未満であること。                      特別の疾病又は障害がなく、生命保険契約の対象となる健康状態であること。                      障害のある方1人に対して、加入できる保護者は1人であること。</p> <p>(対象者) 下記のいずれかに該当する方で、将来独立自活することが困難であると認められる方。                      年齢は問わない                      療育手帳の所持者                      身体障害者手帳を所持し、その障害が1級から3級までに該当する方。                      精神又は身体に永続的な障害のある方で、障害の程度が または と同程度と認められる方。</p>																													
	<p>2 掛金 所定の期間、掛金を滞納したときは、加入者としての地位を失うことになる。なお、掛金の額は、加入時(口数追加の場合は口数追加時)の年度の4月1日時点の加入者の年齢に応じて決まる。</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th>加入時の年度の 4月1日時点の年齢</th> <th>一口あたり 掛金月額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>35歳未満</td><td>9,300円</td></tr> <tr><td>35歳以上40歳未満</td><td>11,400円</td></tr> <tr><td>40歳以上45歳未満</td><td>14,300円</td></tr> <tr><td>45歳以上50歳未満</td><td>17,300円</td></tr> <tr><td>50歳以上55歳未満</td><td>18,800円</td></tr> <tr><td>55歳以上60歳未満</td><td>20,700円</td></tr> <tr><td>60歳以上65歳未満</td><td>23,300円</td></tr> </tbody> </table> <p>掛金は、下記「要件1」「要件2」の両方に該当するまで払込む。両方の要件に該当した後は、掛金の払込みは不要となる。</p> <p>(要件1) 加入日から20年経過 (要件2) 加入日から加入者が4月1日時点で満65歳である年度の加入応当日の前日までの期間</p>												加入時の年度の 4月1日時点の年齢	一口あたり 掛金月額	35歳未満	9,300円	35歳以上40歳未満	11,400円	40歳以上45歳未満	14,300円	45歳以上50歳未満	17,300円	50歳以上55歳未満	18,800円	55歳以上60歳未満	20,700円	60歳以上65歳未満	23,300円		
	加入時の年度の 4月1日時点の年齢	一口あたり 掛金月額																												
	35歳未満	9,300円																												
35歳以上40歳未満	11,400円																													
40歳以上45歳未満	14,300円																													
45歳以上50歳未満	17,300円																													
50歳以上55歳未満	18,800円																													
55歳以上60歳未満	20,700円																													
60歳以上65歳未満	23,300円																													
<p>3 年金給付 加入者が障害のある方の生存中にお亡くなりになられたとき、又は加入日以後の疾病又は災害を原因として、重度障害状態にあると認められたときは、その月の分から終身にわたり、障害のある方に年金が支給される。</p> <p>1口加入の方 月額2万円(年額24万円)      2口加入の方 月額4万円(年額48万円)</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">加入者</td> <td>54人</td> <td>54人</td> <td>51人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">年金</td> <td>受給者</td> <td>27人</td> <td>27人</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>7,200,000円</td> <td>7,400,000円</td> <td>7,200,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">数値は年度末</p>												区分		平成27年度	平成26年度	平成25年度	加入者		54人	54人	51人	年金	受給者	27人	27人	27人	支給額	7,200,000円	7,400,000円	7,200,000円
区分		平成27年度	平成26年度	平成25年度																										
加入者		54人	54人	51人																										
年金	受給者	27人	27人	27人																										
	支給額	7,200,000円	7,400,000円	7,200,000円																										
<p>4 弔慰金の支給 1年以上加入した後、加入者の生存中に障害のある方がお亡くなりになられたときは、加入期間に応じて、加入者に弔慰金が支給される。</p>																														

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	18	本年	82,272		839		83,111		81,248	97.8
				前年	87,584		489		88,073		81,043	92.0
				比較	5,312		350		4,962		205	-
【参考】前々年度					82,299				82,299		75,536	91.8

目的	障害者総合支援法第77条に基づき、地域の特性や本人の状況に応じた柔軟な形態により、障害のある方が自立した日常・社会生活を営むことができるようにするため												
概要及び成果	1 (重度身体障害者訪問入浴サービス利用費助成金支給事業) 家庭において介護なしでは入浴することが困難な重度身体障害者が、訪問入浴サービスを利用する際に要する費用の助成を行うもの。 【成果】												
					区分	平成27年度		平成26年度		平成25年度			
					支給決定者	22人		20人		22人			
					延べ実施回数	1,046回		992回		1,025回			
	2 (移動支援サービス利用費助成金支給事業) 障害のある方の外出に際して、ヘルパーが付添介護をした際に要する費用の助成を行うもの。 【成果】												
					区分	平成27年度		平成26年度		平成25年度			
					支給決定者	79人		81人		66人			
					延べ実施回数	698回		752回		787回			
	3 (日中一時預かりサービス利用費助成金支給支援事業) 障害のある方を介護する家族が、施設等において、障害のある方を一時的(宿泊を伴わない)に預けるサービスを利用した際に要する費用の助成を行うもの。 【成果】												
					区分	平成27年度		平成26年度		平成25年度			
					支給決定者	411人		367人		339人			
					延べ実施回数	11,358回		10,249回		9,149回			
	4 (意思疎通支援事業) 障害のために意思疎通に支障のある方に、手話通訳者又は要約筆記者の派遣を行うもの。 【成果】												
					区分	平成27年度		平成26年度		平成25年度			
					手話通訳者派遣件数	244件		242件		211件			
					要約筆記者派遣件数	21件		16件		27件			
	5 (障害者福祉タクシー利用料金助成事業) 助成要件に該当する障害のある方に、タクシーの初乗り運賃分の利用券を交付するもの。 【成果】												
					区分	平成27年度		平成26年度		平成25年度			
					交付冊数	543冊		540冊		553冊			
					利用件数	4,902件		5,036件		4,908件			
	6 (地域活動支援センター事業) 地域において自立した日常・社会生活を営むことができるように、通所にて創作的活動や生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進を図るとともに、日常生活に必要な便宜の供与を行う事業。 【成果】												
					区分	平成27年度		平成26年度		平成25年度			
						型	型	型	型	型	型	型	
					一日当たり利用者数	25人	23人	28人	24人	29人	25人		
				年間延べ利用者数	6,786人	5,797人	7,536人	5,884人	7,873人	6,194人			
				委託先	型: (福) 創志会ライフサポートセンターみどりの 型: (福) ゆっくら地域活動支援センターわかば								



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	19	本年	112,741		5,720		118,461		114,162	96.4
				前年	114,803		3,041		117,844		106,251	90.2
				比較	2,062		2,679		617		7,911	-
【参考】前々年度					114,088		1,093		115,181		108,627	94.3

目的	身体に障害のある方が、障害を除いたり、軽減したりするための医療を受けた場合の、医療費総額の自己負担分3割のうちの2割(生活保護者は全額)を公費で助成することにより、障害のある方の自立した日常・社会生活を促進するため											
概要及び成果	1 (更生医療) 身体障害者手帳の交付を受けている「18歳以上」の方が対象。身体障害者手帳に記載されている障害原因と因果関係があり、医療を行うことにより、その障害が改善・機能の維持・回復を図ることができる方に対して、指定医療機関で受けた手術等の医療費を助成する。 視覚障害者 水晶体摘出・網膜剥離手術等 聴覚障害者 鼓膜剥離・耳管開通処置等 言語障害者 形成術・暗示療法等 肢体不自由者 人工関節置換術・切断形成術等 内部障害 人工透析・ペースメーカー埋め込み術等 【成果】 (給付実績)											
					平成27年度			平成26年度			平成25年度	
	区分				43件			50件			42件	
	件数				105,198,191円			100,822,297円			104,696,469円	
	公費負担額											
	2 (育成医療) 「18歳未満」の障害を有する児童や、現存する疾患を放置すると将来において障害を残すと認められる児童が対象。身体障害を除去・軽減する手術などの治療によって「確実に効果が期待できる者」に対して、指定医療機関で受けた手術等の医療費を助成する。 視覚障害者 斜視・網膜剥離手術等 聴覚障害者 人工内耳・耳管開通処置等 言語障害者 口蓋裂・歯科矯正等 肢体不自由者 股関節脱臼・切断形成術等 内部障害 心臓移植術・ペースメーカー埋め込み術等 【成果】 (給付実績)											
					平成27年度			平成26年度			平成25年度	
	区分				28件			25件			47件	
	件数				1,972,275円			1,698,908円			2,170,292円	
	公費負担額											
3 (精神通院医療) 自立支援医療受給者証の交付を受けている、統合失調症などの精神疾患により、「通院」を継続的にやっている方に対して、指定医療機関で受けた医療等の医療費を助成する。 統合失調症、うつ病・躁うつ病などの気分障害、不安障害、アルコール・薬物などの精神作用物質による急性中毒又はその依存症、知的障害、てんかんなど 【成果】 (自立支援医療受給者証交付実績)												
				平成27年度			平成26年度			平成25年度		
区分				1,950件			1,796件			1,708件		
件数												

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	20	本年	17,582			17,582		16,426	93.4
				前年	18,280		464	18,744		17,334	92.5
				比較	698		464	1,162		908	-
【参考】前々年度				23,089		716		23,805		22,166	93.1

目的	<p>窓口における面談、電話、訪問、メールなどによって、福祉に関する相談を受け、相談者の主訴を聴き取り、相談内容に適した担当窓口につながるように調整を行うため</p> <p>障害者総合支援法に基づく、「障害者相談支援事業」、「発達障害相談事業」、「障害者虐待防止事業」、「自立支援懇談会の運営」、「成年後見制度利用支援事業」などを行い、障害のある方の地域生活をサポートするため</p>																																																																									
概要及び成果	<p>1 (障害者相談支援事業)</p> <p>民生委員や児童委員・各種相談員・各分野の有識者、関係機関などと連携し、障害福祉に関する相談等について横断的に対応する。又、業務の一部を民間事業所に委託し、地域移行・定着を推進する。</p> <p>【成果】 (窓口相談、訪問相談件数)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> </tr> <tr> <th>直営</th> <th>民間委託</th> <th>直営</th> <th>民間委託</th> <th>直営</th> <th>民間委託</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来庁</td> <td>53件</td> <td>185件</td> <td>166件</td> <td>179件</td> <td>222件</td> <td>237件</td> </tr> <tr> <td>電話</td> <td>370件</td> <td>2,147件</td> <td>520件</td> <td>1,680件</td> <td>646件</td> <td>1,497件</td> </tr> <tr> <td>訪問</td> <td>17件</td> <td>563件</td> <td>66件</td> <td>578件</td> <td>58件</td> <td>425件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>440件</td> <td>2,895件</td> <td>752件</td> <td>2,437件</td> <td>926件</td> <td>2,159件</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成19年度から2事業所に業務委託（つくば市社会福祉協議会、つくばライフサポートセンターみどりの）平成24年度から上記に1事業所（筑峯学園）を加えて、計3事業所に業務委託</p> <p>2 (発達障害相談事業)</p> <p>臨床心理士2名により、個別相談の他、関係施設（福祉支援センター、子育て支援センター等）における巡回相談を実施し、発達障害児の早期発見・早期療育を推進する。</p> <p>【成果】 (発達障害巡回相談件数)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個別相談（来庁・電話）</td> <td>118件</td> <td>93件</td> <td>74件</td> </tr> <tr> <td>巡回相談</td> <td>770件</td> <td>620件</td> <td>656件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>888件</td> <td>713件</td> <td>730件</td> </tr> <tr> <td>(うち発達検査・知能検査数)</td> <td>(135件)</td> <td>(87件)</td> <td>(94件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>延べ件数</p> <p>3 (障害者虐待防止事業)</p> <p>地域における関係機関等の協力体制の整備・充実を図るとともに、家庭訪問等個別支援事業、普及啓発事業により、障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応及びその後の適切な支援を行う。</p> <p>【成果】 (障害者虐待防止センター通報実績)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>12件</td> <td>10件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>(うち虐待であった件数)</td> <td>(1件)</td> <td>(2件)</td> <td>(2件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 (つくば市障害者自立支援懇談会)</p> <p>障害のある方が地域において自立した生活を営むことができるよう、相談支援体制や障害者福祉に関するシステム等について協議を行う場として設置している。（27～28年度18名の委員で構成）</p> <p>5 (成年後見制度利用支援事業)</p> <p>判断能力の不十分な成年者（知的・精神障害者）を、法律面や生活面で保護したり支援したりする制度。身寄りがなく、親族等による成年後見の申立てができない場合には、市長が家庭裁判所に申立てを行う。</p>	区分	平成27年度		平成26年度		平成25年度		直営	民間委託	直営	民間委託	直営	民間委託	来庁	53件	185件	166件	179件	222件	237件	電話	370件	2,147件	520件	1,680件	646件	1,497件	訪問	17件	563件	66件	578件	58件	425件	計	440件	2,895件	752件	2,437件	926件	2,159件	区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	個別相談（来庁・電話）	118件	93件	74件	巡回相談	770件	620件	656件	計	888件	713件	730件	(うち発達検査・知能検査数)	(135件)	(87件)	(94件)	区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	件数	12件	10件	5件	(うち虐待であった件数)	(1件)	(2件)	(2件)
区分	平成27年度		平成26年度		平成25年度																																																																					
	直営	民間委託	直営	民間委託	直営	民間委託																																																																				
来庁	53件	185件	166件	179件	222件	237件																																																																				
電話	370件	2,147件	520件	1,680件	646件	1,497件																																																																				
訪問	17件	563件	66件	578件	58件	425件																																																																				
計	440件	2,895件	752件	2,437件	926件	2,159件																																																																				
区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																																							
個別相談（来庁・電話）	118件	93件	74件																																																																							
巡回相談	770件	620件	656件																																																																							
計	888件	713件	730件																																																																							
(うち発達検査・知能検査数)	(135件)	(87件)	(94件)																																																																							
区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																																							
件数	12件	10件	5件																																																																							
(うち虐待であった件数)	(1件)	(2件)	(2件)																																																																							

事業名：後期高齢者医療に要する経費

保健医療部 医療年金課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	04	11	本年	1,702,937		18,529		1,721,466		1,714,688	99.6
				前年	1,720,209		14,320	8	1,734,521		1,727,192	99.6
				比較	17,272		4,209	8	13,055		12,504	-
【参考】前々年度					1,678,213		1,164		1,679,377		1,672,097	99.6

目的	茨城県後期高齢者医療広域連合に対し、後期高齢者の医療費における公費負担分を支払うため												
概要及び成果	1 後期高齢者医療特別会計への繰出金の支出及び茨城県後期高齢者医療広域連合への負担金の支出 【成果】 後期高齢者医療に関して、円滑に事務を執行することができた。												
		平成27年度			平成26年度			平成25年度					
	後期高齢者医療特別会計への繰出金	329,749 千円			313,633 千円			300,819 千円					
	後期高齢者医療広域連合負担金	1,337,444 千円			1,369,594 千円			1,330,658 千円					
	被保険者数	18,812 人			18,202 人			17,825 人					

事業名：旧老人保健医療制度清算に要する経費

保健医療部 医療年金課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	04	12	本年	258				258		256	99.2
				前年	3			8	11		11	100.0
				比較	255			8	247		245	-
【参考】前々年度					151		254		405		404	99.8

目的	老人保健医療制度の、診療報酬の支払いや国庫・県負担金、支払基金交付金の精算をするため												
概要及び成果	1 後期高齢者医療制度の以前の制度である老人保健医療制度において、医療機関における診療報酬の請求に係る消滅時効は平成23年3月までであったが、消滅時効の中断により、平成23年4月以降も老人保健に係る診療報酬の支払いが生じ、老人保健の拠出金について各保険者からの拠出が引き続き国庫負担の対象となったため、精算が必要となった。 平成23年度以降は会計規模や事務処理の利便性等を勘案し、老人保健特別会計より、一般会計に変更した。												
		平成27年度			平成26年度			平成25年度					
	国庫負担金返還金	77 千円			0円			0円					
	県負担金返還金	19 千円			0円			0円					
	支払基金交付金返還金	160 千円			11 千円			404 千円					

事業名：事務補助員に要する経費

保健医療部 医療年金課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	05	06	本年	7,086				7,086		6,927	97.8
				前年	4,484				4,484		4,228	94.3
				比較	2,602				2,602		2,699	-
【参考】前々年度												
目的		医療福祉費支給制度事務を円滑に執行するため										
概要及び成果		1 医療福祉費支給制度の各種申請書及び届出書の事務処理等補助のために臨時職員を雇用する。 【成果】 事務補助員を4名雇用し、医療福祉費支給制度事務を円滑に執行することができた。										

事業名：医療福祉費支給に要する経費

保健医療部 医療年金課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																
03	01	05	11	本年	1,539,048		45,415		1,584,463		1,557,179	98.3																																
				前年	1,465,923		67,777		1,533,700		1,516,230	98.9																																
				比較	73,125		22,362		50,763		40,949	-																																
【参考】前々年度				1,454,838		16,530		1,471,368		1,424,183	96.8																																	
目的		医療費の一部を助成し、経済的な負担の軽減を図ることにより、疾病の早期発見・早期治療を促進し、健康の保持増進を図るため																																										
概要及び成果		1 医療費助成 (1) 小児(0歳から小学校6年生は外来・入院,中学生は入院のみ)・ひとり親家庭・妊産婦・重度心身障害者等の医療費の一部を助成する茨城県の制度(所得制限あり)により助成をしている。 (2) 小児(0歳から中学校3年生まで)で、所得制限により茨城県制度が該当にならない方と中学生の県制度該当者の外来のみについて、つくば市独自制度により助成をしている。 (3) 医療機関から請求となるレセプト(診療報酬明細書)の審査及び医療福祉費の支払いを審査支払機関に委託し、それに伴う手数料の支払いをしている。 【成果】 受給者数は各年度末 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県制度 受給者数</td> <td>28,393人</td> <td>28,473人</td> <td>22,695人</td> </tr> <tr> <td>医療費助成額</td> <td>1,171,928,652円</td> <td>1,119,682,435円</td> <td>1,060,982,560円</td> </tr> <tr> <td>審査支払手数料</td> <td>26,146,747円</td> <td>24,924,713円</td> <td>23,587,761円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市独自制度 受給者数</td> <td>17,404人 1</td> <td>16,471人 2</td> <td>19,185人</td> </tr> <tr> <td>医療費助成額</td> <td>332,770,869円</td> <td>342,480,890円</td> <td>297,029,881円</td> </tr> <tr> <td>審査支払手数料</td> <td>14,759,957円</td> <td>15,816,666円</td> <td>10,223,888円</td> </tr> </tbody> </table> 1 27年度受給者数のうち2,572人は県制度との重複受給者 2 26年度受給者数のうち2,540人は県制度との重複受給者 平成26年10月1日に県制度の対象拡大が行われ、小児の小学校4年生から小学校6年生の外来・入院と中学校の入院が新たに県制度対象となり、県制度対象者(県補助金対象者数)が増加した。												平成27年度	平成26年度	平成25年度	県制度 受給者数	28,393人	28,473人	22,695人	医療費助成額	1,171,928,652円	1,119,682,435円	1,060,982,560円	審査支払手数料	26,146,747円	24,924,713円	23,587,761円		平成27年度	平成26年度	平成25年度	市独自制度 受給者数	17,404人 1	16,471人 2	19,185人	医療費助成額	332,770,869円	342,480,890円	297,029,881円	審査支払手数料	14,759,957円	15,816,666円	10,223,888円
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																									
県制度 受給者数	28,393人	28,473人	22,695人																																									
医療費助成額	1,171,928,652円	1,119,682,435円	1,060,982,560円																																									
審査支払手数料	26,146,747円	24,924,713円	23,587,761円																																									
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																									
市独自制度 受給者数	17,404人 1	16,471人 2	19,185人																																									
医療費助成額	332,770,869円	342,480,890円	297,029,881円																																									
審査支払手数料	14,759,957円	15,816,666円	10,223,888円																																									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	06	11	本年	5,229				5,229		4,485	85.8
				前年	5,206		324		5,530		5,157	93.3
				比較	23		324		301		672	-
【参考】前々年度				4,925				4,925		4,612	93.6	

目的	国の法定受託事務であり、国民年金裁定事務・適用事務・相談広報業務等を行い、国民年金制度の適正化を推進するとともに、国民年金受給権の確保と制度の基盤強化を図るため											
概要及び成果	1 国民年金被保険者関係届出事務 法定受託事務である、国民年金第1号被保険者・任意加入被保険者の資格取得・喪失、死亡、氏名変更、住所変更等被保険者に関する届出書の受付 【成果】 (受付件数)											
				平成27年度	平成26年度	平成25年度						
				8,842件	10,441件	9,039件						
	2 裁定請求受付事務 法定受託事務である、老齢基礎年金等基礎年金給付請求書の受付 【成果】 (受付件数)											
				老齢基礎年金	障害基礎年金	遺族基礎年金	寡婦年金	死亡一時金	計			
			平成27年度	49件	74件	1件	0件	21件	145件			
			平成26年度	46件	69件	1件	0件	20件	136件			
			平成25年度	65件	83件	1件	1件	31件	181件			
3 申請免除事務 法定受託事務である、経済的に保険料を納めることが困難な国民年金第1号被保険者が、申請により保険料納付の全額又は一部が免除又は猶予される制度(所得制限あり)の申請書の受付 【成果】 (受付件数)												
			平成27年度	平成26年度	平成25年度							
			5,249件	7,297件	5,236件							
4 学生納付特例申請事務 法定受託事務である、学生等で経済的に保険料を納めることが困難な国民年金第1号被保険者が、申請により在学中の保険料の納付が猶予される制度(所得制限あり)の申請書の受付 【成果】 (受付件数)												
			平成27年度	平成26年度	平成25年度							
			3,916件	4,771件	3,835件							

事業名：民間団体活動に要する経費

市民部 地域改善対策室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	07	11	本年	4,150				4,150		4,150	100.0
				前年	4,150				4,150		4,150	100.0
				比較							-	
【参考】前々年度					4,150				4,150		4,150	100.0

目的	部落の完全解放と基本的人権の確立のために同和問題の正しい理解と認識を深める啓発活動を展開する民間運動団体に対し支援を行い、人権・同和問題の早期解決(差別意識の解消等)に寄与するため										
概要及び成果	1 民間運動団体(茨城県対応団体)が実施する啓発活動等に対する支援 【成果】 民間運動団体活動補助										
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">運動団体(支部)名</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>部落解放愛する会茨城県連合会 つくば支部</td> <td>2,150,000円</td> </tr> <tr> <td>全日本同和会茨城県連合会 谷田部支部</td> <td>900,000円</td> </tr> <tr> <td>全日本同和会茨城県連合会 桜支部</td> <td>900,000円</td> </tr> <tr> <td>茨城県地域人権運動連合会 つくば支部</td> <td>200,000円</td> </tr> </tbody> </table>	運動団体(支部)名	補助金額	部落解放愛する会茨城県連合会 つくば支部	2,150,000円	全日本同和会茨城県連合会 谷田部支部	900,000円	全日本同和会茨城県連合会 桜支部	900,000円	茨城県地域人権運動連合会 つくば支部	200,000円
	運動団体(支部)名	補助金額									
	部落解放愛する会茨城県連合会 つくば支部	2,150,000円									
	全日本同和会茨城県連合会 谷田部支部	900,000円									
全日本同和会茨城県連合会 桜支部	900,000円										
茨城県地域人権運動連合会 つくば支部	200,000円										

事業名：地域改善対策に要する経費

市民部 地域改善対策室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	07	12	本年	2,200				2,200		2,045	93.0
				前年	2,258				2,258		2,019	89.4
				比較	58				58		26	-
【参考】前々年度					2,304				2,304		2,093	90.8

目的	人権・同和問題の早期解決(差別意識の解消等)を図り、差別のない明るい社会を創出するため また、市職員等の人権意識の醸成と高揚を図り、もって人権・同和問題の早期解決に寄与するため
概要及び成果	1 啓発活動 人権・同和問題の早期解決を図る啓発活動を推進 【成果】 (1)人権・同和問題研修会 市職員研修 37名 (2)同和問題に関する相談 生活・人権相談所開設,相談件数 133件 (3)人権啓発用品の作成及び配布 ウエットティッシュ 1,500個,2色ボールペン 300本 (4)人権啓発ポスター掲示 (5)同和問題啓発リーフレット,えせ同和行為対応冊子の配布
	2 職員等の積極的な研修参加による人権・同和問題に対する理解・認識の向上 【成果】 人権・同和問題の早期解決(差別意識の解消等)に向けて、以下の研修会等へ参加 (1)部落解放愛する会主催 6回 46名 (2)全国人権連(茨城県地域人権運動連合会)主催 2回 13名 (3)全日本同和会主催 4回 11名 (4)部落解放同盟全国連合会主催 1回 2名 (5)その他 国・地方自治体主催 研修会・講演会へ参加 7回 18名

事業名：事務補助員に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	08	06	本年	1,806				1,806		1,744	96.6
				前年	1,813				1,813		1,756	96.9
				比較	7				7		12	-
【参考】前々年度												
目的				老人福祉センターは、核家族化・高齢化社会が進展する中で、広く高齢者や市民の親睦の場・憩いの場となるよう設置された施設である。この施設の建物及び設備を良好な状態に維持し、効率的な運営を図ることにより、高齢者を中心とした市民に健康増進・教養向上及びレクリエーション活動の場を提供するため業務を円滑に運営する上で、職員のみでは全てへの対応が困難であり、事務の補助が必要なため								
概要及び成果				1 来所者の受付、施設及び屋外のクローカー場の見廻り、バス送迎等々、桜老人福祉センターにおける業務を円滑に運営する上で、職員2名では全てへの対応が困難であり、補助のために臨時職員の雇用をした。  【成果】 (1)事務補助員雇用実績 平成27年 4月～平成27年9月      1名 平成27年10月～平成28年3月      1名								

事業名：桜老人福祉センター運営に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	11	本年	29,759				29,759		27,843	93.6								
				前年	19,055				19,055		18,089	94.9								
				比較	10,704				10,704		9,754	-								
【参考】前々年度					23,698			340	24,038		21,354	88.8								
目的				高齢者の健康増進、教養の向上、レクリエーション活動及び利用者同士のコミュニケーションを図る場として提供するとともに、施設を良好な状態に維持し、利用者の利便性の向上と効率的な運営を図るため																
概要及び成果				1 老人センター施設の管理運営、各種活動団体への施設貸出し  【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>平成27年度</td> <td>平成26年度</td> <td>平成25年度</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>24,519人</td> <td>23,918人</td> <td>21,300人</td> </tr> </table>										平成27年度	平成26年度	平成25年度	延利用者数	24,519人	23,918人	21,300人
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																	
延利用者数	24,519人	23,918人	21,300人																	

事業名：谷田部老人福祉センター運営に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	12	本年	42,088				42,088		39,959	94.9								
				前年	37,374				37,374		37,266	99.7								
				比較	4,714				4,714		2,693	-								
【参考】前々年度					40,507			189	40,318		39,429	97.8								
目的				高齢者の健康増進、教養の向上、レクリエーション活動の場を提供や各種相談の対応を図るため。また、施設を良好な状態に維持し、利用者の利便性の向上と効率的な運営を図るため																
概要及び成果				1 老人福祉センターの管理運営、各種活動等への施設貸出し  【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>平成27年度</td> <td>平成26年度</td> <td>平成25年度</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>68,418人</td> <td>65,099人</td> <td>61,001人</td> </tr> </table>										平成27年度	平成26年度	平成25年度	延利用者数	68,418人	65,099人	61,001人
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																	
延利用者数	68,418人	65,099人	61,001人																	

事業名： 荳崎憩いの家管理に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	13	本年	4,415				4,415		4,253	96.3								
				前年	4,450				4,450		4,140	93.0								
				比較	35				35		113	-								
【参考】前々年度					6,202			151	6,051		5,395	89.2								
目的		高齢者の健康増進,教養の向上,レクリエーション活動などの場を提供するため また,施設を良好な状態で維持し,利用者の利便性の向上と効率的な運営を図るため																		
概要及び成果		【概要】 ・ 憩いの家貸出業務 ・ 憩いの家管理運営 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>1,328人</td> <td>1,620人</td> <td>1,585人</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	利用者数	1,328人	1,620人	1,585人
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																	
利用者数	1,328人	1,620人	1,585人																	

事業名： 荳崎老人福祉センター運営に要する経費

福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	14	本年	17,675				17,675		15,718	88.9								
				前年	24,150				24,150		21,482	89.0								
				比較	6,475				6,475		5,764	-								
【参考】前々年度					21,354				21,354		19,594	91.8								
目的		高齢者の健康増進,教養の向上,レクリエーション活動などの場を提供し,生きがい対策事業を展開するため また,利用者が,やすらぐ事のできる施設環境を維持するため																		
概要及び成果		【概要】 ・ 荳崎老人センター貸出業務 ・ 荳崎農村高齢者センター貸出業務 ・ 荳崎老人センター管理運営業務 ・ 荳崎農村高齢者センター管理業務 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>19,396人</td> <td>17,763人</td> <td>20,952人</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	利用者数	19,396人	17,763人	20,952人
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																	
利用者数	19,396人	17,763人	20,952人																	



款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	11	本年	59,067			59,067		52,484	88.9
				前年	59,701		1,190	58,511		53,106	90.8
				比較	634		1,190	556		622	-
【参考】前々年度				49,487				49,487		45,839	92.6

目的	障害者総合支援法に規定される、地域活動支援センター型の位置づけにより、在宅の身体・知的障害のある方に対し、市町村の必須事業である「地域活動支援サービス」を提供し、障害のある方の福祉の増進を図るため また、在宅の障害のある子に対し、「児童発達支援事業」を提供し、障害のある子の福祉の増進を図るため										
概要及び成果	1 地域活動支援サービス 在宅の身体・知的障害のある方に対し、創作活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流その他の便宜を供与することにより、障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図るため 1) 事業実施日数 237日 2) 1日当たり利用者定員 45名 3) 利用登録者数 38名 (身体) 20名 (知的) 18名 4) 送迎バス台数 3台 5) 送迎バス利用登録者数 30名 【成果】										
					平成27年度			平成26年度			平成25年度
	サービス利用者数				4,351人			4,031人			4,157人
	(内訳)		(身体障害者)		(1,904人)			(1,829人)			(2,028人)
			(知的障害者)		(2,447人)			(2,202人)			(2,129人)
	送迎バス利用				4,380人			3,872人			2,537人
	(内訳)		(身体障害者)		(2,406人)			(2,146人)			(1,594人)
			(知的障害者)		(1,974人)			(1,726人)			(943人)
	延べ人数										
	2 児童発達支援事業 児童福祉法に規定される、児童発達支援の事業所指定を受け、発達の遅れがみられる就学前児童に対し、療育に観点を置き、「母子通所」による「集団指導」と「個別指導」を実施している。 1) 事業実施日数 233日 2) 1日当たり利用者定員 20名 3) 利用登録者数 82名 【成果】										
				平成27年度			平成26年度			平成25年度	
サービス利用者数				2,493人			2,582人			2,669人	
延べ人数											
3 施設維持管理 福祉支援センターの適切な維持管理と、利用者にとって快適な施設環境を確保するために行う。 【成果】 1) 調理室間仕切修繕工事 1,166,400円  平成26年度における耐震診断において、身体棟食堂のコンクリートブロック壁について、鉄筋が入っているが強度が不足しているとの結果を受け、鉄骨補強による改修工事を行った。											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	12	本年	18,717				18,717		18,083	96.6
				前年	16,930		869		16,061		15,603	97.1
				比較	1,787		869		2,656		2,480	-
【参考】前々年度					12,129				12,129		11,412	94.1

目的	障害者総合支援法に規定される、地域活動支援センター型の位置づけにより、在宅の身体・知的障害のある方に対し、市町村の必須事業である「地域活動支援サービス」を提供し、障害のある方の福祉の増進を図るため																																																	
概要 及び 成果	1 地域活動支援サービス																																																	
	在宅の身体・知的障害のある方に対し、創作活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流その他の便宜を供与することにより、障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図るため																																																	
	1) 事業実施日数 237日																																																	
	2) 1日当たり利用者定員 20名																																																	
	3) 利用登録者数 16名 (身体) 7名 (知的) 9名																																																	
	4) 送迎バス台数 2台																																																	
	5) 送迎バス利用登録者数 12名																																																	
	【成果】																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">サービス利用者数</td> <td>2,135人</td> <td>2,422人</td> <td>2,207人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(内訳)</td> <td>(身体障害者)</td> <td>(650人)</td> <td>(747人)</td> <td>(837人)</td> </tr> <tr> <td>(知的障害者)</td> <td>(1,485人)</td> <td>(1,675人)</td> <td>(1,370人)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">送迎バス利用</td> <td>2,320人</td> <td>2,701人</td> <td>2,061人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(内訳)</td> <td>(身体障害者)</td> <td>(961人)</td> <td>(1,068人)</td> <td>(1,176人)</td> </tr> <tr> <td>(知的障害者)</td> <td>(1,359人)</td> <td>(1,633人)</td> <td>(885人)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">入浴サービス(知的のみ)</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>27人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">延べ人数</p>												区分		平成27年度	平成26年度	平成25年度	サービス利用者数		2,135人	2,422人	2,207人	(内訳)	(身体障害者)	(650人)	(747人)	(837人)	(知的障害者)	(1,485人)	(1,675人)	(1,370人)	送迎バス利用		2,320人	2,701人	2,061人	(内訳)	(身体障害者)	(961人)	(1,068人)	(1,176人)	(知的障害者)	(1,359人)	(1,633人)	(885人)	入浴サービス(知的のみ)		0人	0人	27人
	区分		平成27年度	平成26年度	平成25年度																																													
サービス利用者数		2,135人	2,422人	2,207人																																														
(内訳)	(身体障害者)	(650人)	(747人)	(837人)																																														
	(知的障害者)	(1,485人)	(1,675人)	(1,370人)																																														
送迎バス利用		2,320人	2,701人	2,061人																																														
(内訳)	(身体障害者)	(961人)	(1,068人)	(1,176人)																																														
	(知的障害者)	(1,359人)	(1,633人)	(885人)																																														
入浴サービス(知的のみ)		0人	0人	27人																																														
2 施設維持管理																																																		
福祉支援センターの適切な維持管理と、利用者にとって快適な施設環境を確保するために行う。																																																		
【成果】																																																		
1) 空調設備改修調査業務委託 270,000円																																																		
現在の空調設備は、老朽化に伴い不具合が多く発生しており、使用継続が困難な状況になってきているため、電気式空調への改修を進める計画である。その工事設計を行うに当たって、必要とする調査業務を実施したものの。																																																		
2) 空調設備改修工事設計業務委託 432,000円																																																		
現在の空調設備は、老朽化に伴い不具合が多く発生しており、使用継続が困難な状況になってきているため、電気式空調への改修を進める計画である。その工事を行うに当たって、必要とする設計業務を実施したものの。																																																		

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	13	本年	40,010			40,010		37,570	93.9
				前年	36,073		2,059	38,132		35,726	93.7
				比較	3,937		2,059	1,878		1,844	-
【参考】前々年度				33,373				33,373		31,386	94.0

**目的**  
 障害者総合支援法に規定される、地域活動支援センター 型の位置づけにより、在宅の身体・知的障害のある方に対し、市町村の必須事業である「地域活動支援サービス」を提供し、障害のある方の福祉の増進を図るため  
 また、在宅の障害のある子に対し、「児童発達支援事業」を提供し、障害のある子の福祉の増進を図るため

**概要及び成果**

1 地域活動支援サービス  
 在宅の身体・知的障害のある方に対し、創作活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流その他の便宜を供与することにより、障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図るため

1) 事業実施日数 237日  
 2) 1日当たり利用者定員 20名  
 3) 利用登録者数 25名 (身体) 11名 (知的) 14名  
 4) 送迎バス台数 3台  
 5) 送迎バス利用登録者数 21名

【成果】

区分		平成27年度	平成26年度	平成25年度
サービス利用者数		2,686人	2,323人	1,508人
(内訳)	(身体障害者)	(1,174人)	(1,056人)	(456人)
	(知的障害者)	(1,512人)	(1,267人)	(1,052人)
送迎バス利用		4,125人	3,446人	1,617人
(内訳)	(身体障害者)	(1,907人)	(1,733人)	(462人)
	(知的障害者)	(2,218人)	(1,713人)	(1,155人)

延べ人数

2 児童発達支援事業  
 児童福祉法に規定される、児童発達支援の事業所指定を受け、発達の遅れがみられる就学前児童に対し、療育に観点を置き、「母子通所」による「集団指導」と「個別指導」を実施している。

1) 事業実施日数 233日  
 2) 1日当たり利用者定員 20名  
 3) 利用登録者数 52名

【成果】

区分		平成27年度	平成26年度	平成25年度
サービス利用者数		2,074人	2,072人	1,834人

延べ人数

3 施設維持管理  
 福祉支援センターの適切な維持管理と、利用者にとって快適な施設環境を確保するために行う。

【成果】

1) 避難用出入口新設工事 1,188,000円  
 地域活動支援室からの避難経路は、建物の東側を通らねば道路に出ることができず、火災等の場合は特に危険であるため、敷地南側に避難用出入口を設置した。車椅子等の利用者もいるので出入口はコンクリート造り。

2) 避難用出入口門扉新設工事 291,600円  
 避難用出入口から施設関係者以外の者が出入りすることが可能であり、防犯・安全面における配慮から設置した。門扉を設置することにより、外部からの出入りが難しくなり、防犯・安全等が確保された。

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	14	本年	42,109			42,109		38,567	91.6
				前年	35,450			35,450		34,074	96.1
				比較	6,659			6,659		4,493	-
【参考】前々年度				33,841			33,841		32,143	95.0	

目的	障害者総合支援法に規定される、地域活動支援センター 型の位置づけにより、在宅の身体・知的障害のある方に対し、市町村の必須事業である「地域活動支援サービス」を提供し、障害のある方の福祉の増進を図るため また、在宅の障害のある子に対し、「児童発達支援事業」を提供し、障害のある子の福祉の増進を図るため										
概要及び成果	1 地域活動支援サービス 在宅の身体・知的障害のある方に対し、創作活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流その他の便宜を供与することにより、障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図るため 1) 事業実施日数 237日 2) 1日当たり利用者定員 40名 3) 利用登録者数 25名 (身体) 12名 (知的) 13名 4) 送迎バス台数 4台 5) 送迎バス利用登録者数 23名 6) 入浴サービス登録者数 7名 【成果】										
					平成27年度			平成26年度			平成25年度
	サービス利用者数				3,779人			3,844人			3,858人
	(内訳)		(身体障害者)		(1,216人)			(1,215人)			(1,121人)
			(知的障害者)		(2,563人)			(2,629人)			(2,737人)
	送迎バス利用				6,817人			7,025人			6,951人
	(内訳)		(身体障害者)		(2,304人)			(2,346人)			(2,150人)
			(知的障害者)		(4,513人)			(4,679人)			(4,801人)
	入浴サービス(身体のみ)				373人			348人			391人
	延べ人数										
2 児童発達支援事業 児童福祉法に規定される、児童発達支援の事業所指定を受け、発達の遅れがみられる就学前児童に対し、療育に観点を置き、「母子通所」による「集団指導」と「個別指導」を実施している。 1) 事業実施日数 233日 2) 1日当たり利用者定員 10名 3) 利用登録者数 45名 【成果】											
				平成27年度			平成26年度			平成25年度	
サービス利用者数				1,191人			960人			807人	
延べ人数											
3 施設維持管理 福祉支援センターの適切な維持管理と、利用者にとって快適な施設環境を確保するために行う。 【成果】 1) 換気扇改修工事 151,200円 作業室内(知的利用)の更衣室に換気扇がないため、新たに設置した。 2) 保育室床改修工事 1,263,600円 保育室の床にパネル式絨毯(50cm角)が敷き詰められているが、はがれやすくほこりが溜るなど、衛生面の問題があるためフローリング床に改修した。											

事業名：事務補助員に要する経費

市民部 市民活動課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	06	本年	892				892		852	95.5
				前年	892				892		719	80.6
				比較							133	-
【参考】前々年度												

目的	市民活動ソーシャル・ネットワーキングサービス(SNS)「つくば市民活動のひろば」の運営のため、市内で活躍する市民団体・区会等の活動取材し、情報発信を行うため								
概要及び成果	<p>1 市民活動SNS事業運営に関すること                      フェイスブックを活用し、市民活動状況等の随時投稿を行い、市内の市民活動の活性化を図る。                      市民活動団体及び地域区会への活動状況取材のうえ、「つくば市民活動のひろば」への投稿や、市民活動のひろば利用者等による「市民活動アンサンブル～ひろば交流会～」開催の補助を行う。</p> <p>【成果】                      いいね！数は約2,580。交流会については、2月13日に開催し、44名(26団体)の参加者を得た。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>記事投稿数</td> <td>227</td> <td>141</td> <td>158</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	記事投稿数	227	141	158
	平成27年度	平成26年度	平成25年度						
記事投稿数	227	141	158						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	11	本年	11,547				11,547		10,964	95.0
				前年	11,934				11,934		11,523	96.6
				比較	387				387		559	-
【参考】前々年度					8,273		3,005		11,278		10,941	97.0

概要及び成果	目的	消費生活に関する相談及び消費者教育・啓発を通し、消費者利益の擁護と増進を図るため																													
	1 消費生活相談 【成果】	<p>市内在住在勤の消費者から、商品やサービスなどに係る契約トラブルをはじめ、消費生活全般に関する苦情や問合せなどの消費生活相談を受付け、消費生活相談員(4名)が、助言・あっせん等を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数</td> <td>1,705件</td> <td>1,560件</td> <td>1,488件</td> </tr> <tr> <td>助言</td> <td>1,260件</td> <td>1,192件</td> <td>1,153件</td> </tr> <tr> <td>あっせん解決</td> <td>123件</td> <td>95件</td> <td>78件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>322件</td> <td>273件</td> <td>257件</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	相談件数	1,705件	1,560件	1,488件	助言	1,260件	1,192件	1,153件	あっせん解決	123件	95件	78件	その他	322件	273件
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																												
相談件数	1,705件	1,560件	1,488件																												
助言	1,260件	1,192件	1,153件																												
あっせん解決	123件	95件	78件																												
その他	322件	273件	257件																												
	2 消費者教育・啓発 【成果】	<p>(1) 消費者教育 出前講座 悪質商法の被害にあわないよう、自立した賢い消費者となるため高齢者や、大学入学者などを対象に出前講座を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>47回</td> <td>46回</td> <td>47回</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>2,456人</td> <td>2,643人</td> <td>2,600人</td> </tr> </tbody> </table> <p>消費者教育用小冊子の配布 市立中学校の2年生(8年生)を対象に、消費者教育用の副読本として配布した。</p> <p>(2) 消費者啓発 啓発チラシの配布 ・つくばフェスティバル2015,まつりつくば2015,筑波学院大学KVA祭,高齢者向け悪質商法被害防止共同キャンペーン,若者向け悪質商法被害防止共同キャンペーン等にて配布。 ・市内の全世帯に各戸配布。</p> <p>消費生活パネル展 9月,10月,1月に,庁舎1階のスペースにおいて,消費生活に関するパネル,ポスター等を展示。</p> <p>啓発チラシの配置 庁舎情報コーナー,各交流センター,市内主要金融機関のATM等に配置。</p> <p>(3) 広報つくば掲載 多重債務相談案内 5回掲載 高齢者向け悪質商法被害防止キャンペーン 1回掲載 若者向け悪質商法被害防止キャンペーン 1回掲載</p> <p>(4) 多重債務者対策 庁内の関係部署及び外部団体による多重債務者対策ネットワーク会議を10月に開催し,情報の共有と連携を図り,多重債務問題の解決につなげることができた。</p> <p>(5) 茨城県市町村消費者行政推進協議会 茨城県及び県内全市町村で組織する協議会に出席し,会員相互の連携と情報の共有を図ることができた。それに加え,各種啓発キャンペーンに積極的に参加し,消費者啓発の推進に貢献することができた。</p>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	開催回数	47回	46回	47回	参加人数	2,456人	2,643人	2,600人							
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																												
開催回数	47回	46回	47回																												
参加人数	2,456人	2,643人	2,600人																												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	12	本年	11,599		2,500		9,099		8,471	93.1
				前年	10,581		2,500		8,081		6,881	85.2
				比較	1,018				1,018		1,590	-
【参考】前々年度					10,583				10,583		9,844	93.0

目的	つくば市内の各種市民活動(コミュニティ助成事業, 大好きいばらき県民運動, 花と緑の市民参加事業)を, 市民やNPOとの協働体制を構築しながら推進するため													
概要及び成果	1 コミュニティ助成事業													
	つくば市の区会活動の支援及び発展に寄与するため, コミュニティ活動に直接必要な設備等の整備に対して補助を行う「つくば市コミュニティ活動支援補助金」を交付する。ただし, 補助金の財源は, (一財)自治総合センターのコミュニティ助成事業の助成金であり, 交付に当たっては, 自治総合センターによる助成の決定が必要である。													
	【成果】						助成実績							
	平成27年度 実施1団体 神谷森区会(子ども神輿, 曳き車の購入)								平成27年度		平成26年度		平成25年度	
							採択数		1		1		2	
							区会		神谷森区会		高野台区会		花畑自治会 寺町町内会	
							助成金総額		2,500千円		1,300千円		3,600千円	
	2 大好きいばらき県民運動													
	県内各地域で行われている青少年育成, 福祉, 生活環境など, さまざまな分野での活動を, 県民や団体, 企業, 行政が手をつないで支えあい, やさしさとふれあいのある茨城を創っていく運動であり, 県内の全市町村が会員となって進めている。つくば市でもネットワーク(県民運動推進員)を推薦し, 運動を支援している。													
	【成果】													
市内44名のネットワーク(県民運動推進員)が, 県民運動の周知や市民団体同士の協力体制作りを図っている。また, ネットワーク全体での情報交換や連携強化に向けて以下の取り組みを実施した。														
5月16日 春のセンター地区花壇づくり														
7月17日 大好きいばらきネットワーク会議 参加人数9名														
7月31日 笠間市ネットワークとの交流会 参加人数15名(笠間市ネットワーク26名)														
8月22日 まつりつくばにおける街頭啓発活動 参加人数15名														
10月 3日 秋のセンター地区花壇づくり														
11月27日 県南ブロックネットワーク活動推進大会(阿見町) 参加人数16名														
11月29日 ネットワーク活動推進大会(水戸市) 参加人数11名														
3月28日 大好きいばらきネットワーク委嘱状交付式 参加人数7名														
3 花と緑の市民参加事業(ウェルカムフラワー City つくば事業)														
つくば市を美しく, 楽しく, 温かみのあるまちにするため, 市民を中心として企業, NPO, ボランティアと行政が協働し, 花や緑を通して環境美化活動を展開する。実施場所はTX4駅の花壇, 広場, 道路, 公園, 観光地, 公共施設の花壇など。														
【成果】														
春と秋のつくばセンター地区花壇づくりでは, 市民280名との協働により4,000本の花植えを実施した。その他115団体に17,950本の花苗を配布し, 年間21,950本の花苗が市内に植栽された。														
8月2日 つくばセンター地区花壇の美化活動(除草等)を行った。 参加人数43名														
				主要事業		平成27年度		平成26年度		平成25年度				
				参加団体数		115団体		118団体		114団体				
				花壇管理委託費		3,651千円		3,240千円		3,990千円				
				花苗数		21,950本		20,850本		20,750本				
				花苗代		1,813千円		1,725千円		1,671千円				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	13	本年	1,591				1,591		1,459	91.7
				前年	1,646				1,646		1,234	75.0
				比較	55				55		225	-
【参考】前々年度					1,595				1,595		1,490	93.4

目的	人権擁護委員法に基づき、市町村長が推薦して法務大臣が委嘱する人権擁護委員を中心とした諸活動によって、人権尊重思想の普及拡大を図るため。また、人権擁護キャンペーンや特設人権相談所の開設などを通じ、市民の人権を守り差別のない明るい社会の実現を目指すため																										
概要及び成果	<b>1 特設人権相談所の開設</b> 日常生活での人権侵害など人権問題での困りごとについて、つくば市の人権擁護委員15名が対応する。 【成果】 <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <caption>人権相談実績</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>19件</td> <td>14件</td> <td>19件</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	件数	19件	14件	19件							
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																							
	件数	19件	14件	19件																							
	<b>2 人権擁護キャンペーン</b> 【成果】 7月5日につくばサイエンス・インフォメーションセンターで開催した、第65回社会を明るくする運動つくば市大会に合わせて、街頭啓発キャンペーンを行った。(77名参加)																										
	<b>3 人権教室</b> 人権擁護委員が講師となり、DVDや人権作文を教材として、いじめ問題について話し合う機会とする。 【成果】 <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <caption>開催小学校数</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校数</td> <td>14校</td> <td>15校</td> <td>15校</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <caption>開催中学校数</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校数</td> <td>8校</td> <td>8校</td> <td>3校</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	校数	14校	15校	15校		平成27年度	平成26年度	平成25年度	校数	8校	8校
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																								
校数	14校	15校	15校																								
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																								
校数	8校	8校	3校																								
人権問題は小中学校でも重要な問題であり、いじめや不登校などの問題を未然に防ぐため、学校の希望日程を調整し、人権教室を継続して開催した。																											
<b>4 人権作文</b> 水戸地方法務局及び茨城県人権擁護委員連合会が主催する、「全国中学生人権作文コンテスト」茨城県大会への応募を市内各中学校に募っている。最優秀作品は「全国中学生人権作文コンテスト」中央大会に推薦される。 【成果】 平成27年度 応募数 846作品 <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <caption>参加中学校数</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校数</td> <td>15校</td> <td>15校</td> <td>15校</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	校数	15校	15校	15校								
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																								
校数	15校	15校	15校																								
<b>5 人権講演会</b> 11月15日、ピアニスト辻井伸行氏の母である辻井いつ子氏を講師に迎え、つくばカピオにて、「子どもの才能の見つけ方、伸ばし方 ~ 明るく 楽しく あきらめない~」と題して講演会を行った。また、講演に先立ち、竹園東中学校合唱団による合唱を披露した。 【成果】 <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>309名</td> <td>318名</td> <td>240名</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	来場者数	309名	318名	240名								
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																								
来場者数	309名	318名	240名																								
<b>6 負担金</b> 土浦人権擁護委員協議会負担金 676千円																											



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	14	本年	1,315				1,315		1,269	96.5
				前年	1,309				1,309		1,278	97.6
				比較	6				6		9	-
【参考】前々年度					1,301				1,301		1,276	98.1

目的	<p>保護司と更生保護女性会が連携を図り、罪を犯した人たちの更生を助けるとともに、犯罪の未然防止や青少年の健全育成に努め、犯罪や非行のない明るい社会づくりを目指すため</p>								
概要及び成果	<p>1 更生保護活動 保護司(33名)や更生保護女性会(78名)が中心となり、行政と連携しながら活動を展開している。 【成果】 平成26年度から、「つくば地区更生保護サポートセンター」を市民ホールやたべ内に設置し、更生保護活動の拠点として、犯罪や非行の防止及び犯罪や非行をした人の立ち直りを支援した。</p>								
	<p>2 社会を明るくする運動 全国的な社会を明るくする運動を行うにあたり、つくば市では社会を明るくする運動つくば市大会推進委員会を組織し、積極的に啓発活動等を実施している。 【成果】 7月5日に、つくばサイエンス・インフォメーションセンターにて、「第65回社会を明るくする運動つくば市大会」を開催し、水戸保護観察所長による「社会を明るくする運動について」と題した講演及び街頭啓発キャンペーンを実施した。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>77名</td> <td>60名</td> <td>71名</td> </tr> </tbody> </table> <p>参加者は、保護司会、更生保護女性会、茨城県功労保護司の会つくば支部、人権擁護委員、青少年相談員、青少年を育てるつくば市民の会、民生委員・児童委員。</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	参加者数	77名	60名	71名
		平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	参加者数	77名	60名	71名					
<p>3 各種大会への参加・協力 【成果】 10月 7日 茨城県更生保護女性連盟県南ブロック研修会(市民ホールやたべ) 11月12日 第54回茨城県更生保護大会(神栖市) 2月 5日 県南ブロック更生保護関係者等連絡協議会(市民ホールとよさと) 3月 1日 茨城県更生保護女性のつどい(水戸市)</p>									
<p>4 負担金・補助金 つくば地区保護司会負担金 356千円 茨城県更生保護協会負担金 189千円 つくば市更生保護連合会補助金 650千円</p>									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	15	本年	56,799				56,799		54,124	95.3
				前年	56,926				56,926		55,947	98.3
				比較	127				127		1,823	-
【参考】前々年度					56,619				56,619		53,030	93.7

目的	<p>市域の文化芸術を振興することにより、創造性豊かなゆとりとうるおいを実感できる街づくりに寄与するため また、公益財団法人として多彩な文化芸術公演事業を行う(公財)つくば文化振興財団に対し財政負担等を行い、市民が優れた芸術作品に接する機会の拡充を図るため</p>																								
概要及び成果	<p>1 つくば市芸術文化公演事業</p> <p>(1) つくば市芸術文化公演事業 芸術文化事業について実績とノウハウのある(公財)つくば文化振興財団との共催で、音楽・演劇・美術等幅広い芸術文化事業を行った。</p> <p>(2) つくば国際音楽祭公演事業 (1)同様、(公財)つくば文化振興財団との共催で、質の高いコンサート・舞台芸術作品等を紹介することができた。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくば市芸術文化公演事業 幅広いジャンルの芸術文化公演を行った結果、質の高いコンサート・舞台芸術作品等を紹介することができた。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入場者数</td> <td>15,754人</td> <td>11,346人</td> <td>11,239人</td> </tr> <tr> <td>公演数</td> <td>18公演</td> <td>15公演</td> <td>15公演</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) つくば国際音楽祭公演事業 平成27年度で31回目を迎えた事業で、ファミリーコンサート、太鼓、ジャズ、NHK交響楽団などのオーケストラまで、多彩なジャンルから国際的な活躍をする日本人アーティストを中心に公演を実施した。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入場者数</td> <td>4,410人</td> <td>2,621人</td> <td>2,445人</td> </tr> <tr> <td>公演数</td> <td>5公演</td> <td>6公演</td> <td>5公演</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 (公財)つくば文化振興財団支援事業 芸術文化の振興活動の支援等を充実させるため、同財団に行政補完的補助金を交付し、つくば市から職員1名を継続派遣している。</p> <p>【成果】 市民のニーズを把握しながら財団に蓄積するノウハウを駆使して市民の芸術文化に接する機会充実を図るとともに、愛好者の底辺拡大をすすめることができた。</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	入場者数	15,754人	11,346人	11,239人	公演数	18公演	15公演	15公演		平成27年度	平成26年度	平成25年度	入場者数	4,410人	2,621人	2,445人	公演数	5公演	6公演	5公演
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																						
入場者数	15,754人	11,346人	11,239人																						
公演数	18公演	15公演	15公演																						
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																						
入場者数	4,410人	2,621人	2,445人																						
公演数	5公演	6公演	5公演																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	16	本年	1,470				1,470		1,294	88.0
				前年	1,420		725		695		661	95.1
				比較	50		725		775		633	-
【参考】前々年度					1,256				1,256		1,202	95.7

目的	平成2年のつくば市非核平和都市宣言に基づいた、非核平和に関する啓発事業等を通じ、市民の平和擁護に対する意識の醸成及び高揚を図るため											
概要及び成果	1 平和体験教室 市内小学校5,6年生を対象とし、埼玉ピースミュージアム(埼玉県平和資料館)において平和学習を実施している。 【成果】 7月23日 つくば市平和体験教室を開催した。 また、平和体験教室の参加者が作成した学習記録を報告書として取りまとめ、教育局の協力のもと報告書とデータを市内の各小学校へ配布し、授業での活用を依頼した。											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	参加者数				43名	40名	53名					
	2 青少年ピースフォーラム 長崎市が、全国の中高生を対象に実施する平和に関する研修「青少年ピースフォーラム」事業に、市内中学校から生徒を募り、つくば市の代表(平和大使)として派遣する。派遣した平和大使には、研修後に、所属校及び地域において平和啓発活動を実施してもらう。 【成果】 8月8日～8月10日の期間、中学校3校(豊里中、筑波西中、春日中)から、平和大使として6名の生徒と教師3名を派遣した。											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	参加校				豊里中学校 筑波西中学校 春日中学校	台風が九州地方に上陸したため派遣を中止。	吾妻中学校 大穂中学校 竹園東中学校					
	委託料				1,134千円	359千円	948千円					
	3 平和パネル資料展 平和に関する写真パネルの展示を行い、広く市民に対する平和啓発活動を実施している。 【成果】 つくばカピオを会場(市民文化祭に出展)として11月7日～8日の期間、平和パネル資料展を実施した。											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	会場				つくばカピオ	つくばカピオ	つくばカピオ					
来場者数				10,271名	936名	940名						
平成25年度及び平成26年度は、市民文化祭の展示スペース内への来訪者数であり、平成27年度はカピオのロビーにてパネル展示を行った。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	17	本年	146,496				146,496		145,769	99.5
				前年	133,341		2,700		130,641		129,799	99.4
				比較	13,155		2,700		15,855		15,970	-
【参考】前々年度					143,252		2,000		141,252		140,076	99.2

目的	区会は住み良いまちづくりを進める中心的な役割を担っており、さらに大規模災害等における互助組織としても期待されることから、活発な地域コミュニティ活動ができるように支援を行うため																						
概要及び成果	<p>1 つくば市区会連合会及び各地区(6地区)区会連合会総会の企画運営に対する連絡調整及び総会の開催【成果】 正副会長会議や役員会などを通して、綿密に連絡調整したため、つくば市区会連合会及び各地区区会連合会総会が自立運営できた。また、区会間の交流・連携が行われ、地域の活性化が進んだ。</p> <p>区会等業務委託料(事務員及び使送含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>118,954 千円</td> <td>117,581 千円</td> <td>117,450 千円</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	委託料	118,954 千円	117,581 千円	117,450 千円			
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																			
	委託料	118,954 千円	117,581 千円	117,450 千円																			
	<p>2 2015市長・区長サミットin Tsukubaの開催(10/13) 【成果】 「まちづくりにおける区会活動」をテーマに6地区の代表者が事例を発表し、また市長と各地区の代表区長30名との懇談会を開催し、活発な意見が交わされた。また各区会へは、さらなる地域振興・活性化のため結果を報告した。</p>																						
	<p>3 地域コミュニティの活動拠点となる集会所等の修繕等に補助金を交付 (補助率1/2, 上限額:新築・改築1,000万円, 増築・修繕350万円) 【成果】 集会所建築等補助金を交付し、地域の活性化につながった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>33 件</td> <td>22 件</td> <td>45 件</td> </tr> <tr> <td>交付額</td> <td>25,000 千円</td> <td>10,207 千円</td> <td>21,754 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>つくば市地区集会所建築等補助金交付要綱に基づき、修繕33件。</p>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	件数	33 件	22 件	45 件	交付額	25,000 千円	10,207 千円
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																				
件数	33 件	22 件	45 件																				
交付額	25,000 千円	10,207 千円	21,754 千円																				
<p>4 地区案内板撤去 【成果】 老朽化した案内板を迅速かつ計画的に撤去することができ、歩行者の安全確保及び地域景観の向上につながった。</p> <p>撤去箇所数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>撤去箇所数</td> <td>5 箇所</td> <td>7 箇所</td> <td>7 箇所</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>150 千円</td> <td>159 千円</td> <td>194 千円</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	撤去箇所数	5 箇所	7 箇所	7 箇所	委託料	150 千円	159 千円	194 千円
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																				
撤去箇所数	5 箇所	7 箇所	7 箇所																				
委託料	150 千円	159 千円	194 千円																				
<p>5 回覧・配布等で行政に関する情報を区会へ周知 【成果】 区会への回覧・配布等を年間22回行い、地域コミュニティの活性化と市政運営の理解につながった。</p>																							

事業名：女性施策推進に要する経費

市民部 男女共同参画室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	18	本年	10,020				10,020		8,936	89.2
				前年	9,582				9,582		8,580	89.5
				比較	438				438		356	-
【参考】前々年度					9,167				9,167		8,379	91.4

目的	男女が、互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現に向けて、総合的な施策の推進を図るため
概要及び成果	<p>1 男女共同参画審議会の開催 【成果】 審議会を1回開催し、男女共同参画事業の実施状況と実施計画の報告を行った。委員数は20名。</p>
	<p>2 男女共同参画指導員の配置 男女共同参画に関する認識が深められるよう、啓発事業の企画運営や生涯学習分野との連携にあたるため、男女共同参画指導員を配置した。 【成果】 つくば男女共同参画会議及び男・女(ひとひと)セミナーの企画・運営、男女共同参画室だよりの発行等の啓発活動の充実が図られ、市民等の男女共同参画に関する認識が深められた。</p>
	<p>3 つくば男女共同参画会議「つくば男・女(みんな)のつどい2015」の開催 男女共同参画意識の幅広い啓発と市民の交流促進を図るため、男女共同参画会議を開催した。また、開催に際し、市民活動団体と市役所の関係課職員等で構成した実行委員会を立ち上げ、協働して準備を進めた。 (1) 日時 平成27年12月5日(土) 10:00～13:00 (2) 場所 つくばカピオ (3) 内容 『虹色に輝く個性と脳力～多様性が生きるサイエンスシティつくばへ～』をテーマとして、澤口俊之氏(脳科学者・人間性脳科学研究所所長)による講演、第10回つくば市男女共同参画推進標語「愛ことば」展示・表彰式(応募総数869作品)、男女共同参画推進団体による活動状況紹介、展示で探そう!クイズラリー ほか 【成果】 410人の参加があった本会議を通して、市民や団体(パネル展示参加団体23団体を含む)、事業者など参加者相互の情報交流が図られ、男女共同参画についての理解が深まった。</p>
	<p>4 男・女(ひとひと)セミナー等の開催 男女共同参画に関する意識の向上を図り能力や行動力を高めるため、子育て支援や介護、キャリアアップなどをテーマに講座を開催した。 【成果】 男・女セミナーを年間16回開催し、延べ592人(うち男性104人17.6%)が受講した。男・女セミナーでは、託児付きの講座を実施し、13講座で合計83人の保育が行われ、誰もが参加しやすく、男女共同参画について学べる機会を提供し、セミナーを通して男女共同参画に関する更なる理解や関心を深めた。</p>

次項へ続く

概要及び成果	<p>5 相談事業</p> <p>(1) 女性のための相談室</p> <p>様々な悩みを抱える女性を対象に、問題解決に必要な情報を提供し、女性が主体的に思考・行動できるよう相談・支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>形態</th> <th>相談員</th> <th>H27年度件数</th> <th>H26年度件数</th> <th>H25年度件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電話相談</td> <td>電話</td> <td>女性のための相談員</td> <td>167件</td> <td>171件</td> <td>195件</td> </tr> <tr> <td>一般相談</td> <td>面接</td> <td>女性のための相談員</td> <td>122件</td> <td>152件</td> <td>166件</td> </tr> <tr> <td>心と生き方相談</td> <td>面接</td> <td>カウンセラー</td> <td>189件</td> <td>201件</td> <td>185件</td> </tr> <tr> <td>法律相談</td> <td>面接</td> <td>弁護士</td> <td>39件</td> <td>52件</td> <td>59件</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>517件</td> <td>576件</td> <td>605件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 夫婦や親子の問題、生き方、人間関係、DVなど、女性が抱える様々な相談に応じた。相談することで、相談者自身が抱えている問題の原因に気づき、自立に向けた準備など問題の解決に向けて一定の成果があった。</p> <p>(2) 男性のための電話相談</p> <p>社会的性別や性別役割分担等により、問題や悩みを抱えている男性に対し、相談・支援を行った。</p> <p>【成果】 悩みを抱える男性を対象として電話相談を4回実施し、合わせて9件の相談があった。</p>	内容	形態	相談員	H27年度件数	H26年度件数	H25年度件数	電話相談	電話	女性のための相談員	167件	171件	195件	一般相談	面接	女性のための相談員	122件	152件	166件	心と生き方相談	面接	カウンセラー	189件	201件	185件	法律相談	面接	弁護士	39件	52件	59件	合計			517件	576件	605件
	内容	形態	相談員	H27年度件数	H26年度件数	H25年度件数																															
電話相談	電話	女性のための相談員	167件	171件	195件																																
一般相談	面接	女性のための相談員	122件	152件	166件																																
心と生き方相談	面接	カウンセラー	189件	201件	185件																																
法律相談	面接	弁護士	39件	52件	59件																																
合計			517件	576件	605件																																
<p>6 男女共同参画室だよりの発行</p> <p>男女共同参画の取組みや様々な考え方、生き方などの紹介を通じて啓発活動を行うため、男女共同参画だよりを発行した。</p> <p>【成果】 男・女(ひとひと)セミナーや男・女(みんな)のつどい、その他啓発記事をまとめた男女共同参画室だよりを年4回発行した。セミナー開催時などに配布したほかホームページにも掲載し、普及啓発に努めた。</p>																																					

(企画部 企画・国際課)

事業名：国際化の推進に要する経費

企画部 国際室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	19	本年	49,279		33,310		82,589		79,283	96.0
				前年	49,102		928		48,174		43,342	90.0
				比較	177		34,238		34,415		35,941	-
【参考】前々年度					47,231		1,429		48,660		44,151	90.7

目的

国際交流員を配置し、外国語広報紙やホームページで情報発信を行う等、多言語での行政サービスを充実させ、外国人の生活を支援するとともに多文化共生社会の形成を推進するため  
また、姉妹・友好都市等との交流を通じて国際理解を促進するとともに、一般財団法人つくば市国際交流協会と連携して国際化のための各種施策を展開するため

概要及び成果

1 留学生交流員事業(外国語広報紙の発行事業)

【成果】  
6言語各2名の留学生交流員を委嘱し、外国人に必要な情報や日本文化に関するトピックスを各言語で発行して、研究・教育機関等に在籍する外国人に直接配付することにより、外国人住民が社会に参画する機会を与えると同時に、多文化共生社会への意識啓発を図ることができた。

	英語	中国語	韓国語	タイ語	ポルトガル語	スペイン語	合計
平成27年度	6,973部	3,112部	1,950部	1,084部	1,550部	1,287部	15,956部
平成26年度	7,166部	3,158部	1,951部	1,114部	1,634部	1,317部	16,340部
平成25年度	6,441部	3,097部	2,009部	1,100部	1,255部	1,235部	15,137部

次項へ続く

## 2 国際交流員の配置

## 【成果】

英語及び中国語各1名の国際交流員を配置し、各種手続きのため来庁する外国人の通訳や、市が発信する情報を翻訳し多言語化することで、外国人に対する行政サービス向上に大きく寄与した。

また青少年の国際感覚醸成のために開催している国際理解講座については、留学生交流員にも講師を依頼してメニューを拡大し、よりグローバルで効果の高いものとなった。

	通訳(英語/中国語)	翻訳(英語/中国語)	国際理解講座
平成27年度	365件/105件	76件/22件	23回
平成26年度	353件/159件	70件/15件	11回
平成25年度	128件/101件	43件/14件	12回

国際理解講座が各学校に広く知れ渡り、平成27年度は例年の2倍となった。

## 3 姉妹・友好都市等との交流

## 【成果】

米国ミルピタス市との交流では、電子ペンパル事業に市内高校生13名が参加し、終了時にはビデオレターを交換した。

中国深圳市龍岡(ロンガン)区から訪問団5人が来市し、ITセキュリティについての研修や(一財)つくば市国際交流協会視察を実施した。(9/25-26)

中国深圳市で開催された中国ハイテクフェアに合わせて市議会とともに訪問し、友好都市ブースにて市内企業をPRしたほか、テーブル会議への出席、深圳市の若手芸術家との交流などを実施した。(11/15-18)

## 4 一般財団法人 つくば市国際交流協会への補助金交付

## 【成果】

一般財団法人化後の不安定な財政状況について市が補助金を交付することによって、協会の経営安定に寄与した。

さらには人事交流を行うことにより市との連携・協力体制をより強化し、国際交流フェア、日本語カフェ等既存の各事業の運営をスムーズにするとともに、医療通訳ボランティア、英語観光ボランティアなど新たな事業を開始した。

平成25年度以降、市から移管した「外国人のための相談室事業」については、初年度の相談件数が32件、平成26年度が54件、平成27年度が75件と年々増加し、広く浸透してきた。

## 5 つくばワールドフットサル2015の開催

## 【成果】

431人(うち外国人28か国,84人)の参加があり、毎年参加者及び外国人数が伸びている。さらには、初心者や外国人向けのプレイメントを開催することで、メインイベントへの参加を促すことができた。BGMの導入やサブグラウンドの活用など運営に工夫を施すことでイベントを盛り上げ、国籍を問わない参加者同士の交流を促すことができた。

参考 平成26年度 参加者383人(うち外国人27か国,70人)

平成25年度 参加者354人(うち外国人65人)

## 6 国際基準の教育プログラムへの補助金交付

## 【成果】

国際化教育の環境を充実させることより、有能な外国人研究員等がつくば市に赴任・在住しやすい環境を整備するとともに、国際的に活躍できる人材育成の推進を図ることができた。補助対象となっているつくばインターナショナルスクールの生徒数は、平成25年が107人、平成26年が129人、平成27年が153人(いずれも8月1日現在)と着実に増加している。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	20	本年	20,947		2,550		18,397		17,640	95.9
				前年	19,964		2,470		17,494		16,958	96.9
				比較	983		80		903		682	-
【参考】前々年度					20,087		1,740		18,347		17,736	96.7

目的	概要及び成果																																				
<p>市民協働を推進し、魅力と活力ある地域社会の発展を目指すとともに、市民活動センターを拠点としてNPOなど、社会貢献活動のための情報収集・提供、意見交換等の場を提供するほか、学習会や相談業務等を展開し、市民が行う社会貢献活動を支援し公益の増進に寄与するため</p>	<p>1 アイラブつくばまちづくり支援事業に関すること</p> <p>アイラブつくばまちづくり寄附基金に積み立てられた寄附金を活用し、市民と行政がそれぞれの特性を生かしながら知恵と労力・資金を出し合い、個性豊かで活力あるまちづくりに自主的に取り組む活動を支援する。アイラブつくばまちづくり補助金を交付している。</p> <p>【成果】</p> <p>本制度を活用し多くの市民協働事業が提案され、アイラブつくばまちづくり推進委員会による公正・公平な審査を年3回(5月・8月・11月)実施し、補助金交付申請が22事業あったが、1事業で申請取り下げとなったため、21事業が採択され実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請数</td> <td>22 事業</td> <td>18 事業</td> <td>31 事業</td> </tr> <tr> <td>採択数</td> <td>21 事業</td> <td>17 事業</td> <td>28 事業</td> </tr> <tr> <td>補助金交付総額</td> <td>1,340千円</td> <td>1,530千円</td> <td>2,210千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年度アイラブつくばまちづくりキャンペーン活動事例集 平成27年度 発行数300部</p> <p>2 市民活動の支援に関すること</p> <p>つくば市市民協働推進物品貸出制度</p> <p>自主的かつ自発的に公益的な事業を行う市民に対して、市が所有する備品等を貸し出すことにより、個性豊かで活力あるまちづくり支援を目指す。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出件数</td> <td>16件</td> <td>17件</td> <td>18件</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 市民活動協働型事業に関すること</p> <p>市民の持っている専門性・先駆性・柔軟性等の特性が十分に発揮され、効果的なサービスや成果が期待できるものについて、市と市民活動団体が協働をより推進し、地域課題解決を目指す。</p> <p>【成果】</p> <p>アイラブつくばまちづくり補助金を活用し、3回支援を受けた市民活動団体が実施した事業のうち、市の事業として継続する必要性が高いと認められた事業について、アイラブつくばまちづくり推進委員会で審議の上、6事業について承認された。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>採択数</td> <td>6 事業</td> <td>5 事業</td> <td>4 事業</td> </tr> <tr> <td>負担金総額</td> <td>1,110千円</td> <td>910千円</td> <td>710千円</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	申請数	22 事業	18 事業	31 事業	採択数	21 事業	17 事業	28 事業	補助金交付総額	1,340千円	1,530千円	2,210千円		平成27年度	平成26年度	平成25年度	貸出件数	16件	17件	18件		平成27年度	平成26年度	平成25年度	採択数	6 事業	5 事業	4 事業	負担金総額	1,110千円	910千円	710千円
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																		
申請数	22 事業	18 事業	31 事業																																		
採択数	21 事業	17 事業	28 事業																																		
補助金交付総額	1,340千円	1,530千円	2,210千円																																		
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																		
貸出件数	16件	17件	18件																																		
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																		
採択数	6 事業	5 事業	4 事業																																		
負担金総額	1,110千円	910千円	710千円																																		

次項へ続く



## 4 アイラブつくばまちづくりキャンペーン表彰式・フォーラムに関すること

アイラブつくばまちづくりキャンペーンに寄附をしていただいた方々へ感謝状を贈呈し功績をたたえると共に、アイラブつくばまちづくり補助事業実践団体に、実践団体証の交付を行い、活動事例発表や講演を中心としたフォーラムを開催することによって、個性豊かで活力のあるまちづくりを目指す。

## 【成果】

9月19日に開催し、鹿児島県鹿屋市串良町柳谷自治公民館長 豊重哲郎氏 テーマ「感動と感謝の地域(仲間)づくり」で講演を実施した。

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
参加者数(内個人参加者数)	79名(48名)	103名(38名)	128名(47名)
団体参加数	14団体	33団体	32団体

## 5 市民活動センターの管理運営に関すること

平成19年度に指定管理者制度を導入し、平成25年度～平成29年度はNPO法人スマイル・ステーションが指定管理者として管理運営を行っている。

指定管理料 12,238千円

つくば市におけるボランティア活動その他の社会貢献活動を支援し、公益の増進を図ることを設置目的としている。

## 【成果】

市民活動団体の最新の状況を確認するために新たに登録を行った。(140団体)

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
来館者総数	13,154人	12,705人	15,238人
会議室利用件数	355件(3,085人)	392件(3,150人)	566件(4,543人)
講座等開催回数	31件(7,027人)	35件(3,005人)	37件(2,733人)
相談事業	181件	164件	144件

講座の開催及び、「こむせん市」・「一本からのクリスマス」などのイベントを実施した。

## 6 市民活動SNS事業運営に関すること

フェイスブックを活用し、市民活動状況等の随時投稿を行い、市内の市民活動の活性化を図る。

市民活動団体及び地域区会への活動状況取材のうえ、「つくば市民活動のひろば」への投稿を行う。また、市民活動のひろば利用者等による「市民活動アンサンブル～ひろば交流会～」を開催する。

## 【成果】

いいね！数は約2,580。交流会については、2月13日に開催し、44名(26団体)の参加者を得た。

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
いいね！数	2,580	2,380	2,200
交流会参加者数	44名(26団体)	54名(27団体)	53名(32団体)

事業名：市民文化祭開催に要する経費

市民部 文化振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	21	本年	10,373		981		9,392		9,199	97.9
				前年	9,909				9,909		9,157	92.4
				比較	464		981		517		42	-
【参考】前々年度					8,902				8,902		8,481	95.3

目的	文化芸術活動を行っている個人及び団体に発表の機会を提供することにより、自主的な活動を促すとともに、市民が文化芸術への興味をさらに高め、創造力を育み豊かな人間性を養うため																		
概要及び成果	<p>1 絵画・写真及び工芸・手芸品などの作品展示並びに舞踊及び歌謡などの芸能発表のほか、生活文化(茶会)や国民娯楽(囲碁・将棋)を通じた市民交流、各種文化活動の紹介、小中学校芸術展などを行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 開催は11月7日、8日(荃崎会場のみ、3日～8日)にわたり、市内7会場に分散して実施。</p> <p>(2) 文化グループや個人での発表会等は1年を通して市内各所で行われているが、市民が一堂に会して各地区会場で作品展示、芸能発表等を行い交流を深める機会として貴重である。また、まとまった活動発表を鑑賞できることで、秋の恒例イベントとして広く市民に定着している。</p> <p>(3) 参加者は、市民文化祭での出展または発表に向けて地域交流センター等で自主的に活動を展開し、達成感や満足感を味わうことができ、今後の活動意欲の向上、愛好者の底辺拡大にもつながった。</p> <p>(4) 参加者、来場者数とも、本年度は増加に転じた。今後も参加者、来場者数が増えるよう取り組んでいく。</p> <p>(5) 小中学生が夏休みに取り組んだ絵画や書写の中から優秀作品を展示する「小中学校芸術展」をつくばカピオにおいて開催し、多くの親子連れの来場者でにぎわった。昨年に続き、市長賞・教育長賞を各学年ごとに設け、優秀作品を選定し展示することで、同展への関心を高めた。</p>																		
							平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	来場者数	24,117人	23,941人	22,967人	24,713人	参加団体数(人)	375団体(4,380人)	347団体(4,308人)	347団体(4,099人)
	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度															
来場者数	24,117人	23,941人	22,967人	24,713人															
参加団体数(人)	375団体(4,380人)	347団体(4,308人)	347団体(4,099人)	307団体(5,136人)															

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	22	本年	6,988		6,988					
				前年	13,892		5,300		8,592	6,489	75.5	
				比較	6,904		1,688		8,592	6,489	-	
【参考】前々年度												
目的				メディア芸術は、科学技術を利用して芸術作品を表現する新しい手法で、注目される分野である 科学技術と芸術作品が融合することで、科学技術が身近になるとともに、つくば市の文化芸術としてメディア 芸術をアピールすることで、全国的にもつくば市の存在感を示していくため								
概要及び成果				1 つくばメディアアートフェスティバル2015 メディア芸術作品を市民に周知する一環として茨城県つくば美術館にて作品の展示会を行った。また、筑波大学の岩田洋夫教授の作品として出展された5mもの巨大ロボット「Big Robot Mk1」の作品試乗会及び森脇裕之氏のワークショップを実施した。平成27年度は、まち・ひと・しごと創生事業に要する経費で実施されたもの。  【成果】 (1) 展示会は、11月28日～12月6日までつくば美術館で開催。作品試乗会は、11月28日・29日及び12月5日・6日に開催。ワークショップは、11月28日・29日に開催。 (2) 個人及び団体27組の作家が参加し、作品展を行った。 (3) 2,000人以上の美術館来館者があり、一定の成果を収めた。また、作品試乗会及びワークショップには、定員を越える申し込みがあった。								
				2 第3回つくばショートムービーコンペティション「つくッペ」 10分以内の映像作品を募集し、コンテストを実施した。 平成27年度は、まち・ひと・しごと創生事業に要する経費で実施されたもの。  【成果】 (1) 9月1日～1月8日まで作品募集を行い、審査会・上映会を3月5日につくばサイエンス・インフォメーションセンターで実施。 (2) 応募総数53作品(内つくば部門3作品) (3) 映像作品の応募総数が、昨年より減少したが、審査会・上映会参加者は予定数を大幅に上回った。審査会・上映会には、42名の方が観客審査員として参加し、会場はほぼ満席となった。 (4) 第3回グランプリ作品を、仏・グルノーブル市で開催される、「第39回グルノーブル短編映画祭」(平成28年7月5日～10日)で上映する。								

事業名：事務補助員に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	11	06	本年	3,611				3,611		3,068	85.0
				前年	1,813				1,813		1,781	98.2
				比較	1,798				1,798		1,287	-
【参考】前々年度												
目的		防犯灯,防犯カメラ,カーブミラー,赤色回転灯など,現地確認業務が必要であり,その業務を補助することにより,円滑な課内業務が行え,市民サービスの向上を図るため										
概要及び成果		<p>1 事務補助員の雇用</p> <p>【成果】 防犯灯,防犯カメラ,カーブミラー,赤色回転灯などの設備の設置,修繕の際に現地を確認する必要がある。その確認作業を補助することにより,円滑な事業の推進が図られ,市民サービスの向上が図られた。</p> <p>雇用人数: 2人</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	11	11	本年	22,215				22,215		22,091	99.4
				前年	23,841				23,841		23,666	99.3
				比較	1,626				1,626		1,575	-
【参考】前々年度					25,588				25,588		25,144	98.3

目的	市民が安全で安心して暮らせる交通安全環境を確保するには、交通事故を減少させるため交通安全マナー遵守の徹底等、総合的な交通対策が重要である。市においては、地域の実情や要望に応じた交通安全運動・各種交通安全教室等を展開し、市民の交通安全意識の高揚及び交通事故防止の推進を図るため																																																																													
概要及び成果	1 交通安全キャンペーン 【成果】 交通安全運動期間(春・夏・秋・年末)に、交通安全関係団体と協働で、つくば中央署・つくば北署各管内においてキャンペーンを実施し、交通事故防止を呼びかけた。																																																																													
	2 交通安全教室の開催 【成果】 交通安全教育指導員が、交通安全教室を開催し交通安全意識の向上に努めた。 (回数及び人数は延べ)																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>幼稚園</th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>高校</th> <th>成人</th> <th>高齢者</th> <th>児童館</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">平成27年度</td> <td>回数</td> <td>141回</td> <td>150回</td> <td>14回</td> <td>0回</td> <td>12回</td> <td>129回</td> <td>4回</td> <td>450回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>8,228人</td> <td>11,926人</td> <td>2,605人</td> <td>0人</td> <td>422人</td> <td>3,229人</td> <td>116人</td> <td>26,526人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成26年度</td> <td>回数</td> <td>146回</td> <td>150回</td> <td>12回</td> <td>2回</td> <td>13回</td> <td>45回</td> <td>8回</td> <td>376回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>8,382人</td> <td>11,529人</td> <td>2,794人</td> <td>640人</td> <td>401人</td> <td>1,158人</td> <td>213人</td> <td>25,117人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成25年度</td> <td>回数</td> <td>149回</td> <td>124回</td> <td>15回</td> <td>0回</td> <td>7回</td> <td>38回</td> <td>6回</td> <td>339回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>7,523人</td> <td>10,980人</td> <td>3,319人</td> <td>0人</td> <td>234人</td> <td>751人</td> <td>289人</td> <td>23,096人</td> </tr> </tbody> </table>												年度	幼稚園	小学校	中学校	高校	成人	高齢者	児童館	合計	平成27年度	回数	141回	150回	14回	0回	12回	129回	4回	450回	人数	8,228人	11,926人	2,605人	0人	422人	3,229人	116人	26,526人	平成26年度	回数	146回	150回	12回	2回	13回	45回	8回	376回	人数	8,382人	11,529人	2,794人	640人	401人	1,158人	213人	25,117人	平成25年度	回数	149回	124回	15回	0回	7回	38回	6回	339回	人数	7,523人	10,980人	3,319人	0人	234人	751人	289人	23,096人
	年度	幼稚園	小学校	中学校	高校	成人	高齢者	児童館	合計																																																																					
	平成27年度	回数	141回	150回	14回	0回	12回	129回	4回	450回																																																																				
人数		8,228人	11,926人	2,605人	0人	422人	3,229人	116人	26,526人																																																																					
平成26年度	回数	146回	150回	12回	2回	13回	45回	8回	376回																																																																					
	人数	8,382人	11,529人	2,794人	640人	401人	1,158人	213人	25,117人																																																																					
平成25年度	回数	149回	124回	15回	0回	7回	38回	6回	339回																																																																					
	人数	7,523人	10,980人	3,319人	0人	234人	751人	289人	23,096人																																																																					
平成26年度以降は、自転車シミュレーターを使用した自転車安全教室を含む。 幼稚園には、保育園・保育所を含む。																																																																														
3 高齢者運転免許自主返納支援 【成果】 運転免許返納者 149 件 高齢者による交通事故防止対策として、65歳以上の高齢者が、自主的に運転免許の全部を返納した場合に、「つくバス」・「つくタク」の乗車券を支援し、運転免許返納の推進を図った。																																																																														
4 県民交通災害共済事務の実施 【成果】 県民交通災害共済加入者 4,711件 見舞金請求者 71件 交通事故により災害を受けた場合の救済を目的とし、交通安全に対する意識を高めると共に、生活の安定と福祉の増進を図った。																																																																														

事業名：施設整備に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	11	12	本年	19,554		4,460		15,094		13,474	89.3
				前年	18,275			1,151	19,426		19,087	98.3
				比較	1,279		4,460	1,151	4,332		5,613	-
【参考】前々年度				18,092			767	18,859		18,471	97.9	

目的	交通安全施設を充実することにより、交通事故発生を未然に防止し市民の安全を確保するため											
概要及び成果	1 交通安全施設の新設・修繕											
	【成果】											
	区会や学校・PTAからの要望により交通安全施設の整備を行った。											
		年度	カーブミラー		回転灯		路面標示					
		新設	修繕	新設	修繕	新設	再塗装					
	平成27年度	78基	248基	1基	11基	5箇所	0箇所					
	平成26年度	97基	230基	0基	37基	4箇所	1箇所					
	平成25年度	100基	295基	0基	28基	6箇所	2箇所					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	12	11	本年	177,749		6,206	1,200	185,155		181,539	98.0
				前年	177,327		3,600	1,151	179,776		173,564	96.5
				比較	422		2,606	2,351	5,379		7,975	-
【参考】前々年度					149,880		5,970	33	155,883		151,825	97.4

目的	概要及び成果																																																																					
<p>地域住民、警察及び防犯協会と連携し、防犯サポーターの活動や自警団の活動を支援し、防犯パトロールなどによる地域の治安維持を推進し、また、防犯灯や防犯カメラの整備充実を図り、「安全・安心なまちづくり」を推進するため</p>	<p>1 防犯運動の推進 【成果】 安全安心なまちづくりコンサートの開催(来場者数 約1,000名) 警察及び防犯協会とのキャンペーンの実施(中央、北地区ともに年4回実施)</p> <p>2 防犯・環境美化サポーターによる防犯パトロール、広報活動 【成果】 防犯サポーター活動 (箇所数及び回数はいずれも延べ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="5">パトロール活動</th> <th rowspan="2">車両広報</th> <th rowspan="2">キャンペーン参加</th> </tr> <tr> <th>金融機関</th> <th>学校</th> <th>コンビニ</th> <th>駐車場</th> <th>他事業所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>7,059箇所</td> <td>7,871箇所</td> <td>10,979箇所</td> <td>14,402箇所</td> <td>3,587箇所</td> <td>23,243回</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>9,309箇所</td> <td>5,963箇所</td> <td>13,729箇所</td> <td>17,433箇所</td> <td>3,940箇所</td> <td>29,662回</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>9,660箇所</td> <td>8,970箇所</td> <td>13,876箇所</td> <td>19,591箇所</td> <td>4,357箇所</td> <td>30,377回</td> <td>5回</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 自警団等への活動支援 【成果】 防犯パトロール用ベストの支給 18 団体に対し 228 着支給(うち新規団体 11 団体 166 名) ジョギングパトロール用ビブスの支給(283枚)</p> <p>4 防犯灯の新設設置及び維持管理 【成果】 (1) 防犯灯新設設置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>設置数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>455基</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>414基</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>412基</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 各区会への防犯灯電気料金補助金の交付及び修繕料負担金の支給</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">電気料金補助金</th> <th colspan="2">修繕料負担金</th> </tr> <tr> <th>区会数</th> <th>金額</th> <th>区会数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>36区会</td> <td>1,887千円</td> <td>346区会</td> <td>18,981千円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>35区会</td> <td>2,295千円</td> <td>369区会</td> <td>17,706千円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>41区会</td> <td>2,460千円</td> <td>381区会</td> <td>18,149千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 防犯カメラ設置 【成果】 ・ さくら大橋北南ペDESTリアンデッキ上 他 14箇所25基設置</p>	年度	パトロール活動					車両広報	キャンペーン参加	金融機関	学校	コンビニ	駐車場	他事業所	平成27年度	7,059箇所	7,871箇所	10,979箇所	14,402箇所	3,587箇所	23,243回	0回	平成26年度	9,309箇所	5,963箇所	13,729箇所	17,433箇所	3,940箇所	29,662回	0回	平成25年度	9,660箇所	8,970箇所	13,876箇所	19,591箇所	4,357箇所	30,377回	5回	年度	設置数	平成27年度	455基	平成26年度	414基	平成25年度	412基	年度	電気料金補助金		修繕料負担金		区会数	金額	区会数	金額	平成27年度	36区会	1,887千円	346区会	18,981千円	平成26年度	35区会	2,295千円	369区会	17,706千円	平成25年度	41区会	2,460千円	381区会	18,149千円
年度	パトロール活動					車両広報	キャンペーン参加																																																															
	金融機関	学校	コンビニ	駐車場	他事業所																																																																	
平成27年度	7,059箇所	7,871箇所	10,979箇所	14,402箇所	3,587箇所	23,243回	0回																																																															
平成26年度	9,309箇所	5,963箇所	13,729箇所	17,433箇所	3,940箇所	29,662回	0回																																																															
平成25年度	9,660箇所	8,970箇所	13,876箇所	19,591箇所	4,357箇所	30,377回	5回																																																															
年度	設置数																																																																					
平成27年度	455基																																																																					
平成26年度	414基																																																																					
平成25年度	412基																																																																					
年度	電気料金補助金		修繕料負担金																																																																			
	区会数	金額	区会数	金額																																																																		
平成27年度	36区会	1,887千円	346区会	18,981千円																																																																		
平成26年度	35区会	2,295千円	369区会	17,706千円																																																																		
平成25年度	41区会	2,460千円	381区会	18,149千円																																																																		

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	12	12	本年	2,454			2,454		154	6.3
			前年	2,354			2,354		120	5.1	
			比較	100			100		34	-	
【参考】前々年度				2,192				2,192		56	2.6

目的	空き家等対策の推進に関する特別措置法及びつくば市空き家等適正管理条例に基づき、管理不全な空き家の所有者に対して行政指導を行うことにより空き家の荒廃を防ぎ市民の安全で安心な生活環境を守る。また、空き家の有効活用を推進し定住の促進及び地域の活性化を図るため																														
概要及び成果	1 空き家等の適正管理 情報提供(相談)件数及び対応状況 【成果】																														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報提供(相談)件数</td> <td>54件</td> <td>66件</td> <td>97件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>うち管理不全件数</td> <td>43件</td> <td>53件</td> <td>83件</td> <td>行政指導の対象</td> </tr> <tr> <td>うち対応完了件数</td> <td>21件</td> <td>41件</td> <td>66件</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度		情報提供(相談)件数	54件	66件	97件		うち管理不全件数	43件	53件	83件	行政指導の対象	うち対応完了件数	21件	41件	66件	
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																											
	情報提供(相談)件数	54件	66件	97件																											
	うち管理不全件数	43件	53件	83件	行政指導の対象																										
	うち対応完了件数	21件	41件	66件																											
	対応完了件数の内訳																														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家屋の解体</td> <td>3件</td> <td>3件</td> <td>13件</td> </tr> <tr> <td>樹木の伐採, 雑草の除草, 危険箇所の改善等</td> <td>18件</td> <td>38件</td> <td>53件</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	家屋の解体	3件	3件	13件	樹木の伐採, 雑草の除草, 危険箇所の改善等	18件	38件	53件								
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																											
	家屋の解体	3件	3件	13件																											
樹木の伐採, 雑草の除草, 危険箇所の改善等	18件	38件	53件																												
2 空き家等無料相談会 空き家所有者に対して空き家の利活用や処分方法等について、茨城県宅地建物取引業協会土浦・つくば支部、茨城司法書士会、茨城県建築士会の協力を得て相談会を実施した。 【成果】																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催数</td> <td>3回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>30組</td> <td>10組</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	開催数	3回	1回	参加者数	30組	10組												
	平成27年度	平成26年度																													
開催数	3回	1回																													
参加者数	30組	10組																													
3 空き家バンク制度 空き家を有効活用し定住促進を図るため、空き家の貸し手(売り手)と借り手(買い手)のマッチングを図る。平成28年2月より制度の運用を開始した。 【成果】																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>空き家バンク制度登録件数(物件数)</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>空き家バンク制度利用登録件数</td> <td>6件</td> </tr> </tbody> </table>											空き家バンク制度登録件数(物件数)	1件	空き家バンク制度利用登録件数	6件																	
空き家バンク制度登録件数(物件数)	1件																														
空き家バンク制度利用登録件数	6件																														



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	13	11	本年	108,682		5,184		113,866	5,184	105,370	97.1
				前年	299,586		9,129		290,457		289,620	99.7
				比較	190,904		14,313		176,591	5,184	184,250	-
【参考】前々年度					97,611	14,975			112,586		107,259	95.3

目的	市の芸術文化の拠点であるノバホールについて、指定管理者制度を導入し適正な運営を図るとともに、継続的に整備(修繕)を行うことにより施設の持つ機能を維持し、利用者の利便性向上と安全を確保するため																											
概要及び成果	<p>1 ノバホール維持管理事業(ノバホール指定管理事業)</p> <p>ノバホールの施設管理は、平成18年度から指定管理者制度を導入し、(公財)つくば文化振興財団を指定管理者として管理運営を行っている。平成26年度に4回目の指定管理者の選定を行った。(指定管理期間: H27 ~ H29)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市民サービスを向上しつつ、効率的な運営や維持管理経費の削減を図った。 施設の修繕については、継続的に通常修繕を実施し、館内設備の機能保全を図るだけでなく施設利用者のニーズにも応えることができた。</p> <p>(2) ホールの利用者拡大に繋げるため、「ノバホールたんけん隊」「マイベストシートを探そう」を実施。また、別館小ホールでも同様に、「ピアノ無料開放」を実施して小ホールのPRに努め、好評を博した。</p> <p>ノバホール貸出実績</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">利 用 率</th> <th colspan="3">利 用 者 数</th> </tr> <tr> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホール</td> <td>83.10%</td> <td>85.90%</td> <td>80.14%</td> <td>88,733人</td> <td>75,407人</td> <td>94,316人</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>59.02%</td> <td>58.39%</td> <td>52.65%</td> <td>13,625人</td> <td>14,909人</td> <td>14,070人</td> </tr> </tbody> </table>		利 用 率			利 用 者 数			平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	ホール	83.10%	85.90%	80.14%	88,733人	75,407人	94,316人	小ホール	59.02%	58.39%	52.65%	13,625人	14,909人	14,070人
			利 用 率			利 用 者 数																						
平成27年度		平成26年度	平成25年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度																						
ホール	83.10%	85.90%	80.14%	88,733人	75,407人	94,316人																						
小ホール	59.02%	58.39%	52.65%	13,625人	14,909人	14,070人																						
	<p>2 ノバホール施設整備事業</p> <p>ノバホール内の各種設備や施設の修繕について、計画的に整備を実施している。</p> <p>【成果】</p> <p>平成27年度修繕実績</p> <p>「防火シャッター修繕工事」、「消防用施設修繕工事」、「キューピクル内コンデンサー用LBS交換修繕工事」</p>																											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	14	11	本年	251,176				251,176		249,513	99.3
				前年	284,994	14,580			299,574		299,406	99.9
				比較	33,818	14,580			48,398		49,893	-
【参考】前々年度					255,098	133,729	14,490		403,317	14,580	352,271	91.0

**目的**  
文化・スポーツ活動等に活用されるつくばカピオに指定管理者制度を導入し適正な運営を図るため。また、継続的に整備(修繕)を行うことにより、施設機能の維持をはじめ、利用者の利便性向上と安全を確保するため

**概要及び成果**

1 つくばカピオ維持管理事業(つくばカピオ指定管理事業)

つくばカピオの施設管理は、平成18年度から指定管理者制度を導入し、(公財)つくば文化振興財団を指定管理者として管理運営を行っている。平成26年度に4回目の指定管理者の選定を行った。(指定管理期間：H27～H29)

【成果】

(1) 市民サービスを向上しつつ、利用料収入を増加させるとともに、効率的な運営、維持管理経費の削減を図った。  
維持管理業務委託において入札を導入することにより委託経費の圧縮を図った。  
継続的に施設の通常修繕を実施することによって、館内設備の機能保全を図るだけでなく施設利用者のニーズにも応えることができた。

(2) 施設に興味を持っていただくため、ホール舞台裏体験「カピオのホールを知ろう」を実施してPRに努め、好評を博した。

カピオ貸出実績

	利 用 率			利 用 者 数		
	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
アリーナ	99.33%	98.99%	99.25%	120,865人	97,529人	82,008人
ホール	71.93%	77.29%	74.43%	32,108人	36,750人	32,237人
中会議室	96.41%	95.44%	95.72%	8,299人	8,059人	8,457人
会議室(3室平均)	97.49%	96.85%	96.49%	4,951人	4,834人	5,079人
リフレッシュルーム	98.69%	98.69%	97.69%	8,576人	8,464人	7,387人
リハーサル室(2室平均)	95.89%	96.24%	95.70%	7,605人	7,709人	6,980人
和室(2室平均)	85.41%	85.62%	89.77%	2,465人	1,770人	2,592人

2 つくばカピオ施設整備事業

経年劣化に伴う施設の不具合やシステムの古さが顕著化しているため、設備や施設について、計画的・継続的に修繕等の整備を実施している。

【成果】

平成27年度修繕実績  
「ドア修繕」、「空調機改修工事」、「アリーナドア修繕」、「雨漏り修繕工事」、「自動火災報知設備修繕工事」、「冷却塔修繕工事」、「熱源蒸気配管保温ジャケット設置工事」、「外壁修繕工事」、「監視カメラ設置工事」、「自動ドア修繕工事」、「吸収式冷凍機修繕工事」

事業名：事務補助員に要する経費

市民部 文化振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	15	06	本年	9,028				9,028		8,667	96.0
				前年	12,759				12,759		11,630	91.2
				比較	3,731				3,731		2,963	-
【参考】前々年度												
目的		地域交流センターを円滑に維持・管理していくために必要な人員の確保を行うため										
概要及び成果		<p>1 地域交流センターへの臨時事務補助員の配置 【成果】</p> <p>地域交流センターにおける貸館や講座に関する事務等を円滑に進めるため、臨時事務補助員を8名を雇用し、地域交流センター及び文化振興課内に配置した。</p> <p>吉沼, 豊里, 桜(2名), 竹園, 並木, 荃崎, 文化振興課</p> <p>平成26年度の臨時事務補助員設置地域交流センター(8施設) 筑波(4月から6月まで), 桜(9月から3月まで), 豊里, 谷田部, 竹園, 並木, 広岡, 荃崎</p> <p>平成25年度の臨時事務補助員設置地域交流センター(7施設) 筑波, 豊里, 谷田部, 竹園, 並木, 広岡, 荃崎</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	15	11	本年	196,115	22,049	1,184	953	217,933	616	208,618	96.0
				前年	231,807				258,927	22,049	223,059	94.7
				比較	35,692	22,049	1,184	953	40,994	21,433	14,441	-
【参考】前々年度					215,786			96	215,882		205,519	95.2

目的	地域交流センターの利用者に対し、安全・安心な生涯学習の場を提供するべく、適切な維持管理と整備を行うため											
概要及び成果	1 地域交流センターへの非常勤特別職所長の配置 【成果】 地域交流センター17施設のうち2施設に、非常勤特別職の所長2名を雇用し、配置した。 地域交流センター17施設の所長が、施設の管理運営に関し、共通の認識に基づき管理運営ができるよう、相互協力や情報交換の場となる所長会議を定期に開催した。このことにより、効率的・効果的な地域交流センターの管理運営を行うことができた。 平成27年度の非常勤特別職所長設置地域交流センター(2施設) 大穂, 広岡 平成26年度の非常勤特別職所長設置地域交流センター(4施設) 大穂, 松代, 二の宮, 春日											
	2 地域交流センター17施設の維持管理 【成果】											
	経費内訳			事業概要						経費		
	燃料費			17地域交流センターのガソリン, 灯油, 重油代等						953 千円		
	光熱水費			17地域交流センターの電気, ガス, 上下水道代等						42,637 千円		
	施設修繕			17地域交流センターの修繕料						14,860 千円		
	施設管理委託			17地域交流センターの業務委託料						82,081 千円		
	施設整備費			17地域交流センターの修繕工事設計委託料						1,246 千円		
				桜交流センター耐震補強工事監理業務委託料(繰越明許費)						1,728 千円		
				17地域交流センターの修繕工事費						11,564 千円		
			桜交流センター耐震補強工事費(繰越明許費)						17,064 千円			
利用実績												
		平成27年度			平成26年度			平成25年度				
利用件数		40,577 団体			40,771 団体			40,560 団体				
利用人数		472,858 人			483,229 人			477,038 人				

事業名：地域交流センター行事に要する経費

市民部 文化振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	15	12	本年	7,003			953	6,050		5,165	85.4
				前年	9,531				9,531		8,368	87.8
				比較	2,528			953	3,481		3,203	-
【参考】前々年度					10,231			96	10,135		8,106	80.0

目的	地域交流センター講座等を企画・開設し、市民の学習機会の場を創出することにより、教養の向上と健康増進を図るとともに、生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与するため											
概要及び成果	1 市内17の地域交流センターが自主的に企画した講座の開催 【成果】											
	講座対象		平成27年度	平成26年度	平成25年度							
	小中学生	講座数	6 講座	8 講座	4 講座							
		延回数	7 回	15 回	7 回							
		延受講者数	77 人	314 人	106 人							
	一般	講座数	120 講座	136 講座	127 講座							
		延回数	461 回	455 回	503 回							
		延受講者数	6,330 人	7,096 人	8,058 人							
	高齢者	講座数	11 講座	14 講座	7 講座							
		延回数	50 回	62 回	38 回							
		延受講者数	2,062 人	1,963 人	1,178 人							
	その他	講座数	28 講座	25 講座	18 講座							
		延回数	62 回	69 回	47 回							
		延受講者数	976 人	1,227 人	928 人							
	合計	講座数	165 講座	183 講座	156 講座							
延回数		580 回	601 回	595 回								
延受講者数		9,445 人	10,600 人	10,270 人								
市民のニーズを反映した講座を展開した。例年と比較し実績数が減少しているのは、桜交流センターの耐震補強工事や東日本豪雨における豊里交流センターの避難所化が影響しているものと考えられる。												

事業名：市民ホール管理に要する経費

市民部 文化振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																						
03	01	16	11	本年	95,220	40,219			135,439		132,042	97.5																																						
				前年	106,534		49,621		184,025	40,219	125,926	90.3																																						
				比較	11,314	40,219	49,621		48,586	40,219	6,116	-																																						
【参考】前々年度					62,945				62,945		59,533	94.6																																						
目的		市内4か所に設置された市民ホールの適切な維持管理・施設整備を実施して機能を維持するにより、多様な市民活動の拠点として、安心安全な場を提供し、生活文化の振興と健康増進に寄与するため																																																
概要及び成果		<p>1 市民ホール4施設の維持管理</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>経費内訳</th> <th>事業概要</th> <th>経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料費</td> <td>4市民ホールの灯油, 重油代等</td> <td>1,434 千円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>4市民ホールの電気, ガス, 上下水道代等</td> <td>14,240 千円</td> </tr> <tr> <td>施設修繕</td> <td>4市民ホールの修繕料</td> <td>6,788 千円</td> </tr> <tr> <td>施設管理委託</td> <td>4市民ホールの業務委託料</td> <td>57,603 千円</td> </tr> <tr> <td>使用料・賃借料</td> <td>4市民ホールの土地賃借料等</td> <td>689 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施設整備費</td> <td>4市民ホールの工事請負費</td> <td>6,999 千円</td> </tr> <tr> <td>市民ホールくさざき舞台照明設備改修工事(繰越明許費)</td> <td>40,220 千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>4市民ホールの管理用備品等</td> <td>1,056 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>1,665 件</td> <td>1,381 件</td> <td>1,062 件</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>123,014 人</td> <td>104,814 人</td> <td>69,218 人</td> </tr> </tbody> </table>											経費内訳	事業概要	経費	燃料費	4市民ホールの灯油, 重油代等	1,434 千円	光熱水費	4市民ホールの電気, ガス, 上下水道代等	14,240 千円	施設修繕	4市民ホールの修繕料	6,788 千円	施設管理委託	4市民ホールの業務委託料	57,603 千円	使用料・賃借料	4市民ホールの土地賃借料等	689 千円	施設整備費	4市民ホールの工事請負費	6,999 千円	市民ホールくさざき舞台照明設備改修工事(繰越明許費)	40,220 千円	備品購入費	4市民ホールの管理用備品等	1,056 千円		平成27年度	平成26年度	平成25年度	利用件数	1,665 件	1,381 件	1,062 件	利用人数	123,014 人	104,814 人	69,218 人
経費内訳	事業概要	経費																																																
燃料費	4市民ホールの灯油, 重油代等	1,434 千円																																																
光熱水費	4市民ホールの電気, ガス, 上下水道代等	14,240 千円																																																
施設修繕	4市民ホールの修繕料	6,788 千円																																																
施設管理委託	4市民ホールの業務委託料	57,603 千円																																																
使用料・賃借料	4市民ホールの土地賃借料等	689 千円																																																
施設整備費	4市民ホールの工事請負費	6,999 千円																																																
	市民ホールくさざき舞台照明設備改修工事(繰越明許費)	40,220 千円																																																
備品購入費	4市民ホールの管理用備品等	1,056 千円																																																
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																															
利用件数	1,665 件	1,381 件	1,062 件																																															
利用人数	123,014 人	104,814 人	69,218 人																																															

事業名：事務補助員に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
03	02	01	06	本年	8,267				8,267		8,013	96.9						
				前年	8,325				8,325		7,682	92.3						
				比較	58				58		331	-						
【参考】前々年度																		
目的		こども課子ども福祉係の臨時職員賃金																
概要及び成果		<p>1 臨時職員の業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童手当, 児童扶養手当等の窓口業務及び事務補助</li> <li>・ 児童手当現況届受付及び児童手当受給者約20,000件のデータ入力の事務補助</li> <li>・ 児童手当現況届休日対応窓口事務補助</li> </ul> <p>2 臨時職員雇用人数</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>雇用期間</td> <td>平成27年4月1日～平成28年3月31日</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>雇用期間</td> <td>平成27年6月1日～平成27年11月30日</td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table>											雇用期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日	3人	雇用期間	平成27年6月1日～平成27年11月30日	3人
雇用期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日	3人																
雇用期間	平成27年6月1日～平成27年11月30日	3人																

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	11	本年	10,157		531	572	10,116		6,884	68.1
				前年	17,386		928		18,314		8,193	44.7
				比較	7,229		397	572	8,198		1,309	-
【参考】前々年度					16,590		3,235		19,825		16,302	82.2

目的	ひとり親家庭等の生活安定や自立促進を図ると共に、児童福祉の向上を図るため																										
概要及び成果	<p>1 入所措置</p> <p>(1) 入院助産を受けることができない場合は助産施設への入所措置を行う。</p> <p>(2) 母子家庭世帯で生活困難や児童の養育が困難な場合、母子生活支援施設への入所措置を行う。</p>																										
	<p>2 高等技能訓練促進費等事業(平成24年度より県から委譲)</p> <p>ひとり親家庭の母または父の就職の際に有利な資格の取得を促進する。</p> <p>【成果】</p> <p>ひとり親家庭等の生活安定や自立支援を図れた。</p> <p>利用件数</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助産施設</td> <td>0 件</td> <td>1 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>母子生活支援施設</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>2 件</td> </tr> <tr> <td>高等技能訓練促進費</td> <td>6 件</td> <td>6 件</td> <td>7 件</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	助産施設	0 件	1 件	0 件	母子生活支援施設	0 件	0 件	2 件	高等技能訓練促進費	6 件	6 件
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																								
助産施設	0 件	1 件	0 件																								
母子生活支援施設	0 件	0 件	2 件																								
高等技能訓練促進費	6 件	6 件	7 件																								

事業名：児童扶養手当支給に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	12	本年	683,437				683,437		663,301	97.1
				前年	681,307				681,307		661,421	97.1
				比較	2,130				2,130		1,880	-
【参考】前々年度					665,883		20,011		685,894		675,081	98.4

目的	父母の離婚などで父又は母と生計を同じくしていない児童が健やかに成長するために、家庭の生活の安定・自立の促進に寄与するため																						
概要及び成果	1 児童扶養手当の支給 (1) 対象児童 国内に住所を有する、18歳に達する日以後最初の3月31日(18歳の年度末)までにある児童で、父又は母と生計を同じくしている児童。また、心身におおむね中度以上の障害がある場合、20歳未満まで。 (2) 支払日 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="3">支払日(支給対象月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">4月11日 (12月分から3月分)</td> <td style="text-align: center;">8月11日 (4月分から7月分)</td> <td style="text-align: center;">12月11日 (8月分から11月分)</td> </tr> </tbody> </table> (3) 支払額 <平成26年12月～平成27年3月分> 全部支給 (児童1人41,020円, 児童2人46,020円, 児童3人49,020円) 一部支給 (41,010円～9,680円) <平成27年4月～平成27年11月分> 全部支給 (児童1人42,000円, 児童2人47,000円, 児童3人50,000円) 一部支給 (41,990円～9,910円) 【成果】 手当を支給することにより、児童が育成されている家庭の生活の安定と福祉の増進が図れた。 利用件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給対象者</td> <td style="text-align: center;">1,532人</td> <td style="text-align: center;">1,442人</td> <td style="text-align: center;">1,445人</td> </tr> <tr> <td>支給停止者</td> <td style="text-align: center;">240人</td> <td style="text-align: center;">211人</td> <td style="text-align: center;">213人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td style="text-align: center;">661,963千円</td> <td style="text-align: center;">661,000千円</td> <td style="text-align: center;">674,875千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払日(支給対象月)			4月11日 (12月分から3月分)	8月11日 (4月分から7月分)	12月11日 (8月分から11月分)		平成27年度	平成26年度	平成25年度	支給対象者	1,532人	1,442人	1,445人	支給停止者	240人	211人	213人	支給額	661,963千円	661,000千円	674,875千円
支払日(支給対象月)																							
4月11日 (12月分から3月分)	8月11日 (4月分から7月分)	12月11日 (8月分から11月分)																					
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																				
支給対象者	1,532人	1,442人	1,445人																				
支給停止者	240人	211人	213人																				
支給額	661,963千円	661,000千円	674,875千円																				



事業名：子どもの遊び場設置に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	13	本年	600				600		50	8.3
				前年	700				700		272	38.9
				比較	100				100		222	-
【参考】前々年度					700				700		341	48.7

目的	子どもに安全な遊び場を与え、心身の健全な発達に資するため																						
概要及び成果	1 区会等が管理している遊び場の遊具の修繕及び遊具の設置に対して、事業費の2分の1を補助する。 補助限度額 修繕5万円 設置50万円																						
	【成果】 件数																						
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕</td> <td>1件</td> <td>6件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>設置</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table> <p>各区会等が管理する遊具の修繕及び設置に対して補助金を交付することにより、地域児童の交流の場ができるとともに心身とも健全育成を図ることができ、子どもたちが安全に遊べる環境の整備の確保ができた。市補助金が活用できることにより、区会等においても、既存遊具の点検を実施するきっかけになり、事故防止につながる。</p>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	修繕	1件	6件	2件	設置	0件	0件
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																				
修繕	1件	6件	2件																				
設置	0件	0件	2件																				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	14	本年	7,611			572	8,183		8,062	98.5
				前年	7,925				7,925		7,682	96.9
				比較	314			572	258		380	-
【参考】前々年度					7,979				7,979		7,264	91.0

目的	家庭児童相談の充実と、関係機関の連携による要保護児童への適切な支援をするため												
概要及び成果	1 家庭児童相談室に家庭相談員を4人配置し、児童に関する様々な問題について相談指導を行う。 【成果】 家庭児童相談における受付相談件数												
					平成27年度	平成26年度	平成25年度						
	新規	延べ	359件	2,109件	345件	2,274件	420件	2,686件					
年々多様化する家庭児童相談に、関係機関と連携を取りながら、効果的な支援が行えるように対応した。													
2 福祉、保健医療、教育、警察関係者から構成される「つくば市要保護児童対策地域協議会」を設置し、効果的な運営を行うことにより、要保護児童の早期発見と適切な支援を図る。 【成果】 つくば市要保護児童対策地域協議会の開催件数													
				平成27年度	平成26年度	平成25年度							
代表者会議	実務者会議	個別ケース検討会議	1回	1回	11回	1回	1回	11回	1回	1回	20回		
定期的また必要に応じて会議を開催することにより関係機関の連携を深めて、適切な支援を図った。													
3 一時的に保護者が養育できない児童を、児童養護施設で養育する「子育て支援短期養育事業」を実施する。 (茨城県道心園、つくば同仁会子どもセンター、筑波愛児園及び窓愛園に委託) 【成果】 一時的に保護者が養育できない児童を児童養護施設で養育することにより、児童の安全な生活環境を整えることができた。													
				平成27年度	平成26年度	平成25年度							
利用延べ人数	利用延べ日数	28人	132日	9人	63日	7人	25日						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	15	本年	11,403		2,004	405	13,812		12,933	93.6
				前年	13,940	8,857			22,797	22,248	97.6	
				比較	2,537	8,857	8,020	8,985	9,315	-		
【参考】前々年度					14,524		8,020		22,544	8,857	13,121	95.9

目的	概要及び成果												
急速な少子化の進行等を踏まえ、次世代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ子育てしやすいまちづくりに対する機運の醸成及び環境の整備を図るため													
1 つくば市子ども・子育て支援プランの進行管理、教育・保育施設等の利用定員の設定及び子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項等を調査審議するため、子ども・子育て会議を開催する。	<p>【成果】</p> <p>つくば市子ども・子育て会議の開催 3回</p>												
2 地域における子育ての相互援助活動である「子育てサポートサービス事業」を実施する。(つくば市社会福祉協議会に委託)	<p>【成果】</p> <p>子育て家庭を支える相互扶助のサービスとして、預かり保育や送迎等の援助を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>1,406人</td> <td>1,454人</td> <td>1,511人</td> </tr> <tr> <td>活動回数</td> <td>2,569回</td> <td>3,798回</td> <td>4,531回</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	会員数	1,406人	1,454人	1,511人	活動回数	2,569回	3,798回	4,531回
	平成27年度	平成26年度	平成25年度										
会員数	1,406人	1,454人	1,511人										
活動回数	2,569回	3,798回	4,531回										
3 幼児2人同乗用自転車の購入者に対して上限2万円を限度に補助を行う。	<p>【成果】</p> <p>子育て家庭の経済的負担の軽減及び交通の安全確保を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助件数</td> <td>37台</td> <td>50件</td> <td>50件</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	補助件数	37台	50件	50件				
	平成27年度	平成26年度	平成25年度										
補助件数	37台	50件	50件										
4 大穂地区子育て応援「くすのき会」の活動支援	<p>【成果】</p> <p>あいさつ・声かけ運動や交流会等の様々な活動を通して、小学生と中学生、地域の方々、学校の枠を越えた保護者の交流、団体間の交流などが図れ、「子育て支援」を核に地域をつなぐことの一助となった。</p>												
5 つくば市あかちゃんの駅事業の実施	<p>【成果】</p> <p>事業者と行政が協力して、子育て家庭が外出中に授乳やオムツ替えで立ち寄ることができる施設を「あかちゃんの駅」として登録することにより、子育て家庭が外出しやすい環境を整えた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録施設数</td> <td>52箇所</td> <td>50箇所</td> <td>48箇所</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	登録施設数	52箇所	50箇所	48箇所				
	平成27年度	平成26年度	平成25年度										
登録施設数	52箇所	50箇所	48箇所										
6 子どもや子育てに関する情報の発信	<p>【成果】</p> <p>「つくば子育てべんり帳」を作成、配布するとともに、「つくば市子育て支援情報システム」による情報発信を行い、多くの子育て家庭に対して、子育てサービスに関する情報提供をすることができ、子育て環境の整備の一助となった。</p>												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	16	本年	74,216				74,216		73,989	99.7
				前年	74,184				74,184		73,929	99.7
				比較	32				32		60	-
【参考】前々年度					62,455				62,455		62,206	99.6

目的	地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設置を推進することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進するため												
概要 及び 成果	1 地域子育て支援拠点の開設 子育て親子の交流促進, 相談・援助の実施, 子育て関連情報の提供, 講習等の実施 【成果】 (1) 7箇所(子育て総合支援センター, かつらぎ保育園, さくら学園保育園, わかば保育園, NPO法人ままとーん, つくばこどもの森保育園, 島名杉の子保育園)で, 地域子育て支援拠点を開設した。  (2) 拠点担当者による定期的な連絡会を開催して, 連携を深めながら事業に取り組むとともに, 共同で「つくば子育てフェスティバル」を実施した。身近な地域において, 子育て親子への支援を図ることができた。												
					平成27年度	平成26年度	平成25年度						
	地域子育て支援拠点利用者数(7箇所合計)				110,805人	108,912人	104,078人						
つくば子育てフェスティバル来場者数				765人	858人	681人							
2 子育て総合支援センターの運営管理 平成23年4月1日開館。大新東ヒューマンサービス(株)に運営管理を指定管理委託し, 地域子育て支援拠点事業(つどいの広場), 人材の養成及び活用に関する事業, 一時預かり事業, 貸し室の提供等を行った。													
【成果】 多くの子育て親子が利用し, 子育て支援サービスの充実が図れた。													
				平成27年度	平成26年度	平成25年度							
つどいの広場利用者数				43,551人	42,423人	44,673人							
出張子育て広場利用者数				2,457人	2,640人	2,999人							
サークル支援利用者数				57人	50人	107人							
一時預かり事業利用者数				1,931人	1,912人	1,914人							
貸し室利用者数				665人	983人	1,474人							

事業名：ひとり親家庭等学習応援事業に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	02	01	17	本年			22,161	405	21,756		21,540	99.0	
				前年									
				比較			22,161	405	21,756		21,540	-	
【参考】前々年度													
目的		子育て世帯の中のひとり親家庭等に対して、ひとり親家庭等の児童の学習の機会を確保するため											
概要及び成果		1 子どもの学習用の図書購入に係る経済的負担軽減のため、ひとり親家庭等に対して、図書カードを配布する。 図書カード購入費用は全額県補助金である 配布対象 平成27年4月分の児童扶養手当受給世帯の手当て支給対象児童 平成27年4月分の生活保護受給世帯の18歳以下の児童(平成9年4月2日以降に生まれた者)  配布額 対象児童1一人につき10,000円の図書カード  配布方法 来庁時手渡しまたは簡易書留による郵送 【成果】											
				対象者数		支給額							
		平成27年4月分の児童扶養手当受給世帯の手当て支給対象児童		児童数2,135人(1431世帯)		21,350,000 円							
		平成27年4月分の生活保護受給世帯の18歳以下の児童 (平成9年4月2日以降に生まれた者)		児童数17人(10世帯)		170,000 円							
		合 計		児童数合計2,152人(1441世帯)		21,520,000 円							

事業名：児童手当支給に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	02	11	本年	4,116,528				4,116,528		4,068,280	98.8
				前年	3,969,743		102,670		4,072,413		4,041,793	99.2
				比較	146,785		102,670		44,115		26,487	-
【参考】前々年度					4,023,727				4,023,727		3,998,749	99.4
目的		次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で支援するため										
概要及び成果		1 児童手当の支給 (1) 支給対象者 児童を養育する父母等 (2) 支給対象児童 0才から中学校修了までの児童 (3) 支給額(児童手当) 児童1人当たりの月額 3歳未満 一律15,000円 3歳以上小学校修了前 10,000円 (第3子以降は15,000円) 中学生 一律10,000円 特例給付(所得制限額限度額以上の場合) 一律5,000円 (4) 定期支払時期 年3回(6月, 10月, 2月) 【成果】 次代の社会を担う児童の健全な育ちが図れた。										
				平成27年度		平成26年度		平成25年度				
		児童手当・特例給付支給者数		20,166人		19,800人		19,619人				
		児童手当・特例給付支給額		4,063,065千円		4,040,765千円		3,993,443千円				

事業名：子育て世帯臨時特例給付金支給に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	02	12	本年	113,799		49,364		163,163		144,526	88.6
				前年			330,814		330,814		280,053	84.7
				比較	113,799		281,450		167,651		135,527	-
【参考】前々年度												

目的	平成26年4月からの消費税率引上げに伴い、子育て世帯の家計への負担を緩和するとともに、消費の下支えを図るために、児童手当を受給している方に子育て世帯臨時特例給付金を支給する											
概要及び成果	<p>1 子育て世帯臨時特例給付金の支給 支給条件</p> <p>(1) 平成27年1月1日を基準日として、平成27年1月分の児童手当受給者(特例給付を含む)であること</p> <p>(2) 平成26年の所得が児童手当の所得制限限度額未満であること。</p> <p>ただし、平成27年度分の市民税(均等割)が課税されていない者及び生活保護の被保護者となっている者を除く。</p> <p>支給額 児童1人につき 3,000円</p> <p>【成果】 消費税率の引上げに伴う、子育て世帯の家計への負担を緩和できた。</p>											
											平成27年度	平成26年度
	子育て世帯臨時特例給付金受給者数										17,680人	16,311人
子育て世帯臨時特例給付金支給額										86,766千円	269,700千円	

事業名：母子家庭等児童福祉金支給に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	03	11	本年	69,822				69,822		69,210	99.1
				前年	69,500				69,500		68,871	99.1
				比較	322				322		339	-
【参考】前々年度					72,660				72,660		68,966	94.9

目的	父母の離婚などで、両親またはその一方に養育されず、かつ生計を同じくしていない児童を養育しているひとり親家庭及び児童の養育者に対し、児童福祉金を支給し経済的支援を図るため												
概要及び成果	<p>1 母子家庭等児童福祉金の支給</p> <p>(1) 対象児童 市内に住所を有する義務教育終了前(15歳)までの児童</p> <p>(2) 支給額 1人あたり年額30,000円 (年度途中の申請者は月額2,500円)</p> <p>【成果】 15歳(中学生)までの児童を養育しているひとり親家庭・養育者家庭に対し、福祉金を支給することにより、経済的な支援が図れた。</p>												
											平成27年度	平成26年度	平成25年度
	母子家庭等児童福祉金										1,817世帯	1,791世帯	1,813世帯
母子家庭等児童福祉金支給額										69,193千円	68,845千円	68,955千円	

事業名：事務補助員に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	04	06	本年	7,433				7,433		6,920	93.1
				前年	4,581				4,581		4,507	98.4
				比較	2,852				2,852		2,413	-
【参考】前々年度												
目的		こども課保育係臨時職員の賃金を支払うため										
概要及び成果		1 臨時職員の業務内容 ・保育所等の支給認定及び保育・教育施設等利用申込受付業務 ・支給認定申請及び変更等のデータ入力事務 2 臨時職員雇用人数 雇用期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日 4人										

事業名：保育所運営に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																				
03	02	04	11	本年	756,911		12,169	406	768,674		718,762	93.5																																				
				前年	762,749			1,918	764,667		741,597	97.0																																				
				比較	5,838		12,169	2,324	4,007		22,835	-																																				
【参考】前々年度					752,207		27,398		779,605		739,650	94.9																																				
目的		施設運営を円滑に進め、要保育児童の福祉の向上を図るため																																														
概要及び成果		1 児童・乳児の一人ひとりに応じた給食やおやつを提供しながら、日々の保育を実施している公立23保育所の運営費である。 【成果】 (1) 市内公立保育所3月末現在入所児童数1,828人。(内市外からの受託児童数21人。) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3月末入所児童数</td> <td>1,828人</td> <td>1,877人</td> <td>1,893人</td> </tr> </tbody> </table> (2) 保護者の就労形態の多様化により、保育が必要となった児童を保育所に入所させることにより、児童の福祉の向上が図れた。 (3) 保育所運営に必要な職員配置等を行うことで、児童の安全の確保や保育内容の充実が図れた。 (4) 保育料徴収率の向上に努めた。 (参考)市立保育所にかかる経費 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算科目</th> <th rowspan="2">事業名</th> <th colspan="3">支出済額</th> </tr> <tr> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>03-02-04-05</td> <td>職員給与関係経費</td> <td>1,540,667千円</td> <td>1,576,376千円</td> <td>1,495,334千円</td> </tr> <tr> <td>03-02-04-11</td> <td>保育所運営に要する経費</td> <td>718,762千円</td> <td>741,597千円</td> <td>739,650千円</td> </tr> <tr> <td>03-02-04-13</td> <td>保育所管理に要する経費</td> <td>199,195千円</td> <td>212,527千円</td> <td>200,641千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>2,458,624千円</td> <td>2,530,500千円</td> <td>2,435,625千円</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	3月末入所児童数	1,828人	1,877人	1,893人	予算科目	事業名	支出済額			平成27年度	平成26年度	平成25年度	03-02-04-05	職員給与関係経費	1,540,667千円	1,576,376千円	1,495,334千円	03-02-04-11	保育所運営に要する経費	718,762千円	741,597千円	739,650千円	03-02-04-13	保育所管理に要する経費	199,195千円	212,527千円	200,641千円	計		2,458,624千円	2,530,500千円	2,435,625千円
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																													
3月末入所児童数	1,828人	1,877人	1,893人																																													
予算科目	事業名	支出済額																																														
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																																												
03-02-04-05	職員給与関係経費	1,540,667千円	1,576,376千円	1,495,334千円																																												
03-02-04-11	保育所運営に要する経費	718,762千円	741,597千円	739,650千円																																												
03-02-04-13	保育所管理に要する経費	199,195千円	212,527千円	200,641千円																																												
計		2,458,624千円	2,530,500千円	2,435,625千円																																												

事業名：民間保育所運営に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	04	12	本年	4,032,348	103,998	352,972	406	4,489,724		4,299,600	95.8
				前年	3,478,255		173,502		3,651,757	103,998	3,468,018	97.8
				比較	554,093	103,998	179,470	406	837,967	103,998	831,582	-
【参考】前々年度					2,863,226		134,661		2,997,887		2,859,251	95.4

目的	民間保育所等における運営委託及び助成を行い、児童福祉の向上を図るため施設運営を円滑に進め、要 保育児童の福祉の向上を図るため																				
概要 及び 成果	<p>1 子育てにおける負担の軽減や仕事と子育ての両立支援等、安心して子育てができる環境作りを総合的に 推進するために、市内民間保育園(26園)へ保育業務を委託し、各種事業補助として事業の円滑な実施を 図るために補助金を交付する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市内民間保育所3月末現在入所児童数3,204人(内市外からの受託児童数30人)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3月末入所児童数</td> <td>3,204人</td> <td>3,063人</td> <td>2,689人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 市外保育所への3月末現在委託保育所は64施設で、児童数103人</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育所数</td> <td>64箇所</td> <td>46箇所</td> <td>42箇所</td> </tr> <tr> <td>児童数</td> <td>103人</td> <td>70人</td> <td>69人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 保護者の就労形態の多様化により、入所申込み件数が年々増加している。これに伴い、認可民間 保育所・認定こども園の創設等により定員240人の拡充を図り、中心地区等の待機児童解消に努めた。</p> <p>(4) 延長保育事業・一時預かり事業・病後児保育事業等各種事業を実施する保育所に対し補助金を交 付し、事業の円滑な実施および保育サービスの充実を図ることができた。</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	3月末入所児童数	3,204人	3,063人	2,689人		平成27年度	平成26年度	平成25年度	保育所数	64箇所	46箇所	42箇所	児童数	103人	70人	69人
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																		
3月末入所児童数	3,204人	3,063人	2,689人																		
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																		
保育所数	64箇所	46箇所	42箇所																		
児童数	103人	70人	69人																		



事業名：保育所管理に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	04	13	本年	167,199		37,934		205,133		199,195	97.1
				前年	214,421			1,002	215,423		212,527	98.7
				比較	47,222		37,934	1,002	10,290		13,332	-
【参考】前々年度					185,132		16,939		202,071		200,641	99.3

目的	保育施設を適正に管理するため											
概要 及び 成果	1 公立保育所の光熱水費・施設管理委託 【成果】 保育施設の管理等を行うことで、保育所入所児童の安全の確保を図ることができた。											
				平成27年度	平成26年度	平成25年度						
	光熱水費	50,026千円	52,367千円	51,284千円								
施設管理委託料	23,944千円	23,182千円	20,880千円									
2 公立保育所の修繕 【成果】 保育施設の管理等を行うことで、保育所入所児童の安全の確保を図ることができた。 修繕工事費 33,836千円 主な工事 作岡保育所屋根改修工事 1,296千円 手代木南保育所ホール床改修工事 1,275千円 上横場電気設備改修工事 1,285千円 社会福祉課に予算を令達し、執行した。工事件数 42件。 修繕料 13,359千円 窓ガラスや鍵の破損など、軽微な修繕を実施。												

事業名：事務補助員に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	05	06	本年	22,292				22,292		21,925	98.4
				前年	24,150		1,854		22,296		21,346	95.7
				比較	1,858		1,854		4		579	-
【参考】前々年度												

目的	児童館に配置している臨時職員賃金											
概要 及び 成果	(1) 事務補助員の業務内容											
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童館来館者の対応</li> <li>・ 児童館業務事務補助</li> </ul>											
	(2) 事務補助員雇用児童館(13人)											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栄児童館, 荳崎児童センター, 松代児童館, 吾妻西児童館, 吾妻東児童館, 手代木南児童館, 谷田部児童館, 上郷児童館, 竹園西児童館, 竹園東児童館, 東児童館, 桜南児童館, 小田児童館</li> </ul>												
(3) 配置基準												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再任用の職員を除き、正規職員が2人配置された児童館に対し、事務補助員を1人配置。</li> </ul>												

事業名：児童館運営に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	05	11	本年	68,972			316	68,656		64,833	94.4
				前年	69,095			2	69,093		67,129	97.2
				比較	123			314	437		2,296	-
【参考】前々年度					94,119			213	93,906		89,703	95.5

目的	地域児童の遊びの拠点となり、健全育成に資すること及び地域組織活動等の子育て支援団体の育成助長を図るため											
概要及び成果	<p>1 市内18児童館(うち1児童館は指定管理者制度導入)において、児童の遊びの指導及び子育て支援事業等の実施をするほか、地域組織活動の子育て支援団体を助長し、児童の健全育成を図る。</p> <p>【成果】 児童の健全育成及び地域組織活動の育成助長が図られた。</p> <p>(1) 地域活動組織(母親クラブ)17団体</p> <p>(2) 総来館者数 453,337人 1日平均 1,775人</p>											
	児童館名		平成27年度	平均/日	平成26年度	平均/日						
	栄		16,024 人	63 人	15,188 人	59 人						
	九重		15,874 人	62 人	13,549 人	52 人						
	荃崎		13,366 人	52 人	13,706 人	53 人						
	松代		38,872 人	152 人	39,159 人	153 人						
	吾妻西		39,077 人	154 人	35,355 人	134 人						
	吾妻東		14,822 人	58 人	15,016 人	59 人						
	手代木南		13,044 人	51 人	19,163 人	75 人						
	二の宮		46,711 人	179 人	45,996 人	176 人						
	谷田部		46,145 人	181 人	37,176 人	145 人						
	上郷		16,612 人	65 人	14,354 人	56 人						
	吉沼		14,884 人	59 人	14,013 人	55 人						
	竹園西		31,168 人	122 人	31,055 人	124 人						
	竹園東		20,773 人	82 人	19,815 人	76 人						
並木		33,030 人	128 人	32,420 人	125 人							
東		27,700 人	113 人	29,075 人	119 人							
桜南		22,181 人	86 人	19,992 人	79 人							
小田		5,572 人	22 人	5,742 人	22 人							
大曾根		37,482 人	146 人	35,656 人	138 人							
計		453,337 人	1,775 人	436,430 人	1,700 人							

事業名：放課後児童対策に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	02	05	12	本年	247,695		44,793	578	291,910		284,250	97.4												
				前年	283,148	1,849		2,496	282,501	272,331	96.4													
				比較	35,453	1,849	44,793	1,918	9,409	11,919	-													
【参考】前々年度					254,530		69,425	9	185,096	1,849	175,335	95.7												
目的		保護者の就労等により、放課後保護者から保育が受けられないおおむね小学校1年生から3年生を対象に、安全で安心な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全育成を図るため																						
概要及び成果		<p>1 放課後児童対策</p> <p>(1) 放課後児童クラブ活動 児童館で運営する公設公営児童クラブ、市からの運営委託により児童クラブ専有施設(学校の余裕教室等の公共施設を利用して保護者が運営)及び民間法人等が自らの施設で運営する児童クラブがある。</p> <p>(2) 放課後児童指導員 児童の安全・安心な居場所を確保するため、放課後指導員を配置し生活指導等を行う。</p> <p>(3) 放課後児童クラブ施設の整備 放課後における児童の安心・安全な居場所を確保するため、児童クラブ専有施設建設を行う。</p> <p>【成果】 児童館児童クラブ 20ヶ所 1,063人(谷田部児童館, 吾妻西児童館, 大曽根児童館で運営する児童クラブを分割) 市からの委託による児童クラブ 35ヶ所 1,543人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童館</td> <td>1,063 人</td> <td>959 人</td> <td>959 人</td> </tr> <tr> <td>市委託</td> <td>1,543 人</td> <td>1,216 人</td> <td>965 人</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	児童館	1,063 人	959 人	959 人	市委託	1,543 人	1,216 人	965 人
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																					
児童館	1,063 人	959 人	959 人																					
市委託	1,543 人	1,216 人	965 人																					

事業名：児童館管理に要する経費

福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	02	05	13	本年	54,600	37,207	2,557	894	95,258		93,259	97.9												
				前年	69,567		21,265	2,498	93,330	37,207	55,046	98.8												
				比較	14,967	37,207	18,708	1,604	1,928	37,207	38,213	-												
【参考】前々年度					46,342			9	46,351		45,547	98.3												
目的		利用する児童等が安全・安心に利用できるよう施設の維持管理をするため																						
概要及び成果		<p>1 市内の児童館18館の光熱水費及び修繕・維持管理</p> <p>【成果】 充実した児童健全育成活動のため、適切な施設維持管理に努めた。</p> <p>(主な修繕等)</p> <table> <tbody> <tr> <td>児童福祉施設定期点検業務委託</td> <td>1,209,600円</td> </tr> <tr> <td>手代木南児童館耐震補強工事</td> <td>35,532,000円</td> </tr> <tr> <td>並木児童館屋根改修工事</td> <td>24,267,600円</td> </tr> <tr> <td>手代木南児童館耐震補強工事監理業務委託</td> <td>1,296,000円</td> </tr> <tr> <td>上郷児童館児童クラブ空調機改修工事</td> <td>1,209,600円</td> </tr> <tr> <td>竹園西児童館図書室暖房機改修工事</td> <td>691,200円</td> </tr> </tbody> </table>											児童福祉施設定期点検業務委託	1,209,600円	手代木南児童館耐震補強工事	35,532,000円	並木児童館屋根改修工事	24,267,600円	手代木南児童館耐震補強工事監理業務委託	1,296,000円	上郷児童館児童クラブ空調機改修工事	1,209,600円	竹園西児童館図書室暖房機改修工事	691,200円
児童福祉施設定期点検業務委託	1,209,600円																							
手代木南児童館耐震補強工事	35,532,000円																							
並木児童館屋根改修工事	24,267,600円																							
手代木南児童館耐震補強工事監理業務委託	1,296,000円																							
上郷児童館児童クラブ空調機改修工事	1,209,600円																							
竹園西児童館図書室暖房機改修工事	691,200円																							

事業名：事務補助員に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	03	01	06	本年	959				959		958	99.9
				前年	979				979		951	97.1
				比較	20				20		7	-
【参考】前々年度												
目的		生活保護扶助の1つである医療扶助における医療券発行事務補助のため										
概要及び成果		1 被保護者から傷病届の提出 医療機関へ医療券発行 医療機関が社会保険診療報酬支払基金へ医療扶助費の請求 【成果】 (1) 医療券発行枚数										
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
		発行枚数			30,094 件	27,084 件	23,578 件					

事業名：生活保護対策に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	03	01	11	本年	1,852,019		178,231		2,030,250		1,996,325	98.3
				前年	1,744,180		224,196		1,968,376		1,916,572	97.4
				比較	107,839		45,965		61,874		79,753	-
【参考】前々年度					1,753,160		4,020		1,757,180		1,708,080	97.2
目的		生活困窮者に対し、必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長するため										
概要及び成果		1 生活困窮者からの相談 生活保護申請 開始若しくは却下・取り下げ 開始の場合必要な援助及び指導 【成果】 (1) 生活保護の動向										
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
		申請件数			147 件	181 件	181 件					
		却下件数			1 件	5 件	4 件					
		取下件数			12 件	2 件	3 件					
		開始件数			134 件	174 件	174 件					
		廃止件数			116 件	109 件	113 件					
		被保護世帯			832 世帯	814 世帯	756 世帯					
		被保護人員			1,014 人	1,001 人	928 人					
		保護率			4.5 ‰	4.5 ‰	4.2 ‰					
		「被保護世帯」、「被保護人員」、「保護率」は、年度末現在の数値 (2) 生活保護費の動向 (単位:千円)										
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
		生活扶助費			555,805	534,493	477,426					
		住宅扶助費			236,921	219,106	198,328					
		教育扶助費			4,876	5,029	4,793					
		医療扶助費			1,036,567	1,013,942	909,784					
		介護扶助費			89,327	85,570	84,275					
		出産扶助費			391	812	327					
		生業扶助費			1,418	1,361	1,483					
		葬祭扶助費			4,380	5,453	4,025					
		施設事務費			8,323	8,750	10,687					
		就労自立給付金			248	0	0					
		合計			1,938,256	1,874,516	1,691,128					

事業名：生活困窮者自立支援事業に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	03	01	12	本年	5,064				5,064		3,418	67.5	
				前年									
				比較	5,064				5,064		3,418	-	
【参考】前々年度													
目的				生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談支援事業と住居確保給付金事業を実施することにより、生活困窮者の自立促進を図る									
概要及び成果				<p>1 生活困窮者自立相談支援事業 生活困窮者に対する専門の相談窓口を設置し、具体的な支援プランを作成し自立に向けた支援を実施する 【成果】 平成27年度相談件数 162件</p> <p>2 住居確保給付金 離職により住居を失った者または、失うおそれが高い者に対して有期で家賃相当額(生活保護の住宅扶助と同額)を支給すると共に就労支援を行う。 支給限度額 単身世帯34,000円 2人世帯41,000円 3～5人世帯44,000円 6人世帯48,000円 7人以上世帯53,000円 支給期間限度 3か月間(延長有 最大9か月) 【成果】 平成27年度 支給対象者 11人 支給総額 981,900円</p>									

事業名：災害救助に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																		
03	04	01	11	本年	3,669		838		4,507		2,439	54.1																		
				前年	3,441		1,700	13	1,754		1,754	100.0																		
				比較	228		2,538	13	2,753		685	-																		
【参考】前々年度				3,382		3,655		7,037		6,581	93.5																			
目的				災害(火災・自然災害)を受けた市民又はその遺族に対し、見舞金又は弔慰金を支給することにより、被災者の自立の助長を図るため																										
概要及び成果				<p>1 災害(火災・自然災害)により被害を受けた市民又は遺族に対する見舞金等の支給 災害(火災・自然災害)の程度や世帯員数により見舞金等を支給する。 【成果】 火災による被災者に対する見舞金支給実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給件数</td> <td>2件</td> <td>5件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>90,000円</td> <td>290,000円</td> <td>160,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 東日本大震災による被災住宅復旧資金借入利子補給金の支給 被災した住宅の復旧に要する資金を金融機関等から借り入れた者に対して、当該借入れに係る利子の一部を補給する。 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補給金額</td> <td>1,420,100円</td> <td>1,463,600円</td> </tr> </tbody> </table>									年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	支給件数	2件	5件	5件	支給金額	90,000円	290,000円	160,000円	年度	平成27年度	平成26年度	補給金額	1,420,100円	1,463,600円
年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度																											
支給件数	2件	5件	5件																											
支給金額	90,000円	290,000円	160,000円																											
年度	平成27年度	平成26年度																												
補給金額	1,420,100円	1,463,600円																												

事業名： 原発避難者等救助に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	04	01	12	本年	10,057				10,057		7,228	71.9
				前年	12,388				12,388		11,095	89.6
				比較	2,331				2,331		3,867	-
【参考】前々年度					15,528				15,528		14,011	90.2

目的	東日本大震災及び福島第一原発事故による避難者の支援を行うため											
概要及び成果	1 民間借り上げ住宅賃貸借											
	(1) 福島第一原発事故等による避難者に対して、民間賃貸住宅を借り上げ、応急仮設住宅として提供している。(新規入居申込みの受付は、平成24年12月28日をもって終了している。)											
	(2) 県外からの避難者が市内に195世帯508名(平成28年3月31日現在)が滞在している。											
	(3) 避難者に対し、戸別訪問や個別相談を実施し避難生活の現状や困りごとの把握及び支援情報の提供を行った。さらに、NPO法人やボランティアの避難者支援活動の支援及び避難者同士の交流を図るための交流会等の支援を行った。											
	【成果】											
	民間借り上げ仮設住宅戸数											
	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度						
	戸数	12戸	18戸	22戸	22戸	18戸						

事業名： 竜巻災害救助に要する経費

福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	04	01	13	本年	400		100		500		500	100.0
				前年	300			220	520	520	100.0	
				比較	100		100	220	20	20	-	
【参考】前々年度					1,348		2,445		3,793		1,978	52.1

目的	竜巻により被災した市民の安全確保及び救助を行うため											
概要及び成果	被災住宅復旧資金借入利子補給金の支給											
	被災した住宅の復旧に要する資金を金融機関等から借り入れた者に対して、当該借入れに係る利子の一部を補給する。											
	【成果】											
	年度	平成27年度	平成26年度									
	補給金額	499,700円	519,500円									

事業名：地震災害救助に要する経費

教育局 文化財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	04	01	14	本年	1,457		1,084		373		373	100.0								
				前年	360		145		215		215	100.0								
				比較	1,097		939		158		158	-								
【参考】前々年度					1,254		444		810		739	91.2								
目的		地震災害により被災した市民の安全確保及び救助を行うため																		
概要及び成果		<p>1 登録文化財復旧費補助金</p> <p>平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災した国登録文化財に対し、つくば市国県指定等文化財保存活用事業補助金を交付し、災害復旧工事を支援する。平成27年度で県補助制度の終了に伴い事業終了。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付件数</td> <td>2件</td> <td>1件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	交付件数	2件	1件	3件
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																	
交付件数	2件	1件	3件																	

事業名：水害救助に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																								
03	04	01	15	本年				18,000	18,000		15,809	87.8																																								
				前年																																																
				比較				18,000	18,000		15,809	-																																								
【参考】前々年度																																																				
目的		関東・東北豪雨での常総市水害被災者の救助のため																																																		
概要及び成果		<p>【概要】</p> <p>平成27年9月10日に発生した関東・東北豪雨による常総市民への避難者支援を行った。</p> <p>【成果】</p> <p>最大時 総計1,147名 (9/10)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>開設期間</th> <th>避難者数(9/10)</th> <th>施設毎の最大時避難者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>谷田部総合体育館</td> <td>9/10～10/12</td> <td>62人</td> <td>273人</td> </tr> <tr> <td>豊里交流センター</td> <td>9/10～10/10</td> <td>730人</td> <td>730人</td> </tr> <tr> <td>豊里体育館</td> <td>9/13～9/29</td> <td>0人</td> <td>81人</td> </tr> <tr> <td>JAつくば市谷田部</td> <td>9/10～9/17</td> <td>161人</td> <td>162人</td> </tr> <tr> <td>豊里中学校</td> <td>9/10～9/14</td> <td>109人</td> <td>157人</td> </tr> <tr> <td>上郷小学校</td> <td>9/10～9/13</td> <td>12人</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>筑波交流センター</td> <td>9/10～9/11</td> <td>5人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>筑波工科高校</td> <td>9/10～9/11</td> <td>68人</td> <td>68人</td> </tr> <tr> <td>福祉避難所(5か所)</td> <td>9/11～10/31</td> <td>0人</td> <td>31人</td> </tr> </tbody> </table> <p>避難者への食料品の供給 延べ10,702人</p>											施設名	開設期間	避難者数(9/10)	施設毎の最大時避難者数	谷田部総合体育館	9/10～10/12	62人	273人	豊里交流センター	9/10～10/10	730人	730人	豊里体育館	9/13～9/29	0人	81人	JAつくば市谷田部	9/10～9/17	161人	162人	豊里中学校	9/10～9/14	109人	157人	上郷小学校	9/10～9/13	12人	18人	筑波交流センター	9/10～9/11	5人	5人	筑波工科高校	9/10～9/11	68人	68人	福祉避難所(5か所)	9/11～10/31	0人	31人
施設名	開設期間	避難者数(9/10)	施設毎の最大時避難者数																																																	
谷田部総合体育館	9/10～10/12	62人	273人																																																	
豊里交流センター	9/10～10/10	730人	730人																																																	
豊里体育館	9/13～9/29	0人	81人																																																	
JAつくば市谷田部	9/10～9/17	161人	162人																																																	
豊里中学校	9/10～9/14	109人	157人																																																	
上郷小学校	9/10～9/13	12人	18人																																																	
筑波交流センター	9/10～9/11	5人	5人																																																	
筑波工科高校	9/10～9/11	68人	68人																																																	
福祉避難所(5か所)	9/11～10/31	0人	31人																																																	

事業名：事務補助員に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	06	本年	3,543				3,543		3,485	98.4
				前年	3,558				3,558		3,469	97.5
				比較	15				15		16	-
【参考】前々年度												
目的		窓口業務補助のため										
概要及び成果		<p>1 健康増進課に来庁された方に対するの窓口業務や諸事務の補助業務を行った。</p> <p>窓口業務内容                      母子健康手帳及び別冊交付                      出生時や転入時の対応                      予防接種依頼書の対応                      県外妊婦健診受診券・県外乳児受診券申請書受付                      子宮がん・乳がん検診受診券発行</p> <p>【成果】                      窓口業務や諸事務の効率化を図った。</p>										

事業名：献血推進事務に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																				
04	01	01	11	本年	260				260		198	76.2																				
				前年	260				260		259	99.6																				
				比較							61	-																				
【参考】前々年度					210				210		191	91.0																				
目的		市内研究機関・企業等への依頼による献血の推進とともに、献血の普及啓発活動に努めるため																														
概要及び成果		<p>1 献血推進事務</p> <p>(1) 市内研究機関・企業等を訪問し、移動採血車による献血の協力依頼                      (2) 献血協力団体等への表彰推薦に係る事務                      (3) 献血への普及啓発、キャンペーンの実施</p> <p>【成果】                      献血実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間実施日数</td> <td>延べ83日</td> <td>延べ91日</td> <td>延べ93日</td> </tr> <tr> <td>献血者数 (200ml)</td> <td>557 人</td> <td>828 人</td> <td>847 人</td> </tr> <tr> <td>献血者数 (400ml)</td> <td>3,718 人</td> <td>3,291 人</td> <td>3,186 人</td> </tr> <tr> <td>献血者数 合計</td> <td>4,275 人</td> <td>4,119 人</td> <td>4,033 人</td> </tr> </tbody> </table>											年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	年間実施日数	延べ83日	延べ91日	延べ93日	献血者数 (200ml)	557 人	828 人	847 人	献血者数 (400ml)	3,718 人	3,291 人	3,186 人	献血者数 合計	4,275 人	4,119 人	4,033 人
年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度																													
年間実施日数	延べ83日	延べ91日	延べ93日																													
献血者数 (200ml)	557 人	828 人	847 人																													
献血者数 (400ml)	3,718 人	3,291 人	3,186 人																													
献血者数 合計	4,275 人	4,119 人	4,033 人																													



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	12	本年	35,450				35,450		35,406	99.9
				前年	35,387				35,387		35,385	99.9
				比較	63				63		21	-
【参考】前々年度					35,044				35,044		35,021	99.9

目的  
休日または夜間における地域住民の医療サービスを確保するため

1 休日緊急診療事業  
休日緊急診療業務をつくば市医師会に委託し在宅当番医により休日緊急診療を実施  
【成果】  
(1) 休日緊急診療  
一般内科 (単位:人)

年 度	当番日数	診療患者数	診療内訳				医療機関数
			内科	外科	小児科	その他	
平成27年度	72日	5,161	2,818	420	1,590	333	延べ149
平成26年度	72日	6,172	3,756	350	1,522	544	延べ149
平成25年度	71日	5,278	3,153	486	1,212	427	延べ147

歯科

年 度	当番日数	診療患者数	医療機関数	備 考
平成27年度	6日	85	延べ12	
平成26年度	6日	98	延べ12	
平成25年度	6日	62	延べ12	

(2) 病院群輪番制  
患者内訳 (単位:人)

年 度	区分	計	診療内訳					
			内科	小児科	外科	整形外科	その他	
平成27年度	患者延数	入院	1,369	350	195	103	28	693
		外来	10,946	1,512	3,990	370	351	4,723
		計	12,315	1,862	4,185	473	379	5,416
平成26年度	患者延数	入院	1,757	301	282	82	42	1,050
		外来	13,075	1,818	4,425	478	671	5,683
		計	14,832	2,119	4,707	560	713	6,733
平成25年度	患者延数	入院	1,941	322	343	83	26	1,167
		外来	16,319	1,616	5,497	577	424	8,205
		計	18,260	1,938	5,840	660	450	9,372

来院・方法別内訳 (単位:人)

年 度	区分	初期救急医療施設からの転送			その他			計
		救急車	その他	計	救急車	その他	計	
平成27年度	入院	85	72	157	578	573	1,151	1,308
	外来	23	137	160	809	9,443	10,252	10,412
	計	108	209	317	1,387	10,016	11,403	11,720
平成26年度	入院	160	127	287	673	762	1,435	1,722
	外来	33	187	220	863	11,156	12,019	12,239
	計	193	314	507	1,536	11,918	13,454	13,961
平成25年度	入院	219	143	362	826	866	1,692	2,054
	外来	43	278	321	1,128	14,701	15,829	16,150
	計	262	421	683	1,954	15,567	17,521	18,204

概要及び成果

事業名：健康増進に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	13	本年	17,553				17,553		13,963	79.5
				前年	9,822			775	9,047		8,538	94.4
				比較	7,731			775	8,506		5,425	-
【参考】前々年度					25,268		2,453		22,815		19,669	86.2

目的	健康増進計画「健康つくば21」の推進及び健康づくり推進協議会を開催し保健衛生・健康増進事業の充実を図るため																									
概要 及び 成果	<p>1 健康増進計画「健康つくば21」に基づく 年度別重点施策及び分野別重点目標                      年度別重点施策 平成27年度「かかりつけ医・かかりつけ歯科医をもとう！！」                      【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ つくばフェスティバル,健康フェスタ等での啓発活動 チラシ・パンフレットの配布 約1,000部</li> <li>・ つくば健康マイレージ事業を通じての啓発事業 健康マイレージチラシ配布数 約40,000部</li> <li>・ 保健事業年間予定表「ライフプランすこやか」での普及広報 配布部数 約67,000部</li> </ul>																									
	<p>2 第3期健康増進計画「健康つくば21」の策定(平成28年度～平成32年度)                      【成果】                      「明るく元気なまちつくば」を理念に,若い世代からの生活習慣病の予防を重点とした健康づくりをすることで,健康寿命の延伸を図り,「健幸長寿日本一をつくばから」を目標に計画を策定した。</p>																									
	<p>3 保健・医療にかかる各種団体への負担金交付に係る事務                      【成果】                      負担金交付 団体数:4団体 支出額:706千円                      (前年度 団体数:4団体 支出額:745千円)</p>																									
	<p>4 放射線検査費用助成金(扶助費)                      【成果】                      助成金交付 46名 支出額:138千円</p>																									
	<p>5 「健幸長寿日本一をつくばから」事業                      平成28年1月から,地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用し,総務費からの令達により事業を実施した。                       市民が生活習慣病予防のため,健康づくりに取り組むことで,運動を習慣づけ健康寿命を延伸することにより,地域に貢献できる元気な高齢者を増やすこと。また,雇用の増加を図ることにより,地域を活性化し,さらに医療費や介護給付費の軽減をも図る目的で実施した。                      【成果】                      この事業の中核である「多世代交流出前教室」において,専門職(保健師・看護師など)の雇用促進及び子連れ出勤者の導入を図った。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">出前教室</td> <td style="width: 15%;">延50回</td> <td style="width: 15%;">延人数651人</td> <td style="width: 15%;">専門職</td> <td style="width: 35%;">37名のうち,子連れ勤務者12名</td> </tr> <tr> <td>募集型教室</td> <td>延22回</td> <td>延人数795人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>企業連携教室</td> <td>延13回</td> <td>延人数195人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>												出前教室	延50回	延人数651人	専門職	37名のうち,子連れ勤務者12名	募集型教室	延22回	延人数795人			企業連携教室	延13回	延人数195人	
出前教室	延50回	延人数651人	専門職	37名のうち,子連れ勤務者12名																						
募集型教室	延22回	延人数795人																								
企業連携教室	延13回	延人数195人																								

事業名：健康情報管理システムに要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	14	本年	3,240				3,240		3,143	97.0
				前年	3,219				3,219		3,036	94.3
				比較	21				21		107	-
【参考】前々年度					3,863				3,863		3,674	95.1
目的		健康福祉情報の共有化による効率的な健康福祉サービスの提供や市民の健康管理支援を行うため										
概要及び成果		<p>1 健康情報管理システム 健康情報管理システムの運用による情報の共有化 市民の健康管理のための健康情報管理システムによる情報の分析及び抽出</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 健康診査等の台帳のシステム化による事務処理の効率化を図ることができた。 (2) 母子健診等の長期的管理が必要な情報についても有効な利用ができた。 (3) 健康情報が共有化され、情報の一元化・指導方法の統一化・窓口等の即時対応を図ることができた。</p>										

事業名：医療環境整備に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	15	本年	42,192		179,579		221,771		217,334	98.0
				前年	42,197				42,197		42,090	99.7
				比較	5		179,579		179,574		175,244	-
【参考】前々年度					42,177		17,500		24,677		24,604	99.7
目的		つくば市の周産期医療体制の充実を図り、誰もが安心して子どもを産み育てられる環境づくり推進するため										
概要及び成果		<p>1 つくば市寄附講座(総合周産期医学)及びつくば市パースセンターの設置 平成25年3月29日、筑波大学との「寄附講座の設置に関する協定」に基づき、平成25年9月に筑波大学附属病院内につくば市寄附講座(総合周産期医学)及びつくば市パースセンターを開設し、市民の出産環境の向上に努めている。</p> <p>2 つくば市パースセンター評価委員懇談会の開催 つくば市寄附講座及びつくば市パースセンターの設置の効果について検証し、評価を行うため外部有識者による評価委員懇談会を開催した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 平成25年9月1日 つくば市寄附講座及びつくば市パースセンターの設置 寄附講座設置寄附金(平成27年4月から平成28年3月まで) 42,000千円 (2) 平成28年1月18日第3回つくば市パースセンター評価委員懇談会の開催 (3) 分娩数 111人(平成27年1月～12月実績)</p> <p>3 医療機関への補助 救急医療の確保及び地域医療の充実を図ることを目的として補助を行う。 【成果】 公益財団法人筑波メディカルセンター病院に運営補助(175,303千円)したことで、小児救急医療、かかりつけ医等からの紹介患者等に高度医療を提供することができ、つくば保健医療圏においても地域医療支援病院としての機能の充実に繋がった。</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	02	11	本年	491,520		117,850	100	609,470		586,811	96.3
				前年	516,786		74,068	13,388	604,242		602,489	99.7
				比較	25,266		43,782	13,288	5,228		15,678	-
【参考】前々年度					495,231		46,571		541,802		521,551	96.3

目的	予防接種法に基づき、定期の予防接種を実施し、また、任意接種の予防接種についても助成を行い、感染症の予防を図るため												
概要及び成果	1 定期の予防接種 (1)個別接種：つくば市医師会の協力医療機関及び契約医療機関で実施 (2)要注意者紹介制度：接種する上で注意を要する方に、専門的な医療機関を紹介し、より安全に実施する。 A類疾病 【成果】 対象者に対象月年齢になる前に個人通知を送付することで、望ましい時期での接種機会を情報提供することができた。 日本脳炎の特例措置対象者で、H9.4.2～H10.4.1生の方に個人通知による接種勧奨を行い通知年代の接種者数が昨年より増加した。												
	接種者数												
		予防接種	年度	1回目	2回目	3回目	4回目						
		ヒブ	平成27年度	2,305 人	2,275 人	2,274 人	2,276 人						
			平成26年度	2,405 人	2,295 人	2,259 人	2,333 人						
			平成25年度	2,914 人	2,285 人	2,239 人	2,829 人						
		肺炎球菌	平成27年度	2,351 人	2,301 人	2,289 人	2,276 人						
			平成26年度	2,440 人	2,320 人	2,265 人	2,197 人						
			平成25年度	3,082 人	2,355 人	2,217 人	2,262 人						
		不活化ポリオ	平成27年度	9 人	36 人	55 人	221 人						
			平成26年度	41 人	113 人	154 人	1,098 人						
			平成25年度	224 人	464 人	676 人	1,802 人						
		3種混合	平成27年度	0 人	0 人	1 人	6 人						
			平成26年度	3 人	12 人	21 人	486 人						
			平成25年度	77 人	123 人	221 人	2,172 人						
	4種混合	平成27年度	2,282 人	2,281 人	2,307 人	2,292 人							
		平成26年度	2,284 人	2,291 人	2,233 人	2,023 人							
		平成25年度	2,165 人	2,154 人	2,133 人	289 人							
	BCG	平成27年度	2,281 人	-	-	-							
		平成26年度	2,213 人	-	-	-							
		平成25年度	2,045 人	-	-	-							
	MR	平成27年度	2,248 人	2,334 人	-	-							
		平成26年度	2,236 人	2,217 人	-	-							
		平成25年度	2,226 人	2,213 人	-	-							
	水痘	平成27年度	2,404 人	2,379 人	-	-							
		平成26年度	2,864 人	1,395 人	-	-							
	日本脳炎 (特例措置含)	平成27年度	2,680 人	2,658 人	2,756 人	1,269 人							
		平成26年度	3,277 人	2,865 人	3,178 人	1,699 人							
		平成25年度	2,593 人	2,582 人	2,894 人	586 人							
	二種混合	平成27年度	2,088 人	-	-	-							
		平成26年度	2,005 人	-	-	-							
		平成25年度	1,981 人	-	-	-							
	子宮頸がん予 防ワクチン	平成27年度	9 人	8 人	6 人	-							
		平成26年度	8 人	9 人	28 人	-							
		平成25年度	218 人	141 人	231 人	-							

次項へ続く

概要及び成果	B類疾病 【成果】 高齢者インフルエンザは、流行期に効果的な接種時期とされる10月から12月までの接種者数が、接種者全体の98%であった。肺炎球菌予防接種は平成26年10月から定期予防接種となったため、接種率が上昇している。 接種者数																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>予防接種</th> <th>年度</th> <th>接種率</th> <th>対象者数</th> <th>接種者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">高齢者 インフルエンザ</td> <td>平成27年度</td> <td>51.2%</td> <td>42,257 人</td> <td>21,664 人</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>53.4%</td> <td>40,674 人</td> <td>21,716 人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>52.0%</td> <td>38,827 人</td> <td>20,212 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高齢者肺炎球菌</td> <td>平成27年度</td> <td>41.6%</td> <td>8,253 人</td> <td>3,438 人</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>37.9%</td> <td>8,500 人</td> <td>3,220 人</td> </tr> </tbody> </table>	予防接種	年度	接種率	対象者数	接種者数	高齢者 インフルエンザ	平成27年度	51.2%	42,257 人	21,664 人	平成26年度	53.4%	40,674 人	21,716 人	平成25年度	52.0%	38,827 人	20,212 人	高齢者肺炎球菌	平成27年度	41.6%	8,253 人	3,438 人	平成26年度	37.9%	8,500 人	3,220 人
	予防接種	年度	接種率	対象者数	接種者数																							
高齢者 インフルエンザ	平成27年度	51.2%	42,257 人	21,664 人																								
	平成26年度	53.4%	40,674 人	21,716 人																								
	平成25年度	52.0%	38,827 人	20,212 人																								
高齢者肺炎球菌	平成27年度	41.6%	8,253 人	3,438 人																								
	平成26年度	37.9%	8,500 人	3,220 人																								
2 任意の予防接種 【成果】 インフルエンザ予防接種は重症化と蔓延を防止する目的から、予防接種費用の一部助成を行っていることを広く周知した。 ・小児インフルエンザ予防接種の費用一部助成事業は、31,502人(延べ人数)の利用があった。																												
3 予防接種健康被害調査委員会の開催 高齢者肺炎球菌予防接種の接種者から健康被害の申し出があったため、平成28年3月に予防接種健康被害調査委員会を開催し、書類の審査を行い国へ進達した。																												

事業名：母子健康診査に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	11	本年	262,658			100	262,558		252,387	96.1
				前年	243,286		15,142	7,858	250,570	250,504	99.9	
				比較	19,372		15,142	7,758	11,988	1,883	-	
【参考】前々年度					247,333			712	248,045		242,846	97.9

目的	妊娠中からの健康管理と、乳幼児期の身体的・精神的発育及び発達を確認し、疾病の早期発見と母子共に健康な生活が送れるよう支援する。また、育児についての不安を軽減し、安心して楽しく子育てできるよう支援するため												
概要及び成果	<p>1 医療機関委託健康診査(茨城県医師会、つくば市歯科医師会との委託契約)</p> <p>(1) 妊婦一般健康診査 (妊娠中14回の健診費用の一部補助)</p> <p>(2) 乳児一般健康診査 (生後3～6ヶ月及び9～11ヶ月に各1回の健診を助成)</p> <p>(3) 2歳歯科検診 (2歳～2歳6ヶ月に1回の検診を助成)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 妊婦一般健康診査</p> <p>母子健康手帳交付時に配布する受診券は、妊婦の経済的負担軽減と定期的な受診に繋がっている。</p> <p>受診結果や医療機関との連携により妊婦の健康管理を支援した。</p> <p>受診状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>受診券配布数</th> <th>受診者数(延べ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>35,698 枚</td> <td>27,770 人</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>34,346 枚</td> <td>27,872 人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>35,133 枚</td> <td>26,566 人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	受診券配布数	受診者数(延べ)	平成27年度	35,698 枚	27,770 人	平成26年度	34,346 枚	27,872 人	平成25年度	35,133 枚	26,566 人
年度	受診券配布数	受診者数(延べ)											
平成27年度	35,698 枚	27,770 人											
平成26年度	34,346 枚	27,872 人											
平成25年度	35,133 枚	26,566 人											

次項へ続く

## (2) 乳児一般健康診査

疾病の早期発見や健康管理, また家庭訪問や電話相談により母親の育児負担を軽減した。

受診状況

年度	受診券配布数	受診者数(延べ)
平成27年度	4,649 枚	4,093 人
平成26年度	4,552 枚	3,908 人
平成25年度	5,362 枚	3,943 人

## (3) 2歳歯科検診

3歳健康診査での有病率や1人あたりのう歯数をみると, つくば市は茨城県や全国と比べ低い。

このことは, つくば市で実施している2歳歯科検診の効果と考える。

受診状況

年度	対象者数	受診者数
平成27年度	2,309 人	1,297 人
平成26年度	2,326 人	1,297 人
平成25年度	2,347 人	1,345 人

## 2 保健センターでの集団健康診査

1歳6ヶ月健康診査及び3歳健康診査(桜・谷田部保健センターで実施)

【成果】

## (1) 1歳6ヶ月健康診査

高い受診率を維持している。

事後フォローの延べ回数386回(電話:338回, 訪問:13回, 来所:35回)

受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率 (%)
平成27年度	2,298 人	2,188 人	95.2%
平成26年度	2,354 人	2,230 人	94.7%
平成25年度	2,250 人	2,161 人	96.0%

## (2) 3歳健康診査

高い受診率を維持している。

事後フォローの延べ回数356回(電話:290回, 訪問:1回, 来所:65回)

受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率 (%)
平成27年度	2,368 人	2,249 人	95.0%
平成26年度	2,360 人	2,256 人	95.6%
平成25年度	2,343 人	2,204 人	94.1%

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	12	本年	2,259				2,259		2,047	90.6
				前年	2,104				2,104		1,901	90.4
				比較	155				155		146	-
【参考】前々年度					1,961				1,961		1,632	83.2

目的	妊娠期から心身ともに充実して過ごすことが出来るよう支援する。また、乳幼児期の健康保持・増進を図り、保護者の育児への不安を軽減し、家庭・地域の育児力を向上させるため											
概要及び成果	1 マタニティサロン 妊娠から子育てにかけての期間を心身共に充実して過ごすことができるよう支援する。 【成果】 妊婦や家族同士の交流が図られ、より一層の育児支援の場として機能している。 参加者数											
				年度		参加者(1回目)		参加者(2回目)		参加者(3回目)		
				平成27年度		147人		576人		140人		
				平成26年度		133人		595人		154人		
				平成25年度		129人		522人		156人		
	2 子育て教室 (1) あかちゃんランド:生後5～6ヶ月児と両親のための子育て教室(離乳食教室) (2) のびのび子育て教室:健診等事後フォロー教室 (3) 出前講座:各団体からの要望に沿って出向き、子育ての啓発普及に努める。 【成果】											
	(1) あかちゃんランド:参加者同士の交流が図れるように配慮し、参加者の満足度が高い事業となった。 参加者数											
				平成27年度		618人(桜会場339人,谷田部会場279人)						
				平成26年度		574人(桜会場325人,谷田部会場249人)						
				平成25年度		561人(桜会場378人,谷田部会場183人)						
(2) のびのび子育て教室 参加者に対し関係各機関と連携を図りながら支援した。 実施状況												
			年度		回数		参加者					
			平成27年度		48回		58人(延べ480人)					
			平成26年度		46回		63人(延べ552人)					
			平成25年度		48回		79人(延べ665人)					
(3) 出前講座 う歯予防・栄養の講座依頼が多かった。小学校等に歯科指導用媒体の貸し出しも実施した。 平成25年度は乳幼児の参加者・回数が減少しているが、対象者の変更に伴うものである。 実施状況												
			年度		回数		参加者(乳幼児・学童)		参加者(保護者)		参加者(その他)	
			平成27年度		19回		181人		198人		26人	
			平成26年度		23回		224人		364人		39人	
			平成25年度		33回		424人		653人		42人	
次項へ続く												

## 3 母子保健推進員活動

保育協力により、子育て支援と事業の円滑な運営の一端を担う。

平成28年度からは、母子保健推進員を廃止し、保育協力で特化した保健事業保育協力員として実施していく。

【成果】

活動状況

年度	推進員数	保育協力回数	保育協力延べ人数
平成27年度	41人	140回	358人
平成26年度	41人	125回	403人
平成25年度	41人	125回	405人

## 4 高校生向け「ライフプランを考えるための冊子」配付事業

「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」を活用し、総務費からの令達により事業を実施した。

晩婚化・晩産化の解消を図り、出生率の向上につなげることを目的とし、未来の親となる高校生向けに、結婚・出産・子育てにかかわるライフプランを検討するための参考となる情報冊子を高校生の意見をとりいれ、10代の方が読みやすいように作成した。

【成果】

配付数

年度	配布数
平成27年度	高校2年生等 2,189冊

## 5 つくばde子育てすくすくメール

茨城県では、国の「地域少子化対策強化事業」交付金を活用し、妊娠・出産・育児まで切れ目のない支援を行うことを目的として、「きずなメール」を導入した。市がそれに応募し、「つくばde子育てすくすくメール」という名称で、妊産婦に対して、母子保健や子育て支援などに関するタイムリーな情報をメール形式で提供した。(全額県負担)

【成果】

妊娠期から継続的な子育て支援を行ったことで、子育ての不安軽減に役立てることができた。

導入開始時期:平成27年7月1日

通算登録数

年度	妊娠期	子育て期
平成27年度	473人(21.4%)	1,302人(19.6%)

( )内は、出生数に占める割合



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	13	本年	3,316				3,316		3,252	98.1
				前年	3,361			372	2,989		2,927	97.9
				比較	45			372	327		325	-
【参考】前々年度					3,347				3,347		3,276	97.9

目的	内容																																																							
概要及び成果	<p>妊産婦や子育て中の家族に対し、個々に応じた情報を提供し、継続的に相談・指導することによって安心して生活を送ることができるよう支援するため</p> <p>1 母子健康手帳・母子健康手帳別冊の交付</p> <p>交付することにより、妊娠・出産・育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理・保健指導に活用できる。</p> <p>【成果】</p> <p>妊娠届出書の提出時に妊娠に関する気持ちやサポート体制の有無を聞くことで、フォローが必要な妊婦を把握し、早期から関わることができた。</p> <p>母子健康手帳・母子健康手帳別冊の交付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>母子健康手帳</th> <th>母子健康手帳別冊</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>2,598冊</td> <td>1,882冊</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>2,516冊</td> <td>1,381冊</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2,567冊</td> <td>2,612冊</td> </tr> </tbody> </table> <p>乳児健康診査受診票、予防接種予診票が綴られている冊子 平成26年度は、10月から出生後に別冊交付としたため減少</p>	年度	母子健康手帳	母子健康手帳別冊	平成27年度	2,598冊	1,882冊	平成26年度	2,516冊	1,381冊	平成25年度	2,567冊	2,612冊																																											
	年度	母子健康手帳	母子健康手帳別冊																																																					
	平成27年度	2,598冊	1,882冊																																																					
平成26年度	2,516冊	1,381冊																																																						
平成25年度	2,567冊	2,612冊																																																						
<p>2 訪問事業</p> <p>妊産婦・あかちゃん(新生児・低出生体重児・乳児)・幼児等を対象に、個々に応じた相談・支援を行う。アドバイザー派遣事業として、子育て困難ケースの家庭等への支援を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>全ての母と子が健やかに生まれ成長できるよう、訪問によって不安の軽減を図り、子育てを支援した。</p> <p>(1) あかちゃん訪問実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>訪問対象者</th> <th>訪問実施数</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>2,372人</td> <td>2,326人</td> <td>98.1%</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>2,307人</td> <td>2,268人</td> <td>98.3%</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2,241人</td> <td>2,198人</td> <td>98.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 子育てアドバイザー訪問対象者内訳 (延人数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>妊婦</th> <th>産婦</th> <th>新生児</th> <th>低出生体重児</th> <th>乳児</th> <th>幼児</th> <th>ハイリスク</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>4人</td> <td>69人</td> <td>5人</td> <td>12人</td> <td>56人</td> <td>10人</td> <td>5人</td> <td>0人</td> <td>161人</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>1人</td> <td>57人</td> <td>5人</td> <td>7人</td> <td>38人</td> <td>31人</td> <td>14人</td> <td>0人</td> <td>153人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>2人</td> <td>45人</td> <td>3人</td> <td>5人</td> <td>33人</td> <td>4人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>92人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	訪問対象者	訪問実施数	達成率	平成27年度	2,372人	2,326人	98.1%	平成26年度	2,307人	2,268人	98.3%	平成25年度	2,241人	2,198人	98.1%	年度	妊婦	産婦	新生児	低出生体重児	乳児	幼児	ハイリスク	その他	合計	平成27年度	4人	69人	5人	12人	56人	10人	5人	0人	161人	平成26年度	1人	57人	5人	7人	38人	31人	14人	0人	153人	平成25年度	2人	45人	3人	5人	33人	4人	0人	0人	92人
年度	訪問対象者	訪問実施数	達成率																																																					
平成27年度	2,372人	2,326人	98.1%																																																					
平成26年度	2,307人	2,268人	98.3%																																																					
平成25年度	2,241人	2,198人	98.1%																																																					
年度	妊婦	産婦	新生児	低出生体重児	乳児	幼児	ハイリスク	その他	合計																																															
平成27年度	4人	69人	5人	12人	56人	10人	5人	0人	161人																																															
平成26年度	1人	57人	5人	7人	38人	31人	14人	0人	153人																																															
平成25年度	2人	45人	3人	5人	33人	4人	0人	0人	92人																																															
<p>3 相談事業</p> <p>乳幼児を持つ親と子(妊産婦含)の相談を行い健やかに成長することを支援すると共に、保護者の悩みに対し相談を行い子育ての不安を軽減する。発達相談では、精神発達面の心配な児についての相談を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>乳幼児の発育・発達の他、保護者自身の悩みに対しても相談できる場としても利用された。</p> <p>(1) 発達相談実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数</th> <th>相談人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>54回</td> <td>138人(延200人)</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>54回</td> <td>183人(延276人)</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>47回</td> <td>217人(延293人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) すこやか健康相談利用者内訳 (延人数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>乳児</th> <th>幼児</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>983人</td> <td>538人</td> <td>5人</td> <td>1,526人</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>1,035人</td> <td>522人</td> <td>4人</td> <td>1,561人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>916人</td> <td>486人</td> <td>1人</td> <td>1,403人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	回数	相談人数	平成27年度	54回	138人(延200人)	平成26年度	54回	183人(延276人)	平成25年度	47回	217人(延293人)	年度	乳児	幼児	その他	合計	平成27年度	983人	538人	5人	1,526人	平成26年度	1,035人	522人	4人	1,561人	平成25年度	916人	486人	1人	1,403人																								
年度	回数	相談人数																																																						
平成27年度	54回	138人(延200人)																																																						
平成26年度	54回	183人(延276人)																																																						
平成25年度	47回	217人(延293人)																																																						
年度	乳児	幼児	その他	合計																																																				
平成27年度	983人	538人	5人	1,526人																																																				
平成26年度	1,035人	522人	4人	1,561人																																																				
平成25年度	916人	486人	1人	1,403人																																																				

事業名：不妊治療助成に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	14	本年	18,035				18,035		14,474	80.3
				前年	15,535		2,350		17,885		13,318	74.5
				比較	2,500		2,350		150		1,156	-
【参考】前々年度					11,134		2,150	1,002	14,286		14,260	99.8

目的	特定不妊治療を受けている夫婦に対し、費用の一部を助成することで経済的な負担の軽減を図り、もって少子化の進展の防止を図るため																							
概要及び成果	1 不妊治療助成 保険適用外の特定不妊治療(体外受精・顕微授精)を受けた夫婦で、茨城県不妊治療助成事業の交付決定を受けた方に対して、治療費用の一部を助成する。 助成の額は、治療に要した費用から茨城県不妊治療助成事業の補助金を控除した額と5万円を比較して、いずれか低いほうの額とする。																							
	【成果】 申請のための添付書類や請求書郵送の手続きを省略するなど、申請者が利用しやすい制度にするとともに、システム改修により記録の整備を充実させた。 196人の申請者のうち81人が妊娠に至り、妊娠率は41.3%であった。																							
	助成事業実施状況																							
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>申請者(実人数)</th> <th>助成対象治療件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>196 人</td> <td>296 件</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>178 人</td> <td>270 件</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>173 人</td> <td>286 件</td> </tr> </tbody> </table>												年度	申請者(実人数)	助成対象治療件数	平成27年度	196 人	296 件	平成26年度	178 人	270 件	平成25年度	173 人	286 件
	年度	申請者(実人数)	助成対象治療件数																					
	平成27年度	196 人	296 件																					
	平成26年度	178 人	270 件																					
	平成25年度	173 人	286 件																					

事業名：養育医療給付に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	15	本年	11,532				11,532		9,894	85.8
				前年	10,991			1,122	9,869		9,857	99.9
				比較	541			1,122	1,663		37	-
【参考】前々年度					9,435			1,714	7,721		6,057	78.4

目的	身体の発育が未熟のまま出生した乳児に対しては、出生後速やかに適切な処置を講ずる必要があることから、指定養育医療機関において必要な医療の給付を行うため																											
概要及び成果	母子保健法第20条に基づき、身体の発育が未熟なまま生まれて入院養育が必要と医師が認めた乳児に対して、指定医療機関における医療費を公費負担する																											
	【成果】 母子訪問事業との連携がスムーズとなり、予定日より早く出生してしまい不安な気持ちの保護者に対し、寄り添いながら支援した。																											
	(1)養育医療券交付状況																											
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>人数</th> <th>対象児の入院月数(延べ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>38人</td> <td>83月</td> </tr> </tbody> </table>												年度	人数	対象児の入院月数(延べ)	平成27年度	38人	83月										
	年度	人数	対象児の入院月数(延べ)																									
	平成27年度	38人	83月																									
	(2)出生時の体重別状況																											
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>1,000g以下</th> <th>1,001g~ 1,500g以下</th> <th>1,501g~ 1,800g以下</th> <th>1,801g~ 2,000g以下</th> <th>2,001g~ 2,300g以下</th> <th>2,301g~ 2,500g以下</th> <th>2,501g~</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>5人</td> <td>4人</td> <td>8人</td> <td>16人</td> <td>3人</td> <td>0人</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table>												年度	1,000g以下	1,001g~ 1,500g以下	1,501g~ 1,800g以下	1,801g~ 2,000g以下	2,001g~ 2,300g以下	2,301g~ 2,500g以下	2,501g~	平成27年度	5人	4人	8人	16人	3人	0人	2人
	年度	1,000g以下	1,001g~ 1,500g以下	1,501g~ 1,800g以下	1,801g~ 2,000g以下	2,001g~ 2,300g以下	2,301g~ 2,500g以下	2,501g~																				
	平成27年度	5人	4人	8人	16人	3人	0人	2人																				

事業名：事務補助員に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	06	本年	1,876				1,876		1,728	92.1
				前年	1,869				1,869		1,683	90.0
				比較	7				7		45	-
【参考】前々年度												

目的	各種健(検)診における予約受付・変更等の電話対応業務や諸事務の業務補助のため
概要及び成果	<p>1 健康増進課・保健センターに来庁された方に対しての窓口業務や健診関連諸事務の補助業務を行った(3名雇用)</p> <p>健(検)診事務内容                  健(検)診案内及び結果通知作業                  健(検)診関連資料作成                  健(検)診に関する問合せ・電話等の対応                  健(検)診受付</p> <p>【成果】                  各種健(検)診の予約受付・変更等の電話対応業務や諸事務の効率化を図った。</p>

事業名：健診事業に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	11	本年	201,403		52,254		253,657		231,613	91.3
				前年	179,813		46,157	1,425	227,395		226,700	99.7
				比較	21,590		6,097	1,425	26,262		4,913	-
【参考】前々年度					227,100		40,213	279	186,608		160,432	86.0

目的	20歳から39歳の者を対象に基本健康診査, 20歳以上の者にかん検診を実施し, 生活習慣病の予防及びがんの早期発見, 早期治療を図るため																																																																								
概要及び成果	<p>1 健診事業</p> <p>(1) 集団検診 肺がん・胃がん・大腸がん・前立腺がん・乳がん・子宮がん                  肝炎ウイルス検診・生活習慣病検診・結核検診                  基本健康診査(20～39歳以下)                  骨粗鬆症検診</p> <p>(2) 医療機関検診 乳がん・子宮がん・大腸がん・前立腺がん                  肝炎ウイルス検診・生活習慣病検診・結核検診                  成人歯科検診(対象者を5歳刻みから10歳刻みとした)</p> <p>【成果】                  (1)すべてのがん検診において, 受診者が増加した。平成26年度より, がん検診対象者に個人通知を開始し定着しつつあると考えられる。子宮がん, 乳がん検診の受診希望者が年々増加し, 日数を増やし対応した。                  (2)骨粗しょう症検診は, 平成27年度より個人通知を開始し大幅に増加した。</p> <p style="text-align: right;">(単位:人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>事業</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>肺がん検診</td> <td>9,735</td> <td>9,367</td> <td>9,287</td> <td>生活習慣病健診</td> <td>54</td> <td>51</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>胃がん検診</td> <td>5,345</td> <td>5,186</td> <td>5,235</td> <td>基本健康診査</td> <td>2,613</td> <td>2,654</td> <td>2,659</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>11,217</td> <td>10,671</td> <td>7,481</td> <td>子宮がん検診</td> <td>10,050</td> <td>9,415</td> <td>5,267</td> </tr> <tr> <td>(無料クーポン利用)</td> <td>(1,162)</td> <td>(1,272)</td> <td>(1,385)</td> <td>(無料クーポン利用)</td> <td>(1,329)</td> <td>(2,953)</td> <td>(1,487)</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん検診</td> <td>5,260</td> <td>5,088</td> <td>3,135</td> <td>乳がん検診</td> <td>9,046</td> <td>8,302</td> <td>5,063</td> </tr> <tr> <td>結核検診</td> <td>10,855</td> <td>10,353</td> <td>9,909</td> <td>(無料クーポン利用)</td> <td>(938)</td> <td>(1,630)</td> <td>(1,462)</td> </tr> <tr> <td>肝炎ウイルス検診</td> <td>2,318</td> <td>2,900</td> <td>2,736</td> <td>骨粗しょう症検診</td> <td>949</td> <td>284</td> <td>323</td> </tr> <tr> <td>成人歯科検診</td> <td>360</td> <td>1,111</td> <td>1,336</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業	平成27年度	平成26年度	平成25年度	事業	平成27年度	平成26年度	平成25年度	肺がん検診	9,735	9,367	9,287	生活習慣病健診	54	51	54	胃がん検診	5,345	5,186	5,235	基本健康診査	2,613	2,654	2,659	大腸がん検診	11,217	10,671	7,481	子宮がん検診	10,050	9,415	5,267	(無料クーポン利用)	(1,162)	(1,272)	(1,385)	(無料クーポン利用)	(1,329)	(2,953)	(1,487)	前立腺がん検診	5,260	5,088	3,135	乳がん検診	9,046	8,302	5,063	結核検診	10,855	10,353	9,909	(無料クーポン利用)	(938)	(1,630)	(1,462)	肝炎ウイルス検診	2,318	2,900	2,736	骨粗しょう症検診	949	284	323	成人歯科検診	360	1,111	1,336				
事業	平成27年度	平成26年度	平成25年度	事業	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																																		
肺がん検診	9,735	9,367	9,287	生活習慣病健診	54	51	54																																																																		
胃がん検診	5,345	5,186	5,235	基本健康診査	2,613	2,654	2,659																																																																		
大腸がん検診	11,217	10,671	7,481	子宮がん検診	10,050	9,415	5,267																																																																		
(無料クーポン利用)	(1,162)	(1,272)	(1,385)	(無料クーポン利用)	(1,329)	(2,953)	(1,487)																																																																		
前立腺がん検診	5,260	5,088	3,135	乳がん検診	9,046	8,302	5,063																																																																		
結核検診	10,855	10,353	9,909	(無料クーポン利用)	(938)	(1,630)	(1,462)																																																																		
肝炎ウイルス検診	2,318	2,900	2,736	骨粗しょう症検診	949	284	323																																																																		
成人歯科検診	360	1,111	1,336																																																																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	12	本年	5,408				5,408		4,473	82.7
				前年	5,629			922	4,707		4,433	94.2
				比較	221			922	701		40	-
【参考】前々年度					5,523				5,523		5,329	96.5

目的	健康に関する自己管理能力を獲得することができるように支援するため。また、疾病予防及び重症化予防を図るため											
概要及び成果	1 健康アップ教室：生活習慣病予防のための教室。保健師・栄養士・健康運動指導士による講話と実技指導。 【成果】											
			年度		平成27年度		平成26年度		平成25年度			
			申込人数		161人		128人		65人			
			実施回数・参加人数		7回 126人		5回 119人		3回 51人			
	開催回数を増やしたため、より多くの人に参加してもらうことができた。											
	2 普及啓発事業：乳がん・禁煙・骨粗しょう症・歯周病の予防啓発を健診会場や出前教室時に実施している。 【成果】											
			年度		平成27年度		平成26年度		平成25年度			
	乳がん予防	実施回数		57回		57回		94回				
		実施人数		5,962人		5,505人		7,583人				
	禁煙啓発	実施回数		71回		71回		72回				
		実施人数		14,351人		10,258人		12,532人				
	骨粗しょう症予防	実施回数		15回		15回		4回				
		実施人数		949人		284人		323人				
	歯周病予防		実施人数		14,763人		35,989人		19,836人			
	健康増進課事業の機会あるごとに、生活習慣病予防についての知識の普及に努めた。 また、26年度は成人歯科検診が始まったこともあり、歯周病予防啓発に力を入れた。											
3 出前健康教室：市民団体からの依頼に応じ保健師・栄養士による健康教室の実施を行う。 【成果】												
		年度		平成27年度		平成26年度		平成25年度				
		実施回数		5回		3回		7回				
		指導人数		109人		49人		119人				
健康講話を通して参加者の健康への関心が高まり、知識を深めることが出来たと同時に、健康相談も行うことで個別支援も合わせて出来た。												
4 つくば健康マイレージ事業：自らの健康づくりに積極的に取り組んでもらう為に、健康マイレージを貯め応募してもらう。 【成果】												
		年度		平成27年度		平成26年度		平成25年度				
		応募人数		1,792人		1,429人		1,206人				
応募者数は、順調に伸びている。また、民間企業に協賛を依頼し、結果5団体が増え14団体から協賛を得ることが出来た。												
5 市民健康講座：生活習慣病予防講演会(つくば市医師会と協力) 【成果】												
		年度		平成27年度		平成26年度		平成25年度				
		参加人数		55人		80人		155人				
演題は、「ロコモってな～に 健康寿命をのばそう」の講話があった。公演終了後、医師による健康相談や、血糖検査・体組成検査などの検査を受けることが出来、参加者の満足度は非常に高かった。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	13	本年	2,283				2,283		2,220	97.2
				前年	2,278				2,278		2,211	97.1
				比較	5				5		9	-
【参考】前々年度					2,302				2,302		2,240	97.3

目的	生活習慣病の予防を目的とした栄養・食生活相談を行い地域住民の健康の維持・増進を図る。また、食育に対する市民の関心を高めたり、正しい食生活の普及を図るため																															
概要及び成果	<p>1 栄養改善事業 食生活改善推進員への中央研修会(必要な知識の普及) 【成果】 実施状況</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央研修会</td> <td>42回</td> <td>参加延 960人</td> <td>25回</td> <td>参加延 654人</td> <td>25回</td> <td>参加延 653人</td> </tr> </tbody> </table> <p>高血圧予防・脂質異常症予防・がん予防・骨粗鬆症予防・親子料理の5つのテーマに沿った研修を食生活改善推進員を対象に行い、会員の知識が向上した。</p>													平成27年度		平成26年度		平成25年度		中央研修会	42回	参加延 960人	25回	参加延 654人	25回	参加延 653人						
		平成27年度		平成26年度		平成25年度																										
	中央研修会	42回	参加延 960人	25回	参加延 654人	25回	参加延 653人																									
	<p>2 地区組織活動 (1) 地区伝達講習会(学習した内容等を地区に伝達する。) (2) その他の活動(つくばフェスティバル・つくば健康フェスタ等のイベントへの出展・参加) 【成果】 実施状況</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 地区伝達講習会</td> <td>262回</td> <td>参加延 9,900人</td> <td>231回</td> <td>参加延 10,475人</td> <td>232回</td> <td>参加延 8,731人</td> </tr> <tr> <td>(2) その他の活動</td> <td>6回</td> <td>参加延 2,070人</td> <td>3回</td> <td>参加延 1,307人</td> <td>8回</td> <td>参加延 3,682人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イベント等で食習慣についての展示・試食を提供することで多くの市民の食習慣の意識を改善することができた。</p>													平成27年度		平成26年度		平成25年度		(1) 地区伝達講習会	262回	参加延 9,900人	231回	参加延 10,475人	232回	参加延 8,731人	(2) その他の活動	6回	参加延 2,070人	3回	参加延 1,307人	8回
	平成27年度		平成26年度		平成25年度																											
(1) 地区伝達講習会	262回	参加延 9,900人	231回	参加延 10,475人	232回	参加延 8,731人																										
(2) その他の活動	6回	参加延 2,070人	3回	参加延 1,307人	8回	参加延 3,682人																										
<p>3 地区組織養成：食生活改善推進員養成講習会実施(推進員の増加を図る。) 【成果】 実施状況</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施日数6日間</td> <td>参加延 137人</td> <td>入会者25人/修了者25人</td> <td>参加延 79人</td> <td>入会者13人/修了者11人</td> <td>参加延 97人</td> <td>入会者18人/修了者18人</td> </tr> </tbody> </table> <p>養成講習会を開催し、食育の推進に係わるボランティア(食生活改善推進員)の会員を増加することで、活動の活性化ができた。</p>													平成27年度		平成26年度		平成25年度		実施日数6日間	参加延 137人	入会者25人/修了者25人	参加延 79人	入会者13人/修了者11人	参加延 97人	入会者18人/修了者18人							
	平成27年度		平成26年度		平成25年度																											
実施日数6日間	参加延 137人	入会者25人/修了者25人	参加延 79人	入会者13人/修了者11人	参加延 97人	入会者18人/修了者18人																										
<p>4 食育普及事業：食育普及講座(食育の普及を図る。) 講演会(食育への市民の関心を高める。) 【成果】 実施状況</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食育普及講座</td> <td>22回</td> <td>参加延 509人</td> <td>20回</td> <td>参加延 522人</td> <td>28回</td> <td>参加延 1,027人</td> </tr> <tr> <td>講演会</td> <td>1回</td> <td>参加延 113人</td> <td>1回</td> <td>参加延 116人</td> <td>1回</td> <td>参加延 166人</td> </tr> </tbody> </table> <p>食育講座及び食育講演会を開催し、多くの市民に食育への関心を高めることができた。</p>													平成27年度		平成26年度		平成25年度		食育普及講座	22回	参加延 509人	20回	参加延 522人	28回	参加延 1,027人	講演会	1回	参加延 113人	1回	参加延 116人	1回	参加延 166人
	平成27年度		平成26年度		平成25年度																											
食育普及講座	22回	参加延 509人	20回	参加延 522人	28回	参加延 1,027人																										
講演会	1回	参加延 113人	1回	参加延 116人	1回	参加延 166人																										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	14	本年	522				522		411	78.7
				前年	1,007				1,007		912	90.6
				比較	485				485		501	-
【参考】前々年度					813				813		736	90.5

目的	心身の健康に関して、個別の健康相談に応じ必要な助言及び指導を行うことにより、生活習慣病の予防に寄与し、市民の「いきいきとした生活」を支援するため												
概要及び成果	1 基本健診時健康相談：健診時に健診結果や日常生活についての健康相談 【成果】												
					年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度					
					実施回数	12回	13回	12回					
					指導人数	2,534人	2,571人	799人					
	健診結果で血圧が正常高値(最高血圧130以上または最低血圧85以上)以上の方を重点対象者として健康相談を実施。												
2 成人健康相談：保健師・栄養士による個別健康相談(面接及び電話相談) 【成果】													
				年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度						
				指導人数	1,065人	1,126人	897人						
利用者は食事や運動、休養などの日常生活面での振り返りができ、生活習慣の見直すきっかけになった。													
3 歯の健康相談：歯周病予防のために、歯科医師・歯科衛生士による個別相談 【成果】													
				年度	平成26年度	平成25年度							
				実施回数	13回	12回							
				指導人数	117人	89人							
・成人歯科検診へ移行するため、平成26年度で終了となる。													
4 家庭訪問による相談：保健師・栄養士による個別相談 【成果】													
				年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度						
				指導人数	173人	96人	117人						
保健指導を受けた方には、自分の生活を見直すきっかけとなり、また必要な受診につながるなどの効果がみられた。													
5 健康手帳の交付：主に40歳以上の方に健康手帳、女性には女性健康手帳を交付 【成果】													
				年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度						
				健康手帳交付数	884冊	485冊	923冊						
				女性の健康手帳交付数	478冊	295冊	622冊						
健康手帳は、手帳を利用し自分自身の健康づくりに役立ててもらおうよう希望者へ交付する。													

事業名：事務補助員に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	06	本年	896				896		868	96.9
				前年	896				896		866	96.7
				比較							2	-
【参考】前々年度												
目的		窓口業務補助のため										
概要及び成果		<p>1 健康増進施設いきいきプラザに来所された方に対する窓口業務補助を行った。(1名雇用)</p> <p>窓口業務内容 いきいきプラザアリーナ使用申請の受付, 利用状況の入力 各運動教室の受付</p> <p>【成果】 窓口業務の効率化を図った。</p>										

事業名：訪問事業に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
04	01	05	11	本年	5,450				5,450		5,116	93.9																
				前年	4,990				4,990		4,413	88.4																
				比較	460				460		703	-																
【参考】前々年度				4,959				4,959		4,866	98.1																	
目的		在宅で生活している高齢者が住み慣れた地域で, 安心して生活が送れるよう, 年間を通じて介護予防に視点をのいた家庭訪問を実施するため																										
概要及び成果		<p>1 介護予防訪問</p> <p>(1) 虚弱な独居高齢者やその他の関係者機関から訪問依頼のあった方への定期的な訪問指導</p> <p>(2) 保健師・看護師等による家庭訪問</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護予防訪問</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問した高齢者数</td> <td>183人</td> <td>181人</td> <td>185人</td> </tr> <tr> <td>保健師・看護師訪問延人数</td> <td>881人</td> <td>838人</td> <td>839人</td> </tr> <tr> <td>管理栄養士訪問延人数</td> <td>28人</td> <td>23人</td> <td>28人</td> </tr> </tbody> </table>											介護予防訪問	平成27年度	平成26年度	平成25年度	訪問した高齢者数	183人	181人	185人	保健師・看護師訪問延人数	881人	838人	839人	管理栄養士訪問延人数	28人	23人	28人
介護予防訪問	平成27年度	平成26年度	平成25年度																									
訪問した高齢者数	183人	181人	185人																									
保健師・看護師訪問延人数	881人	838人	839人																									
管理栄養士訪問延人数	28人	23人	28人																									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	12	本年	5,127				5,127		4,393	85.7
				前年	5,421			272	5,693		5,259	92.4
				比較	294			272	566		866	-
【参考】前々年度					5,289			279	5,568		5,398	96.9

目的	中・高齢者の健康増進, 体力改善や老化防止, 生活習慣病を予防するため											
概要及び成果	1 いきいき運動教室											
	(1) 持久力・筋力・バランス・柔軟運動を取り入れた教室											
	(2) 健診結果に基づき, 個別に栄養指導・生活指導・運動指導・体力測定の実施											
	【成果】											
	平成27年度			平成26年度			平成25年度					
	回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数			
	205回	195人	5,607人	205回	164人	4,728人	200回	167人	4,936人			
	2 出前健康教室											
	シルバークラブ等の団体の要請に応じた健康講話											
	【成果】											
平成27年度			平成26年度			平成25年度						
回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数				
425回	3,123人	6,254人	246回	1,956人	4,253人	115回	1,432人	1,753人				
3 運動普及推進員活動												
運動に関する知識の普及及び実践活動, 健康増進課への協力												
【成果】												
(1) 会員数等												
平成27年度		平成26年度		平成25年度								
会員数	事業参加人数	会員数	事業参加人数	会員数	事業参加人数							
120人	1,024人	107人	847人	110人	512人							
(2) イベント参加者 (体力測定の実施)												
イベント名		平成27年度	平成26年度									
つくばフェスティバル		700人	533人									
健康フェスタ		682人	700人									
4 つくばウォークの日												
毎月第1日曜日に市内のコースをウォーキング												
【成果】												
平成27年度		平成26年度		平成25年度								
実施回数	延人数	実施回数	延人数	実施回数	延人数							
13回	2,097人	14回	2,089人	10回	1,716人							



款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	13	本年	1,489			1,489		1,280	86.0
				前年	1,291			1,291		1,274	98.7
				比較	198			198		6	-
【参考】前々年度				1,796			1,796		1,765	98.3	

目的	精神障害者及び精神保健上問題のある方で本人及び家族等に対して、適切な指導をし、社会復帰及びその自立と、社会生活を営む上での支援を行うため。また、自殺予防対策として茨城県地域自殺対策緊急強化交付金事業費補助金事業を活用し、普及啓発事業の強化を図るため																																														
概要及び成果	1 こころの健康相談： こころの病に関して、身近な所で気軽に相談できる場の提供 【成果】 大穂保健センターにおいて年間12回実施した。事前の電話相談で相談内容の振り分けをし、医療や適切な相談機関・サービス等を紹介することができた。																																														
	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> </tr> <tr> <td>実施</td> <td>12回</td> <td>15人</td> <td>実施</td> <td>18回</td> <td>25人</td> <td>実施</td> <td>18回</td> <td>29人</td> </tr> </table>											平成27年度		平成26年度		平成25年度		実施	12回	15人	実施	18回	25人	実施	18回	29人																					
	平成27年度		平成26年度		平成25年度																																										
	実施	12回	15人	実施	18回	25人	実施	18回	29人																																						
2 精神保健指導： 電話・面接・訪問等での相談 【成果】 母子のメンタルケースやひきこもりに関する相談が増加しており、関係機関との連携を図った。また、相談内容により適切な医療等へつなげることができた。																																															
<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td>202人</td> <td></td> <td>214人</td> <td></td> <td>315人</td> </tr> </table>											平成27年度		平成26年度		平成25年度			202人		214人		315人																									
平成27年度		平成26年度		平成25年度																																											
	202人		214人		315人																																										
3 精神障害者の当事者団体である精神保健福祉会組織の育成及び相談 【成果】 つくば精神保健福祉会(やすらぎの会)の運営支援を行った。																																															
<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> </tr> <tr> <td>実施</td> <td>11回</td> <td>会員数</td> <td>65人</td> <td>実施</td> <td>11回</td> <td>132人</td> <td>実施</td> <td>11回</td> <td>169人</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="2">(つくば市民のみ)</td> <td colspan="2">人数(つくばみらい市民含)</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>											平成27年度		平成26年度		平成25年度		実施	11回	会員数	65人	実施	11回	132人	実施	11回	169人				(つくば市民のみ)		人数(つくばみらい市民含)															
平成27年度		平成26年度		平成25年度																																											
実施	11回	会員数	65人	実施	11回	132人	実施	11回	169人																																						
			(つくば市民のみ)		人数(つくばみらい市民含)																																										
4 自殺予防対策事業： (1) ゲートキーパー養成講座の実施 (2) 自殺予防週間街頭キャンペーンの実施 (3) つくばフェスティバル・健康フェスタ等において、チラシや啓発グッズの配布による啓発活動 (4) 「こころの体温計」システムの実施 【成果】 人材育成として、民生委員・食生活改善推進員・相談員等を対象に講座を実施した。また、大型ショッピングセンターにおいて自殺予防街頭キャンペーンを実施した。啓発事業実施後について、こころの体温計アクセス数が増加するなどの成果がみられた。																																															
<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th>事業名等</th> <th colspan="2">平成27度</th> <th colspan="2">平成26度</th> <th colspan="2">平成25度</th> </tr> <tr> <td>ゲートキーパー養成講座 (自殺予防講話含)</td> <td>実施</td> <td>7回</td> <td>173人</td> <td>実施</td> <td>9回</td> <td>229人</td> <td>実施</td> <td>4回</td> <td>105人</td> </tr> <tr> <td>自殺予防街頭キャンペーン</td> <td>実施</td> <td>1回</td> <td>1,600人</td> <td>実施</td> <td>2回</td> <td>1,700人</td> <td>実施</td> <td>1回</td> <td>700人</td> </tr> <tr> <td>こころの体温計</td> <td colspan="2">アクセス件数</td> <td>65,657件</td> <td colspan="2">アクセス件数</td> <td>54,512件</td> <td colspan="2">アクセス件数</td> <td>66,997件</td> </tr> </table>											事業名等	平成27度		平成26度		平成25度		ゲートキーパー養成講座 (自殺予防講話含)	実施	7回	173人	実施	9回	229人	実施	4回	105人	自殺予防街頭キャンペーン	実施	1回	1,600人	実施	2回	1,700人	実施	1回	700人	こころの体温計	アクセス件数		65,657件	アクセス件数		54,512件	アクセス件数		66,997件
事業名等	平成27度		平成26度		平成25度																																										
ゲートキーパー養成講座 (自殺予防講話含)	実施	7回	173人	実施	9回	229人	実施	4回	105人																																						
自殺予防街頭キャンペーン	実施	1回	1,600人	実施	2回	1,700人	実施	1回	700人																																						
こころの体温計	アクセス件数		65,657件	アクセス件数		54,512件	アクセス件数		66,997件																																						

事業名：健康増進施設いきいきプラザ管理に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	14	本年	6,642				6,642		6,365	95.8
				前年	6,610				6,610		6,242	94.4
				比較	32				32		123	-
【参考】前々年度					7,179				7,179		6,824	95.1
目的		運動を通じて市民の基礎体力の向上を目指し、その健康を維持し、健康で豊かな市民生活の形成を図るため										
概要及び成果		<p>1 健康増進施設いきいきプラザの管理</p> <p>(1) 管理委託</p> <p>清掃委託 空調機器保守点検委託</p> <p>警備委託 植栽維持管理委託</p> <p>電気保安業務委託 健康増進施設管理業務委託</p> <p>消防設備点検委託</p> <p>(2) 健康増進施設いきいきプラザ修繕</p> <p>(3) 地上権設定契約を変更する契約・土地賃借権設定を更新する契約</p> <p>【成果】</p> <p>適正な施設管理により、いきいきプラザにおけるいきいき運動教室等各種事業を適切に実施することができた。</p>										

事業名：保健センター管理に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	06	11	本年	28,806				28,806		24,305	84.4
				前年	33,265				33,265		31,816	95.6
				比較	4,459				4,459		7,511	-
【参考】前々年度					26,603		770		27,373		27,019	98.7
目的		市民の疾病予防事業及び健康保持・健康事業推進のための拠点施設である保健センターを適正に管理運営するため										
概要及び成果		<p>1 6保健センターの維持管理・修繕</p> <p>(1) 維持管理委託</p> <p>清掃委託 植栽維持管理委託</p> <p>警備業務委託 自動ドア保守管理委託</p> <p>電気保安業務委託 飲料水用機器保守業務委託</p> <p>消防設備点検委託 防火シャッター保守点検委託</p> <p>空調機器保守点検委託</p> <p>(2) 修繕工事</p> <p>保健センター修繕</p> <p>【成果】</p> <p>保健センターにおいて、施設の維持管理委託や修繕工事等の適正な施設管理を図ることで、各種健診や健康教室等、市民の疾病予防事業並びに健康保持・増進事業の推進に寄与した。</p> <p>2 筑波保健センターを廃止した。(平成28年3月31日)</p> <p>平成28年度に、放課後児童クラブ施設(福祉部こども課所管)として施設を改修し、平成29年4月から活用する計画である。</p>										

事業名：事務補助員に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	06	本年	7,447				7,447		7,022	94.3
				前年	7,432				7,432		6,760	91.0
				比較	15				15		262	-
【参考】前々年度												

目的	環境に関する事務事業を推進するため			
概要及び成果	1 環境都市推進事業			
	【成果】	臨時職員を雇用することにより、各種環境推進事業の事務の効率化や迅速化が図れた。		
		平成27年度	平成26年度	平成25年度
	雇用人数	2人	2人	2人
	雇用期間	12ヶ月間	12ヶ月間	11ヶ月間
	事務内容	・クリーンエネルギー機器 補助申請受付事務 ・環境スタイルサポーターズ 関連事務 ・環境イベント開催事務 ・環境データ収集管理 事務	・クリーンエネルギー機器 補助申請受付事務 ・環境スタイルサポーターズ 関連事務 ・環境イベント開催事務 ・環境データ収集管理 事務	・クリーンエネルギー機器 補助申請受付事務 ・環境スタイルサポーターズ 関連事務 ・環境イベント開催事務 ・環境データ収集管理 事務
	2 環境保全事業			
	【成果】	臨時職員を雇用することにより、各種環境推進事業の事務の効率化や迅速化が図れた。		
		平成27年度	平成26年度	平成25年度
	雇用人数	2人	1人	1人
雇用期間	12ヶ月間	12ヶ月間	12ヶ月間	
事務内容	・空き地の除草及びその 他環境の保全に関する 事務 ・動物の愛護及び管理に 関する事務	・空き地の除草及びその他環 境の保全に関する事務 ・動物の愛護及び管理に 関する事務	・動物の愛護及び管理に 関する事務	

事業名：環境政策に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
04	01	07	11	本年	2,337			267	2,604		2,097	80.5	
				前年	3,683	5,594	1,150		8,127		7,943	97.7	
				比較	1,346	5,594	1,150	267	5,523		5,846	-	
【参考】前々年度					8,222		6,895	2,018	17,135	5,594	9,051	85.5	
目的				「つくば市環境基本計画」及び「つくば環境スタイル“SMILe”」の各施策の推進及び温室効果ガス排出量を調査し、市域の温室効果ガス排出量の削減を図るため									
概要 及び 成果	1 「つくば市環境基本計画」及び「つくば環境スタイル“SMILe”」の進行管理				【成果】 四半期ごとに「つくば市環境基本計画」及び「つくば環境スタイル“SMILe”」の取組について同一の調査票で調査及びヒアリングすることにより、進捗状況を把握できた。								
	2 つくば市環境都市推進委員会の開催				【成果】 市民、企業、大学・研究機関、行政で構成している「つくば市環境都市推進委員会」において「つくば環境スタイル“SMILe”」の進捗状況を示し、今後のフォローアップ方法について意見をいただいた。 環境都市推進委員会 2回開催(7月,3月)								
	3 つくば市環境都市の推進に関する協定締結機関による懇話会の開催				【成果】 平成25年6月24日に締結したつくば市外21機関により、市と大学・研究機関が実施している省エネ等の取組について情報共有を図っている。平成27年10月14日には、各機関の協定担当者による担当者会議を開催し、具体的な取組及び補助・支援制度の紹介を行った。また、協定機関全体の取組としてエコ通勤・エコドライブの実施を呼びかけ、5月と11月に実施した。								
	4 つくば市環境審議会の開催				【成果】 つくば市環境審議会は、審議案件が発生した際に速やかに審議会を開催する。平成27年度は、「つくば市深夜騒音の規制に関する条例」及び「つくば市筑波山及び宝篋山における再生可能エネルギー発電設備の設置を規制する条例」の諮問を受け、審議会を開催し、平成28年5月に答申した。								
	5 平成26年度版「環境白書」の作成				【成果】 「つくば市環境基本条例」の規定により、市の環境に関する調査結果及び環境関連の施策の進捗状況等を盛り込んだ「環境白書」を作成し、これをホームページで公表することにより、市の環境の現状を周知するとともに、市民の環境に関する意識啓発を図った。								

事業名：環境教育に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	12	本年	2,130				2,130		1,580	74.2
				前年	2,115				2,115		2,010	95.0
				比較	15				15		430	-
【参考】前々年度					2,019				2,019		1,640	81.2

目的	各種環境教育事業に多くの市民が参加体験することにより、環境問題に関する理解と関心を高めていくため																														
概要及び成果	1 エコクッキング事業 【成果】 「作りすぎない、捨てない、流さない」をキーワードにエコクッキングを実施し、自らできる環境に配慮した生活習慣の認識を深められた。 小学校対象																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施校数</td> <td>16校</td> <td>14校</td> <td>12校</td> </tr> <tr> <td>体験者数</td> <td>908人</td> <td>970人</td> <td>779人</td> </tr> </tbody> </table>													27年度	26年度	25年度	実施校数	16校	14校	12校	体験者数	908人	970人	779人							
		27年度	26年度	25年度																											
	実施校数	16校	14校	12校																											
	体験者数	908人	970人	779人																											
サポーターズ対象																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>2回</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>体験者数</td> <td>47人</td> <td>42人</td> <td>41人</td> </tr> </tbody> </table>													27年度	26年度	25年度	実施回数	2回	2回	2回	体験者数	47人	42人	41人								
	27年度	26年度	25年度																												
実施回数	2回	2回	2回																												
体験者数	47人	42人	41人																												
2 筑波山自然環境教育事業 【成果】 筑波山の自然環境を活用した体験学習を実施し、身近な自然環境の大切さが再認識された。																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>4回</td> <td>6回</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>126人</td> <td>197人</td> <td>129人</td> </tr> </tbody> </table>													27年度	26年度	25年度	実施回数	4回	6回	5回	参加者数	126人	197人	129人								
	27年度	26年度	25年度																												
実施回数	4回	6回	5回																												
参加者数	126人	197人	129人																												
3 環境マイスター育成事業 【成果】 筑波大学との連携によりマイスター事業を実施し、環境に関する指導者の人材の育成が図れた。																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受講者数</td> <td>9人</td> <td>19人</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>1級認定者数</td> <td>1人(累計:18人)</td> <td>1人(累計:17人)</td> <td>4人(累計:16人)</td> </tr> <tr> <td>2級認定者数</td> <td>3人(累計:29人)</td> <td>0人(累計:26人)</td> <td>1人(累計:26人)</td> </tr> <tr> <td>3級認定者数</td> <td>4人(累計:48人)</td> <td>3人(累計:44人)</td> <td>6人(累計:41人)</td> </tr> </tbody> </table>													27年度	26年度	25年度	受講者数	9人	19人	23人	1級認定者数	1人(累計:18人)	1人(累計:17人)	4人(累計:16人)	2級認定者数	3人(累計:29人)	0人(累計:26人)	1人(累計:26人)	3級認定者数	4人(累計:48人)	3人(累計:44人)	6人(累計:41人)
	27年度	26年度	25年度																												
受講者数	9人	19人	23人																												
1級認定者数	1人(累計:18人)	1人(累計:17人)	4人(累計:16人)																												
2級認定者数	3人(累計:29人)	0人(累計:26人)	1人(累計:26人)																												
3級認定者数	4人(累計:48人)	3人(累計:44人)	6人(累計:41人)																												
4 環境ポスターコンクール 【成果】 環境に関するテーマの絵画ポスターを作製することで、児童生徒の環境に対する意識や関心の向上が図れた。																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>61人</td> <td>150人</td> <td>299人</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>0人</td> <td>10人</td> <td>141人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>61人</td> <td>160人</td> <td>440人</td> </tr> </tbody> </table>													27年度	26年度	25年度	小学校	61人	150人	299人	中学校	0人	10人	141人	計	61人	160人	440人				
	27年度	26年度	25年度																												
小学校	61人	150人	299人																												
中学校	0人	10人	141人																												
計	61人	160人	440人																												
5 つくば省エネ大使 【成果】 小学4年生を家庭の省エネ大使として任命し、夏休みの家庭でできる省エネの推進が図れた。 *平成25年度より実施																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>1,385人</td> <td>1,167人</td> <td>1,174人</td> </tr> </tbody> </table>													27年度	26年度	25年度	小学校	1,385人	1,167人	1,174人												
	27年度	26年度	25年度																												
小学校	1,385人	1,167人	1,174人																												

事業名：つくば市環境改善に要する経費

環境生活部 環境課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	13	本年	3,625			267	3,358		3,202	95.4
				前年	2,082		300		1,782		1,614	90.6
				比較	1,543		300	267	1,576		1,588	-
【参考】前々年度					2,020				2,020		1,929	95.5
目的				つくば市役所が率先して環境保全活動を行い、環境に与える影響を改善する。また、その取組を市民や事業者公表し、環境意識を高めるため								
概要及び成果				1 つくば市役所本庁舎を対象として、環境に関する国際規格であるISO14001の認証を維持していくための取組を行う。 【成果】 ISO14001つくば市役所環境管理システムについての取組について、ISO14001の認証機関による更新審査を受審した結果、適正に運営していることが認められた。 職員研修の実施(環境管理責任者 6月, 環境管理委員 6月, 推進責任者 4月, 内部環境監査員 4月, 新規採用職員 10月) 内部環境監査の実施(5月) マネジメントレビュー(当該システムの見直し 6月) つくば市環境管理委員会の開催(6月, 11月, 2月) 外部審査の受審(更新審査11月)								
				2 つくば市役所(出先機関含む)を対象とした地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に対する取組を行う。 【成果】 つくば市役所地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づき、燃料・電気等の削減に取組んだ結果、水・ガソリン・A重油・灯油・プロパンガスについては削減できたが、電気・都市ガス・コピー用紙・軽油については増加した。 結果として市役所全体でのCO2排出量は、平成23年度比で16.8%の増加となった。 (平成26年度比10.8%増加)								
				3 つくば市役所(出先機関含む)におけるグリーン購入を推進する。 【成果】 つくば市役所における物品等のグリーン購入を推進した結果、全体で99.9%の調達割合であった。								

事業名：地域新エネルギー導入に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	14	本年	76,764	3,746			80,510	2,049	51,191	66.1
				前年	88,501	3,472	9,000		82,973	3,746	60,513	77.4
				比較	11,737	274	9,000		2,463	1,697	9,322	-
【参考】前々年度				44,605		10,622		55,227	3,472	38,188	75.4	

目的

地球温暖化対策の一環として、新エネルギー導入等の普及促進及び市民等への環境やエネルギー問題に関する啓発を図り、地域のCO2排出量を削減するため

## 1 クリーンエネルギー機器設置及び自動車購入補助

【成果】

新エネルギー導入普及の促進として、各種機器等の設置購入に対して補助金を交付することにより、日常生活で排出されるCO2の削減が図れた。

補助メニュー	27年度	26年度	25年度
太陽光発電システム	478件	531件	545件
(太陽光発電システム出力合計)	(3,006.20kW)	(3,046.10kW)	(2,510.03kW)
(CO2排出削減量)	(約1,378.1t/年)	(約1,396.4t/年)	(約1,071.2t/年)
蓄電池	39件	18件	10件
燃料電池(エネファーム)	34件	40件	41件
太陽熱温水器・給湯器	9件	26件	5件
空気式ソーラーシステム	3件	4件	2件
パッケージ(太陽光+蓄電池+燃料電池+HEMS)	62件	82件	19件
LCCM住宅	2件	2件	0件
電気自動車(EV)	20件	37件	28件
プラグインハイブリット車(PHV)	19件	22件	19件
ミニカー	0件	0件	-
ヴィークル トゥ ホーム システム(V2H)	2件	2件	1件

\* 25年度の太陽光発電システム出力合計は、太陽光発電システム単体のみの集計値である。  
また、26・27年度の出力合計は、太陽光発電システム単体とパッケージ(太陽光+蓄電池+燃料電池+HEMS)の集計値である。

\* CO2排出削減量

25年度  $CO_2$ 削減量 = 年間発電量 × 排出係数 ÷ 1,000  
(年間発電量 = 太陽光発電出力 × 1,051.2kWh・年/kW)  
(排出係数 25年度...0.406)

26, 27年度  $CO_2$ 削減量 = 年間発電量 × 排出係数 ÷ 1,000  
(年間発電量 = 太陽光発電出力 × 988kWh・年/kW)  
(排出係数 26,27年度...0.464)

(kW当たりの太陽光発電設備年間発電量は、H26年度より“SMILe”の数値を適用。)

概要及び成果

(環境生活部 環境都市推進課)

事業名：環境都市推進に要する経費

科学技術振興部 スマートシティ推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	15	本年	5,456				5,456		3,993	73.2
				前年	6,696		1,724		4,972		4,329	87.1
				比較	1,240		1,724		484		336	-
【参考】前々年度					7,873		1,583		6,290		5,412	86.0

目的	各種環境関連事業の啓発活動により、市民の環境意識の高揚を図り、地球温暖化の要因となっているCO2排出量の削減を図るため															
概要及び成果	<p>1 つくば環境スタイルサポーターズ事業</p> <p>【成果】</p> <p>サポーターズ会員の拡大を図るとともに意識を高め、地球温暖化防止や環境保全のための活動を広げた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>27年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人会員</td> <td>8,277人</td> <td>7,001人</td> <td>5,093人</td> </tr> <tr> <td>事業所会員</td> <td>268事業所</td> <td>255事業所</td> <td>213事業所</td> </tr> </tbody> </table>	区分	27年度	26年度	25年度	個人会員	8,277人	7,001人	5,093人	事業所会員	268事業所	255事業所	213事業所			
	区分	27年度	26年度	25年度												
	個人会員	8,277人	7,001人	5,093人												
事業所会員	268事業所	255事業所	213事業所													
<p>2 グリーンカーテン推進事業</p> <p>【成果】</p> <p>グリーンカーテンの推進により、設置の有効性が広く認知され、地球温暖化防止に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>27年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人</td> <td>980か所</td> <td>886か所</td> <td>880か所</td> </tr> <tr> <td>事業所</td> <td>59か所</td> <td>82か所</td> <td>105か所</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,039か所</td> <td>968か所</td> <td>985か所</td> </tr> </tbody> </table>	区分	27年度	26年度	25年度	個人	980か所	886か所	880か所	事業所	59か所	82か所	105か所	計	1,039か所	968か所	985か所
区分	27年度	26年度	25年度													
個人	980か所	886か所	880か所													
事業所	59か所	82か所	105か所													
計	1,039か所	968か所	985か所													
<p>3 エコエネ施設見学事業</p> <p>【成果】</p> <p>新エネルギー施設等の最先端技術を見学することにより、省エネ知識の向上に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>27年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>2回</td> <td>2回</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>64人</td> <td>80人</td> <td>117人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	27年度	26年度	25年度	回数	2回	2回	3回	参加人数	64人	80人	117人				
区分	27年度	26年度	25年度													
回数	2回	2回	3回													
参加人数	64人	80人	117人													

(環境生活部 環境都市推進課)

事業名：つくば環境フェスティバル開催に要する経費

環境生活部 環境課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	16	本年	3,452				3,452		2,930	84.9
				前年	3,445				3,445		3,047	88.4
				比較	7				7		117	-
【参考】前々年度					3,429		453		2,976		2,974	99.9

目的	市民団体、研究機関、行政等が行っている様々な環境に配慮した取り組みを公開し、来場者に楽しみながら学んでもらうことで、環境に配慮したライフスタイルの大切さを再認識してもらい、自ら行動する意欲を高めるため								
概要及び成果	<p>1 つくば環境フェスティバルの開催</p> <p>【成果】</p> <p>環境に配慮した取り組みを公開することにより、来場者に参加体験してもらい、市民の環境意欲の向上が図れた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>約18,000人</td> <td>約17,500人</td> <td>約16,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>来場者数は、フェスティバル会場内の科学エリアと環境エリアの各来場者の合計であり、会場全体の来場者数である。</p>		27年度	26年度	25年度	来場者数	約18,000人	約17,500人	約16,000人
		27年度	26年度	25年度					
来場者数	約18,000人	約17,500人	約16,000人						



## 事業名：動物愛護に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	17	本年	5,020				5,020		4,711	93.8
				前年	4,020			206	4,226		4,058	96.0
				比較	1,000			206	794		653	-
【参考】前々年度					3,682				3,682		3,453	93.8

目的	狂犬病の発生を予防し、そのまん延の防止及び撲滅する事により、公衆衛生の向上及び公共福祉の推進を図るため。また、動物による危害を防止するとともに、広く動物愛護の精神を高めるため											
概要 及び 成果	1 犬の登録台帳の管理(新規登録・抹消等)及び異動報告 【成果】 飼い犬登録件数											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	登録件数				11,842 件	11,818 件	11,561 件					
	2 狂犬病予防注射済票交付 【成果】 交付件数											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	交付件数				9,678 件	8,746 件	9,037 件					
	3 つくば市実施の狂犬病予防集合注射 【成果】 集合注射実績											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	実施ヶ所				48 ヶ所	48 ヶ所	48 ヶ所					
	実施頭数				1,950 頭	2,059 頭	2,155 頭					
	4 犬及び猫の避妊手術費並びに去勢手術費補助金の実施 【成果】 補助金交付実績											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	避妊手術件数				305 件	286 件	221 件					
	去勢手術件数				190 件	225 件	154 件					

事業名：自然環境・鳥獣保護に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	18	本年	3,571				3,571		3,303	92.5
				前年	3,829			206	3,623		3,233	89.2
				比較	258			206	52		70	-
【参考】前々年度					4,519				4,519		3,131	69.3

目的	概要及び成果												
野生鳥獣の保護繁殖並びに有害鳥獣捕獲の実施。生活環境の改善を図るため墓地等は、国民の宗教面に配慮し公衆衛生や公共の福祉の観点から適正に事務を行う。また、国立公園等の優れた自然の風景地を保護するとともに、休養の場としての利用を促進し、自然環境に対する認識と愛情を育み自然保護や環境保全の精神を高めるため	<p>1 有害鳥獣駆除のための捕獲委託 【成果】 鳥獣を保護することにより野生の生態系を確保し、また、有害鳥獣の捕獲を行なうことにより生活環境、農作物等への被害を未然に防止することができた。</p> <p>イノシシ有害鳥獣捕獲許可件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>許可件数</td> <td>6 件</td> <td>5 件</td> <td>5 件</td> </tr> <tr> <td>捕獲頭数</td> <td>125 頭</td> <td>112 頭</td> <td>101 頭</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	許可件数	6 件	5 件	5 件	捕獲頭数	125 頭	112 頭	101 頭
	平成27年度	平成26年度	平成25年度										
許可件数	6 件	5 件	5 件										
捕獲頭数	125 頭	112 頭	101 頭										
	<p>2 イノシシ被害予防資材購入費補助 【成果】 イノシシ被害予防資材購入費補助件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>17 件</td> <td>6 件</td> <td>8 件</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度		17 件	6 件	8 件				
	平成27年度	平成26年度	平成25年度										
	17 件	6 件	8 件										
	<p>3 銃猟禁止区域の拡大更新 【成果】 拡大要望が無かった。</p>												
	<p>4 水郷筑波国立公園地域内の自然保護 【成果】 水郷筑波国立公園特別地域内における動物の捕獲や建物の新築・改築等に関して、茨城県から意見を求められ、意見書を 19件提出した。</p>												
	<p>5 水郷筑波国立公園内の「筑波山不動峠休憩所」の除草事業 【成果】 8月及び11月の2回実施</p>												
	<p>6 墓地台帳管理及び霊園墓地・寺院墓地などの新規、拡張、廃止などの許可申請事務、その他墓地に関すること 【成果】 墓地の許可及び変更届等 許可 2件、管理者等の変更届 15件</p>												

## 事業名：合併浄化槽設置に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	19	本年	70,142		5,897		64,245		53,087	82.6
				前年	48,652		14,169		62,821		57,031	90.8
				比較	21,490		20,066		1,424		3,944	-
【参考】前々年度					43,900				43,900		42,878	97.7

目的	概要及び成果												
高度処理型合併処理浄化槽を設置する者に対し、市が設置費用の一部を負担することで、浄化槽の普及促進を図り、公共用水域の水質汚濁を防止し、良好な生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため	<p>1 一般家庭において下水道事業認可区域外に高度処理型合併処理浄化槽を設置する者に対し、設置費用の一部を助成。</p> <p>【成果】 高度処理型合併処理浄化槽設置補助基数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>85 基</td> <td>98 基</td> <td>87 基</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 単独浄化槽から高度処理浄化槽に切り換える場合、その撤去費の一部についても補助を行う。</p> <p>【成果】 単独処理浄化槽撤去補助基数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23 基</td> <td>12 基</td> <td>17 基</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 補助事業概要及び維持管理の啓発活動を行う。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報紙並びにホームページによる補助金制度の周知</li> <li>・ イベント等での補助金制度のチラシの配布</li> </ul>	平成27年度	平成26年度	平成25年度	85 基	98 基	87 基	平成27年度	平成26年度	平成25年度	23 基	12 基	17 基
平成27年度	平成26年度	平成25年度											
85 基	98 基	87 基											
平成27年度	平成26年度	平成25年度											
23 基	12 基	17 基											

## 事業名：水質保全に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	20	本年	2,441				2,441		2,308	94.6
				前年	2,428				2,428		2,301	94.8
				比較	13				13		7	-
【参考】前々年度					2,499				2,499		2,301	92.1

目的	概要及び成果
つくば市生活排水対策推進計画に基づき、霞ヶ浦や牛久沼及びこれらの湖沼に流入している河川の水質を浄化するために、つくば市水質浄化対策推進協議会を推進母体に、茨城県をはじめ流域市町村や関係団体等と連携しつつ水質浄化意識啓発のための諸対策を推進するため。また、霞ヶ浦の水質の改善及び水質浄化に対する地域住民の意識の高揚を図るため	<p>1 水質浄化推進</p> <p>(1) つくば市水質浄化対策推進協議会(水質浄化活動の実施)</p> <p>(2) つくば市水質監視員活動(27名):巡回監視の実施</p> <p>(3) 霞ヶ浦問題協議会関連事業への参加</p> <p>(4) 牛久沼流域水質浄化対策協議会関連事業への参加</p> <p>【成果】 市内河川27ポイントでの河川巡視を毎月実施し、水質に顕著な変化がないことを確認した。 水質浄化対策の推進及び水質浄化意識の高揚を図ることができた。 流入河川の水質浄化向上を図ることができた。</p>

## 事業名：水質浄化施設の維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	21	本年	8,326				8,326		7,635	91.7
				前年	8,353				8,353		8,121	97.2
				比較	27				27		486	-
【参考】前々年度					9,843		1,610		11,453		10,774	94.1
目的				水環境施策として水辺環境の保全及び生活排水対策を重要な課題と位置づけ、当面下水道の整備が望めない市内3箇所生活排水路浄化施設を設置した。これら施設の維持管理を行い公共水域の水質の改善を図るとともに、地域住民の水環境に関する意識を高めるため								
概要及び成果				<p>1 生活排水路浄化施設の維持管理</p> <p>(1) 佐地区及び上菅間地区並びに仕出地区に設置した生活排水路浄化施設の運転管理及び水質検査</p> <p>(2) 生活排水路浄化施設場内管理 年間(2回×3箇所 施設場内の草刈・花卉植栽等)</p> <p>【成果】 生活排水の水質汚濁物質を除去し、河川の汚濁防止に努めた。 施設の維持管理を通して、地域の水質浄化意識を高めた。</p>								

## 事業名：簡易水道事務に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
04	01	07	22	本年	7,286				7,286		6,106	83.8																								
				前年	7,291				7,291		6,192	84.9																								
				比較	5				5		86	-																								
【参考】前々年度					7,566				7,566		6,176	81.6																								
目的				非営利水道施設が円滑に運営できるよう助成し、安定した安全な水の供給及び上水道へ切り替え可能な組合に対しては切替促進をするため																																
概要及び成果				<p>1 各地区の123水道組合で共同給水組合連絡協議会を組織し、総会、役員会及び研修会等を開催した。 【成果】 共同給水組合の適正な運営と安心・安全な水の供給を図ることができた。 簡易水道施設へつくば市保健所との合同立入り(谷田部・豊里・大穂・荃崎地区 10カ所)</p> <p>2 各地区水道組合への補助金交付 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水質検査補助</td> <td>123 組合</td> <td>122 組合</td> <td>123 組合</td> </tr> <tr> <td>滅菌機購入補助</td> <td>6 組合</td> <td>5 組合</td> <td>11 組合</td> </tr> <tr> <td>消毒液購入補助</td> <td>93 組合</td> <td>94 組合</td> <td>94 組合</td> </tr> <tr> <td>水中ポンプ取替え補助</td> <td>3 組合</td> <td>6 組合</td> <td>1 組合</td> </tr> <tr> <td>給水井戸掘削補助</td> <td>0 組合</td> <td>0 組合</td> <td>0 組合</td> </tr> </tbody> </table>										平成27年度	平成26年度	平成25年度	水質検査補助	123 組合	122 組合	123 組合	滅菌機購入補助	6 組合	5 組合	11 組合	消毒液購入補助	93 組合	94 組合	94 組合	水中ポンプ取替え補助	3 組合	6 組合	1 組合	給水井戸掘削補助	0 組合	0 組合	0 組合
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																	
水質検査補助	123 組合	122 組合	123 組合																																	
滅菌機購入補助	6 組合	5 組合	11 組合																																	
消毒液購入補助	93 組合	94 組合	94 組合																																	
水中ポンプ取替え補助	3 組合	6 組合	1 組合																																	
給水井戸掘削補助	0 組合	0 組合	0 組合																																	

## 事業名：除草事業に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	23	本年	1,479				1,479		1,016	68.7
				前年	1,479				1,479		1,028	69.5
				比較						12	-	
【参考】前々年度					1,576				1,576		1,331	84.5
目的		つくば市空き地除草条例に基づき、空き地及びその周辺地域の環境を保全し、もって市民の安全及び健康の維持を図るため										
概要 及び 成果	1 空き地の適正な管理に関する啓発、指導 【成果】 空き地の適正管理通知件数											
				平成27年度	平成26年度	平成25年度						
				2,843 件	2,900 件	2,831 件						
概要 及び 成果	2 除草あっせん業務 【成果】 指定業者へのあっせん実績											
			平成27年度	平成26年度	平成25年度							
	実施面積		233,301 m <sup>2</sup>	243,291 m <sup>2</sup>	238,155 m <sup>2</sup>							
筆数		1,012 筆	1,032 筆	1,022 筆								
概要 及び 成果	3 空き地除草に関する苦情対応 【成果】 苦情対応件数											
				平成27年度	平成26年度	平成25年度						
				480 件	871 件	929 件						

## 事業名：環境美化推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																	
04	01	07	24	本年	6,431				6,431		5,951	92.5																	
				前年	4,944	771	2,174		7,889		7,579	96.1																	
				比較	1,487	771	2,174		1,458		1,628	-																	
【参考】前々年度					19,369				19,369	771	17,576	94.7																	
目的				ごみのポイ捨て、ペットのふん放置、落書きなどによるマナーの低下や市内の環境美化への影響が懸念されていることから、「きれいなまちづくり条例」や「きれいなまちづくり行動計画」に基づき、市・市民・事業者が協働して清潔できれいなまちを目指すため																									
概要及び成果				<p>1 「きれいなまちづくり行動計画」に基づき、以下の基本方針に基づいた事業を展開した。</p> <p>(1) きれいなまちづくりのための活動の推進</p> <p>(2) きれいなまちづくりのための意識の啓発</p> <p>(3) 市民、事業者及び市の相互の連携</p> <p>(4) 自発的できれいなまちづくりのための活動に関する支援</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 環境美化推進会議(4月・7月・10月・1月開催) きれいなまちづくり行動計画に基づく事業の進捗確認</p> <p>(2) ボランティア支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">参加者 (延べ数)</th> <th colspan="3">物品等配布数</th> </tr> <tr> <th>ごみ袋</th> <th>軍手</th> <th>火ばさみ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16,293人</td> <td>18,564枚</td> <td>2,405双</td> <td>669本</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 啓発事業 まつりつくば等イベント時のチラシ・啓発物品配布</p> <p>(4) きれいなまちづくり実行委員会での環境美化(落書き対策・啓発事業含む)活動 きれいきれい大作戦等の実施11回</p> <p>2 「つくば市路上喫煙による被害の防止に関する条例」に基づき、路上喫煙の取締りを実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>防犯・環境美化サポーターによる指導件数(過料処分者含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,568 人</td> <td>388 人</td> <td>1,218 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>指導体制や実施時間帯は年度により異なる</p>									参加者 (延べ数)	物品等配布数			ごみ袋	軍手	火ばさみ	16,293人	18,564枚	2,405双	669本	平成27年度	平成26年度	平成25年度	1,568 人	388 人	1,218 人
参加者 (延べ数)	物品等配布数																												
	ごみ袋	軍手	火ばさみ																										
16,293人	18,564枚	2,405双	669本																										
平成27年度	平成26年度	平成25年度																											
1,568 人	388 人	1,218 人																											

## 事業名：水道事業に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
04	01	07	25	本年	397,552				397,552		397,552	100.0								
				前年	397,552				397,552		397,552	100.0								
				比較								-								
【参考】前々年度					397,552		20,492		418,044		418,044	100.0								
目的				上下水道部が実施している上水道整備事業に対し、一般会計から財源を繰り出すことで水道会計の健全な財政運営を支援するため																
概要及び成果				<p>1 水道部との連絡調整、整備事業費の負担</p> <p>【成果】</p> <p>上水道の早期整備及び普及推進につながる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業負担額</td> <td>397,552 千円</td> <td>397,552 千円</td> <td>418,044 千円</td> </tr> </tbody> </table>										平成27年度	平成26年度	平成25年度	事業負担額	397,552 千円	397,552 千円	418,044 千円
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																	
事業負担額	397,552 千円	397,552 千円	418,044 千円																	

## 事業名：低炭素タウン推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	26	本年	2,902				2,902		2,499	86.1
				前年	4,895				4,895		4,071	83.2
				比較	1,993				1,993		1,572	-
【参考】前々年度					586				586		565	96.4

目的	市庁舎及び交流センターに設置した急速充電器を運用し、環境にやさしい電気自動車等の普及を促進するため																											
概要及び成果	<p>1 電気自動車等の普及促進を図るため、市庁舎、筑波・荳崎交流センターに設置した電気自動車用急速充電器の一般開放を行った。また、電気自動車用急速充電器の利用に当たり、合同会社日本充電サービスと準加盟契約を締結して課金制度を導入した。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;"></th> <th style="width: 25%;">27年度</th> <th style="width: 25%;">26年度</th> <th style="width: 25%;">25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つくば市役所庁舎</td> <td>1,405回 117回 / 月</td> <td>2,794回 233回 / 月</td> <td>1,994回 166回 / 月</td> </tr> <tr> <td>筑波交流センター</td> <td>922回 77回 / 月</td> <td>174回 58回 / 月</td> <td>—————</td> </tr> <tr> <td>荳崎交流センター</td> <td>595回 50回 / 月</td> <td>155回 52回 / 月</td> <td>—————</td> </tr> </tbody> </table> <p>筑波・荳崎交流センターは、平成26年12月25日から一般開放。</p>													27年度	26年度	25年度	つくば市役所庁舎	1,405回 117回 / 月	2,794回 233回 / 月	1,994回 166回 / 月	筑波交流センター	922回 77回 / 月	174回 58回 / 月	—————	荳崎交流センター	595回 50回 / 月	155回 52回 / 月	—————
		27年度	26年度	25年度																								
	つくば市役所庁舎	1,405回 117回 / 月	2,794回 233回 / 月	1,994回 166回 / 月																								
	筑波交流センター	922回 77回 / 月	174回 58回 / 月	—————																								
荳崎交流センター	595回 50回 / 月	155回 52回 / 月	—————																									

事業名：公害対策に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	08	11	本年	14,910		2,163		12,747		11,546	90.6
				前年	19,691		2,532	335	16,824		15,809	94.0
				比較	4,781		369	335	4,077		4,263	-
【参考】前々年度					18,656		5,143		13,513		12,540	92.8

目的

公害法令に基づき、各種規制、状況把握及び対策措置を実施し、現在及び将来における市民の健康を保護するとともに生活環境の保全を図るため

概要及び成果

## 1 公害法令の施行

【概要】

- (1) 所管法令に基づく届出審査・受理、立入検査(排水水分析)、行政指導・処分の実施
- (2) 所管法令に基づく環境調査の実施(河川・地下水の水質調査、沿道住居の自動車騒音調査)
- (3) 水質事故、地下水汚染及び公害苦情等の対応

【成果】

所管法令に基づく届出等処理件数

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
水質	348 件	294 件	239 件
土壌	171 件	103 件	91 件
騒音・振動	133 件	191 件	160 件
大気・悪臭等	7 件	10 件	8 件

所管法令に基づく立入検査件数

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
書類検査	41 件	24 件	27 件
水質検査	17 件	14 件	18 件

水質事故、公害苦情等の対応件数

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
公害苦情	68 件	104 件	98 件
水質事故・地下水汚染	1 件	2 件	5 件

法令事務を適切に施行することにより、公害の発生及び市民の健康被害を防止することができた。  
また、環境調査結果を環境白書等にて市民に公表することにより、市内環境の現況を周知し、環境問題・環境汚染に対する啓発、意識高揚を図れた。

## 2 公害防止の推進

【概要】

- (1) 公害防止協定書・確認書の運用(計画調整・事前協議・自己監視測定状況確認等)
- (2) 各実験安全委員会等の調整

【成果】

公害防止の推進事業を適切に実施することにより、公害の発生及び市民の健康被害を防止することができた。



事業名：放射線対策に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	08	12	本年	4,294				4,294		3,477	81.0
				前年	3,813			335	4,148		3,439	82.9
				比較	481			335	146		38	-
【参考】前々年度					57,508		49,718		7,790		7,464	95.8

目的	つくば市内の空間放射線量及び食品中の放射能の測定を行なうことで、市民の放射線への不安払拭と安心確保に努めるため											
概要及び成果	1 空間放射線量率調査											
	(1) 公共施設の空間放射線量率調査(定置点測定)の実施 除染実施区域内(小中学校3,保育所2):2ヶ月に1回測定 測定の結果,市内の空間放射線量率は最大でも0.11 $\mu$ Sv/hであり,国の除染の目安値:0.23 $\mu$ Sv/hを下回ることを確認した。 除染実施区域内(公園・スポーツ施設4):2ヶ月に1回測定 測定の結果,市内の空間放射線量率は最大でも0.14 $\mu$ Sv/hであり,国の除染の目安値:0.23 $\mu$ Sv/hを下回ることを確認した。 除染実施区域外(35小学校):6ヶ月に1回測定 測定の結果,市内の空間放射線量率は最大でも0.13 $\mu$ Sv/hであり,国の除染の目安値:0.23 $\mu$ Sv/hを下回ることを確認した。											
	(2) 第5回汚染状況調査の実施 市内全域をメッシュに区切り,5点法による空間放射線量率測定を実施し,線量率マップを作成・公表した。 測定の結果,0.10 $\mu$ Sv/h以上0.15 $\mu$ Sv/h未満の箇所が減少し,市内全体で低下傾向にあることが確認された。											
	2 放射性物質測定(内部被ばく対策)											
(1) 食品測定(毎日) 学校給食等の測定(主:健康教育課,従:環境保全課):すべて基準値未満 基準値:100Bq/kg 市内で栽培された農作物の測定(主:農業課,従:環境保全課):すべて基準値未満												
(2) 地下水測定 市民からの測定依頼分・水道監視センター依頼分:10件.....すべて不検出												
3 水・土壌の放射性物質濃度測定												
(1) 地下水の調査 12月14日~15日採取(採水地:市内10施設):不検出												
(2) 河川の調査 11月30日採取(採取地:市内9地点):(水質)不検出 (底質)不検出~345Bq/kg												
(3) 土壌放射性物質濃度測定 1月15日採取(採取地:市内6施設):57.8Bq/kg~501.4Bq/kg												
4 除去土壌埋設場所(仮保管場所)のモニタリング実施												
(1) 実施方法 小・中学校及び幼稚園・保育所で仮保管している,除染にともない発生した除去土壌の埋設地点について,空間放射線量率測定を実施した。												
(2) 測定期間,地点 11月11日~17日 小学校:31地点,中学校:8地点,幼稚園:8地点,保育所14地点												
(3) 結果 すべての地点において0.23 $\mu$ Sv/h以下の放射線量であった												

事業名：事務補助員に要する経費

市民部 つくばメモリアルホール

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
04	01	09	06	本年	3,454				3,454		3,323	96.2	
				前年	3,454				3,454		3,374	97.7	
				比較						51	-		
【参考】前々年度													
目的		火葬申請事務を円滑に執行するため											
概要及び成果		1 火葬申請の各種申請書及び証明書の事務処理等補助のために臨時職員を雇用する。 【成果】 事務補助員を2名雇用し、火葬申請事務を円滑に執行することができた。											
						27年度	26年度	25年度					
		雇用人数				2人	2人	2人					
		雇用期間				12ヶ月	12ヶ月	12ヶ月					
		事務内容				・使用許可申請書の作成 ・各証明書の発行 ・火葬待合室割当などの事務	・使用許可申請書の作成 ・各証明書の発行 ・火葬待合室割当などの事務	・使用許可申請書の作成 ・各証明書の発行 ・火葬待合室割当などの事務					

事業名：メモリアルホールに要する経費

市民部 つくばメモリアルホール

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	09	11	本年	266,693		22,660		244,033		237,731	97.4
				前年	148,212				148,212		143,032	96.5
				比較	118,481		22,660		95,821		94,699	-
【参考】前々年度					139,369				139,369		134,038	96.2

目的	地域住民の公衆衛生の向上を図り、もって公共の福祉を増進させるため																																																			
概要及び成果	1 斎場の適切な施設運営を行うため、施設管理業務の一部委託及び経年劣化設備の修繕等メンテナンスを行い、施設利用者への安定したサービス提供に努めた。																																																			
	【成果】																																																			
	(1) 施設利用件数																																																			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火葬</td> <td>1,716件</td> <td>1,542件</td> <td>1,556件</td> <td>1,603件</td> </tr> <tr> <td>待合室利用</td> <td>1,488件</td> <td>1,347件</td> <td>1,352件</td> <td>1,429件</td> </tr> <tr> <td>通夜利用</td> <td>286件</td> <td>241件</td> <td>265件</td> <td>275件</td> </tr> <tr> <td>仮眠利用</td> <td>197件</td> <td>163件</td> <td>197件</td> <td>198件</td> </tr> <tr> <td>式場利用</td> <td>1,026件</td> <td>883件</td> <td>893件</td> <td>939件</td> </tr> <tr> <td>霊安利用</td> <td>153件</td> <td>142件</td> <td>124件</td> <td>122件</td> </tr> <tr> <td>法要利用</td> <td>57件</td> <td>48件</td> <td>42件</td> <td>53件</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	火葬	1,716件	1,542件	1,556件	1,603件	待合室利用	1,488件	1,347件	1,352件	1,429件	通夜利用	286件	241件	265件	275件	仮眠利用	197件	163件	197件	198件	式場利用	1,026件	883件	893件	939件	霊安利用	153件	142件	124件	122件	法要利用	57件	48件	42件	53件
		平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																																															
	火葬	1,716件	1,542件	1,556件	1,603件																																															
	待合室利用	1,488件	1,347件	1,352件	1,429件																																															
	通夜利用	286件	241件	265件	275件																																															
	仮眠利用	197件	163件	197件	198件																																															
	式場利用	1,026件	883件	893件	939件																																															
霊安利用	153件	142件	124件	122件																																																
法要利用	57件	48件	42件	53件																																																
(2) 主な委託業務																																																				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火葬炉設備保守業務及び火葬業務委託</li> <li>・ 清掃業務委託</li> <li>・ 植栽維持管理委託</li> <li>・ 屋上及び外壁等防水補修工事監理委託</li> <li>・ 空調機器保守点検委託</li> <li>・ 消防設備点検委託</li> <li>・ 斎場申請システム保守業務委託</li> </ul>																																																				
(3) その他																																																				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 接遇研修の実施</li> <li>・ 葬祭業者との意見交換会の実施</li> </ul>																																																				

事業名：清掃に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	01	11	本年	665				665		593	89.2
				前年	606				606		604	99.7
				比較	59				59		11	-
【参考】前々年度					828				828		573	69.2

目的	清掃事業に携わる職員の知識の向上を図り、市の清掃事業に反映させるため 旧最終処分場跡地付近等で水質検査を行い市民の安全・安心を確保するため											
概要及び成果	1 茨城県清掃協議会の研修会等へ参加 【成果】 茨城県清掃協議会主催研修会(栃木県小山市・水戸市) 清掃協議会の研修に参加し、他自治体の職員と意見交換したことにより見識が高められた。											
	2 旧最終処分場跡地付近の水質検査の実施 【成果】 市内5ヶ所の地下水等水質検査の実施 旧最終処分場跡地付近等の地下水水質検査を実施し、結果は全て環境基準値以下であった。 (上境,葛城,上郷,白水湖2ヶ所)											

事業名：事務補助員に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課 / クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
04	02	02	06	本年	10,730				10,730		10,394	96.9																
				前年	9,618				9,618		9,303	96.7																
				比較	1,112				1,112		1,091	-																
【参考】前々年度																												
目的				・粗大ごみ有料戸別収集することにより、公平な費用負担とごみの減量を促進するため ・ごみ搬入者の受付業務及び持ち込みごみの分別監視をおこなうため																								
概要及び成果				1 廃棄物対策課 家庭系粗大ごみの有料戸別収集の受付 【成果】 粗大ごみ予約受付件数 (単位:件) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>電話受付</th> <th>インターネット受付</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>7,274件</td> <td>2,349件</td> <td>9,623件</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>8,459件</td> <td>2,000件</td> <td>10,459件</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>8,876件</td> <td>1,856件</td> <td>10,732件</td> </tr> </tbody> </table>										電話受付	インターネット受付	計	平成27年度	7,274件	2,349件	9,623件	平成26年度	8,459件	2,000件	10,459件	平成25年度	8,876件	1,856件	10,732件
	電話受付	インターネット受付	計																									
平成27年度	7,274件	2,349件	9,623件																									
平成26年度	8,459件	2,000件	10,459件																									
平成25年度	8,876件	1,856件	10,732件																									
				2 クリーンセンター 【成果】 ごみの搬入者は、年々増加の傾向にある。搬入時の受付業務を円滑に行うために事務補助員を1名採用したことで、ごみ受付時の待ち時間の短縮に貢献できている。 一般家庭から出る不燃ごみについては7つのコンテナが設置してあり、分別して決まったコンテナへごみを投入する。近年は分別して持ち込みしているにも拘わらず、決められたコンテナに投入せずに退所していく搬入者が数多く見られる。 監視員2名(平日1名,土曜祝日2名)を設置したことで、決められたコンテナ外への投入が減少した。 平成26年度については、監視員1名を設置。																								

事業名：管路輸送施設の管理に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	11	本年	9,809			276	9,533		8,483	89.0
				前年	23,161		4,291		18,870		18,642	98.8
				比較	13,352		4,291	276	9,337		10,159	-
【参考】前々年度					93,869		29,086	2,747	62,036		53,829	86.8
目的				事業廃止となった管路輸送施設を、適正に管理するため								
概要及び成果				1 管路輸送センターの警備、消防設備点検、植栽管理、施設管理の実施。 【成果】 警備及び植栽管理を実施した。 消防設備点検を総合点検年1回、機器点検を年2回実施した。 施設の点検清掃を年4回実施した。また、漏水対応作業を適宜実施した。								
				2 管路輸送施設投入口撤去工事 【成果】 吾妻2丁目他2ヶ所に付設されている管路輸送施設投入口(10ヶ所)の撤去工事を実施した。								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	12	本年	553,016			900	552,116		550,421	99.7
				前年	545,871				545,871		544,123	99.7
				比較	7,145			900	6,245		6,298	-
【参考】前々年度					534,956		14,311	169	520,476		519,012	99.7

目的	一般家庭及び公共施設から分別排出される一般廃棄物について、適正に収集運搬し処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため																								
概要及び成果	<p>1 家庭ごみ集積所及び公共施設等からの一般廃棄物の収集・運搬</p> <p>【成果】</p> <p>一般廃棄物収集運搬量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>可燃ごみ</th> <th>不燃ごみ</th> <th>粗大ごみ</th> <th>資源ごみ</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>44,740トン</td> <td>2,100トン</td> <td>281トン</td> <td>4,906トン</td> <td>52,027トン</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>44,731トン</td> <td>2,111トン</td> <td>260トン</td> <td>4,960トン</td> <td>52,062トン</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>44,123トン</td> <td>2,198トン</td> <td>273トン</td> <td>5,060トン</td> <td>51,654トン</td> </tr> </tbody> </table>		可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源ごみ	計	平成27年度	44,740トン	2,100トン	281トン	4,906トン	52,027トン	平成26年度	44,731トン	2,111トン	260トン	4,960トン	52,062トン	平成25年度	44,123トン	2,198トン	273トン	5,060トン	51,654トン
		可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源ごみ	計																			
	平成27年度	44,740トン	2,100トン	281トン	4,906トン	52,027トン																			
	平成26年度	44,731トン	2,111トン	260トン	4,960トン	52,062トン																			
	平成25年度	44,123トン	2,198トン	273トン	5,060トン	51,654トン																			
<p>2 家庭系有害ごみ回収拠点からの収集・運搬</p> <p>【成果】</p> <p>有害ごみ収集運搬量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>蛍光管・乾電池</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td></td> <td>46トン</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td></td> <td>47トン</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td></td> <td>39トン</td> </tr> </tbody> </table>		蛍光管・乾電池	計	平成27年度		46トン	平成26年度		47トン	平成25年度		39トン													
	蛍光管・乾電池	計																							
平成27年度		46トン																							
平成26年度		47トン																							
平成25年度		39トン																							
<p>3 家庭系粗大ごみの有料戸別収集の受付</p> <p>【成果】</p> <p>粗大ごみ予約受付件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>電話受付</th> <th>インターネット受付</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>7,274件</td> <td>2,349件</td> <td>9,623件</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>8,459件</td> <td>2,000件</td> <td>10,459件</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>8,876件</td> <td>1,856件</td> <td>10,732件</td> </tr> </tbody> </table>		電話受付	インターネット受付	計	平成27年度	7,274件	2,349件	9,623件	平成26年度	8,459件	2,000件	10,459件	平成25年度	8,876件	1,856件	10,732件									
	電話受付	インターネット受付	計																						
平成27年度	7,274件	2,349件	9,623件																						
平成26年度	8,459件	2,000件	10,459件																						
平成25年度	8,876件	1,856件	10,732件																						
<p>4 道路敷等の犬・猫等の死骸回収処分</p> <p>【成果】</p> <p>回収処分数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>犬</th> <th>猫</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>27体</td> <td>455体</td> <td>433体</td> <td>915体</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>29体</td> <td>505体</td> <td>460体</td> <td>994体</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>21体</td> <td>545体</td> <td>314体</td> <td>880体</td> </tr> </tbody> </table>		犬	猫	その他	計	平成27年度	27体	455体	433体	915体	平成26年度	29体	505体	460体	994体	平成25年度	21体	545体	314体	880体					
	犬	猫	その他	計																					
平成27年度	27体	455体	433体	915体																					
平成26年度	29体	505体	460体	994体																					
平成25年度	21体	545体	314体	880体																					
<p>5 区会等に対するごみ集積所の設置補助(補助対象経費の2分の1,限度額5万円)</p> <p>【成果】</p> <p>ごみ集積所設置補助金交付</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>補助金交付件数</th> <th>補助金交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>41件</td> <td>1,795千円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>35件</td> <td>1,955千円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>21件</td> <td>1,163千円</td> </tr> </tbody> </table>		補助金交付件数	補助金交付金額	平成27年度	41件	1,795千円	平成26年度	35件	1,955千円	平成25年度	21件	1,163千円													
	補助金交付件数	補助金交付金額																							
平成27年度	41件	1,795千円																							
平成26年度	35件	1,955千円																							
平成25年度	21件	1,163千円																							
	<p>良質な生活環境を保持するとともに、資源ごみについては、有効に再利用することができた。</p>																								

事業名：可燃ごみ焼却処理施設管理に要する経費

環境生活部 クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	13	本年	969,478		7,876		961,602		954,013	99.2
				前年	1,040,697		35,843		1,004,854		968,200	96.4
				比較	71,219		27,967		43,252		14,187	-
【参考】前々年度					1,102,241				1,102,241		1,063,852	96.5

目的  
平成9年に竣工した可燃ごみ焼却処理施設の適切な維持管理を行い、市民から排出された家庭系及び事業系の一般廃棄物を無公害かつ安定して処理することにより、市民生活の根幹をなすごみ行政の円滑な推進を図るため

概要及び成果

1 可燃ごみ焼却処理施設の適切な維持管理  
施設規模 375トン (125トン×3系統)  
【成果】

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
ごみ処理量 可燃ごみ	71,428 トン	70,440 トン	70,416 トン
最終処分量(不燃残渣含)	11,622 トン	11,845 トン	12,090 トン
	307,093 千円	313,100 千円	317,354 千円
包括的運営管理委託料	543,897 千円	579,369 千円	637,995 千円
売電量	15,613 千kwh	11,151 千kwh	16,665 千kwh
	189,930 千円	126,796 千円	186,666 千円

平成26年度における売電量の減については、発電機故障(平成26年5月18日～10月4日)によるもの。  
平成26年3月に64,307千円減額補正済み、消費税改定により変更あり  
平成25年度における可燃ごみ処理量には、竜巻災害ごみの12.1トンが含まれる。

事業名：粗大・不燃ごみ処理施設管理に要する経費

環境生活部 クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	14	本年	174,389				174,389		171,398	98.3
				前年	171,937				171,937		169,729	98.7
				比較	2,452				2,452		1,669	-
【参考】前々年度					205,228		2,618		202,610		200,039	98.7

目的  
市民から排出された粗大・不燃ごみ・資源ごみ等を適正に処理し、生活環境の保全を図るため

概要及び成果

1 粗大・不燃ごみ処理施設の適切な維持管理  
処理能力 粗大ごみ処理施設 50トン/5H 有価物回収施設 30トン/8H  
【成果】

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
ごみ処理量 粗大・不燃ごみ	5,074 トン	4,992 トン	5,181 トン
ごみ処理量 資源ごみ	5,142 トン	5,165 トン	5,234 トン
ごみ処理量 有害ごみ	46 トン	47 トン	39 トン
運転委託料	122,040 千円	122,040 千円	118,650 千円
施設修繕工事費	23,311 千円	17,810 千円	51,723 千円
有価物売却収入	3,504 トン	3,238 トン	3,501 トン
	74,727 千円	79,550 千円	75,656 千円

平成25年度における粗大・不燃ごみ処理量には、竜巻災害ごみの0.76トンが含まれる。  
平成26年度における運転委託料の増額は消費税の改正による。

事業名：不法投棄・土砂等の盛土対策に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	15	本年	4,515				4,515		4,375	96.9
				前年	6,173				6,173		5,744	93.1
				比較	1,658				1,658		1,369	-
【参考】前々年度					10,743		397	2,160	13,300		12,632	95.0

目的	不法投棄の防止と土砂等による土地の埋立て等の行為に必要な規制を行うことで、災害を防止し良好な生活環境を確保するため											
概要及び成果	1 防犯・環境美化サポーターにより、夜間を含む市内巡回監視活動及び、道路等市有地の不法投棄ごみ処理の実施 【成果】											
				平成27年度	平成26年度	平成25年度						
	不法投棄発生件数			344 件	353 件	402 件						
	サポーターによる回収量			24,005 kg	15,780 kg	20,180 kg						
	2 一般廃棄物不法投棄の啓発・周知活動 【成果】 不法投棄多発地区に不法投棄防止看板の提供 250枚											
	3 県が管轄する産業廃棄物不法投棄や5,000㎡以上の違法な埋立て等への協力 【成果】 県からの協力要請件数 5件											
4 土砂等による土地の埋立て・盛土及びたい積行為の受付並びに許可事務 【成果】 土砂等による土地の埋立て申請件数 1件， 許可件数 1件												
5 違法行為に対する監視及び指導 【成果】 指導事案11件 土砂等の埋立て、盛土及びたい積行為の実施箇所を定期的にパトロールし、不法行為について指導した。また、不法に投棄された廃棄物を迅速に撤去することで、新たな不法投棄を抑止し良好な生活環境を保持した。												

事業名：ごみ減量に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	16	本年	21,827	26,979		800	48,006		43,663	91.0
				前年	80,821		29,473		51,348	26,979	23,045	97.4
				比較	58,994	26,979	29,473	800	3,342	26,979	20,618	-
【参考】前々年度					26,031	1,764	8,032	756	20,519		20,127	98.1

目的	つくば市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画に基づき、リサイクルを推進し持続可能な循環型社会を目指すため
概要及び成果	<p>1 リサイクルセンター建設</p> <p>【成果】</p> <p>リサイクルセンター建設のための、リサイクルセンター発注仕様書作成及びリサイクルセンター環境影響調査を実施した。</p>
	<p>2 つくば市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画改定</p> <p>【成果】</p> <p>ごみ処理基本計画改定を行った。</p> <p>ごみ処理基本計画改定のため、一般廃棄物減量等推進審議会を開催した。(審議会4回, 専門部会3回)</p>
	<p>3 ごみの出し方カレンダーの作成及び配布</p> <p>【成果】</p> <p>ごみの出し方カレンダーを14万2千部作成し、ポスティングにより全戸配布した。</p>
	<p>4 焼却灰溶融固化処理</p> <p>【成果】</p> <p>溶融化を図ることにより、最終処分場への負担が軽減できた。</p> <p>焼却灰溶融固化処理量 248.86t</p>



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	17	本年	9,538				9,538		8,749	91.7
				前年	34,682				34,682		32,203	92.9
				比較	25,144				25,144		23,454	-
【参考】前々年度					14,235		3,143		11,092		9,677	87.2

概要及び成果	目的	つくば市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画に基づき、資源ごみを有効活用することでごみ減量を図るため																										
	1	資源物集団回収奨励金の交付(1団体につき、限度額40,000円を補助) 【成果】 資源物集団回収奨励金の交付	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回収団体数</td> <td>134 団体</td> <td>136 団体</td> <td>132 団体</td> </tr> <tr> <td>資源物回収量</td> <td>1,338 トン</td> <td>1,326 トン</td> <td>1,395 トン</td> </tr> <tr> <td>奨励金額</td> <td>3,661 千円</td> <td>3,716 千円</td> <td>3,748 千円</td> </tr> </tbody> </table>											平成27年度	平成26年度	平成25年度	回収団体数	134 団体	136 団体	132 団体	資源物回収量	1,338 トン	1,326 トン	1,395 トン	奨励金額	3,661 千円	3,716 千円	3,748 千円
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																								
	回収団体数	134 団体	136 団体	132 団体																								
	資源物回収量	1,338 トン	1,326 トン	1,395 トン																								
奨励金額	3,661 千円	3,716 千円	3,748 千円																									
2	生ごみ処理容器等購入費の補助(容器等購入費の2分の1の額を補助、限度額は15,000円) 【成果】 生ごみ処理容器等購入費の補助	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンポスト式</td> <td>80 基</td> <td>67 基</td> <td>102 基</td> </tr> <tr> <td>電子式生ごみ処理機</td> <td>50 基</td> <td>47 基</td> <td>43 基</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>991 千円</td> <td>835 千円</td> <td>963 千円</td> </tr> </tbody> </table>											平成27年度	平成26年度	平成25年度	コンポスト式	80 基	67 基	102 基	電子式生ごみ処理機	50 基	47 基	43 基	補助金額	991 千円	835 千円	963 千円	
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																									
コンポスト式	80 基	67 基	102 基																									
電子式生ごみ処理機	50 基	47 基	43 基																									
補助金額	991 千円	835 千円	963 千円																									
3	環境教育・環境学習の実施 【成果】 リサイクル工場見学会(80名) 牛乳パック回収(4,940kg) リサイクル推進標語(1,383作品)																											
4	市民向け啓発事業 【成果】 「3Rニュース」を年2回発行し、市民のリサイクルに対する意識向上のため、ごみに関する情報を発信した。																											
5	家庭用廃食用油リサイクル事業 【成果】 家庭用廃食用油からバイオディーゼル燃料の精製を行い、公用車等で軽油の代替燃料として使用している。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>精製量</td> <td>2,700 リットル</td> <td>2,340 リットル</td> <td>3,740 リットル</td> </tr> <tr> <td>回収量</td> <td>10,070 リットル</td> <td>9,813 リットル</td> <td>10,199 リットル</td> </tr> </tbody> </table>											平成27年度	平成26年度	平成25年度	精製量	2,700 リットル	2,340 リットル	3,740 リットル	回収量	10,070 リットル	9,813 リットル	10,199 リットル					
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																									
精製量	2,700 リットル	2,340 リットル	3,740 リットル																									
回収量	10,070 リットル	9,813 リットル	10,199 リットル																									

事業名：可燃ごみ焼却処理施設設備改良事業に要する経費

環境生活部 クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	18	本年	16,448		16,448					
				前年								
				比較	16,448		16,448				-	
【参考】前々年度												
目的		平成9年に竣工した可燃ごみ焼却処理施設の安定的な施設稼働を確保するために、長寿命化計画に基づき、設備・機器の改良工事を行うとともに低炭素化社会の実現に向けCO2削減対策も合わせて実施するため										
概要及び成果		<p>1 可燃ごみ焼却処理施設の設備改良事業 施設規模 375トン (125トン×3系統)</p> <p>【事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基幹的設備改良工事</li> <li>・ 基幹的設備改良工事施工監理委託</li> </ul> <p>上記の事業を循環型社会形成推進交付金事業として実施予定であったが、交付金交付要綱の改正に伴い、事業内容の精査が必要となったため平成27年度においては事業を実施できなかった。</p>										

事業名：リサイクルセンター建設に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	19	本年	7,388			1,976	9,364		9,364	100.0
				前年								
				比較	7,388		1,976	9,364	9,364	-		
【参考】前々年度												
目的		循環型社会の構築に資するため効率よくリサイクルを行い、又3R推進の拠点としてリサイクルセンターを整備するため										
概要及び成果		<p>1 リサイクルセンター建設</p> <p>【成果】</p> <p>循環型社会形成推進を図るためリサイクルセンター建設に関連し、旧焼却施設跡地に紙類等のストックヤード及び廃食用油より精製してBDF(バイオディーゼル燃料)を製造する複合施設を建設するに当たり、旧焼却施設解体工事基本計画を作成した。</p>										

事業名：し尿処理施設管理に要する経費

環境生活部 クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	03	11	本年	109,973				109,973		97,352	88.5
				前年	111,540				111,540		105,855	94.9
				比較	1,567				1,567		8,503	-
【参考】前々年度					112,850		2,976		109,874		99,371	90.4

目的	し尿処理施設において、市民から排出された、し尿及び浄化槽汚泥を適正に処理するため												
概要及び成果	1 し尿処理施設(クリーンセンター・南分所)の維持管理												
			処理能力		処理方式								
	クリーンセンター		50kl/日		好気性消化処理方式								
	南分所		70kl/日		好気性消化処理方式								
	【成果】												
	し尿及び浄化槽汚泥処理量												
					平成27年度	平成26年度	平成25年度						
	クリーンセンター	し尿				1,849.3 kl	2,259.6 kl	2,304.2 kl					
		浄化槽汚泥				9,107.9 kl	8,849.5 kl	8,633.2 kl					
		計				10,957.2 kl	11,109.1 kl	10,937.4 kl					
南分所	し尿				1,305.8 kl	1,213.0 kl	838.0 kl						
	浄化槽汚泥				9,173.4 kl	8,980.3 kl	10,043.4 kl						
	計				10,479.2 kl	10,193.3 kl	10,881.4 kl						
合計	し尿				3,155.1 kl	3,472.6 kl	3,142.2 kl						
	浄化槽汚泥				18,281.3 kl	17,829.8 kl	18,676.6 kl						
	計				21,436.4 kl	21,302.4 kl	21,818.8 kl						

事業名：市立病院に要する経費

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	03	01	11	本年	203,789		300		204,089		138,903	68.1
				前年	5,605				5,605		5,065	90.4
				比較	198,184		300		198,484		133,838	-
【参考】前々年度					1,055				1,055		1,055	100.0

目的	市立病院の解体工事及び解体までの適正な施設管理												
概要及び成果	1 病院休止後の施設の維持管理及び解体工事												
	平成23年4月から病院業務を休止していたため、市立病院の解体工事まで適正な維持管理を行った。												
	【成果】												
					平成27年度	平成26年度	平成25年度						
	病院事業に要する経費				138,903千円	950千円	1,055千円						
	(主な管理業務)												
	(1)市立病院機械警備委託												
	(2)市立病院電話料・電気料												
	(解体工事)												
	市立病院48床のうち40床を公益財団法人筑波メディカルセンター病院に、平成27年6月30日付けで、病床移管の事務手続きが完了したことから、平成27年7月1日をもって、市立病院を廃止した。 また、平成29年4月開校予定の(仮称)秀峰筑波義務教育学校の建設予定地の一部に、市立病院の跡地が含まれることから、市立病院の解体を行った。 A棟：鉄筋コンクリート造 地上2階 延床面積 1615.07㎡を解体 B棟：鉄筋コンクリート造 地上2階 延床面積 988.97㎡を解体 外構工作物等撤去など												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
05	01	01	11	本年	6,236				6,236		5,784	92.8
				前年	7,804				7,804		7,542	96.6
				比較	1,568				1,568		1,758	-
【参考】前々年度					7,194		100		7,294		7,137	97.8

目的	女性勤労者及び勤労者家庭の主婦等の福祉の増進を図り、職業生活と家庭生活に必要な指導・実習等を行い、教養・知識の向上と休養及びレクリエーションの場と機会を提供するため																																																			
概要及び成果	<p>1 女性勤労者の仕事と家庭生活の両立による、充実した職業生活を送れるような機会を提供する主催講座を開設し、その後サークル活動団体へと育成し、充実した生活を送れるようにする。</p> <p>【成果】</p> <p>健康体操や楽器演奏など、性別や年齢を問わず参加できるサークルもあり、利用者の大半を占める高齢者の健康維持の支援となった。</p> <p>延べ受講者数と開催講座数</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ受講者数</td> <td>398人</td> <td>556人</td> <td>552人</td> </tr> <tr> <td>主催講座回数</td> <td>57回</td> <td>63回</td> <td>60回</td> </tr> <tr> <td>平日実施講座</td> <td>56回</td> <td>54回</td> <td>52回</td> </tr> <tr> <td>土曜日、休日実施講座回数</td> <td>1回</td> <td>3回</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>夜間実施講座回数</td> <td>0回</td> <td>1回</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td>親子・子供対象講座回数</td> <td>2回</td> <td>5回</td> <td>3回</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	延べ受講者数	398人	556人	552人	主催講座回数	57回	63回	60回	平日実施講座	56回	54回	52回	土曜日、休日実施講座回数	1回	3回	5回	夜間実施講座回数	0回	1回	0回	親子・子供対象講座回数	2回	5回	3回												
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																
	延べ受講者数	398人	556人	552人																																																
主催講座回数	57回	63回	60回																																																	
平日実施講座	56回	54回	52回																																																	
土曜日、休日実施講座回数	1回	3回	5回																																																	
夜間実施講座回数	0回	1回	0回																																																	
親子・子供対象講座回数	2回	5回	3回																																																	
<p>2 団体サークル活動の支援と施設利用者の促進を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>施設利用者の対象である女性に限定せず、勤労女性を支援する高齢者や男性などにも利用をよびかけているので、利用者が増え職業生活と家庭生活の向上が図れた。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> </tr> <tr> <th>団体数</th> <th>利用者数</th> <th>団体数</th> <th>利用者数</th> <th>団体数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自主サークル</td> <td>32団体</td> <td>4,126人</td> <td>33団体</td> <td>3,879人</td> <td>33団体</td> <td>4,027人</td> </tr> <tr> <td>育成サークル</td> <td>14団体</td> <td>2,928人</td> <td>12団体</td> <td>2,475人</td> <td>12団体</td> <td>2,044人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>1,152人</td> <td></td> <td>1,446人</td> <td></td> <td>850人</td> </tr> <tr> <td>利用者合計(講座除く)</td> <td>46団体</td> <td>8,206人</td> <td>45団体</td> <td>7,800人</td> <td>45団体</td> <td>6,921人</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度		平成26年度		平成25年度		団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数	自主サークル	32団体	4,126人	33団体	3,879人	33団体	4,027人	育成サークル	14団体	2,928人	12団体	2,475人	12団体	2,044人	その他		1,152人		1,446人		850人	利用者合計(講座除く)	46団体	8,206人	45団体	7,800人	45団体	6,921人
	平成27年度		平成26年度		平成25年度																																															
	団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数																																														
自主サークル	32団体	4,126人	33団体	3,879人	33団体	4,027人																																														
育成サークル	14団体	2,928人	12団体	2,475人	12団体	2,044人																																														
その他		1,152人		1,446人		850人																																														
利用者合計(講座除く)	46団体	8,206人	45団体	7,800人	45団体	6,921人																																														
<p>3 働く婦人の家運営委員会開催</p> <p>【成果】</p> <p>年1回、12月に運営委員会を開催し、働く婦人の家の運営状況、行動方針の決定を行う。</p>																																																				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
05	01	02	11	本年	9,480				9,480		8,458	89.2
				前年	4,463				4,463		4,308	96.5
				比較	5,017				5,017		4,150	-
【参考】前々年度					8,004		3,923		4,081		3,802	93.2

目的	概要及び成果																												
<p>ハローワーク土浦と連携して職業相談，職業紹介サービスを市内で行い，市民の就職促進及び利便性の向上を図るため</p>	<p>1 平成17年10月1日につくば市桜庁舎4階につくば地域職業相談室(愛称:つくばミニハローワーク)を設置し，同月11日より業務を開始。新庁舎開庁に伴い，平成22年6月に桜庁舎4階から大穂庁舎2階に移転，「つくば市ふるさとハローワーク」と改称。平成26年10月につくば市情報ネットワークセンター1階(吾妻)に移転し，現在に至っている。</p> <p>(1) 体制 相談員6名(国3名，市3名)                  (2) 業務時間 月曜日から金曜日の午前9時～午後5時(土・日曜日，祝日及び年末年始を除く。)                  (3) 業務内容                  職業相談や職業紹介の補助                  求人自己検索機等による求人情報の提供・案内                  職業紹介業務等の制度，業務の周知や関連機関との連携等</p> <p>【成果】                  市内にハローワークと同様の施設を設置していることで，市民の就職促進に寄与している。月平均82名の方が就職されている。</p> <p>つくば市ふるさとハローワーク相談実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 相談件数</td> <td>9,356件</td> <td>7,913件</td> <td>8,773件</td> </tr> <tr> <td>(2) 来所者数</td> <td>17,254人</td> <td>14,322人</td> <td>15,911人</td> </tr> <tr> <td>(3) 1日平均来所者数</td> <td>71人</td> <td>59人</td> <td>65人</td> </tr> <tr> <td>(4) 紹介件数</td> <td>5,846件</td> <td>4,740件</td> <td>5,475件</td> </tr> <tr> <td>(5) 紹介人数</td> <td>4,338人</td> <td>3,466人</td> <td>4,071人</td> </tr> <tr> <td>(6) 就職者数</td> <td>981人</td> <td>858人</td> <td>865人</td> </tr> </tbody> </table> <p>元氣いばらき就職面接会の開催(茨城県と共催)                  平成27年10月29日 市役所本庁舎2階会議室                  参加企業 36社 求職者 69名 採用者 2名</p> <p>2 「勤労者福祉の増進」，「中小企業集団労務改善事業の推進」及び勤労者青少年福祉法に沿った「勤労者青少年福祉の増進」を行うため，各関係機関との連携を図り，勤労者福祉の向上に努める。</p> <p>(1) 土浦地区雇用対策協議会との連携強化</p> <p>【成果】                  (1) 土浦地区雇用対策協議会における雇用主懇談会や学卒求人受理説明会の開催等を周知し，雇用におけるミスマッチの防止等に寄与した。                  (2) ワーク・ライフ・バランスの向上を目指し，子育てと職場生活の両立を図るよう茨城県等関係機関と連絡調整を図り，勤労者福祉関係の事業の普及・啓発を行った。</p>	区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	(1) 相談件数	9,356件	7,913件	8,773件	(2) 来所者数	17,254人	14,322人	15,911人	(3) 1日平均来所者数	71人	59人	65人	(4) 紹介件数	5,846件	4,740件	5,475件	(5) 紹介人数	4,338人	3,466人	4,071人	(6) 就職者数	981人	858人	865人
区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																										
(1) 相談件数	9,356件	7,913件	8,773件																										
(2) 来所者数	17,254人	14,322人	15,911人																										
(3) 1日平均来所者数	71人	59人	65人																										
(4) 紹介件数	5,846件	4,740件	5,475件																										
(5) 紹介人数	4,338人	3,466人	4,071人																										
(6) 就職者数	981人	858人	865人																										

事業名：緊急雇用創出に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
05	01	02	12	本年	25,760	13,669			39,429		25,227	64.0
				前年	37,441	9,450		3,750	50,641	13,669	29,556	85.4
				比較	11,681	4,219		3,750	11,212	13,669	4,329	-
【参考】前々年度					49,661	1,598	4,715		55,974	9,450	42,518	92.8

目的	地域の雇用失業情勢が厳しい中で、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年者等の失業者に対して、次の雇用までの短期の雇用・就業機会を創出する事業を実施し、失業者等の生活の安定を図るとともに地域の雇用再生に資するため																																																																																											
概要及び成果	1 国の交付金を財源に茨城県において創生された「茨城県雇用創出等基金」を活用した「緊急雇用創出事業」の実施																																																																																											
	【成果】																																																																																											
	平成27年度は、「緊急雇用創出事業」として5事業(直接事業, 委託事業)を実施し、8人の継続雇用を図るとともに地域経済及び市民生活の向上に寄与した。																																																																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業名及び新規雇用者数</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) マル福拡充事業</td> <td>(直接)</td> <td>0 人</td> <td>0 人</td> <td>2 人</td> </tr> <tr> <td>(2) つくば市高齢福祉計画策定事業</td> <td>(直接)</td> <td>0 人</td> <td>0 人</td> <td>1 人</td> </tr> <tr> <td>(3) 学校給食食材放射能測定事業</td> <td>(直接)</td> <td>0 人</td> <td>0 人</td> <td>2 人</td> </tr> <tr> <td>(4) つくば市農業基本計画策定事業</td> <td>(直接)</td> <td>0 人</td> <td>0 人</td> <td>1 人</td> </tr> <tr> <td>(5) ゲルマニウム半導体検出器食品放射能測定事業</td> <td>(直接)</td> <td>0 人</td> <td>0 人</td> <td>1 人</td> </tr> <tr> <td>(6) 筑波山おもてなしガイド整備事業</td> <td>(直接)</td> <td>0 人</td> <td>0 人</td> <td>1 人</td> </tr> <tr> <td>(7) つくば市地域企業市場開拓支援事業</td> <td>(直接)</td> <td>0 人</td> <td>0 人</td> <td>2 人</td> </tr> <tr> <td>(8) 避難者支援事業</td> <td>(直接)</td> <td>1 人</td> <td>3 人</td> <td>2 人</td> </tr> <tr> <td>(9) ひと・まち連携課事務補助事業 (H25政策調整室, H26地域連携課)</td> <td>(直接)</td> <td>1 人</td> <td>1 人</td> <td>1 人</td> </tr> <tr> <td>(10) 文化財展示施設収蔵資料整理事業</td> <td>(直接)</td> <td>2 人</td> <td>2 人</td> <td>1 人</td> </tr> <tr> <td>(11) ゆかりの森里山環境保護・保全事業</td> <td>(直接)</td> <td>0 人</td> <td>2 人</td> <td>2 人</td> </tr> <tr> <td>(12) つくば市買い物弱者対策事業</td> <td>(委託)</td> <td>2 人</td> <td>2 人</td> <td>2 人</td> </tr> <tr> <td>(13) つくば市地域産業育成事業</td> <td>(委託)</td> <td>2 人</td> <td>2 人</td> <td>2 人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>8 人</td> <td>10 人</td> <td>20 人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業数</td> <td>5事業</td> <td>6事業</td> <td>14事業</td> </tr> </tbody> </table>												事業名及び新規雇用者数		平成27年度	平成26年度	平成25年度	(1) マル福拡充事業	(直接)	0 人	0 人	2 人	(2) つくば市高齢福祉計画策定事業	(直接)	0 人	0 人	1 人	(3) 学校給食食材放射能測定事業	(直接)	0 人	0 人	2 人	(4) つくば市農業基本計画策定事業	(直接)	0 人	0 人	1 人	(5) ゲルマニウム半導体検出器食品放射能測定事業	(直接)	0 人	0 人	1 人	(6) 筑波山おもてなしガイド整備事業	(直接)	0 人	0 人	1 人	(7) つくば市地域企業市場開拓支援事業	(直接)	0 人	0 人	2 人	(8) 避難者支援事業	(直接)	1 人	3 人	2 人	(9) ひと・まち連携課事務補助事業 (H25政策調整室, H26地域連携課)	(直接)	1 人	1 人	1 人	(10) 文化財展示施設収蔵資料整理事業	(直接)	2 人	2 人	1 人	(11) ゆかりの森里山環境保護・保全事業	(直接)	0 人	2 人	2 人	(12) つくば市買い物弱者対策事業	(委託)	2 人	2 人	2 人	(13) つくば市地域産業育成事業	(委託)	2 人	2 人	2 人	計		8 人	10 人	20 人	事業数		5事業	6事業	14事業
	事業名及び新規雇用者数		平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																																																							
	(1) マル福拡充事業	(直接)	0 人	0 人	2 人																																																																																							
	(2) つくば市高齢福祉計画策定事業	(直接)	0 人	0 人	1 人																																																																																							
	(3) 学校給食食材放射能測定事業	(直接)	0 人	0 人	2 人																																																																																							
	(4) つくば市農業基本計画策定事業	(直接)	0 人	0 人	1 人																																																																																							
	(5) ゲルマニウム半導体検出器食品放射能測定事業	(直接)	0 人	0 人	1 人																																																																																							
	(6) 筑波山おもてなしガイド整備事業	(直接)	0 人	0 人	1 人																																																																																							
	(7) つくば市地域企業市場開拓支援事業	(直接)	0 人	0 人	2 人																																																																																							
	(8) 避難者支援事業	(直接)	1 人	3 人	2 人																																																																																							
	(9) ひと・まち連携課事務補助事業 (H25政策調整室, H26地域連携課)	(直接)	1 人	1 人	1 人																																																																																							
	(10) 文化財展示施設収蔵資料整理事業	(直接)	2 人	2 人	1 人																																																																																							
(11) ゆかりの森里山環境保護・保全事業	(直接)	0 人	2 人	2 人																																																																																								
(12) つくば市買い物弱者対策事業	(委託)	2 人	2 人	2 人																																																																																								
(13) つくば市地域産業育成事業	(委託)	2 人	2 人	2 人																																																																																								
計		8 人	10 人	20 人																																																																																								
事業数		5事業	6事業	14事業																																																																																								

事業名：事務補助員に要する経費

農業委員会事務局 農業行政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	06	本年	1,813				1,813		1,456	80.3
				前年	1,846				1,846		1,793	97.1
				比較	33				33		337	-
【参考】前々年度												
目的		育児休業職員1名欠員分として、臨時職員で対応することにより、事務停滞を防ぐため										
概要及び成果		1 臨時職員の雇用（課内の補助的・定型的な業務に従事させた） 育児休業職員・平成27年4月1日～平成28年3月31日までの期間  【成果】 効率的な事務処理ができた。										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	11	本年	26,382				26,382		24,692	93.6
				前年	26,313				26,313		23,351	88.7
				比較	69				69		1,341	-
【参考】前々年度					26,140				26,140		23,733	90.8

目的	農業・農業者を代表する行政機関である農業委員会組織の運営を適正に行うため																										
概要及び成果	<p>1 農業委員会委員 29人(選挙委員21人,選任委員8人)</p> <p>(1) 現地調査会(毎月実施)</p> <p>(2) 総会及び運営委員会(毎月実施)</p> <p>(3) 専門委員会及び特別委員会(随時実施)</p> <p>【成果】</p> <p>農地法第3条4条5条18条等の審議を正確に遅滞なく審議することができた。</p> <p>(1) 各地区ごとに現地調査会を実施した。(5地区×12回・1地区×11回)</p> <p>(2) 総会13回,運営委員会を11回開催した。</p> <p>(3) 専門委員会14回,特別委員会を1回開催した。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>許可件数</td> <td>1,312件</td> <td>1,208件</td> <td>1,276件</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	許可件数	1,312件	1,208件	1,276件							
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																							
	許可件数	1,312件	1,208件	1,276件																							
	<p>2 農地パトロール</p> <p>つくば市内全ての農地について利用状況調査を行い,農地を総点検する。また,遊休農地の実態の把握と発生防止・解消指導と違反転用発生防止等についての取り組みを行う。</p> <p>調査結果を受けて,対象農地について農地の利用意向調査を実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>全ての農地について調査を実施することにより,遊休農地の発生防止を抑制することができた。また,中間管理機構等に農地の集約ができた。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管内全農地</td> <td>11,165ha</td> <td>11,195ha</td> <td>11,251ha</td> </tr> <tr> <td>調査面積</td> <td>11,165ha</td> <td>11,195ha</td> <td>11,251ha</td> </tr> <tr> <td>解消面積</td> <td>18ha</td> <td>27ha</td> <td>17ha</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	管内全農地	11,165ha	11,195ha	11,251ha	調査面積	11,165ha	11,195ha	11,251ha	解消面積	18ha	27ha
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																								
管内全農地	11,165ha	11,195ha	11,251ha																								
調査面積	11,165ha	11,195ha	11,251ha																								
解消面積	18ha	27ha	17ha																								
<p>3 農地再生チャレンジ事業</p> <p>市内の耕作放棄地の中から,農地再生チャレンジ事業を実施するにあたり,条件に適合した候補地を毎年1か所選定する。</p> <p>事業対象地が決定したら,農業委員を中心に除草及び耕運作業(農地としての活力を戻す)を行い,ジャガイモを作付する。市民を対象にジャガイモの収穫祭を開催し,農地の大切さ等をPRして行く。</p> <p>収穫祭終了後は,担い手に農地を引き継いで行く。</p> <p>【成果】</p> <p>水守地内の耕作放棄地7070㎡が優良農地となり,担い手に引き継ぐことができた。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耕作放棄地解消面積</td> <td>7,070㎡</td> <td>8,000㎡</td> <td>5,000㎡</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	耕作放棄地解消面積	7,070㎡	8,000㎡	5,000㎡								
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																								
耕作放棄地解消面積	7,070㎡	8,000㎡	5,000㎡																								
<p>4 行政庁への建議事務</p> <p>農業政策等に対する,農家の意見を取りまとめ,国・県・市へ提出する。</p> <p>【成果】</p> <p>意見を取りまとめ,総会において決定し,国・県・市に意見要望を行った。</p>																											



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	12	本年	8,522				8,522		6,639	77.9
				前年	6,929				6,929		6,456	93.2
				比較	1,593				1,593		183	-
【参考】前々年度					6,847				6,847		6,368	93.0

目的	農業行政システムにより約11万3千筆の農地情報を一括管理し適切な管理運営を図るとともに、広報紙を発行し農家が必要とする情報を提供するため											
概要及び成果	1 農業委員会事務処理電算システムの保守委託 【成果】 農業行政システムにより、円滑で効率的な事務処理を行った。											
	2 農業委員会広報紙「農委だよりつくば」の発行（年2回） 【成果】 広報紙の発行により、農業委員会の活動や農政情報を農家に周知できた。 「農委だよりつくば」の発行 11,000部×2回(7月・1月)											
	3 納税猶予事務 農地の相続税・贈与税納税猶予の適正実施のため、農業経営状況等を把握し、耕作放棄にならないよう個別指導を行う。また、新規に猶予を受けようとする人には「適格者証明書」の発行を適切に行う。また、3年毎の継続申請については、「引き続き農業経営を行っている旨の証明書」の発行を適切に行う。 【成果】 相続税及び贈与税の納税猶予対象者について、適正に証明書の交付を実施した。また、農地の適正な管理を行うことが出来た。											
				平成27年度	平成26年度	平成25年度						
証明書発行		相続税		6人	2人	4人						
		贈与税		3人	4人	8人						
農地確認作業日数				50日	55日	70日						
個別指導				2人	7人	12人						

事業名： 農業者年金に要する経費

農業委員会事務局 農業行政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	13	本年	422				422		421	99.8
				前年	619				619		498	80.5
				比較	197				197		77	-
【参考】前々年度					491				491		488	99.4

目的	農業者年金制度にかかわる事務を適正に行うため(農業者年金基金と業務契約を締結)																			
概要及び成果	1 農協から送付を受けた農業者年金の資格取得、喪失、死亡、受給等各種諸届の受理点検、記載内容の事実の確認と農業者年金基金への送付 【成果】 農業者年金基金、県農業会議、農協と連携し、事務執行が適正に行われた(届出処理135件)。また、年金加入者、受給権者に対しても適正な指導ができた。																			
	2 農業者年金の加入推進活動 認定農業者及び認定農業者の後継者等に対して農年パンフレットを送付。その後、農業委員、JA、職員合同で戸別訪問を実施し、推進を行った。 【成果】 下記のとおり新規加入者を得た。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加入者</td> <td>2人</td> <td>6人</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	加入者	2人	6人	2人
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																
	加入者	2人	6人	2人																
3 農業者年金基金、県農業会議への調査報告 【成果】 円滑迅速に調査・報告を行った。																				
4 農業者年金の受給相談 【成果】 受給期を迎える方に受給に関する相談指導を行った。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数</td> <td>6人</td> <td>5人</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	相談件数	6人	5人	10人	
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																	
相談件数	6人	5人	10人																	

事業名：農業担い手対策に要する経費

農業委員会事務局 農業行政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																			
06	01	01	14	本年	718				718		501	69.8																																			
				前年	772				772		453	58.7																																			
				比較	54				54		48	-																																			
【参考】前々年度					683				683		434	63.5																																			
目的			農業という職業の特性により男女の出会いが少ない農業後継者の結婚を支援するため																																												
概要及び成果			<p>1 市内在住の農業後継者や農業に関心のある男女の出会いの場として、カップリングパーティーを開催した。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者</td> <td>13人</td> <td>11人</td> <td>14人</td> <td>17人</td> <td>15人</td> <td>14人</td> <td>17人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>カップル</td> <td colspan="2">8組</td> <td colspan="2">4組</td> <td colspan="2">5組</td> <td colspan="2">1組</td> </tr> </tbody> </table>											平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度		男	女	男	女	男	女	男	女	参加者	13人	11人	14人	17人	15人	14人	17人	13人	カップル	8組		4組		5組		1組	
	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度																																								
	男	女	男	女	男	女	男	女																																							
参加者	13人	11人	14人	17人	15人	14人	17人	13人																																							
カップル	8組		4組		5組		1組																																								

事業名：事務補助員に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	02	06	本年	1,806				1,806		1,754	97.1
				前年								
				比較	1,806				1,806		1,754	-
【参考】前々年度												
目的			育児休業職員1名欠員分を臨時職員で対応するとともに、事務分担の一部見直しにより、残る職員の事務負担を軽減し、及び事務の停滞を防ぐため									
概要及び成果			<p>1 育児休業職員1名の欠員補充</p> <p>平成27年4月1日から平成28年3月31日までの期間、臨時職員1名を雇用し、係内の補助的・定型的な業務に従事させた。</p> <p>【成果】 事務事業を円滑に実施し、目的を達成することができた。</p>									

事業名：農業推進等に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	02	11	本年	13,964				13,964		11,516	82.5
				前年	16,554				16,554		13,717	82.9
				比較	2,590				2,590		2,201	-
【参考】前々年度					18,413		2,432		15,981		14,455	90.5

目的	農家と行政とのパイプ役となる農業推進委員と連携し、農業振興事業を円滑に推進するため。また、農業近代化資金等の融資を受けた経営体に対し利子助成を行うことにより、農業経営の近代化、改善等における負担軽減を図るため																														
概要及び成果	1 農業推進委員活用による農家との連絡調整 【成果】 農家への円滑な各種農業施策等の情報提供を行った。																														
	2 認定農業者等が借り入れる農業近代化資金等の融資に対する利子助成 【成果】 利子助成実績																														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">資金名</th> <th style="width: 25%;">平成27年度</th> <th style="width: 25%;">平成26年度</th> <th style="width: 25%;">平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業近代化資金</td> <td>2金融機関(11件) 660千円</td> <td>2金融機関(12件) 877千円</td> <td>3金融機関(19件) 1,087千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">農業経営基盤強化 資金(県1/2助成)</td> <td>上期8金融機関(14経営体)</td> <td>上期8金融機関(14経営体)</td> <td>上期8金融機関(14経営体)</td> </tr> <tr> <td>下期7金融機関(13経営体)</td> <td>下期8金融機関(16経営体)</td> <td>下期8金融機関(16経営体)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">1,406千円</td> <td style="text-align: right;">2,659千円</td> <td style="text-align: right;">3,533千円</td> </tr> </tbody> </table>												資金名	平成27年度	平成26年度	平成25年度	農業近代化資金	2金融機関(11件) 660千円	2金融機関(12件) 877千円	3金融機関(19件) 1,087千円	農業経営基盤強化 資金(県1/2助成)	上期8金融機関(14経営体)	上期8金融機関(14経営体)	上期8金融機関(14経営体)	下期7金融機関(13経営体)	下期8金融機関(16経営体)	下期8金融機関(16経営体)		1,406千円	2,659千円	3,533千円
	資金名	平成27年度	平成26年度	平成25年度																											
農業近代化資金	2金融機関(11件) 660千円	2金融機関(12件) 877千円	3金融機関(19件) 1,087千円																												
農業経営基盤強化 資金(県1/2助成)	上期8金融機関(14経営体)	上期8金融機関(14経営体)	上期8金融機関(14経営体)																												
	下期7金融機関(13経営体)	下期8金融機関(16経営体)	下期8金融機関(16経営体)																												
	1,406千円	2,659千円	3,533千円																												
3 障害者就農相談支援 【成果】 農家と福祉事業所とをマッチングし、農作業体験の実施により交流促進を図った。																															

事業名：農業振興地域整備促進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	03	11	本年	1,595				1,595		1,261	79.1
				前年	1,586				1,586		1,140	71.9
				比較	9				9		121	-
【参考】前々年度					2,169				2,169		1,614	74.4

目的	農業振興地域整備計画について、自然的、経済的社会的諸条件を考慮した変更を行うため					
概要 及び 成果	1 農業振興地域整備計画変更申請の受付業務 【成果】					
	年度	受付	件数	編入	除外	却下
	平成27年度	第1回(H27.6)	25件	-	25件	-
		第2回(H27.12)	17件	-	17件	-
	平成26年度	第1回(H25.8)	16件	-	16件	-
		第2回(H26.2)	1件	-	1件	-
	平成25年度	第1回(H24.8)	15件	-	15件	-
		第2回(H24.12)	11件	-	11件	-
	2 農業振興地域整備計画変更申請にかかる現地調査会 【成果】 現地調査会:平成27年8月(4地区),平成28年1月(5地区)					
	3 農振農用地区域内外証明交付業務 【成果】					
	平成27年度	平成26年度	平成25年度			
交付件数	323件	378件	396件			

事業名：農業・農村男女共同参画社会推進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	03	12	本年	1,430				1,430		1,094	76.5
				前年	1,630				1,630		1,231	75.5
				比較	200				200		137	-
【参考】前々年度					1,279				1,279		1,020	79.7

目的	<p>農業・農村における男女共同参画社会の形成に向けて、担い手として女性が農業経営や関連する活動へ積極的に参画するための支援を行うため。また、商工・観光業をはじめとする地域の異業種との交流の場を作り、女性の技術や知恵と絡めた新たな取組みを促すとともに、経営向上につながる農産加工などのアグリビジネス分野への進出をサポートするため</p>																
概要 及び 成果	<p>1 農業農村男女共同参画行動計画「虹のプラン2015」(推進期間:平成27～31年度)の実行 【成果】 つくば市農業農村男女共同参画社会推進委員会の開催 3回</p>																
	<p>2 家族経営協定の締結推進 【成果】 家族経営協定の新規締結及び見直し件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規</td> <td>6件</td> <td>4件</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>見直し</td> <td>0件</td> <td>2件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>総数</td> <td>189件</td> <td>183件</td> <td>179件</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	新規	6件	4件	8件	見直し	0件	2件	3件	総数	189件	183件	179件
		平成27年度	平成26年度	平成25年度													
	新規	6件	4件	8件													
	見直し	0件	2件	3件													
総数	189件	183件	179件														
<p>3 女性農業者組織への支援 【成果】 地域における農業女性組織の研修会,交流会などの開催支援を行った。 2組織(谷田部地区主婦農業講座,ドリームワークウーマンズ)</p>																	
<p>4 農業者が生産する加工品の販路開拓等,6次産業化への取り組みに対する支援 【成果】 6次産業化育成塾の開催 初級者コース(3回),実践コース(4回) 販路開拓に向けた商談会やイベントへの出展</p>																	
<p>5 農産物加工品の開発委託 【成果】 6次産業化育成塾受講生のうち優良企画(2件)を選定し商品開発等を行った。</p>																	

事業名：都市農村交流推進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	03	13	本年	1,957				1,957		1,555	79.5
				前年	2,141				2,141		1,873	87.5
				比較	184				184		318	-
【参考】前々年度					3,475				3,475		3,095	89.1

目的	農業体験等を通して、自然や農業に興味を持つ市内外の都市住民と農家との交流を深め、市内の農業や農産物をPRし、農村地域の活性化を図るため											
概要 及び 成果	1 都市農村交流イベント 農業体験イベント(8回)を開催した。 【成果】											
			平成27年度	平成26年度	平成25年度							
	農業体験イベント参加数		244人	213人	371人							
	2 農産物オーナー制度 市内農産物のオーナーを募り、収穫体験等を実施し、生産者との交流を図った。 【成果】											
			平成27年度	平成26年度	平成25年度							
	オーナー参加数		154口	179口	210口							
	3 農業サポーター制度 繁忙期の人手不足解消のため、農業サポーター(ボランティア)が軽作業を手伝うことにより、 生産者の負担軽減と相互交流を図った。 【成果】											
			平成27年度	平成26年度	平成25年度							
	サポーター登録者数		161人	132人	96人							

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	04	11	本年	1,259				1,259		1,014	80.5
				前年	1,259				1,259		1,227	97.5
				比較							213	-
【参考】前々年度					1,271				1,271		1,175	92.4

目的	家畜伝染病予防法に基づき、家畜の伝染性疾患の発生及び蔓延を予防・防止し、高品質で安全性の高い畜産物を安定供給することにより、畜産の振興及び経営の健全な発展を図るため																																			
概要及び成果	<p>1 家畜伝染性疾患予防の検査</p> <p>【成果】 各種の検査・注射を県南家畜保健衛生所と連携して実施し、伝染性疾患予防を図った。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蜜蜂ふそ病検査</td> <td>9件</td> <td>401群</td> <td>12件</td> <td>383群</td> <td>9件</td> <td>420群</td> </tr> <tr> <td>馬伝染性貧血検査</td> <td>3件</td> <td>4頭</td> <td>7件</td> <td>141頭</td> <td>7件</td> <td>126頭</td> </tr> <tr> <td>牛ヨーネ病・牛結核病・牛ブルセラ病</td> <td>0件</td> <td>0頭</td> <td>1件</td> <td>1頭</td> <td>0件</td> <td>0頭</td> </tr> <tr> <td>豚オーエスキー病予防ワクチン摂取</td> <td>0件</td> <td>0頭</td> <td>0件</td> <td>0頭</td> <td>1件</td> <td>80頭</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度		平成26年度		平成25年度		蜜蜂ふそ病検査	9件	401群	12件	383群	9件	420群	馬伝染性貧血検査	3件	4頭	7件	141頭	7件	126頭	牛ヨーネ病・牛結核病・牛ブルセラ病	0件	0頭	1件	1頭	0件	0頭	豚オーエスキー病予防ワクチン摂取	0件	0頭	0件	0頭	1件	80頭
		平成27年度		平成26年度		平成25年度																														
	蜜蜂ふそ病検査	9件	401群	12件	383群	9件	420群																													
	馬伝染性貧血検査	3件	4頭	7件	141頭	7件	126頭																													
	牛ヨーネ病・牛結核病・牛ブルセラ病	0件	0頭	1件	1頭	0件	0頭																													
豚オーエスキー病予防ワクチン摂取	0件	0頭	0件	0頭	1件	80頭																														
<p>2 検査・指導による防疫衛生の徹底</p> <p>【成果】 茨城県県南家畜保健衛生所と連携して畜舎の衛生指導の強化により、家畜伝染病の防疫徹底を図った。</p>																																				
<p>3 畜産共進会事業への参加</p> <p>【成果】 共進会や共励会へ参加し、畜産農家の生産意欲向上を図った。 (種豚共進会1名10頭。県南肉用牛枝肉共励会へ6名、13頭)</p>																																				
<p>4 畜産団体への衛生指導・支援</p> <p>【成果】 つくば市畜産協会への支援を通じて、衛生強化による防疫徹底を図った。 (畜産協会が畜産農家に対して、八工の発生抑制、衛生害虫駆除、消臭等を目的に薬剤購入費の約1/2を補助)</p>																																				



款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
06	01	05	11	本年	404,815	7,772	6,550	100	405,937	26,976	349,903	92.8
				前年	365,953	45,353			411,306	7,772	396,908	98.4
				比較	38,862	37,581	6,550	100	5,369	19,204	47,005	-
【参考】前々年度				481,668	85,061	3,690		563,039	45,353	499,904	96.8	

目的		農業生産性の向上や農業経営安定化に向けた生産基盤の整備を図るため									
概要及び成果	1	一般単独排水路改修事業 【成果】 田水山地区排水路改修外9地区									
			平成27年度	平成26年度	平成25年度						
		事業費	76,408 千円	116,839 千円	96,607 千円						
		整備延長	1,745 m	4,847 m	2,724 m						
	2	農業基盤整備促進事業(排水路整備) 【成果】 梶内地区排水路整備外3地区									
			平成27年度	平成26年度	平成25年度						
		事業費	37,443 千円	44,735 千円	80,000 千円						
	整備延長	833 m	2,000 m	2,969 m							
3	県単ため池整備事業 【成果】 寺具弁天池護岸整備外2地区										
		平成27年度	平成26年度	平成25年度							
	事業費	13,660 千円	1,749 千円	50,337 千円							
4	市単ため池・排水路維持補修事業 【成果】 上郷地区排水路維持補修外20地区										
		平成27年度	平成26年度	平成25年度							
	事業費	19,837 千円	11,328 千円	10,307 千円							
5	県営総合基盤整備事業 【成果】 蓮沼地区・下手地区区画整理等										
		平成27年度	平成26年度	平成25年度							
	事業負担金	35,850 千円	20,000 千円	20,660 千円							
	整備面積	20.0 ha	7.0 ha	1.4 ha							
6	県営土地改良総合整備事業償還金補助 【成果】 川口地区排水路等整備										
		平成27年度	平成26年度	平成25年度							
	補助金	15,184 千円	19,731 千円	25,067 千円							

次項へ続く

概要及び成果	7 かんがい排水整備事業償還金補助 【成果】 大白碓地区排水路整備外20件			
		平成27年度	平成26年度	平成25年度
	補助金	150,117 千円	179,317 千円	213,227 千円

・農地の基盤整備及び農業用排水路等の整備補修をすることにより、労力の軽減及び計画的な生産等、農業経営の安定化と農村環境の改善が図られた。

事業名：霞ヶ浦用水建設に要する経費

経済部 土地改良課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	05	12	本年	125,000				125,000		123,097	98.5
				前年	140,674	2,444			143,118		139,980	97.8
				比較	15,674	2,444			18,118		16,883	-
【参考】前々年度					155,398		2,444		157,842	2,444	151,179	97.3

目的	霞ヶ浦から用水を取水し、茨城県西南地域の関係13市町を対象として農業用水を安定的に供給する体制を確立し、豊かな地域づくりを推進するとともに、農業基盤の充実を図るため											
概要及び成果	1 霞ヶ浦用水建設事業に対する建設負担金 【成果】 事業負担金											

・霞ヶ浦から安定的に農業用水を供給することで、慢性的な水不足が解消され生産性の向上が図られた。なお、市内においては受益面積3,106haの内、平成27年度現在約1,699haの農地に通水された。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	05	13	本年	176,121				176,121		173,533	98.5
				前年	64,283		18,800		83,083		80,964	97.4
				比較	111,838		18,800		93,038		92,569	-
【参考】前々年度					72,210				72,210		63,248	87.6

目的	土地改良事業で造成された施設の維持管理や、老朽化した施設の整備等に対して補助を行うことにより、生産基盤の確立と農業用施設の多面的機能の維持・発揮を図るため											
概要及び成果	1 施設管理委託 【成果】 植栽維持管理委託 大曾根池外4箇所 北条地区排水路清掃委託											
					平成27年度			平成26年度			平成25年度	
	委託費				2,739 千円			1,879 千円			1,145 千円	
	2 施設管理負担金 【成果】 真瀬地区排水機場外1地区・桜川地区運営協議会外2地区											
					平成27年度			平成26年度			平成25年度	
	負担金				5,370 千円			5,370 千円			5,320 千円	
	3 多面的機能支払事業 【成果】 多面的機能支払交付金 作谷外27地区											
					平成27年度			平成26年度			平成25年度	
	交付金(負担金)				102,450 千円			20,657 千円			4,353 千円	
	4 霞ヶ浦用水国営造成施設管理体制整備促進事業補助 【成果】 国営造成施設管理体制整備強化支援事業補助金・負担金											
					平成27年度			平成26年度			平成25年度	
	補助金				35,510 千円			31,973 千円			30,473 千円	
	負担金				1,496 千円			1,482 千円			1,482 千円	
	5 土地改良施設工事補助 【成果】 維持管理適正化事業・県単土地改良事業・農業基盤整備促進事業工事補助											
					平成27年度			平成26年度			平成25年度	
補助金(下記合計)				23,675 千円			19,110 千円			20,228 千円		
維持管理適正化事業				4 件			7 件			5 件		
県単土地改良事業				10 件			7 件			4 件		
農業基盤整備促進事業				2 件			2 件			4 件		
・土地改良区等が主体となって実施する維持補修工事や施設管理・共同活動に対し補助を行い、土地改良施設等の地域資源を適切に保全管理することにより、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮が図られた。												



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	06	12	本年	18,301		210		18,511		16,372	88.4
				前年	15,606				15,606		14,314	91.7
				比較	2,695		210		2,905		2,058	-
【参考】前々年度					19,183		2,052		21,235		19,433	91.5

目的	農業経営の安定と活性化を目指し、生産・経営技術の高度化を支援するとともに、消費者ニーズに対応する環境保全型農業の普及拡大を図るため																																			
概要及び成果	1 地産地消の推進 【成果】 (1) 学校給食への地域農産物導入 全地区(5地区) 食材(米粉, 牛肉, 小松菜, 生姜, 人参, しいたけ, 白菜, 大根, さつまいも, 牛蒡, キャベツ, みかん, かぶ, ねぎ, 小麦粉(ユメシホウ), ぶなしめじ, なめこ)17品目  (2) パン用小麦「ユメシホウ」の栽培に対する補助 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助した人数等</td> <td></td> <td></td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>補助した面積</td> <td></td> <td></td> <td>10ha</td> </tr> </tbody> </table> (3) 農産物フェア開催(平成26年10月25・26日大清水公園で開催) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加団体数</td> <td>27団体</td> <td>28団体</td> <td>28団体</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>約15,000人</td> <td>約20,000人</td> <td>約27,000人</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	補助した人数等			4名	補助した面積			10ha		平成27年度	平成26年度	平成25年度	参加団体数	27団体	28団体	28団体	来場者数	約15,000人	約20,000人	約27,000人
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																																
	補助した人数等			4名																																
	補助した面積			10ha																																
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																																
参加団体数	27団体	28団体	28団体																																	
来場者数	約15,000人	約20,000人	約27,000人																																	
2 果樹振興 【成果】 果樹園の面積拡大に対する補助(苗木・資材代等) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助した件数</td> <td>2件</td> <td>3件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>補助した面積</td> <td>81a</td> <td>81a</td> <td>95a</td> </tr> </tbody> </table> 平成25年度以降、補助対象の果樹はブルーベリーのみ(平成23, 24年度はみかん、柿等のその他の果樹も対象であった)。													平成27年度	平成26年度	平成25年度	補助した件数	2件	3件	3件	補助した面積	81a	81a	95a													
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																	
補助した件数	2件	3件	3件																																	
補助した面積	81a	81a	95a																																	
3 つくば芝振興 【成果】 市内で生産されている芝新品種及び在来芝をPRすることにより普及拡大が図り、また、新品種等の原種管理により、高品質な芝の生産を促進した。また震災復興により需要が高まった。																																				
4 特別栽培の推進 【成果】 市の推奨シール及び県の認証シール発行枚数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>推奨・認証シール発行枚数</td> <td>46,410枚</td> <td>32,300枚</td> <td>71,580枚</td> </tr> <tr> <td>特別栽培取組面積</td> <td>192ha</td> <td>328ha</td> <td>263ha</td> </tr> <tr> <td>推奨・認証シール発行農家数</td> <td>5団体・7名の農業者</td> <td>5団体・3名の農業者</td> <td>8団体・8名の農業者</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	推奨・認証シール発行枚数	46,410枚	32,300枚	71,580枚	特別栽培取組面積	192ha	328ha	263ha	推奨・認証シール発行農家数	5団体・7名の農業者	5団体・3名の農業者	8団体・8名の農業者									
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																	
推奨・認証シール発行枚数	46,410枚	32,300枚	71,580枚																																	
特別栽培取組面積	192ha	328ha	263ha																																	
推奨・認証シール発行農家数	5団体・7名の農業者	5団体・3名の農業者	8団体・8名の農業者																																	
5 遺伝子組換え作物栽培連絡会の開催 【成果】 遺伝子組換え作物栽培連絡会における遺伝子組換え作物の栽培実験計画の公表(市HP)により、市民の不安や混乱を未然に防ぎ、情報の共有化及び相互理解の促進を図った。																																				

事業名：農道整備に要する経費

経済部 土地改良課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	07	11	本年	190,962	16,413		100	207,475	4,097	192,820	94.9
				前年	201,561	14,341			215,902	16,413	197,990	99.3
				比較	10,599	2,072		100	8,427	12,316	5,170	-
【参考】前々年度					224,002	3,390	2,913		224,479	14,341	205,539	98.0

目的	農業生産性の向上や農業経営安定化に向けた生産基盤の整備を図るため												
概要及び成果	1 一般単独農道整備事業												
	【成果】												
	遠東地区農道整備外8地区												
					平成27年度		平成26年度		平成25年度				
				事業費	116,372 千円		107,796 千円		87,964 千円				
				整備延長	3,442 m		2,709 m		1,973 m				
	2 農道維持補修工事												
	【成果】												
	洞下地区農道維持補修外4地区												
					平成27年度		平成26年度		平成25年度				
			事業費	5,750 千円		2,853 千円		3,194 千円					
3 県営農道整備事業負担金													
【成果】													
つくば下総広域農道整備事業													
				平成27年度		平成26年度		平成25年度					
			事業負担金	6,328 千円		6,345 千円		6,046 千円					
4 農道整備事業償還金補助													
【成果】													
真瀬地区農道整備外13件													
				平成27年度		平成26年度		平成25年度					
			補助金	64,161 千円		80,913 千円		106,672 千円					
・未舗装農道の整備により、農作物の荷崩れや砂塵による減産防止を防ぐとともに輸送の円滑化と、農業経営の安定・農村環境の改善が図られた。													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	08	11	本年	120,003		400		120,403		45,567	37.8
				前年	107,530		45,935		153,465		114,416	74.6
				比較	12,473		45,535		33,062		68,849	-
【参考】前々年度					82,236		22,513		59,723		54,656	91.5

概要及び成果	目的	農業従事者の高齢化に伴う担い手不足や耕作放棄地の増加などの課題に対応するため、認定農業者等の担い手確保・育成を図り、グリーンバンク制度等により、意欲ある農業者への農地集積を促進するため										
	1	担い手育成総合支援協議会の開催や普及センター等の関係機関と連携した担い手の確保・育成 【成果】										
			平成27年度	平成26年度	平成25年度							
		認定農業者数	217経営体	219経営体	219経営体							
	2	新規就農者に対する支援 【成果】 青年就農給付金(国)や新規就農者経営支援補助金(市単)の交付を行い経営の安定化を図った。										
		名称	平成27年度	平成26年度	平成25年度							
		青年就農給付金	24名+7組(25,125千円)	21名+7組(64,125千円)	12名+5組(22,125千円)							
		新規就農者経営支援補助金	2名(700千円)	2名(1,150千円)	2名(1,200千円)							
3	生産現場からの企画提案による創意工夫ある新たな取り組みに対する支援 【成果】 食と農のチャレンジ事業費補助金(県単 事業費の1/2 県補助10/10) 1団体 総事業費 1,933千円 県補助金 966千円											
4	利用権設定面積(新規分) 【成果】											
		平成27年度	平成26年度	平成25年度								
	面積	245ha	79.0ha	75.9ha								
	件数	1,223件	518件	608件								
5	グリーンバンク登録及び仲介事務 【成果】											
		平成27年度	平成26年度	平成25年度								
	貸し手(累計)	415件 129.8ha	344件 86.6ha	243件 58.8ha								
	借り手(累計)	88件	70件	55件								
	契約成立(累計)	88件 27.4ha	66件 21.2ha	51件 13.5ha								
6	グリーンバンク契約成立地の除草等委託業務 【成果】											
		平成27年度	平成26年度	平成25年度								
	除草等実施面積	0.12ha	0.49ha	0.0ha								
7	グリーンバンク契約成立地の土壌改良補助金 【成果】											
		平成27年度	平成26年度	平成25年度								
	土壌改良面積	0.0ha	0.0ha	0.5ha								

次項へ続く

概要及び成果	8 耕作放棄地再生利用交付金 【成果】		平成27年度	平成26年度	平成25年度
	耕作放棄地再生面積	0.15ha	4.7ha	5.3ha	
	件数	2件	12件	15件	
	交付金額	113千円	1,555千円	2,948千円	
	9 グリーンバンク制度, 市民ファーマー制度の推進 【成果】 パンフレットの作成, 配布及び市ホームページ掲載				
	10 人・農地プランの作成 【成果】 市内を, 農林業センサス上の旧町村ごと23地区に地区分けし, 各地区において今後の地域の中心となる経営体(農業者)の位置づけや, 地域農業のあり方等について話し合いを進めた。 平成25年度: 13地区プラン作成, 9地区見直し 平成26年度: 23地区プラン見直し 平成27年度: 23地区プラン見直し				

事業名：農地中間管理事業に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	08	12	本年	14,518		50,230	64,748		63,316	97.8
				前年			7,039	7,039		6,856	97.4
				比較	14,518		43,191	57,709		56,460	-
				【参考】前々年度							

目的	農地中間管理事業において, 農地中間管理機構への農地集積や分散化した農地の連担化が円滑に進むようにするため, 農地集積に協力する者に対して機構集積協力金を交付する
概要及び成果	1 地域集積協力金の交付件数 【成果】
概要及び成果	2 経営転換協力金の交付件数 【成果】
概要及び成果	3 担い手の公募状況 【成果】



事業名：水田農業構造改革推進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	09	11	本年	17,000		1,000		16,000		15,695	98.1
				前年	18,550		1,559		16,991		16,932	99.7
				比較	1,550		559		991		1,237	-
【参考】前々年度					19,600		50,200		69,800		61,805	88.5
目的				販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象にその差額を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保及び食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを図るため								
概要及び成果				<p>1 つくば市農業再生協議会への助成 つくば市農業再生協議会が実施する経営所得安定対策の推進活動や要件確認等に必要となる経費に対して助成を行い、制度の推進を図る。 【成果】 経営所得安定対策の円滑な推進が図られた。</p> <p>2 営農用機械設備等の整備に対する補助 【成果】 市内営農者が導入する営農用機械の費用に対して1/3を補助。</p>								

事業名：市単水田農業構造改革対策事業に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
06	01	09	12	本年	143,970		59,555		203,525		203,492	100.0																
				前年	143,977				143,977		137,739	95.7																
				比較	7		59,555		59,548		65,753	-																
【参考】前々年度					143,977				143,977		126,233	87.7																
目的				転作作物の作付による米の生産調整により、水田を有効に活用して食料自給率の向上を図るとともに農家の経営安定を図るため																								
概要及び成果				<p>1 水稻の生産調整の推進 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>転作配分面積</td> <td>1,738 ha</td> <td>1,746 ha</td> <td>1,691 ha</td> </tr> <tr> <td>転作実施面積</td> <td>1,646 ha</td> <td>1,391 ha</td> <td>1,316 ha</td> </tr> <tr> <td>生産調整達成率</td> <td>95%</td> <td>80%</td> <td>78%</td> </tr> </tbody> </table>										平成27年度	平成26年度	平成25年度	転作配分面積	1,738 ha	1,746 ha	1,691 ha	転作実施面積	1,646 ha	1,391 ha	1,316 ha	生産調整達成率	95%	80%	78%
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																									
転作配分面積	1,738 ha	1,746 ha	1,691 ha																									
転作実施面積	1,646 ha	1,391 ha	1,316 ha																									
生産調整達成率	95%	80%	78%																									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	09	13	本年	9,726				9,726		6,307	64.8
				前年	8,844				8,844		6,660	75.3
				比較	882				882		353	-
【参考】前々年度					9,141				9,141		7,289	79.7

目的	霞ヶ浦富栄養化防止基本計画に基づき、農業面においても施肥田植機の導入、休耕農地への被覆植物の作付推進、有機肥料への財政的支援を行い、環境保全型農業の推進を図るため																																														
概要及び成果	1 カバークロップ(被覆植物)種子の配布 【成果】 カバークロップ(被覆植物)種子を119名に配布																																														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エンバク</td> <td>44.7 ha</td> <td>3,578 kg</td> <td>48.5 ha</td> <td>3,880 kg</td> <td>45.1 ha</td> <td>3,609 kg</td> </tr> <tr> <td>ハゼリソウ</td> <td>20.9 ha</td> <td>419 kg</td> <td>15.6 ha</td> <td>312 kg</td> <td>12.7 ha</td> <td>255 kg</td> </tr> <tr> <td>ヘアリーベッチ</td> <td>36.1 ha</td> <td>1,445 kg</td> <td>30.9 ha</td> <td>1,236 kg</td> <td>37.8 ha</td> <td>1,510 kg</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>101.7 ha</td> <td>5,442 kg</td> <td>95.0 ha</td> <td>5,428 kg</td> <td>95.6 ha</td> <td>5,374 kg</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度		平成26年度		平成25年度		エンバク	44.7 ha	3,578 kg	48.5 ha	3,880 kg	45.1 ha	3,609 kg	ハゼリソウ	20.9 ha	419 kg	15.6 ha	312 kg	12.7 ha	255 kg	ヘアリーベッチ	36.1 ha	1,445 kg	30.9 ha	1,236 kg	37.8 ha	1,510 kg	合計	101.7 ha	5,442 kg	95.0 ha	5,428 kg	95.6 ha	5,374 kg
		平成27年度		平成26年度		平成25年度																																									
	エンバク	44.7 ha	3,578 kg	48.5 ha	3,880 kg	45.1 ha	3,609 kg																																								
	ハゼリソウ	20.9 ha	419 kg	15.6 ha	312 kg	12.7 ha	255 kg																																								
ヘアリーベッチ	36.1 ha	1,445 kg	30.9 ha	1,236 kg	37.8 ha	1,510 kg																																									
合計	101.7 ha	5,442 kg	95.0 ha	5,428 kg	95.6 ha	5,374 kg																																									
2 有機資材に対する補助 【成果】 茨城県特別栽培農産物の認証作物またはJAS有機に対して、掛かり増し経費の一部を助成																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助した件数</td> <td>17 件</td> <td>16 件</td> <td>19 件</td> </tr> <tr> <td>補助した面積</td> <td>236 ha</td> <td>259 ha</td> <td>312 ha</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	補助した件数	17 件	16 件	19 件	補助した面積	236 ha	259 ha	312 ha																								
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																												
補助した件数	17 件	16 件	19 件																																												
補助した面積	236 ha	259 ha	312 ha																																												
3 水田緑肥に対する補助 【成果】 水田における緑肥による減化学肥料の取組みに対して、種子購入費の一部を補助																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助した件数</td> <td></td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>補助した面積</td> <td></td> <td>0 ha</td> <td>0 ha</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	補助した件数		0 件	0 件	補助した面積		0 ha	0 ha																								
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																												
補助した件数		0 件	0 件																																												
補助した面積		0 ha	0 ha																																												
4 環境保全型農業直接支援対策に対する補助 【成果】 化学合成農薬と化学肥料を慣行栽培に対して50%以上削減したうえで、カバークロップや草生栽培等の環境に配慮した栽培を実施した者及び有機農業に取り組む者に対して補助																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助した件数</td> <td>3 件</td> <td>8 件</td> <td>9 件</td> </tr> <tr> <td>補助した面積</td> <td>7 ha</td> <td>16 ha</td> <td>15 ha</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	補助した件数	3 件	8 件	9 件	補助した面積	7 ha	16 ha	15 ha																								
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																												
補助した件数	3 件	8 件	9 件																																												
補助した面積	7 ha	16 ha	15 ha																																												

事業名：事務補助員に要する経費

経済部 筑波ふれあいの里

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	10	06	本年	1,831				1,831		1,830	99.9
				前年	1,868				1,868		1,865	99.8
				比較	37				37		35	-
【参考】前々年度												
目的		受付業務・電話での予約受付・お客様の対応・経理を担当し、施設利用者への適切な対応を図るため										
概要及び成果		<p>1 成果</p> <p>平成27年度の宿泊者は、実習館3,925人、コテージ4,184人、キャンプ場1,545人の合計9,654人となった。また、バーベキュー場・そば打ち施設等の利用者を含めると延べ22,483人の施設利用者があり、お客様の対応をスムーズに適切に行えるよう努めた。</p>										

事業名：ふれあいの里施設管理運営に要する経費

経済部 筑波ふれあいの里

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																												
06	01	10	11	本年	66,238				66,238		59,054	89.2																																																												
				前年	67,465		3,694		71,159		65,145	91.5																																																												
				比較	1,227		3,694		4,921		6,091	-																																																												
【参考】前々年度					82,861		33,401		116,262		108,331	93.2																																																												
目的		筑波山麓の豊かな自然環境の保全や活用を通じて、学童・都市生活者及び市民等が農業に対する理解を深め都市と農村の交流を図るため																																																																						
概要及び成果		<p>1 憩いの場の整備及び維持管理</p> <p>【成果】</p> <p>施設整備</p> <p>(1) 染色施設の排水装置を修繕し、環境衛生の向上に努めた。</p> <p>(2) そば打ち施設にエアコンを増設し、快適性の向上に努めた。</p> <p>(3) 実習館客室の畳の張替えを行い、サービスの向上に努めた。</p> <p>施設利用状況</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実習館(宿泊施設)</td> <td>3,925人</td> <td>3,960人</td> <td>3,469人</td> </tr> <tr> <td>コテージ</td> <td>4,184人</td> <td>4,720人</td> <td>3,995人</td> </tr> <tr> <td>キャンプ場</td> <td>1,545人</td> <td>1,048人</td> <td>1,161人</td> </tr> <tr> <td>伝習施設(そば打ち)</td> <td>1,479人</td> <td>1,273人</td> <td>1,156人</td> </tr> <tr> <td>管理施設(草木染め)</td> <td>1,008人</td> <td>875人</td> <td>777人</td> </tr> <tr> <td>バーベキュー施設</td> <td>6,669人</td> <td>6,152人</td> <td>6,224人</td> </tr> <tr> <td>研修室</td> <td>1,010人</td> <td>1,757人</td> <td>1,535人</td> </tr> <tr> <td>食堂利用者</td> <td>2,663人</td> <td>2,949人</td> <td>2,373人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22,483人</td> <td>22,734人</td> <td>20,690人</td> </tr> </tbody> </table> <p>施設使用料</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>31,543千円</td> <td>31,886千円</td> <td>27,764千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 筑波山麓自然学校</p> <p>開校より14年目を迎えた筑波山麓自然学校は、充実したプログラムを親子や児童に提供することにより、筑波山麓の自然への理解を深めることや、自然環境の保全を担う人材の育成、自然資源の有効活用と地域の活性化を目指して活動を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催数</td> <td>11回</td> <td>11回</td> <td>11回</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>504人</td> <td>593人</td> <td>517人</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	実習館(宿泊施設)	3,925人	3,960人	3,469人	コテージ	4,184人	4,720人	3,995人	キャンプ場	1,545人	1,048人	1,161人	伝習施設(そば打ち)	1,479人	1,273人	1,156人	管理施設(草木染め)	1,008人	875人	777人	バーベキュー施設	6,669人	6,152人	6,224人	研修室	1,010人	1,757人	1,535人	食堂利用者	2,663人	2,949人	2,373人	合計	22,483人	22,734人	20,690人		平成27年度	平成26年度	平成25年度		31,543千円	31,886千円	27,764千円		平成27年度	平成26年度	平成25年度	開催数	11回	11回	11回	参加者	504人	593人	517人
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																																					
実習館(宿泊施設)	3,925人	3,960人	3,469人																																																																					
コテージ	4,184人	4,720人	3,995人																																																																					
キャンプ場	1,545人	1,048人	1,161人																																																																					
伝習施設(そば打ち)	1,479人	1,273人	1,156人																																																																					
管理施設(草木染め)	1,008人	875人	777人																																																																					
バーベキュー施設	6,669人	6,152人	6,224人																																																																					
研修室	1,010人	1,757人	1,535人																																																																					
食堂利用者	2,663人	2,949人	2,373人																																																																					
合計	22,483人	22,734人	20,690人																																																																					
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																																					
	31,543千円	31,886千円	27,764千円																																																																					
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																																					
開催数	11回	11回	11回																																																																					
参加者	504人	593人	517人																																																																					

事業名：事務補助員に要する経費

経済部 豊里ゆかりの森

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	11	06	本年	1,859			56	1,915		1,915	100.0
				前年	1,765				1,765		1,764	99.9
				比較	94			56	150		151	-
【参考】前々年度												

目的	豊かな自然環境(植物・昆虫・野鳥等とふれあう環境)と体験・宿泊余暇活動の場を良好な環境で提供することにより,利用者の安らぎと自然環境保護思想の普及及び向上に寄与するため											
概要 及び 成果	1 事務補助員に要する経費											
	【概要】											
	昆虫館(5,000点の標本を展示)・テントサイト(バーベキューやキャンプ等)・フィールドアスレチック・テニスコートの受付管理事務を行っている。											
	【成果】											
	(1) 昆虫館の標本5000点の管理と生体の飼育											
	(2) 昆虫の自然史講座の開催											
	(3) 市内外からの昆虫に関する問い合わせ対応											
	(4) 茨城県保健所からの同定依頼及び対応相談											
	(5) 寄付された昆虫標本を整理し昆虫館に展示											
	(6) 小学生の自由研究の指導											
昆虫の自然史講座												
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
				開催数	13回	25回	27回					
				参加者(延べ数)	288人	950人	707人					

事業名：ゆかりの森施設管理運営に要する経費

経済部 豊里ゆかりの森

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	11	11	本年	59,662			56	59,606		55,781	93.6
				前年	44,908				44,908		42,417	94.5
				比較	14,754			56	14,698		13,364	-
【参考】前々年度					51,253				51,253		48,647	94.9

目的	豊かな自然環境(植物・昆虫・野鳥等とふれあう環境)と、体験・宿泊余暇活動の場を良好な環境で提供することにより、利用者の安らぎと自然環境保護思想の普及及び向上に寄与するため												
概要及び成果	1 ゆかりの森施設管理運営に要する経費												
	【概要】												
	平地林に付帯する施設, 宿舍あかまつ(宿泊者60名収容可能な宿泊施設), 昆虫館(5,000点の標本を常設展示), テントサイト(バーベキュー及びキャンプ等), フィールドアスレチック, テニスコートその他, 工芸館(陶芸・そば打ち体験・織物・ガーデニング教室等の開催及び展示)の管理運営を行っている。												
	【成果】												
	(1)里山の環境整備として, 枯れ木の伐採や枯れ枝の撤去及び平地林の下草刈りを実施した。また, 施設内に残存する松の木に樹幹注入剤を投与することにより, 松枯れの防止に努めた。												
	(2)宿舍あかまつ及び工芸館のデッキ一部補修のほか, 老朽化による屋外ステージの解体, アスレチック遊具の改修工事を行った。												
	(3)来訪者を増やすため, じゃがいも掘り, そば打ち, 陶芸など各種体験事業やイルミネーションの点灯等を実施した。												
	【施設利用状況】												
					平成27年度	平成26年度	平成25年度						
	昆虫館				12,663人	12,027人	11,770人						
テニスコート				2,089人	2,044人	2,318人							
キャンプ場				35,873人	33,837人	32,738人							
宿舍あかまつ				7,979人	8,704人	7,690人							
工芸館				8,501人	6,296人	5,794人							
各種イベント				375人	495人	439人							
合計				67,480人	63,403人	60,749人							
【年度別収入額】													
				平成27年度	平成26年度	平成25年度							
				21,486千円	20,836千円	21,953千円							

事業名：林道整備に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	02	01	11	本年	9,588	2,862			12,450		10,868	87.3
				前年	13,248		882		12,366	2,862	7,175	81.2
				比較	3,660	2,862	882		84	2,862	3,693	-
【参考】前々年度				15,785	3,759			19,544		16,333	83.6	

目的	森林の適正な保全と森林施業をの推進, 治山事業の効率的な施行により, 森林の有する多面的な公益機能を持続的に発揮させるとともに, 年々増加する観光客の安全な通行を確保するため											
概要及び成果	1 筑波山林道4路線及び市有林管理道の維持管理 【成果】 安全な利用と森林施業の推進, 土砂災害の防止を目的に適正な維持管理に努めた。 (1) 除草 A=10,400㎡ (2) 側溝清掃 L=3,500m (3) 路面清掃 A=40,800㎡×2回 31,344㎡×1回											
	2 筑波山林道4路線及び市有林管理道の維持補修 【成果】 森林の公益的機能の発揮を図るため, 森林施業者の安全な通行を確保した。 市有林管理道他(路面・排水施設等補修3ヶ所)											
	3 筑波山林道の改良事業 【成果】											
					平成27年度		平成26年度		平成25年度			
沼田新田酒寄線						L=130.6m(繰越)		L=96m				
4 林道の台帳整備 【成果】 H26年度繰越工事が完了したため。												
				平成27年度		平成26年度		平成25年度				
沼田新田酒寄線				L=150m				L=96m				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	02	01	12	本年	29,251				29,251		22,828	78.0
				前年	46,908		478		47,386		39,721	83.8
				比較	17,657		478		18,135		16,893	-
【参考】前々年度					32,667		3,990		36,657		30,669	83.7

目的	里山や平地林の保全整備を推進し、森林の有する多様な公益的機能を持続的に発揮させ、機能豊かな森林の育成、林業生産活動の活性を図り、木材需要の拡大と地球環境に対する貢献を高めるため																											
概要及び成果	1 筑波山市有林(生活環境保全林)の保全整備 森林面積約40ha 【成果】 森林整備を実施し、地球温暖化防止など森林が有する公益的機能を確保することができた。 整備面積 0.14ha × 1回 計0.14ha																											
	2 森林環境湖沼税を活用して、里山・平地林の保全整備 【成果】 身近なみどり整備事業により、荒廃した民有林を健全な状態に回復した。																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>森林整備面積</td> <td>14.80ha</td> <td>28.81ha</td> <td>24.4ha</td> </tr> <tr> <td>森林整備件数</td> <td>61件</td> <td>68件</td> <td>30件</td> </tr> <tr> <td>作業路整備延長</td> <td></td> <td></td> <td>210m</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	森林整備面積	14.80ha	28.81ha	24.4ha	森林整備件数	61件	68件	30件	作業路整備延長			210m
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																								
	森林整備面積	14.80ha	28.81ha	24.4ha																								
森林整備件数	61件	68件	30件																									
作業路整備延長			210m																									
3 森林資源の造成整備を推進 【成果】 健全な森林の育成を推進し、森林の有する公益的機能を確保することができた。																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>造林面積</td> <td>0.23ha</td> <td>0.74ha</td> <td>1.45ha</td> <td>苗木植栽の補助</td> </tr> <tr> <td>保育面積</td> <td>3.7ha</td> <td>3.8ha</td> <td>3.07ha</td> <td>下草刈りの補助</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	備考	造林面積	0.23ha	0.74ha	1.45ha	苗木植栽の補助	保育面積	3.7ha	3.8ha	3.07ha	下草刈りの補助		
	平成27年度	平成26年度	平成25年度	備考																								
造林面積	0.23ha	0.74ha	1.45ha	苗木植栽の補助																								
保育面積	3.7ha	3.8ha	3.07ha	下草刈りの補助																								
4 筑波山市有林で行う市民参加型森林ボランティア活動支援・推進(保全・活用協定) 【成果】 ボランティアによる森林整備を実施し、森林が有する公益的機能を確保することができた。 また、初心者でも気軽に活動に参加できる機会を提供することができた。 ボランティア活動																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動回数</td> <td>10回/年間</td> <td>10回/年間</td> <td>10回/年間</td> </tr> <tr> <td>整備面積</td> <td>2.9ha/年間</td> <td>3.7ha/年間</td> <td>6ha/年間</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	活動回数	10回/年間	10回/年間	10回/年間	整備面積	2.9ha/年間	3.7ha/年間	6ha/年間					
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																									
活動回数	10回/年間	10回/年間	10回/年間																									
整備面積	2.9ha/年間	3.7ha/年間	6ha/年間																									
5 森林学習や森林愛護活動などの緑化関連に取り組む子供たちへの活動支援 【成果】 子どもたちの緑を守り育てる心を育み、緑の少年団活動の充実を図ることができた。																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体数</td> <td>4団体</td> <td>4団体</td> <td>4団体</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>30,000円/1団体</td> <td>30,000円/1団体</td> <td>30,000円/1団体</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	団体数	4団体	4団体	4団体	補助額	30,000円/1団体	30,000円/1団体	30,000円/1団体					
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																									
団体数	4団体	4団体	4団体																									
補助額	30,000円/1団体	30,000円/1団体	30,000円/1団体																									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	02	01	13	本年	14,515				14,515		13,547	93.3
				前年	15,494				15,494		14,026	90.5
				比較	979				979		479	-
【参考】前々年度					26,426				26,426		22,912	86.7

**目的**  
 自然環境の保全と緑の育成を図り、人と自然とのふれあいの場を提供するとともに、恵まれた自然環境や森林資源を活用した自然環境教育や森づくり体験、農業体験などにより、市民等が森林が持つ公益機能の理解や自然環境保全の取り組みについて学ぶことができる機会を提供するため

概要及び成果	<p>1 施設の清掃、除草等の維持管理                      (供用面積 約16.5ha 管理棟・トイレ・休憩施設・散策路・水辺・花畑・芝生広場などの維持管理)                      【成果】</p> <p>(1) 利用者に快適で良好な自然環境を提供するため、適切な維持管理に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>経費名</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間管理業務委託費</td> <td>4,228千円/年</td> <td>4,020千円/年</td> <td>3,897千円/年</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 利活用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>利用形態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体</td> <td>8団体/86回</td> <td>8団体/90回</td> <td>12団体/94回</td> <td>競技会・遠足・撮影・野外活動他</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>約43,000人/年間</td> <td>約43,000人/年間</td> <td>約43,000人/年間</td> <td>散策・レジャー等</td> </tr> </tbody> </table> <p>イベント、森林ボランティア活動は除く</p>												経費名	平成27年度	平成26年度	平成25年度	年間管理業務委託費	4,228千円/年	4,020千円/年	3,897千円/年		平成27年度	平成26年度	平成25年度	利用形態	団体	8団体/86回	8団体/90回	12団体/94回	競技会・遠足・撮影・野外活動他	一般	約43,000人/年間	約43,000人/年間	約43,000人/年間	散策・レジャー等						
	経費名	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																					
	年間管理業務委託費	4,228千円/年	4,020千円/年	3,897千円/年																																					
	平成27年度	平成26年度	平成25年度	利用形態																																					
団体	8団体/86回	8団体/90回	12団体/94回	競技会・遠足・撮影・野外活動他																																					
一般	約43,000人/年間	約43,000人/年間	約43,000人/年間	散策・レジャー等																																					
<p>2 森林ボランティアとの協定による森林の保全整備                      【成果】</p> <p>良好な森林環境の創出と里山の保全整備により、地球温暖化防止などの環境に対する貢献となった。</p> <p>(1) 活動森林ボランティア団体 2団体                      (2) 森林整備面積 約2ha/年(各団体)                      (3) 活動回数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ボランティア団体名</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふれあい筑波</td> <td>2回/年間</td> <td>2回/年間</td> <td>2回/年間</td> </tr> <tr> <td>つくば森林クラブ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>つくば樹楽会</td> <td>4回/年間</td> <td>5回/年間</td> <td>6回/年間</td> </tr> <tr> <td>フォレストクラブ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>活動に関する機械燃料、消耗品、飲み物支給 フォレストクラブはおぐるくの森で活動。                      つくば森林クラブ、フォレストクラブはイベント時に協力活動を実施</p>												ボランティア団体名	平成27年度	平成26年度	平成25年度	ふれあい筑波	2回/年間	2回/年間	2回/年間	つくば森林クラブ				つくば樹楽会	4回/年間	5回/年間	6回/年間	フォレストクラブ													
ボランティア団体名	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																						
ふれあい筑波	2回/年間	2回/年間	2回/年間																																						
つくば森林クラブ																																									
つくば樹楽会	4回/年間	5回/年間	6回/年間																																						
フォレストクラブ																																									
<p>3 里山の自然環境を活用した農山村体験事業(イベント)                      【成果】</p> <p>恵まれた自然環境と体験農園を活用して、NPO団体や農業者団体等との協働により、市民や親子等へ様々な農林体験や身近な自然で学習する機会を提供できた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルーベリー園事業</td> <td>10回/年間(576人)</td> <td>11回/年間(700人)</td> <td>11回/年間(700人)</td> <td>摘み取り・剪定体験等</td> </tr> <tr> <td>いなか体験事業</td> <td>1回/年間(59家族)</td> <td>1回/年間(56家族)</td> <td>1回/年間(56家族)</td> <td>栗収穫体験・昔あそび等</td> </tr> <tr> <td>森づくり体験事業</td> <td></td> <td></td> <td>1回/年間(68家族)</td> <td>植樹・手入れ体験等</td> </tr> <tr> <td>自然体験事業</td> <td>5回/年間(284人)</td> <td>6回/年間(310人)</td> <td>6回/年間(310人)</td> <td>自然観察・環境学習等</td> </tr> <tr> <td>体験料収入</td> <td>39,600円</td> <td>153,900円</td> <td>165,200円</td> <td>各事業合計</td> </tr> </tbody> </table> <p>ブルーベリー園事業は、来場者のうち体験参加者のみ(来場者は体験者の約1.5倍)</p>												事業名	平成27年度	平成26年度	平成25年度	備考	ブルーベリー園事業	10回/年間(576人)	11回/年間(700人)	11回/年間(700人)	摘み取り・剪定体験等	いなか体験事業	1回/年間(59家族)	1回/年間(56家族)	1回/年間(56家族)	栗収穫体験・昔あそび等	森づくり体験事業			1回/年間(68家族)	植樹・手入れ体験等	自然体験事業	5回/年間(284人)	6回/年間(310人)	6回/年間(310人)	自然観察・環境学習等	体験料収入	39,600円	153,900円	165,200円	各事業合計
事業名	平成27年度	平成26年度	平成25年度	備考																																					
ブルーベリー園事業	10回/年間(576人)	11回/年間(700人)	11回/年間(700人)	摘み取り・剪定体験等																																					
いなか体験事業	1回/年間(59家族)	1回/年間(56家族)	1回/年間(56家族)	栗収穫体験・昔あそび等																																					
森づくり体験事業			1回/年間(68家族)	植樹・手入れ体験等																																					
自然体験事業	5回/年間(284人)	6回/年間(310人)	6回/年間(310人)	自然観察・環境学習等																																					
体験料収入	39,600円	153,900円	165,200円	各事業合計																																					



事業名：商工事務に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	01	11	本年	1,356				1,356		1,000	73.7
				前年	302				302		240	79.5
				比較	1,054				1,054		760	-
【参考】前々年度					443				443		217	49.0
目的		商工行政事務を円滑に進めるため										
概要及び成果		1 商工会との連絡調整会議の開催  【成果】 商工会との連携強化を図り、商工事務の充実に努めた。										

事業名：事務補助員に要する経費

経済部 産業振興課 / 科学技術振興部 科学技術・特区推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	06	本年	5,721				5,721		5,453	95.3
				前年	5,682				5,682		5,279	92.9
				比較	39				39		174	-
【参考】前々年度												
目的		1 融資対策事業(07-01-02-12)を円滑に実施するため(産業振興課) 2 ロボットの街つくば関連事業(07-01-02-17)を効率的かつ円滑に推進するため(科学技術・特区推進課)										
概要及び成果		1 融資対策事業の事務補助(産業振興課) 【成果】 臨時職員を雇用することにより、事務の効率化が図れた。 (1)雇用期間・人数 平成27年4月1日～平成28年3月31日 1名 (2)事務補助内容 ・自治金融業務 ・中小企業信用保険法に基づく信用保証に係る認定業務 ・つくば市融資あっせん審査会  2 ロボットの街つくば関連事業の事務補助(科学技術・特区推進課) 【成果】 臨時職員を雇用することにより、事務の効率化が図れた。 (1)雇用期間・人数 平成27年4月1日～平成28年3月31日 1名 (2)事務補助内容 各種協議会等の運営事務補助 ・つくばモビリティロボット実証実験推進協議会事務局 ・つくばチャレンジ実行委員会事務局										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	11	本年	36,249	189,546			225,795		184,152	81.6
				前年	39,949		189,546		229,495	189,546	34,458	97.6
				比較	3,700	189,546	189,546		3,700	189,546	149,694	-
【参考】前々年度					46,686				46,686		34,754	74.4

目的	地域商工団体の指導的立場であるつくば市商工会との連携を図るため。また、中小企業の経営安定・強化を 目指した地域振興を図るため																																																												
概要及び成果	1 地域振興を図るために、県内及び市内商工業関係機関・団体との連携強化並びに事業の実施 【成果】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ つくば市商工会との調整会議の開催(12回)、商工会主催事業等(つくば産業フェア等)の共催・後援</li> <li>・ 地域の消費喚起を目的として、国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用し、プレミアム付きの商品券(つくばプレミアム商品券)を発行・販売した。</li> </ul> <p style="margin-left: 20px;">発行セット数 55,000セット(額面総額6億6千万円)</p> <p style="margin-left: 20px;">販売実績 平成27年6月10日～11日44,532セット(先着販売)</p> <p style="margin-left: 20px;">平成27年8月8日～31日10,467セット(抽選販売・繰上げ当選販売)</p> <p style="margin-left: 20px;">販売セット数54,999セット(額面総額659,988千円)</p> <p style="margin-left: 20px;">換金総額(率) 658,435千円(99.76%)</p> <p style="margin-left: 20px;">利用状況 業種別では、小売業や飲食サービス業での利用が多かった(6割以上)。</p> <p style="margin-left: 20px;">業態別では、複合商業施設(30.4%)、スーパー(28.0%)、ドラッグストア(15.3%)が上位となった。</p>																																																												
	2 権限委譲事務の適正管理 【成果】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">火薬類取締法に規定する許可事務</td> <td>煙火・火薬消費</td> <td>12件</td> <td>11件</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>火薬類譲受・消費</td> <td>4件</td> <td>4件</td> <td>16件</td> </tr> <tr> <td>火薬類譲渡</td> <td>2件</td> <td>3件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">商工会法に規定する事務</td> <td>事業報告書受理</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>定款変更許認可</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>指導検査</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">協同組合法に規定する事務</td> <td>設立認可</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>事業報告書受理</td> <td>2件</td> <td>2件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>役員変更届出の受理</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>解散の届出受理</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>1件</td> </tr> </tbody> </table>												区分		平成27年度	平成26年度	平成25年度	火薬類取締法に規定する許可事務	煙火・火薬消費	12件	11件	9件	火薬類譲受・消費	4件	4件	16件	火薬類譲渡	2件	3件	4件	商工会法に規定する事務	事業報告書受理	1件	1件	1件	定款変更許認可	1件	1件	0件	指導検査	1件	0件	1件	協同組合法に規定する事務	設立認可	1件	0件	0件	事業報告書受理	2件	2件	2件	役員変更届出の受理	0件	0件	1件		解散の届出受理	0件	0件	1件
	区分		平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																								
	火薬類取締法に規定する許可事務	煙火・火薬消費	12件	11件	9件																																																								
		火薬類譲受・消費	4件	4件	16件																																																								
		火薬類譲渡	2件	3件	4件																																																								
	商工会法に規定する事務	事業報告書受理	1件	1件	1件																																																								
		定款変更許認可	1件	1件	0件																																																								
		指導検査	1件	0件	1件																																																								
	協同組合法に規定する事務	設立認可	1件	0件	0件																																																								
事業報告書受理		2件	2件	2件																																																									
役員変更届出の受理		0件	0件	1件																																																									
	解散の届出受理	0件	0件	1件																																																									
3 各商工団体への補助 【成果】 <p>(1) つくば市商工会事業補助金</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つくば市商工会事業補助金</td> <td>29,559,000円</td> <td>29,252,000円</td> <td>27,492,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>商工会法に基づき商工会が実施する経営改善普及事業及び地域総合支援事業への支援をすることにより、市内中小企業者の経営基盤の強化と安定を図った。</p> <p>(2) つくば光の森事業補助金</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つくば光の森事業補助金</td> <td>2,000,000円</td> <td>3,000,000円</td> <td>4,000,000円</td> </tr> <tr> <td>期間</td> <td>平成27年11月21日～平成28年1月11日</td> <td>平成26年11月22日～平成27年1月31日</td> <td>平成25年11月23日～平成26年1月13日</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td colspan="3">つくば駅前周辺ペDESTリアンデッキ、及び中央公園</td> </tr> </tbody> </table> <p>他のイルミネーション事業実施団体との協働体制の確立や地元小中学校の協力により、一体感のある演出と相乗効果が生まれ、賑わいのある事業が展開された。</p>												区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	つくば市商工会事業補助金	29,559,000円	29,252,000円	27,492,000円	区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	つくば光の森事業補助金	2,000,000円	3,000,000円	4,000,000円	期間	平成27年11月21日～平成28年1月11日	平成26年11月22日～平成27年1月31日	平成25年11月23日～平成26年1月13日	場所	つくば駅前周辺ペDESTリアンデッキ、及び中央公園																												
区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																										
つくば市商工会事業補助金	29,559,000円	29,252,000円	27,492,000円																																																										
区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																										
つくば光の森事業補助金	2,000,000円	3,000,000円	4,000,000円																																																										
期間	平成27年11月21日～平成28年1月11日	平成26年11月22日～平成27年1月31日	平成25年11月23日～平成26年1月13日																																																										
場所	つくば駅前周辺ペDESTリアンデッキ、及び中央公園																																																												
次項へ続く																																																													

## 4 既存商店街の活性化への支援

【成果】

## (1)既存商店街空き店舗活用補助金

区分	平成27年度		平成26年度		平成25年度	
改装費補助	0件	0円	1件	1,500,000円	1件	1,500,000円
家賃補助	1件	374,000円	2件	244,000円	1件	150,000円

## (2)魅力ある商店街づくり支援事業補助金(県補助2/5,市補助2/5,自己財源1/5)

商店街名	平成27年度		平成26年度		平成25年度	
テクノパーク桜商店会	1件	116,800円	0件	0円		

## 5 その他法令(大規模小売店舗立地法,砂利採石及び採石法)に基づく事務

【成果】

## (1)大規模小売店舗立地法の整備

区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
新規・変更届出に係る意見書提出	14件	13件	8件
県大規模小売店舗立地調整会議	1回	3回	2回

## (2)砂利採取及び採石法に基づく事務

区分		平成27年度	平成26年度	平成25年度
砂利採取及び採石法	砂利採取立入検査	2件	3件	2件
	岩石採取場立入検査	0件	1件	1件
	採石安全パトロール	1回	1回	1回
宝篋山ふるさと山づくり懇談会	植樹祭	1回	0回	1回
	懇談会	2回	2回	2回

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	12	本年	187,247			187,247		170,995	91.3
				前年	204,800			204,800		163,283	79.7
				比較	17,553			17,553		7,712	-
【参考】前々年度				173,126		27,478		200,604		175,123	87.3

概要及び成果	目的	中小企業の金融の円滑化及び経営基盤の安定化に資するため									
	1	中小企業事業資金融資あっせん審査会の開催 【成果】 毎月1回開催(計12回)									
	2	自治金融, 振興金融の融資あっせん 【成果】 あっせん制度の利用件数及び金額									
			あっせん件数		あっせん金額		融資保証残高(3月)				
		平成27年度	383件		2,082,800千円		4,847,452千円				
		平成26年度	427件		2,083,600千円		4,327,177千円				
		平成25年度	523件		2,668,600千円		3,824,222千円				
3	中小企業事業資金信用保証料補助 市融資制度利用者への保証料補助を行う(茨城県信用保証協会に間接補助) 【成果】 信用保証料補助制度における該当件数及び金額										
		補助件数		補助金額							
	平成27年度	391件		60,156千円							
	平成26年度	422件		59,934千円							
	平成25年度	513件		77,048千円							
4	中小企業経営対策事業融資資金利子補給補助 市融資制度利用者への36か月分の利子補給: 上限1.25% 【成果】 利子補給制度における該当件数及び金額										
		補助件数		補助金額							
	平成27年度	1,280件		44,877千円							
	平成26年度	1,193件		39,282千円							
	平成25年度	1,171件		27,353千円							
5	関東・東北豪雨災害緊急対策融資利子補給金, 保証料補助金 【成果】 利子補給金の利用件数及び金額(保証料補助金は該当無)										
		利用件数		金額							
	平成27年度	3件		18千円							
6	自治金融管理システム保守管理業務委託(委託先: ㈱茨城計算センター) 【成果】 管理システムの機能のカスタマイズ等を通して, 各種受付事務及び申請事務の効率化が図られた。										
7	自治金融, 振興金融の受付業務委託(委託先: つくば市商工会) 【成果】 中小企業事業資金融資事務の円滑化と利用者の利便性の向上が図られた。										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	13	本年	29,217		4,678		24,539		19,460	79.3
				前年	29,712				29,712		26,878	90.5
				比較	495		4,678		5,173		7,418	-
【参考】前々年度					35,154		1,900		33,254		28,504	85.7

目的	「第2次つくば市産業振興マスタープラン」に基づく「産業振興施策」及び国から認定を受けた「創業支援事業計画」に基づく「創業支援施策」の2施策を一体的に展開し、地域産業の活性化及び産業競争力の強化を図るため																																					
概要及び成果	1 産業創出支援事業 【成果】 (1) 「産業戦略会議」を1回開催し、課題の整理・分析を行い、課題解決に向けた施策を策定した。 (2) 中小企業等への情報発信、事業拡大及び販路拡大等支援を実施した。 産業コーディネーターによる企業訪問(30社)を行い、情報収集、相談及び助言を実施 つくば産業情報ネットワークによる産業支援情報等を断続的に発信 つくば産業創出支援補助金を交付																																					
					<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃貸型企業立地推進奨励補助金</td> <td>17 件 3,171千円</td> <td>13 件 3,478千円</td> <td>10 件 4,065千円</td> </tr> <tr> <td>新製品等販路拡大支援補助金</td> <td>12 件 3,567千円</td> <td>12 件 3,387千円</td> <td>12 件 2,526千円</td> </tr> <tr> <td>経営革新計画承認奨励補助金</td> <td>9 件 2,504千円</td> <td>12 件 3,600千円</td> <td>8 件 2,378千円</td> </tr> <tr> <td>創造的研究開発補助金</td> <td>1 件 1,000千円</td> <td>2 件 1,668千円</td> <td>1 件 1,000千円</td> </tr> <tr> <td>産学官連携交流事業補助金</td> <td>1 件 300千円</td> <td>0 件 0千円</td> <td>0 件 0千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>40 件 10,542千円</td> <td>39 件 12,133千円</td> <td>31 件 9,969千円</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	賃貸型企業立地推進奨励補助金	17 件 3,171千円	13 件 3,478千円	10 件 4,065千円	新製品等販路拡大支援補助金	12 件 3,567千円	12 件 3,387千円	12 件 2,526千円	経営革新計画承認奨励補助金	9 件 2,504千円	12 件 3,600千円	8 件 2,378千円	創造的研究開発補助金	1 件 1,000千円	2 件 1,668千円	1 件 1,000千円	産学官連携交流事業補助金	1 件 300千円	0 件 0千円	0 件 0千円	合 計	40 件 10,542千円	39 件 12,133千円	31 件 9,969千円				
	区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																		
	賃貸型企業立地推進奨励補助金	17 件 3,171千円	13 件 3,478千円	10 件 4,065千円																																		
	新製品等販路拡大支援補助金	12 件 3,567千円	12 件 3,387千円	12 件 2,526千円																																		
	経営革新計画承認奨励補助金	9 件 2,504千円	12 件 3,600千円	8 件 2,378千円																																		
	創造的研究開発補助金	1 件 1,000千円	2 件 1,668千円	1 件 1,000千円																																		
	産学官連携交流事業補助金	1 件 300千円	0 件 0千円	0 件 0千円																																		
	合 計	40 件 10,542千円	39 件 12,133千円	31 件 9,969千円																																		
	「つくばビジネスフェア」を主催(出展者数:54団体, 来場者数:511名) 「つくばものづくりオーケストラ技術展示会」への協力(8回)																																					
(3) 「つくば産業振興センター」の管理・運営及び入居企業支援(入居者数:3者)を実施した。																																						
2 創業支援事業 つくば市商工会・つくば研究支援センター・日本政策金融公庫等で構成されるつくば市創業支援ネットワークの各機関との連携のもと、市内の創業予定者・創業者への支援を行う。																																						
【成果】 (1) 「創業支援事業計画」に基づき、創業支援事業(創業相談, セミナー等)を実施した。 支援及び創業件数																																						
				<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規支援者数</td> <td>168 人</td> <td>222 人</td> <td>390 人</td> </tr> <tr> <td>創業者数</td> <td>56 人</td> <td>55 人</td> <td>111 人</td> </tr> </tbody> </table>			平成27年度	平成26年度	合計	新規支援者数	168 人	222 人	390 人	創業者数	56 人	55 人	111 人																					
	平成27年度	平成26年度	合計																																			
新規支援者数	168 人	222 人	390 人																																			
創業者数	56 人	55 人	111 人																																			
(2) 「創業支援事業計画」の推進組織体である「つくば創業支援ネットワーク会議」を3回開催した。																																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	14	本年	1,130				1,130		916	81.1
				前年	1,125				1,125		898	79.8
				比較	5				5		18	-
【参考】前々年度					1,160				1,160		872	75.2

目的	適正な計量の実施を確保することにより、消費者利益を保護し、経済の発展及び文化の向上に寄与するため																
概要及び成果	<p>1 特定計量器定期検査 【成果】 集合検査により4日間実施</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>対象地区</th> <th>検査個数</th> <th>内不合格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>筑波・大穂・桜</td> <td>380個</td> <td>4個</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>豊里・谷田部・荃崎</td> <td>375個</td> <td>7個</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>筑波・大穂・桜</td> <td>370個</td> <td>3個</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">特定計量器の定期検査を実施することにより、適正な計量が確保され、消費者利益の保護に寄与した。</p>	年 度	対象地区	検査個数	内不合格	平成27年度	筑波・大穂・桜	380個	4個	平成26年度	豊里・谷田部・荃崎	375個	7個	平成25年度	筑波・大穂・桜	370個	3個
	年 度	対象地区	検査個数	内不合格													
	平成27年度	筑波・大穂・桜	380個	4個													
	平成26年度	豊里・谷田部・荃崎	375個	7個													
平成25年度	筑波・大穂・桜	370個	3個														
<p>2 商品量目立入検査 【成果】 11月に市内(桜地区)に立地する8店舗のスーパーマーケットに対して、商品量目立入検査(商品の内容量が正確に計量されているか)を実施した。全ての店舗において適正に計量されており、消費者利益の保護に寄与した。</p>																	
<p>3 計量に関する啓発 【成果】 10月30日、TXつくば駅構内にて、「計量記念日街頭キャンペーン」と銘打って、県の計量協会と合同で啓発活動を実施した。多くの市民にチラシ等を配布し、正しい計量のあり方を知ってもらい、計量に対する関心向上の一助となった。</p>																	
<p>4 全国計量行政会議・全国特定市計量行政協議会への参加 【成果】 8月に熊本市で開催された全国計量行政会議の適正計量委員会へ特定市協の関東甲信越地区代表として参加。また、平成28年2月に東京で開催された全国特定市計量行政協議会へ参加し、出席者と意見の交換を行い、広範で多くの情報を共有することができた。</p>																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	15	本年	71,432		23,047		48,385		47,993	99.2
				前年	95,071		82,197		12,874		12,681	98.5
				比較	23,639		59,150		35,511		35,312	-
【参考】前々年度					23,743				23,743		19,245	81.1

概要及び成果	目的	雇用を創出するとともに市税等の増収を図るため												
	1	つくば市工業団地企業連絡協議会の運営 【成果】												
		区分				平成27年度			平成26年度			平成25年度		
		事業内容				総会(5月開催),役員会5回,視察研修1回,セミナー1回,交流会2回,懇談会1回,賀詞交歓会			総会(5月開催),役員会5回,視察研修1回,セミナー1回,交流会2回,懇談会1回,賀詞交歓会			総会(5月開催),役員会5回,視察研修1回,セミナー1回,交流会2回,市長懇談会1回,賀詞交歓会		
2	つくば市への企業に関するニーズ調査を実施 つくば市への立地ニーズを把握するため,市内進出意向調査を実施する。また,調査結果から,市内への立地ニーズを把握し,今後,企業訪問を通して産業用地の紹介や事業用地整備等の計画立案を行う。 【成果】													
	区分				平成27年度			平成26年度			平成25年度			
	つくば市への立地ニーズ調査				工場等の生産・立地動向調査(日本立地センターへ委託)(調査対象:23,000社,回答企業:3,365社,回答率:14.63%)うち「つくば市」に関心を示した企業61社 つくば市への企業立地に関する調査(調査対象:5,000社,回答企業:260社,回収率:5.2%)			工場等の生産・立地動向調査(日本立地センターへ委託)(調査対象:17,000社,回答企業:2,615社,回答率:15.38%)うち「つくば市」に関心を示した企業42社			(設問)つくば市への立地検討状況について(1)県外中堅・中小企業(調査対象:1,847社,回答企業:154社,回答率:9.4%)(2)つくば発ベンチャー企業(調査対象:206社,回答企業:56社,回答率:27.2%)			
3	企業誘致推進・立地企業フォローアップ事業 つくば市内の空き用地や造成地を企業に紹介し,市内への立地を促す。また,つくば市内に立地する企業を訪問し,要望の聞き取りや事業内容の確認を通して,事業活動のフォローアップを実施する。 【成果】													
	(1)新規立地及び拡充等企業数													
	区分				平成27年度			平成26年度			平成25年度			
	新規立地企業(用地取得等含む)				8社 日産部品販売茨城,日本郵政,日本郵便,日本郵便輸送,東京ネジ製作所,シンニッタン,大和物流,西九大運輸倉庫			2社 神栄テクノロジー,日本バイオセラピー研究所			2社 ワコーパレット,ローレルバンクマシン			
	拡充等企業数(用地取得等含む)				10社 CYBERDYINE,フジキン,コメット,SIJテクノロジー,オリエンタルモーター,日本ジェネリック,日本エア・リキード,野口研材商会,オリエンタル技研工業,幸和義肢研究所			2社 大和ハウス工業,日本ジェネリック						
												次項へ続く		

(2) 操業開始企業数

	3社	2社	6社
操業開始企業数	アステラス製薬, 神栄テクノロジー, ローレルバンクマシン	日立物流, タキイ種苗	理想科学工業, 日本色材工業研究所, 天満紙器, ゴーフォトン, 国際衛生, みなと運送

(3) 市内企業フォローアップ訪問件数

区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
訪問企業数	78社	77社	168社

(4) 空き用地紹介及びPR活動

・ホームページによる空き用地紹介, パンフレット作成及び配布による周知を実施

区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
出展による誘致活動	企業立地フェア(東京ビッグサイト), JASIS2015(幕張メッセ), いばらき産業立地セミナー(in東京, in大阪), 企業誘致フェアinアキバ	企業立地フェア(東京ビッグサイト), 国際物流展(東京ビッグサイト), 産業交流展(東京都主催), 企業誘致フェアinアキバ	産業交流展(東京都主催), いばらき産業立地セミナー(茨城県主催)
視察会による誘致活動	つくば・圏央道周辺産業立地視察会(圏央道協議会主催), いばらき産業用地視察会(常陽銀行主催)	つくば・圏央道周辺産業立地視察会(圏央道協議会主催), いばらき産業用地視察会(常陽銀行主催)	

4 つくば市産業活性化奨励金制度に基づく奨励金の交付及び事業計画の認定

産業活性化と雇用拡大を図るため, 市内外の企業が事業所の新設や増設を行う際に, 固定資産税相当分を奨励金として交付する。

【成果】

区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
奨励金交付件数	3件	1件	1件
奨励金交付額	39,283千円	5,033千円	17,782千円
事業計画の認定数	5件	2件	2件



事業名：技術開発支援に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	16	本年	11,789		2,750		9,039		8,298	91.8
				前年	12,880		1,550		11,330		10,657	94.1
				比較	1,091		1,200		2,291		2,359	-
【参考】前々年度					15,699		800		14,899		14,102	94.7

目的	研究機関・大学等のシーズを最大限に活用しながら，中小企業等のイノベーション基盤力を強化(脱下請・研究開発型企業への転換促進)し，地域産業の活性化及び産業競争力の強化を図るため								
概要及び成果	1 技術開発支援プラットフォーム事業 【成果】 (1) 技術開発支援事業の推進母体として「つくば技術開発クラブ」を組織・運営した。 クラブ会員数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>257</td> <td>240</td> <td>217</td> </tr> </tbody> </table> (2) 研究機関及び金融機関との連携事業を実施した。 つくば発先端技術発表会(11月開催，テーマ「IoT」，参加者70名) つくば発イノベーション講演会(3月開催，テーマ「標準化」，参加者86名)		平成27年度	平成26年度	平成25年度	会員数	257	240	217
		平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	会員数	257	240	217					
2 中小企業等経営力向上支援事業 【成果】 (1) 「知的資産経営」普及に向けたセミナー等を開催した。 「知的資産経営報告書」作成に向けたセミナー(4回開催，参加者延べ110人) (2) 首都圏等で開催される産業展示会(8展示会)へ出展し，市内企業等の情報発信を実施した。									
3 トライアル発注認定制度事業 【成果】 市内中小企業等の優秀な新商品の販路拡大・情報発信を目的とする本制度を創設・実施した。 応募・認定・導入件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>応募者数</th> <th>認定数</th> <th>試験導入数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>16事業者</td> <td>12事業者</td> <td>4事業者</td> </tr> </tbody> </table>		応募者数	認定数	試験導入数	平成27年度	16事業者	12事業者	4事業者	
	応募者数	認定数	試験導入数						
平成27年度	16事業者	12事業者	4事業者						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	17	本年	19,456				19,456		15,548	79.9
				前年	19,377				19,377		16,634	85.8
				比較	79				79		1,086	-
【参考】前々年度					20,932		4,500		16,432		12,936	78.7

目的	<p>市内の公道をロボットの実証フィールドとして開放すること等を通じて、その実用化の促進や人材育成を図り、超高齢社会への対応、低炭素社会の実現、観光等の地域活性化に資するとともに、「ロボットの街つくば」のプロモーションに資するため</p>
概要及び成果	<p>1 つくばモビリティロボット公道実証の推進 【成果】</p> <p>(1)実証実験 セグウェイツアー等の実証実験に加え、産業技術総合研究所とセグウェイシェアリングの共同実証試験、首都圏新都市鉄道株式会社の協力によるつくばエクスプレスへの乗車実験等を新たに開始した。 ・平成27年度 延べ実験日数 147日、延べ走行距離 2,575km、延べ搭乗者数 617人 （うち、セグウェイツアー 延べ日数44日、搭乗者407人） ・実証実験団体(つくばモビリティロボット実証実験推進協議会 正会員):13団体(平成26年度比:2団体増) ・実証実験機種:10機種</p> <p>(2)全国展開 つくば市の取組の評価結果を踏まえ、平成27年7月10日に、一定の条件を満たす全国の地域においてモビリティロボットが公道を走行できるよう関係法令等の改正がなされ、「つくばモビリティロボット実験特区」が全国展開された。</p> <p>(3)国家戦略特区等への提案 モビリティロボットに係る規制緩和によって観光振興及び超高齢社会へ対応するため、筑波山麓モビリティロボットツーリズム及び無人・自動走行実証の2プロジェクトを提案した。</p> <p>(4)ロボットに係る国の協議会等への参画 ロボット革命イニシアティブ協議会、産総研ロボットイノベーションコンソーシアム等に参画し、つくばでの先進事例の紹介や、登場型移動支援ロボットの社会実装に向けた規制緩和と要望等のとりまとめを行った。</p> <p>2 ロボットに係るイベント等の開催 【成果】 ロボットに係るイベント等の開催により、ロボットに係る研究者等のネットワークの構築や人材育成、「ロボットの街つくば」のプロモーションを行うことができた。</p> <p>(1)つくばチャレンジ2015 市内外のロボットに係る研究者等が集い、市内の遊歩道等の実環境において移動ロボットに自律走行させる技術的なチャレンジを含めた実証実験を行った。 【実験走行】7回 【本走行】平成27年11月8日(日) 会場:大清水公園、つくばセンター広場及びそれらを結ぶ遊歩道 エントリー:50チーム56台 マイルストーン4(課題コースを通した自律走行)達成:3チーム</p> <p>(2)つくばロボットフォーラム2016 モビリティロボットに係る国の規制緩和の現状と課題、今後の方向性等について広く共有を図ることを通じて、多くの地域や関係者によるロボット技術の社会実装を促進し、各地域が抱える社会問題の解決や地方創生等に貢献するためのフォーラムを開催した。規制省庁である警察庁および国土交通省の担当官からの基調講演もあり、つくばにおける安全の確保を前提とした着実な取組実績が評価され、取組成果及び全国展開の期待について総括を行った。 【日時】平成28年1月22日(金) 【場所】秋葉原ダイビル 【参加者】約400名</p>



(2) 筑波山おもてなし館整備

旧がま園跡地に新たな観光拠点化を図るため、休憩所を中心とした複合施設の整備を行い、魅力ある空間を提供し、梅林周辺に訪れる観光客の誘客を図る。

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
内容	モニター設置工事 デジタルサイネージ 1台 おもてなし館造園工事 整地・芝張 92m <sup>2</sup>	・休憩所建築工事 延床面積 148m <sup>2</sup> 用途:休憩所 観光案内, 情報展示, トイレ, 物産紹介販売等	・旧がま園休憩所解体工事 ・休憩所建築工事設計 面積 148m <sup>2</sup> 用途(多目的対応) 受付, 休憩, 展示, トイレ

(3) 筑波山森林体験パーク整備

市が取得した旧がま園跡地を活用し、森林体験パークを整備し、梅林周辺を通年型観光の拠点とする観光スポットの整備を実施した。

平成27年度には、子供向けコースの増設を行い、子供から大人まで利用可能な施設となった。

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
内容	森林体験パークコース 子供向けキャノピーコースを 2コース増設 コース1 33.66m コース2 69.3m フォレストアドベンチャーPRチラシ 20,000部印刷	・施設運営プロポーザル ・森林体験パークコース整備 (ヨーロッパ施工安全基準) ADコース設置 4コース 講習コース設置 1コース 遊歩道, 受付整備 一式	・企画施工プロポーザル ・森林体験パーク企画設計 (ヨーロッパ施工安全基準) ADコース設計 4コース 講習コース設計 1コース 遊歩道設計 一式

(4) 梅林園路・園地整備事業

駐車場から自然を親しめる歩道と梅林広場を整備し、魅力ある空間を提供することで、新たな年代層の誘客を図る。

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
内容	・梅林園地整備工事 園地整備 369m <sup>2</sup> 木製デッキ 32m <sup>2</sup> 植栽工 260m <sup>2</sup> 土工 230m <sup>2</sup>	・園路実施設計 L=80m ・園路測量調査 A=1600m <sup>2</sup> ・園路整備工事 L=80m ・木橋設置 6m×2m 1ヶ所	

2 筑波山麓観光施設整備

【成果】

筑波山麓地域及び宝篋山に便利施設を整備することで、筑波山麓地域の回遊性を高め、地域の活性化に寄与した。また、行楽シーズンにおける、宝篋山登山者の駐車場不足を解消した。

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
内容	宝篋山案内看板整備 小田休憩所駐車場 2基 極楽寺コース登山道 1基 宝篋山パイオトイレ整備 (平成26年度から繰越) 延床面積 6.79m <sup>2</sup> 男子トイレ 小便器1 大便器1 女子トイレ 大便器1 宝篋山マップ印刷 (発行部数 30,000部)	・小田駐車場 駐車場整備工事 2,612m <sup>2</sup> 普通車 91台 (身障者用2台含む) ・宝篋山パイオトイレ増設 実施設計 環境トイレ 1棟 パイオトイレ整備 (平成27年度へ繰越)	・平沢駐車場(二期工事分) 実施設計 800m <sup>2</sup> 駐車場整備工事 839m <sup>2</sup> 普通車 66台 ・筑波駐車場 用地測量 214m <sup>2</sup> 整備工事 174m <sup>2</sup> 普通車 7台 ・小田駐車場 測量・実施設計 2,612m <sup>2</sup> 普通車 90台計画

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	12	本年	91,746				91,746		90,262	98.4
				前年	87,428		12,516	5,351	69,561		67,071	96.4
				比較	4,318		12,516	5,351	22,185		23,191	-
【参考】前々年度					65,195		404		64,791		62,732	96.8

目的	来訪者に快適で安全な観光施設を提供し、魅力ある観光地形成に寄与するため											
概要及び成果	<b>1 筑波山御幸ヶ原(山頂)観光施設の維持管理</b> 【成果】 (1)山頂公衆トイレ及び浄化槽等(2ヶ所)の適正な維持管理と迅速な修繕対応を図り、快適な利用空間を維持した。 また、観光地を意識し、常に清潔な状況を心がけ、観光イメージの向上に寄与した。 (2)おもてなし館及びケーブルカー山頂駅2階空きスペースを借用し、自然パネル展示や休憩スペースとして活用した。											
	<b>2 つつじヶ丘登山コースの維持管理</b> 【成果】 関係機関との協定に基づき、つつじヶ丘登山コースの除草を実施し、快適で安全な登山道を提供した。また、ベンチなどの点検を実施し、利用者の安全を確保した。											
					平成27年度			平成26年度			平成25年度	
	おたつ石コース				L=527.5m × 8m			L=550m × 8m			L=300m × 4m	
つつじヶ丘高原				6,250m <sup>2</sup>			6,250m <sup>2</sup>			10,000m <sup>2</sup>		
<b>3 市営筑波山及び山麓駐車場の維持管理</b> 【成果】 (1)筑波山各駐車場の自動料金精算システムにより、適正な料金徴収を実施した。また、自動料金システム駐車場管制装置の維持管理及び駐車場の維持修繕を実施した。												
				平成27年度			平成26年度			平成25年度		
第1・第2・第3・第4				普通車			74,578台			69,131台		
				大型車			1,295台			1,398台		
				二輪車			850台			858台		
				合計			76,723台			71,387台		
駐車場使用料総額				43,124千円			39,975千円			37,228千円		
(2)筑波山公衆トイレ及び浄化槽を適正に管理するとともに、迅速な修繕対応を図ることで、快適な利用空間を提供した。また、観光地を意識し、常に清潔な状況を心がけ、観光イメージの向上に寄与した。 (3)市営山麓駐車場(小田・平沢・筑波・六所・神郡)を適正に管理し、快適かつ安全な公共性を確保した。 (4)渋滞対策のため筑波山梅林前に、市営駐車場(第1,3,4駐車場)の満空表示管制装置を設置した。(5年リース 月額114,912円 総額6,894,720円)												
<b>4 筑波山梅林の維持管理</b> 【成果】 (1)梅林の適正な剪定管理を実施するため、剪定共通仕様書により魅力ある梅林景観を提供した。 (2)梅林木道・施設等の改修により、利用者の安全を確保し、魅力ある景観を維持した。 木橋等修繕工事(木橋撤去・建築23.2m <sup>2</sup> , 木道手摺修繕27.4m) ベンチ修繕(14基修繕) 案内看板修繕(梅林内1箇所 筑波山第一駐車場入口1箇所) おもてなし館雨水排水修繕												

次項へ続く

## 5 宝篋山小田休憩所の維持管理

## 【成果】

休憩所の維持管理を地元NPOに委託することで、宝篋山や小田地域の歴史的文化資源を紹介するなど、登山者へ魅力ある情報を発信し、新たな誘客とリピーターの確保に貢献した。また、休憩場内の美化に努めるなど、休憩所の快適な空間づくりに寄与した。

- (1) 休憩所塗装修繕工事 外壁防腐塗装 軒天 48㎡ 外壁 73㎡ シリコン塗装 漆喰部 23㎡  
 (2) 休憩所倉庫設置工事 構造 木造 延床面積 5.4㎡  
 (3) 休憩所足洗い場改修 水栓3箇所増設

## 6 観光総合案内所・筑波山観光案内所・筑波山おもてなし館の維持管理

## 【成果】

おもてなしの意識で魅力ある観光空間を提供し、観光客の利便性を確保することができた。また、梅まつりの開催期間中には、筑波山おもてなし館を活用し、筑波山周辺案内を実施した。

## ・筑波山観光案内所修繕

窓口カウンター改修(カウンターW2400mm設置)、事務室・展示室クロス張替

## 7 こもれび六斗の森の維持管理

## 【成果】

(1) 指定管理者制度を採用し、民間のノウハウによる自主事業を行うことにより、誘客拡大に寄与した。

(前年比で、キャビン(宿泊棟)利用 + 8.4%、キャンプ・BBQ利用 + 10.4%)

平成27年度指定管理者の再選定を実施

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
キャビン利用	2,520人	2,325人	2,027人
キャンプ・BBQ利用	11,224人	10,164人	8,686人
合計	13,744人	12,489人	10,713人
利用料	8,638千円	7,857千円	7,392千円

(2) ビザ焼き体験などの自主事業について、市報や市HPに掲載するなど、宣伝活動を支援した。

(3) 宿泊棟の外壁塗装、木柵、バーベキュー場等の修繕を実施し、施設の魅力向上を図った。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	13	本年	36,706				36,706		36,250	98.8
				前年	34,658			570	35,228		34,788	98.8
				比較	2,048			570	1,478		1,462	-
【参考】前々年度					33,566				33,566		31,482	93.8

目的	各種イベントを主催・共催及び支援することで観光産業や地域経済の活性化を図り、さらなる観光客誘致を促進するため											
概要及び成果	1 つくば物語2015の開催 【成果】 平沢官衙遺跡を活用したイベントを実施したことにより、筑波山のみならず山麓の観光スポットも広くPRすることができ、あわせて物産会等による物産品販売も行ったことで、物産振興にも寄与した。											
					平成27年度			平成26年度			平成25年度	
	開催日				平成27年10月31日(土)			平成26年10月25日(土)			平成25年10月29日(土)	
	来場者数				5,000人			3,500人			600人	
	平成25年度は、台風の影響により会場を平沢官衙遺跡から屋内(市民ホールつくばね)に変更し実施した。											
	2 補助事業 (まつりつくば、つくばフェスティバル、くさざき夢まつりへの補助) 【成果】 各種イベントに補助することで、イベントの内容をより充実させ、観光振興及び地域経済の活性化を図る。											
	(1) まつりつくば補助金 24,706,209円 つくば市最大のまつりとしてつくば駅周辺で実施し、市内外から多くの来場者を迎えることができた。											
					平成27年度			平成26年度			平成25年度	
	開催日				平成27年8月22日(土) ~ 23日(日)			平成26年8月30日(土) ~ 31日(日)			平成25年8月24日(土) ~ 25日(日)	
	開催場所				TXつくば駅周辺各会場			TXつくば駅周辺各会場			TXつくば駅周辺各会場	
来場者数				約47万人			約46万人			約45万人		
(2) つくばフェスティバル補助金 4,495,028円 つくば市の特色である「科学と国際交流」をテーマに、体験参加型イベントや世界各国の文化に触れる場を提供したことにより、未来の担い手である子ども達等につくばの魅力を体感してもらうことができた。												
				平成27年度			平成26年度			平成25年度		
開催日				平成27年5月9日(土) ~ 10日(日)			平成26年5月11日(土) ~ 12日(日)			平成25年5月11日(土) ~ 12日(日)		
開催場所				つくばセンター広場・ 大清水公園・つくばピ オ			つくばセンター広場・ 中央公園・中央図書館			つくばセンター広場・ 中央公園・中央図書館		
来場者数				約14万人			約13万人			約8万人		
平成25年度は、1日目雨の影響を受けたため来場者数が減少した。												
(3) くさざき夢まつり補助金 544,328円 名称を「ひまわりまつり」から「くさざき夢まつり」に変更してから27年度が3回目の開催となる。幅広い年齢層が楽しめるイベント等を実施したことにより、特に荃崎地区において好評を得た。												
				平成27年度			平成26年度			平成25年度		
開催日				平成27年11月14日(土)			平成26年11月16日(日)			平成25年11月9日(土)		
来場者数				約2千人			約1万1千人			約1万人		
平成27年度は、雨の影響を受けたため来場者数が前年度を大きく下回った。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	14	本年	76,949			130	77,079		70,659	91.7
				前年	81,979			121	81,858		77,327	94.5
				比較	5,030			251	4,779		6,668	-
【参考】前々年度					76,381				76,381		71,027	93.0

目的 観光振興団体や関係機関と連携を図り、つくば市の観光資源を最大限に活用し、訪日外国人旅行者を含む観光客の誘致強化を行い観光の振興を図るため

概要及び成果	1 つくば観光コンベンション協会補助事業 【成果】											
					平成27年度				平成26年度			
	(1)観光宣伝事業	メディア掲載13件, キャンペーン実施14件, 関連機関連絡調整事業8件, つくば観光マップ「つくばウォッチング」の発行, 電子書籍「Ibaraki-ebooks」への掲載				メディア掲載19件, キャンペーン実施10件, 関連機関連絡調整事業9件, つくば観光マップ「つくばウォッチング」の発行, 電子書籍「Ibaraki-ebooks」への掲載						
	(2)観光客誘致事業	筑波山梅まつりほか4件, 表敬訪問・キャンペーン8件				筑波山梅まつりほか5件, 表敬訪問・キャンペーン8件						
	(3)コンベンション事業	会議数474件(うち国際会議45件, 国内会議292件, その他137件)・参加者数96,843名				会議数484件(うち国際会議63件, 国内会議253件, その他168件)・参加者数83,558名						
(4)フィルムコミッション事業	問合せ387件, 下見47件, 撮影64件, 撮影日数94日, 撮影隊数3,334人				問合せ375件, 下見55件, 撮影82件, 撮影日数107日, 撮影隊数3,552人							
(5)広報宣伝事業	ホームページ, ホームページでの観光パンフレット電子書籍化, 機関誌発行				ホームページ, ホームページでの観光パンフレット電子書籍化, 機関誌発行							
2 筑波山麓秋祭り補助事業 【成果】 筑波山麓地域づくり団体連絡協議会主催の筑波山麓5地区(筑波・田井・北条・平沢・小田)に根ざしたイベント												
	開催期間	平成27年度 10/31～11/8の9日間			平成26年度 10/25～11/3の10日間			平成25年度 10/26～11/4の10日間				
3 レンタサイクル事業 【成果】 つくば駅(通年)と筑波山口(4～11月)において, 観光客の交通利便性向上のため自転車の貸し出しを行った。												
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	つくば駅(貸出:通年)	所有台数 / 利用台数	30台 / 3,487台	30台 / 3,169台	30台 / 2,744台							
	筑波山口(貸出:4～11月)	所有台数 / 利用台数	18台 / 570台	18台 / 445台	18台 / 484台							
4 観光案内業務 【成果】												
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	つくば市総合案内所	窓口案内件数	24,783件	29,920件	32,358件							
		(うち外国人)	1,518件	1,900件	1,400件							
	筑波山観光案内所	窓口案内件数	6,545件	5,688件	6,455件							

次項へ続く



## 5 学術会議支援補助事業

【成果】

補助金申請件数(うち交付件数)	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	13件(10件)	18件(14件)	13件(9件)

## 6 筑波山渋滞緩和対策の実施

【成果】

- (1) GW及び秋の行楽シーズンに、関係機関と連携して迂回誘導看板設置や混雑情報発信、交通誘導等を実施した。
- (2) 筑波山麓周遊バス 筑波山渋滞対策の一環として中腹経由コース及び山麓周遊コースを運行した。

運行期間・日数	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	10・11月土日祝(7日間)	10・11月土日祝(8日間)	10・11月土日(14日間)

## 7 筑波山ビジターセンターの試験的開設

【成果】

「つくば市観光基本計画」に基づき、「おもてなし」事業の一環として、春は筑波山ケーブルカー筑波山頂駅2階休憩所を試験的に開設した。

筑波山ビジターセンター利用者数	平成27年度		平成26年度	
	夏(7/18～26)	冬(11/21～29)	夏(6/7～15)	冬(12/6～14)
	9日間で1,492人	9日間で844人	9日間で1,064人	9日間で624人
	合計 2,336人		合計 1,688人	

## 8 フットパスコースの整備

【成果】

北条・平沢のフットパスコースを設定し、コース上に14本の道標を設置した。

道標設置数	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	筑波交流センター～北条商店街～平沢官衙遺跡コース 14本	高崎自然の森～小荳コース 14本	神郡～六所～筑波コース 14本

## 9 広域レンタサイクル乗り捨てシステム検証事業

【成果】

茨城県と、つくばりんりんロード及び霞ヶ浦自転車道周辺の7市で実行委員会を設立し、検証事業を実施した。

(1) 実施時期 7月～12月の6か月

(2) 貸出(返却)施設 7箇所(クロスバイク28台 ミニベロ14台)

土浦市(まちかど蔵「大徳」),つくば市(BiViつくば観光案内所),桜川市(岩瀬駅前),潮来市(駅案内所),石岡市(中村駐輪場),かすみがうら市(歩崎ビジターセンター),行方市(霞ヶ浦ふれあいランド)

(3) 利用実績(予約 175名 利用者 155名)

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	15	本年	17,328			130	17,198		16,960	98.6
				前年	17,105			96	17,009		16,693	98.1
				比較	223			34	189		267	-
【参考】前々年度					23,639				23,639		19,693	83.3

**目的**  
関係機関と連携し積極的につくば市の観光PRを行うことで、誘客強化を図るとともに、つくば市の知名度向上、関連業種への経済波及効果の向上を図るため

**概要及び成果**  
1 観光パンフレットの作成・配布  
【成果】  
昭文社「ことりっぴ つくばさんぽ」を発行。首都圏やTX沿線の大手書店で配布対象を女性に限定したセグメント配布を実施し、より広域かつ効果的なつくば市のPRを行った。

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
発行した観光パンフレット等	「ことりっぴ つくばさんぽ」 (50,000部 増刷)	「ことりっぴ つくばさんぽ」 (発行部数 50,000部) 宝篋山マップ (発行部数 30,000部)	レタスクラブはずせる保存版 (発行部数 23万部差込版) 宝篋山マップ (発行部数 30,000部)

2 観光キャンペーンへの参加  
観光コンベンション協会や東京事務所、茨城県観光物産課等と連携を図りながら、積極的に観光キャンペーンへ参加し誘客強化を図った。

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
キャンペーンの主な内容	東京シティアイキャンペーン、夏及び秋の観光キャンペーン、つくば産直マルシェin日本橋、いばらき産直市、筑波ブロック広域観光協議会観光キャラバン、梅まつりキャンペーン、都庁キャンペーン等	東京スカイツリーキャンペーン、都庁キャンペーン、夏及び秋の観光キャンペーン、梅まつりキャンペーン、筑波ブロック広域観光協議会観光キャンペーン等	夏の観光キャンペーン、梅まつりキャンペーン、秋の観光キャンペーン、筑波ブロック広域観光協議会観光キャンペーン等

3 情報発信  
【成果】  
(1)外国人観光客に向けて、利用者の多い筑波山シャトルバスの車内で英語での観光アナウンス放送を開始した。  
(2)リニューアルオープンした常磐道守谷SA等高速道路のSA・PAに観光パンフレットやイベントチラシを設置した。

4 関係団体との連携  
【成果】  
(1)漫遊いばらき観光キャンペーン推進協議会と連携し、広報強化を図った。  
(2)JR東日本水戸観光連盟と連携し、広報強化を図った。  
(3)つくばサイエンスツアー実行委員会と連携し、つくばサイエンスツアーオフィスを通じて誘客を図った。  
また、外国人観光客の誘客強化のため、実行委員会で外国語版(英語・中国語・韓国語)のガイドブックを作成した。

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
つくばサイエンスツアー受入人数	20,188人	20,336人	17,720人
つくばサイエンスツアー受入団体数	305団体	336団体	313団体

事業名：観光客動態調査に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	16	本年	100				100		59	59.0
				前年	288				288		277	96.2
				比較	188				188		218	-
【参考】前々年度					285				285		270	94.7

目的	茨城県からの委託事業により、観光レクリエーション地域における観光客の動態を把握し、観光施策の実施及び推進に必要な基礎資料の収集を行うため																						
概要及び成果	<p>1 つくば市観光客入込数の調査 観光客動態調査結果をつくば市全体及び筑波山の区分で集計する。 【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">期間</th> <th rowspan="2">つくば市全体</th> <th colspan="2">うち筑波山</th> </tr> <tr> <th>登山・観光等</th> <th>梅まつり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>H27. 1月～12月</td> <td>3,320,400人</td> <td>1,587,900人</td> <td>160,000人</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>H26. 1月～12月</td> <td>3,419,400人</td> <td>1,724,000人</td> <td>150,000人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>H25. 1月～12月</td> <td>3,316,100人</td> <td>1,901,700人</td> <td>150,000人</td> </tr> </tbody> </table>		期間	つくば市全体	うち筑波山		登山・観光等	梅まつり	平成27年度	H27. 1月～12月	3,320,400人	1,587,900人	160,000人	平成26年度	H26. 1月～12月	3,419,400人	1,724,000人	150,000人	平成25年度	H25. 1月～12月	3,316,100人	1,901,700人	150,000人
	期間				つくば市全体	うち筑波山																	
		登山・観光等	梅まつり																				
平成27年度	H27. 1月～12月	3,320,400人	1,587,900人	160,000人																			
平成26年度	H26. 1月～12月	3,419,400人	1,724,000人	150,000人																			
平成25年度	H25. 1月～12月	3,316,100人	1,901,700人	150,000人																			

事業名：物産品振興に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	17	本年	2,320				2,320		1,418	61.1
				前年	2,757				2,757		2,171	78.7
				比較	437				437		753	-
【参考】前々年度					2,625				2,625		2,041	77.8

目的	市内外へつくば市の特産品の普及及び定着を図り、もって本市の宣伝の強化および地域産業の振興に資する。市内の物産品をブランド化することにより、観光の振興、お土産品の販売促進、つくば市のイメージアップを図るため																												
概要及び成果	<p>1 つくば市物産品認証事業 【成果】 物産品の公募を行い、選定委員会を開催してつくばコレクションを決定、PRを展開した。</p> <p>(1) 選定委員会の開催、つくばコレクションの決定 「つくばコレクション認証要項」を作成し、物産品の公募を実施 1月18日、選定委員会を実施。14申請者16品目の中から、9品目(再認証含)のつくばコレクションを決定 2月1日、つくばコレクション認証式を開催</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>コレクション認定</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規申請品目数</td> <td>10品目</td> <td>6品目</td> <td>16品目</td> </tr> <tr> <td>更新申請品目数</td> <td>6品目</td> <td>5品目</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>新規認証品目数</td> <td>4品目</td> <td>4品目</td> <td>6品目</td> </tr> <tr> <td>更新認証品目数</td> <td>5品目</td> <td>5品目</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>認証品目数計</td> <td>9品目</td> <td>9品目</td> <td>6品目</td> </tr> <tr> <td>(累計)認証品目数</td> <td>24品目</td> <td>22品目</td> <td>20品目</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) PRの実施 広報・ホームページへの掲載、パンフレット・のぼり・タペストリーの作成 各キャンペーンでのPR販売を実施(こおりやま産業博、都庁キャンペーン等)</p>	コレクション認定	平成27年度	平成26年度	平成25年度	新規申請品目数	10品目	6品目	16品目	更新申請品目数	6品目	5品目	-	新規認証品目数	4品目	4品目	6品目	更新認証品目数	5品目	5品目	-	認証品目数計	9品目	9品目	6品目	(累計)認証品目数	24品目	22品目	20品目
コレクション認定	平成27年度	平成26年度	平成25年度																										
新規申請品目数	10品目	6品目	16品目																										
更新申請品目数	6品目	5品目	-																										
新規認証品目数	4品目	4品目	6品目																										
更新認証品目数	5品目	5品目	-																										
認証品目数計	9品目	9品目	6品目																										
(累計)認証品目数	24品目	22品目	20品目																										

事業名：駅前ターミナルビル公共スペース管理運営に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
07	01	03	18	本年	36,703		4,544		32,159		30,396	94.5	
				前年									
				比較	36,703		4,544		32,159		30,396	-	
【参考】前々年度													

目的	観光・ビジネス等での来訪者及びTXやバスの通勤・通学者に対して、観光案内・観光情報・イベント情報などの提供発信の場として活用するため
概要及び成果	<p>つくば総合インフォメーションセンター(BiViつくば1階観光案内所)整備及び運営事業 【成果】</p> <p>つくば市の交通結末点となるつくば駅及びバスターミナルに隣接した場所に案内所を設けたことで、観光客に対する案内、情報発信など利便性の向上が図られた。</p> <p>(1)内装工事 1階フロア つくば市分107.03㎡(1階総面積:263.52㎡ 関東鉄道と共有使用) 壁クロス,壁面塗装,設備・電気工事等</p> <p>(2)映像機器設置 55型フルハイビジョン液晶ディスプレイ 1台,ブルーレイレコーダー 1台,スピーカー 2台</p> <p>(3)管理用備品購入 デジタルサイネージ,パンフレットスタンド,来客用ツール等</p> <p>(4)業務内容(平成27年9月4日オープン) 観光案内,レンタサイクル受付,市内イベント情報提供等 平成27年度利用者数(平成27年9月4日~平成28年3月31日) 来館者数 28,344人 対応者数 7,587人(うち外国人:1,461人)</p>

事業名：事務補助員に要する経費

建設部 道路建設課 / 道路維持課 / 営繕・住宅課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	06	本年	5,500				5,500		4,706	85.6
				前年	5,556				5,556		5,253	94.5
				比較	56				56		547	-
【参考】前々年度												

目的	1. 市有建築物の設計協議及び建築工事の適切な調整, 監理, 監督を行うため 2. 道路管理等に係る事務を円滑に進め効率化を図るため 3. 取得した道路用地の登記申請に係る事務を円滑に進め効率化を図るため															
概要 及び 成果	1 臨時職員雇用 臨時職員雇用人数 1名 雇用期間 平成27年4月13日 ~ 平成28年3月31日まで 業務内容 ・営繕事務に関する事務補助															
	2 道路管理事務の補助 (1) 道路占用許可の補助 臨時職員雇用人数 1名 雇用期間 平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日まで 【成果】 <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px;"> <tr> <td>平成27年度</td> <td>平成26年度</td> </tr> <tr> <td>1,050 件</td> <td>1,374 件</td> </tr> </table> 主に占用許可に必要なデータベースへの入力をおこなった。												平成27年度	平成26年度	1,050 件	1,374 件
	平成27年度	平成26年度														
1,050 件	1,374 件															
(2) 道路の承認工事の補助 臨時職員雇用人数 1名 雇用期間 平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日まで 【成果】 <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px;"> <tr> <td>平成27年度</td> <td>平成26年度</td> </tr> <tr> <td>185 件</td> <td>267 件</td> </tr> </table> 主に施工承認に必要なデータベースへの入力をおこなった。												平成27年度	平成26年度	185 件	267 件	
平成27年度	平成26年度															
185 件	267 件															
3 登記事務の補助 未登記道路用地及び当年度買収用地の登記申請の補助 臨時職員雇用人数 1名 雇用期間 平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日まで 【成果】 <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px;"> <tr> <td>平成27年度</td> <td>平成26年度</td> </tr> <tr> <td>367 件</td> <td>382 件</td> </tr> </table> 主に登記申請などに必要な事務補助をおこなった。												平成27年度	平成26年度	367 件	382 件	
平成27年度	平成26年度															
367 件	382 件															

事業名：道路整備事務に要する経費

建設部 道路建設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	11	本年	908				908		772	85.0
				前年	828			250	1,078		1,048	97.2
				比較	80			250	170		276	-
【参考】前々年度					925				925		783	84.6
目的				市民生活,経済活動の基盤として道路体系を確立し,広域幹線,地方幹線道となる国・県道の整備促進を推進し,地域住民の生活圏形成に重要な役割を果たす市道の整備について,関係機関との調整を図るため								
概要及び成果				1 茨城県,近隣市町による道路整備に関する協議会,期成同盟会等への参加及び,要望活動(13団体)  【成果】 道路整備に関する関係機関との調整,要望活動等による事業の推進が図られた。								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	12	本年	50,594		10,000		60,594		60,343	99.6
				前年	42,096			11,750	53,846	51,948	96.5	
				比較	8,498		10,000	11,750	6,748	8,395	-	
【参考】前々年度					30,368	2,759			33,127		30,987	93.5

目的	道路管理の円滑化と充実を図るため												
概要及び成果	1 道路の認定・廃止												
	【成果】												
		平成27年度	平成26年度	平成25年度									
	認定	99 路線	98 路線	93 路線									
	廃止	14 路線	36 路線	10 路線									
	2 道路台帳の整備												
	【成果】適切に道路台帳を整備した。												
	3 道路占用許可												
【成果】													
	平成27年度	平成26年度	平成25年度										
	1,260 件	1,374 件	1,415 件										
4 道路の承認工事													
【成果】													
	平成27年度	平成26年度	平成25年度										
	223 件	267 件	237 件										
5 道路の境界確認													
【成果】													
	平成27年度	平成26年度	平成25年度										
	531 件	513 件	495 件										
6 放置車両の撤去													
【成果】													
	平成27年度	平成25年度	平成24年度										
	1 件	0 件	0 件										
7 道路情報便覧													
【成果】適切な情報を掲載した。													
8 法定外公共物の管理													
【成果】													
	平成27年度	平成26年度	平成26年度										
	9 件	10 件	10 件										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	13	本年	9,836				9,836		9,551	97.1
				前年	6,270				6,270		5,822	92.9
				比較	3,566				3,566		3,729	-
【参考】前々年度					7,478		162		7,640		7,597	99.4

目的	道路買収用地の登記申請を行い、未登記物件の解消を図るため												
概要 及び 成果	1 未登記道路用地及び当年度買収用地の登記申請 【成果】												
		平成27年度	平成26年度	平成25年度									
		367 件	382 件	421 件									
	2 市道の廃止に伴う払い下げ申請 【成果】												
	平成27年度	平成26年度	平成25年度										
	2 件	9 件	6 件										
買収用地の登記がなされることにより、土地の状態、管理権が明確になり私権の制限が図られた。													



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	14	本年	749				749		696	92.9
				前年	749				749		731	97.6
				比較							35	-
【参考】前々年度					773				773		747	96.6

目的	市有建築物に係わる営繕工事の設計及び監理・監督を適正かつ円滑に行うため											
概要 及び 成果	1 各主管課からの予算令達により、市有建築物の新築、改築、増築若しくは模様替えであって、当該設計工事額が1,000万円を超える営繕工事の設計協議及び監理・監督 【成果】 (1) 適正かつ円滑な工事監理・監督を行い、主管課の事業スケジュールに支障が生じないよう工事の完成・引渡しに努め、施設利用者の環境の向上に寄与した。 (2) 事業経費の執行については、コストの縮減を念頭に適正な予算執行に努めた。											
	平成27年度事業						平成26年度事業					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 27国補竹園東中学校屋内運動場改築工事</li> <li>・ 27市単筑波学校給食センター改修工事</li> <li>・ 27要小学校外2校空調設備設置工事</li> <li>・ 27大曾根小学校外2校空調設備設置工事</li> <li>・ 27真瀬小学校外2校空調設備設置工事</li> <li>・ 27手代木南小学校外1校空調設備設置工事</li> <li>・ 27並木小学校外1校空調設備設置工事</li> <li>・ 27竹園東小学校外1校空調設備設置工事</li> <li>・ 27二の宮小学校外1校空調設備設置工事</li> <li>・ 27吉沼小学校外2校空調設備設置工事</li> <li>・ 27谷田部小学校外2校空調設備設置工事</li> <li>・ 27荳崎第一小学校外1校空調設備設置工事</li> <li>・ 27前野小学校外1校空調設備設置工事</li> <li>・ 27上郷小学校トイレ改修工事</li> <li>・ 27つくばメモリアルホール屋上及び外壁等防水補修工事</li> <li>・ 27(仮称)小田城跡案内所外構工事</li> <li>・ 27谷田部第4分団消防団車庫兼詰所改築工事</li> <li>・ 27国補市営金田住宅屋上外壁改修工事</li> <li>・ 26国補手代木南児童館耐震補強工事</li> <li>・ 27国債(仮)紫峰学園建設工事</li> <li>・ 27市単旧筑波障害者センター解体・造成工事</li> <li>・ 27市単(仮)紫峰学園造成工事</li> <li>・ 27市単豊里中学校卓球場建設工事</li> <li>・ 27市単市営古館団地解体工事</li> </ul> 合計 24件						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 25国補並木小学校耐震補強工事</li> <li>・ 25国補桜南小学校屋内運動場耐震補強工事(外5校)</li> <li>・ 25国補並木中学校屋内運動場耐震補強工事(外1校)</li> <li>・ 25国補桜中学校柔剣道耐震補強工事(外2校)</li> <li>・ 26市単島名小学校職員室改修工事</li> <li>・ 26春日小学校児童クラブ専有施設新築工事</li> <li>・ 26市単竹園西小学校図書室改修工事</li> <li>・ 25国補島名幼稚園耐震補強工事</li> <li>・ 26豊里第3分団消防団車庫兼詰所改築工事(外1件)</li> <li>・ 25国補手代木南小学校トイレ改修工事(外2校)</li> <li>・ 26市営駒形団地1,2号棟外部改修工事</li> <li>・ 26国補島名小学校校舎増築工事</li> <li>・ 26国補(仮称)小田城跡案内所建築工事</li> <li>・ 26県補消防本部消防庁舎再生可能エネルギー設備設置工事</li> <li>・ 26消防本部消防庁舎外構工事(その1,その2)</li> <li>・ 26消防本部消防庁舎植栽工事</li> <li>・ 26市単筑波窓口センター移設改修工事</li> <li>・ 26市単春日小学校教室改修工事</li> <li>・ 25消防本部消防庁舎建設工事</li> </ul> 合計 31件					

事業名：道路維持管理に要する経費

建設部 道路維持課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	02	01	11	本年	1,022,212	269,808	19,646		1,311,666	157,134	1,148,216	99.5
				前年	830,110	158,467	167,187		1,155,764	269,808	876,385	99.2
				比較	192,102	111,341	147,541		155,902	112,674	271,831	-
【参考】前々年度					655,103	266,754	205,367		1,127,224	158,467	950,476	98.4

目的	市民生活の基盤となる道路の維持補修を行い、良好な道路環境を維持するため											
概要及び成果	1 道路の維持管理											
	(1) 小規模な道路補修・維持工事											
	(2) 通学路等の除草											
	(3) 舗装打替え工事											
	【成果】											
	舗装補修、側溝の改修、交通安全施設の設置・改修及び通学路等の除草を行い、道路通行上の安全を確保した。											
	(1) 小規模な道路補修・維持工事											
	(2) 通学路等の除草											
				平成27年度	平成26年度	平成25年度						
	小学校区			18小学校区	18小学校区	18小学校区						
除草面積			460,412 m <sup>2</sup>	244,287 m <sup>2</sup>	197,196 m <sup>2</sup>							
(3) 舗装打替え工事												
			平成27年度	平成26年度	平成25年度(繰越)	平成25年度						
路線数			18 路線	20 路線	6 路線	31 路線						
施工延長			7,426 m	8,643 m	2,031 m	10,760 m						
施工面積			43,949 m <sup>2</sup>	53,686 m <sup>2</sup>	17,650 m <sup>2</sup>	68,609 m <sup>2</sup>						
平成27年度の実績は26路線であり、施工延長9,494m、面積54,462m <sup>2</sup> である。												
うち8路線(施工延長2,068m、面積10,513m <sup>2</sup> )については、平成28年度へ繰越(契約済)。												

事業名：道路新設改良に要する経費

建設部 道路建設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	02	02	11	本年	1,141,462	545,475	227,100		1,914,037	568,576	1,105,357	87.5
				前年	568,079	438,651	268,866		1,275,596	545,475	674,070	95.6
				比較	573,383	106,824	41,766		638,441	23,101	431,287	-
【参考】前々年度					487,941	234,237	171,385		893,563	438,651	448,016	99.2

目的	市民生活の基盤となる道路の改良を行い、良好な道路環境を図るため											
概要及び成果	1 道路環境の整備											
	(1) 道路改良舗装											
	【成果】											
	利便性が高く、安全・安心して移動できる道路網を構築するために幹線道路の整備に加え、生活道路の整備を進めた。その結果、幅員の狭い道路の解消、雨水の処理が行われ、歩行者及び車輛の安全が確保され、良好な道路環境が確保された。											
	(1) 道路改良											
				平成27年度	平成26年度	平成25年度						
	路線数			36 路線	19 路線	26 路線						
	施工延長			6,246.1 m	3,684.2 m	3,480.0 m						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	02	03	11	本年	987,370	345,637	346,509		986,498	114,740	743,141	87.0
				前年	564,810	276,799	148,800		692,809	345,637	330,368	97.6
				比較	422,560	68,838	197,709		293,689	230,897	412,773	-
【参考】前々年度					452,490	74,370	3,200		523,660	276,799	233,701	97.5

目的	国、県の補助事業を導入し市内幹線道路の整備を行い、道路網の確立を図るため																																																							
概要及び成果	<p>1 市内幹線道路の整備                      国庫補助事業(台町萱丸線,市道6-3106号線,葛城北線,酒丸上沢線,市道1-71号線)</p> <p>(1) 委託                      (2) 用地取得                      (3) 工事</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 用地取得,工事,委託                      台町萱丸線の用地買収を行い,道路改良舗装工事L=640.0mを施工し,完了した。                      市道6-3106号線の用地買収を行った。                      葛城北線(道路改良舗装工事)                      用地買収を行い,道路改良舗装工事L=117.5mを施工し,完了した。</p> <p>酒丸上沢線第1期区間(道路改良舗装工事)                      用地買収を行い,道路改良舗装工事L=40.0mを施工し,全体計画延長の約51.3%を完了した。                      酒丸上沢線第2期区間の用地買収を行った。                      市道1-71号線の用地買収を行った。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> </tr> <tr> <th>用地取得</th> <th>工事</th> <th>用地取得</th> <th>工事</th> <th>用地取得</th> <th>工事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>台町萱丸線</td> <td>1,672.77 m<sup>2</sup></td> <td>640.0 m</td> <td>701.55 m<sup>2</sup></td> <td>- m</td> <td>-</td> <td>- m</td> </tr> <tr> <td>市道6-3106号線</td> <td>320.59 m<sup>2</sup></td> <td>- m</td> <td>115.36 m<sup>2</sup></td> <td>44.1 m</td> <td>- m<sup>2</sup></td> <td>240.0 m</td> </tr> <tr> <td>葛城北線</td> <td>1,568.95 m<sup>2</sup></td> <td>117.5 m</td> <td>- m<sup>2</sup></td> <td>262.6 m</td> <td>248.12 m<sup>2</sup></td> <td>18.0 m</td> </tr> <tr> <td>酒丸上沢線第1期</td> <td>129.29 m<sup>2</sup></td> <td>40.0 m</td> <td>412.38 m<sup>2</sup></td> <td>241.0 m</td> <td>477.67 m<sup>2</sup></td> <td>440.0 m</td> </tr> <tr> <td>酒丸上沢線第2期</td> <td>7,605.66 m<sup>2</sup></td> <td>- m</td> <td>- m<sup>2</sup></td> <td>- m</td> <td>- m<sup>2</sup></td> <td>- m</td> </tr> <tr> <td>市道1-71号線</td> <td>5,720.91 m<sup>2</sup></td> <td>- m</td> <td>- m<sup>2</sup></td> <td>- m</td> <td>- m<sup>2</sup></td> <td>- m</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度		平成26年度		平成25年度		用地取得	工事	用地取得	工事	用地取得	工事	台町萱丸線	1,672.77 m <sup>2</sup>	640.0 m	701.55 m <sup>2</sup>	- m	-	- m	市道6-3106号線	320.59 m <sup>2</sup>	- m	115.36 m <sup>2</sup>	44.1 m	- m <sup>2</sup>	240.0 m	葛城北線	1,568.95 m <sup>2</sup>	117.5 m	- m <sup>2</sup>	262.6 m	248.12 m <sup>2</sup>	18.0 m	酒丸上沢線第1期	129.29 m <sup>2</sup>	40.0 m	412.38 m <sup>2</sup>	241.0 m	477.67 m <sup>2</sup>	440.0 m	酒丸上沢線第2期	7,605.66 m <sup>2</sup>	- m	- m <sup>2</sup>	- m	- m <sup>2</sup>	- m	市道1-71号線	5,720.91 m <sup>2</sup>	- m	- m <sup>2</sup>	- m	- m <sup>2</sup>	- m
	平成27年度		平成26年度		平成25年度																																																			
	用地取得	工事	用地取得	工事	用地取得	工事																																																		
台町萱丸線	1,672.77 m <sup>2</sup>	640.0 m	701.55 m <sup>2</sup>	- m	-	- m																																																		
市道6-3106号線	320.59 m <sup>2</sup>	- m	115.36 m <sup>2</sup>	44.1 m	- m <sup>2</sup>	240.0 m																																																		
葛城北線	1,568.95 m <sup>2</sup>	117.5 m	- m <sup>2</sup>	262.6 m	248.12 m <sup>2</sup>	18.0 m																																																		
酒丸上沢線第1期	129.29 m <sup>2</sup>	40.0 m	412.38 m <sup>2</sup>	241.0 m	477.67 m <sup>2</sup>	440.0 m																																																		
酒丸上沢線第2期	7,605.66 m <sup>2</sup>	- m	- m <sup>2</sup>	- m	- m <sup>2</sup>	- m																																																		
市道1-71号線	5,720.91 m <sup>2</sup>	- m	- m <sup>2</sup>	- m	- m <sup>2</sup>	- m																																																		

事業名：河川維持管理に要する経費

建設部 道路維持課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	03	01	11	本年	4,107	53,610			57,717		23,141	40.1
				前年	15,031		42,647		57,678	53,610	4,054	100.0
				比較	10,924	53,610	42,647		39	53,610	19,087	-
【参考】前々年度				3,264	26,860		140	30,264		30,059	99.3	
目的		市内主要河川の整備について、県・近隣市町と協議を行い、整備の促進を図り河川による災害を防止するため										
概要及び成果		1 河川の整備 (1)小貝川樋管操作点検委託  【成果】 河川清掃活動への参加により、河川に対する関心の高まりと親近感がありました。 (1)小貝川樋管操作点検委託 9箇所										

事業名：河川整備に要する経費

建設部 道路建設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	03	01	12	本年	30,000				30,000	15,086	6,460	71.8
				前年								
				比較	30,000				30,000	15,086	6,460	-
【参考】前々年度												
目的		台風・大雨等による河川の氾濫、土砂崩れを最小限に食い止めるため、適切な防災対策を行い、住民被害の軽減を図るため										
概要及び成果		1 市内の河川整備 河川改修事業(八幡川) (1)委託 八幡川においては北条地内池下橋～平沢地内平成橋のL=1,100mの区間が未改修であり、出水時の河川の氾濫等が危惧される。そこで、未改修区間の整備を行うための基礎資料を得るため、路線測量、用地測量、詳細設計を委託する。  【成果】 (1)委託 八幡川河川改修測量設計業務委託(L=1,100m)を行った。										

事業名：事務補助員に要する経費 まちづくり推進部 開発指導課 / 都市計画課 / 企画部 総合交通政策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	06	本年	4,568				4,568		4,453	97.5
				前年	3,117				3,117		3,026	97.1
				比較	1,451				1,451		1,427	-
【参考】前々年度												
目的				<p>1 開発許可等申請に係るデータを迅速かつ正確な入力及び管理を行うために、事務補助員を雇用して従事させることで、業務の効率化を図るため(開発指導課)</p> <p>2 つくバス・つくタクに関する電話・窓口対応や課内庶務等の簡易な事務について、事務補助員を雇用して従事させることで、業務の効率化を図るため(総合交通政策課)</p> <p>3 都市計画課職員の育児休暇のための補充として事務補助を行う臨時職員を雇用することによって、円滑な業務と事務の効率化を図るため(都市計画課)</p>								
概要及び成果				<p>1 開発指導課事務補助員1名(雇用期間:平成27年4月1日から平成28年3月31日)</p> <p>【成果】 開発許可等台帳管理システムにおける最新のデータが常に更新され、窓口業務などが効率的に行えた。また、過去のデータとの照合が迅速かつ正確に行えている。</p> <p>2 交通政策課事務補助員1名(雇用期間:平成27年4月1日から平成28年3月31日)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくバス、つくタクに関する問合せ等の電話・窓口対応を行うことにより、職員の事務負担軽減が図れた。</p> <p>(2) つくバス、つくタクの利用実績データの入力・整理を行い、職員が利用実績の管理や会議資料を作成する際の事務負担軽減が図れた。</p> <p>(3) まつりつくばをはじめとした広報活動を行うに際し、配布物等の準備を行うことで、広報活動を円滑に行うことができた。</p> <p>3 都市計画課事務補助員1名(雇用期間:平成27年4月1日から平成27年5月15日, 平成27年7月1日から平成28年3月31日)</p> <p>【成果】 臨時職員を雇用することによって、窓口業務や電話対応、課内事務補助等の業務の効率化が図られた。</p>								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	11	本年	726		270		456		366	80.3
				前年	690		228		462		355	76.8
				比較	36		42		6		11	-
【参考】前々年度					690		378		312		229	73.4

目的	都市のあり方を決定する重要事項を都市計画決定するにあたり、都市計画法第77条の2第1項に基づく都市計画審議会を設置し、調査・審議を行うため
概要及び成果	<p>1 都市計画審議会を開催し、都市計画決定等の案件について審議する。                  つくば市都市計画審議会委員:15名 (委員は15名以内)                  (委員の内訳)                  学識経験者:7名,市議会議員:2名,関係行政機関の職員:2名,茨城県の職員:1名,市民:3名</p> <p>【成果】 次のとおり3回開催</p> <p>(1) 第1回(5月28日)</p> <p>案件1 研究学園都市計画用途地域の変更(諮問)                  内容 萱丸土地区画整理事業地内における事業計画の変更に伴う用途地域の変更について諮問し、可決された。</p> <p>案件2 研究学園都市計画地区計画の変更について(諮問)                  内容 萱丸土地区画整理事業地内における事業計画の変更に伴う地区計画の変更について諮問し、可決された。</p> <p>案件3 研究学園都市計画地区計画の決定について(報告)                  内容 付議予定案件として、並木第四地区地区計画の決定について説明を行った。</p> <p>案件4 つくば市都市計画マスタープランについて(報告)                  内容 付議予定案件として、都市計画マスタープランの策定について説明を行った。</p> <p>案件5 (仮称)つくば市総合運動公園の経過報告について(報告)                  内容 都市計画決定の諮問予定である総合運動公園について、経過を報告した。</p> <p>(2) 第2回(10月9日)</p> <p>案件1 研究学園都市計画地区計画の決定について(諮問)                  内容 「並木第四地区」地区計画の決定について諮問し、可決された。</p> <p>案件2 つくば市都市計画マスタープラン2015の策定について(諮問)                  内容 つくば市都市計画マスタープラン2015の策定について諮問し、可決された。</p> <p>案件3 研究学園都市計画地区計画の決定について(報告)                  内容 諮問予定案件の地区計画について説明を行った(吾妻1地区,竹園2地区,並木1地区)。</p> <p>案件4 立地適正化計画について(報告)                  内容 立地適正化計画について、制度や策定スケジュールの説明を行った。</p> <p>(3) 第3回(2月4日)</p> <p>案件1 研究学園都市計画地区計画の決定について(諮問)                  内容 「吾妻第一地区」、「竹園第五地区」、「並木第五地区」の地区計画決定について諮問し、可決された。</p> <p>案件2 研究学園都市計画地区計画の決定について(諮問)                  内容 「竹園第四地区」地区計画の決定について諮問し、継続して審議することとした。</p> <p>案件3 研究学園都市計画区域の整備,開発及び保全の方針の変更について(諮問)                  内容 研究学園都市計画区域の整備,開発及び保全の方針の変更について諮問し、可決された。</p> <p>案件4 研究学園都市計画用途地域及び地区計画の変更(報告)                  内容 諮問予定案件である中根・金田台土地区画整理事業事業計画の変更に伴う用途地域及び地区計画の変更について説明を行った。</p> <p>案件5 研究学園都市計画公園の変更について(報告)                  内容 諮問予定案件である萱丸1号近隣公園の追加について説明を行った。</p>

事業名：都市計画事業推進に要する経費

まちづくり推進部 都市計画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	12	本年	14,974	7,268	5,424		16,818		15,626	92.9
				前年	20,124		4,378		15,746	7,268	8,264	98.6
				比較	5,150	7,268	1,046		1,072	7,268	7,362	-
【参考】前々年度					60,065		7,275		52,790		52,346	99.2

目的	概要及び成果
つくば市として望ましい都市像に向け都市計画事業の推進を図るため	
	<p>1 都市計画マスタープラン策定業務 【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成16年度に策定したつくば市都市計画マスタープランについて、社会情勢や市の都市構造の変化に対応した改訂を行い、つくば市都市計画マスタープラン2015として策定した(H28.1.29決定)。</li> <li>本編600部、概要版3,500部を印刷製本した。</li> </ul>
	<p>2 都市計画情報システム管理業務 【成果】</p> <p>市ホームページからインターネット配信をしている都市計画マップにおいて、都市計画関連データ(用途地域、地区計画、都市計画施設、屋外広告物、市認定道路、建築基準法指定道路、区域指定対象区域等)の情報提供を行った。</p>
	<p>3 各種都市計画の決定 【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>萱丸地区の用途地域及び地区計画の変更(H27.6.10告示)</li> <li>公務員宿舍等跡地の地区計画を4か所決定。並木第四地区地区計画(H27.10.22 告示)、吾妻第一地区、竹園第五地区、並木第五地区(H28.2.15告示)</li> </ul>
	<p>4 都市計画基本図の修正 【成果】</p> <p>萱丸地区について用途地域の変更を行った。</p>
	<p>5 つくば市都市計画図等印刷 【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>葛城地区及び萱丸地区の地区計画パンフレットを作成した(各2,000部)</li> <li>つくば市都市計画パンフレットの改訂を行い、都市計画図を作成した(100部)。</li> </ul>
	<p>6 茨城県都市計画協会への加入 【成果】</p> <p>協会が主催する都市計画に関する講習会、講演会及び先進地視察研修に参加した。</p>
	<p>7 全国地区計画推進協議会への加入 【成果】</p> <p>全国の地方公共団体間の情報交換、制度活用の検討を行うための研究会及び地区計画制度を活用したまちづくりに関する研修会に参加した。</p>

事業名：屋外広告物の管理に要する経費

まちづくり推進部 都市計画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	13	本年	2,663				2,663		2,628	98.7
				前年	3,154		375		2,779		2,726	98.1
				比較	491		375		116		98	-
【参考】前々年度					4,137		299		3,838		3,786	98.6

目的	屋外広告物条例に基づく許可制度の適切な運用を図るとともに、違法に設置された立看板、はり紙、はり札等を撤去し、市内の良好な景観の形成、風致の維持を図り、公衆に対する危害を防止するため																				
概要及び成果	<p>1 つくば市屋外広告物条例に基づく許可 【成果】 許可件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新設許可</td> <td>370 件</td> <td>470 件</td> <td>278 件</td> <td>302 件</td> </tr> <tr> <td>継続許可</td> <td>3,610 件</td> <td>3,557 件</td> <td>3,634 件</td> <td>3,806 件</td> </tr> <tr> <td>変更・改造</td> <td>94 件</td> <td>44 件</td> <td>55 件</td> <td>39 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成24年9月30日までは、茨城県屋外広告物条例に基づく許可、同年10月1日からは、つくば市屋外広告物条例が適用された。</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	新設許可	370 件	470 件	278 件	302 件	継続許可	3,610 件	3,557 件	3,634 件	3,806 件	変更・改造	94 件	44 件	55 件	39 件
		平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																
	新設許可	370 件	470 件	278 件	302 件																
	継続許可	3,610 件	3,557 件	3,634 件	3,806 件																
変更・改造	94 件	44 件	55 件	39 件																	
<p>2 違反広告物の撤去 【成果】</p> <p>(1) 業務委託による違反広告物の簡易除却</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>撤去件数</td> <td>594 件</td> <td>350 件</td> <td>893 件</td> <td>784 件</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>18 回</td> <td>19 回</td> <td>26 回</td> <td>36 回</td> </tr> </tbody> </table>	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	撤去件数	594 件	350 件	893 件	784 件	実施回数	18 回	19 回	26 回	36 回						
年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
撤去件数	594 件	350 件	893 件	784 件																	
実施回数	18 回	19 回	26 回	36 回																	
<p>(2) 茨城県まちの違反広告物追放推進団体による違反広告物の簡易除却(市内12団体)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>撤去件数</td> <td>142 件</td> <td>144 件</td> <td>222 件</td> <td>291 件</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>35 回</td> <td>59 回</td> <td>71 回</td> <td>77 回</td> </tr> </tbody> </table>	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	撤去件数	142 件	144 件	222 件	291 件	実施回数	35 回	59 回	71 回	77 回						
年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																	
撤去件数	142 件	144 件	222 件	291 件																	
実施回数	35 回	59 回	71 回	77 回																	

事業名：下水道事業特別会計繰出金

まちづくり推進部 都市計画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	14	本年	3,070,647	72,373	355,000		2,788,020	145,004	2,643,016	100.0
				前年	2,827,500	140,777	203,730		2,764,547	72,373	2,692,174	100.0
				比較	243,147	68,404	151,270		23,473	72,631	49,158	-
【参考】前々年度					3,069,033	52,603	76,631		3,045,005	140,777	2,904,228	100.0

目的	一般会計から下水道特別会計への繰出しにより、つくば市における下水道事業の推進を図るため																
概要及び成果	<p>1 一般会計から下水道特別会計への繰出し 【成果】</p> <p>一般会計から下水道特別会計への繰出金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,414,147 千円</td> <td>2,399,420 千円</td> <td>2,591,666 千円</td> </tr> <tr> <td>社会資本整備交付金</td> <td>228,869 千円</td> <td>292,754 千円</td> <td>312,562 千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,643,016 千円</td> <td>2,692,174 千円</td> <td>2,904,228 千円</td> </tr> </tbody> </table>	内 訳	平成27年度	平成26年度	平成25年度	一般財源	2,414,147 千円	2,399,420 千円	2,591,666 千円	社会資本整備交付金	228,869 千円	292,754 千円	312,562 千円	合 計	2,643,016 千円	2,692,174 千円	2,904,228 千円
	内 訳	平成27年度	平成26年度	平成25年度													
	一般財源	2,414,147 千円	2,399,420 千円	2,591,666 千円													
	社会資本整備交付金	228,869 千円	292,754 千円	312,562 千円													
合 計	2,643,016 千円	2,692,174 千円	2,904,228 千円														



事業名：公共交通対策に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	15	本年	369,811				369,811		343,076	92.8
				前年	365,733				365,733		353,778	96.7
				比較	4,078				4,078		10,702	-
【参考】前々年度					377,452		483		377,935		360,497	95.4

目的	概要及び成果																								
つくば市の都市構造とまちづくりの観点から持続可能な公共交通の整備推進を図るため																									
	<p>1 つくば市地域公共交通網形成計画策定(平成28年4月7日公表) 【成果】 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の改正に伴い、新たなつくば市のまちづくりの方針と連携し、利便性が高く、持続可能な公共交通網の実現を図るため「つくば市地域公共交通網形成計画」を策定した。</p> <p>(1) つくば市の地域公共交通の現状及び課題の整理 (2) つくバス及びつくタクに関するアンケート調査(市民の移動行動及び交通政策に対する意向(満足度及び評価等も含む)アンケート)を実施した。配布枚数:2,400部 回収枚数:1,027票 (3) つくバス・つくタクの利用実績や計画目標の達成状況評価 (4) 基本理念,基本方針,計画目標及び目標達成のための地域公共交通施策の設定</p>																								
	<p>2 つくば市公共交通活性化協議会の運営 【成果】 協議会を計5回開催し、つくば市地域公共交通網形成計画の策定を行った。また、つくバス・つくタクの運行計画について、つくバスの時刻表改正,停留所の新設を審議し,承認を受けた。その結果,関東運輸局への認可申請手続きを迅速に行うことができた。</p>																								
	<p>3 つくバス(コミュニティバス)とつくタク(デマンド型乗合タクシー)の運行 【成果】 (1) つくバス・つくタクの年間利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> <th>対前年度比増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つくバス</td> <td>953,837人</td> <td>888,032人</td> <td>806,570人</td> <td>744,531人</td> <td>65,805人</td> </tr> <tr> <td>つくタク</td> <td>48,544人</td> <td>50,865人</td> <td>49,683人</td> <td>46,720人</td> <td>2,321人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,002,381人</td> <td>938,897人</td> <td>856,253人</td> <td>791,251人</td> <td>63,484人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) つくバス・つくタクの運行見直し 利用実績や市民要望等を検証し,つくバスの時刻表改正,停留所新設,つくタクの乗降場所の新設等を行った。 つくバス:時刻表改正 2路線 停留所新設 3か所 つくタク:乗降場所新設 26か所 予約キャンセル待ちサービス開始 1時間複数便運行開始</p> <p>(3) つくバス・つくタクの周知・利用促進活動 パンフレットの配布部数:「つくバスガイド」40,200部 「つくタクガイド」21,215部 広報つくば・区会回覧等での周知,市ホームページ掲載,出前講座,まつりつくばにおけるPR活動,バス車内掲示,民間企業発行のバス時刻表への掲載</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	対前年度比増減	つくバス	953,837人	888,032人	806,570人	744,531人	65,805人	つくタク	48,544人	50,865人	49,683人	46,720人	2,321人	合計	1,002,381人	938,897人	856,253人	791,251人	63,484人
	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	対前年度比増減																				
つくバス	953,837人	888,032人	806,570人	744,531人	65,805人																				
つくタク	48,544人	50,865人	49,683人	46,720人	2,321人																				
合計	1,002,381人	938,897人	856,253人	791,251人	63,484人																				
	<p>4 バス×りんりんつくばオデカケキャンペーンの実施 【成果】 公共交通の利用促進のため,「バス×りんりんつくばオデカケスタンプカード」を作成,配布し,バスや自転車を利用して外出した方を対象としたスタンプラリーを実施した。</p>																								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	16	本年	761		249		512		336	65.6
				前年	1,116		461		655		597	91.1
				比較	355		212		143		261	-
【参考】前々年度					1,035		327		708		617	87.1

目的	地域の特性を活かした景観形成のために施策を総合的、計画的に推進し、潤いと安らぎを享受できる魅力的な景観創出に資するため																				
概要及び成果	<p>1 つくば市景観条例及びつくば市景観計画に基づく行為の届出 【成果】</p> <p>つくば市景観条例に基づき、一定規模以上の建築行為等の届出について、審査指導等を行い、つくば市景観計画による景観形成基準の遵守、周辺景観への配慮を求めた。</p> <p>届出件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築物</td> <td>34 件</td> <td>43 件</td> <td>38 件</td> <td>31 件</td> </tr> <tr> <td>工作物</td> <td>5 件</td> <td>5 件</td> <td>7 件</td> <td>4 件</td> </tr> <tr> <td>開発行為</td> <td>2 件</td> <td>6 件</td> <td>3 件</td> <td>4 件</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	建築物	34 件	43 件	38 件	31 件	工作物	5 件	5 件	7 件	4 件	開発行為	2 件	6 件	3 件	4 件
		平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度																
建築物	34 件	43 件	38 件	31 件																	
工作物	5 件	5 件	7 件	4 件																	
開発行為	2 件	6 件	3 件	4 件																	
	<p>2 つくば市景観審議会の運営 つくば市景観審議会委員：7名(定員7名)</p> <p>【成果】</p> <p>次の内容で2回開催した。</p> <p>(1)第1回(5月18日)</p> <p>報告事項 ・ 広告物付バス停上屋についての前回審議会質疑事項の補足説明</p> <p>諮問事項 ・ つくば市屋外広告物条例第12条第1項に基づく許可について(学園並木バス停上屋)</p> <p>・ つくば市屋外広告物条例第12条第1項に基づく許可について(産総研バス停上屋)</p> <p>・ つくば市屋外広告物条例第12条第1項に基づく許可について(千現一丁目バス停上屋)</p> <p>・ つくば市屋外広告物条例第12条第1項に基づく許可を受けた屋外広告物の表示の変更等に係る許可の取扱いについての承認基準</p> <p>(2)第2回(10月15日)</p> <p>報告事項 ・ 平成26年度実績報告について</p> <p>・ バス停上屋添加広告物について</p> <p>・ 太陽光発電施設と景観について</p>																				

事業名：開発審査会に要する経費

まちづくり推進部 開発指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	17	本年	1,154			14	1,140		747	65.5
				前年	1,046				1,046		844	80.7
				比較	108			14	94		97	-
【参考】前々年度					946			18	928		706	76.1

目的	無秩序な開発を抑制し、地域の実情に合った公正かつ適正な制度の運用を図るために、都市計画法第78条第1項に基づく開発審査会を設置し、審査等の許可処分についての裁決を行うため											
概要 及び 成果	1 開発審査会を開催し開発許可処分等の案件について審査する。 【成果】 平成27年度 開催回数:6回(4月,9月,10月,12月,2月,3月) つくば市開発審査会委員:7名(委員は7名以内) (委員の内訳) 法律:1名,公衆衛生:1名,都市計画:2名,行政:1名,経済:1名,建築1名											
	(1) 審査案件											
	提案基準7 既存工場施設等の敷地拡張の取扱い											1 件
	提案基準8 その他特に定めのないものの取扱い											8 件
	計											9 件
	(2) 報告案件(包括承認基準許可報告)											
	包括承認基準1(一身専属的許可を受けて建築した住宅の譲渡)											3 件
	包括承認基準2(自動車解体業の施設)											1 件
	包括承認基準5(小規模作業所等)											6 件
	計											10 件
(3) 年度毎の審査案件数等												
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
開催回数					6回	9回	8回					
審査案件					9件	17件	9件					
報告案件					10件	11件	14件					
その他(区域指定等)					135件	138件	142件					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	18	本年	5,350			651	6,001		5,547	92.4
				前年	1,207		1,376		2,583		2,567	99.4
				比較	4,143		1,376	651	3,418		2,980	-
【参考】前々年度					29,772			1,862	31,634		29,158	92.2

目的	都市計画法, 条例, 開発指導要綱等に基づき, 許可及び指導を行うことにより, 無秩序な開発の防止と, 良好な自然環境の保全及び都市環境の整備促進を図るため																
概要及び成果	<p>1 開発許可等に関する事務 申請のあった審査請求等により, 都市計画法第29条, 第43条等の許可, 及び都市計画法施行規則第60条の証明を行った。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都市計画法第29条の許可</td> <td>261件</td> <td>303件</td> <td>359件</td> </tr> <tr> <td>都市計画法第43条の許可</td> <td>110件</td> <td>90件</td> <td>101件</td> </tr> <tr> <td>都市計画法施行規則第60条証明</td> <td>67件</td> <td>63件</td> <td>63件</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	都市計画法第29条の許可	261件	303件	359件	都市計画法第43条の許可	110件	90件	101件	都市計画法施行規則第60条証明	67件	63件	63件
		平成27年度	平成26年度	平成25年度													
	都市計画法第29条の許可	261件	303件	359件													
	都市計画法第43条の許可	110件	90件	101件													
	都市計画法施行規則第60条証明	67件	63件	63件													
	<p>2 開発許可等に関する県等との調整事務 【成果】</p> <p>茨城県開発許可等連絡調整会議 12回 茨城県開発許可等連絡調整会議分科会 12回 茨城県開発許可等連絡調整会議ワーキング委員会 5回 茨城県宅地開発協議会共同研究事業推進委員会 8回 関東甲信越ブロック開発許可会議(長野県開催) 北関東三県・中核市・特例市開発許可連絡協議会(群馬県太田市開催)</p>																
<p>3 開発許可等台帳管理システム保守業務 【成果】</p> <p>電子データ化した過去の許可案件等を一元管理することにより, データの集積や抽出が正確かつ迅速に行え事務が効率化され, 市民サービスの向上が図られた。</p>																	
<p>4 区域指定データ管理作業 【成果】</p> <p>市ホームページからインターネット配信している「都市計画マップ」により区域指定地域の情報提供を行った。</p>																	
<p>5 宅地耐震化推進業務 【成果】</p> <p>新旧地形図等を比較して盛土箇所の位置及び規模を把握し, 大規模盛土造成地を抽出した。</p>																	
<p>6 裁判対応 【成果】</p> <p>開発許可処分の取消しを求める訴訟が提起されたことから, 弁護士と委託契約を締結し裁判に対応した。</p>																	

事業名：地域まちづくり支援に要する経費

まちづくり推進部 都市計画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	19	本年	1,432		957		475		292	61.5
				前年	1,181		350		831		818	98.4
				比較	251		607		356		526	-
【参考】前々年度					1,743		985		758		640	84.4

目的	<p>「つくば市地域まちづくり活動への支援に関する規則」に基づき、市民等による自発的な地域まちづくり活動に対して支援を行うことで、市民等と行政が相互に補完し合い、連携・協力により「協働による地域まちづくり」を推進し、魅力的な地域社会の構築を図るため</p>
概要及び成果	<p>1 活動状況を初期段階から4段階に分類し、段階に応じた支援を行い市民協働のまちづくりを推進する。 【成果】</p> <p>(1) 地域まちづくりグループの登録(登録数6団体) グループ名 テクノパーク桜まちづくりを考える会 研究学園駅センター地区協議会 松見商店会 グリーンフィールド島名 葛城まちづくりグリーンネックレス構想歴史文化・地域資源系グループ 春風台美しい村づくりの会</p> <p>(2) まちづくりアドバイザーの登録及び派遣 まちづくりアドバイザー登録の更新 1名 まちづくりアドバイザー登録者 8名 まちづくりアドバイザーをグループ勉強会へ派遣(1回)</p> <p>(3) コンサルタントの登録 コンサルタント登録 5社</p> <p>(4) 事業周知活動 市民対象のまちづくり体験講座を開催した。(1回) まちづくり見学会(視察研修:東京都練馬区)</p> <p>(5) 地域まちづくりグループの勉強会 テクノパーク桜まちづくりを考える会(1回) グリーンフィールド島名(1回)</p>

事業名：街路整備に要する経費

建設部 道路維持課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	02	11	本年	45				45		44	97.8
				前年	45	50,000			50,045	43	0.1	
				比較		50,000			50,000	1	-	
【参考】前々年度					50,045	62,820			112,865	50,000	48,438	87.2
目的		市域の根幹を形成している街路について、関係機関との協議、整備促進を図るため										
概要及び成果		1 茨城県街路事業促進協議会 都市計画道路の整備促進を図るため、街路事業促進協議会において、関係機関への要望活動や意見交換を行う。  【成果】 茨城県街路事業促進協議会負担金 22,000円										

事業名：街路維持管理に要する経費

建設部 道路維持課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)															
08	04	03	11	本年	591,896	47,224	163,385		802,505	79,426	701,057	97.3															
				前年	473,338	493,857	36,601		1,003,796	47,224	953,596	99.7															
				比較	118,558	446,633	126,784		201,291	32,202	252,539	-															
【参考】前々年度					787,693	334,004	161,952		1,283,649	493,857	739,619	96.1															
目的		景観を重視し整備された学園地区の街路や工業団地内の道路の維持管理を行い、街路環境の維持管理を図るため																									
概要及び成果		1 街路管理委託 (1) 学園地区内街路管理委託 (2) 工業団地内街路管理委託 【成果】 整備された街路の維持管理により、良好な都市環境が保たれた。																									
		2 街路灯交換工事 【成果】 街路灯再整備によりペDESTリアンデッキの照度が確保され、歩行者の安全が保たれた。 街路灯交換工事 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置数</td> <td>14 基</td> <td>40 基</td> <td>49 基</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	設置数	14 基	40 基	49 基							
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																								
設置数	14 基	40 基	49 基																								
		3 蓋無し側溝をボックス型側溝に布設替え 【成果】 蓋無し側溝をボックス型側溝に布設替えすることにより、通学路の安全性が確保された。 通学路整備 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度(繰越)</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路線数</td> <td>3 路線</td> <td>1 路線</td> <td>17 路線</td> <td>17 路線</td> </tr> <tr> <td>施工延長</td> <td>583.0 m</td> <td>186.0 m</td> <td>5,629.1 m</td> <td>3,856.6 m</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度(繰越)	平成25年度	路線数	3 路線	1 路線	17 路線	17 路線	施工延長	583.0 m	186.0 m	5,629.1 m	3,856.6 m
	平成27年度	平成26年度	平成25年度(繰越)	平成25年度																							
路線数	3 路線	1 路線	17 路線	17 路線																							
施工延長	583.0 m	186.0 m	5,629.1 m	3,856.6 m																							

事業名：公園建設に要する経費

建設部 公園・施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	04	11	本年	9,756	1,500			11,256		8,601	76.4
				前年	16,750		3,588		13,162	1,500	10,957	94.6
				比較	6,994	1,500	3,588		1,906	1,500	2,356	-
【参考】前々年度					3,958				3,958		3,625	91.6

目的 地域の交流の場,スポーツ,レクリエーションの場として重要な機能を持つ公園整備を行い,健康で文化的な市民生活の実現を図るため

概要及び成果

1 公園整備事業  
 (1) 萱丸2号近隣公園測量業務委託料  
 (2) 生け垣設置奨励補助金

【成果】  
 公園施設の新設に伴う公園用地の測量業務を行い,利用者が安全で安心できる快適な癒しの空間環境の計画を図った。また,生け垣の設置を奨励することにより,緑化の推進を図り,良好な景観形成の促進及び災害に強いまちづくりに寄与することに努めた。

生け垣設置奨励補助金

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
交付件数	15 件	20 件	24 件
設置延長数	149 m	260 m	359 m

事業名：中根・金田台地区公園建設に要する経費

建設部 公園・施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	04	12	本年	594,540		415,497		179,043		178,546	99.7
				前年	570,540		269,486		301,054		301,000	99.9
				比較	24,000		146,011		122,011		122,454	-
【参考】前々年度												

目的 国指定史跡(7.1ha)の保全を図り,国指定史跡部分の活用と歴史緑空間用地(8.9ha)を一体的に整備し, TX沿線の魅力ある新しいまちづくりの推進を図るため

概要及び成果

1 中根・金田台地区公園整備事業  
 (1) 中根・金田台地区公園用地取得  
 中根・金田台地区の歴史緑空間用地のうち8.9haをUR都市機構から4年計画(H26～H29)で用地を購入する。

【成果】

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
取得面積	0.6 ha	1.0 ha	ha

事業名：公園維持管理に要する経費

建設部 公園・施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	05	11	本年	678,768		336		678,432	12,611	661,411	99.3
				前年	607,813				607,813		605,900	99.7
				比較	70,955		336		70,619	12,611	55,511	-
【参考】前々年度					531,670		12,369		544,039		542,768	99.8

目的	都市公園,その他の公園及びそれらの付帯施設の維持管理や修繕を実施し,景観及び機能を維持するため																																																				
	<p>1 公園の維持管理,修繕</p> <p>(1) 都市公園及びその他の公園等の維持管理委託</p> <p>(2) 公園設備の保守点検</p> <p>(3) 都市公園等の施設(電気,給排水設備,遊具,運動施設等)の修繕</p> <p>(4) 運動施設及び管理用備品の購入</p> <p>(5) 指定管理者による公園管理</p> <p>(6) 公園施設改修工事</p>																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">施設</th> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">平成27年度</th> <th style="width: 15%;">平成26年度</th> <th style="width: 15%;">平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">テニスコート</td> <td>利用件数</td> <td>37,127</td> <td>35,023</td> <td>33,300</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>200,774</td> <td>195,701</td> <td>179,048</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">野球場</td> <td>利用件数</td> <td>2,580</td> <td>2,430</td> <td>2,566</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>72,936</td> <td>71,349</td> <td>72,744</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">多目的広場</td> <td>利用件数</td> <td>312</td> <td>197</td> <td>169</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>19,487</td> <td>19,128</td> <td>19,207</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">総合計</td> <td>利用件数</td> <td>40,019</td> <td>37,650</td> <td>36,035</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>293,197</td> <td>286,178</td> <td>270,999</td> </tr> </tbody> </table>												施設		平成27年度	平成26年度	平成25年度	テニスコート	利用件数	37,127	35,023	33,300	利用人数	200,774	195,701	179,048	野球場	利用件数	2,580	2,430	2,566	利用人数	72,936	71,349	72,744	多目的広場	利用件数	312	197	169	利用人数	19,487	19,128	19,207	総合計	利用件数	40,019	37,650	36,035	利用人数	293,197	286,178	270,999
施設		平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																	
テニスコート	利用件数	37,127	35,023	33,300																																																	
	利用人数	200,774	195,701	179,048																																																	
野球場	利用件数	2,580	2,430	2,566																																																	
	利用人数	72,936	71,349	72,744																																																	
多目的広場	利用件数	312	197	169																																																	
	利用人数	19,487	19,128	19,207																																																	
総合計	利用件数	40,019	37,650	36,035																																																	
	利用人数	293,197	286,178	270,999																																																	
	<p>【成果】</p> <p>都市公園,その他の公園及びそれらの付帯施設を良好に維持管理することにより,市民に安らぎ,潤いと憩いの場を提供した。</p>																																																				



事業名：景観緑地のあるまちづくりに要する経費

建設部 公園・施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	05	12	本年	3,326				3,326			
				前年	3,254				3,254	16	0.5	
				比較	72				72	16	-	
【参考】前々年度					4,625	1,500	4,553		1,572		255	16.2

目的	土地所有者と協働で進めてきた「景観緑地のある住宅地」の実現に向け、土地所有者と「地上権設定契約」を行い、市が景観緑地を設置することにより、美しい緑があふれる新しいまちづくりを図るため
概要及び成果	<p>1 景観緑地の設置</p> <p>(1) 土地所有者は、管理組織を結成し、市との管理協定に基づき緑地を整備・管理する。</p> <p>(2) 市は、緑地について土地所有者と「地上権設定契約」を行い、景観緑地を設置する。また、管理組織の支援を行う。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地所有者や組合との協議の結果、年度内に契約区画の取りまとめを行い、28年6月議会終了後の地上権設定契約に向け作業を進めることとした。</li> <li>・28年夏に使用収益開始予定の春風台A14・18街区については、UR都市機構と連携し、土地所有者による管理組織結成及び管理協定の基礎となる緑地の整備・管理計画書作成の支援のための説明会を行い、地上権設定契約に向けて進むことが確認された。</li> </ul>

事業名：地籍調査に要する経費

建設部 地籍調査課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	06	11	本年	44,504		4,349		40,155		39,630	98.7
				前年	32,680				32,680	30,622	93.7	
				比較	11,824		4,349		7,475	9,008	-	
【参考】前々年度					30,286				30,286		28,449	93.9

目的	法務局に備え付けられている地図は、明治時代に作成された公図(字限図)に加除訂正を加えたものであるため、不完全な箇所が極めて多い。また、測量技術も未熟であったため実際の土地に比べ形などが整合しない欠点がある。国土調査法に基づき事業を実施することにより、これらの解消を図るため																												
概要及び成果	<p>1 国土調査法に基づく事業の実施</p> <p>(1) 調査区域の一筆地の土地ごとに所有者、地番及び地目の調査・測量を行い地籍簿・地籍図(縮尺500分の1)を作成し、その写し(小野川 地区)を法務局に送付する。</p> <p>(2) 法務局では登記事項の記載の変更を行うとともに新たに地籍図を備え付ける。</p> <p>小野川 地区(約0.43K㎡) * 成果の認証・登記 平成25年度～継続              館野地区(約0.40K㎡) * 成果の閲覧 平成26年度～継続              手代木地区(約0.73K㎡) * 一筆地調査・測量 平成27年度～新規</p> <p>【成果】 事業完了</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>地区名</th> <th>面積</th> <th>筆数</th> <th>地権者数</th> <th>地籍図</th> <th>地籍簿</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>小野川 地区</td> <td>約0.43km<sup>2</sup></td> <td>656筆</td> <td>約340名</td> <td>54枚</td> <td>1冊</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>小野川 地区</td> <td>約0.48km<sup>2</sup></td> <td>650筆</td> <td>約240名</td> <td>57枚</td> <td>1冊</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>下河原崎地区</td> <td>約0.33km<sup>2</sup></td> <td>449筆</td> <td>約180名</td> <td>23枚</td> <td>1冊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 公共事業の円滑化 精度の高い地籍図に基づき事業計画・設計・用地買収等が円滑に行える。</p> <p>(2) 土地の権利関係の明確化 一筆地ごとの筆界・面積が登記事務に反映されるため、所有権が確実に保護される。</p> <p>(3) 公租・公課の負担の公平化 土地の正確な地番・地目・地積の測定が行われるので課税等の公平化が図られる。</p>	年度	地区名	面積	筆数	地権者数	地籍図	地籍簿	平成27年度	小野川 地区	約0.43km <sup>2</sup>	656筆	約340名	54枚	1冊	平成26年度	小野川 地区	約0.48km <sup>2</sup>	650筆	約240名	57枚	1冊	平成25年度	下河原崎地区	約0.33km <sup>2</sup>	449筆	約180名	23枚	1冊
年度	地区名	面積	筆数	地権者数	地籍図	地籍簿																							
平成27年度	小野川 地区	約0.43km <sup>2</sup>	656筆	約340名	54枚	1冊																							
平成26年度	小野川 地区	約0.48km <sup>2</sup>	650筆	約240名	57枚	1冊																							
平成25年度	下河原崎地区	約0.33km <sup>2</sup>	449筆	約180名	23枚	1冊																							

事業名：共同溝維持管理に要する経費

建設部 道路維持課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	07	11	本年	17,165		1,679		18,844		17,384	92.3
				前年	17,165		121		17,286		15,535	89.9
				比較			1,558		1,558		1,849	-
【参考】前々年度					15,493		64		15,557		15,426	99.2
目的		学園地区内に整備されている共同溝を適正に維持するため										
概要及び成果		1 市中心部に設置されている共同溝の維持管理及び各占用企業者間の調整（占用企業者 8者）  【成果】 共同溝の機能が保たれた。										

事業名：センター広場・駅前広場維持管理に要する経費

建設部 公園・施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	08	11	本年	74,284			97	74,187		70,150	94.6
				前年	62,340				62,340		60,814	97.6
				比較	11,944			97	11,847		9,336	-
【参考】前々年度					51,010				51,010		48,524	95.1
目的		各広場機能の維持及び環境の整備を図り、市民及びつくば市を訪れる人々に憩いと安らぎの空間を提供するため										
概要及び成果		1 センター広場・駅前広場の維持管理 ・ センター広場設備等の保守管理及び施設の清掃、植栽等の維持管理業務委託 ・ センター広場のタイル修繕及び施設修繕 ・ TX各駅前広場設備等保守管理及び施設清掃、植栽等の維持管理業務委託 【成果】 各広場施設の適正な維持管理や施設修繕等を行い、快適な環境を提供した。										
		2 センタービル及び地下自由通路負担金 ・ つくばセンタービル共用部分管理負担金 ・ つくば駅前地下自由通路管理者負担金 【成果】 つくば駅前広場とセンター広場の連携をスムーズにし、ターミナル機能の強化などセンター街区全体の活気と魅力づくりを提供した。										

事業名：事務補助員に要する経費

まちづくり推進部 建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	09	06	本年	1,806				1,806		1,771	98.1
				前年	1,813				1,813		1,748	96.4
				比較	7				7		23	-
【参考】前々年度												
目的				建築確認申請等に係るデータ入力及びデータ管理の事務補助を専任で対応することにより、事務の効率化を図り住民サービスの向上に努めるため								
概要及び成果				1 建築確認関係の証明書等の発行やデータ入力,その他事務補助。 【成果】 (1) 建築確認申請等のデータ入力,建築計画概要書の電子化を2,069件を行った								

事業名：建築確認事務に要する経費

まちづくり推進部 建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																												
08	04	09	11	本年	10,746		1,937	8	8,801		6,518	74.1																																																												
				前年	11,530	240			11,770		7,180	61.0																																																												
				比較	784	240	1,937	8	2,969		662	-																																																												
【参考】前々年度				12,473				12,473	240	8,659	71.3																																																													
目的				建築基準法に規定する特定行政庁として、建築物の安全性確保のため、中間・完了検査の受検を誘導するとともに、違反建築物の是正の強化を推進し、建築規制の実効性を確保することにより、きめ細かな建築行政を推進するため																																																																				
概要及び成果				1 建築確認等事務事業 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築確認件数(民間機関)</td> <td>48(1,966)</td> <td>57(1,982)</td> <td>90(2,050)</td> </tr> <tr> <td>建築物の完了検査受検件数(民間機関)</td> <td>16(1,839)</td> <td>65(1,957)</td> <td>67(1,566)</td> </tr> <tr> <td>建築基準法許可件数(48条・43条等)</td> <td>26</td> <td>32</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>長期優良住宅認定件数</td> <td>695</td> <td>728</td> <td>630</td> </tr> <tr> <td>中高層建築物協議件数</td> <td>125</td> <td>148</td> <td>141</td> </tr> <tr> <td>敷地認定件数</td> <td>184</td> <td>207</td> <td>252</td> </tr> <tr> <td>門塀等撤去補助事業申請(完了件数)</td> <td>17(16)</td> <td>11(11)</td> <td>24(24)</td> </tr> <tr> <td>建設リサイクル法届出件数(通知件数)</td> <td>420(76)</td> <td>454(100)</td> <td>478(59)</td> </tr> <tr> <td>ひとにやさしいまちづくり条例届出件数(審査済)</td> <td>9(7)</td> <td>14(13)</td> <td>13(11)</td> </tr> <tr> <td>バリアフリー法認定件数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>省エネルギー法届出件数(定期報告)</td> <td>128(0)</td> <td>198(12)</td> <td>199(10)</td> </tr> <tr> <td>各種証明書及び概要書の写しの発行件数</td> <td>2,728</td> <td>2,353</td> <td>1,898</td> </tr> <tr> <td>地区計画区域内における行為の届出件数</td> <td>1,224</td> <td>1,286</td> <td>1,046</td> </tr> <tr> <td>違反建築物調査パトロール回数</td> <td>4回</td> <td>4回</td> <td>4回</td> </tr> </tbody> </table> <p>建築物の中間・完了検査お知らせはがきの送付や違反建築物調査パトロールの実施により、建築基準法上の違反建築等を防止し安心・安全な住環境づくりができた。</p>									事業名	平成27年度	平成26年度	平成25年度	建築確認件数(民間機関)	48(1,966)	57(1,982)	90(2,050)	建築物の完了検査受検件数(民間機関)	16(1,839)	65(1,957)	67(1,566)	建築基準法許可件数(48条・43条等)	26	32	31	長期優良住宅認定件数	695	728	630	中高層建築物協議件数	125	148	141	敷地認定件数	184	207	252	門塀等撤去補助事業申請(完了件数)	17(16)	11(11)	24(24)	建設リサイクル法届出件数(通知件数)	420(76)	454(100)	478(59)	ひとにやさしいまちづくり条例届出件数(審査済)	9(7)	14(13)	13(11)	バリアフリー法認定件数	0	0	1	省エネルギー法届出件数(定期報告)	128(0)	198(12)	199(10)	各種証明書及び概要書の写しの発行件数	2,728	2,353	1,898	地区計画区域内における行為の届出件数	1,224	1,286	1,046	違反建築物調査パトロール回数	4回	4回	4回
事業名	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																																																					
建築確認件数(民間機関)	48(1,966)	57(1,982)	90(2,050)																																																																					
建築物の完了検査受検件数(民間機関)	16(1,839)	65(1,957)	67(1,566)																																																																					
建築基準法許可件数(48条・43条等)	26	32	31																																																																					
長期優良住宅認定件数	695	728	630																																																																					
中高層建築物協議件数	125	148	141																																																																					
敷地認定件数	184	207	252																																																																					
門塀等撤去補助事業申請(完了件数)	17(16)	11(11)	24(24)																																																																					
建設リサイクル法届出件数(通知件数)	420(76)	454(100)	478(59)																																																																					
ひとにやさしいまちづくり条例届出件数(審査済)	9(7)	14(13)	13(11)																																																																					
バリアフリー法認定件数	0	0	1																																																																					
省エネルギー法届出件数(定期報告)	128(0)	198(12)	199(10)																																																																					
各種証明書及び概要書の写しの発行件数	2,728	2,353	1,898																																																																					
地区計画区域内における行為の届出件数	1,224	1,286	1,046																																																																					
違反建築物調査パトロール回数	4回	4回	4回																																																																					

事業名：建築審査会に要する経費

まちづくり推進部 建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	09	12	本年	733			8	741		458	61.8
				前年	810				810		473	58.4
				比較	77			8	69		15	-
【参考】前々年度					811				811		512	63.1

目的	建築基準法に規定する同意や審査請求に基づく審議等を行うため、建築基準法第78条に基づき設置された建築審査会の円滑な運営を図るため												
概要及び成果	1 建築審査会の開催 【成果】												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>4回</td> <td>建築同意:9件, 建築報告:9件</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>3回</td> <td>建築同意:6件, 建築報告:13件</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>4回</td> <td>建築同意:10件, 建築報告:10件</td> </tr> </tbody> </table>	年度	開催回数	内 容	平成27年度	4回	建築同意:9件, 建築報告:9件	平成26年度	3回	建築同意:6件, 建築報告:13件	平成25年度	4回	建築同意:10件, 建築報告:10件
	年度	開催回数	内 容										
	平成27年度	4回	建築同意:9件, 建築報告:9件										
平成26年度	3回	建築同意:6件, 建築報告:13件											
平成25年度	4回	建築同意:10件, 建築報告:10件											
<p>建築基準法に規定する委員7名(都市計画・法律・経済・建築・公衆衛生・行政分野)により構成された建築審査会で、建築基準法に規定する同意が得られ、地域の特性を反映した建築行政の役割を果たした。</p>													

事業名：ホテル等建築審議会に要する経費

まちづくり推進部 建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	09	13	本年	93			72	165		144	87.3
				前年	93				93			
				比較				72	72		144	-
【参考】前々年度					184				184			

目的	市民の健全な生活環境の保全及び青少年の健全な育成を図ることを目的として制定された、「つくば市ラブホテルの建築等規制条例」第16条に基づいて設置された「つくば市ホテル等建築審議会」の円滑な運営を図るため												
概要及び成果	1 ホテル等建築審議会の開催 【成果】												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>2回</td> <td>諮問件数:1件</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>0回</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>0回</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	開催回数	内 容	平成27年度	2回	諮問件数:1件	平成26年度	0回		平成25年度	0回	
	年度	開催回数	内 容										
	平成27年度	2回	諮問件数:1件										
平成26年度	0回												
平成25年度	0回												
<p>委員7名(都市計画・建築・法律・経済・衛生・教育の分野)により構成されたホテル等建築審議会である。</p> <p>「つくば市ラブホテルの建築等規制条例」により、建築等に関し必要な規制を行うことによって、健全な生活環境が保たれた。</p>													

事業名：建築物の耐震化の促進に要する経費

まちづくり推進部 建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	09	14	本年	6,105		3,714		2,391		2,013	84.2
				前年	8,002		5,596		2,406	2,336	97.1	
				比較	1,897		1,882		15	323	-	
【参考】前々年度					5,316		1,155		4,161		3,768	90.6

目的	過去に起きた大規模地震の教訓を踏まえ、建築物の耐震化を推進していくことを目的とした「耐震改修促進計画」を策定し、住宅及び市有建築物の耐震化を図るため												
概要及び成果	1 建築物の耐震化の促進事業 【成果】												
					年度		平成27年度	平成26年度	平成25年度				
					木造住宅耐震診断士派遣事業		13件	16件	12件				
					木造住宅耐震改修補助事業		1棟	1棟	5棟				
耐震改修に関する啓発活動及び木造住宅耐震診断士派遣事業などを実施し、市民自らが地震に対する意識を高め、建築物の耐震化を図ることができた。													
概要及び成果	2 市有建築物の耐震化事業 【成果】												
					年度		平成27年度	平成26年度	平成25年度				
					耐震診断(学校を除く)		0棟	2棟	3棟				
					耐震改修(学校を除く)		2棟	0棟	1棟				
公共建築物については、平常時の利用者の安全確保だけでなく、災害時の拠点施設としての機能確保の観点から耐震化が図られた。													

事業名：駐車場・駐輪場に要する経費

建設部 公園・施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	10	11	本年	57,488		995	97	56,590		53,520	94.6
				前年	58,175				58,175	56,927	97.9	
				比較	687		995	97	1,585	3,407	-	
【参考】前々年度					56,420	58,400			114,820		107,808	93.9

目的	駐車場及び駐輪場の適正な管理を図り、市民の円滑な利用を促すため											
概要及び成果	1 駐車場及び駐輪場の管理											
	<ul style="list-style-type: none"> <li>つくばセンタービル地下駐車場の維持管理業務委託</li> <li>駐車場施設管理及び施設清掃、設備保守点検等業務委託</li> <li>放置自転車等の防止指導及び撤去業務委託</li> </ul>											
	【成果】											
	施設の適正な維持管理や施設修繕等を行い、TX各駅利用者に快適な環境を提供した。											
放置自転車等の防止指導業務実績						つくば駅周辺自転車駐車場利用状況						
		警告件数		口頭指導件数				収容台数		利用率		
平成25年度		9,398件		549件		平成25年度		2,989台		2,425台 81%		
平成26年度		11,422件		734件		平成26年度		3,544台		2,869台 81%		
平成27年度		9,048件		1,017件		平成27年度		3,544台		2,962台 84%		

事業名：沿線調整に要する経費

企画部 まちなみ整備課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	11	11	本年	139	12,517		23	12,679		12,601	99.4
				前年	16,461		3,790		12,671	12,517	83	99.4
				比較	16,322	12,517	3,790	23	8	12,517	12,518	-
【参考】前々年度					8,098		7,428		670		583	87.0
目的				TX沿線開発地区である上河原崎・中西地区付近へスマートインターチェンジを設置することにより、新たな物流拠点、地域特性を生かした住宅地の形成、高速道路利用による利便性の向上等つくば市西部地区の活性化を図り、つくば市西部の玄関口の役割を果たすため								
概要及び成果				<p>1 スマートインターチェンジの設置</p> <p>スマートインターチェンジの設置を計画する圏央道の用地取得が難航したことから、現在、国において土地収用の手続が進められている。土地収用の進捗状況を注視しつつ、スマートインターチェンジの設置について国・県等関係機関と協議を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>土地収用に関わる情報収集を行うとともに、スマートインターチェンジの設置許可申請に必要な実施計画書の素案を作成し、国・県等関係機関と整備効果や必要性、形式等について協議を行い、完成度を高めた。</p>								

事業名：定住促進に要する経費

企画部 まちなみ整備課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																					
08	04	11	12	本年	5,786			23	5,763		4,893	84.9																					
				前年	5,663				5,663		5,123	90.5																					
				比較	123			23	100		230	-																					
【参考】前々年度					2,638				2,638		2,377	90.1																					
目的				「大都市地域における宅地開発及び鉄道整備の一体的推進に関する特別措置法」に基づき進められている土地区画整理事業地域内への転入者の増加を図るため																													
概要及び成果				<p>つくば市への興味・関心の向上を図るとともに、市内TX沿線開発地区への定住を促進することを目的として、次の事業を行う。</p> <p>1 首都圏の鉄道利用者を対象とした交通広告の掲出。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>1回</td> <td>東京駅構内の電子看板に広告を掲出(期間:1か月)</td> </tr> </tbody> </table> <p>交通広告を掲出し、その効果測定を行ったところ、つくば市のイメージ向上が図れたことを確認した。</p> <p>2 つくばの暮らしを紹介するPR誌を制作し配布を行った。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>部数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>60,000部(くらすむ'15 - '16)</td> <td>60,000部</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>60,000部(くらすむ'14 - '15)</td> <td>60,000部</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>60,000部(くらすむ2013)</td> <td>60,000部</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>55,000部(くらすむver2)</td> <td>55,000部</td> </tr> </tbody> </table> <p>イベント会場・首都圏の道の駅などでの配布及びつくばファンクラブ会員・つくばマラソン参加者への発送を行い、認知度向上を図った。</p>									年度	開催回数	内容	平成27年度	1回	東京駅構内の電子看板に広告を掲出(期間:1か月)	年度	部数	合計	平成27年度	60,000部(くらすむ'15 - '16)	60,000部	平成26年度	60,000部(くらすむ'14 - '15)	60,000部	平成25年度	60,000部(くらすむ2013)	60,000部	平成24年度	55,000部(くらすむver2)	55,000部
年度	開催回数	内容																															
平成27年度	1回	東京駅構内の電子看板に広告を掲出(期間:1か月)																															
年度	部数	合計																															
平成27年度	60,000部(くらすむ'15 - '16)	60,000部																															
平成26年度	60,000部(くらすむ'14 - '15)	60,000部																															
平成25年度	60,000部(くらすむ2013)	60,000部																															
平成24年度	55,000部(くらすむver2)	55,000部																															

事業名：沿線コミュニティ支援に要する経費

企画部 まちなみ整備課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	11	13	本年	3,761				3,761		3,158	84.0
				前年	3,695				3,695		3,659	99.0
				比較	66				66		501	-
【参考】前々年度					3,705				3,705		3,628	97.9
目的		まちづくり協議会の取り組みを支援することにより、地域コミュニティの形成を促進し、安心・安全な地域づくりを図るため										
概要及び成果		<p>1 沿線コミュニティ支援事業</p> <p>つくばエクスプレス沿線開発区域周辺の住民で組織するまちづくり協議会が住みやすいまちづくりを進めるにあたり、実施する勉強会や環境美化活動等について支援する。</p> <p>また、近隣住民の交流の場を創出するとともに駅周辺の犯罪抑止を目的に、駅前イルミネーション事業の支援を行う。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強会や視察研修等まちづくり協議会活動への支援を実施することにより、住みよいまちづくりに向けた認識の向上が図られた。</li> <li>・駅前イルミネーション事業の実施により、周辺集落の居住者と沿線開発区域内に新たに住み始めた住民同士が交流する機会を創出した。</li> </ul>										

事業名：圏央道推進に要する経費

建設部 道路建設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	12	11	本年	47				47		47	100.0
				前年	47				47		47	100.0
				比較								-
【参考】前々年度					47				47		47	100.0
目的		事業者、地元、地権者の調整を図りながら、首都圏中央連絡自動車道の整備を推進するため										
概要及び成果		<p>1 事業主体である国土交通省に対して、県、関係市町、地元及び関係地権者等と連絡・調整を図りながら要望活動を実施する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年6月7日圏央道神崎IC～大栄JCT(東関東自動車道)間が開通</li> <li>・平成28年度に圏央道境古河IC～つくば中央IC間が開通予定</li> </ul>										

事業名：つくばエクスプレス関連土地区画整理事業に要する経費

企画部 まちなみ整備課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	13	11	本年	175	20,800			20,975		20,947	99.9
				前年	81,720	63,722	48,870		96,572	20,800	75,771	100.0
				比較	81,545	42,922	48,870		75,597	20,800	54,824	-
【参考】前々年度					178,692	150,696	42,751		286,637	63,722	222,914	100.0

目的	TX沿線土地区画整理事業の施行者が行う都市計画道路(市道)の整備に要する費用の一部を市が負担することにより、当該土地区画整理事業の円滑な推進を図るため											
概要及び成果	1 茨城県との費用負担協定の締結及び負担金の支払い 【成果】											
	地区別負担金額 (前年度繰越分を含む)											
	地区名	島名・福田坪	上河原崎・中西	葛城	萱丸	中根・金田台						
	平成27年度	20,799,900円	0円	0円	0円	0円						
	平成26年度	36,715,320円	0円	0円	34,010,000円	5,046,000円						
平成25年度	31,580,325円	15,393,000円	0円	140,631,962円	35,309,000円							
都市計画道路(市道)の整備に要する費用の一部負担を行った結果、円滑な土地区画整理事業の推進が図られた。												
なお、(独)都市再生機構が施行する葛城地区、萱丸地区及び中根・金田台地区については、平成25年度分をもって支払いが終了となった。												
茨城県が施行する島名・福田坪地区及び上河原崎・中西地区については、事業施行期間が10年間延長(変更後:平成13年2月28日～平成42年3月31日)された。												

事業名：事務補助員に要する経費

建設部 営繕・住宅課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	05	01	06	本年	1,806				1,806		1,801	99.7
				前年	1,813				1,813		1,809	99.8
				比較	7				7		8	-
【参考】前々年度												

目的	安定した住生活の確保及び健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、生活の安定と社会福祉の増進に寄与するため (迅速な事務処理を行い、市民サービスの向上を図るため、臨時職員を採用し職員の補助業務を行うことで対応する。)											
概要及び成果	1 臨時職員雇用											
	臨時職員雇用人数 1名											
	雇用期間 平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日まで											
	業務内容 ・市営住宅管理業務に関する事務補助 (市営住宅管理戸数:847戸 H27.4.1現在)											



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	05	01	11	本年	105,555		1,383		104,172		103,001	98.9
				前年	234,742	2,270	11,102		225,910		225,326	99.7
				比較	129,187	2,270	9,719		121,738		122,325	-
【参考】前々年度					182,847		19,657	1,449	161,741	2,270	157,708	98.9

目的	住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で市営住宅を賃貸し、入居者に良好な住環境を提供するための維持管理を実施することで、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与するため											
概要及び成果	1 申込みから入居に至るまでの事務全般 【成果】 申込及び入居件数											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	入居申込件数				227 件	120 件	71 件					
	新規入居件数				40 件	38 件	36 件					
	現在の募集方法は年4回の定期募集を実施している。入居に関しては、厳正な資格審査を実施したうえで入居決定している。また、入居申込件数は27年度までの随時募集待機者が含まれている。											
	2 入居後の家賃徴収に伴う事務全般 【成果】 家賃滞納者対応											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	訪問等による滞納家賃納付指導件数				2,176 件	2,418 件	2,324 件					
	住宅使用料督促状送付件数				1,568 件	1,683 件	1,910 件					
	25年度より実績のある民間業者に家賃滞納者対応のための委託を開始した。また、従来どおり督促状送付を行い家賃徴収率の向上に努めた。											
3 定期的に住宅及び関連施設等の維持管理業務を委託にて実施 【成果】 業務委託件数												
				平成27年度	平成26年度	平成25年度						
住宅等の維持管理業務委託件数				23 件	20 件	25 件						
良好な住環境確保のために住宅及び関連施設の維持管理業務を実施した。												
4 住宅及び関連施設等の機能回復または維持のための修繕を実施 【成果】 修繕件数												
				平成27年度	平成26年度	平成25年度						
住宅等の修繕件数				225 件	314 件	328 件						
良好な住環境確保のために住宅及び関連施設の修繕を実施した。												
5 退去時の検査及び空き部屋の経年劣化部修繕を実施 【成果】 退去件数												
				平成27年度	平成26年度	平成25年度						
住宅退去件数				40 件	58 件	60 件						
退去検査及び新規入居のための居室内修繕を実施した。												

事業名：住宅政策に要する経費

建設部 営繕・住宅課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	05	02	11	本年	158,053		50,915		107,138		105,548	98.5
				前年	17,487		4,052		13,435		13,349	99.4
				比較	140,566		46,863		93,703		92,199	-
【参考】前々年度					1,182		6,468	1,449	9,099		9,052	99.5

目的	概要及び成果
「住生活基本計画」(全国計画)及び「茨城県住生活基本計画」に基づき、つくば市における住宅政策に係る現状、課題等を把握し、住宅施策を総合的かつ計画的に推進し、住宅セーフネットの確保や住生活の質の向上を図るため	
1 つくば市市営住宅長寿命化計画の見直し 【成果】 計画策定から5年間で経過したことから見直し作業を実施した。この計画は、市営住宅の役割や供給方針を示し、将来需要を踏まえた計画として、これまでの対処療法型から予防保全型への転換を図るべく中長期的な維持管理計画を定め、長寿命化による更新コストの縮減と計画期間内の事業の把握を目的としている。	
2 社会資本整備総合交付金を活用した市営住宅の改修 【成果】 つくば市市営住宅長寿命化計画に基づいて、長寿命化と居住性向上するため、改修工事を実施した。 金田住宅3棟 屋根外壁改修工事を実施	
3 老朽化市営住宅の用途廃止 【成果】 つくば市市営住宅長寿命化計画に基づいて、耐用年数が経過し、老朽化した市営住宅について、防災・防犯上の観点から解体し用途廃止を行った。また、このほかの用途廃止対象住宅についても入居者対応等を進めた。  市営古館団地 解体工事・用途廃止完了	
4 つくば市マンション連絡会への協力 【成果】 平成24年度に発足した、つくば市マンション連絡会と連携し、マンション居住者間の情報交換の場を提供した。  6月 マンション連絡会セミナーの共催 月に1回開催されるマンション連絡会役員会議事の送付を受け、状況や協議内容を把握した。 アイラブつくばまちづくり補助金所管課として協力した。	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	11	本年	29,515				29,515		27,596	93.5
				前年	31,255				31,255		29,145	93.2
				比較	1,740				1,740		1,549	-
【参考】前々年度					30,249				30,249		27,654	91.4

目的	消防活動や消防事務の円滑な推進と、災害の実情に応じた質の高い消防防災能力を有した消防職員を育成し、市民の生命・身体及び財産を守ることを使命とする消防責務の一層の向上を図るため												
概要及び成果	1 消防の職務遂行上必要とされる専門的な知識と技術を習得する研修教育の実施 【成果】												
	研修教育先		科目					平成27年度	平成26年度	平成25年度			
	消防庁消防大学校		警防科					0人	1人	0人			
			危険物科					0人	0人	1人			
			緊急消防援助隊教育科指揮隊長コース					1人	1人	1人			
			緊急消防援助隊教育科NBCコース					1人	1人	0人			
	茨城県立消防学校		初任科					9人	3人	6人			
			特殊災害科					1人	2人	0人			
			火災調査科					1人	1人	2人			
			救助科					1人	1人	2人			
			救急科					0人	3人	5人			
			予防査察科					1人	0人	2人			
			危険物科					0人	1人	0人			
			警防科					1人	1人	1人			
	茨城県救急業務 高度化推進協議会		処置拡大研修					5人	0人	0人			
			気管挿管再教育講習会					7人	7人	5人			
	救急救命九州研修所		指導的救命士養成研修					0人	1人	0人			
	救急救命東京研修所		救急救命士養成研修					0人	1人	1人			
			処置拡大研修					1人	0人	0人			
	消防庁		消防職員安全衛生研修会					1人	2人	2人			
	茨城県公安委員会		安全運転管理者講習会					3人	3人	3人			
	警察庁科学警察		化学災害研修					0人	1人	0人			
	計							34人	31人	32人			
	2 交替制勤務に必要な日常品及び共有消耗品等の計画的な執行 【成果】												
	物品調達計画に基づき、年度3回の調達事務が効率的かつスムーズに執行でき、また、各所属の消耗品予算執行の明確化及び在庫管理の適正化が図られた。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	12	本年	5,590				5,590		5,425	97.0
				前年	5,518				5,518		5,293	95.9
				比較	72				72		132	-
【参考】前々年度					5,473				5,473		5,368	98.1

目的	消防法令に基づき、消防機関が実施すべき許可、認可、同意、検査等の事務により防火対象物及び危険物施設を法令に適合した秩序ある状態に維持管理し、並びに市民に対する火災予防広報等の事業を実施することにより市民生活の安全と安心を確保するため											
概要及び成果	1 建築確認申請における建築主事等に対する消防同意事務 【成果】											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	消防同意件数				461件	501件	479件					
	2 防火対象物への消防用設備等の設置指導及び検査 【成果】											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	消防用設備等検査済証交付件数				325件	368件	381件					
	3 危険物施設に対する設置及び変更許可並びに検査 【成果】											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	危険物施設の許可件数				59件	47件	67件					
	危険物施設の検査件数				57件	46件	75件					
	4 防火対象物及び危険物施設への立入検査及び違反事項に対する是正指導 【成果】											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	防火対象物立入検査件数				805件	1,176件	1,576件					
	危険物施設立入検査件数				331件	344件	373件					
5 防火管理者及び防災管理者の資格取得講習並びに甲種防火管理者及び防災管理者に対する再講習 【成果】												
				平成27年度	平成26年度	平成25年度						
甲種防火管理者資格取得者				466人	363人	394人						
乙種防火管理者資格取得者				52人	51人	50人						
防災管理者資格取得者				158人	152人	61人						
甲種防火管理者再講習受講者				54人	33人	19人						
防災管理者再講習受講者				21人	26人	0人						
6 事業所、自治会、区会等に対する防火及び防災指導 【成果】												
				平成27年度	平成26年度	平成25年度						
自衛消防訓練、防火講話等出向件数				454件	409件	535件						
7 各種イベント等による火災予防広報活動 【成果】												
(1) つくばフェスティバル、文化祭等における火災予防広報活動 (2) つくばフェスティバル等のイベント及び戸建て住宅等に対する戸別訪問による住宅用火災警報器の普及啓発活動 (3) 消防車両による火災予防広報、のぼり旗、看板及び横断幕の掲出による火災予防広報活動												
次項へ続く												

概要及び成果	8 火災調査, 火災統計, 火災証明書の交付等の事務 【成果】												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火災調査及び火災統計件数(暦年)</td> <td>78件</td> <td>114件</td> <td>82件</td> </tr> <tr> <td>火災証明書交付件数</td> <td>40件</td> <td>78件</td> <td>76件</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	火災調査及び火災統計件数(暦年)	78件	114件	82件	火災証明書交付件数	40件	78件	76件
		平成27年度	平成26年度	平成25年度									
	火災調査及び火災統計件数(暦年)	78件	114件	82件									
火災証明書交付件数	40件	78件	76件										
9 消防音楽隊の育成及び火災予防広報 【成果】													
10 幼年, 少年, 婦人防火委員会の運営(事務局) 【成果】													

(1)つくばフェスティバル, まつりつくばその他の火災予防イベントで演奏を行い, 防火思想の普及啓発事業に貢献した。

(2)市ノバホールにおいて幼年消防クラブとのタイアップにより, 消防音楽隊発足25周年記念コンサートを開催したことで, 多くの観客の来場があり, 消防音楽隊のこれまでの成果の披露とともに, 演奏をととした火災予防の普及啓発が効果的に図られた。

(1)幼年消防クラブ(全11クラブ)で花火教室を実施し, 及び火災予防啓発用物品を交付した。

(2)幼年消防クラブ員が消防音楽隊とともに参加したまつりつくばにおける横断幕を掲げての防火パレードによって, 広く市民への防火思想の普及啓発が図られた。

(3)幼年消防クラブ員が消防署見学をととして消防のしごとへの理解及び火災予防に対する知識の習得が図られた。

(4)茨城県防火大会でクラブ及びクラブの指導者が表彰された。(クラブ表彰が1団体, 個人表彰が1名)

上記のとおり, 消防業務上重要となる防火対象物及び危険物施設に対する火災予防に効果が認められたほか, 火災予防広報活動により市民の防火・防災意識の高揚を図ることができ, 市民に対する安全で安心な生活環境を提供することができた。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	13	本年	21,558				21,558		19,478	90.4
				前年	21,008				21,008		18,919	90.1
				比較	550				550		559	-
【参考】前々年度					21,996				21,996		19,195	87.3

目的	消防法に定められている消防活動、救急活動及び救助活動等の業務全般(警防業務)について人員、施設を効果的に活用し、併せて火災等の災害防除活動を円滑に実施することにより、災害等から市民を守る消防業務を遂行するため																																																																		
概要及び成果	1 つくば市、常磐道及び圏央道(分担区域)に発生した火災等の災害(救急を含む)に出動 【効果】 災害等出場状況(4月1日から3月31日)																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>火災</th> <th>救急</th> <th>救助</th> <th>災害</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>72件</td> <td>8,590件</td> <td>144件</td> <td>296件</td> <td>9,102件</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>87件</td> <td>8,099件</td> <td>127件</td> <td>224件</td> <td>8,537件</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>104件</td> <td>8,070件</td> <td>129件</td> <td>311件</td> <td>8,614件</td> </tr> </tbody> </table>													火災	救急	救助	災害	合計	平成27年度	72件	8,590件	144件	296件	9,102件	平成26年度	87件	8,099件	127件	224件	8,537件	平成25年度	104件	8,070件	129件	311件	8,614件																															
		火災	救急	救助	災害	合計																																																													
	平成27年度	72件	8,590件	144件	296件	9,102件																																																													
	平成26年度	87件	8,099件	127件	224件	8,537件																																																													
	平成25年度	104件	8,070件	129件	311件	8,614件																																																													
	2 応急処置を市民に普及啓発するための救急講習会 【成果】 応急手当及び救命処置(心肺停止患者に対する心肺蘇生法、AED操作)要領を習得することにより、市民が積極的に救急車到着前の応急救護にかかわることで、救命率の向上が期待できる。 救急講習実施状況(4月1日から3月31日)																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">上級</th> <th colspan="4">普通</th> <th rowspan="2">その他</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>人員</th> <th>件数</th> <th>人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">平成27年度</td> <td rowspan="2">普通</td> <td>9件</td> <td>177件</td> <td>0件</td> <td>20件</td> <td>295件</td> <td>501件</td> </tr> <tr> <td>133人</td> <td>3,966人</td> <td>0人</td> <td>364人</td> <td>2,498人</td> <td>6,961人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成26年度</td> <td rowspan="2">普通</td> <td>8件</td> <td>341件</td> <td>1件</td> <td>25件</td> <td>126件</td> <td>501件</td> </tr> <tr> <td>116人</td> <td>3,043人</td> <td>24人</td> <td>411人</td> <td>3,294人</td> <td>6,888人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成25年度</td> <td rowspan="2">普通</td> <td>12件</td> <td>285件</td> <td>2件</td> <td>11件</td> <td>91件</td> <td>401件</td> </tr> <tr> <td>170人</td> <td>4,090人</td> <td>36人</td> <td>174人</td> <td>2,472人</td> <td>6,942人</td> </tr> </tbody> </table>													種別	上級	普通				その他	合計	件数	人員	件数	人員	平成27年度	普通	9件	177件	0件	20件	295件	501件	133人	3,966人	0人	364人	2,498人	6,961人	平成26年度	普通	8件	341件	1件	25件	126件	501件	116人	3,043人	24人	411人	3,294人	6,888人	平成25年度	普通	12件	285件	2件	11件	91件	401件	170人	4,090人	36人	174人	2,472人	6,942人
		種別	上級	普通				その他	合計																																																										
				件数	人員	件数	人員																																																												
平成27年度	普通	9件	177件	0件	20件	295件	501件																																																												
		133人	3,966人	0人	364人	2,498人	6,961人																																																												
平成26年度	普通	8件	341件	1件	25件	126件	501件																																																												
		116人	3,043人	24人	411人	3,294人	6,888人																																																												
平成25年度	普通	12件	285件	2件	11件	91件	401件																																																												
		170人	4,090人	36人	174人	2,472人	6,942人																																																												
上級(8時間講習) 普通(3時間講習) 普通(4時間講習) 普通(小児に対する救急法) その他とは、上級及び普通講習の修了証を交付できない短時間講習を指す。																																																																			
3 TX鉄道人身傷害事故合同訓練の実施 【成果】 実際に運行しているTX車両を使用する実践的訓練を車両基地で実施し、実災害時の隣接の常総広域消防本部、取手市消防本部、鉄道会社、警察との通報、連絡体制の再確認が図れた。																																																																			

事業名：消防指令業務に要する経費

消防本部 消防指令課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	14	本年	111,562		10,822		100,740		99,813	99.1
				前年	143,983		32,993		110,990		109,086	98.3
				比較	32,421		22,171		10,250		9,273	-
【参考】前々年度					225,613		44,686		180,927		127,161	70.3

目的	市民の生命、身体、財産を火災から保護するとともに、災害による被害を軽減し、「安全で安心なまち」で市民が暮らせるよう消防通信体制の維持強化を図るため																																												
概要及び成果	<p>1 消防本部及び各署の通信指令施設の運用並びにこれらの施設の保守点検整備等を実施する事業</p> <p>【成果】 消防指令装置・無線装置等の機能を正常に維持させるための点検及び整備を実施したことで、消防通信体制の強化が図れた。</p> <p style="text-align: center;">119番着信件数 (単位:件)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火災</td> <td>108</td> <td>127</td> <td>123</td> </tr> <tr> <td>救急</td> <td>8,203</td> <td>7,951</td> <td>8,001</td> </tr> <tr> <td>救助</td> <td>63</td> <td>59</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>災害</td> <td>275</td> <td>202</td> <td>252</td> </tr> <tr> <td>病院案内</td> <td>550</td> <td>562</td> <td>419</td> </tr> <tr> <td>まちがい</td> <td>783</td> <td>918</td> <td>842</td> </tr> <tr> <td>同報</td> <td>487</td> <td>137</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>問い合わせ</td> <td>775</td> <td>861</td> <td>598</td> </tr> <tr> <td>訓練・試験等</td> <td>2,197</td> <td>1,622</td> <td>1,088</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>13,441</td> <td>12,439</td> <td>11,444</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	火災	108	127	123	救急	8,203	7,951	8,001	救助	63	59	47	災害	275	202	252	病院案内	550	562	419	まちがい	783	918	842	同報	487	137	74	問い合わせ	775	861	598	訓練・試験等	2,197	1,622	1,088	計	13,441	12,439	11,444
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																																									
	火災	108	127	123																																									
	救急	8,203	7,951	8,001																																									
救助	63	59	47																																										
災害	275	202	252																																										
病院案内	550	562	419																																										
まちがい	783	918	842																																										
同報	487	137	74																																										
問い合わせ	775	861	598																																										
訓練・試験等	2,197	1,622	1,088																																										
計	13,441	12,439	11,444																																										
2 地図データ更新事業	<p>【成果】 最新の地図データを取得することにより、災害現場の特定が容易になり、初動体制が強化された。</p>																																												
3 消防救急デジタル無線整備事業	<p>平成28年6月1日から消防救急無線がデジタル方式に移行することに伴い、県内21消防本部が共同で、消防救急デジタル無線を整備する事業である。(25年度から27年度までの3ヶ年で整備事業を完了した。)</p> <p>【成果】 広域的な災害において、消防救急車両が自己消防本部の管轄外に出場した場合でも、自己消防本部との通信が確保でき、円滑な消防救急活動が可能であり、管轄外の防災ヘリやドクターヘリとの無線交信が可能となり、迅速・的確な対応ができるようになる。</p>																																												

事業名：事務補助員に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	06	本年	1,806				1,806		1,701	94.2
				前年	1,821				1,821		1,821	100.0
				比較	15				15		120	-
【参考】前々年度												
目的		災害対策事業や市民からの災害関係の問い合わせや窓口対応業務を補助するため										
概要及び成果		<p>【概要】                      窓口業務及び電話対応業務                      事務補助</p> <p>【成果】                      職員の窓口対応等の軽減が図れた。                      事務補助員を置くことで、事務の効率化が図れた。</p>										



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	11	本年	184,329		7,468		191,797		177,339	92.5
				前年	179,226		2,595		176,631		165,064	93.5
				比較	5,103		10,063		15,166		12,275	-
【参考】前々年度					178,582		2,436		176,146		171,539	97.4

目的	消防団員の強固な消防精神を養成し、厳正な規律と旺盛な士気のもとに教育訓練を行い、消防技術の向上と技能の高度化に努め、消防体制を強化する。また、つくば市消防団の円滑な運営を図り、市民の安全安心に寄与するため											
概要及び成果	1 消防技術向上事業 【成果】											
				実施日	内 容							参加人数
				平成27年5月10日(日)	新分団長及び3年未満団員規律訓練							250人
				平成27年6月21日(日)	幹部規律訓練(班長以上)							300人
				平成27年5月～10月	消防ポンプ操法訓練							延2,700人
				平成27年10月11日(日)	消防ポンプ操法県南北部地区大会							14チーム
				平成27年11月8日(日)	つくば市消防団秋季点検							1,000人
				平成28年1月11日(月)	つくば市消防団出初式							1,000人
	(1) 入団後3年未満の団員については、3年連続で規律訓練を実施することにより、消防の基礎となる訓練礼式を習得させ、消防団としての伝達命令等の一元化が図られた。											
	(2) 幹部規律訓練については、各分団班長以上の役員に対し、消防団指導員及び消防本部職員により通常点検要領等の分団幹部としての技術の習得が図られた。											
	(3) 消防ポンプ操法訓練は、消火活動の基本訓練であり、この訓練において分団の組織強化が図れるとともに、有事の際における円滑な消防体制の確立を図ることができた。											
	(4) 第66回茨城県消防ポンプ操法競技大会県南北部地区大会に「つくば市、つくばみらい市、土浦市、石岡市、かすみがうら市」の14チームが参加し、消防技術の向上が図られた。											
	(5) 全国火災予防運動に合わせて、各支団毎に秋季点検を実施し、火災予防の意識高揚を図った。											
	(6) 消防団出初式においては、訓示・永年勤続等の表彰・観閲式を実施し消防体制の強化が図られた。											
	(7) 女性消防団員については、年間を通し救命講習会の指導、火災予防寸劇を作成し、市民に対し火災予防意識の高揚を図った。											
2 消防団運営事業 【成果】 定数 1,200人												
			27年度	26年度	25年度							
		分団数	51分団	46分団	46分団							
		団員数	1,132人	1,192人	1,200人							
		火災等出動件数	72件	86件	88件							
		出動人員	2,308人	3,001人	3,619人							
		警戒等	494回	482回	481回							
		出動人員	1,526人	1,490人	1,485人							
消防団員報酬については、10月と3月に、出動手当等については、四半期毎に支払いを行い、適正な分団運営に寄与した。												
平成27年12月から翌年2月まで、市内全域で夜間警戒パトロールを実施し、火災の未然防止に努めた。												
9月10日、東日本豪雨(常総市水害)時には、12の分団により桜川・小貝川の警戒にあたった。												

事業名：総合防災訓練に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	12	本年	5,729	2,336	5,400		2,665		2,661	99.8
				前年	2,600				2,600	2,336	214	98.1
				比較	3,129	2,336	5,400		65	2,336	2,447	-
【参考】前々年度					2,562		764		1,798		1,738	96.7
目的				災害発生時の対応について訓練を行うことにより迅速な災害対応や防災意識の向上を図るため								
概要及び成果				<p>【概要】 災害発生時の対応について訓練を行う(訓練内容については、その都度変化する)</p> <p>【成果】 危機管理課を除く管理職を含む60名の職員が各部署から参加し、改定されたつくば市地区防災計画災害行動マニュアル編に沿い読み合わせ訓練を実施し、マニュアルの内容を確認することができた。</p>								

事業名：地域防災推進に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
09	01	02	13	本年	81,678	25,413	500		106,591		95,981	90.0												
				前年	101,257	129,037	15,074		215,220	25,413	181,856	96.3												
				比較	19,579	103,624	14,574		108,629	25,413	85,875	-												
【参考】前々年度					203,867		128,303		332,170	129,037	183,868	94.2												
目的				災害に強いまちづくりを目指すうえで、災害備蓄品の確保や関連施設の維持管理を行うため																				
概要及び成果				<p>1 災害用備蓄品の購入 【成果】 クラッカーと水(2万人分をH26～H30で備蓄予定。以降毎年更新する)</p> <table border="1"> <tr> <td>災害用備蓄品</td> <td>平成27年度</td> <td>累計</td> <td>平成30年度(目標)</td> </tr> <tr> <td>クラッカー</td> <td>616箱(70食入り)</td> <td>1,232箱</td> <td>3,080箱</td> </tr> <tr> <td>保存水500ml</td> <td>595箱(24本入り)</td> <td>1,190箱</td> <td>2,975箱</td> </tr> </table> <p>毛布(10枚/箱) 500枚 防寒用アルシート(300枚/箱) 8,100枚 カセットガス(36本/箱) 20箱          生理用品 150パック 肌着セット(男女) 100セット ドライミルク(13g×10本/箱) 160箱          メイク落とし(12枚/袋) 480袋 おりものシート(28個/袋) 504袋</p> <p>2 市民への啓発活動・活動支援 【成果】 自主防災活動促進パンフレット配布 防災等番組制作・放送委託(ラヂオつくば)          出前講座(家庭で始める防災対策)12回 自主防災結成支援説明会8回 防災倉庫説明会11回          自主防災組織活動育成事業費補助金(資機材12件 井戸整備3件 運営支援2件)</p> <p>3 防災関連施設の維持管理 【成果】 災害用深井戸電気保安業務委託 災害用深井戸ポンプ点検 森の里広場雑草除去委託          防災行政無線保守点検委託(同報系) 災害用深井戸水質検査委託          シェイクアウト訓練の実施(23,898人)</p> <p>4 防災関連施設の整備 【成果】 災害用井戸整備工事 茎崎運動公園災害用井戸ろ過装置設置工事          避難所案内標識撤去工事 防災行政無線移設工事</p>									災害用備蓄品	平成27年度	累計	平成30年度(目標)	クラッカー	616箱(70食入り)	1,232箱	3,080箱	保存水500ml	595箱(24本入り)	1,190箱	2,975箱
災害用備蓄品	平成27年度	累計	平成30年度(目標)																					
クラッカー	616箱(70食入り)	1,232箱	3,080箱																					
保存水500ml	595箱(24本入り)	1,190箱	2,975箱																					

事業名：国民保護に要する経費

環境生活部 危機管理課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	14	本年	10				10			
				前年	90				90			
				比較	80				80			-
【参考】前々年度					90				90		10	11.1
目的		武力攻撃事態等における有事に対処するため										
概要及び成果		<p>【概要】 国民保護に基づき、大規模テロや武力攻撃事態等が発生した場合において、国民の生命、身体及び財産を保護するとともに、国民生活に及ぼす影響が最小となるよう万全な態勢を整備し、的確かつ迅速に実施する。</p> <p>【成果】 ・国民保護事案について検討事案がなかったため、会議開催なし。 ・アラート確認訓練等実施。</p>										

事業名：常備消防施設に要する経費

消防本部 消防総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																												
09	01	03	11	本年	71,261				71,261		58,289	81.8																																																												
				前年	62,229				62,229		55,825	89.7																																																												
				比較	9,032				9,032		2,464	-																																																												
【参考】前々年度					106,068				106,068		98,831	93.2																																																												
目的		防災拠点となる消防庁舎の施設・設備及び消防事務車両の点検整備を計画的に実施することで、その機能を適正に維持管理し消防業務の円滑な運営を確保するため																																																																						
概要及び成果		<p>1 消防庁舎9庁舎の床・窓清掃、空調設備・給水設備・電気工作物・浄化槽の点検を委託し、職場環境保全に努める業務</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;"></th> <th style="width:10%;">本部 中央署</th> <th style="width:10%;">豊里 分署</th> <th style="width:10%;">桜 分署</th> <th style="width:10%;">並木 分署</th> <th style="width:10%;">北消防署</th> <th style="width:10%;">筑波 分署</th> <th style="width:10%;">南消防署</th> <th style="width:10%;">荳崎 分署</th> <th style="width:10%;">旧庁舎</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>床・窓清掃</td> <td>年1回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空調設備点検</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給水設備点検</td> <td>月1回</td> <td>月1回</td> <td></td> <td>月1回</td> <td>月1回</td> <td></td> <td>月1回</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気工作物点検</td> <td>隔月1回</td> <td>隔月1回</td> <td></td> <td>隔月1回</td> <td>隔月1回</td> <td></td> <td>隔月1回</td> <td></td> <td>隔月1回</td> </tr> <tr> <td>浄化槽点検</td> <td></td> <td>月1回</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 庁舎及び設備の維持管理委託により、効率的で良好な職場環境を保つことができた。</p> <p>2 建物、設備等の工事・修繕及び機能強化に係る業務                      (1)北消防署(和室・署長室)、南消防署(食堂)エアコン交換工事                      (2)南消防署(署長室・会議室)、荳崎分署(事務室)照明器具修繕                      (3)その他、各種施設・設備修繕                      【成果】                      防災拠点としての機能維持及び職場環境を維持する各種工事・修繕を施工し、庁舎の機能維持や建て替え時期の延長を図るなど庁舎施設の機能強化が図られた。</p> <p>3 消防事務連絡車(バイクを含む)20台の維持管理                      【成果】                      6台の消防事務連絡車の車検整備を行うとともに、他の車両の各種修繕を行い公用車の安全運行を確保し、業務における公用車の円滑・適正な使用が図られた。</p>												本部 中央署	豊里 分署	桜 分署	並木 分署	北消防署	筑波 分署	南消防署	荳崎 分署	旧庁舎	床・窓清掃	年1回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回		空調設備点検	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回		給水設備点検	月1回	月1回		月1回	月1回		月1回			電気工作物点検	隔月1回	隔月1回		隔月1回	隔月1回		隔月1回		隔月1回	浄化槽点検		月1回							
	本部 中央署	豊里 分署	桜 分署	並木 分署	北消防署	筑波 分署	南消防署	荳崎 分署	旧庁舎																																																															
床・窓清掃	年1回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回																																																																
空調設備点検	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回																																																																
給水設備点検	月1回	月1回		月1回	月1回		月1回																																																																	
電気工作物点検	隔月1回	隔月1回		隔月1回	隔月1回		隔月1回		隔月1回																																																															
浄化槽点検		月1回																																																																						

事業名：常備消防車両に要する経費

消防本部 警防課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	12	本年	59,833				59,833		57,567	96.2
				前年	125,950		1,180		124,770		123,355	98.9
				比較	66,117		1,180		64,937		65,788	-
【参考】前々年度				22,098	97,860			119,958		119,439	99.6	

目的	市民ニーズ及び各種災害の多様化に対応するため、車両の更新、整備等を年次計画に基づき実施し、装備の充実強化を図るため																														
概要及び成果	1 消防車、救急車等の性能を常に最適な状態に保ち災害発生時に、その性能を発揮するために緊急車両の点検整備(車検を含む)の継続的な実施 【成果】 緊急自動車の点検整備を継続的に実施することにより、早期に車両の不具合に対応し車両運用の安全確保ができた。更に、災害発生時にその性能を発揮し、火災等の被害軽減、防除につながった。																														
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>消防車両</th> <th>救急車両</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車検整備</td> <td>19台</td> <td>5台</td> <td>更新台数</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>定期点検整備</td> <td>31台</td> <td>10台</td> <td>配置署</td> <td>桜分署</td> </tr> <tr> <td>日常点検</td> <td>31台</td> <td>10台</td> <td>車両名</td> <td>桜救急車</td> </tr> </tbody> </table>					消防車両	救急車両			車検整備	19台	5台	更新台数	1台	定期点検整備	31台	10台	配置署	桜分署	日常点検	31台	10台	車両名	桜救急車	定期点検には、毎月点検整備も含まれる。						
	消防車両	救急車両																													
車検整備	19台	5台	更新台数	1台																											
定期点検整備	31台	10台	配置署	桜分署																											
日常点検	31台	10台	車両名	桜救急車																											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	13	本年	162,906		90,623		72,283		68,620	94.9
				前年	156,873	2,096	46,187		112,782		99,616	88.3
				比較	6,033	2,096	44,436		40,499		30,996	-
【参考】前々年度					178,798		14,493		164,305	2,096	142,546	88.0

目的	消防組織法及び消防力整備指針の基準に基づく消防施設整備計画により,消防水利及び消防施設を計画的に整備し,必要な管理補修を行い,地域における市民の生命財産を守ることを寄与するため											
概要及び成果	1 消火栓新設及び補修 【成果】											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
		消火栓新設			15基	11基	15基					
		消火栓修繕			15基	1基	4基					
	消火栓新設箇所…真瀬, 沼崎, 下平塚, 南中妻, 玉取, 城山, 春日, 筑波 消火栓修繕箇所…平沢, 金田, 羽成, 東岡, 吾妻, 駒込, 宝陽台, 今鹿島, 和台											
	2 耐震性貯水槽新設(40m <sup>3</sup> )及び防火水槽補修 【成果】											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
		耐震性貯水槽新設			0基	2基	15基					
		防火水槽修繕			11基	18基	17基					
	耐震性貯水槽新設箇所…無し 防火水槽修繕箇所…片田, 小田, 上ノ室, 谷田部, 神郡, 作谷, 赤塚, 館野, 上岩崎, 吉沼											
3 消防施設等建築・修繕・撤去												
				平成27年度	平成26年度	平成25年度						
	詰所建築設計委託			1箇所	1箇所	2箇所						
	詰所建築			1箇所	2箇所	0箇所						
	詰所修繕			7箇所	10箇所	12箇所						
	火の見櫓補修			5箇所	2箇所	2箇所						
	詰所撤去			3箇所	0箇所	0箇所						
詰所建築設計委託…谷田部支団第6分団(館野) 詰所建築…谷田部支団第4分団(羽成) 詰所修繕箇所…桜支団分団名変更, 真瀬, 谷田部, 上郷, 上菅間, 柴崎 火の見櫓等補修箇所…作谷, 沼崎, 谷田部, 下広岡, 小白碓 詰所撤去…下広岡, 上広岡, 戸ノ山												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	14	本年	71,982		3,037		68,945		66,617	96.6
				前年	38,171		2,968		35,203		31,466	89.4
				比較	33,811		69		33,742		35,151	-
【参考】前々年度					35,481		1,365		34,116		31,263	91.6

目的	円滑な消防団活動を行うため、配備している消防車両及び消防指令車について、既存の車両を点検整備し、また、耐用年数が過ぎた消防車両については新規購入し、有事の際の災害に備えるため												
概要及び成果	1 消防車両及び消防指令車等の維持管理 【成果】												
		平成27年度	平成26年度	平成25年度									
	消防ポンプ自動車	53台	53台	52台									
	消防可搬ポンプ積載車	14台	26台	27台									
	消防指令車	2台	2台	7台									
ワゴン型貨物車	1台	1台	1台										
計	70台	82台	87台										
うち車検台数	31台	44台	40台										
2 消防ポンプ自動車購入(CD - 型 3t 500ℓ水槽付き) 【成果】													
	平成27年度	平成26年度	平成25年度										
消防ポンプ自動車	2台	1台	1台										
内訳：豊里支団第4分団(沼崎)，谷田部支団第4分団(羽成)へ配車													
3 総務省消防庁による車両無償貸付(CD - 型 救助資機材搭載型) 【成果】													
	平成27年度	平成26年度	平成25年度										
消防ポンプ自動車	0台	1台	0台										
4 デジタル無線受令機整備 【成果】													
	平成27年度												
消防ポンプ自動車	45台												
消防指令車	2台												

事業名：消防庁舎建設に要する経費

消防本部 消防総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	15	本年	8,163	102,979			111,142		76,108	68.5
				前年	1,184,086	8,236	7,849		1,184,473	102,979	1,061,849	98.3
				比較	1,175,923	94,743	7,849		1,073,331	102,979	985,741	-
【参考】前々年度					678,208	37,088	92,223		623,073	8,236	614,600	100.0

目的	新消防庁舎移転基本計画に基づき、老朽化が著しく新耐震基準を満たしていない消防本部・中央消防署庁舎を移転し、新たな防災拠点となる新消防庁舎の整備を実施するため
概要及び成果	<p>1 消防庁舎建設に関する委託事業</p> <p>(1)消防庁舎建設工事設計・監理委託(平成27年度継続事業) 消防庁舎外構工事の期間が延長されたことから、工事監理期間も延長されたもの。 平成27年5月28日工事設計・監理業務委託を完了</p> <p>(2)消防庁舎外構工事管理用図面作成委託 今後の庁舎維持管理上、全ての業者の施工部分である電気、ガス、給排水関係が統合された図面が必要となり、その作成を委託した。</p> <p>【成果】 延長された工事期間の監理を無事完了し、また今後の庁舎維持管理業務を進めるために必要な図面も完備することができた。</p>
	<p>2 消防庁舎建設工事</p> <p>(1)外構工事 延長された消防庁舎周囲の外構工事及び植栽工事を実施した。</p> <p>(2)消防庁舎南側駐車場区画線引き工事 駐車場利用者の事故防止及び利便性を高めるため、駐車場の区画線を引いた。</p> <p>【成果】 外構工事、植栽工事及び駐車場の区画線引き工事を完了したことで、「安全・安心なまちづくり」を目指す防災拠点としての整備ができ、消防庁舎周囲の景観も良くすることができた。</p>

事業名：水防訓練に要する経費

消防本部 地域消防課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	04	11	本年	3,941		454		3,487		3,324	95.3
				前年	3,279				3,279		3,011	91.8
				比較	662		454		208		313	-
【参考】前々年度					3,519				3,519		3,362	95.5

目的	台風やゲリラ豪雨等における河川の氾濫や洪水に備え、水防資機材の備蓄、水防体制の充実強化を図るため												
概要及び成果	1 鬼怒・小貝水防連合体水防訓練 【成果】												
		平成27年度	平成26年度	平成25年度									
	開催当番	つくば市	常総市	下妻市									
	実施日	7月5日(日)	7月6日(日)	7月7日(日)									
	実施場所	小貝川河川敷	鬼怒川河川敷	鬼怒川河川敷									
	参加団員数	90人	90人	90人									
	鬼怒川・小貝川沿岸5市町で構成される「鬼怒・小貝水防連合体」による水防訓練を、年1回市町持ち回りで開催し、水防工法の技術を習得し、有事に備える。 構成市町：(つくば市・常総市・下妻市・八千代町・つくばみらい市)												
	2 利根川水系三組合合同水防訓練 【成果】												
		平成27年度	平成26年度	平成25年度									
	開催当番	稲敷広域	稲敷広域	県南水防									
実施日	5月24日(日)	5月18日(日)	5月26日(日)										
実施場所	小貝川河川敷	小貝川河川敷	小貝川河川敷										
参加団員数	80人	80人	80人										
利根川水系の三組合(利根川水系県南水防事務組合・稲敷地方広域市町村圏事務組合・常総地方広域市町村圏事務組合)による水防訓練を実施し、水防工法の技術を習得し、有事に備える。 利根川水系県南水防事務組合構成市：(つくば市・取手市・龍ヶ崎市・牛久市・つくばみらい市)													



事業名：教育委員会に要する経費

教育局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	01	11	本年	4,196				4,196		3,996	95.2
				前年	3,928				3,928		3,736	95.1
				比較	268				268		260	-
【参考】前々年度					3,871				3,871		3,509	90.6
目的		教育委員会の会議等を適切に運営し、教育行政の円滑な推進を図るため										
概要及び成果		<p>1 教育委員会の会議等に関わる事務 毎月1回の定例会及び必要に応じて臨時会を開催 【成果】 定例会を12回及び臨時会を1回開催した。 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針や教育委員会規則、規程等の制定を行った。 議案53件を審議する他、教育行政全般についてその権限に属する事務を行った。 学校の状況等を教育長が報告することにより、教育委員の学校に対する理解がさらに深まった。</p> <p>2 研修会等への参加 【成果】 県教育委員会主催の研修会等へ参加した。 小中学校の児童・生徒の発表会、研究会等へ参加した。</p>										

事業名：事務補助員に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	06	本年	1,806				1,806		1,425	78.9
				前年								
				比較	1,806				1,806		1,425	-
【参考】前々年度												
目的		臨時職員を雇用することにより、課内の業務を円滑に遂行するため										
概要及び成果		<p>1 育児休業補助職員(臨時職員)の雇用 【成果】 臨時職員を雇用することにより、育児休業職員が行っていた業務を滞りなく進めることができ、課内の業務を円滑に遂行することができた。</p>										

事業名：奨学資金に要する経費

教育局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	11	本年	1,892				1,892		1,892	100.0
				前年	1,892				1,892		1,822	96.3
				比較							70	-
【参考】前々年度					1,892				1,892		1,892	100.0

目的	高等学校等に在学する者で経済的理由で修学が困難であると認められるものに対して奨学金を支給し、教育の機会均等や有用な人材育成を図るため											
概要及び成果	1 つくば市奨学生選考委員会の審査を経て、教育委員会が奨学金の支給決定をする。 (選考委員の構成 議会推薦者2名、学校代表者6名、民生委員6名、市職員1名) 【成果】 つくば市奨学生選考委員会を年1回(6月)開催し、奨学金の申請のあった者58人の審査を行い、25人を採択した。											
	2 奨学金の支給が決定された者(つくば市奨学生25人)に対し、月額 6,000円を1年間支給する。 【成果】 選考委員会の審議を経て、下記のとおり奨学金支給を決定した。											
	内訳											
			人数	月数	支給額/月	支給額						
			25人 ×	12月 ×	6,000円 =	1,800,000円						
		平成27年度		平成26年度		平成25年度						
		人数	25人	24人	1人	25人						
		月数	12月	12月	4月	12月						
		支給額/月	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円						
		支給額	1,800,000円	1,728,000円	24,000円	1,800,000円						
26年度については、25名中1名が8月から辞退した。												

事業名：英語指導助手に要する経費

教育局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	12	本年	78,529		4,178		74,351		73,932	99.4
				前年	78,704		5,326		73,378		72,476	98.8
				比較	175		1,148		973		1,456	-
【参考】前々年度					77,508		7,888		69,620		69,015	99.1

目的	外国人による英語教育を通して、児童・生徒が語学力の向上と広い視野を培うことにより、国際理解教育を推進し、実践的コミュニケーション能力の向上を図るため											
概要及び成果	1 20人の英語指導助手を雇用し、市内の幼稚園、小学校、中学校にて授業の補助を行い、英語教育、国際理解教育を推進する。 【成果】 子どもたちが身近に生きた英語に接したり、外国の生活習慣を知ったりする機会を提供することができた。英語を使わなくてはならない環境をつくることで、子どもたちが英語の学習に意欲的に取り組み、コミュニケーション能力の向上を図ることができた。											
	英語指導助手人数実績											
			平成27年度	平成26年度	平成25年度							
			20人	20人	19人							
	つくばスタイル科外国語活動と英語教科への参画(年間)											
・1～2年生 10時間												
・3～4年生 21(22)時間												
・5～6年生 35時間												
・7年生 140時間												
・8～9年生 随時(インタラクティブフォーラム形式の授業参加)												

事業名：教育施設維持管理に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	13	本年	2,150		304		1,846		1,688	91.4
				前年	1,907		70		1,837		1,637	89.1
				比較	243		234		9		51	-
【参考】前々年度					1,931		229		1,702		1,609	94.5
目的		教育施設を適正に管理するため										
概要及び成果		<p>1 研修会 【成果】 先進地視察を行い、学校施設計画に有効に生かした。</p> <p>2 学校施設台帳の加除 【成果】 学校施設台帳の加除を委託し、より正確な施設状況把握により施設維持管理上有効に生かした。</p>										

事業名：公用車管理に要する経費

教育局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
10	01	02	14	本年	6,264				6,264		5,991	95.6												
				前年	5,880		471		5,409		5,295	97.9												
				比較	384		471		855		696	-												
【参考】前々年度					5,720			544	5,176		4,899	94.6												
目的		学校教育専用バス(大型2台)の運転管理業務を委託し、市内幼小中学校が行う園外保育や校外学習等体験活動を行う機会を提供し、児童・生徒の豊かな心の成長と多様な教育を受ける機会の充実を図るため																						
概要及び成果		<p>1 学校教育用バス2台の運転管理業務委託 【成果】 ・学校規模や前年度実績をもとに配分を行い、学校教育専用バスの円滑な利用と、適正管理を行った。</p> <p>稼働日数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50人乗り</td> <td>199日</td> <td>177日</td> <td>169日</td> </tr> <tr> <td>55人乗り</td> <td>188日</td> <td>190日</td> <td>181日</td> </tr> </tbody> </table>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	50人乗り	199日	177日	169日	55人乗り	188日	190日	181日
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																					
50人乗り	199日	177日	169日																					
55人乗り	188日	190日	181日																					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	15	本年	3,943				3,943		3,215	81.5
				前年	2,839				2,839		2,539	89.4
				比較	1,104				1,104		676	-
【参考】前々年度					3,167				3,167		2,860	90.3

目的	ICT機器やインターネットを活用した効果的な学習を市内教諭に推進することにより、児童生徒の学力向上を図るとともに情報活用の実践力を高めるため
概要及び成果	<p>1 学校ICT教育の推進</p> <p>グループウェア「スタディノート」、つくばオンラインスタディ、テレビ会議、プロジェクタ、デジタル教科書等を活用し、それらを学校ICT教育実践事例集としてまとめたり、日本教育情報化振興会主催に応募したりして、学校ICT教育の推進を図る。</p> <p>【成果】 文部科学省ICT夢コンテストにつくば市教育委員会が表彰されるなど、教育日本一の取り組みに貢献した。 市内小中学校全校でスタディノートやつくばオンラインスタディ、テレビ会議、電子黒板等を効果的に活用し、学習に役立てることができた。</p>
	<p>2 教員のICT活用指導力向上研修</p> <p>学校ICT推進訪問、学校ICT教育担当者研修会、学校ICTスキルアップ希望研修講座、学校ICTスキルアップ個別研修講座、学校ICT教育初心者研修講座、ICT教育推進委員研修、管理職研修講座、コンピュータ入替研修、スタディノートポケット活用研修等、学校訪問と各種研修を実施する。</p> <p>【成果】 教員の授業でのICT活用率 100% 市内小中学校ホームページ開設率 100% 市内小中学校ホームページ毎週更新率 96%</p>
	<p>3 ICT機器・ネットワークの維持管理</p> <p>ICT指導員3人で、ICT教育を推進するために、ICT機器を活用した授業支援を行う。また、校内ネットワーク・コンピュータ教室、電子黒板、教育用コンテンツ、つくばオンラインスタディ、教育用ホームページを管理運営する。</p> <p>【成果】 ネットワークやICT機器の不具合の報告に対して、迅速に対応し解決することができた。 市内全小中学校のホームページの定期的な維持管理を行うことができた。 市内全小中学校でスタディノートやつくばオンラインスタディを活用し、学習に役立てることができた。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	16	本年	15,132				15,132		13,087	86.5
				前年	15,247		1,240		14,007		12,487	89.1
				比較	115		1,240		1,125		600	-
【参考】前々年度					16,608			544	17,152		16,059	93.6

目的	児童生徒及び教職員の各種活動を支援・助成することにより、児童生徒の健全な育成を図るため
概要及び成果	<p>1 小中連携豊かな心育成事業、ボランティア活動支援事業、各種団体への補助など様々な支援・助成事業を行うことにより、文化・体育活動、情操教育、体験学習、教職員の研修・研究、不登校対策などを充実させ、児童・生徒の健全育成を図った。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 支援事業</p> <p>小中連携豊かな心育成事業(5,168,574円)                  学園単位で芸術鑑賞会等を実施し、小中連携の推進と情操教育の充実を図った。                  小学校6年生を対象とした劇団四季による演劇鑑賞を実施し、情操教育の充実を図った。                  ボランティア保険加入(366,240円)                  学校支援ボランティアの活動を支援・促進するため、保険に加入し、事故等に備えた。                  ゲストティーチャー事業(320,000円)                  日本サッカー協会公認指導者が小学校の授業に参加し、子どもたちにスポーツの楽しさを伝える活動を支援した。</p> <p>(2) 助成事業</p> <p>市小学校体育連盟補助金(700,000円)                  つくば市小学校体育・スポーツの健全な普及発達に資するとともに、学校相互の親睦を深めた。                  市中学校体育連盟補助金(1,745,000円)                  つくば市中学校体育の健全な普及発達に資するとともに、相互の研究と連絡を図った。                  全国大会出場補助金(2,235,888円)                  つくば市立小中学校の児童生徒が、学校教育の一環として行われる体育・文化などの全国及び関東大会に出場するための交通費・宿泊費を交付した。                  市PTA連絡協議会補助金(400,000円)                  PTA連絡協議会の育成・交流等を行い、当該事業の活性化、円滑化及び会員の資質の向上を図った。                  聴覚障害者のための講座開催補助金(200,000円)                  パソコン要約筆記者の養成講座を行っている団体に対して補助金を交付し、要約筆記者が学校でボランティア活動を行い聴覚障害を持つ児童生徒の教育環境が向上した。                  不登校児童生徒教室運営支援補助金(1,486,000円)                  不登校児童生徒のための教室を運営している団体に対して補助金を交付し、専門の知識を有するスタッフが学習支援や体験活動等を行い、児童・生徒の再登校や進学の際の困難の軽減を図った。</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	17	本年	100,180		8,500	135	91,545		90,789	99.2
				前年	99,990				99,990		99,258	99.3
				比較	190		8,500	135	8,445		8,469	-
【参考】前々年度					99,009		2,895	448	96,562		95,962	99.4

目的	学園・学校訪問や研修等をととして学校教育に係る指導助言を行い、つくば市学校教育目標「夢・感動のある楽しい学校」の実現を図るため												
概要及び成果	1 指導主事の配置  学園・学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項の指導を行うため、指導主事を配置し、小中一貫教育をはじめとするつくば市の教育をさらに充実させる。  【成果】 (1)教育指導課内、総合教育研究所内に指導主事を配置 教育指導課内に指導主事7人、総合教育研究所内に指導主事1人を配置し、市内小中学校の総括を行い、各学校の教育目標の達成と教育力の向上に向けて指導助言を行うとともに学校教職員の資質向上を目指し各種研修講座を実施した。 (2) 教育相談センターに指導主事を配置 教育相談センターに指導主事1人を配置し、不登校やいじめ等に悩む子どもや保護者・教員等に対して、電話相談・面接相談・学校訪問相談を実施し、不登校の児童生徒が学校に復帰するための適応指導教室を開催した。 (3) 学校指導訪問・研修講座 学校指導訪問												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問回数</td> <td>年間340回</td> <td>年間365回</td> <td>年間370回</td> </tr> <tr> <td>訪問種別</td> <td colspan="3">小中一貫教育推進訪問・管理訪問・計画指導訪問・研究指定校指導訪問・要請指導訪問・生徒指導訪問・不登校対策指導訪問・学校ICT教育推進指導訪問・特別支援教育指導訪問 等</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	訪問回数	年間340回	年間365回	年間370回	訪問種別	小中一貫教育推進訪問・管理訪問・計画指導訪問・研究指定校指導訪問・要請指導訪問・生徒指導訪問・不登校対策指導訪問・学校ICT教育推進指導訪問・特別支援教育指導訪問 等		
		平成27年度	平成26年度	平成25年度									
	訪問回数	年間340回	年間365回	年間370回									
	訪問種別	小中一貫教育推進訪問・管理訪問・計画指導訪問・研究指定校指導訪問・要請指導訪問・生徒指導訪問・不登校対策指導訪問・学校ICT教育推進指導訪問・特別支援教育指導訪問 等											
	研修講座												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修回数</td> <td>49回</td> <td>46回</td> <td>48回</td> </tr> <tr> <td>研修講座種別</td> <td colspan="3">管理職研修講座・学力向上研修講座・各種教育研修講座 等</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	研修回数	49回	46回	48回	研修講座種別	管理職研修講座・学力向上研修講座・各種教育研修講座 等		
		平成27年度	平成26年度	平成25年度									
	研修回数	49回	46回	48回									
	研修講座種別	管理職研修講座・学力向上研修講座・各種教育研修講座 等											
(4) 教員の指導力・授業力向上を目指すための指導・助言を行った。 計画指導訪問は、全幼稚園・小中学校で実施した。 要請指導訪問は、各校の要請に応じて実施した。 基礎研修指導訪問は、初任者・2,3年経験者配置校で実施した。 各園・各小中学校の課題に対して指導助言を行ったことにより、経営の方針を明確にして教育活動を進めることができた。 特に小中学校においては、学力向上のための3つの方策( わかる授業・魅力的な授業の展開、効果的・効率的な授業のための学習習慣の形成、 確かな学力を育む家庭学習の推進)の必要性が浸透してきた。													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	18	本年	32,785				32,785		32,139	98.0
				前年	32,913				32,913		32,572	99.0
				比較	128				128		433	-
【参考】前々年度					32,211		491		32,702		31,822	97.3

目的	つくば市における教育上の諸問題に対する相談・指導・助言等を行うため																															
概要及び成果	<p>1 教育相談・適応指導教室の運営</p> <p>所長(兼任),指導主事1名,相談員(非常勤)により相談・指導・助言等を行うとともに,適応指導教室「つくしの広場」通級生に対する援助・指導等を行った。</p> <p>【成果】</p> <p>相談内容が複雑かつ多様化し,解決困難な相談が増えつつあるが,個々のケースに親身になって相談することができた。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>面接相談件数(延べ)</td> <td>1,648件</td> <td>1,106件</td> <td>1,016件</td> </tr> <tr> <td>電話相談(延べ)</td> <td>209件</td> <td>253件</td> <td>176件</td> </tr> <tr> <td>適応指導教室(通級者数)</td> <td>8名</td> <td>8名</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>つくしの広場(延べ)</td> <td>547名</td> <td>297名</td> <td>293名</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	面接相談件数(延べ)	1,648件	1,106件	1,016件	電話相談(延べ)	209件	253件	176件	適応指導教室(通級者数)	8名	8名	8名	つくしの広場(延べ)	547名	297名	293名
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																												
	面接相談件数(延べ)	1,648件	1,106件	1,016件																												
	電話相談(延べ)	209件	253件	176件																												
適応指導教室(通級者数)	8名	8名	8名																													
つくしの広場(延べ)	547名	297名	293名																													
<p>2 スクールカウンセラー(SC)</p> <p>県配置事業(市内19小中学校)及び市独自事業(4小学校)にスクールカウンセラーを配置し,児童生徒・保護者・教職員等に対する相談・指導・援助等を行った。</p> <p>【成果】</p> <p>県配置19校,市配置4校</p> <p>市内の各小・中学校で悩みを持つ児童生徒・保護者・教職員等へのカウンセリングを通じ問題解決に努めた。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談者数</td> <td>598名</td> <td>574名</td> <td>542名</td> </tr> <tr> <td>相談回数(延べ)</td> <td>1,413回</td> <td>1,323回</td> <td>1,250回</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	相談者数	598名	574名	542名	相談回数(延べ)	1,413回	1,323回	1,250回									
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																													
相談者数	598名	574名	542名																													
相談回数(延べ)	1,413回	1,323回	1,250回																													
<p>3 スクールサポーター(SS)</p> <p>市内15中学校にスクールサポーター各2名(延べ30名)配置し,学校内で苦戦をしている生徒への援助・支援を行い,ストレスの緩和や問題行動の未然防止に努めた。</p> <p>【成果】</p> <p>市配置15校</p> <p>中学校生活における悩み相談・学習支援・学校教育活動等の支援を行い,適応力をサポートした。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学習支援</td> <td>2,493件</td> <td>2,541件</td> <td>2,024件</td> </tr> <tr> <td>悩み相談</td> <td>1,106件</td> <td>1,442件</td> <td>3,390件</td> </tr> <tr> <td>学校教育活動支援</td> <td>2,498件</td> <td>2,272件</td> <td>1,856件</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	学習支援	2,493件	2,541件	2,024件	悩み相談	1,106件	1,442件	3,390件	学校教育活動支援	2,498件	2,272件	1,856件					
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																													
学習支援	2,493件	2,541件	2,024件																													
悩み相談	1,106件	1,442件	3,390件																													
学校教育活動支援	2,498件	2,272件	1,856件																													
<p>4 緊急スクールカウンセラー(ESC)</p> <p>県配置事業(国委託事業)により,市内33小学校へスクールカウンセラーを各1名配置し,東日本大震災や竜巻等により被災した児童の心のケア,保護者・教職員等への助言・援助等さまざまな課題に対応し,被災した児童等が安心して学校生活を送れるよう相談体制の整備に努めた。</p> <p>【成果】</p> <p>市内33小学校</p> <p>市内の各小学校を訪問し,東日本大震災及び竜巻等により被災した児童・保護者・教職員等のカウンセリングや心のケアについての研修を行い,児童生徒が安心して学校生活を送れるように努めた。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校訪問回数・時間数</td> <td>99回・297時間</td> <td>99回・396時間</td> <td>111回・444時間</td> </tr> <tr> <td>中学校訪問回数・時間数</td> <td>0回・0時間</td> <td>0回・0時間</td> <td>0回・0時間</td> </tr> <tr> <td>総訪問回数・時間数</td> <td>99回・297時間</td> <td>99回・396時間</td> <td>111回・444時間</td> </tr> </tbody> </table>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	小学校訪問回数・時間数	99回・297時間	99回・396時間	111回・444時間	中学校訪問回数・時間数	0回・0時間	0回・0時間	0回・0時間	総訪問回数・時間数	99回・297時間	99回・396時間	111回・444時間					
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																													
小学校訪問回数・時間数	99回・297時間	99回・396時間	111回・444時間																													
中学校訪問回数・時間数	0回・0時間	0回・0時間	0回・0時間																													
総訪問回数・時間数	99回・297時間	99回・396時間	111回・444時間																													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	19	本年	5,398				5,398		5,245	97.2
				前年	5,348				5,348		5,058	94.6
				比較	50				50		187	-
【参考】前々年度					5,448				5,448		5,146	94.5

目的	<p>市が、園児・児童・生徒または第三者に対し、学校施設の構造上欠陥や管理上の不備による事故あるいは学校業務を遂行中の不注意による事故に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を保険金により補填するため。また、偶発の事故により学校施設の物件に傷害が生じたとき、その損害を補填するため</p>																
概要及び成果	<p>1 損害賠償保険等の加入事務及び保険金請求事務 【成果】</p> <p>(1)学校災害賠償補償保険 学校施設の構造上の欠陥や管理上の不備による事故あるいは学校業務を遂行中に不注意による事故に起因して、児童生徒または第三者が身体を害したまたは財物の損壊を被ったことにより、市が法律上の賠償責任が生じることによって被る損害を補填する。 ・保険加入状況(前年度5月1日現在児童・生徒数)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校(39)</td> <td>13,235 人</td> <td>13,047 人</td> <td>12,933 人</td> </tr> <tr> <td>中学校(15)</td> <td>5,751 人</td> <td>5,786 人</td> <td>5,639 人</td> </tr> <tr> <td>幼稚園(18)</td> <td>1,095 人</td> <td>1,131 人</td> <td>1,176 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)建物総合損害共済保険 学校施設の物件が、偶発の事故(災害等)による損害が生じたとき、その損害を補填する。 ・加入施設 小学校39校(休校分を含む。) 中学校15校 幼稚園18園(休園分を含む。) 吾妻教職員住宅</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	小学校(39)	13,235 人	13,047 人	12,933 人	中学校(15)	5,751 人	5,786 人	5,639 人	幼稚園(18)	1,095 人	1,131 人	1,176 人
	平成27年度	平成26年度	平成25年度														
小学校(39)	13,235 人	13,047 人	12,933 人														
中学校(15)	5,751 人	5,786 人	5,639 人														
幼稚園(18)	1,095 人	1,131 人	1,176 人														



款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	20	本年	26,681				26,681		25,664	96.2
				前年	26,681				26,681		26,226	98.3
				比較						562	-	
【参考】前々年度					26,681				26,681		26,433	99.1

目的	<p>ひとりひとりの個性や習熟度等に応じたきめ細やかな学習指導を充実させることによって、小中学校における教育内容の多様化・複雑化や教育上の今日的な問題に対応し、児童・生徒の学力の向上や学級運営の強化を図るため</p>																			
概要及び成果	<p>1 学力向上等の視点から特に強化が必要と考えられる学校に対して、市独自に雇用した非常勤講師(つくば市立学校市費負担非常勤講師)を配置し、担任教員とのチーム・ティーチングによる学習指導及び学級運営の補助業務等にあたらせ、当該校における児童・生徒の学力を向上させるとともに、よりスムーズに学校生活に適應できるようサポートする。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市内14の小学校に各1名の市費負担非常勤講師を配置した。 配置校の内訳: 栄小, 栗原小, 並木小, 葛城小, 柳橋小, 田水山小, 田井小, 筑波小, 小田小, 菅間小, 前野小, 要小, 谷田部南小, 荃崎第二小</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">配置人員数</th> </tr> <tr> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>14人</td> <td>0人</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>14人</td> <td>0人</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>14人</td> <td>0人</td> <td>14人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 市費負担非常勤講師の配置により、配置校ごとの課題項目を補強し、学習指導面・生活指導面の双方で効果を得ることができた。報告されている主な効果は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>算数(数学)を中心としたチーム・ティーチングによる特定科目の学力強化</li> <li>きめ細かい学習指導による基礎・基本の定着, 学力の向上</li> <li>個に応じた指導による, 児童の学習態度の改善</li> <li>学習の習熟度が遅れている児童, つまづきのある児童への素早くきめ細かい対応</li> <li>配慮を要する児童に対するきめ細かい指導・支援</li> <li>児童との信頼関係を背景とした生活指導面での効果</li> </ul>	年度	配置人員数			小学校	中学校	合計	平成27年度	14人	0人	14人	平成26年度	14人	0人	14人	平成25年度	14人	0人	14人
年度	配置人員数																			
	小学校	中学校	合計																	
平成27年度	14人	0人	14人																	
平成26年度	14人	0人	14人																	
平成25年度	14人	0人	14人																	

事業名：特別支援教育支援員配置に要する経費

教育局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	21	本年	35,899				35,899		35,117	97.8
				前年	33,578				33,578		32,927	98.1
				比較	2,321				2,321		2,190	-
【参考】前々年度					31,351				31,351		29,684	94.7

目的	発達障害、知的障害、肢体不自由など障害のある児童生徒が在籍する学校に、担任教諭を補助する特別支援教育支援員を配置して、適切な生活支援等を行い、円滑な教育活動が推進できるようにするため																							
概要及び成果	1 特別支援教育支援員配置事業 発達障害のある児童生徒を含め、障害のある児童生徒に対する学校生活上の介助や、学習活動上の支援など行う特別支援教育支援員を配置して活用する事業。該当する児童生徒がいれば特別支援教育支援員の配置要請を出してもらい、学校訪問等を勘案し協議後、特別支援教育支援員を配置する。各種訪問の際に活用状況を点検し、十分活用できるようにする。 【成果】 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置校数</td> <td>23校</td> <td>27校</td> <td>23校</td> </tr> <tr> <td>配置人数</td> <td>61人</td> <td>58人</td> <td>55人</td> </tr> </tbody> </table> 学級等を担任する教員の負担が軽減され、児童生徒の安全確保及び学級の運営の改善が図られた。生活安全の確保に加え、集団への参加や学習への取り組みが増し、円滑な教育活動を推進することができた。													平成27年度	平成26年度	平成25年度	配置校数	23校	27校	23校	配置人数	61人	58人	55人
		平成27年度	平成26年度	平成25年度																				
配置校数	23校	27校	23校																					
配置人数	61人	58人	55人																					
	2 特別支援教育担当教員・支援員研修会の実施 【成果】 幼稚園・小中学校の教職員、特別支援教育支援員等を対象とした、専門的な研修会を3回ずつ実施した。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>担当教員</td> <td>教育課程編成の留意点確認</td> <td>特別支援教育に関する講義</td> <td>個別の指導計画内容の確認</td> </tr> <tr> <td>特別支援教育支援員</td> <td>業務内容説明</td> <td>特別支援教育に関する講義</td> <td>特別支援教育支援員同士の情報交換会</td> </tr> </tbody> </table>												対象	1回目	2回目	3回目	担当教員	教育課程編成の留意点確認	特別支援教育に関する講義	個別の指導計画内容の確認	特別支援教育支援員	業務内容説明	特別支援教育に関する講義	特別支援教育支援員同士の情報交換会
対象	1回目	2回目	3回目																					
担当教員	教育課程編成の留意点確認	特別支援教育に関する講義	個別の指導計画内容の確認																					
特別支援教育支援員	業務内容説明	特別支援教育に関する講義	特別支援教育支援員同士の情報交換会																					

事業名：学校管理に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	22	本年	2,106				2,106		2,103	99.9
				前年	2,103				2,103		2,097	99.7
				比較	3				3		6	-
【参考】前々年度					2,043				2,043		2,038	99.8

目的	行政情報システムにより就学や就学援助に関する事務を迅速かつ正確に遂行するため											
概要及び成果	1 消耗品一式購入、就学事務電算処理委託、就学援助事務電算処理委託 【成果】 住民基本台帳・個人住民税のデータとリンクした行政情報システムの使用により、事務を正確かつ効率的に進めることができた。											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	23	本年	19,401		786		18,615		15,070	81.0
				前年	13,170		511		12,659		11,353	89.7
				比較	6,231		275		5,956		3,717	-
【参考】前々年度					11,330				11,330		8,928	78.8

目的	内容
概要及び成果	<p>事務局全般に関する事務を適正に実施するため</p>
	<p>1 教育広報「つくばの学び舎」の発行，社会科副読本及びつくばの教育概要の編集印刷(1,633,424円) 【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育広報「つくばの学び舎」を年3回発行し，市立の小中学校，幼稚園の教育活動や教育委員会の取り組みなどの情報を発信した。</li> <li>・社会科副読本・・・市内の全小学校3年生に配布した。</li> <li>・つくばの教育概要・・・関係部署，視察者等に配布し，つくばの教育行政についての理解を深めた。</li> </ul>
	<p>2 教育日本一キャンペーンの開催 【成果】</p> <p>11月をつくば市の教育月間とし「つくば市教育日本一キャンペーン」を開催。幼稚園，小中学校，教育委員会のこれまでの取組みとこれからの展望を広く周知し，教育に対する関心と理解を深める機会とした。大きな事業として11月10日，11日につくば国際会議場において「21世紀の学びを変えるICTを活用した小中一貫教育研究大会」と「つくば市ICT教育全国首長サミット」を開催し，延べ3,500人もの参加者が集い，全国につくば市のICT教育の先進性を発信した。</p>
	<p>3 人権教育の推進 【成果】</p> <p>人権教育推進協議会を開催し，前年度の事業報告及び今年度の事業計画を協議し，人権教育の推進を図った。また，正しい知識を身につけるため，人権教育研修会に計画的に参加した。</p>
	<p>4 つくば市教育行政懇談会の開催 【成果】</p> <p>教育に関し学識経験を有する者からなる「つくば市教育行政懇談会」(委員5名)を設置し，委員の知見の活用を図りながら，教育委員会の事務の管理及び執行の状況について，点検・評価を実施した。また，その結果に関する報告書を作成し，議会に提出するとともに，公表した。</p>
	<p>5 つくば市中学生未来議会の開催 【成果】</p> <p>「これからのつくば市と私たち ～優しく健やかに生きよう～」をテーマにつくばスタイル科の授業で学習し，15学園を3学園ずつ5グループに分けて，学習した内容を電子黒板を使ってプレゼンテーションをするとともに，課題について質問や提言を行った。</p> <p>(1) 参加者：8年生 32人 (2) 質問又は提言 5</p>
	<p>6 地域との連携による学校の防災力強化推進(県事業のため，一般会計からの支出なし) 【成果】</p> <p>教育委員会を中心に「学校防災推進委員会」を設置し，組織的に学校及び地域の連携を図り，防災力を強化した。 市内全小中学校に「学校防災連絡会議」を設置し，地域との連携を図り，防災力を強化した。</p>
<p>7 第2期つくば市教育振興基本計画(H28～H32)の策定 【成果】</p> <p>「第1期つくば市教育振興基本計画」の成果や課題を踏まえ，教育を取り巻く社会動向等の変化を視野に入れた「第2期つくば市教育振興基本計画」策定の準備をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート調査の実施 児童生徒，教員，保護者 計約5,000名</li> <li>・教育振興基本計画懇談会の開催 2回</li> <li>・素案作成，パブリックコメント実施準備</li> </ul>	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	24	本年	5,228		670		5,898		4,682	79.4
				前年	5,144		914		6,058		5,216	86.1
				比較	84		244		160		534	-
【参考】前々年度					4,593		1,055		5,648		4,647	82.3

目的	学習指導法や教材の研究開発を行い、その教職員の指導力の向上を図るため											
概要及び成果	<p>1 研究指定校支援事業</p> <p>教育研究校を指定し、指導法や教材の研究開発を行い、市内幼稚園、小・中学校の指導法の向上を図る。教育委員会主催の各種研修講座に専門家の招聘や視察研修をする。</p> <p>【成果】</p> <p>小中一貫教育の指定校を、平成27年度には3学園を指定した。指定校訪問と要請訪問を行い、3学園で研究発表会または授業公開を行った。</p>											
	<p>2 学びの広場サポーター派遣事業</p> <p>茨城県の受託事業で、市内全小学校で夏休み(5日間)を利用して、小学校4・5年生を対象に全クラスに学びの広場サポーター(大学生等)を派遣し、担任とともに算数の補習授業を行い、児童の基礎学力の向上を図る。平成27年度9月より中学校1,2年生対象に数学の補修授業を行う【中学生版】同受託事業開始される。</p> <p>【成果】</p> <p>算数・数学の学習教材を使用し、補足的な学習の場を充実することにより、知識・技能の定着を図ることができた。</p> <p>児童生徒のつまずきが解消され、学習意欲を高めることにつながった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学びの広場サポーターの派遣【小学校版】</li> <li style="padding-left: 20px;">市内 小学校37校 4年生75学級,5年生72学級にサポーターを派遣した。</li> <li>・学びの広場サポーターの派遣【中学校版】(平成27年度から実施 :9月補正)</li> <li style="padding-left: 20px;">市内 中学校8校 1年生30学級,2年生24学級にサポーターを派遣した。</li> </ul>											
	<p>3 サイエンスキッズリーグ事業</p> <p>市内5年生から8年生を対象にリーグの取り組みを通して、相互の親睦を図るとともに、科学のおもしろさや楽しさを体験し、理科好き科学好きの子どもを育てる。</p> <p>【成果】</p> <p>1次リーグで小中学生合計で62名が参加した。その1次リーグの結果から、小中各8名、合計16名の決勝リーグ進出者を決定し、春日学園理科室において、課題実験等による実技を行い、優秀な結果を収めた児童生徒に対して、賞を贈った。真剣に課題に取り組む姿が見られた。</p>											

事業名：国際理解教育推進に要する経費

教育局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	25	本年	2,248				2,248		1,564	69.6
				前年	2,095				2,095		1,633	77.9
				比較	153				153		69	-
【参考】前々年度					1,783				1,783		1,654	92.8
目的		地域のボランティアを活用し、日本語指導を必要とする児童生徒への支援を行う。各小中学校において、国際理解集会を実施し、異なる文化や考え方を尊重する態度を育むため										
概要及び成果		<p>1 日本語ボランティア派遣事業</p> <p>日本語の理解が十分でない児童生徒は、通常学級での学習や生活に支障なく取り組むことができるようになるための支援が必要である。日本語力は児童生徒により程度が異なり、個に対応する支援を充実させるため、支援が必要な学校に日本語指導ボランティアの派遣を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>日本語指導ボランティアを市内12校に派遣した。 市内 12校 延べ1,180時間</p> <p>2 国際理解集会</p> <p>児童生徒の多文化理解を促進するために、各校または学園単位で国際理解集会等を計画・実施し、外国の文化や考え方に体験的に触れる機会を設ける。</p> <p>【成果】</p> <p>市内全52校で国際理解集会を実施し、異文化理解を深めることができた。</p>										

事業名：つくばスタイル科振興に要する経費

教育局 総合教育研究所

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	26	本年	3,193				3,193		1,809	56.7
				前年	2,582				2,582		1,566	60.7
				比較	611				611		243	-
【参考】前々年度					2,143				2,143		1,537	71.7
目的		環境教育、キャリア教育、歴史・文化教育を柱とし、児童生徒の発達段階に応じたつくばスタイル科を推進し、「知と心の調和とグローバルな視点とを兼ね備えたつくば市民」を育成していくため										
概要及び成果		<p>1 つくばスタイル科推進事業</p> <p>(1) つくばスタイル科単元プランシート作成 (ワーキングチームを立ち上げ、つくばスタイル科のグループ研修会の実施及び単元プランの改定を実施。)</p> <p>(2) 教職員に対しつくばスタイル科の研修会を実施</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくばスタイル科の次年度分の単元プランを作成した。 (2) 教職員に対して実践に向けた研修会を実施した。 (3) 市内の小学校第5学年全員が参加するヤゴに関する学習を行った。</p>										

事業名： 幼保小連携教育推進に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	27	本年	370				370		346	93.5
				前年	756				756		719	95.1
				比較	386				386		373	-
【参考】前々年度					684				684		674	98.5
目的		幼稚園, 保育所及び小学校が連携して交流事業を実施し, 幼児教育から小学校教育へのスムーズな移行を図るため										
概要及び成果		<p>1 幼稚園, 保育所及び小学校が連携して交流事業などを実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>幼児が児童や小学校教員と交流することで, 小学校入学への不安感が軽減できた。また, 幼児施設及び小学校の教員が, 相互の課題を共有し検討することによって, 幼保小連携に対する意識の高揚が図られた。</p> <p>(1) 実施校: 全校で実施した。</p> <p>(2) 小学校でのダンス, レクリエーション, いも掘り, おもちゃづくり, 小学校の一日体験等を実施し, 幼稚園児・保育所児童と小学生との交流を図ることができた。</p> <p>(3) 幼稚園教諭, 保育士, 小学校教員間での交流会を実施し, 新一年生となる子どもたちの様子を共有することができた。</p>										

事業名： 総合教育研究所に要する経費

教育局 総合教育研究所

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																			
10	01	02	28	本年	23,779		405	135	24,319		21,968	90.3																																			
				前年	26,425				26,425		24,561	92.9																																			
				比較	2,646		405	135	2,106		2,593	-																																			
【参考】前々年度					27,909				27,909		23,209	83.2																																			
目的		つくば市学校教育における諸問題の調査・研究, 教職員の研修, 教育情報の収集・提供, 各学校(園)の課題や要請に対応した的確な助言・指導等を総合的・効果的に推進し, 本市学校教育の充実と進行を図るため																																													
概要及び成果		<p>1 教職員を対象に研修の場の提供, つくば市教育の特色であるICT教育の拠点として機器操作等のサポート等, 教職員の資質向上, 指導力向上のための事業推進</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 総合教育研究所主催の研修講座を実施し, 市内教職員の研修の場として利用した。 また, 教育指導課主催の研修講座も併せて実施した。</p> <p>(2) 市小中学校長会, 教頭会, 教務主任会等の会議・研修会, 教育研究会等の発表会場として施設が利用されるなど, 研修所としての機能を発揮した。</p> <p>(3) 学校ICT教育の推進として, 各教科におけるICTを活用した授業を推進するため, ICT指導員による各学校からの電話対応や訪問指導等, 学校の教職員に対して分かりやすい適切な対応に努めた。また, ポータルサイト作成では全校のホームページ, 学習ポータルサイトの管理運営を行い, 充実させることができた。</p> <p>総合教育研究所施設使用実績 (平成22年8月開所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>研修等使用回数</th> <th>延べ人数</th> <th>総研主催研修</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>110回</td> <td>4,887人</td> <td>35回</td> <td>1,182人</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>130回</td> <td>5,740人</td> <td>32回</td> <td>1,036人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>134回</td> <td>5,251人</td> <td>42回</td> <td>1,140人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>129回</td> <td>5,136人</td> <td>41回</td> <td>1,087人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>123回</td> <td>4,166人</td> <td>28回</td> <td>800人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>70回</td> <td>2,023人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 教育の手法等に関する研究</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 小中一貫教育指導訪問を年2回実施した。(15学園)</p> <p>(2) 教育委員会教育指導課と連携を図り, つくばスタイル科と教科等協力員の実践報告を一冊の冊子にまとめた「研究報告書『怒』～教科等協力員の提言と新教科つくばスタイル科の実践～」を発行した。</p> <p>(3) 筑波大学との連携『未来の子どもの育ち総合調査』</p> <p>(4) 小中一貫教育に関するアンケート(児童・生徒)及び(教職員)対象の調査を実施した。</p>											年度	研修等使用回数	延べ人数	総研主催研修	延べ人数	平成27年度	110回	4,887人	35回	1,182人	平成26年度	130回	5,740人	32回	1,036人	平成25年度	134回	5,251人	42回	1,140人	平成24年度	129回	5,136人	41回	1,087人	平成23年度	123回	4,166人	28回	800人	平成22年度	70回	2,023人	-	-
年度	研修等使用回数	延べ人数	総研主催研修	延べ人数																																											
平成27年度	110回	4,887人	35回	1,182人																																											
平成26年度	130回	5,740人	32回	1,036人																																											
平成25年度	134回	5,251人	42回	1,140人																																											
平成24年度	129回	5,136人	41回	1,087人																																											
平成23年度	123回	4,166人	28回	800人																																											
平成22年度	70回	2,023人	-	-																																											

事業名：学校等適正配置計画に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	29	本年	850				850		582	68.5
				前年	1,161	2,982			4,143		3,077	74.3
				比較	311	2,982			3,293		2,495	-
【参考】前々年度					4,885		893		3,992	2,982	632	90.5
目的		市立の幼稚園、小学校及び中学校の適正配置を実現し、望ましい学校環境を整備することにより、児童生徒の教育環境の充実を図るため										
概要及び成果		<p>1 つくば市学区審議会の開催</p> <p>平成26年度に改訂した「つくば市学校等適正配置計画(指針)」に基づき、下記の諮問に対して平成27年9月及び11月、平成28年1月及び2月の計4回、つくば市学区審議会を開催した。</p> <p>(1) (仮称)葛城北部学園開校に伴う通学区域について</p> <p>(2) (仮称)みどりの学園開校に伴う通学区域について</p> <p>(3)小野川小学校区及び谷田部中学校区の一部区域の変更</p> <p>(4)春日小学校区及び竹園東小学校区の一部区域の変更</p> <p>【成果】</p> <p>上記諮問に対し、平成28年2月につくば市学区審議会からの答申を受けた。</p>										

事業名：障害児就学指導に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
10	01	03	11	本年	10,221				10,221		9,648	94.4																
				前年	10,240				10,240		9,777	95.5																
				比較	19				19		129	-																
【参考】前々年度					9,994				9,994		9,738	97.4																
目的		障害のある未就学児の就学指導及び児童生徒一人一人のニーズに合った適正な就学を図るため																										
概要及び成果		<p>1 就学相談員が関係機関と連携を密に取り、就学前の早期からの障害のある幼児の就学相談を実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>就学相談員4名が関係機関との連携を密に取り合い、訪問・観察することにより、障害のある未就学児について把握することができた。</p> <p>また、関係機関に就学相談のチラシを配布し、周知を図ったため、相談件数が40件増えた。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電話相談件数</td> <td>907件</td> <td>1,675件</td> <td>1,175件</td> </tr> <tr> <td>年間相談件数</td> <td>延べ312件</td> <td>延べ272件</td> <td>延べ212件</td> </tr> <tr> <td>調査・訪問件数</td> <td>延べ473件</td> <td>延べ460件</td> <td>延べ448件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 障害児就学指導委員会による審議</p> <p>障害児就学指導委員会の審議後の就学指導</p> <p>【成果】</p> <p>平成27年度の就学指導委員会は、審議件数233件で10回開催した。</p> <p>就学児及び児童生徒の審議判定結果(判定)どおりに就学することができるよう就学指導を行った。</p>												平成27年度	平成26年度	平成25年度	電話相談件数	907件	1,675件	1,175件	年間相談件数	延べ312件	延べ272件	延べ212件	調査・訪問件数	延べ473件	延べ460件	延べ448件
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																									
電話相談件数	907件	1,675件	1,175件																									
年間相談件数	延べ312件	延べ272件	延べ212件																									
調査・訪問件数	延べ473件	延べ460件	延べ448件																									

事業名：特別支援教育相談に要する経費

教育局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	03	12	本年	4,100				4,100		4,030	98.3
				前年	4,123				4,123		4,038	97.9
				比較	23				23		8	-
【参考】前々年度					4,123				4,123		4,048	98.2

目的	障害のある児童生徒への支援について、困難を抱える小中学校に対し、特別支援教育に関する専門家を派遣して特別支援教育の充実を図るため												
概要及び成果	1 小中学校の要請に応じて訪問する。児童生徒の様子を観察して当該学校の教員に予想される背景や対応の仕方を助言・指導する。 必要に応じては、学校と支援を必要とする保護者との相談等に同席し、助言する。												
	【成果】												
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別支援教育相談員人数</td> <td>2名</td> <td>2名</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>相談回数</td> <td>198回</td> <td>232回</td> <td>163回</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	特別支援教育相談員人数	2名	2名	2名	相談回数	198回	232回	163回
		平成27年度	平成26年度	平成25年度									
特別支援教育相談員人数	2名	2名	2名										
相談回数	198回	232回	163回										
昨年度に引き続き特別支援教育相談員を2名体制とした。 必要に応じて、つくば特別支援学校の地域支援センターの教員とともに巡回相談を実施した。													

事業名：施設整備に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	11	本年	806,150		208,168		597,982		597,802	99.9
				前年	100,224	47,693	30,108		178,025		171,267	96.2
				比較	705,926	47,693	238,276		419,957		426,535	-
【参考】前々年度					90,146	21,271	56,836		168,253	47,693	119,915	99.6

目的	小学校施設における教育環境の維持・向上を図るため											
概要及び成果	1 小学校施設の整備 (1) 小学校施設の改修工事，土木，修繕工事の実施 (2) 改修工事等の設計業務委託											
	【成果】 (1) 各小学校の修繕工事等を実施することで教育環境の向上が図れた。											
	実施件数											
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築工事，土木工事，修繕工事</td> <td>78件</td> <td>78件</td> <td>75件</td> </tr> <tr> <td>工事の設計委託</td> <td>7件</td> <td>6件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	建築工事，土木工事，修繕工事	78件	78件	75件	工事の設計委託	7件	6件
	平成27年度	平成26年度	平成25年度									
建築工事，土木工事，修繕工事	78件	78件	75件									
工事の設計委託	7件	6件	3件									
(2) 谷田部小学校グラウンド整備工事 (3) 真瀬小学校給水管取出工事 (4) 防犯施設・防犯設備改修工事の実施 栄小学校，真瀬小学校，島名小学校，谷田部南小学校・・・防犯カメラ，センサーライトの設置 葛城小学校，要小学校・・・防犯カメラの設置 荃崎第二小学校・・・センサーライトの設置 防犯対策工事が行えたため，施設内への不審者侵入による器物破損事件等を未然に防ぎ，安全安心な環境が図られた。 (5) 上郷小学校の校舎トイレ改修工事の実施 校舎トイレの改修工事を行い衛生上良好な環境が図られた。 (6) 空調設備設置工事の実施 谷田部小学校外27校・・・181教室の設置 小学校普通教室に空調設備を設置し，児童の教育環境の向上が図られた。												



事業名：学校管理運営に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	12	本年	263,928				263,928		249,124	94.4
				前年	263,174				263,174		255,458	97.1
				比較	754				754		6,334	-
【参考】前々年度					258,429		2,445		255,984		247,940	96.9
目的		小学校の児童がやさしく、しなやかに、たくましく生きる力を育むことができる学校の教育環境の整備を図るため										
概要及び成果		1 学校管理用消耗品,光熱水費等の学校管理費の執行管理 【成果】 学校管理に必要な経費の支払い及び必要な消耗品等の購入により,より良い環境での学校教育推進に寄与した。										
		2 正職員の学校管理員がいない小学校への臨時学校管理員の配置 【成果】 臨時学校管理員を小学校25校に配置した。										
		3 田水山小学校,菅間小学校のプール授業実施のための施設使用及び自動車借上げ 【成果】 田水山小及び菅間小でプール使用が不可能となったため代替措置として,民営施設を各3回使用し,授業を実施した。										
		4 大形小学校が閉校し,登校距離が急変となった児童のためバスを運行 【成果】 閉校した大形小学校区の児童29名を,統合先の小田小学校までバスにより送迎を行った。										

事業名：学校保健管理に要する経費

教育局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	13	本年	65,277		1,200		64,077		63,420	99.0
				前年	62,415		336		62,751		62,061	98.9
				比較	2,862		1,536		1,326		1,359	-
【参考】前々年度					57,000				57,000		56,057	98.3
目的		小学校に学校医,学校歯科医及び学校薬剤師を配置して定期健康診断等を実施するとともに,災害共済給付制度へ加入することにより,学校管理下における児童の災害に対して治療費などの給付を行うなど,心身ともに健全な児童の育成を図るため										
概要及び成果		1 学校医等の配置 学校医(一般医):54名 学校医(眼科医):37名 学校歯科医:54名 学校薬剤師:37名 (1)学校医及び学校歯科医による定期健康診断(内科検診,眼科検診,歯科検診)の実施 (2)就学時健康診断(内科検診,歯科検診,視力検査,聴力検査,面接)の実施 (3)学校薬剤師による学校環境衛生検査の実施(プール及び飲料水の水質,換気,採光,照明等の検査) (4)児童数の増加に対応するため,学校医及び学校歯科医を増員(島名小) 【成果】 学校及び学校医等との連携により児童の健康の保持増進を図ることができた。										
		2 災害共済給付制度への加入及び給付金支給手続き 【成果】 学校管理下における児童の災害に対して,給付金の支給を円滑に進めることができた。 加入者:13,463人 給付件数:1,136件 給付額:5,330,634円 一人あたりの掛金 945円(うち保護者負担 460円)										
		3 体力・運動能力調査集計業務電算処理委託 【成果】 集計業務を委託することで,集計作業の迅速化を図ることができた。 体力・運動能力調査実施者 13,460人										

事業名：備品整備に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	14	本年	17,022				17,022		16,857	99.0
				前年	21,297		4,344		25,641		25,603	99.9
				比較	4,275		4,344		8,619		8,746	-
【参考】前々年度					31,070				31,070		29,417	94.7
目的				小学校の管理備品を整備することにより、教育環境の充実を図るため								
概要及び成果				1 各小学校の備品整備 (1) 各小学校の備品の整備および修繕 【成果】 各小学校の管理備品を整備することで、教育環境の向上が図れた。 (1) 管理備品の修繕を行った。 (2) 学校管理備品を購入(市内すべての小学校37校)した。(机・椅子・棚など)								

事業名：学校施設取得に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	15	本年	296,747				296,747		296,746	100.0
				前年	299,013				299,013		299,003	100.0
				比較	2,266				2,266		2,257	-
【参考】前々年度					301,272				301,272		301,262	100.0
目的				都市再生機構への償還のため								
概要及び成果				1 都市再生機構における立替施行分の償還金 【成果】 償還金は竹園東小学校外6校分								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	16	本年	118,336				118,336		117,375	99.2
				前年	116,784				116,784		116,479	99.7
				比較	1,552				1,552		896	-
【参考】前々年度					117,413				117,413		116,475	99.2

目的	法令等に基づく施設の点検等の実施により、安心安全な学校環境を維持する。また、施設の適切な維持管理を行うことで、教育環境の向上を図るため											
概要及び成果	1 施設管理											
	(1) 小学校施設の小規模な修繕や不具合の解消											
	(2) 浄化槽法定点検手数料											
	(3) 法令に基づく機器点検及び施設の維持管理のための点検等の実施											
	(4) 学校用地の借上げ											
	(5) 芝管理委託											
	(6) 校内植栽の維持管理等											
	【成果】											
	各小学校の適切な維持管理を行うことで教育環境の維持が図れた。											
	実施件数											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	(1) 修繕				434件	422件	75件	修繕は平成26年度より、学校令達分も件数含む				
	(2) 浄化槽法定点検				4校	4校	5校					
	(3) 通常点検委託				57件	60件	59件					
	(4) 用地借上げ				9件	8件	8件					
	(5) 芝管理委託				7校	7校	7校					
	(6) 植栽剪定等				25校	23校	15校					
	(1) 小規模な雨漏りや施設不具合等の修繕											
	(2) 施設の防犯対策による機械警備の実施、浄化槽法定検査、飲料水・受水槽の衛生管理											
	(3) 消防設備、危険物地下タンク、電気保安業務などの法定点検及び遊具の安全点検など											
	(4) 学校用地の借上げ											
	(5) 植栽の剪定・消毒・伐採											
	(6) 芝管理委託・・・吉沼、葛城、上郷、九重、東、作岡、春日学園											

事業名：情報機器整備に要する経費

教育局 総合教育研究所

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	17	本年	55,102				55,102		53,549	97.2
				前年	51,135				51,135		49,195	96.2
				比較	3,967				3,967		4,354	-
【参考】前々年度					42,738				42,738		42,311	99.0

目的	事務機器(校務用パソコン・複写機・印刷機)の賃借により小学校事務の利便性の向上と効率化を図るため																	
概要及び成果	<p>1 小学校の情報機器の整備                      (1) 校務用パソコン・複写機及び印刷機の賃借                      (2) 印刷機のリース期間満了に伴う入替え事業                      【成果】                      小学校において、校務用パソコン・複写機及び印刷機を賃借し、安定運用・適正管理に努め、新規リース導入により事務の効率化が図られた。</p> <p>(27年度導入) ・校務用PC 523台 リース期間:平成28年3月～平成34年2月                      ・複写機21台 リース期間:平成27年12月～平成32年11月                      ・印刷機6台 リース期間:平成27年12月～平成32年11月                      (リース期間:校務用パソコン6年間,複写機・印刷機5年間)</p> <p>・設置台数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>校務用PC</td> <td>798台</td> </tr> <tr> <td>複写機</td> <td>37台</td> </tr> <tr> <td>印刷機</td> <td>37台</td> </tr> </table>												校務用PC	798台	複写機	37台	印刷機	37台
校務用PC	798台																	
複写機	37台																	
印刷機	37台																	

事業名：特別支援教育就学奨励に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	11	本年	4,434		413	190	5,037		4,921	97.7
				前年	4,434		707		5,141		4,969	96.7
				比較			294	190	104		48	-
【参考】前々年度					3,000		916		3,916		3,754	95.9

目的	小学校の特別支援学級及び通常学級で、学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する児童の保護者の経済的な負担を軽減し、児童の就学を奨励するために、特別支援教育就学奨励費を支給し、特別支援教育の振興を図るため																							
概要及び成果	<p>1 認定児童の保護者に対して、各学期の終了時期に奨励費を支給する。                      支給費目:学用品費,通学用品費,校外活動費,新入学児童学用品費,修学旅行費,学校給食費                      【成果】                      特別支援教育就学奨励費補助金の支給人数及び支給額</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給人数</td> <td>157人</td> <td>157人</td> <td>131人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>4,921,328円</td> <td>4,969,205円</td> <td>3,754,315円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成27年度は、前年度に比べ、支給人数は同数だが支給額は減少した。</p>													平成27年度	平成26年度	平成25年度	支給人数	157人	157人	131人	支給額	4,921,328円	4,969,205円	3,754,315円
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																					
支給人数	157人	157人	131人																					
支給額	4,921,328円	4,969,205円	3,754,315円																					

事業名：要保護等児童就学援助に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	12	本年	54,000				54,000		52,156	96.6
				前年	54,119				54,119		53,693	99.2
				比較	119				119		1,537	-
【参考】前々年度					48,989				48,989		47,752	97.5

目的	小学校に就学する児童の保護者が、児童への就学義務を最優先に履行していることを前提として、経済的理由により児童の就学に支障をきたしている場合に、就学援助費を支給することにより、義務教育の円滑な実施を図るため																
概要及び成果	1 要保護等児童就学援助 (1) 要保護認定児童(生活保護世帯)の保護者に対して修学旅行費を支給 (2) 準要保護認定児童(要保護に準ずる程度に困窮していると認定された児童)の保護者に対して次の費目を支給 学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費、修学旅行費、学校給食費、トレジャツ費 【成果】 要保護・準要保護認定者の支給人数及び支給額 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要保護支給人数</td> <td>5人</td> <td>3人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>準要保護支給人数</td> <td>717人</td> <td>744人</td> <td>737人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>52,155,573円</td> <td>53,693,066円</td> <td>47,751,863円</td> </tr> </tbody> </table> 平成27年度は、前年度に比べ、支給人数及び支給額共に減少した。		平成27年度	平成26年度	平成25年度	要保護支給人数	5人	3人	6人	準要保護支給人数	717人	744人	737人	支給額	52,155,573円	53,693,066円	47,751,863円
	平成27年度	平成26年度	平成25年度														
要保護支給人数	5人	3人	6人														
準要保護支給人数	717人	744人	737人														
支給額	52,155,573円	53,693,066円	47,751,863円														

事業名：教材整備に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	13	本年	116,501			190	116,311		113,393	97.5
				前年	31,144			20	31,124		30,470	97.9
				比較	85,357			170	85,187		82,923	-
【参考】前々年度					30,544				30,544		29,788	97.5

目的	市立の小学校37校の教材や図書備品を整備し、一人一人の児童の素質をいかす学習指導を進めるため
概要及び成果	1 教材整備に要する経費 (1) 図書の購入(学校教育指導方針, 教師用図書, 教師用指導書) (2) 理科実験用薬品等の購入 (3) 図書室用図書備品の購入 (4) 教材用消耗品購入(プリント教材用紙, 理科実験用消耗品等) 【成果】 図書備品や教材の購入を行い、個々の児童にあった授業の実施に寄与した。

事業名：特別活動等に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	14	本年	13,767				13,767		12,046	87.5
				前年	10,557				10,557		10,016	94.9
				比較	3,210				3,210		2,030	-
【参考】前々年度					10,583				10,583		10,361	97.9
目的		小学校における学校行事の活動や陸上記録会等により児童の健全育成を図るため										
概要及び成果		1 特別活動等助成 (1) 卒業記念品や行事用消耗品の購入 (2) 陸上競技会、音楽会参加に係るバス等の自動車賃借 【成果】 行事活動や陸上記録会や音楽会を通して、児童の心身の育成が図れた。										

事業名：教育振興助成に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	15	本年	4,567				4,567		4,264	93.4
				前年	4,360			20	4,380		4,098	93.6
				比較	207			20	187		166	-
【参考】前々年度					4,291				4,291		4,103	95.6
目的		小学校の児童の学力向上、自転車通学児童の安全確保及び遠距離通学児童の保護者の経済的負担の軽減を図るため										
概要及び成果		1 学力診断テスト用紙の購入 【成果】 児童の学力把握に寄与した。  2 自転車通学をする新1年生及び転入生に自転車用ヘルメットを配布 【成果】 小野川小学校16人、荳崎第二小学校5人 保護者の経済的負担の軽減に寄与した。  3 片道の通学距離が4kmを超える遠距離通学児童の保護者に対する通学費の補助 【成果】 谷田部小学校9人、小野川小学校5人、吾妻小学校15人、荳崎第一小学校45人、荳崎第二小学校8人、春日小学校20人 合計102人 保護者の経済的負担の軽減を図った。										

事業名：教材備品整備に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	16	本年	23,954				23,954		23,768	99.2
				前年	25,267				25,267		25,048	99.1
				比較	1,313				1,313		1,280	-
【参考】前々年度					53,472				53,472		53,237	99.6
目的		小学校の教材備品を良好に維持することにより、教育環境の向上を図るため										
概要及び成果		<p>1 教材備品整備に要する経費</p> <p>(1) 教材備品の修繕及び整備</p> <p>(2) 予算は学校に配分し、学校要望に沿って購入する。</p> <p>【成果】</p> <p>各学校の教科用備品を整備し、教育の向上が図られた。</p> <p>(1) 各小学校の教材備品の修繕</p> <p>(2) 各小学校の教材備品の整備(市内すべての小学校37校) 理科・算数・体育教材など</p>										

(教育局 教育総務課)

事業名：ICT教育推進に要する経費

教育局 総合教育研究所

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
10	02	02	17	本年	142,328				142,328		140,676	98.8						
				前年	142,133		931		141,202		139,591	98.9						
				比較	195		931		1,126		1,085	-						
【参考】前々年度					142,337		1,668		140,669		139,444	99.1						
目的		CAI教室に導入している教育用パソコンの老朽化及びリース期間満了に伴う入替を計画的に行い、最新のコンピュータ機器やソフトを導入してICT環境の充実とICTを生かした学力向上を図るため																
概要及び成果		<p>1 小学校ICT機器の整備</p> <p>(1) 教育用・インターネット用パソコン及びコンピュータソフトの賃借</p> <p>(2) 教育用パソコン及びコンピュータソフトのリース期間満了に伴う入替え事業</p> <p>【成果】</p> <p>児童が、安心して利用しやすいICT環境を推進するため、計画的に最新のコンピュータ機器の入替えを行った。現在、小学校での教育用パソコンは、1,743台配置されており、うち1,588台がタブレットである。</p> <p>(27年度導入) ・平成27年度は入替なし。                  ・1校あたりの基本整備内容                  児童用パソコン40台、先生用パソコン1台、プリンター2台、児童用デジカメ20台、先生用デジカメ1台、電子黒板1台、ソフト                  ・難聴学級用コンピュータ購入5台</p> <p>・設置台数</p> <table border="1"> <tr> <td>教育用PC</td> <td>1,743台</td> </tr> <tr> <td>うち、タブレットPC</td> <td>1,588台</td> </tr> <tr> <td>電子黒板</td> <td>51台</td> </tr> </table>											教育用PC	1,743台	うち、タブレットPC	1,588台	電子黒板	51台
教育用PC	1,743台																	
うち、タブレットPC	1,588台																	
電子黒板	51台																	

事業名：学校図書館司書教諭補助員に要する経費

教育局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	18	本年	15,151				15,151		14,285	94.3
				前年	15,296				15,296		14,723	96.3
				比較	145				145		438	-
【参考】前々年度					14,142				14,142		13,214	93.4

目的	小学校に学校図書館司書教諭の補助を行う司書教諭補助員を配置して、学校図書館の環境整備や読書活動の推進を図るため
概要及び成果	<p>1 小学校図書館の環境整備</p> <p>(1) 学校経営方針に基づき司書教諭の指示により、司書教諭を補助して学校図書館の環境整備を行う。</p> <p>(2) 新刊本の紹介や書架の整理、休み時間の図書の貸し出し返却業務を行う。</p> <p>(3) 読書好きの児童を育てる活動などを行う。</p> <p>(4) 学校図書館アドバイザーの巡回訪問による研修制度により、学校の実情に合わせた実務研修を行い、学校図書館の充実を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>15学級以上の小学校14校には年間140日(週4日)、15学級未満の小学校23校には年間75日(週2日)配置した。司書教諭補助員は学校図書館内の環境整備や読書活動の推進の補助にあたった結果、学校図書館に対する意識が高まり各学校の教育目標達成に効果を上げた。</p> <p>(1) 学校図書館の環境が整備された。</p> <p>(2) 蔵書の整理が行われ、本を選びやすい環境が整えられた。</p> <p>(3) 読み聞かせなどの活動が行われ、読書意欲が高まった。</p> <p>(4) 学校職員全体に学校図書館の活用に関する意識が高まり、授業での積極的な活用が見られ、児童の読書量が増えている。</p>

事業名：理科支援員等配置に要する経費

教育局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	19	本年	6,473				6,473		6,183	95.5
				前年	6,400				6,400		6,260	97.8
				比較	73				73		77	-
【参考】前々年度					4,759				4,759		4,476	94.1

目的	外部人材を理科支援員として活用することにより、小学校の理科授業における観察・実験活動の充実を図ると共に、教員の資質向上を図り、理科教育の充実に資するため																
概要及び成果	<p>1 理科支援員派遣</p> <p>理科教育の向上という観点から、専門性のある理科支援員を市内全小学校に配置する。理科支援員は理科授業の準備・片づけ・実験の補助等を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>理科支援員の配置により、実験・観察等の体験的な授業が充実し、児童の関心・意欲が向上した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校数</td> <td>37校(全小学校)</td> <td>37校(全小学校)</td> <td>32校</td> </tr> <tr> <td>時間数</td> <td>5,254時間</td> <td>5,413時間</td> <td>3,798時間</td> </tr> <tr> <td>支援員配置人数</td> <td>32名</td> <td>28名</td> <td>25名</td> </tr> </tbody> </table>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	小学校数	37校(全小学校)	37校(全小学校)	32校	時間数	5,254時間	5,413時間	3,798時間	支援員配置人数	32名	28名	25名
	平成27年度	平成26年度	平成25年度														
小学校数	37校(全小学校)	37校(全小学校)	32校														
時間数	5,254時間	5,413時間	3,798時間														
支援員配置人数	32名	28名	25名														



事業名：小学校建設に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	03	11	本年	77,499		843		76,656		76,135	99.3
				前年	546,229	1,076,017	34,903		1,587,343	14,537	1,403,294	89.3
				比較	468,730	1,076,017	34,060		1,510,687	14,537	1,327,159	-
【参考】前々年度					67,505	1,538,512	1,121,539		2,727,556	1,076,017	1,238,992	84.9
前年における、次年度繰越額14,537千円は、(仮称)紫峰学園建設に要する経費(小学校費)へ繰越した。												
目的		小学校施設の新築・増改築・耐震補強等を行い、教育環境の充実を図るため										
概要及び成果		<p>1 小学校新築・増築事業 【成果】 栗原小学校増築校舎建設工事の設計</p> <p>2 小学校校舎賃貸借事業 春日学園リースによる校舎増築 リース校舎は葛城小学校外2校分 【成果】 施設一体型の小中一貫校の整備及び生徒数増に伴う増築事業と耐震化事業を実施し、教育環境の充実と安全性が図られた。</p>										

事業名：(仮称)みどりの学園建設に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	03	12	本年	64,025		25,605		38,420		37,730	98.2
				前年			810,640		810,640		810,640	100.0
				比較	64,025		836,245		772,220		772,910	-
【参考】前々年度												
目的		過大規模校解消のため、萱丸地区に施設一体型の小中一貫校を整備建設することで教育環境の充実を図るため										
概要及び成果		<p>1 施設一体型の小中一貫校を整備建設事業 【成果】 (仮称)みどりの学園建設工事の設計 所在地:萱丸地区B10街区1画地,4画地 地積:44,985.56㎡</p>										

事業名：（仮称）葛城北部学園建設に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	03	13	本年	61,962		24,757		37,205		36,514	98.1
				前年			1,064,512		1,064,512		1,064,512	100.0
				比較	61,962		1,089,269		1,027,307		1,027,998	-
【参考】前々年度												
目的		過大規模校解消のため、葛城地区に施設一体型の小中一貫校を整備建設することで教育環境の充実を図るため										
概要及び成果		1 施設一体型の小中一貫校を整備建設事業 【成果】 (仮称)葛城北部学園建設工事の設計 所在地:学園の森二丁目15番1,2 地積:51,500.32㎡										

事業名：（仮称）紫峰学園建設に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	03	14	本年	866,802	14,537	178,813		702,526	2,909	699,496	100.0
				前年								
				比較	866,802	14,537	178,813		702,526	2,909	699,496	-
【参考】前々年度												
本年における、前年度繰越額14,537千円は、前年の小学校建設に要する経費から繰越した。												
目的		小規模校化が進んでいることから、学校を統合し施設一体型の小中一貫校を整備建設することで教育環境の充実を図るため										
概要及び成果		1 施設一体型の小中一貫校を整備建設事業 【成果】 先行造成工事の実施 既存施設の解体の実施 建設工事の実施(H27・28継続事業)										

事業名：施設整備に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	11	本年	40,369	64,275	53,159		157,803	32,859	116,709	94.8
				前年	99,434	52,192	11,172		162,798	64,275	87,900	93.5
				比較	59,065	12,083	41,987		4,995	31,416	28,809	-
【参考】前々年度					67,415	30,114	61,120		158,649	52,192	97,041	94.1

目的	中学校施設における教育環境の維持・向上を図るため											
概要及び成果	1 中学校施設の整備											
	(1) 中学校施設の改修工事, 土木, 修繕工事の実施											
	(2) 改修工事等の設計業務委託											
	【成果】											
	各中学校の修繕工事等を実施することで教育環境の向上が図れた。											
	実施件数											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	建築工事, 土木工事, 修繕工事				27件	37件	48件					
	工事の設計委託				5件	3件	6件					
	(1) 桜中学校グラウンド整備工事 (H26から繰越事業)											
(2) 豊里中学校卓球場建設工事 (H27 ~ H28繰越事業)												
(3) 防犯施設・防犯設備改修工事の実施												
手代木中学校・・・外周フェンスの設置												
防犯対策工事が行えたため, 施設内への不審者侵入による器物破損事件等を未然に防ぎ, 安全安心な環境が図られた。												
(4) 谷田部中学校特別支援教室改修工事の実施												
空き教室(物置)として使用していた箇所を改修し, 教室不足の解消が図られた。												
(5) 荃崎中学校特別教室技術棟の耐震NGによる, 多目的教室への移動改修工事の実施												
多目的教室を技術室として改修し, 安全安心な環境が図られた。												

事業名：学校管理運営に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	12	本年	145,726				145,726		137,173	94.1
				前年	147,319				147,319		144,378	98.0
				比較	1,593				1,593		7,205	-
【参考】前々年度					146,961		4,277		142,684		138,973	97.4

目的	中学校の生徒がやさしく, しなやかに, たくましく生きる力を育むことができる教育環境の整備を図るため											
概要及び成果	1 光熱水費, 消耗品等の学校管理費の執行管理											
	【成果】											
	教育環境を整備し, 学校教育の推進に寄与した。											
2 正職員の学校管理員がいない中学校への臨時学校管理員の配置												
【成果】												
臨時学校管理員を中学校14校に配置した。												
3 筑波東中学校・豊里中学校のプール授業実施のための施設使用及び自動車借上げ												
【成果】												
筑波東中・豊里中でプール使用が不可能となったため代替措置として, 民営施設を各5回使用し, 授業を実施した。												

事業名：学校保健管理に要する経費

教育局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	13	本年	27,633		350		27,283		26,407	96.8
				前年	27,439				27,439	25,928	94.5	
				比較	194		350		156	479	-	
【参考】前々年度					24,986				24,986		24,387	97.6
目的				中学校に学校医,学校歯科医及び学校薬剤師を配置して定期健康診断等を実施するとともに,災害共済給付制度へ加入することにより,学校管理下における生徒の災害に対して治療費などの給付を行うなど,心身ともに健全な生徒の育成を図るため								
概要及び成果				1 学校医等の配置学校医(一般医):22名 学校医(眼科医):15名 学校歯科医:22名 学校薬剤師:15名 (1)学校医及び学校歯科医による定期健康診断(内科検診,眼科検診,歯科検診)の実施 (2)学校薬剤師による学校環境衛生検査の実施(プール及び飲料水の水質,換気,採光,照明等の検査) 【成果】 学校及び学校医等との連携により生徒の健康の保持増進を図ることができた。								
				2 災害共済給付制度への加入及び給付金支給手続き 【成果】 学校管理下における生徒の災害に対して,給付金の支給を円滑に進めることができた。 加入者:5,802人 給付件数:1,150件 給付額:7,379,162円 一人あたりの掛金 945円(うち保護者負担 460円)								
				3 体力・運動能力調査集計業務電算処理委託 【成果】 集計業務を委託することで,集計作業の迅速化を図ることができた。 体力・運動能力調査実施者 5,802人								

事業名：備品整備に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	14	本年	11,001				11,001		10,941	99.5
				前年	12,407				12,407	11,815	95.2	
				比較	1,406				1,406	874	-	
【参考】前々年度					21,242				21,242		19,883	93.6
目的				中学校の管理備品を整備することにより,教育環境の充実を図るため								
概要及び成果				1 各中学校の備品整備 (1)管理備品の修繕 (2)学校管理備品の整備 【成果】 各中学校の管理備品を整備することで教育環境の向上が図れた。 (1)管理備品の修繕を行った。 (2)学校管理備品を購入(市内すべての中学校15校)した。(机・椅子・棚など)								

事業名：学校施設取得に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	15	本年	200,984				200,984		200,982	99.9
				前年	206,286				206,286		206,282	99.9
				比較	5,302				5,302		5,300	-
【参考】前々年度					202,791				202,791		202,786	99.9
目的		都市再生機構への償還のため										
概要及び成果		1 都市再生機構における立替施行分の償還金  【成果】 償還金は谷田部東中学校外2校分										

事業名：施設管理に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
10	03	01	16	本年	57,910				57,910		57,265	98.9																								
				前年	57,762				57,762		57,140	98.9																								
				比較	148				148		125	-																								
【参考】前々年度					56,801				56,801		55,892	98.4																								
目的		法令等に基づく施設の点検等の実施により、安心安全な学校環境を維持する。また、施設の適切な維持管理を行うことで、教育環境の向上を図るため																																		
概要及び成果		1 施設管理 (1) 中学校施設の小規模な修繕や不具合の解消 (2) 浄化槽法定点検手数料 (3) 法令に基づく機器点検及び施設の維持管理のための点検等の実施 (4) 学校用地の借上げ (5) 校内植栽の維持管理等 【成果】 各中学校の適切な維持管理を行うことで教育環境の維持が図れた。 実施件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 修繕</td> <td>174件</td> <td>169件</td> <td>34件</td> </tr> <tr> <td>(2) 浄化槽法定点検</td> <td>2校</td> <td>2校</td> <td>2校</td> </tr> <tr> <td>(3) 通常点検委託</td> <td>39校</td> <td>37件</td> <td>40件</td> </tr> <tr> <td>(4) 用地借上げ</td> <td>6件</td> <td>5件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>(5) 植栽剪定等</td> <td>12校</td> <td>10校</td> <td>14校</td> </tr> </tbody> </table> 修繕は平成26年度より、学校令達分も件数含む  (1) 小規模な雨漏りや施設不具合等の修繕 (2) 施設の防犯対策による機械警備の実施、浄化槽法定検査、飲料水・受水槽の衛生管理 (3) 消防設備、危険物地下タンク、電気保安業務などの法定点検及び遊具の安全点検など (4) 学校用地の借上げ (5) 植栽の剪定・消毒・伐採												平成27年度	平成26年度	平成25年度	(1) 修繕	174件	169件	34件	(2) 浄化槽法定点検	2校	2校	2校	(3) 通常点検委託	39校	37件	40件	(4) 用地借上げ	6件	5件	5件	(5) 植栽剪定等	12校	10校	14校
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																	
(1) 修繕	174件	169件	34件																																	
(2) 浄化槽法定点検	2校	2校	2校																																	
(3) 通常点検委託	39校	37件	40件																																	
(4) 用地借上げ	6件	5件	5件																																	
(5) 植栽剪定等	12校	10校	14校																																	

事業名：情報機器整備に要する経費

教育局 総合教育研究所

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	17	本年	24,570				24,570		23,544	95.8
				前年	22,949				22,949		21,615	94.2
				比較	1,621				1,621		1,929	-
【参考】前々年度					17,682				17,682		17,379	98.3

目的	事務機器(校務用パソコン・複写機・印刷機)の賃借により中学校事務の利便性の向上と効率化を図るため						
概要及び成果	<p>1 中学校の情報機器の整備</p> <p>(1) 校務用パソコン・複写機及び印刷機の賃借</p> <p>(2) 複写機及び印刷機のリース期間満了に伴う入替え事業</p> <p>【成果】</p> <p>中学校において、校務用パソコン・複写機及び印刷機を賃借し、安定運用・適正管理に努め、新規リース導入により事務の効率化が図られた。</p> <p>(27年度導入) ・校務用PC367台 リース期間:平成28年3月～平成34年2月 (リース期間:校務用パソコン6年間、複写機・印刷機5年間)</p> <p>・設置台数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>校務用PC</td> <td>436台</td> </tr> <tr> <td>複写機</td> <td>15台</td> </tr> <tr> <td>印刷機</td> <td>15台</td> </tr> </table>	校務用PC	436台	複写機	15台	印刷機	15台
校務用PC	436台						
複写機	15台						
印刷機	15台						

事業名：特別支援教育就学奨励に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	11	本年	2,192		663		2,855		2,688	94.2
				前年	2,066		195		2,261		2,119	93.7
				比較	126		468		594		569	-
【参考】前々年度					1,719		223		1,942		1,823	93.9

目的	中学校の特別支援学級及び通常学級で、学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する生徒の保護者の経済的な負担を軽減し、生徒の就学を奨励するために、特別支援教育就学奨励費を支給し、特別支援教育の振興を図るため												
概要及び成果	<p>1 認定生徒の保護者に対して、各学期の終了時期に奨励費を支給する。</p> <p>支給費目:学用品費,通学用品費,校外活動費,新入学生徒学用品費,修学旅行費,学校給食費</p> <p>【成果】</p> <p>特別支援教育就学奨励費補助金の支給人数及び支給額</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給人数</td> <td>57人</td> <td>43人</td> <td>38人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>2,687,760円</td> <td>2,119,311円</td> <td>1,823,050円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成27年度は、前年度に比べ、支給人数及び支給金額共に増加した。</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	支給人数	57人	43人	38人	支給額	2,687,760円	2,119,311円	1,823,050円
	平成27年度	平成26年度	平成25年度										
支給人数	57人	43人	38人										
支給額	2,687,760円	2,119,311円	1,823,050円										

事業名：要保護等生徒就学援助に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	12	本年	56,376		2,571		58,947		58,544	99.3
				前年	56,376		517		56,893		56,682	99.6
				比較			2,054		2,054		1,862	-
【参考】前々年度					54,144				54,144		53,074	98.0

目的	中学校に就学する生徒の保護者が、生徒への就学義務を最優先に履行していることを前提として、経済的理由により生徒の就学に支障をきたしている場合に、就学援助費を支給することにより、義務教育の円滑な実施を図るため																
概要及び成果	1 要保護等生徒就学援助 (1) 要保護認定生徒(生活保護世帯)の保護者に対して修学旅行費を支給 (2) 準要保護認定生徒(要保護に準ずる程度に困窮していると認定された生徒)の保護者に対して次の費目を支給 学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学生徒学用品費、修学旅行費、学校給食費、トレジャツ費 【成果】 要保護・準要保護認定者の支給人数及び支給額 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要保護支給人数</td> <td>3人</td> <td>4人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>準要保護支給人数</td> <td>497人</td> <td>478人</td> <td>489人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>58,543,686円</td> <td>56,682,495円</td> <td>53,073,947円</td> </tr> </tbody> </table> 平成27年度は、前年度に比べ、支給人数及び支給額共に増加した。		平成27年度	平成26年度	平成25年度	要保護支給人数	3人	4人	4人	準要保護支給人数	497人	478人	489人	支給額	58,543,686円	56,682,495円	53,073,947円
	平成27年度	平成26年度	平成25年度														
要保護支給人数	3人	4人	4人														
準要保護支給人数	497人	478人	489人														
支給額	58,543,686円	56,682,495円	53,073,947円														

事業名：教材整備に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	13	本年	16,525				16,525		15,950	96.5
				前年	17,300				17,300		16,555	95.7
				比較	775				775		605	-
【参考】前々年度					16,850			200	16,650		16,067	96.5

目的	市立の中学校15校の教材を整備し、一人一人の生徒の素質をいかす学習指導を進めるため
概要及び成果	1 教材整備 (1) 図書の購入(学校教育指導方針, 教師用図書, 教師用指導書) (2) 理科実験用薬品等購入 (3) 図書室用図書備品の購入 (4) 教材用消耗品購入(理科実験用消耗品等) 【成果】 図書備品や教材の購入を行い、個々の生徒にあった授業の実施に寄与した。

事業名：特別活動等に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	14	本年	33,102				33,102		32,737	98.9
				前年	21,985				21,985		21,648	98.5
				比較	11,117				11,117		11,089	-
【参考】前々年度					18,623				18,623		18,328	98.4
目的				中学校における学校行事等を実施するために必要な消耗品等の購入及び部活動に必要な経費を助成し、教育環境の整備に努めるため								
概要及び成果				1 特別活動等助成 (1) 卒業記念品や行事用消耗品の購入 (2) 市立の中学校15校への部活動費の配当(バス賃借料・消耗品費) 【成果】 行事活動や部活動を通して、生徒の心身の育成に寄与した。また、保護者の負担軽減を図ることができた。								

事業名：教育振興助成に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	15	本年	11,121				11,121		9,456	85.0
				前年	11,175				11,175		9,603	85.9
				比較	54				54		147	-
【参考】前々年度					10,641			200	10,841		9,909	91.4
目的				中学校の生徒の学力向上, 自転車通学生徒の安全確保及び遠距離通学生徒の保護者の経済的負担の軽減を図るため								
概要及び成果				1 学力診断テスト用紙の購入 【成果】 生徒の学力把握に寄与した。 2 自転車通学をする新1年生及び転入生に自転車用ヘルメットを配布 【成果】 中学校15校へ1,873個を配布 保護者の経済的負担の軽減に寄与した。 3 片道の通学距離が6kmを超える遠距離通学生徒の保護者に対する通学費の補助 【成果】 大穂中学校58人, 谷田部中学校5人, 谷田部東中学校3人, 筑波東中学校23人 荳崎中学校5人 合計94人 保護者の経済的負担の軽減を図った。								



事業名：教材備品整備に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	16	本年	13,306				13,306		13,192	99.1
				前年	33,792				33,792		32,721	96.8
				比較	20,486				20,486		19,529	-
【参考】前々年度					13,426				13,426		13,135	97.8

目的	中学校の教材備品を良好に維持することにより、教育環境の向上を図るため
概要及び成果	<p>1 教材備品整備</p> <p>(1) 教材備品の修繕及び整備</p> <p>(2) 予算は学校に配分し、学校要望に沿って購入する。</p> <p>【成果】</p> <p>中学校の教科用備品を整備することで、学習環境の向上を図った。</p> <p>(1) 各中学校の教材備品の修繕</p> <p>(2) 各中学校の教材備品の整備(市内すべての中学校15校) 理科・算数・体育教材など</p>

(教育局 教育総務課)

事業名：ICT教育推進に要する経費

教育局 総合教育研究所

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	17	本年	54,939				54,939		53,817	98.0
				前年	54,386				54,386		53,372	98.1
				比較	553				553		445	-
【参考】前々年度					55,192		706		54,486		53,822	98.8

目的	CAI教室に導入している教育用パソコンの老朽化及びリース期間満了に伴う入替を計画的に行い、最新のコンピュータ機器やソフトを導入してICT環境の充実とICTを生かした学力向上を図るため						
概要及び成果	<p>1 中学校ICT機器の整備</p> <p>(1) 教育用・インターネット用パソコン及びコンピュータソフトの賃借</p> <p>【成果】</p> <p>生徒が、安心して利用しやすいICT環境を推進するため、計画的に最新のコンピュータ機器の入替えを行う。現在、中学校での教育用パソコンは、749台配置されており、うち590台がタブレットである。</p> <p>(平成27年度導入) ・中学校1校(リース期間:6年間 平成27年8月～平成32年7月)</p> <p>・難聴学級用コンピュータ購入6台</p> <p>・設置台数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>教育用PC</td> <td>749台</td> </tr> <tr> <td>うち、タブレットPC</td> <td>590台</td> </tr> <tr> <td>電子黒板</td> <td>15台</td> </tr> </table>	教育用PC	749台	うち、タブレットPC	590台	電子黒板	15台
教育用PC	749台						
うち、タブレットPC	590台						
電子黒板	15台						

事業名：学校図書館協力員に要する経費

教育局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	18	本年	849				849		806	94.9
				前年	738				738		721	97.7
				比較	111				111		85	-
【参考】前々年度					738				738		730	98.9
目的				全中学校15校に学校図書館司書教諭の補助を行う協力員(大学生や社会人ボランティア)を配置して、学校図書館の環境整備等に努めるため								
概要及び成果				1 中学校図書館の環境整備 (1) 学校経営方針に基づき司書教諭の指示により、司書教諭に協力して学校図書館の環境整備を行う。 (2) 新刊本の紹介や書架の整理、休み時間の図書の貸し出し返却業務を行う。 【成果】 全中学校15校に協力員を配置したことにより、学校図書館の業務が円滑化され読書活動が推進された。								

事業名：放課後学習チューターに要する経費

教育局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
10	03	02	19	本年	3,777				3,777		2,398	63.5																
				前年	4,084				4,084		2,556	62.6																
				比較	307				307		158	-																
【参考】前々年度					3,129				3,129		2,796	89.4																
目的				中学生の学力向上を図るとともに、大学生にはボランティアとしての自覚と教員を目指すための経験をしてもらうため また、地域人材には積極的に学校の教育活動に参画してもらい、文教都市つくばの地域性を活かした特色ある教育を行うため																								
概要及び成果				1 放課後学習チューター事業 全国学力学習状況調査等の結果を分析し、各中学校の学習上の課題を明確にしたうえで、大学生ボランティア(筑波大・筑波学院大と連携)や地域の人材を各中学校へ派遣し、生徒の学習支援を行う。 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施日数</td> <td>292日</td> <td>292日</td> <td>303日</td> </tr> <tr> <td>大学生ボランティア参加人数(延べ)</td> <td>842人</td> <td>912人</td> <td>1,038人</td> </tr> <tr> <td>参加生徒数(延べ)</td> <td>27,282人</td> <td>21,867人</td> <td>19,600人</td> </tr> </tbody> </table> <p>参加生徒にとっては年齢の近い大学生から学習支援を受けたことにより、学習意欲の向上につながった。また大学生にとっては貴重な社会経験となり、教員志望の意欲が向上した。</p>										平成27年度	平成26年度	平成25年度	実施日数	292日	292日	303日	大学生ボランティア参加人数(延べ)	842人	912人	1,038人	参加生徒数(延べ)	27,282人	21,867人	19,600人
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																									
実施日数	292日	292日	303日																									
大学生ボランティア参加人数(延べ)	842人	912人	1,038人																									
参加生徒数(延べ)	27,282人	21,867人	19,600人																									

事業名： 中学校建設に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	03	11	本年	556,609		68,448		488,161		488,133	100.0
				前年	183,803	283,901	8,564		459,140	14,537	432,724	97.4
				比較	372,806	283,901	59,884		29,021	14,537	55,409	-
【参考】前々年度					28,161	226,310	379,390		633,861	283,901	282,555	89.4
前年における、次年度繰越額14,537千円は、(仮称)紫峰学園建設に要する経費(中学校費)へ繰越した。												
目的		中学校施設の新築・増改築・耐震補強等を行い、教育環境の充実を図るため										
概要及び成果		1 中学校新築・増築事業 竹園東中学校屋内運動場改築工事										
		2 中学校校舎賃貸借事業 リース校舎は竹園東中学校 【成果】 耐震化改築を実施し、教育環境の充実と安全性が図られた。										

事業名： (仮称)みどりの学園建設に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	03	12	本年	64,015		25,605		38,410		37,710	98.2
				前年			810,640		810,640		810,640	100.0
				比較	64,015		836,245		772,230		772,930	-
【参考】前々年度												
目的		過大規模校解消のため、萱丸地区に施設一体型の小中一貫校を整備建設することで教育環境の充実を図るため										
概要及び成果		1 施設一体型の小中一貫校を整備建設事業 【成果】 (仮称)みどりの学園建設工事の設計 所在地: 萱丸地区B10街区1画地, 4画地 地積: 44,985.56㎡										

事業名：（仮称）葛城北部学園建設に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	03	13	本年	61,952		24,757		37,195		36,494	98.1
				前年			1,064,512		1,064,512		1,064,512	100.0
				比較	61,952		1,089,269		1,027,317		1,028,018	-
【参考】前々年度												
目的		過大規模校解消のため、葛城地区に施設一体型の小中一貫校を整備建設することで教育環境の充実を図るため										
概要及び成果		1 施設一体型の小中一貫校を整備建設事業 【成果】 (仮称)葛城北部学園建設工事の設計 所在地:学園の森二丁目15番1,2 地積:51,500.32㎡										

事業名：（仮称）紫峰学園建設に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	03	14	本年	781,605	14,537	147,004		649,138	2,637	646,500	100.0
				前年								
				比較	781,605	14,537	147,004		649,138	2,637	646,500	-
【参考】前々年度												
本年における、前年度繰越額14,537千円は、前年の中学校建設に要する経費から繰越した。												
目的		小規模校化が進んでいることから、学校を統合し施設一体型の小中一貫校を整備建設することで教育環境の充実を図るため										
概要及び成果		1 施設一体型の小中一貫校を整備建設事業 【成果】 先行造成工事の実施 既存施設の解体の実施 建設工事の実施 (H27・28継続事業)										

事業名：施設整備に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	11	本年	11,811				11,811		11,788	99.8
				前年	10,951	131,269	489		141,731		114,850	81.0
				比較	860	131,269	489		129,920		103,062	-
【参考】前々年度					21,708	9,082	139,878		170,668	131,269	38,510	99.5

目的	幼稚園施設における教育環境の維持・向上を図るため											
概要及び成果	1 幼稚園施設の整備 改修工事, 土木工事, 修繕工事の設計委託及び工事の実施 【成果】 各幼稚園の修繕工事等を実施することで教育環境の維持が図られた。 実施件数											
					平成27年度	平成26年度	平成25年度					
	建築工事, 土木工事, 修繕工事				15件	18件	32件					
	工事の設計委託				1件	1件	4件					
	(1) 上郷幼稚園プール改修工事の実施 プールの老朽化に伴い改修工事を行い, 衛生環境の向上が図られた。											
	(2) 二の宮幼稚園・・・職員室のエアコン改修工事の実施 エアコン, 日除けの設置により, 熱中症等の予防が図られた。											
	(3) 防犯施設・防犯設備改修工事の実施 筑波幼稚園, 大穂幼稚園, 上郷幼稚園, 高崎幼稚園, 岩崎幼稚園・・・センサーライトの設置 東幼稚園・・・門扉の設置 並木, 島名, 谷田部南, 岩崎, 高崎, 桜南, 大穂, 上郷, 二の宮, 筑波, 桜幼稚園・・・防犯カメラの設置 防犯対策工事が行えたため, 幼稚園施設内への不審者侵入による器物破損事件等を未然に防ぎ, 安全安心な園内環境が図られた。											

事業名：幼稚園管理運営に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	12	本年	172,423			394	172,029		150,243	87.3
				前年	146,658			4,424	151,082		143,650	95.1
				比較	25,765			4,818	20,947		6,593	-
【参考】前々年度					140,548		972	328	141,848		136,038	95.9

目的	幼児期にふさわしい教育環境整備や幼児教育及び保育の充実を図るため											
概要及び成果	1 幼稚園管理運営											
	(1) 幼稚園臨時教諭の補充(特別支援を要する園児の介助, 育休代替, 未就園児体験保育指導員等)											
	(2) 幼稚園管理及び環境整備のための消耗品等の購入											
	(3) 教職員の研修受講のための旅費											
(4) 通園バス運転業務委託(筑波幼稚園・谷田部幼稚園・上郷幼稚園・島名幼稚園・桜南幼稚園・高崎幼稚園・岩崎幼稚園・大穂幼稚園・桜幼稚園の9園)												
【成果】												
(1) 全17幼稚園で実施している未就園児体験保育は, 4,236人の参加があり, 子育ての支援と就園への意欲の向上が図られた。												
(2) 必要に応じた消耗品等を購入し, 適切な幼稚園管理ができた。												

事業名：幼稚園保健管理に要する経費

教育局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	13	本年	8,681				8,681		8,519	98.1
				前年	8,273				8,273		8,099	97.9
				比較	408				408		420	-
【参考】前々年度					8,270				8,270		8,154	98.6
目的				幼稚園に幼稚園医、幼稚園歯科医及び幼稚園薬剤師を配置して定期健康診断等を実施するとともに、災害共済給付制度へ加入することにより、幼稚園管理下における園児の災害に対して治療費などの給付を行うなど、心身ともに健全な園児の育成を図るため								
概要及び成果				<p>1 幼稚園医等の配置 幼稚園医(一般医):17名 幼稚園歯科医:17名 幼稚園薬剤師:17名                      (1)幼稚園医及び幼稚園歯科医による定期健康診断(内科検診, 歯科検診)の実施                      (2)幼稚園薬剤師による幼稚園環境衛生検査の実施(飲料水の水質, 換気, 採光, 照明等の検査)                      (3)就園時健康診断(内科検診, 歯科検診, 面接)の実施                      【成果】                      幼稚園及び幼稚園医等との連携により園児の健康の保持増進を図ることができた。</p> <p>2 災害共済給付制度への加入及び給付金支給手続き                      【成果】                      幼稚園管理下における園児の災害に対して、給付金の支給を円滑に進めることができた。                      加入者:1,136人 給付件数:12件 給付額:49,786円                      一人あたりの掛金 295円(うち保護者負担 210円)</p>								

事業名：私立幼稚園就園奨励に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
10	04	01	14	本年	110,903		3,965	394	115,262		115,262	100.0												
				前年	210,123			4,424	205,699		204,116	99.2												
				比較	99,220		3,965	4,818	90,437		88,854	-												
【参考】前々年度					113,009		9,079	328	121,760		119,613	98.2												
目的				つくば市に住所を有し、私立幼稚園に幼児を就園させている保護者に、保護者の所得状況に応じた補助金を交付することにより、保護者の経済的負担の軽減及び公立幼稚園の授業料との格差の是正を図り、幼児教育の振興に資するため																				
概要及び成果				<p>1 つくば市に住所を有し、県知事による認可を受けた私立幼稚園に通う満3歳以上の園児の保護者に対して、国の定める所得基準(市民税所得割額)に応じて補助金を交付する。(国庫補助事業)                      【成果】                      私立幼稚園に幼児を就園させている保護者827名へ補助金を交付した。                      私立幼稚園に幼児を就園させている保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。</p> <p>該当者及び支給額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給人数</td> <td>827人</td> <td>1,503人</td> <td>1,183人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>114,613,600円</td> <td>203,467,800円</td> <td>118,983,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成27年度は、前年度に比べ、支給人数及び支給額共に減少したが、これは子ども・子育て新制度に移行した幼稚園が対象から除かれたためです。</p>										平成27年度	平成26年度	平成25年度	支給人数	827人	1,503人	1,183人	支給額	114,613,600円	203,467,800円	118,983,000円
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																					
支給人数	827人	1,503人	1,183人																					
支給額	114,613,600円	203,467,800円	118,983,000円																					

事業名： 幼児教育振興に要する経費

教育局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	15	本年	6,244				6,244		5,397	86.4
				前年	6,534				6,534		5,419	82.9
				比較	290				290		22	-
【参考】前々年度					6,747				6,747		5,350	79.3
目的		幼稚園での教育活動や行事を通して地域に根ざした幼児教育を実践するため。また、研修の機会を充実することにより教職員の資質の向上を図るため										
概要及び成果		1 教材用消耗品・行事用消耗品購入 【成果】 行事等教育活動の充実										
		2 県国公立幼稚園長会等負担金,各種講習会等の受講料負担 【成果】 各種研修会,講習会等への参加により教職員の資質の向上が図られた。										

事業名： 施設管理に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																						
10	04	01	16	本年	18,518				18,518		18,411	99.4																						
				前年	18,731				18,731		18,237	97.4																						
				比較	213				213		174	-																						
【参考】前々年度					18,822				18,822		18,678	99.2																						
目的		法令等に基づく施設の点検等の実施により,安全安心な幼稚園環境を維持するため。また,適正に施設の維持管理を行うことで,教育環境の向上を図るため																																
概要及び成果		1 施設管理 (1) 幼稚園施設の小規模な修繕や不具合の解消 (2) 浄化槽の法定検査の実施 (3) 施設の管理委託の実施 (4) 幼稚園用地の借上げ (5) 園内植栽の維持管理 【成果】 適切な維持管理により幼稚園環境の維持が図れた。																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施件数</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 修繕</td> <td>86件</td> <td>71件</td> <td>24件</td> </tr> <tr> <td>(2) 浄化槽法定点検検査</td> <td>2園</td> <td>2園</td> <td>2園</td> </tr> <tr> <td>(3) 通常点検委託</td> <td>24件</td> <td>30件</td> <td>32件</td> </tr> <tr> <td>(4) 用地借上げ</td> <td>2園</td> <td>2園</td> <td>2園</td> </tr> <tr> <td>(5) 植栽剪定等</td> <td>10園</td> <td>10園</td> <td>16園</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 小規模な雨漏りや施設不具合等の修繕 (2) 施設の防犯対策による機械警備の実施,浄化槽法定検査,飲料水・受水槽の衛生管理 (3) 消防設備,電気保安業務などの法定点検及び遊具の安全点検など (4) 幼稚園用地の借上げ (5) 植栽の剪定・消毒・伐採</p> <p style="text-align: right;">修繕はH26より,幼稚園令達分も件数含む</p>											実施件数	平成27年度	平成26年度	平成25年度	(1) 修繕	86件	71件	24件	(2) 浄化槽法定点検検査	2園	2園	2園	(3) 通常点検委託	24件	30件	32件	(4) 用地借上げ	2園	2園	2園	(5) 植栽剪定等	10園
実施件数	平成27年度	平成26年度	平成25年度																															
(1) 修繕	86件	71件	24件																															
(2) 浄化槽法定点検検査	2園	2園	2園																															
(3) 通常点検委託	24件	30件	32件																															
(4) 用地借上げ	2園	2園	2園																															
(5) 植栽剪定等	10園	10園	16園																															

事業名：幼稚園施設取得に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	17	本年	28,948				28,948		28,947	100.0
				前年	28,938				28,938		28,936	100.0
				比較	10				10		11	-
【参考】前々年度					28,926				28,926		28,925	100.0
目的				都市再生機構への償還のため								
概要及び成果				1 都市再生機構における立替施行分の償還金  【成果】 東幼稚園外1園								

事業名：備品整備に要する経費

教育局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	18	本年	4,544				4,544		4,398	96.8
				前年	5,164				5,164		5,073	98.2
				比較	620				620		675	-
【参考】前々年度					6,906				6,906		6,472	93.7
目的				幼稚園の備品を整備することにより、幼稚園教育の向上を図るため								
概要及び成果				1 幼稚園備品の整備 (1) 管理備品の修繕 (2) 幼稚園管理備品の整備  【成果】 管理備品の修繕を行った。 幼稚園管理備品を購入(市内すべての幼稚園17園)した。(机・椅子・柵など)								



## 事業名：情報機器整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	19	本年	4,689				4,689		3,867	82.5
				前年	4,799				4,799		4,053	84.5
				比較	110				110		186	-
【参考】前々年度					3,612				3,612		3,483	96.4

目的	事務機器(事務用パソコン・複写機・印刷機)の賃借により幼稚園事務の利便性の向上と効率化を図るため																
概要 及び 成果	1 幼稚園の事務用パソコン・複写機・印刷機の賃借及びリース期間満了に伴う入替え事業 【成果】																
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼稚園において事務機器の賃借により事務の効率化・軽減が図られた。</li> <li>・ 幼稚園17園に事務用パソコン1台,複写機1台,印刷機1台を設置している。</li> </ul>																
	(27年度導入) ・複写機2台,リース期間:平成27年12月～平成32年11月 ・印刷機7台 リース期間:平成27年12月～平成32年11月 (リース期間:事務用パソコン6年間,複写機・印刷機5年間)																
	・設置台数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>事務用PC</td> <td>17台</td> </tr> <tr> <td>複写機</td> <td>17台</td> </tr> <tr> <td>印刷機</td> <td>17台</td> </tr> </table>												事務用PC	17台	複写機	17台	印刷機
事務用PC	17台																
複写機	17台																
印刷機	17台																

## 事業名：社会教育振興に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	11	本年	11,427				11,427		10,951	95.8
				前年	10,960				10,960		10,558	96.3
				比較	467				467		393	-
【参考】前々年度					3,213				3,213		2,879	89.6

目的	社会教育委員の会議を開催し,社会教育に関する諮問を行って答申を得るほか,社会教育に関する助言を得るため また,社会教育を振興するため,文化振興課所管の施設の管理運営を行うとともに,団体の育成等を行うため											
概要 及び 成果	1 社会教育委員会議の開催 会議において社会教育事業に関する諮問に応じ,意見を述べるとともに,社会教育事業の調査・研究を実施する。委員16名(任期2年) 【成果】会議開催2回(平成27年8月5日,平成28年3月23日,平成27年度社会教育事業に関する意見を聴取)											
	2 社会教育振興 (1) 社会教育施設の火災保険の加入 (2) 上大島集会所の土地賃借料の支払 (3) 環境美化コンクールの実施 (4) 社会教育団体の育成 【成果】 (1) 文化振興課所管の生涯学習施設等を管理し,事業の円滑な運営を図ることができた。 (2) 環境美化コンクール実施参加団体数 9団体											
	3 社会教育主事の設置 茨城県教育委員会からの派遣により,社会教育に関する専門的・技術的な指導・助言を行う社会教育主事1名を設置した(派遣社会教育主事負担金8,610千円)。 【成果】 社会教育主事1名を配置したことにより,社会教育行政体制の強化を図ることができた。											

事業名：地域改善対策に要する経費

市民部 文化振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	12	本年	4,180				4,180		4,048	96.8
				前年	2,817				2,817		2,636	93.6
				比較	1,363				1,363		1,412	-
【参考】前々年度					2,420				2,420		2,360	97.5
目的				市民の社会教育活動の充実と発展を図るため、高須賀地区集会所の適正な維持管理と運営を図るため また、人権教育各種研修会への参加や、市民への人権尊重の啓発・教育活動を行うことにより、差別のない 社会づくりの実現を図るため								
概要及び成果				1 各種研修会への参加、啓発活動の実施 地区集会所の維持管理  【成果】 高須賀地区集会所の利用回数は178回で、延べ利用人数は2,494人であった。								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	13	本年	25,299				25,299		24,675	97.5
				前年	25,217				25,217		24,592	97.5
				比較	82				82		83	-
【参考】前々年度					25,968				25,968		24,959	96.1

概要及び成果	目的	保護者への学習の場を提供することで、家庭の教育力の向上を図り、子供の健全な育成に役立てるため																																																																																				
	1	社会教育指導員(教育委員会委嘱)16名を社会教育施設(交流センター)(14名)と文化振興課(2名)に配置し、家庭教育学級への指導や助言を行う。 【成果】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>家庭教育学級数</th> <th>参加者数(延べ)</th> <th>学級生数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>77学級</td> <td>21,940人</td> <td>12,501人</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>77学級</td> <td>20,302人</td> <td>13,487人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>76学級</td> <td>21,388人</td> <td>11,163人</td> </tr> </tbody> </table>												家庭教育学級数	参加者数(延べ)	学級生数	平成27年度	77学級	21,940人	12,501人	平成26年度	77学級	20,302人	13,487人	平成25年度	76学級	21,388人	11,163人																																																										
		家庭教育学級数	参加者数(延べ)	学級生数																																																																																		
	平成27年度	77学級	21,940人	12,501人																																																																																		
平成26年度	77学級	20,302人	13,487人																																																																																			
平成25年度	76学級	21,388人	11,163人																																																																																			
2	家庭教育セミナー(就学時検診や入学説明会等に実施、保護者対象)の実施 【成果】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>57</td> <td>3,546人</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>51</td> <td>4,174人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>52</td> <td>4,099人</td> </tr> </tbody> </table>												実施回数	参加者数	平成27年度	57	3,546人	平成26年度	51	4,174人	平成25年度	52	4,099人																																																															
	実施回数	参加者数																																																																																				
平成27年度	57	3,546人																																																																																				
平成26年度	51	4,174人																																																																																				
平成25年度	52	4,099人																																																																																				
3	家庭教育学級教育講演会の開催 【成果】 平成27年度:全3回の家庭教育学級講演会(保育付き)を開催した <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>日付</th> <th>参加者数</th> <th>会場</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>7.14</td> <td>675人</td> <td>ノバホール</td> <td>子育て法</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>9.27</td> <td>96人</td> <td>つくば市役所</td> <td>ファミリー参加型</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>11.1</td> <td>136人</td> <td>つくば市役所</td> <td>いじめ問題</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>907人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年度:全3回の家庭教育学級講演会(保育付き)を開催した</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>日付</th> <th>参加者数</th> <th>会場</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>6.27</td> <td>417人</td> <td>ノバホール</td> <td>子育て法</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>10.2</td> <td>72人</td> <td>つくば市役所</td> <td>ファミリー参加型</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>11.3</td> <td>125人</td> <td>つくば市役所</td> <td>メディア問題</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>614人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>平成25年度:全3回の家庭教育学級講演会(保育付き)を開催した</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>日付</th> <th>参加者数</th> <th>会場</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>6.21</td> <td>419人</td> <td>市民ホールくさざき</td> <td>子育て法</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>10.6</td> <td>74人</td> <td>つくば市役所</td> <td>ファミリー参加型</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>11.9</td> <td>142人</td> <td>つくば市役所</td> <td>いじめ問題</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>635人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												日付	参加者数	会場	備考	第1回	7.14	675人	ノバホール	子育て法	第2回	9.27	96人	つくば市役所	ファミリー参加型	第3回	11.1	136人	つくば市役所	いじめ問題	合計		907人				日付	参加者数	会場	備考	第1回	6.27	417人	ノバホール	子育て法	第2回	10.2	72人	つくば市役所	ファミリー参加型	第3回	11.3	125人	つくば市役所	メディア問題	合計		614人				日付	参加者数	会場	備考	第1回	6.21	419人	市民ホールくさざき	子育て法	第2回	10.6	74人	つくば市役所	ファミリー参加型	第3回	11.9	142人	つくば市役所	いじめ問題	合計		635人		
	日付	参加者数	会場	備考																																																																																		
第1回	7.14	675人	ノバホール	子育て法																																																																																		
第2回	9.27	96人	つくば市役所	ファミリー参加型																																																																																		
第3回	11.1	136人	つくば市役所	いじめ問題																																																																																		
合計		907人																																																																																				
	日付	参加者数	会場	備考																																																																																		
第1回	6.27	417人	ノバホール	子育て法																																																																																		
第2回	10.2	72人	つくば市役所	ファミリー参加型																																																																																		
第3回	11.3	125人	つくば市役所	メディア問題																																																																																		
合計		614人																																																																																				
	日付	参加者数	会場	備考																																																																																		
第1回	6.21	419人	市民ホールくさざき	子育て法																																																																																		
第2回	10.6	74人	つくば市役所	ファミリー参加型																																																																																		
第3回	11.9	142人	つくば市役所	いじめ問題																																																																																		
合計		635人																																																																																				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	14	本年	4,042				4,042		3,396	84.0
				前年	3,441				3,441		3,077	89.4
				比較	601				601		319	-
【参考】前々年度					1,005				1,005		630	62.7

目的	市民が楽しく交流をしながら学習し、生きがいのある生活をおくることが出来る、豊かな生涯学習社会を推進するため																										
概要及び成果	<p>1 生涯学習審議会 生涯学習を振興するための施策の総合的な推進に関する事項や、その他生涯学習の推進に必要な事項について調査審議する。 【成果】 22名の委員による生涯学習審議会を開催し、生涯学習主要施策についての報告と意見を伺った。 (開催回数:5回) 平成26年に市長より諮問を受けた、第2次つくば市生涯学習推進基本計画の策定についての答申を行った。</p>																										
	<p>2 出前講座 市政への理解を深めてもらうために市民の学習会等に市職員を講師として派遣し、出前講座を行った。 【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催回数</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>83</td> <td>2,713人</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>71</td> <td>2,175人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>38</td> <td>1,291人</td> </tr> </tbody> </table>													開催回数	受講者数	平成27年度	83	2,713人	平成26年度	71	2,175人	平成25年度	38	1,291人			
		開催回数	受講者数																								
	平成27年度	83	2,713人																								
平成26年度	71	2,175人																									
平成25年度	38	1,291人																									
<p>3 つくば人間学講座 市民が実行委員となり様々な分野の講師を招き、人間学講座を開催した。 【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催回数</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>4</td> <td>477人</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>5</td> <td>832人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>5</td> <td>236人</td> </tr> </tbody> </table>													開催回数	受講者数	平成27年度	4	477人	平成26年度	5	832人	平成25年度	5	236人				
	開催回数	受講者数																									
平成27年度	4	477人																									
平成26年度	5	832人																									
平成25年度	5	236人																									
<p>4 生涯学習指導者情報 生涯学習に関する指導者の登録と、市民の学習の求めに応じ指導者情報の提供。 【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>指導者登録数</th> <th>新規登録数</th> <th>情報提供数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>129人</td> <td>17人</td> <td>62人</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>112人</td> <td>30人</td> <td>47人</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>93人</td> <td>21人</td> <td>16人</td> </tr> </tbody> </table>													指導者登録数	新規登録数	情報提供数	平成27年度	129人	17人	62人	平成26年度	112人	30人	47人	平成25年度	93人	21人	16人
	指導者登録数	新規登録数	情報提供数																								
平成27年度	129人	17人	62人																								
平成26年度	112人	30人	47人																								
平成25年度	93人	21人	16人																								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	15	本年	84,958				84,958		84,253	99.2
				前年	80,243		1,304	498	82,045		81,927	99.9
				比較	4,715		1,304	498	2,913		2,326	-
【参考】前々年度					81,100				81,100		80,463	99.2

目的	市民に生涯学習を目的とする自主的な活動・交流・憩いの場を提供し、生涯にわたる学習活動を総合的に支援することにより、豊かな生涯学習社会の実現に寄与するため											
概要及び成果	1 民家園管理											
	(1) 一般開放(通年,平成20年から祝日の開園を開始)											
	(2) 施設利用(市民,団体による撮影,歌会,お茶会,展示会等を目的とした施設利用)											
	【成果】											
					平成27年度			平成26年度			平成25年度	
	見学者(年間来場者数)				7,047 人			7,394 人			6,767 人	
	施設利用団体(年間来場者数)				56 団体			50 団体			35 団体	
	2 市民研修センター管理											
	【成果】											
	(1) 施設貸出業務: 研修室(ホール,会議室,工作室,和室),浴室											
					平成27年度			平成26年度			平成25年度	
	研修室利用件数				1,538 件			1,614 件			1,700 件	
	研修室利用者数				16,711 人			16,973 人			17,565 人	
	浴室利用者数				19,509 人			19,601 人			19,936 人	
	(2) 自主事業運営業務: 各種生涯学習講座及び発表会等の開催											
				平成27年度			平成26年度			平成25年度		
講座等開催件数				33 講座			33 講座			27 講座		
延受講者数				3,585 人			3,761 人			3,831 人		
(3) 施設維持管理業務												
指定管理者制度の導入												
市民研修センター指定管理者基本協定書 20,005,000円												
3 ふれあいプラザ管理												
(1) 施設貸出業務												
フィットネスプール,多目的ホール,研修室A,B,C,会議室,視聴覚室,軽運動室,調理実習室,市民活動室,保育室												
(2) 自主事業運営業務												
(3) 施設維持管理業務 指定管理者制度の導入												
【成果】												
(1) 施設利用状況												
		平成27年度			平成26年度			平成25年度				
ホール及び研修室	施設利用件数	4,853 件			5,294 件			5,823 件				
	延利用者数	49,602 人			57,186 人			59,555 人				
フィットネスプール	施設利用件数	12,460 件			12,078 件			10,626 件				
	延利用者数	16,038 人			15,781 人			14,488 人				
合計	施設利用件数	17,410 件			17,372 件			16,449 件				
	延利用者数	70,195 人			72,967 人			74,043 人				
(2) 自主事業運営業務												
				平成27年度			平成26年度			平成25年度		
自主事業講座数				159 講座			184 講座			219 講座		
延受講者数				6,084 人			6,823 人			7,828 人		
上記の講座数は、「広報つくば」に募集案内を掲載した講座数。												
(3) 施設維持管理業務												
ふれあいプラザ指定管理者基本協定書 55,800,000円												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	16	本年	11,354				11,354		9,944	87.6
				前年	11,461				11,461		10,083	88.0
				比較	107				107		139	-
【参考】前々年度					10,848				10,848		9,413	86.8

概要及び成果	<p>目的</p> <p>つくば市は、多くの国等の研究教育機関が立地し、民間の研究所も多数進出しており、我が国を代表する科学技術の拠点となっている。 そこで、21世紀を担う子供達が、これらの研究機関等において科学技術に触れることにより、科学技術に対する関心を高め、夢と希望に満ちた未来を考える手がかりになることを目的として科学教育推進事業を実施するため</p>											
	<p>1 つくばちびっ子博士</p> <p>参加資格は小中学生で、市内の協力研究機関等を、特製パスポートを持参し、スタンプラリー形式で見学する。見学期間(夏休み)終了後、パスポートを事務局に提出しその内容により、「つくばちびっ子博士」、「優秀つくばちびっ子博士」、「最優秀つくばちびっ子博士」に認定し、認定証と記念品を贈呈する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数(延べ人数)</td> <td>80,794人</td> <td>84,739人</td> <td>86,541人</td> </tr> </tbody> </table> <p>つくば市の特色を活用した科学教育事業であり、年々各博士号認定希望者が増加している。また、平成27年度は、全国22都道府県の小中学生を「つくばちびっ子博士」に認定した。</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	来場者数(延べ人数)	80,794人	84,739人	86,541人			
		平成27年度	平成26年度	平成25年度								
来場者数(延べ人数)	80,794人	84,739人	86,541人									
<p>2 つくば科学フェスティバル</p> <p>市内の小中学校・高校・大学、研究機関等が科学実験等を出展し、青少年を対象に科学の楽しさや不思議などを体験させ、楽しみながら科学への関心を高めさせるイベントを実施する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数(延べ人数)</td> <td>18,000人</td> <td>17,500人</td> <td>16,500人</td> </tr> </tbody> </table> <p>市内の小中学校及び高校や大学等の教育関係機関や、研究機関等の56団体が出展し、10月31日と11月1日の2日間、つくばカピオにおいて開催した。市内外からの来場者数は、2日間で延べ18,000人であった。来場者が、それぞれの出展ブースの企画に参加することにより、科学への興味や関心を高めることができた。</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	来場者数(延べ人数)	18,000人	17,500人	16,500人				
	平成27年度	平成26年度	平成25年度									
来場者数(延べ人数)	18,000人	17,500人	16,500人									
<p>3 つくば科学出前レクチャー</p> <p>学校等の希望により、事前に講師として登録した研究機関の研究員等と連絡調整し、講師派遣を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>26回</td> <td>39回</td> <td>27回</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>1,187人</td> <td>1,665人</td> <td>1,545人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成27年度の登録講座は、15研究機関から159講座の登録があった。 現役の研究員から最先端の科学技術や環境問題等に関する講義や実験を受講することができ、科学への興味や関心を高めることができた。</p>		平成27年度	平成26年度	平成25年度	実施回数	26回	39回	27回	参加者数	1,187人	1,665人	1,545人
	平成27年度	平成26年度	平成25年度									
実施回数	26回	39回	27回									
参加者数	1,187人	1,665人	1,545人									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	17	本年	10,838				10,838		8,436	77.8
				前年	9,951				9,951		8,423	84.6
				比較	887				887		13	-
【参考】前々年度					9,180		680		8,500		7,443	87.6

目的 子ども達が、つくば市の地域特性である自然と科学を学び活動し、研究機関等と連携して事業を推進することにより市民の参画、交流を図るため

概要及び成果	1 つくばサイエンスラボ事業 (1) 夏休みの事業として市内及び足立区・荒川区・千代田区・台東区の4～6年生を対象に実施 (2) 研究機関や学校等と連携して事業を推進 【成果】 全5日間(7月28日・7月31日・8月6日～7日・9日の4コース 8月6日～8月7日は宿泊コース)											
	期間		内容									参加人数 (うち市外)
	7月28日		「採りたて野菜で窯焼きピザをつくろう！」 ～つくばの新鮮野菜で窯焼きピザ作り～ (市内農園)									34名 (19名)
			「見て、触れて、遊んで、科学に感激！！」 ～世界最大級のプラネタリウムで美しい星空を楽しもう～ (つくばエキスポセンター)									
	7月31日		「ロボットと学ぼうエコとエネルギー」 ～ロボット工学や環境問題などをわかりやすく楽しく学ぼう～ (茎崎交流センター)									35名 (14名)
			「宇宙への旅立ち」 ～施設見学～ (筑波宇宙センター)									
	8月6日		「筑波山ってどんなところ？」 ～日本百名山 筑波山登山～ (筑波山)									
			「つくばの自然を体験しよう」 ～野外炊飯体験・星空観察体験～ (筑波ふれあいの里)									39名 (18名)
	8月7日		「試作！工作！アニメマシン」 ～楽しいアニメーションはどうして動く！？～ (豊里交流センター)									
			「専門の科学・技術に親しもう！」 ～施設見学～ (食と農の科学館, 地質標本館, サイエンススクエア)									
8月12日		「発見！地図ってこんなにおもしろい！」 ～地図記号クイズラリーに挑戦～ (地図と測量の科学館)									31名 (23名)	
		「昆虫の感覚と行動の不思議」 ～昆虫の行動や脳のしくみを探り、 筋肉の信号でロボットを操縦しよう～ (老人福祉センターとよさと)										
科学技術に造詣の深い市民を講師やボランティアとして活用し、市民協働による生涯学習の推進が図れた。 市内外の子どもたちの交流を図ることができた。 関係機関の方たちにも、事業の趣旨を御理解いただき、積極的な協力を得ることができた。												
次項へ続く												

## 2 つくば市成人の集い(成人式)

日時 1月10日(日)

会場 つくばカピオ

実施にあたっては、新成人者による実行委員会(出身中学校からの推薦及び自己推薦により選出)を組織し、イベント内容等について企画してもらう。さらに式典当日も実行委員が中心となり運営にあたる。

### 【成果】

実行委員自らが協力し合い、企画・運営にあたる成人の集いが開催できた。

#### (1) 新成人者41名で実行委員会を組織

9月から実行委員会を開催(計6回)し、企画・運営等について検討、前日の準備・リハーサルと当日の受付や進行等を担当した。

	対象者数			参加者数		
	計	うち男	うち女	計	うち男	うち女
平成27年度	2,489 名	1,346 名	1,143 名	1,538 名	815 名	723 名
平成26年度	2,727 名	1,473 名	1,254 名	1,630 名	832 名	798 名
平成25年度	2,805 名	1,498 名	1,307 名	1,564 名	795 名	769 名

#### (2) 式典の内容

第一部「式典」並びに第二部ステージイベントを実施

ステージイベント(実行委員会により次の企画を実施)

新成人による演奏会

中学時代のアルバムのスライドショー

## 3 青少年相談員活動

教育委員会が委嘱する青少年相談員(73人)が、青少年を取り巻く社会環境を整備するための活動を、家庭・学校・地域と連携して進めている。

### 【成果】

(1) 学校訪問(小中学校及び一部高校, 37校)

(2) 巡回パトロール(長期休業期間や夏祭りなどの地域イベント, たまり場等)

(3) 『青少年の健全育成に協力する店』への登録推進活動(青少年に関わりの深い店舗訪問, 69店舗)

(4) 図書等自動販売機立入調査(1ヶ所3台)

(5) あいさつ声かけ運動(小中学校及び一部の高校)

(6) 薬物乱用防止キャンペーンでの啓発活動

(7) まつりつくばにおける啓発活動

## 4 青少年育成団体支援事業

青少年健全育成団体に対して補助金を交付し、団体が実施する体験活動や地域との結びつきを強める活動を支援した。

(1) つくば市子ども会育成連合会に対し補助金を交付し、団体が行う子どもたちへの健全育成活動を支援した。本部と大穂, 豊里, 桜地区に補助金を交付

つくば市子ども会育成連合会: 会員数1,663人

(2) 青少年を育てるつくば市民の会に対し補助金を交付し、団体が行う市民総ぐるみの青少年育成活動を支援した。

青少年を育てるつくば市民の会: 賛助会員約12,200世帯

(3) 子どもに対し体験事業を実施している各種団体に対して、補助金を交付した。

補助金交付団体: 19団体

### 【成果】

(1) 異年齢の集団による仲間づくり活動や地域の保護者と共に行う活動を通して、地域コミュニティー構築の一翼を担えた。

(2) 青少年育成関係諸団体、地域や学校等と協力しながら事業を展開することにより連携が強化され、地域社会で青少年を健全に育成するという機運を高めることができた。と考える。

(3) 青少年の健全育成を図り、子どもたちが生きる力を育むために有益な体験事業への参加を促進できた。



事業名：放課後子ども教室推進に要する経費

教育局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
10	05	01	18	本年	6,233				6,233		3,742	60.0																								
				前年	5,830				5,830		4,473	76.7																								
				比較	403				403		731	-																								
【参考】前々年度					5,087				5,087		4,379	86.1																								
目的				市内小学校1～6年生の児童を対象に、様々な体験活動や地域の方々との交流活動を行う。保護者をはじめとした地域の方々にはスタッフとして協力をいただく中で、地域の子供たちは地域全体で見守ろうという意識の向上と教育環境の整備を図るため																																
概要及び成果				<p>1 放課後子供教室推進事業に要する経費</p> <p>市内小学校の余裕教室等を活用し、1～6年生の児童を対象にスポーツ・文化活動など様々な体験活動や、地域の方々との交流活動を実施する。地域の方々には、活動の指導を行う教育活動推進員、活動中の安全を見守る教育活動サポーターとして協力をいただき、地域住民を巻き込んだ事業運営をおおして、地域の教育力の向上を図る。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施学校数</td> <td>38校</td> <td>33校</td> <td>28校</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>154回</td> <td>179回</td> <td>178回</td> </tr> <tr> <td>参加児童数(延べ)</td> <td>6,955人</td> <td>7,742人</td> <td>8,462人</td> </tr> <tr> <td>地域の方々の協力スタッフ数(延べ)</td> <td>1,151人</td> <td>1,198人</td> <td>1,194人</td> </tr> <tr> <td>実施内容</td> <td>バルーン、グランドゴルフ、スポーツ、レクリエーション、工作、音楽教室、マジック、護身術等</td> <td>バルーン、グランドゴルフ、スポーツ、レクリエーション、工作、科学実験、音楽教室等</td> <td>バルーン、グランドゴルフ、スポーツ、レクリエーション、工作、科学実験、音楽教室等</td> </tr> </tbody> </table>										平成27年度	平成26年度	平成25年度	実施学校数	38校	33校	28校	実施回数	154回	179回	178回	参加児童数(延べ)	6,955人	7,742人	8,462人	地域の方々の協力スタッフ数(延べ)	1,151人	1,198人	1,194人	実施内容	バルーン、グランドゴルフ、スポーツ、レクリエーション、工作、音楽教室、マジック、護身術等	バルーン、グランドゴルフ、スポーツ、レクリエーション、工作、科学実験、音楽教室等	バルーン、グランドゴルフ、スポーツ、レクリエーション、工作、科学実験、音楽教室等
	平成27年度	平成26年度	平成25年度																																	
実施学校数	38校	33校	28校																																	
実施回数	154回	179回	178回																																	
参加児童数(延べ)	6,955人	7,742人	8,462人																																	
地域の方々の協力スタッフ数(延べ)	1,151人	1,198人	1,194人																																	
実施内容	バルーン、グランドゴルフ、スポーツ、レクリエーション、工作、音楽教室、マジック、護身術等	バルーン、グランドゴルフ、スポーツ、レクリエーション、工作、科学実験、音楽教室等	バルーン、グランドゴルフ、スポーツ、レクリエーション、工作、科学実験、音楽教室等																																	

事業名：事務補助員に要する経費

教育局 中央図書館

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	02	06	本年	10,923				10,923		10,209	93.5
				前年	10,148				10,148		9,584	94.4
				比較	775				775		625	-
【参考】前々年度												
目的				図書館運営に当たり人員不足を補い、市民サービスの低下を防ぐため								
概要及び成果				<p>1 臨時職員</p> <p>平日 17:15～19:15勤務 火～金曜日(各2～3人)延べ10人 土・日 8:30～17:15勤務 (各6～7人)延べ13人 上記のほか学校長期休業日及び図書館行事等シフト制で勤務</p> <p>補充職員分(不足しているカウンター業務に要する人員2人フルタイム)</p> <p>【成果】 読書環境の充実と利用者の利便性の向上が図れた。</p>								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	02	11	本年	121,034				121,034		113,104	93.4
				前年	117,411			21	117,390		110,370	94.0
				比較	3,623			21	3,644		2,734	-
【参考】前々年度					118,676	4,536			123,212		116,441	94.5
目的		施設及び設備の適正な維持管理を図り、安全で利便性の高い図書館として市民の利用に供するため										
概要及び成果		<p>1 図書館の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の施設及び設備に関する修繕及び維持管理業務</li> <li>・図書館情報システムの運用管理</li> <li>・文化会館アルス(共有部分)の修繕及び維持管理業務</li> </ul> <p>【成果】 図書館及び文化会館アルス(共有部分)の環境を充実させ、市民に快適な生涯学習の場を提供した。</p> <p>(1) 図書館関係修繕工事 アルス冷却塔交換修繕工事, アルス地下排水ポンプ交換修繕工事, 図書館防犯カメラ修繕工事, アルス熱源設備自動制御機器交換工事, アルスカフェテリア屋根防水修繕工事, アルス冷温水・冷却水ポンプ整備修繕工事</p> <p>(2) 図書館関係修繕 図書館防犯カメラ設備交換修繕, アルス吸収冷凍機冷却水系ドレン配管修繕, 図書館VAV風量調節器交換修繕, アルス熱源切替バルブ(RA - 2 - 1)交換修繕, アルス地下受水槽室配管交換修繕, アルス中央監視装置不具合修繕, アルス熱源切替バルブ(RA - 1 - 1)交換修繕, アルス自動扉修繕</p> <p>(3) 図書館関係備品購入 閉架書庫大型本用収納棚, 市民情報コーナーパンフレットスタンド2台, 視聴覚コーナー及び子どもコーナー用ブックラック, 台車, つくば市旗1枚, 貸出用暗幕</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	02	12	本年	62,081				62,081		61,412	98.9
				前年	61,581			21	61,602		60,868	98.8
				比較	500			21	479		544	-
【参考】前々年度					69,190				69,190		68,425	98.9

目的	資料の質的充実を図り、市民の多様な情報要求に応えることで、生涯学習を支援するため。また、積極的に情報を発信し、図書館機能を更に高めながら、市民サービスの向上に寄与するため																							
概要及び成果	<p>1 図書館資料・視聴覚資料の受入れ及び貸出し 【成果】 資料の充実に努め、自動車図書館運行、予約・リクエスト、インターネットからの照会・検索等のサービスで市民の利便性の向上を図った。 年間受入資料点数 21,126 点 (図書20,558冊・視聴覚資料568点) 年間貸出資料点数 994,775 点 (団体及び自動車図書館を含む。) 年間貸出人数 239,077 人</p>																							
	<p>2 図書館協議会の開催 【成果】 3回 (7月, 11月, 3月) 会議の主な内容 : 平成27年度事業方針, 平成27年度事業計画, 蔵書点検結果報告, 平成27年度事業報告, 平成27年度リサイクル事業報告, 利用者アンケート(案)について</p>																							
	<p>3 図書館ボランティアの活動支援 【成果】 ボランティアを積極的に受け入れ、図書館業務に関わる自主的な活動を支援した。 (登録ボランティア143名)</p>																							
	<p>4 学校図書館支援事業の実施 【成果】 (1) 学校訪問ブックトーク 希望する学校に職員が出向き、テーマに沿った図書を紹介する事業</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>訪問校数</th> <th>対象</th> <th>テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>37校</td> <td>4年生</td> <td>「科学」</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>8校</td> <td>7年生</td> <td>「仕事」</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 学校図書館司書教諭・司書教諭補助員研修事業 全体研修会 小学校37校, 中学校13校参加 (調べ学習ワークショップ) 新任校研修会 小学校5校参加</p> <p>(3) 団体貸出実施 登録団体数62団体 (うち平成27年度新規登録 1団体) 利用回数 52 回</p>													訪問校数	対象	テーマ	小学校	37校	4年生	「科学」	中学校	8校	7年生	「仕事」
		訪問校数	対象	テーマ																				
小学校	37校	4年生	「科学」																					
中学校	8校	7年生	「仕事」																					
<p>5 開館25周年記念事業の実施 【成果】 記念講演会 絵本作家 武田美穂さんによる、子どもから大人まで楽しめる講演会及びサイン会を行い、同時に武田美穂さんの作品原画展を開催した 期 日 10月18日 13時30分～15時00分 参加者 99名(一般参加者)</p>																								

次項へ続く

## 6 図書館自主事業の開催

## 【成果】

(平成27年度開催の主な事業)

(1) ジュニア図書館員 : 児童に図書館業務を体験してもらう事業

参加人数 25人(10日間)

(2) 職場体験学習(対象8年生)

10校36人参加

(3) 図書リサイクル : 除籍した図書を市民に無償で提供し、活用を図る。

配布総数 10,418 冊

参加人数 1,007 人

(4) 自動車図書館:地域図書館的役割(2台の自動車図書館で48ステーションを巡回)

利用者数 11,312人

貸出冊数 43,254冊

運行回数 320回(運行日数160日×2台)

(5) ファーストブック講座:「赤ちゃん絵本の楽しみ方」赤ちゃんとの絵本の読み方や、一緒に読むのにぴったりの絵本を紹介(対象 赤ちゃんの父母等)

3月13日:参加者26人

3月19日:参加者17人

## 7 図書返却事業:

## 【成果】

大穂・豊里・並木・広岡交流センター及び市庁舎でもブックポストを設置し、図書資料の返却を可能にした。

大穂	豊里	並木	広岡	市庁舎	計
2,432冊	1,312冊	7,308冊	153冊	8,255冊	19,460冊

## 8 広報活動

## 【成果】

(1) 図書館だより「ヨモッカ」の発行

9月1日第5号,2月1日第6号の2回発行 自治会区会回覧等

(2) 図書館だより「こどもヨモッカ」の発行

夏休み前第4号発行,冬休み前第5号の2回発行 市内3,4年生及び学校図書館等にて配布

事業名：オンライン地域交流センター図書室運営に要する経費

教育局 中央図書館

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	02	13	本年	32,184				32,184		32,074	99.7
				前年								
				比較	32,184				32,184		32,074	-
【参考】前々年度												

目的	概要及び成果																																																
<p>オンライン化されている地域交流センター図書室の業務運営を中央図書館から委託することによって中央図書館と4箇所の交流センター図書室との連携強化を図り、円滑な運営と地域図書館サービスの向上に資するため</p>	<p>1 図書館資料の受入れ及び貸出し 【成果】 中央図書館が業務運営し、資料の充実に努め、リクエストやインターネットからの照会・検索等のサービスで市民サービスの向上が図れた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>谷田部交流センター図書室</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間受入資料冊数</td> <td>1,105 冊</td> <td>622 冊</td> </tr> <tr> <td>年間貸出資料冊数</td> <td>110,418 冊</td> <td>101,189 冊</td> </tr> <tr> <td>年間貸出人数</td> <td>24,572 人</td> <td>22,433 人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>筑波交流センター図書室</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間受入資料冊数</td> <td>1,182 冊</td> <td>823 冊</td> </tr> <tr> <td>年間貸出資料冊数</td> <td>62,225 冊</td> <td>62,024 冊</td> </tr> <tr> <td>年間貸出人数</td> <td>14,152 人</td> <td>14,206 人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>小野川交流センター図書室</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間受入資料冊数</td> <td>1,080 冊</td> <td>687 冊</td> </tr> <tr> <td>年間貸出資料冊数</td> <td>99,136 冊</td> <td>99,843 冊</td> </tr> <tr> <td>年間貸出人数</td> <td>22,963 人</td> <td>23,954 人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>茎崎交流センター図書室</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間受入資料冊数</td> <td>1,093 冊</td> <td>731 冊</td> </tr> <tr> <td>年間貸出資料冊数</td> <td>80,806 冊</td> <td>77,902 冊</td> </tr> <tr> <td>年間貸出人数</td> <td>21,605 人</td> <td>21,545 人</td> </tr> </tbody> </table>	谷田部交流センター図書室	平成27年度	平成26年度	年間受入資料冊数	1,105 冊	622 冊	年間貸出資料冊数	110,418 冊	101,189 冊	年間貸出人数	24,572 人	22,433 人	筑波交流センター図書室	平成27年度	平成26年度	年間受入資料冊数	1,182 冊	823 冊	年間貸出資料冊数	62,225 冊	62,024 冊	年間貸出人数	14,152 人	14,206 人	小野川交流センター図書室	平成27年度	平成26年度	年間受入資料冊数	1,080 冊	687 冊	年間貸出資料冊数	99,136 冊	99,843 冊	年間貸出人数	22,963 人	23,954 人	茎崎交流センター図書室	平成27年度	平成26年度	年間受入資料冊数	1,093 冊	731 冊	年間貸出資料冊数	80,806 冊	77,902 冊	年間貸出人数	21,605 人	21,545 人
谷田部交流センター図書室	平成27年度	平成26年度																																															
年間受入資料冊数	1,105 冊	622 冊																																															
年間貸出資料冊数	110,418 冊	101,189 冊																																															
年間貸出人数	24,572 人	22,433 人																																															
筑波交流センター図書室	平成27年度	平成26年度																																															
年間受入資料冊数	1,182 冊	823 冊																																															
年間貸出資料冊数	62,225 冊	62,024 冊																																															
年間貸出人数	14,152 人	14,206 人																																															
小野川交流センター図書室	平成27年度	平成26年度																																															
年間受入資料冊数	1,080 冊	687 冊																																															
年間貸出資料冊数	99,136 冊	99,843 冊																																															
年間貸出人数	22,963 人	23,954 人																																															
茎崎交流センター図書室	平成27年度	平成26年度																																															
年間受入資料冊数	1,093 冊	731 冊																																															
年間貸出資料冊数	80,806 冊	77,902 冊																																															
年間貸出人数	21,605 人	21,545 人																																															

事業名：文化財保護審議会に要する経費

教育局 文化財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	11	本年	222				222		146	65.8
				前年	222				222		138	62.2
				比較							8	-
【参考】前々年度					222				222		116	52.3
目的		教育委員会の諮問などに応じて文化財の保存及び活用に関する最重要事項について調査し、教育委員会に答申などを行うため										
概要及び成果		<p>1 文化財保護審議会                      会議・調査等を年数回実施。諮問・答申の他、文化財行政に係る重要事項について、協議・検討・報告等を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 7月13日、12月21日の2回、会議を開催した(26年度2回、25年度2回)。</p> <p>(2) 12月の会議では、所有者からの市指定天然記念物「妙徳寺の梅」の滅失等(枯死)の届出を受けて、指定解除を諮問し、解除はやむを得ないとの答申を得た。また、平成28年度開園の小田城跡歴史ひろばの整備工事や管理・活用の方法のほか、市文化財指定等の候補物件、国重要文化財大塚家住宅等の修理、市指定天然記念物まるばくす等の保存措置、巨樹の悉皆調査等を説明し、意見をいただいた。</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	12	本年	5,015			2,352	7,367		7,203	97.8
				前年	4,261		1,496		5,757		5,590	97.1
				比較	754		1,496	2,352	1,610		1,613	-
【参考】前々年度					3,740		1,211	312	5,263		4,659	88.5

目的	市内に所在する各種文化財(無指定を含む)の基本調査を行うことで、今後の文化財保存対策を立案するためのデータを収集するため																															
概要及び成果	<p>1 史跡小田城跡等での個人住宅現状変更申請地や各種開発予定地内での遺跡有無照会への対応 (文献・試掘・確認調査, 調整) 【成果】</p> <p>(1) 史跡内現状変更 小田城跡管理区分C地区での住宅の建て替え及び金田官衙遺跡内にある桜中学校グランド整備工事の各現状変更について、県を通じて文化庁と協議するとともに、事前に史跡への影響がないかどうか確認調査を実施した(26年度1件, 25年度2件)。</p> <p>(2) 開発事業関係 埋蔵文化財所在の有無について、各種照会に対応して保存等の諸調整を行った。 必要に応じ試掘・確認調査を実施し、各種開発他事業と文化財の保存とを円滑に調整できた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">項 目</th> <th style="width: 15%;">平成27年度</th> <th style="width: 15%;">平成26年度</th> <th style="width: 15%;">平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア埋蔵文化財所在の有無照会:文書</td> <td>107 か所</td> <td>109 か所</td> <td>81 か所</td> </tr> <tr> <td>同 : 窓口・電話・ファックス</td> <td>1,684 か所</td> <td>1,534 か所</td> <td>1,444 か所</td> </tr> <tr> <td>イ試掘・確認調査(場所数)</td> <td>29 か所</td> <td>15 か所</td> <td>14 か所</td> </tr> <tr> <td>同 (面積)</td> <td>2,306 m<sup>2</sup></td> <td>627 m<sup>2</sup></td> <td>1,029 m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table> <p>調査で確認された遺跡・遺構及び出土品等、市の歴史を知るための学術資料が蓄積された。 各種開発等に伴う照会・調整件数は、ここ数年増加の一途を辿っている。特に27年度は試掘・確認調査件数が倍増したが調査の質を落とさずに対応し、事業予定地の地下状況を事前に把握することで、事業が文化財に悪影響を及ぼさないようにすることができた。本事業は開発等事業と文化財保護とを円滑に調整する上でも不可欠となっている。</p>												項 目	平成27年度	平成26年度	平成25年度	ア埋蔵文化財所在の有無照会:文書	107 か所	109 か所	81 か所	同 : 窓口・電話・ファックス	1,684 か所	1,534 か所	1,444 か所	イ試掘・確認調査(場所数)	29 か所	15 か所	14 か所	同 (面積)	2,306 m <sup>2</sup>	627 m <sup>2</sup>	1,029 m <sup>2</sup>
	項 目	平成27年度	平成26年度	平成25年度																												
	ア埋蔵文化財所在の有無照会:文書	107 か所	109 か所	81 か所																												
	同 : 窓口・電話・ファックス	1,684 か所	1,534 か所	1,444 か所																												
	イ試掘・確認調査(場所数)	29 か所	15 か所	14 か所																												
	同 (面積)	2,306 m <sup>2</sup>	627 m <sup>2</sup>	1,029 m <sup>2</sup>																												
	<p>2 市事業・個人非営利事業での記録保存に伴う本発掘調査, 未指定文化財その他各種(悉皆)調査 【成果】</p> <p>(1) 本発掘調査 非営利の個人住宅建築について、地下保存等が不可能だったため、止むを得ず、遺跡を図面や写真で記録保存する本発掘調査を実施した。 件数5件, 面積504m<sup>2</sup>(26年度2件181m<sup>2</sup>, 25年度3件334m<sup>2</sup>) 件数・面積が昨年度の倍以上となり、試掘・確認調査と同様に増加しているが、貴重な文化財の記録としての質を保ちつつ対応することができた。</p> <p>(2) 悉皆調査 26年度から開始した巨樹等の調査について、2年目となる27年度は荳崎・谷田部地区を対象に現地調査を実施した。昨年度リストアップしたもの以外に、追加対象となる物件が増えたため、目標調査件数50件に対し、実施件数は100件となった。調査は専門性の高いNPO法人へ委託して実施し、市内に残る巨樹等の貴重なデータを採取することができた。</p>																															

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	13	本年	20,720		3,460	871	16,389		16,125	98.4
				前年	19,819		218		19,601		17,984	91.8
				比較	901		3,242	871	3,212		1,859	-
【参考】前々年度					15,817			572	15,245		14,599	95.8

目的 市内に所在する国・県・市指定文化財等の良好な保存・管理及び活用を図るため

概要及び成果	<p>1 国・県・市の指定文化財等の保存・維持管理業務</p> <p>指定文化財の民間所有・管理者の行う保存・修繕・管理事業に対する補助事業，市が所有・管理する史跡等草刈りその他の維持管理事業，指定文化財説明板等の設置等事業，市文化財専門員その他の文化財巡視（定期・臨時）等による指導・報告等の実施。なお，東日本大震災で被災した文化財の復旧補助は地震災害救助に要する経費で対応した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 有形・無形指定文化財について，民間所有者等が実施した保存・修繕・管理事業の経費の一部補助や，市管理史跡等の草刈り等維持管理・修繕工事業務を実施し，適切な保存・管理ができた。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業の種類</th> <th colspan="3">件数</th> <th rowspan="2">H27備考</th> </tr> <tr> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火災報知設備管理事業補助</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>大塚家住宅(国指定)</td> </tr> <tr> <td>指定文化財修繕事業補助</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>大塚家住宅(国指定)</td> </tr> <tr> <td>指定文化財管理事業補助</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>念向寺のシイほか1件</td> </tr> <tr> <td>無形民俗文化財保存事業補助</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>市無形民俗文化財保存団体</td> </tr> <tr> <td>指定文化財草刈り等業務委託</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>小田城跡(国指定)ほか4件</td> </tr> <tr> <td>指定文化財管理業務委託</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>五角堂(県史跡)</td> </tr> <tr> <td>指定文化財修繕工事</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>五角堂(県史跡)</td> </tr> <tr> <td>文化財解説板設置・撤去工事</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 巡視により文化財の保存管理状況を把握し，必要に応じ国・県文化財担当部局からの助言・指導を受け，管理者に対する適切な指導や国・県への報告を行うことができた。また，天然記念物樹木の管理について，現地で専門家の助言・指導を得て対応を検討した。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業の種類</th> <th colspan="3">件数</th> <th rowspan="2">H27備考</th> </tr> <tr> <th>H27</th> <th>H26</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定期的巡視及び県への報告</td> <td>26</td> <td>26</td> <td>26</td> <td>国・県指定史跡・建造物，埋蔵文化財</td> </tr> <tr> <td>文化財の状況確認・指導</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>市指定天然記念物</td> </tr> </tbody> </table>	事業の種類	件数			H27備考	H27	H26	H25	火災報知設備管理事業補助	1	1	1	大塚家住宅(国指定)	指定文化財修繕事業補助	1	1	1	大塚家住宅(国指定)	指定文化財管理事業補助	2	0	1	念向寺のシイほか1件	無形民俗文化財保存事業補助	2	2	2	市無形民俗文化財保存団体	指定文化財草刈り等業務委託	5	5	4	小田城跡(国指定)ほか4件	指定文化財管理業務委託	1	1	1	五角堂(県史跡)	指定文化財修繕工事	1	1	0	五角堂(県史跡)	文化財解説板設置・撤去工事	0	0	1		事業の種類	件数			H27備考	H27	H26	H25	定期的巡視及び県への報告	26	26	26	国・県指定史跡・建造物，埋蔵文化財	文化財の状況確認・指導	2	2	2	市指定天然記念物
	事業の種類		件数				H27備考																																																												
		H27	H26	H25																																																															
火災報知設備管理事業補助	1	1	1	大塚家住宅(国指定)																																																															
指定文化財修繕事業補助	1	1	1	大塚家住宅(国指定)																																																															
指定文化財管理事業補助	2	0	1	念向寺のシイほか1件																																																															
無形民俗文化財保存事業補助	2	2	2	市無形民俗文化財保存団体																																																															
指定文化財草刈り等業務委託	5	5	4	小田城跡(国指定)ほか4件																																																															
指定文化財管理業務委託	1	1	1	五角堂(県史跡)																																																															
指定文化財修繕工事	1	1	0	五角堂(県史跡)																																																															
文化財解説板設置・撤去工事	0	0	1																																																																
事業の種類	件数			H27備考																																																															
	H27	H26	H25																																																																
定期的巡視及び県への報告	26	26	26	国・県指定史跡・建造物，埋蔵文化財																																																															
文化財の状況確認・指導	2	2	2	市指定天然記念物																																																															
<p>2 文化財保護の啓発事業</p> <p>指定文化財(建造物)管理者へ文化財の防火・防犯対策徹底を周知，及び文化財防火デーの関連事業を実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>事業の一環として，1月26日の文化財防火デーにあたり，指定文化財(建造物)管理者に防火・防犯対策徹底を周知，文化財防火デー関連事業を実施した。</p>																																																																			
<p>3 文化財保護指導員の設置</p> <p>文化財の専門的知識を有する文化財保護指導員を委嘱し，文化財の保護・活用を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>平成26年度末に1名が退職し空位となったが，適任者がいなかったため委嘱しなかった。</p>																																																																			



事業名：市史編纂に要する経費

教育局 文化財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	14	本年	3,897			373	3,524		3,437	97.5
				前年	4,175				4,175		3,249	77.8
				比較	278			373	651		188	-
【参考】前々年度					4,411				4,411		4,210	95.4
目的				歴史資料を体系的・分類的に調査・整理・記録し、郷土の歴史を正しく、後世へ伝えるため(なお、古文書講座開催については、平成27年度から18歴史文化教育・活用事業に移行している)								
概要及び成果				<p>1 市史編纂 史料散逸を防ぐための調査・解読等の作業を行い、集まり次第、資料集を刊行する。</p> <p>(1) 保有及び未発見史・資料の整理、解読作業 (2) 史・資料集の刊行(歳入に利すため有償頒布する。)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 新発見資料の解読により、今まで不明であった時代の状況が明らかになり、資料集の作成にもつながった。</p> <p>(2) 『つくば市史史料集 第十二編 谷田部藩(中)』1冊を刊行した。</p> <p>(3) 市場に流出した古文書の購入を行った。</p> <p>(4) 既刊のものも含めた市町村史の販売を行い、年間売上げは、161,449円(26年度154,200円、25年度121,400円)と大学等の大口の購入がないため微増の状況である。</p>								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	15	本年	267,952		38,259	1,570	228,123		226,808	99.4
				前年	233,170	670	52,416		181,424	180,088	99.3	
				比較	34,782	670	14,157	1,570	46,699	46,720	-	
【参考】前々年度					159,192			1,073	160,265	670	158,267	99.2

目的	概要及び成果
<p>中世(鎌倉・室町時代)に常陸南部の中心であった国指定史跡「小田城跡」について、土地の公有化や発掘調査を行ったうえで、全国的に珍しい平城形式の中世城郭を体感できるように復元整備し、平沢官衙遺跡に続く文化財保護の拠点とすることで、史跡の保存と活用を積極的に推進するため</p>	<p>1 保存整備委員会 委員会及び専門部会の組織において、以下の各事業についての協議等を行う。 土地公有化 発掘調査 復元整備事業 管理・活用 その他保存整備に必要な事業</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 委員会会議 1月14日に実施し、現地視察を行った。(26年度は現地視察、25年度は会議と現地視察)。</p> <p>(2) 専門部会会議 8月25日、11月27日の2回開催し、昨年度同様、1回は都合がつかなかったため個別に意見を伺った(26年度3回、25年度3回)。 専門部会においては、整備の核となる小田城跡案内所展示工事について、展示パネルの作成の仕方や模型展示の内容等について御指導いただいた。また委員会では、28年度以降の公開や活用の面で、助言を得ることができた。</p> <p>2 復元整備 平成20年度までに、遺構整備ゾーン(城跡中心の本丸跡を主に重点整備を行う地区)の面的本発掘調査、整備基本設計が終了している。 平成21年度から復元整備工事を開始している(～28年度予定)。</p> <p>【成果】 工事は、土塁内手洗所建築工事とその周辺の復元整備工事(土塁・堀復元、水道設備・説明板設置等)、(仮称)案内所展示工事及び同外構工事の4件を行った。土塁内手洗所建築工事と(仮称)案内所外構工事が12月までに完成し外構駐車場部分は一部供用を開始した。土塁内手洗所に盛土をする復元整備工事と展示工事が3月末日までに完成した。案内標識と一部の説明板を除き、平成21年度より実施してきた工事が完了した。</p> <p>3 史跡内容確認(発掘)調査 遺構保全ゾーン(遺構整備ゾーン周辺の保存地区)で確認調査を実施している(21～29年度予定)。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 27年度は10月～2月に曲輪 南西側で、348㎡(26年度522㎡、25年度532㎡。累計4,122㎡)で実施し、遺構面の深さや数、遺存状況、顕著な遺構の有無を調べ、保存・整備・活用の計画作成に必要な基礎資料を得ることができた。小田城最後の時代の平坦な生活面の下で、戦国時代以前の堀跡や、戦国時代末に至る造成の状況を確認した。発掘調査で下層の堀跡を確認したことにより、地下の複雑な構造が広範囲にわたることが本年度も明らかになり、その成果を一般市民にも伝えることができた。</p> <p>(2) 12月の現地説明会には146人(26年度289人、25年度332人)の参加者があり、昨年、一昨年を大きく下回った。新聞等メディアでの取り上げられ方が小さかったことによるものと思われ、より魅力的で分かり易い広報活動を実施していきたい。</p> <p>4 土地公有化 現状変更不許可地を公有化することで、史跡の保存・活用等の円滑化を図る。</p> <p>【成果】 27年度は、遺構整備ゾーンの整備地北側正面となる重要地点において2筆(1201.73㎡)、案内所隣接地で1筆(220.72㎡)を買収し、史跡を現状で保存することができた(26年度814㎡、25年度544.69㎡)。</p>

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	16	本年	16,795			369	17,164	16,618	96.8
				前年	16,319		1,050		15,269	15,205	99.6
				比較	476		1,050	369	1,895	1,413	-
【参考】前々年度				15,976		399	124	16,251	15,923	98.0	

目的	概要及び成果																																																		
<p>下記の文化財展示施設3館の施設及び谷田部郷土資料館を含めた4館の展示・収蔵資料について、適切に管理しその活用を図り、来訪者に郷土の歴史と文化に関する知識と理解を深める機会を提供するため(なお、企画展・講演会及び歴史・文化教育学校支援業務については平成25年度から、平沢官衙遺跡での催事については平成27年度から、18歴史文化教育・活用事業に移行した)</p>	<p>1 施設や資料の管理・整理、案内・清掃業務 【成果】 施設について、定期的な清掃業務・点検業務等や植栽維持管理業務、修繕等を実施し、全体的に良好な維持管理ができた。</p> <p>(1) 桜歴史民俗資料館(旧桜村の歴史・産業・生活文化関係資料の保存、整理、展示) 引き続き、節電等への配慮から当面の開館日を月・火・金・土曜日の週4日に行っている。 展示・収蔵資料の保存管理のため、展示室内の燻蒸処理を実施した。 経年劣化により不具合が生じたトイレ設備等を修繕した。</p> <p>(2) 出土文化財管理センター(市内出土文化財の保存、整理、展示や受贈図書等の管理) 市内遺跡発掘調査資料等の展示管理、整理事業等を実施した。 経年劣化により不具合が生じた収蔵庫照明等を修繕した。</p> <p>(3) 平沢官衙遺跡歴史ひろば(古代の郡役所跡を復元した建物等の展示) 文化財の学習機会の提供のほか、観光資源としても市が開催する催事のほかツールドつくば等の の民営イベントの会場として活用された。 経年劣化により不具合が生じたトイレブース等を修繕した。</p> <p>(4) 谷田部郷土資料館(交流センター3階。旧谷田部町の歴史・生活文化関係資料の保存、展示) 展示・収蔵資料の保存管理のため、展示室内の燻蒸処理を実施した。</p> <p>(5) 各展示施設の見学等利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 桜歴史民俗資料館</td> <td>2,780 人</td> <td>3,489 人</td> <td>2,057 人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 出土文化財管理センター</td> <td>231 人</td> <td>171 人</td> <td>192 人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 平沢官衙遺跡歴史ひろば</td> <td>55,051 人</td> <td>45,079 人</td> <td>39,080 人</td> <td>催事含む</td> </tr> <tr> <td>(4) 谷田部郷土資料館</td> <td>1,661 人</td> <td>1,577 人</td> <td>人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>59,723 人</td> <td>50,316 人</td> <td>41,329 人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・(2)は平成24年5月6日から平成25年10月26日まで休館。 ・(4)は平成26年5月2日まで谷田部窓口センターが併設されていたため資料館利用者数の集計が不可であったが、窓口センターの移設に伴い集計を再開した。</p> <p>2 小中学校の社会科学習や団体等の見学時の市文化財専門員による解説、収蔵資料や施設の利用申込みに対する許認可事務 【成果】 資料・遺物等貸出、閲覧、講師派遣依頼及び施設利用許可申請等を適切に事務処理した。小中学校(社会科校外学習)や一般団体からの説明依頼には、文化財専門員が各施設に出向き対応した。依頼件数は、市内小学校への説明等、全体的に高止まりの傾向にある。また、出前講座等の教材として各施設の収蔵資料を有効に活用した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成27年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成25年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講師派遣・解説依頼・市出前講座</td> <td>48(30) 件</td> <td>45(29) 件</td> <td>50(34) 件</td> <td>( )内は小中学校</td> </tr> <tr> <td>所蔵資料利用許可申請</td> <td>33 件</td> <td>24 件</td> <td>37 件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設利用許可申請</td> <td>11(5) 件</td> <td>16(3) 件</td> <td>14(4) 件</td> <td>( )内は行政財産使用</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	平成27年度	平成26年度	平成25年度	備考	(1) 桜歴史民俗資料館	2,780 人	3,489 人	2,057 人		(2) 出土文化財管理センター	231 人	171 人	192 人		(3) 平沢官衙遺跡歴史ひろば	55,051 人	45,079 人	39,080 人	催事含む	(4) 谷田部郷土資料館	1,661 人	1,577 人	人		計	59,723 人	50,316 人	41,329 人		項目	平成27年度	平成26年度	平成25年度	備考	講師派遣・解説依頼・市出前講座	48(30) 件	45(29) 件	50(34) 件	( )内は小中学校	所蔵資料利用許可申請	33 件	24 件	37 件		施設利用許可申請	11(5) 件	16(3) 件	14(4) 件	( )内は行政財産使用
施設名	平成27年度	平成26年度	平成25年度	備考																																															
(1) 桜歴史民俗資料館	2,780 人	3,489 人	2,057 人																																																
(2) 出土文化財管理センター	231 人	171 人	192 人																																																
(3) 平沢官衙遺跡歴史ひろば	55,051 人	45,079 人	39,080 人	催事含む																																															
(4) 谷田部郷土資料館	1,661 人	1,577 人	人																																																
計	59,723 人	50,316 人	41,329 人																																																
項目	平成27年度	平成26年度	平成25年度	備考																																															
講師派遣・解説依頼・市出前講座	48(30) 件	45(29) 件	50(34) 件	( )内は小中学校																																															
所蔵資料利用許可申請	33 件	24 件	37 件																																																
施設利用許可申請	11(5) 件	16(3) 件	14(4) 件	( )内は行政財産使用																																															

事業名：金田官衙遺跡に要する経費

教育局 文化財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	17	本年	123,948		206		123,742		123,739	100.0
				前年	119,248	1,361	966		119,643		119,641	100.0
				比較	4,700	1,361	760		4,099		4,098	-
【参考】前々年度					117,986	1,313		378	118,921	1,361	117,282	99.8
目的				独立行政法人都市再生機構(以下,UR)が施行する中根・金田台特定土地区画整理事業地内に所在する奈良・平安時代の河内郡役所跡,国指定史跡「金田官衙遺跡」を公有化して保存し,将来的な活用を検討するため								
概要及び成果				1 平成21年度に市とURとで締結した協定書に基づき,平成22年度～33年度に市立桜中学校敷地を除く史跡指定地約7.1haを,URから計画的に買収する。土地買収は国庫補助事業として実施する。 【成果】 平成27年度は保存・活用用地としての買収6年目で,URや文化庁等と買収に際しての調整・手続きが円滑に進み,年内の土地購入,年度内の事業完了ができた。面積は史跡東・中央部の4,121.20㎡(26年度3,923.24㎡,25年度4,067.63㎡)で,累計面積は24,394.06㎡,買収率は約34%となった。								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	18	本年	3,046			93	3,139		3,124	99.5
				前年	3,096				3,096		3,063	98.9
				比較	50			93	43		61	-
【参考】前々年度					2,750			311	2,439		2,427	99.5

目的	概要及び成果
<p>県内有数の内容を誇る市の歴史や文化財を，学校での歴史文化教育や社会教育・観光等資源として活用するため(平成27年度から，14市史編纂に要する経費で実施していた古文書講座事業と，16文化財展示施設管理に要する経費で実施していた平沢官衙遺跡歴史ひろばでの催事を，本事業に移行した)</p>	<p>1 企画展示・講演会等の開催                      年1回程度，テーマを絞って企画展示や講演会等を開催する。業務は内容に応じて国庫補助を導入して実施する。                      【成果】                      (1) 企画展は，市や周辺自治体等が取り組んでいる筑波山のジオパーク認定への活動と連携し，「つくばの地形と歴史」を開催した。昨年度と同様に市役所を含む3会場を巡回したが，23年度から継続してきた事業形態がマンネリ化したことや，期間内の学校見学数の減少が影響したためか，来場者数は1,524人(26年度2,699人)と目標である2,000人を下回った。ただし，アンケート結果では高い満足度が得られ，来年度も文化財企画展開催を要望する回答も多かった。                      (2) 企画展と合わせて，講演会「桜川流域の古墳と古代の筑波 -筑波のクニの考古学-」(講師：滝沢誠氏・筑波大学准教授)を12月20日に市役所会議室201で開催し，95名(26年度100名，25年度100名)の参加者を得ることができた。また，企画に関連して11月28日に開催した体験講座「小田城跡親子体験発掘」には19名(26年度「勾玉をつくる」19名)の参加者があり，講演会とともにアンケート結果で高い満足度が得られた。</p> <p>2 学校への歴史・文化教育の支援                      学校教育での歴史や文化財の活用について，資料の作成・提供，学校教諭を対象とする市の歴史・文化財の説明(研修講座)，学校見学向けの展示施設の内容改善等を通じて，支援する。                      【成果】                      (1) 教諭向けの研修講座を8月に計2回開催，年1回程度としていた目標の講座回数を上回ることができた。また，菅間小，谷田部小，竹園東小，松代小，桜中と連携してつくばスタイル科等の出前授業を行い，郷土の歴史・文化財をより深く学べる機会を提供できた。                      (2) 戦後70周年であることを踏まえ，市民向け資料・学校向け教材としてパンフレット「戦争とつくばの飛行場」を作成した。</p> <p>3 古文書講座                      収集した史料を利用し，古文書講座を開催する。                      【成果】                      前年度同様に前期(7～10月)・後期毎に(11～2月)各8回開催した。参加者は前期31人(平成26年度28人，平成25年度28人)，後期は27人(平成26年度25人，平成25年度30人)とした。約25人の募集を上回り，9年間になるものの依然として好評である。</p> <p>4 文化財展示施設催事                      平沢官衙遺跡歴史ひろば等の文化財展示施設を利用して，催事を開催する。                      【成果】                      (1) 平沢官衙遺跡歴史ひろばでは，昨年までと同様，春に「特別開扉」，夏に「ライトアップ」，秋に観光物産課と共催の「つくば物語」，冬に「文化財防火デーと新春芝焼き」を開催し，安定した来客数を集めた。また，今年度から教育指導課の「ちびっこ博士」事業指定見学施設に加わり，特別開扉と解説をしたこともあり夏休み期間中に1745名が参加，来館者増と施設の周知に効果があった。                      (2) 平成28年4月29日の小田城跡歴史ひろばの開園イベント開催に向けて，ポスター配布等による広報や準備作業を行った。</p>

事業名：事務補助員に要する経費

教育局 健康教育課 / 市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	06	本年	1,937				1,937		1,754	90.6
				前年	3,757				3,757		3,187	84.8
				比較	1,820				1,820		1,433	-
【参考】前々年度												
目的		1. つくばマラソンコース変更等に伴うデータ入力や調査等の事務作業の効率化を図るため 2. 育休職員等の欠員補充として臨時職員を雇用し、事務の効率化及び業務の円滑な実施を図るため										
概要及び成果		1 つくばマラソンコースの見直しや茨城国体開催に伴う各種調査・データ入力作業を行うため、臨時職員を1人雇用了。  【成果】 データ入力等の事務作業を遅滞なく遂行でき、円滑かつ効率的な事務処理を行うことができた。										
概要及び成果		2 就学時健康診断の受付等の業務に対処するため、臨時職員を1人雇用了。 雇用人数:1名 勤務日数:32日 【成果】 臨時職員を活用することで、就学時健康診断を円滑に実施した。										

事業名：各種委員に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
10	06	01	11	本年	3,036				3,036		2,342	77.1	
				前年	3,130				3,130		2,798	89.4	
				比較	94				94		456	-	
【参考】前々年度					2,875				2,875		2,687	93.5	
目的		スポーツの推進に関する諮問機関や連携協力体制を整備し、スポーツの振興に寄与するため											
概要及び成果		1 スポーツ推進審議会委員 スポーツの推進に関する事項について調査審議し、審議会委員の提言、助言を施策の参考とする。 【成果】 スポーツ推進審議会を開催(2回)し、つくば市スポーツ推進計画に掲げた各施策の進捗状況やスポーツ事業について、審議し意見を伺った。											
概要及び成果		2 スポーツ推進委員 市が開催するスポーツイベント等の企画、助言、協力をする。また、つくば市体育協会が行うスポーツ事業等の助言、指導を行い、つくば市のスポーツ振興に貢献する。  【成果】 市が主催する各種大会等に協力し、大会運営の円滑化に貢献した。また、研修に参加し、各委員の活動の促進と資質の向上を図った。											
					平成27年度			平成26年度			平成25年度		
スポーツ推進委員 事業等参加者数					247人			307人			257人		

事業名：スポーツ振興に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	12	本年	21,398		1,975		19,423		19,268	99.2
				前年	21,950				21,950		21,137	96.3
				比較	552		1,975		2,527		1,869	-
【参考】前々年度					30,899				30,899		30,450	98.5
目的		すべての市民がいつでも、どこでも、スポーツに親しみ、スポーツを通して市民がつながり合い、交流が活発になるようなまちづくりを推進するため										
概要及び成果		<p>1 つくばスポーツフェスティバル事業                      スポーツを楽しみ、学ぶ機会を提供するスポーツイベントの開催                      10月3日(土)会場:国際会議場 スポーツに関する講演会・パネルディスカッション                      10月17日(土)会場:カピオ スポーツ交流事業「つくばスポーツ鬼ごっこ大会」                      参加者数:560人</p> <p>【成果】                      スポーツを親しみ、スポーツのもつ意義や役割などをご理解いただく機会を提供できた。                      平成27年度地方創生先行型交付金事業</p>										
		<p>2 つくば市体育協会補助                      つくば市体育協会が行うスポーツ・レクリエーション活動事業を支援するため、年間19,000千円の補助金を交付した。</p> <p>【成果】                      20種目のスポーツ専門部、16種目のスポーツ少年団に約9,200人が登録加盟し、また、各地区にスポーツ振興会6支部を組織し、年度を通して各種大会等、スポーツの推進、市民の健康の保持増進を図る事業を提供できた。</p>										

事業名：スポーツ教室開催に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	13	本年	12,142				12,142		9,395	77.4
				前年	11,792		311		12,103		10,367	85.7
				比較	350		311		39		972	-
【参考】前々年度					11,342				11,342		10,547	93.0

目的	スポーツ教室の開催を通じて、スポーツの楽しさや健康の維持管理方法を学び、市民のスポーツ活動の促進を図るため																																																																		
概要及び成果	<p>1 開催しているスポーツ教室</p> <p>(1) ノルディックウォーキング (6) 子どものラート体験</p> <p>(2) 太極拳 (7) 大人のラート</p> <p>(3) トレイルラン (8) 子どもの水泳</p> <p>(4) ゴルフ (9) 合気道</p> <p>(5) バレーボール (10) 子どものスキー(群馬県2泊3日)</p> <p>各教室とも初心者及び中級者の方を対象に、基本を中心とした指導を行う。また、各教室とも終了後、小グループで継続的に活動ができるよう助言・指導等も行っている。</p> <p>【成果】(参加者数)</p> <p>10種目の教室を実施し、スポーツを始めるきっかけやスポーツを楽しみ、親しむ機会を提供できた。</p>																																																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">スポーツ教室名</th> <th style="width: 10%;">平成27年度</th> <th style="width: 10%;">平成26年度</th> <th style="width: 10%;">平成25年度</th> <th style="width: 40%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ノルディックウォーキング</td> <td>延12名</td> <td>延20名</td> <td>延42名</td> <td>平成25年度より開講</td> </tr> <tr> <td>太極拳</td> <td>延157名</td> <td>延194名</td> <td>-</td> <td>平成26年度より開講</td> </tr> <tr> <td>トレイルラン</td> <td>延69名</td> <td>延56名</td> <td>延114名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゴルフ</td> <td>延217名</td> <td>延162名</td> <td>延260名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バレーボール</td> <td>延102名</td> <td>延119名</td> <td>延116名</td> <td>平成25年度より開講</td> </tr> <tr> <td>子どものラート体験</td> <td>16名</td> <td>27名</td> <td>-</td> <td>平成26年度より開講</td> </tr> <tr> <td>大人のラート</td> <td>延44名</td> <td>延51名</td> <td>-</td> <td>平成26年度より開講</td> </tr> <tr> <td>子どもの水泳</td> <td>延286名</td> <td>延452名</td> <td>延325名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合気道</td> <td>延75名</td> <td></td> <td></td> <td>平成27年度より開講</td> </tr> <tr> <td>子どものスキー</td> <td>127名</td> <td>140名</td> <td>167名</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												スポーツ教室名	平成27年度	平成26年度	平成25年度	備考	ノルディックウォーキング	延12名	延20名	延42名	平成25年度より開講	太極拳	延157名	延194名	-	平成26年度より開講	トレイルラン	延69名	延56名	延114名		ゴルフ	延217名	延162名	延260名		バレーボール	延102名	延119名	延116名	平成25年度より開講	子どものラート体験	16名	27名	-	平成26年度より開講	大人のラート	延44名	延51名	-	平成26年度より開講	子どもの水泳	延286名	延452名	延325名		合気道	延75名			平成27年度より開講	子どものスキー	127名	140名	167名	
	スポーツ教室名	平成27年度	平成26年度	平成25年度	備考																																																														
	ノルディックウォーキング	延12名	延20名	延42名	平成25年度より開講																																																														
	太極拳	延157名	延194名	-	平成26年度より開講																																																														
	トレイルラン	延69名	延56名	延114名																																																															
	ゴルフ	延217名	延162名	延260名																																																															
	バレーボール	延102名	延119名	延116名	平成25年度より開講																																																														
	子どものラート体験	16名	27名	-	平成26年度より開講																																																														
	大人のラート	延44名	延51名	-	平成26年度より開講																																																														
子どもの水泳	延286名	延452名	延325名																																																																
合気道	延75名			平成27年度より開講																																																															
子どものスキー	127名	140名	167名																																																																



事業名：スポーツ大会開催に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	14	本年	23,526				23,526		21,411	91.0
				前年	21,907				21,907		20,965	95.7
				比較	1,619				1,619		446	-
【参考】前々年度					19,106		2,535		21,641		20,747	95.9

目的	市民が気軽に参加できるスポーツイベントや大会を開催し、市民がスポーツに参加する機会を促進させるため
概要及び成果	<p>1 各種スポーツ大会の開催 【成果】</p> <p>様々な種目のスポーツ大会を開催し、市民のスポーツ活動の促進、競技力、技術レベルの向上、スポーツを通しての交流の場を提供できた。</p> <p>主な大会</p> <p>(1) U-15・U-18つくば市長杯サッカー大会 U15:8月開催(3日間16チームが参加) U18:4月開催(3日間6チームが参加)</p> <p>(2) つくば学園ウォークラリー大会 5月23日開催(111組,371名)が参加)</p> <p>(3) 茨城オープンつくば市長杯テニス大会 6月27日～7月5日開催(プロ及び県内トップ選手シングルス64名、ダブルス9組が参加)</p> <p>(4) 荒川区とのスポーツ交流 野球交流試合(小学生):10月24日開催(4チームが参加) サッカー交流試合(中学生):12月5日開催(荒川区・つくばみらい市・守谷市参加。4チームが参加)</p> <p>(5) つくばマラソン 11月22日開催(フル12,936名・10キロ2,792名、計15,728名が参加)</p> <p>(6) 健康マラソン大会 1月31日開催(小・中学生、一般(高校生以上,40歳以上)、ファミリー部門 合計1,394名が参加)</p> <p>(7) スポーツ鬼ごっこ大会(キッズの部) 9月19日開催(10チーム,84名が参加)</p> <p>(8) つくばリレーカーニバル 10月24日開催(フルマラソンリレー126チーム943名・10キロリレー31チーム137名、合計1,080名が参加)</p>

事業名：学校保健に要する経費

教育局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	15	本年	28,893		251	724	29,868		29,288	98.1
				前年	29,236				29,236		27,518	94.1
				比較	343		251	724	632		1,770	-
【参考】前々年度					29,105				29,105		27,357	94.0

目的	学校保健安全法に基づく各種検診を実施することで、教職員・児童生徒等の健康管理、健康増進を図るため
概要及び成果	<p>1 園児、児童、生徒及び教職員に対する各種検診の実施 学校保健安全法に基づく各種検診を実施することで、園児・児童・生徒及び教職員の健康管理と疾病異常の早期発見に努めた。</p> <p>【成果】</p> <p>(1)園児・児童・生徒を対象とした検診 尿検査(対象:全園児,全児童,全生徒) 受診者:20,460人 寄生虫検査(対象:全園児,1年生から3年生まで) 受診者:7,921人 心臓病検診(対象:1年生,4年生,7年生) 受診者:一次 6,403人 二次 295人 結核検診(対象:問診及び内科検診で検査が必要と認められた者) 受診者:31人</p> <p>(2)教職員の定期健康診断 受診者:399人 定期健康診断の内容:尿,胸部X線,胃がん,血圧,心電図等</p>
	<p>2 教職員安全衛生管理業務の実施 つくば市立学校に勤務する教職員の安全及び健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進するため、学校衛生委員会の開催及び産業医を配置した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1)春日学園衛生委員会の開催(2回) (2)谷田部小学校衛生委員会の開催(1回) (3)産業医の配置(3名) (4)産業医による学校職場巡視(5校)</p>

(建設部 公園・施設課)

事業名：事務補助員に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	02	06	本年	1,806				1,806		1,756	97.2
				前年	5,438				5,438		4,945	90.9
				比較	3,632				3,632		3,189	-
【参考】前々年度												

目的	インターネットにより体育施設及び公園スポーツ施設の予約をする際に必要となるIDカードの発行を行うため 事務補助員数:1名																
概要及び成果	<p>1 体育施設及び公園施設予約システム利用者がインターネット予約をする際に必要となるIDカードの申請受付及びIDカードの発行(新規・更新)業務</p> <p>【成果】 (単位:件)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>登録発行件数</th> <th>27年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規</td> <td>2,777</td> <td>2,184</td> <td>2,086</td> </tr> <tr> <td>更新(再発行含む)</td> <td>532</td> <td>434</td> <td>1,024</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,309</td> <td>2,618</td> <td>3,110</td> </tr> </tbody> </table> <p>IDカードの有効期間は、発行日から3年間となっている。</p>	登録発行件数	27年度	26年度	25年度	新規	2,777	2,184	2,086	更新(再発行含む)	532	434	1,024	計	3,309	2,618	3,110
	登録発行件数	27年度	26年度	25年度													
新規	2,777	2,184	2,086														
更新(再発行含む)	532	434	1,024														
計	3,309	2,618	3,110														

事業名：体育施設維持管理に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	02	11	本年	257,870		31,688		226,182		214,339	94.8
				前年	211,261	6,318			217,579		216,630	99.6
				比較	46,609	6,318	31,688		8,603		2,291	-
【参考】前々年度					178,725	4,452	10,410	1,334	194,921	6,318	186,376	98.9

概要及び成果	目的	利用者の利便性及び安全性を確保し、利用促進に努めるため										
	1	体育施設管理・清掃委託	45,301千円									
			施設名	委託金額								
			谷田部総合体育館, 桜総合体育館, 筑波総合体育館 他13施設									45,301,000円
	2	植栽維持管理委託	27,584千円									
			施設名	委託金額								
			谷田部総合体育館, 谷田部野球場, 高見原ソフトボール場 他6施設									16,168,000円
		つくばウェルネスパーク									11,416,000円	
3	指定管理委託料	49,500千円										
		施設名	委託金額									
		つくばウェルネスパーク									49,500,000円	
4	修繕(63件)	8,692千円										
		【修繕】										
		施設名	修繕金額									
		桜総合体育館 他12施設									8,692,000円	
5	修繕工事請負(22件)	22,244千円										
		【修繕工事】										
		施設名	修繕金額									
		筑波総合体育館 他6施設									22,244,000円	
6	市内20ヶ所の体育施設(グラウンド9, テニスコート2, 体育館7, 柔剣道場1, ヘルスプラザ1)の維持管理	【成果】										
		利用者数(下表は有料施設のみ) (単位:人)										
		施設名	27年度	26年度	25年度	施設名	27年度	26年度	25年度			
		吉沼野球場	5,543	6,225	6,695	筑波総合体育館	29,400	35,948	22,587			
		谷田部野球場	9,833	10,457	10,036	桜総合体育館	120,300	118,692	121,061			
		豊里多目的広場	5,178	10,090	8,738	谷田部総合体育館	61,793	78,109	64,611			
		高崎サッカー場	22,130	13,155	15,028	大穂体育館	14,804	15,940	16,334			
		高見原ソフトボール場	7,109	3,888	5,933	吉沼体育館	24,551	25,763	28,973			
		フットボールスタジアム つくば	61,175	61,097	62,484	東光台体育館	20,976	22,154	20,612			
		スポーツフィールド	8,914	3,201	805	豊里体育館	16,581	16,843	18,669			
		谷田部テニスコート	26,499	23,379	20,579	体育館計	288,405	313,449	292,847			
		豊里テニスコート	16,696	19,580	19,737	豊里柔剣道場	13,177	14,808	16,240			
		屋外施設計	163,077	151,072	150,035	柔剣道場計	13,177	14,808	16,240			
					つくばウェルネスパークヘルスプラザ			187,047	183,486	182,146		
					つくばウェルネスパークヘルスプラザ計			187,047	183,486	182,146		
					総合計			651,706	662,815	641,268		
上記以外に、谷田部多目的広場とあしび野多目的広場(ともに無料施設)												

事業名：給食センター運営審議会に要する経費

教育局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	11	本年	516				516			
				前年	516				516			
				比較								-
【参考】前々年度					516				516		246	47.7
目的		つくば市立学校給食センター条例に基づき、教育委員会の諮問に応じ学校給食の運営に関する重要事項について審議・助言を行うことで、学校給食の適切かつ円滑な運営を図るため										
概要及び成果		1 給食センター運営審議会の開催 委員(市議会議員, 学校長, 学校医, 学校薬剤師, 学校歯科医, 保健所長, 保護者代表, 学識経験者)  【成果】 給食センター運営に関わる諮問案件がなかったので開催しなかった。										

事業名：給食センター管理運営に要する経費

教育局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																						
10	06	03	12	本年	1,668,135		1,800	724	1,669,211		1,642,828	98.4																																						
				前年	1,623,707		16,081	2,135	1,641,923		1,613,422	98.3																																						
				比較	44,428		14,281	2,859	27,288		29,406	-																																						
【参考】前々年度					1,359,680		12,843		1,372,523		1,357,237	98.9																																						
目的		学校給食施設の適切な管理運営を実施し、成長段階にある子供たちに安全で栄養バランスのとれた給食を安定して提供するため																																																
概要及び成果		1 給食センター5施設において、1日当り22,546食(平成27年4月1日現在の児童等数)の給食を実施 【成果】 (1)内訳 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成26年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> <th rowspan="5">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼稚園17園</td> <td>1,108名</td> <td>幼稚園17園</td> <td>1,144名</td> <td>幼稚園17園</td> <td>1,128名</td> <td rowspan="5">中学校には県立並木中等教育学校を含む</td> </tr> <tr> <td>小学校37校</td> <td>13,415名</td> <td>小学校37校</td> <td>13,282名</td> <td>小学校37校</td> <td>13,049名</td> </tr> <tr> <td>中学校16校</td> <td>6,514名</td> <td>中学校16校</td> <td>6,232名</td> <td>中学校16校</td> <td>6,272名</td> </tr> <tr> <td>教職員等</td> <td>1,509名</td> <td>教職員等</td> <td>1,426名</td> <td>教職員等</td> <td>1,595名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>22,546名</td> <td>計</td> <td>22,084名</td> <td>計</td> <td>22,044名</td> </tr> </tbody> </table> (2) 給食の年間実施回数 小・中学校で196回の給食を実施した。 (3) ご飯・パン・麺及び牛乳などは(財)茨城県学校給食会と契約し、各学校に直接配達した。											平成27年度		平成26年度		平成25年度		備考	幼稚園17園	1,108名	幼稚園17園	1,144名	幼稚園17園	1,128名	中学校には県立並木中等教育学校を含む	小学校37校	13,415名	小学校37校	13,282名	小学校37校	13,049名	中学校16校	6,514名	中学校16校	6,232名	中学校16校	6,272名	教職員等	1,509名	教職員等	1,426名	教職員等	1,595名	計	22,546名	計	22,084名	計	22,044名
		平成27年度		平成26年度		平成25年度		備考																																										
		幼稚園17園	1,108名	幼稚園17園	1,144名	幼稚園17園	1,128名		中学校には県立並木中等教育学校を含む																																									
		小学校37校	13,415名	小学校37校	13,282名	小学校37校	13,049名																																											
中学校16校	6,514名	中学校16校	6,232名	中学校16校	6,272名																																													
教職員等	1,509名	教職員等	1,426名	教職員等	1,595名																																													
計	22,546名	計	22,084名	計	22,044名																																													
2 給食センターの施設管理等の委託 【成果】 警備委託・消防設備点検委託 給食廃棄物収集運搬処理委託 ボイラー保守管理委託 など																																																		
3 給食センターの厨房備品修繕, 施設修繕 【成果】 桜学校給食センター施設修繕(食器消毒保管庫修繕その他) 筑波学校給食センター備品修繕(スチームコンベクション修繕その他) ほか																																																		
4 給食の放射能測定の実施 【成果】 食品放射能測定システム機器(NaIシンチレーション測定器)及びゲルマニウム半導体測定器により、給食食材の放射性物質の測定を実施し、その結果を市ホームページに掲載し公表した。																																																		

事業名：給食配送業務に要する経費

教育局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	13	本年	147,090				147,090		147,087	100.0
				前年	147,090				147,090		147,087	100.0
				比較								-
【参考】前々年度					143,311				143,311		143,001	99.8

目的	給食センターで調理した給食を遅滞なく各学校等に配送するとともに、給食後の食器等の回収を行うため																												
概要及び成果	<p>1 給食配送業務 【成果】</p> <p>各学校への配送時間を設定し、給食配膳に必要な時間までに、安全で安定した学校給食の配送業務を実施することが出来た。</p> <p>(1) 配送事業内訳(平成27年4月1日現在の児童等数)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>配送台数(2t車)</th> <th>配送学校等数</th> <th>給食対象人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大穂学校給食センター</td> <td>2台</td> <td>6施設</td> <td>1,911人</td> </tr> <tr> <td>つくばすこやか給食センター豊里</td> <td>9台</td> <td>23施設</td> <td>8,738人</td> </tr> <tr> <td>桜学校給食センター</td> <td>6台</td> <td>17施設</td> <td>6,088人</td> </tr> <tr> <td>筑波学校給食センター</td> <td>4台</td> <td>13施設</td> <td>2,286人</td> </tr> <tr> <td>荳崎学校給食センター</td> <td>3台</td> <td>11施設</td> <td>3,523人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>24台</td> <td>70施設</td> <td>22,546人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 年間配送回数 幼稚園:167回 小・中学校:196回</p>		配送台数(2t車)	配送学校等数	給食対象人員	大穂学校給食センター	2台	6施設	1,911人	つくばすこやか給食センター豊里	9台	23施設	8,738人	桜学校給食センター	6台	17施設	6,088人	筑波学校給食センター	4台	13施設	2,286人	荳崎学校給食センター	3台	11施設	3,523人	合計	24台	70施設	22,546人
		配送台数(2t車)	配送学校等数	給食対象人員																									
	大穂学校給食センター	2台	6施設	1,911人																									
つくばすこやか給食センター豊里	9台	23施設	8,738人																										
桜学校給食センター	6台	17施設	6,088人																										
筑波学校給食センター	4台	13施設	2,286人																										
荳崎学校給食センター	3台	11施設	3,523人																										
合計	24台	70施設	22,546人																										

事業名：給食センター施設整備に要する経費

教育局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	14	本年	36,951	6,124	4,800		38,275		35,600	93.0
				前年	18,523			1,296	19,819	6,124	13,272	97.9
				比較	18,428	6,124	4,800	1,296	18,456	6,124	22,328	-
【参考】前々年度					26,132	114			26,246		24,597	93.7

目的	各学校給食センターの施設及び設備の整備を行い、学校給食の円滑かつ安定した提供を行うため
概要及び成果	<p>1 主な修繕工事 【成果】</p> <p>(1) 筑波学校給食センター改修工事(第 期) (2) 桜学校給食センター調理場天井塗装工事 (3) 荳崎学校給食センター女子トイレ改修工事</p>
	<p>2 主な購入備品 【成果】</p> <p>(1) 球根皮剥機 1台 (2) サイノ目切機 1台 (3) スタッキングカート 6台</p>

事業名：災害復旧に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
11	01	01	11	本年	1				1			
				前年	1				1			
				比較								-
【参考】前々年度					1	125,890			125,891		121,555	96.6
目的		自然災害や異常気象現象により、道路、橋梁等の公共土木施設が被災した場合に、早急に被災施設を復旧させるため										
概要及び成果		1 被災した公共施設の復旧に係る予算措置  【成果】 災害が発生しなかったため、執行しなかった。										

事業名：元金の償還に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
12	01	01	11	本年	5,322,416		3,218		5,325,634		5,324,886	100.0						
				前年	5,455,553		10,186	179	5,465,918		5,465,918	100.0						
				比較	133,137		6,968	179	140,284		141,032	-						
【参考】前々年度					5,580,423		25,692	1,804	5,607,919		5,607,915	100.0						
目的		道路・義務教育施設・消防施設などの社会資本の整備に充てるために借り入れた市債の元金を償還するため																
概要及び成果		1 市債発行時の約定に従い、平成27年度の所要額を全額償還する 【成果】 (1) 市債残高 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成27年度末</th> <th>平成26年度末</th> <th>平成25年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>52,266,311千円</td> <td>54,424,105千円</td> <td>52,723,421千円</td> </tr> </tbody> </table>											平成27年度末	平成26年度末	平成25年度末	52,266,311千円	54,424,105千円	52,723,421千円
平成27年度末	平成26年度末	平成25年度末																
52,266,311千円	54,424,105千円	52,723,421千円																

事業名： 利子の償還に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
12	01	02	11	本年	546,800		14,056		532,744		531,725	99.8						
				前年	649,704		28,031	179	621,494		620,544	99.8						
				比較	102,904		13,975	179	88,750		88,819	-						
【参考】前々年度					731,134		3,909	1,804	725,421		711,510	98.1						
目的		道路・義務教育施設・消防施設などの社会資本の整備に充てるために借り入れた市債の利子を償還するため																
概要及び成果		<p>1 市債利子の支払い 【成果】</p> <p>(1) 平成27年度に償還した利子の総額は、平成4年度から平成7年度に発行した高金利の市債が償還終了期を迎えていることに加え、近年1%を下回る低金利で市債を発行していることから、前年比624,102千円減少した。</p> <p>(2) 利子支払予定額</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>平成27年度末</th> <th>平成26年度末</th> <th>平成25年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,771,874千円</td> <td>3,395,976千円</td> <td>4,000,460千円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 40px;">各年度末の時点から、全額償還するまでの利子の支払総額</p>											平成27年度末	平成26年度末	平成25年度末	2,771,874千円	3,395,976千円	4,000,460千円
平成27年度末	平成26年度末	平成25年度末																
2,771,874千円	3,395,976千円	4,000,460千円																

事業名： 土地取得に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	01	01	11	本年	1				1			
				前年	1				1			
				比較								-
【参考】前々年度					1				1			
目的		普通財産の取得(土地の購入)のため										
概要及び成果		<p>1 普通財産の取得に関する事</p> <p>【成果】</p> <p>普通財産の取得がなかったため、執行しなかった。</p>										

事業名： 財政調整基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	01	11	本年	827		1,271		2,098		2,098	100.0
				前年	1,013		2,223	38	3,274		3,274	100.0
				比較	186		952	38	1,176		1,176	-
【参考】前々年度					896		329,275		330,171		330,171	100.0
目的				災害により生じた経費，市債の繰上償還に要する経費又は緊急に実施することが必要となった大規模な建設事業の経費，その他やむを得ない理由により生じた経費の財源に充てることで市財政の健全な運営に資することを目的として設置された，つくば市財政調整基金への積立のため								
概要及び成果				1 財政調整基金への積立 【成果】 (1) 預金利子2,098千円の積立を行った。 (2) 平成27年度末基金残高は，3,311,469千円。								

事業名： 減債基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	02	11	本年	299		772,213		772,512		772,512	100.0
				前年	298		201		499		499	100.0
				比較	1		772,012		772,013		772,013	-
【参考】前々年度					180		500,198		500,378		500,378	100.0
目的				市債の償還に必要な財源を確保し，もって将来にわたる市財政の健全な運営に資するために設置されたつくば市減債基金への積立のため								
概要及び成果				1 減債基金への積立 【成果】 (1) 政策的積立772,067千円及び預金利子445千円の積立を行った。 (2) 基金を187,515千円取り崩し，(仮称)葛城北部学園及び(仮称)みどりの学園用地取得費に係る償還金の財源として充当した。 (3) 平成27年度末基金残高は，1,777,334千円。								

事業名： 土地開発基金繰出金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	03	11	本年	46				46		46	100.0
				前年	45		7		38		38	100.0
				比較	1		7		8		8	-
【参考】前々年度					45		5		50		50	100.0
目的				公用若しくは公共用に供する土地，又は公共の利益のために取得する必要のある土地をあらかじめ取得することにより，事業の円滑な執行を図るために設置されたつくば市土地開発基金への積立のため								
概要及び成果				1 土地開発基金への積立 【成果】 (1) 預金利子46千円の積立を行った。 (2) 平成27年度末基金残高は，土地24,706千円，預金180,041千円。								



事業名：奨学資金給付基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	04	11	本年	2				2		2	100.0
				前年	2				2	2	100.0	
				比較						-		
【参考】前々年度					3				3		3	100.0
目的		高等学校に在籍する者で経済的理由により就学が困難であると認められる者に奨学金を給付するため設置されたつくば市奨学金基金への積立てのため										
概要及び成果		1 奨学資金給付基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子2千円の積立てを行った。 (2) 基金を1,800千円取り崩し, 奨学資金給付事業の財源として充用した。 (3) 平成27年度末基金残高は, 2,986千円。										

事業名：公共施設整備基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	05	11	本年	461				461		461	100.0
				前年	461		53	38	552	552	100.0	
				比較			53	38	91	91	-	
【参考】前々年度					485		103		588		588	100.0
目的		公共施設整備資金に充てるため設置されたつくば市公共施設整備基金への積立てのため										
概要及び成果		1 公共施設整備基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子461千円の積立てを行った。 (2) 基金を543,639千円取り崩し, 道路維持改修事業の財源とした。 (3) 平成27年度末基金残高は, 1,297,770千円。										

事業名：国際交流基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	06	11	本年	3				3		3	100.0
				前年	3				3	3	100.0	
				比較						-		
【参考】前々年度					1		2		3		3	100.0
目的		国際交流事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市国際交流基金への積立てのため										
概要及び成果		1 国際交流基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子3千円の積立てを行った。 (2) 平成27年度末基金残高は, 11,837千円。										

事業名：つくばエクスプレス対策基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	07	11	本年	16				16		16	100.0
				前年	16				16		16	100.0
				比較							-	
【参考】前々年度					16				16		16	100.0
目的		つくばエクスプレスの建設促進及びこれに係る地域整備に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市つくばエクスプレス対策基金への積立てのため										
概要及び成果		1 つくばエクスプレス対策基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子16千円の積立てを行った。 (2) 平成27年度末基金残高は、63,403千円。										

事業名：福祉振興基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	08	11	本年	71		1		72		72	100.0
				前年	71		92		163		163	100.0
				比較			91		91		91	-
【参考】前々年度					71		91		162		162	100.0
目的		福祉事業を推進し、快適な生活環境の形成を図るために設置されたつくば市福祉振興基金への積立てのため										
概要及び成果		1 福祉振興基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子72千円の積立てを行った。 (2) 平成27年度末基金残高は、282,865千円。										

事業名：ふるさと創生基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	09	11	本年	1				1		1	100.0
				前年	1				1		1	100.0
				比較							-	
【参考】前々年度					1				1		1	100.0
目的		つくば市が自ら考え自ら実践する地域づくり事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市ふるさと創生基金への積立てのため										
概要及び成果		1 ふるさと創生基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子1千円の積立てを行った。 (2) 平成27年度末基金残高は、2,536千円。										

事業名：南筑波土地改良区対策基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	10	11	本年	1				1		1	100.0
				前年	1		900		901		901	100.0
				比較			900		900		900	-
【参考】前々年度					2				2		2	100.0
目的		南筑波土地改良区の排水路管理に資するために設置されたつくば市南筑波土地改良区対策基金への積立のため										
概要及び成果		1 南筑波土地改良区対策基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子1千円の積立てを行った。 (2) 基金を900千円取り崩し、南筑波土地改良区対策事業の財源とした。 (3) 平成27年度末基金残高は、1,359千円。										

事業名：まちづくり事業基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	11	11	本年	185		934		1,119		1,119	100.0
				前年	185		1,145		1,330		1,330	100.0
				比較			211		211		211	-
【参考】前々年度					184		1,279		1,463		1,463	100.0
目的		合併まちづくり計画に定められた事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市まちづくり事業基金への積立のため										
概要及び成果		1 まちづくり事業基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子1,119千円の積立てを行った。 (2) 平成27年度末基金残高は、741,005千円。										

事業名：学校教育施設整備基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	12	11	本年	271		514,550		514,821		514,821	100.0
				前年	331		858,325		858,656		858,656	100.0
				比較	60		343,775		343,835		343,835	-
【参考】前々年度					354		1,423		1,777		1,777	100.0
目的		学校教育施設の整備の財源に充てるために設置されたつくば市学校教育施設整備基金への積立のため										
概要及び成果		1 学校教育施設整備基金への積立て 【成果】 (1) 政策的積立514,065千円と、預金利子756千円の積立てを行った。 (2) 基金を148,410千円取り崩し、(仮称)葛城北部学園及び(仮称)みどりの学園建設事業の財源とした。 (3) 平成27年度末基金残高は、2,381,175千円。										

事業名：アイラブつくばまちづくり寄附基金積立金

企画部 企画・国際課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
13	02	13	11	本年	4,009		1,830	1,666	7,505		7,504	100.0												
				前年	4,013		8,438	2,652	15,103	15,103	100.0													
				比較	4		6,608	986	7,598	7,599	-													
【参考】前々年度					4,005		29,239	3,547	36,791		36,791	100.0												
目的		つくば市を応援するための寄附金を適正に管理し、市民団体の活動資金及び市が行う事業に財源を充当するために設置したアイラブつくばまちづくり寄附基金へ積み立てるため																						
概要及び成果		<p>1 アイラブつくばまちづくり寄附基金への積立て等 アイラブつくばまちづくり寄附基金条例に基づき基金へ積立て、適正に管理し、アイラブつくばまちづくり活動支援事業及び市が行う事業の財源として充当する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) アイラブつくばまちづくり寄附金の積立てを行った。</p> <table border="1"> <caption>寄附実績</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>寄附金合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>63件</td> <td>7,496,795円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>59件</td> <td>15,092,774円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>54件</td> <td>36,784,227円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 基金を4,182千円取崩し、アイラブつくばまちづくり活動支援事業並びに社会福祉、文化振興、市民協働、交通安全施設整備、子育て支援、歩道整備、青少年健全育成及びスポーツ教室の財源に充当した。</p> <p>(3) 平成27年度末基金残高は、38,535千円。</p>											年度	件数	寄附金合計	平成27年度	63件	7,496,795円	平成26年度	59件	15,092,774円	平成25年度	54件	36,784,227円
年度	件数	寄附金合計																						
平成27年度	63件	7,496,795円																						
平成26年度	59件	15,092,774円																						
平成25年度	54件	36,784,227円																						

事業名：地域雇用創出推進基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	14	11	本年	51		23		74		74	100.0
				前年	73		7,053		7,126	7,126	100.0	
				比較	22		7,030		7,052	7,052	-	
【参考】前々年度					77		1		78		78	100.0
目的		地域における雇用の創出を推進するための事業の財源に充てるために設置したつくば市地域雇用創出推進基金への積立てのため										
概要及び成果		<p>1 地域雇用創出推進基金への積立て</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 預金利子74千円の積立てを行った。</p> <p>(2) 基金を39,283千円取り崩し、産業活性化促進奨励金の財源として充当した。</p> <p>(3) 平成27年度末基金残高は、253,460千円。</p>										

事業名：医療環境整備基金積立金

保健医療部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	15	11	本年	76				76		76	100.0
				前年	87				87		87	100.0
				比較	11				11		11	-
【参考】前々年度					68		24		92		92	100.0
目的		つくば市の周産期医療体制の充実を図り、誰もが安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進するため										
概要及び成果		<p>1 医療環境整備基金の設置 筑波大学との「寄附講座の設置に係る協定」に基づき、寄附講座の開設と附属病院内につくば市バースセンターを整備するための基金を積み立てる。 この取組により、実際の診療を通じた研修教育等を行い、周産期医療を担う産科医、助産師の人材育成を図るとともに、市民の安全で安心な出産の場を確保し、安定的な周産期医療体制を構築する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 預金利子76千円の積立てを行った。 (2) 基金を42,000千円取り崩し、寄附講座開設のための財源として充当した。 (3) 平成27年度末基金残高は、261,758千円</p>										

(環境生活部 環境都市推進課)

事業名：環境都市推進基金積立金

科学技術振興部 スマートシティ推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	16	11	本年	10,038		5		10,043		10,043	100.0
				前年	10,046		6		10,052		10,052	100.0
				比較	8		1		9		9	-
【参考】前々年度					10,037		17		10,054		10,054	100.0
目的		環境問題に対応した低炭素な環境都市づくりに要する経費の財源に充てるため										
概要及び成果		<p>1 環境都市推進基金への積立て</p> <p>【成果】 (1) 政策的積立 10,000千円と預金利子 43千円の積立を行った。 (2) 基金を 44,857千円取り崩し、地域新エネルギー導入事業の財源として充当した。 (3) 平成27年度末基金残高は、135,475千円。</p>										

事業名：復興まちづくり基金積立金

企画部 企画・国際課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	18	11	本年			1		1		1	100.0
				前年	18		3		21	21	100.0	
				比較	18		2		20	20	-	
【参考】前々年度					24		1		25		25	100.0

目的	茨城県からの市町村復興まちづくり支援事業交付金を「つくば市復興まちづくり基金」として積立て、平成27年度末までに東日本大震災からの復興事業に充当するため
概要及び成果	<p>1 つくば市復興まちづくり基金への積立て等</p> <p>茨城県の復興まちづくり支援事業交付金の基金を創設し、適正に管理し計画的に事業展開を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>平成23年度に基金を創設し、111,000千円を積み立てた。 平成27年度は、22千円を取り崩し、地域防災推進に要する経費の財源として充当した。 平成27年度末をもって、この事業は終了となった。</p>

(企画部 総合運動公園整備推進課)

事業名：総合運動公園整備基金積立金

市民部 体育施設企画室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	17	11	本年	176		1		177		177	100.0
				前年	175				175	175	100.0	
				比較	1		1		2	2	-	
【参考】前々年度							700,000		700,000		700,000	100.0

目的	総合運動公園を整備することを目的とし、総合運動公園整備に要する経費の財源に充てるため
概要及び成果	<p>1 総合運動公園整備基金への積立て</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 預金利子177千円の積立てを行った。 (2) 平成27年度末基金残高は、700,352千円。</p>

事業名：予備費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
14	01	01	11	本年	102,748			43,692	59,056																			
				前年	100,000			66,627	33,373																			
				比較	2,748			22,935	25,683			-																
【参考】前々年度					100,000			7,666	92,334																			
目的		当初予測していない予算外の支出が生じた時や、歳出予算計上額が不足した時に充用するため																										
概要及び成果		<p>1 必要が生じた事業への充用 【成果】 予備費を下記の通り充用した。 (充用額)</p> <table border="0"> <tr> <td>議会費</td> <td>13 千円</td> </tr> <tr> <td>総務管理費</td> <td>700 千円</td> </tr> <tr> <td>徴税费</td> <td>21,092 千円</td> </tr> <tr> <td>社会福祉費</td> <td>1,512 千円</td> </tr> <tr> <td>災害救助費</td> <td>18,000 千円</td> </tr> <tr> <td>都市計画費</td> <td>709 千円</td> </tr> <tr> <td>基金費</td> <td>1,666 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>43,692 千円</td> </tr> </table>											議会費	13 千円	総務管理費	700 千円	徴税费	21,092 千円	社会福祉費	1,512 千円	災害救助費	18,000 千円	都市計画費	709 千円	基金費	1,666 千円	合計	43,692 千円
議会費	13 千円																											
総務管理費	700 千円																											
徴税费	21,092 千円																											
社会福祉費	1,512 千円																											
災害救助費	18,000 千円																											
都市計画費	709 千円																											
基金費	1,666 千円																											
合計	43,692 千円																											

